

大子町関係「いはらき」新聞記事
表題索引目録(三)

大子町教育委員会

凡例

- 一 この目録は、既刊の太子町史編さん委員会編『太子町関係「いはらき」新聞記事表題索引目録（一）』（昭和五七年刊）、同編『太子町関係「いはらき」新聞記事表題索引目録（二）』（昭和五九年刊）に続くものである。
- 一 この目録には、令和三年四月現在、茨城県立歴史館がマイクロフィルムで収集し、その焼付版を閲覧に供している「いはらき」新聞（昭和十七年二月一日付から昭和二十二年七月四日付までは「茨城新聞」に改称）及び『茨城新聞DVD全鑑』四〇六（茨城新聞社、平成一八年刊）に掲載された太子町域及び久慈郡に関する記事表題を収録した。また、町域の歴史を探るうえで必要と思われる茨城県関係の記事表題も合わせて収録した。
- 一 太子町域とは、旧保内郷一町九カ村（太子町、依上村、佐原村、黒沢村、宮川村、生瀬村、袋田村、上小川村、下小川村、諸富野村）を指し、現在の町域と一致するものではない。
- 一 収録の時期は、昭和一三年（一九三八）から昭和二〇年（一九四五）までとした。
- 一 事項の記載順は、次のとおりである。
 - 掲載の月日（夕は夕刊） 掲載紙面 記事表題 編者注記
- 一 記事表題には原則として原表題を記載したが、新字体のある字体については改めた。表題索引としての性格上、誤字、当て字、略字、俗字等はそのままとした。また、判読不能な文字は□で表した。
- 一 広告・公告に関する記事は、「広告」「公告」として編者が適宜仮表題をつけた。
- 一 必要に応じ*印をつけて編者注記を付した。
- 一 火事、詐欺、盗み、刃傷沙汰関係の記事及び教員の異動、「私人私人」欄の記事は、原則として収録の対象外とした。ただし、太子町域に重大な影響を与えた事案についてはその限りでない。

目次

| | | |
|-------|-------|-----|
| 昭和一三年 | | 四 |
| 昭和一四年 | | 三一 |
| 昭和一五年 | | 七四 |
| 昭和一六年 | | 一三六 |
| 昭和一七年 | | 一六七 |
| 昭和一八年 | | 二〇〇 |
| 昭和一九年 | | 二三七 |
| 昭和二〇年 | | 二八四 |
| あとがき | | 三一〇 |

大子町関係「いはらき」新聞記事表題索引目録（三）

昭和二三(一九三八)年

- 一・一 2 袋田温泉旅館を 戦傷兵療養所に提供*長生閣専務竹内勇之助は全館を療養所として提供すべく軍部に申し出、長生閣の写真
- 一・一 11 <広告> 祝皇軍大捷祈武運長久広告*袋田村会議員菊池秀雄等一二名、大子町会議員秋田貞一郎等一七名、袋田温泉ホテル、大子町消防組、久慈郡産馬畜産組合ほか多数
- 一・一 16 <広告> 祈皇軍武運長久*生瀬村会議員石井清等一二名、諸富野村会議員堀江三之介等一二名、宮川村会議員川野保等一二名、佐原村会議員國谷順一郎等一名、上小川村会議員川井常衛門等一名、依上村会議員木澤平蔵等一〇名、下小川村会議員大森敬等一二名、大子煙草生産同業組合、久慈郡茶業組合、上小川村聯合青年会、大子町役場、袋田電燈株式会社ほか多数
- 一・一 23 俳句*依上村 藤田月居子の作品
- 一・四 3 掲示板 正月の慰問袋*上小川村連合青年団から
- 一・四 3 <広告> 食料品各種 大信商店*常陸大子駅前
- 一・六 4 俳句*上小川村 齋藤梅園の作品
- 一・七 3 掲示板 大子の出初式*近町消防組
- 一・七 3 掲示板 消防組頭会議*大子署管内
- 一・七 3 <広告> 銘酒 爽*常陸大子町、永瀬三四郎
- 一・八 1 大子消防出初式 永年勤続者も表彰*永年勤続者は今井徳之亮、黒崎甲子郎、松浦直方、根本明
- 一・八 1 諸富野村々葬 故菊池隆三君
- 一・八 1 満洲移民の花嫁さん教育 県其他で講習会開催*十日から笠間農学校で女子拓殖講習会開催
- 一・八 4 大子管内水府葉 量目賠償金著増*大子専売局出張所管内の町村別水府葉収納実績
- 一・一七 1 三電力会社合併 果して実現か? 袋田、久慈、八溝川の三社*電力統制の時代、合併問題の現状
- 一・一七 1 袋田電燈総会*昭和二二年下半年決算報告を付議
- 一・一七 1 生瀬村長再選有力*石井金雄村長
- 一・一八 1 小さい胸に 愛国の迸り 大子校女児の慰問袋
- 一・一八 1 三勇士合同町葬 大子町で廿四日執行
- 一・二〇 3 元旦試筆入選作品 尋常科第一学年*「人位」入選、町付小学校唐澤シン、作品の写真
- 一・二〇 3 元旦試筆入選作品 尋常科第二学年*「人位」入選、袋田小学校岡崎武豊、作品の写真
- 一・二一 1 金馬簾下付 下小川消防第六部が
- 一・二一 1 久慈郡町村長総会開催*三町三一村の町村長参集
- 一・二二 1 大子二業組合総会*決算予算を付議、優良芸妓酌婦を表彰
- 一・二六 3 称へよ! 物言はぬ勇士の偉勳 "名馬を有難う" 大行李隊南京城一番乗り勇士 大子町へ感激の陣中信*軍馬の郷里大子町役場へ一通の葉書
- 一・二七 1 促成堆肥積込み 袋田の堆肥生産銃後奉仕*農家組合員が出征農家の堆肥生産に労力奉仕
- 一・二七 1 銃後運動に活躍 袋田村方面委員達*方面委員会の活動内容

昭和 13 年

- | | | | |
|---------|--|--------|---|
| 一・二七夕 1 | 県下の全町村長に 非常時意識を鼓吹 挟間知事・ 挙国一致強調*挟間知事訓示要旨 | 二・三 1 | 行勇士大子署へ嘆願*佐原村出身輜重兵岡崎勇 行け!満蒙開拓に! 少年義勇軍編成会議 きのふ 茨城会館に開催 |
| 一・二七夕 3 | 元旦試筆入選作品 高等科第三学年*町付小学校川上 勝久、作品の写真、ほかの入選者に町付小学校益子ゆみ | 二・三 1 | 先遣隊百名は 来る十五日までに募集*満蒙開拓生少 年義勇軍 |
| 一・二八 3 | 金山師に光る眼 相次ぐ操業中止や事業放棄に 大 子署内偵に乗出す*袋田村南部金山、石神金山 | 二・三 1 | 出征勇士の母へ 温かい贈り物 下小川女青の感激 |
| 一・二八夕 1 | 諸富野村慰問*応召軍人援護連絡委員会の活動 | 二・五 1 | 美談*女子青年団西金支部員四〇余名の活動 |
| 一・二八夕 1 | 会費を節約して献金*大子町の新年名刺交換会 | 二・五 3 | 予算の冗費節約 生瀬村の時局対策実現 |
| 一・二九夕 4 | 茨城県煙草新聞社 併合について謹告*茨城専売月報 社による茨城県煙草新聞社の併合、役員氏名、顧問の一人に 大子煙草生産同業組合長菊池武保 | 二・八 1 | 子町役場で二千数百円の不足金判明 |
| 一・二九夕 4 | 運搬費配分決定*水戸局管内、大子ほか煙草運搬費の地 域別人員及び配分額 | 二・八 1 | 森林警察の実を揚げん 大子営林署打合 |
| 一・二九夕 4 | 大子の乾燥室 穀物乾燥に転向*米葉耕作面積の激減 により不要となった乾燥室の再生利用の件 | 二・八 1 | 農村栄養講習*依上村で栄養食調理講習会開催 |
| 一・三〇夕 1 | 来れ!先駆の青少年! 満蒙開拓移民派遣 全県下 に募集運動開始*各小学校長、青年団長、青年学校長等 の協議会を開催 | 二・八 1 | 依上村栄養講習*県主催の講習会を小学校で開催 |
| 二・一 1 | 苗は半作! 大子で実地指導*大子専売局出張所 | 二・八 1 | “村の誇り” 報告 社会教育課主催で 全村教育施 設報告会*三月一二日大子農商青で開催予定 |
| 二・一 夕 4 | 堆肥増産総動員 大子出張所意気込む*大子煙草生産 同業組合と協力して堆肥の増産、改良を促進 | 二・九 1 | 満洲茨城村建設続く 八日志望青年採否決定*応募 者八七名の銓衡会開催 |
| 二・二 1 | 大子養蚕実行組合 全国第二位で表彰*大日本蚕糸会 は桑園経営改善成績優良として表彰予定 | 二・九 1 | 満洲農業移民 補充員銓衡決定*三七名を選抜、その 中に黒澤村、大子町、袋田村の出身者が一名ずつ |
| 二・二 3 | 薄倖な母を頼む 葉札の一部にもと俸給を添へ 孝 | 二・一四 3 | 丸焼けの勇士家族へ 隣人愛の新居宅 諸富野村銃 後感激篇*西野内区ほか村を挙げての銃後援護 |
| | | 二・一四 3 | 出征出来ぬ 補充兵の悲しさ 同僚先輩の武運祈願 *下小川村 |
| | | 二・一四 3 | 小学生の献金 廃品を蒐集*諸富野村西野内尋常小学 校児童 |

| | | | | | |
|------|---|--|------|---|--|
| 二・一四 | 3 | 下小川村長母堂の赤誠*神長道太郎村長の母 | 二・二〇 | 1 | 大子商工会 役員会開催*優良店員の表彰を決定 |
| 二・一四 | 3 | 温泉郷袋田へ 電話増設開通*一六日から開通、増設番号及び加入者氏名 | 二・二〇 | 1 | 袋田線上当選*袋田村で線上当選選挙会を開催 |
| 二・一四 | 3 | 新聞慰問に 感謝の通信 上小川村役場へ | 二・二一 | 1 | 茨城蒟蒻大歓迎 需要激増に荷出渋り*保内郷蒟蒻粉の移出最盛期、品質保証の「茨城物」は東京で大歓迎 |
| 二・一四 | 3 | 〈広告〉袋田温泉*袋田温泉ホテル、長生閣 | 二・二一 | 3 | 袋田温泉賑ふ 在京一流漫画家も来遊 |
| 二・一五 | 3 | 戦傷勇士から 貧者の一灯 留守宅の救護に感激* | 二・二二 | 1 | 久慈郡農会 通常総会*昭和一三年度事業内容 |
| 二・一五 | 3 | 菊池俊雄宮川村長宛に手紙と金五円を送付 | 二・二二 | 1 | 大子教育会 表彰と総会 |
| 二・一五 | 3 | 見代君の遺骨 あす大子駅へ | 二・二二 | 1 | 生瀬村会 |
| 二・一五 | 3 | 袋田駅を増改築 三月末までには竣工 | 二・二三 | 3 | 保内菓子懇親*保内郷菓子製造業組合の定時総会 |
| 二・一五 | 3 | 〈広告〉銘酒 爽*大子町永瀬三四郎 | 二・二三 | 3 | 大子農学校 卒業生志望調*卒業生約五〇名の進路 |
| 二・一八 | 1 | 営林署司法事務 昨日大子農校で打合せ | 二・二三 | 3 | 大子女芸校 組合会議 |
| 二・一八 | 1 | 大子防空打合*大子署主催 | 二・二四 | 4 | 袋田村品評会 褒賞授与式 二十三日挙行*大字北 |
| 二・一八 | 1 | 大子農同窓会*講師及び演題 | 二・二五 | 1 | 田気の煙草耕作奨励会主催 |
| 二・一八 | 1 | 大子予算町会*追加予算の内容 | 二・二五 | 1 | 下小川村会 |
| 二・一八 | 1 | 久慈技術員会議 町村農会計画検討*協議事項 | 二・二五 | 1 | 袋田村会 |
| 二・一八 | 4 | 旧産地の常設教師 三月に全部整理 本局の予算節約が祟り 改めて臨時教師を嘱託*煙草耕作指導の常設教師は計二八名、うち大子出張所区域は五名 | 二・二五 | 1 | 諸富野村会 |
| 二・一九 | 2 | 豪雨で地盤が緩み 袋田村地内県道崩壊 諸馬車の交通杜絶す*大字所谷地内鱈ヶ淵の県道 | 二・二五 | 1 | 下小川村 国債奉仕*支那事变国債を購入 会への出場者を決定 |
| 二・一九 | 2 | 戦地から寄金 小学生の慰問に感激*下小川村 | 二・二五 | 1 | 下小川村議 線上当選*線上当選選挙会の開催 |
| 二・一九 | 4 | 苗床準備に 注意喚起 大子生産組合*大子煙草生産同業組合は宣伝ビラ「苗床の播種其他注意事項」を配布 | 三・二 | 2 | 諸富野県道 改修陳情*県道山方天下野線 |
| 二・二〇 | 1 | 七十一歳の老助役 依上村会一致で推薦*後任助役に藤田鉄之介 | 三・二 | 2 | 「滝」と溪谷美を飾る 袋田温泉の桜並木 ホテルと滝本茶屋が計画*観瀑道路の両側へ桜を植栽 |
| | | | 三・二 | 3 | 〈広告〉産馬糶市開市*会場は小里支所 |

| | | | |
|---------|---|-----------|---|
| 三・四夕 1 | 袋田青年校 専用教室*袋田村次年度の新規事業 | 三・一 一 2 | 下小川村予算*主な歳出費目と金額 |
| 三・五 2 | 優良児童を表彰 大子町教育会総会席上 きのみ男 女青年団も合同で*優良児童及び篤志篤行者氏名 | 三・一 一 2 | 大子全町教育 十二日報告会開催*報告会次第 |
| 三・五 2 | 市町村義務教育費 国庫負担金交付 きのみ交付指 令を発す*久慈郡内町村別交付金額 | 三・一 一 2 | 下小川村 農会長*後任に神長道太郎村長 |
| 三・五 3 | 父も日露の勇士 戦死神長君の家庭*上小川村 | 三・一 一 3 | 武勲の小室君 慰問に感激して送金*佐原村 |
| 三・六 2 | 一学級増加決定 久慈宮川村新予算*主な歳出額 | 三・一 一 3 | 本社見学(十日)*下小川尋常高等小学校児童九〇名 |
| 三・六 2 | 黒澤村新予算*主な歳出費目と金額 | 三・一 一 夕 1 | 久慈郡教育総会 優良職員児童其他表彰*大子部会 内の被表彰者氏名 |
| 三・六 2 | 大子局座談会*大子郵便局主催 | 三・一 一 夕 1 | 佐原村の予算*主な歳出費目と金額 |
| 三・六 4 | 量目減少に反し 賠償金八分の増 総額五百二十八 万五千余円 十二年収納実績纏る*大子等実績 | 三・一 三 2 | 大子全町教育の 施設報告会 きのみ県官も出席* 出席者名及び報告内容 |
| 三・六 夕 1 | 一発二兎を獲る 大子署管内の狩猟報国 | 三・一 三 2 | 大子農卒業式*県立大子農学校 |
| 三・六 夕 2 | 自作農創設維持資金 町村別貸付人員金額決定す* 生瀬村、袋田村、大子町の人員及び金額 | 三・一 三 4 | 天候順調に恵まれ 罹災補償激減 きのみ本局へ稟 申*大子出張所の人員及び補償金額 |
| 三・六 夕 2 | 純情から恤兵金 町付学友団の美拳*黒澤村 | 三・一 三 4 | 袋田で土肥素 堆肥講習*土肥素利用の講習会 |
| 三・八 4 | 果然両切に集中 口付刻共に減退 高級煙草値上直 後の実績*大子販売所の実績 | 三・一 四 2 | 表彰と授賞 久慈郡教育会総会*被表彰者氏名 |
| 三・八 4 | 三割増収を目指し 大子耕作者総動員 十一日聯合 会発会式*大子煙草耕作連合会の宣言及び決議 | 三・一 六 2 | 軍馬鍛練打合 各指導員招集*二三日大子町 修道館大会*大子町、羽石竹松経営の柔道場 |
| 三・八 夕 1 | 大子郵便局の座談会 隔意なき意見を交換*永瀬三 四郎町長他参会者名 | 三・一 六 2 | 久、那両郡方面事業講習*会場は大子農学校講堂 |
| 三・八 夕 1 | 大子区の予算*主な費目と金額 | 三・一 六 2 | 岡田中尉散華の凱旋*宮川村出身岡田芳次郎 |
| 三・九 2 | 袋田村の予算*主な歳出費目と金額 | 三・一 六 2 | 伊藤伍長村葬 十八日黒澤で*伊藤茂太郎 |
| 三・九 2 | 上小川村予算*主な歳入出費目と金額 | 三・一 六 3 | 史蹟名勝天然記念物調査委員会*県指定の名勝として 袋田滝決定、袋田村の「山地植物帯」は再調査 |
| 三・一〇 4 | 銀紙三十貫 無賃輸送 大子合同運送の義拳 | 三・一 六 3 | 〔訃報〕小室琴子夫人*小室順太郎夫人、一五日死亡、略 歴、顔写真 |
| | | 三・一 六 3 | 〔広告〕*小室琴子死亡通知、施主小室順太郎 |

- 三・一六夕 2 復讐も今は空し まるで夢だ！元氏附近の戦闘 切情繞る柳下君の戦信*諸富野村出身柳下信夫上等兵の銃後連絡委員長三次肇村長宛書簡
- 三・一七 4 〈俳句〉*大子 雀歩の作品
- 三・一八 2 大子県道開通*県道梨子ノ沢大子停車場線
- 三・一八 2 大子技芸 校風刷新*教育内容の一大刷新実施
- 三・一八 2 大子女子技芸 廿三日卒業式*優等生と卒業生氏名
- 三・一八 2 大子農卒業式 優等生を表彰*優等生氏名
- 三・一九 4 大子組合 代議員会 けふ開く*大子煙草生産同業組合
- 三・二〇 4 改組問題一段落*組合組織変更の原則に基づいて大子煙草生産同業組合と折衝
- 三・二〇 4 大子同業組合を解散 新に耕作組合を創立 代議員会で決定*名称、組合員、目的、事業、役員等
- 三・二〇夕 2 “武門の誉れ”と 悲報にも驚かぬ留守宅 お役に立ったのが せめてもの慰め 戦死益子君の妻語る*上小川村出身益子源一上等兵
- 三・二一 2 大子煙草耕作組合 改組後の役員決定*役員氏名
- 三・二三 2 上小川男女 青年総会*上小川村青年団
- 三・二三 2 農村托児所増設 愛婦支部の銃後運動強化*愛国婦人会茨城支部が設置した郡別托児所数
- 三・二三 2 大子柔道試合 本社賞牌寄贈*修道館主催
- 三・二三 2 大子町長 銚衡町会*永瀬三四郎町長の後任
- 三・二三 3 袋田温泉賑ふ*東京、水戸方面の観光客で超満員
- 三・二三 3 異動二十余に及ぶ 広範な警察署長更迭 長期対戦
- 三・二三 3 〈訃報〉小室隆氏*二三日死亡、下小川村収入役、村長、村会議員等略歴、顔写真
- 三・二三 4 一万俵目指て 大宮出張所の 木炭統制*生瀬村に木炭取扱所を新設
- 三・二三夕 1 県営蒟蒻試験地 久慈郡黒澤村地内に設置
- 三・二三夕 1 蒟蒻座談会*大子町の蒟蒻栽培者と問屋の座談会
- 三・二四 2 大子町収入役 病気で辞職*本多亀吉収入役
- 三・二四夕 1 青年校専任教員 新設五十名に及ぶ 県が充実を督励*青年学校義務制につき新設の市郡別専任教員数
- 三・二四夕 1 大子防空映画*大子署及び管内防護団主催
- 三・二五 2 堆肥改良指導員 百廿二名表彰 褒状と賞金を交付 *久慈郡は一〇名、表彰者氏名
- 三・二五 2 久慈農業経営講演*久慈郡下町村農会幹部が対象
- 三・二五夕 1 大子後任町長 現永瀬町長を 満場一致再選
- 三・二五夕 2 奥久慈ハイクコース 漸く道路開設成る*西金駅―湯澤鉱泉―桂月歌碑―男体山―袋田の滝―袋田温泉―袋田駅のハイキングコース
- 三・二五夕 2 大子新旧署長歓送迎*旧池田健四郎、新小林時衛
- 三・二七 4 煙草専用肥料舎 交付金配分決定 総額二三、八七七円*大子、生瀬ほか扱所別棟数及び交付金額
- 三・二七夕 2 創立十周年記念に 勤続消防手表彰 大日本消防協会*表彰者氏名、大子町では外池太一郎、小崎儀平
- 三・二八 3 袋田地内県道へ 突如山崩れ起る バス当分運転休止*袋田村大字所谷地内鱒ヶ淵

| | | | | | |
|------|---|--|------|---|--|
| 三・二八 | 3 | 〈訃報〉元県議川口利吉氏*川口利吉の経歴 | 四・七 | 4 | 大子管内堆肥舎 奨励金交付 あす出張所で*大子区域及び生瀬区域の人員、棟数、坪数、金額 |
| 三・二八 | 3 | 〈川口利吉死亡広告〉 *川口やい | 四・七 | 4 | 主任総代会 八日大子耕組で*大子煙草耕作組合 |
| 三・二八 | 3 | 〈川口利吉死亡広告〉 *常陸大子合同運送株式会社 | 四・七 | 4 | 左貫実行団 奨励式 十一日挙行*左貫煙草耕作改良実行団の奨励会 |
| 三・二八 | 3 | 〈川口利吉死亡広告〉 *大子町信用購買販売利用組合 | 四・七 | 4 | 保内郷地方 売行好調 農村好況を反映して*大子専売局出張所管内一町七カ村の煙草売上げ実績 |
| 三・三〇 | 2 | 市町村採種圃 設置奨励金交付*市郡別交付金 | 四・七 | 4 | 煙草耕作指導事項(終) 黄色種(直轄及石塚、湊、大宮、太田、大子、石岡各出張所区域) |
| 三・三〇 | 2 | 産馬指導員補助金*久慈産馬畜産組合に二四〇円 | 四・七 | 4 | 時代の浪に押されて “保内茶” 製産改良 吉成佐原村長の肝煎*吉成賢村長、製茶業の改善に着手 |
| 四・一 | 2 | 中学校合格者 大子農校*合格者氏名 | 四・七 | 4 | 三月分遂に赤字 累計では一割七分の増加 管内煙草売上実績纏る*大子ほか販売所別実績 |
| 四・一 | 2 | 袋田村長推薦 櫻岡氏に決定*欠員中の助役後任 | 四・八 | 4 | 各郡寸信 久慈*大子町農会が促成胡瓜を初出荷、宮川村が村葬を執行 |
| 四・二 | 2 | 益子氏繰上げ 大子町議に*川口利吉の後任 | 四・八 | 4 | 戦捷に微笑む 義勇軍に幸多かれ 阮駐日大使、本庄大将ら百余名迎へ きのふ盛大な壮行会挙行* |
| 四・二 | 2 | 大子煙草耕作組合 新事業計画決定 総額一二、九一二円*主な歳出額 | 四・九 | 2 | 内原の満蒙開拓青少年義勇軍訓練所 |
| 四・五 | 4 | 煙草耕作指導事項(九) 黄色種(直轄及石塚、湊、大宮、太田、大子、石岡各出張所区域) | 四・九 | 3 | 八溝嶺神社 保有林設定有望 |
| 四・六 | 2 | 久慈農組会議 当日助成金交付*農家組合長会議 | 四・九 | 3 | 袋田の桜綻ぶ 高燭電燈も装置*袋田温泉ホテル |
| 四・六 | 2 | 教員俸給費補助 水戸外卅七ヶ町村に交付*応召出征による欠員補助のため、大子町、上小川村 | 四・一〇 | 3 | 出淵氏ら一行 袋田ホテルへ*前駐米大使出淵勝吉 |
| 四・六 | 2 | 大子農検 送迎会*旧豊島正次、新藤田里盛 | 四・一〇 | 3 | あちらこちら*黒澤村上野宮尋常小学校の本年度入学生は男一八名、女三三名 |
| 四・六 | 4 | 銀紙募集組合別成績 最高は江戸崎、最低は水戸*大子ほか水戸局管内小売人組合別蒐集量目及び順位 | 四・一一 | 2 | 各郡寸信 久慈*大子署管内消防組頭会議の開催予告、保内郷町村長会の開催予告 |
| 四・六 | 4 | 煙草耕作指導事項(十) 黄色種(直轄及石塚、湊、大宮、太田、大子、石岡各出張所区域) | 四・一一 | 2 | |

| | | | | |
|---------|---|--|---------|--|
| 四・一 | 2 | 下小川県道 完工す*大字盛金地内下小川停車場線 | 四・二三夕 1 | 上勤続優良吏員を表彰予定 |
| 四・一二 | 2 | 塩沢金山 製錬所設置認可*北海道硫黄株式会社 | 四・二三夕 1 | 農繁期援護対策 袋田村農会万全を期す |
| 四・一二 | 2 | 保内郷町村長会 自治発布記念事業協議*事業内容 | 四・二三夕 1 | 大字学務委員推薦*植田幸七、永瀬誠一 |
| 四・一二 | 2 | 大宮穀検打合 甘藷増産督励*穀物検査所大宮部会 | 四・二三夕 2 | 大字町*一町九カ村の有給吏員が自治研究会を開催、待遇改善、恩給制度等について協議 |
| 四・一四 | 2 | 久慈川改修事業 施工区域並箇所決定す | 四・二三夕 3 | 〈広告〉祝・自治制発布五十周年記念*袋田村役場菊池 |
| 四・一四 | 2 | 蒟蒻増産の大計画 一万二千個植付け奨励*黒澤村に設置予定の県営蒟蒻試験地 | | 磨古刀村長等三名、袋田村会議員菊池秀雄等二名、上小川村役場宮田篤三郎村長等七名、上小川村会議員川井常衛門等一名、下小川村役場神長道太郎村長等二名、下小川村会議員大森敬等二名、生瀬村役場石井金雄村長等三名、生瀬村会議員石井清等二名、依上村役場大高政治村長等三名、依上村会議員木澤平蔵等一〇名、宮川村役場菊池俊雄村長等三名、宮川村会議員川野保等二名、その他大字町、佐原村、諸富野村、黒澤村の町村長と町村会議員 |
| 四・一六 | 2 | 觀光茨城は招く 東京大会と万国博を控へて 県が誘致の下準備*オリンピック等で来日する外国人誘致のため奥久慈ほか県内の遊覧コースを宣伝する計画 | 四・二四 4 | 原料甘藷確保に躍起 十三年各郡割当決る |
| 四・一七夕 1 | 1 | 本県少年義勇軍 愈よ廿日内原発壯途へ | 四・二四 4 | 初原改良団 奨励会 きのふ挙行*初原煙草耕作改良実行団主催の奨励会 |
| 四・一七夕 1 | 1 | 保内木炭組合改組 生産拡充に乗出し | 四・二四 1 | 大字署管内聯合消防演習 来る五月五日盛大挙行 |
| 四・一八 2 | 2 | 大字町収入役 永瀬氏が有力*永瀬誠一 | 四・二六 2 | 保内郷製炭講習 七月長期に亘り開催*保内郷木炭業組合主催、目的は保内木炭の品質向上と増産 |
| 四・一八 2 | 2 | 後任下小川消防組頭 小室氏有力*小室順太郎 | 四・二六 4 | 病妻と幼児に泣く 耕作者へ婦人部の温情 大字町浅川に咲く感激篇 |
| 四・一八 2 | 2 | 保内郷地方麦作 大小麦とも減収予想 | | |
| 四・一九 2 | 2 | 生瀬助役再任*増子鉄之介 | | |
| 四・一九 2 | 2 | 保内木炭組合 機構拡充協議*保内郷木炭業組合 | | |
| 四・二二 2 | 2 | 大字予算黒字*昭和一一年度歳入出決算 | | |
| 四・二二 2 | 2 | 大字組頭会議*大字署管内消防組頭会議 | | |
| 四・二二 2 | 2 | 桑園変じて酒肴となる 奨励金交付に異変 保内郷蚕業実行組合長非難 | | |
| 四・二二 2 | 2 | 大字衛生総会 会議後表彰式*衛生事務研究会 | | |
| 四・二二 2 | 2 | 大字兵事研究*大字署管内兵事事務研究会 | | |
| 四・二二 2 | 2 | 大字自動車検査*大字署管内自動車車体検査 | | |
| 四・二三 2 | 2 | 自治功労表彰 大字町*有給吏員自治研究会は二〇年以 | | |

| | | | | | |
|------|---|---|-----|---|--|
| 四・二八 | 2 | 園部佐野両村に「自治旗」 栄あり「功労者」顔触 れ 県の記念式に表彰決定す*県主催自治制発布五〇 周年記念式での被表彰者氏名、大子町助役菊池洗ほか | 五・三 | 2 | 勤続、功労者表彰 大子附近消防の演習*大子署管内 一町九カ村消防組連合演習、功労者氏名 |
| 四・二八 | 2 | 県町村長会表彰者 自治功労者二百四名*郡別被表 彰者氏名、久慈郡では佐原村収入役神永近之介ほか | 五・三 | 4 | 下小川改良団 講話会 表彰を兼ね |
| 四・二八 | 3 | 市町村義務教育費 国庫交付金割当決定*久慈郡内 町村別交付金額 | 五・四 | 2 | 各郡短信 久慈*上小川村消防組主催ニュース映画会 |
| 四・二八 | 3 | 景勝袋田滝に 写生旅行 熊岡絵画道場研究生 | 五・四 | 2 | 袋田バス 停留所*水戸駅前からの停留所一覽 |
| 四・二八 | 4 | 米葉多産競技会 けふ賞状授与式 入賞者三百五十 七名*二等賞に大子町小磯道之介 | 五・五 | 2 | 大子自治表彰式 七日物故者慰霊祭も執行*永年勤 続功労者氏名及び物故者氏名 |
| 四・二八 | 4 | 上小川改良団 奨励式 三十日挙行 | 五・五 | 4 | 愛国貯金実行 大子浅川上 婦人部申合す*煙草耕 作改良実行団婦人部 |
| 四・二九 | 3 | 知事夫人迎へ 初の総会 上小川村(久慈)愛婦分 会*上小川村愛国婦人会上小川村分会、決議文、写真 | 五・五 | 2 | 百五十二名合格 満蒙開拓青少年義勇軍本隊員 十 一日内原訓練所入り*第一回目、久慈郡出身者氏名 |
| 四・二九 | 3 | 海老根君寄金*上小川村海老根春吉 | 五・五 | 2 | 佐原榎野分教場の慰問*出征兵士の家を慰問 |
| 四・三〇 | 2 | 各地自治表彰挙式 生瀬村*石井清ほか被表彰者氏名 | 五・六 | 2 | 宮川村自治記念 七日表彰式と慰霊祭*表彰者氏名 |
| 四・三〇 | 2 | 菊地上等兵遺骨*袋田村菊池弘上等兵 | 五・六 | 2 | 大子教育部会 八日総会開催 |
| 五・一 | 2 | 村治尽瘁を誓ひ 栄ある表彰挙式 きのふ上小川村 の盛典*宮田篤三郎村長の事績 | 五・六 | 2 | 保内郷消防聯合演習 金馬簾授与 優良組員を表彰 *大子町グラウンドで二千余名参加 |
| 五・一 | 4 | 石井善蔵氏退職 大子の功労者*大子煙草耕作組合 | 五・六 | 1 | 黒澤愛婦慰問*愛国婦人会黒澤村分会 |
| 五・一 | 1 | 蒟蒻病菌の 絶滅研究成功す 保内郷の篤農家が* | 五・六 | 1 | 大子弓道普及*大子女子技芸学校内に矢場を新設 |
| 五・一 | 1 | 黒澤村菊池辰之介、佐原村藤田辰吉等の篤農家 | 五・八 | 2 | 戦死した藤田君の家庭*佐原村藤田三郎 |
| 五・一 | 1 | 袋田温泉従業員清遊*鬼怒川温泉を視察 | 五・八 | 2 | 軍用馬鍛錬会 生瀬村で施行*対象は八〇頭 |
| 五・二 | 2 | 「吾は町村の公僕」 保内郷吏員の決議*有給吏員 研究会の宣言及び決議 | 五・八 | 4 | 口付の減少目立つ 前年に比し二厘の増加 四月分 の販売実績*水戸局管内大子区域ほか煙草販売実績 |
| | | | 五・九 | 2 | 大子教育部会 定時総会 |

- | | | | |
|-------|---|---------|--|
| 五・九二 | 大子管内猟友会射撃と表彰 | 五・一三夕 1 | 天晴れ〃日本一〃の折紙 久慈郡下の藁工品 躍進 |
| 五・九二 | 大子町功労表彰*永年勤続自治功労者氏名 | 五・一三夕 1 | 共励会の第五回総会 |
| 五・九二 | 保内郷古物商總會 | 五・一三夕 1 | 農繁期休校と 託児所開設通牒 社会課の農村銃後 |
| 五・一〇二 | 県下でタツタ一人 女の産業組合長 大子産組総会で推薦された 川口やいさん決定*組合長、理事、監事の改選、川口やいの談話及び写真 | 五・一三夕 1 | 対策*尋常科三年生以上の農繁休業実施及び一町村一カ所目標の託児所開設方針 |
| 五・一〇三 | 保内茶の走り 御祝儀相場 貫二十円 | 五・一四 2 | 掃立一割強減少 労力不足と糸価不振で手控へ 県の春繭予想数量*市郡別春繭予想掃立数量 |
| 五・一〇三 | 〃慰問文が飢饉〃 移民本隊を引率渡満した 仁瓶氏のお土産話*第六次満洲農業移民茨城村の現況 | 五・一四 2 | 農事功労者表彰 久慈堆肥褒賞授与も併式 |
| 五・一一二 | 大子教育部会 本年度事業 | 五・一四 3 | 八溝嶺神社 例祭*一六日執行 |
| 五・一一三 | 五ヶ年に二千人 満洲移民に力瘤 行け!農家の二男・三男坊 県社会課積極的に乗出す | 五・一四 3 | 貧者の一燈 佐原校の感激*出征軍人家庭の子へ寄付 |
| 五・一一三 | 青少年義勇軍に 五君揃つてパス 喜びに踊る小さき土の戦士*第一回義勇軍に大子町の五名が合格 | 五・一五 2 | 健康報国祈願 大子健康週間*祈願祭を執行 |
| 五・一一三 | 田中翁あす来水 袋田温泉で静養*田中光頭夫妻 | 五・一五 2 | 大子収入役決定 野内成一氏に落着く |
| 五・一一三 | 代用教員採用*久慈郡の代用教員氏名 | 五・一五 3 | 御菓子料を母校へ 御慰問に感激の鈴木君*黒澤村出身鈴木虎特務兵が母校へ寄付 |
| 五・一一三 | 田中光頭翁夫妻 きの水戸から袋田へ | 五・一六 2 | 大子自協総会*大子署管内自動車運転手会総会 |
| 五・一一三 | 下小川第一校 十九日上棟式*校舎増築工事 | 五・一六 2 | 大子春蚕良好*大子町養蚕実行組合 |
| 五・一一三 | 両上等兵村葬 十八日袋田で*菊池弘、見代丙午 | 五・一七 2 | 八溝川水力電気 開業祝賀会挙行*黒澤村 |
| 五・一一三 | 希望に頬を紅潮 新緑の訓練所へ 土の戦士の固い決意を眉宇に 義勇軍茨城班百五十名*二一日、満蒙 | 五・一七 2 | 大子消防組員が留守宅慰問*消防関係の出征軍人家庭各地雑信 下小川武運長久祈願*祈願祭執行 |
| 五・一一三 | 開拓青少年義勇軍訓練所入所日の模様 | 五・一七 2 | 卅九団体を表彰 県煙草組合聯合会で*大子管内で宮川村冥賀上妻、生瀬村打越の二団体 |
| 五・一二三 | 遺家族慰安会 下小川村で*銃後連絡委員会主催 | 五・一八 4 | 大子地方 晩霜被害 極めて軽微*煙草作への影響 |
| 五・一二三 | 久慈藁工品総会 十五日表彰式後慰安会 | 五・一九 2 | 桑園の霜害甚大 珂北の養蚕家大恐慌*生瀬村ほか |
| 五・一二三 | 大子町収入役 更に後任銓衡 | 五・一九 2 | 経更事業打合 久慈五町村農会*大子町ほか四カ村 |
| | | 五・一九 3 | 光頭翁と会談 袋田温泉に浸り戦塵を洗ふ 松井大 |

- | | | | | |
|--|---------|----------------------------|--------|--------------------------|
| | 五・一九 3 | 将けふ栃木へ | 五・二九 2 | 久慈郡青年団長会議*協議事項 |
| | 五・一九 3 | 糸井上等兵 声なき凱旋*黒澤村出身糸井敏夫上等兵 | 六・二 2 | 下小川村助役 近く決定の模様*助役後任銓衡問題 |
| | 五・一九 3 | 〈訃報〉石井善蔵*生瀬村会議員ほか略歴、顔写真 | 六・三 2 | けふ市町村長会議招集 長期戦下に県の新方針指示 |
| | 五・一九 3 | 〈広告〉奥久慈みやげ 池田柿園の 柿羊かん | | 時局対応へ挙県一致*主な協議事項 |
| | 五・一九 2 | 午後袋田へ 光頭翁と歓談*松井石根大将 | 六・三 2 | 県下十五局 一日から電話事務開始*依上局ほか |
| | 五・二〇 4 | 各地事情に即し 具体方針を決定 国民貯金募集 | 六・三 4 | 一人当り一、〇〇四円! 煙草小売人売上実績 筆 |
| | 五・二〇 4 | 部会別協議会*二五日大子部会 | | 頭は助川、最低は大子*大子等販売所別一人当り代金 |
| | 五・二〇 4 | 大子奨励式 あす出張所で挙行*煙草耕作奨励金 | 六・四 4 | 表彰と優勝旗授与*宮川村、優良煙草耕作団体を表彰 |
| | 五・二一 3 | 国防通信連絡完璧 各局所に電信電話設備*通信省 | 六・四 4 | 大子煙草売行*大子専売局出張所管内の売上金額 |
| | 五・二一 3 | は新たに電話交換所四五〇局所を決定、その一つに依上局 | 六・五 2 | 経更指定町村長等 "土" の再認識訓練 満洲農業 |
| | 五・二一 3 | 簡閲点呼日割 那珂郡国田校を皮切りに 六月廿二 | | 移民と連繫 |
| | 五・二一 4 | 日より開始決定*大子地域の日割 | 六・五 2 | 体操指導研究 佐原校で開催*大子教育部会主催 |
| | 五・二一 4 | 一人当り三円八十銭 県民は煙草好き 一年間の消 | 六・五 3 | 大子機関区四君 軍属として渡支 |
| | 五・二一 4 | 費量調べ*市郡別煙草消費額 | 六・五 4 | 大子出張所 植付検査日割決定*葉煙草植付け |
| | 五・二一 1 | 保内郷古物商 組合総会 優良組合員表彰 | 六・五 4 | 大子小売人組合 慰問袋発送*煙草小売人組合 |
| | 五・二一 4 | 大子奨励金交付式 きのお盛大に挙行さる*優良耕 | 六・七 3 | 修学旅行に 袋田温泉賑ふ |
| | 五・二一 4 | 作改良実行団名及び優良耕作者氏名 | 六・七 3 | 袋田温泉に 驢馬を寄附 観光客に解放*写真 |
| | 五・二五夕 2 | 胆を潰した 昨日の地震 その後の被害状況 上小 | 六・七 3 | 〈広告〉有価証券売買 常陽証券株式会社 大子支 |
| | 五・二五夕 2 | 川に山崩れ 水戸大子間の県道埋没、交通杜絶 消 | | 店 高萩支店 平支店 |
| | 五・二六 2 | 防組も出動・徹宵作業 | 六・九 2 | 太中生大子で 麦刈奉仕*太田中学校生徒 |
| | 五・二六 2 | 義教費交付金 各郡割当総額決定*郡別交付金額 | 六・九 2 | 大子区議員 当選者決定*当選者氏名 |
| | 五・二六 2 | 四十九ヶ町村 優良戸籍関係員表彰 太田区裁判所 | 六・九 2 | 労銀協定 大子農会協議*農繁期労働標準賃金額 |
| | 五・二九 2 | 管内に亘り*黒澤村、袋田村の関係者等を表彰 | 六・九 4 | 果然!五分三厘の赤字 販売調整の効果観面 五月 |
| | 五・二九 2 | 下小川村会*付議する事項 | | 分煙草売渡実績*大子ほか区域別売渡実績 |
| | 五・二九 2 | 生瀬県道改修*県道根本馬頭線のうち嵯峨草橋大生瀬間 | | |

| | | | |
|---------|---|---------|--|
| 六・九 4 | 一人当り四十二銭 大子小売人愛国貯金*大子地方 煙草小売人組合の愛国貯金実行中 | 六・一六夕 1 | 勞力奉仕の感想 大子女芸生徒が発表*発表者のテ マ及び氏名 |
| 六・九 4 | 大子小売人 座談会 各地で開催*協議事項 | 六・一六夕 2 | 近津神社 御田植祭 廿三日盛大に*宮川村 |
| 六・一〇 2 | 佐原村会*議決事項 | 六・一八 2 | 統制で品質は向上 本年度の県酒造高*市郡別実績 |
| 六・一一 2 | 保内茶 機械撈り 銃後援護の産業報国*佐原村 | 六・一八 2 | 保線作業競技 一等は下館・水戸組*二等に大子 |
| 六・一四 2 | 勤続吏員表彰決定 珂北三郡町村長会協議*佐原村 | 六・一八 4 | 愛貯規約制定 大子小売人組合 |
| 六・一四 2 | 長吉成賢、諸富野村助役大高亀之介ほか被表彰者氏名 | 六・一八夕 1 | 佐原村の公葬*清水整中尉の村葬 |
| 六・一四 2 | 各地春繭況 大子*大子地域の春繭状況 | 六・一九 2 | 保内郷春繭取引 高値は四円二十銭 |
| 六・一四夕 1 | 県下中等校武道 参加廿四校 きのお申込み締切* 県下中等学校武道大会参加二四校の中に大子農学校 | 六・一九 3 | 神長君戦死 下小川村出身*神長勝太郎等兵 |
| 六・一五 2 | 久慈多賀兵事々務研究 廿八日大子町で開会 | 六・一九 3 | 〈広告〉滝の袋田温泉の袋田 紹介標語募集*奥久慈 觀光協会主催、賞金、用紙、締切り等募集要項 |
| 六・一六 2 | 各郡寸信 久慈*大子女子技芸学校で電話架設 | 六・一九 4 | 大子、防疫委員囑託 病虫害の撲滅を期す*大子煙 草耕作組合、一村一名の防疫委員氏名 |
| 六・一六 3 | 姑洗子 袋田へ*俳誌『ぬかご』主幹安藤姑洗子 | 六・二〇 2 | 勤王奉仕 桜田烈士關鐵之介歌碑 江幡新翁が建つ |
| 六・一六 3 | 袋田バスで優待回数券発売*袋田温泉自動車株式会社 | 六・二〇 2 | 河鹿啼く袋田温泉に*茨城農工銀行頭取江幡新 |
| 六・一六 3 | 今、十六日愈よ開所 大沢郵便取扱所 所長は名門 川井淳一氏 一村二局 躍進 上小川“の歓び* 開所までの経緯、建物写真、顔写真 | 六・二〇 2 | 大子蚕実組 春繭取引 高値四円廿銭 |
| 六・一六 3 | 〈広告〉祝大沢郵便取扱所開設 上小川郵便局長 | 六・二〇 2 | 下小川第一校工事進捗*二五日竣工予定 |
| 六・一六 4 | 石井利之介 | 六・二一 2 | 大子技芸女組合会 |
| 六・一六 4 | 最高久慈、最低筑波 十二年郡市別耕作実績*一二 年産業煙草の耕作人員及び賠償金 | 六・二一 2 | 大子技芸女生 弓道稽古精進*大子弓道会の指導 |
| 六・一六 4 | 大子地方 畦上遅延 当局対策に腐心*煙草作 | 六・二三 2 | 満洲集団入植に 『分村移民』新計画 一町村から 十戸以上*茨城県は町村単位の集団移民新計画決定 |
| 六・一六 4 | 大子自治監査*大子町産業組合 | 六・二三 2 | 馬鈴薯は豊作 約七十万貫の増収*市郡別収糧量 |
| 六・一六 4 | 大子町手具脛引く 国民貯金へ*国民精神総動員実行 委員を動員して一大愛国貯金運動を喚起する予定 | 六・二三 2 | 『鰻』六万尾放流 久慈郡下各河川へ |
| | | 六・二三 3 | 近津神社田植祭 青年学校生徒が奉仕*二二日執行 |
| | | 六・二三 4 | 臨時教師百六十名配置 本年は全部管内から採用* |

- 六・二四夕 2 葉煙草の臨時教師、大子区域には三名配置
激動の嵐の中に 土の戦士壮途へ 茨城健児ら二百
五十名*満蒙开拓青少年義勇軍内原訓練所の壮行会
- 六・二四夕 2 清水中尉村葬 きのみ佐原で*清水整中尉
- 六・二五夕 2 袋田標語募集*紹介宣伝標語の目的と募集要項
- 六・二七 2 銃後の病魔退治 昨日大子校に開設各方面で感謝本
社無料診療班活躍*軍人軍属遺家族無料診療班
- 六・二八 2 珂北町村長会総会 きのみ勤続吏員表彰式も*表彰
者氏名及び提出議案
- 六・二八 2 掃立手控の結果 県下春蚕繭・廿六万貫減収*市郡
別予想収穫高
- 六・二八 2 久慈郡農会揉める 成井会長排撃気運
- 七・一 1 記録破りの増水 県下各地の橋梁流出等頻出 久慈
那珂 減水は早い見込み*大子地方ほか橋梁流失
- 七・一夕 1 鉄道の被害激甚 未だ恢復の見込立たず*水郡線全
線不通、上小川西金間の橋梁流失
- 七・一夕 1 復旧作業出動の 機関車脱線顛覆 二名は殉職一名
は重傷*豪雨禍の水郡線復旧作業
- 七・三夕 1 水郡線見込立たず*復旧作業に従事する人手は皆無
- 七・四 2 水禍克服第一歩 先づ土木を復旧 各地決壊個所の
修理へ乗出す 県土木課が総出動*大子ほか土木出
張所別道路河川決壊・橋梁流失個数及び復旧費
- 七・四 3 殉職鉄道員の葬儀*水禍による犠牲者
- 七・四 3 大子地方必死の復旧作業*主な道路決壊箇所
- 七・四 3 大子地方の橋梁流失*主な流失橋梁
- 七・四 3 消防組も出動 崩壊道路改修*上小川、下小川両村の
消防組
- 七・五 2 防疫陣容整備す 県衛生課第二弾の備*防疫班を派
遣する第二方面に大子
- 七・五 2 富永技師久慈川へ // 損害は千万円以上*
- 七・五 2 久慈郡下 被害千七百万円 八日・郡下町村長大会
*国への要求五項目
- 七・五 2 袋田温泉バス動く*大子袋田間運転再開
- 七・五 2 一戸当り十二円半 大子の所得税
- 七・五 2 大子町の被害*水害調査結果
- 七・五 3 袋田地方道路 殆んど復旧す*消防組の取り組み
- 七・五 3 大子営林署長 丹羽氏退官渡支*丹羽芳次
- 七・五 3 水郡線放置状態 こゝ数十日は運休か
- 七・六 3 県内道路徐々に復旧す*復旧した道路の一つに千歳橋―
五台―瓜連―大賀―下小川(下小川三カ所崩壊徒歩開通の
見込み)―大子―宮川―東館へ
- 七・六 3 水郡線も同時開通*水戸―西金間は九日に開通予定
- 七・六 3 袋田温泉バス 運転始まる*大子―袋田間ほか
- 七・六 3 国庫助成金六十万円 県で農林省に申請*農林関係
被害のうち製荳機は久慈郡七三台
- 七・六 3 水郡線改修に着工*決壊箇所の復旧工事
- 七・七 2 耕地、尚余裕あり // 満洲移民に痛し痒しの問題
矛盾の裁き方如何*分村計画実施上の問題点

- | | | | |
|---------|--|---------|--|
| 七・七 3 | 常野バス時刻*大子、宮川、黒澤―大戸橋間の運転時刻 | 七・一四 3 | 復興も四苦八苦 大子地方の水害惨憺*山田地内 |
| 七・七夕 1 | 水害の後を受け 各地に伝染病猖獗 蔓延の傾向に 大童の活動*大子署ほか管内別の伝染病発生状況 | 七・一四夕 1 | 久慈水害陳情*水害地の町村長一行は陳情のため上京 |
| 七・七夕 2 | 袋田バス延長 八日から大子へ | 七・一六 3 | 水郡線水戸―大子間 半月振りにけふ開通 |
| 七・八 3 | 交通網愈よ復旧へ!! 水郡線水戸・瓜連間のみ開通 *水戸―瓜連間の臨時ダイヤ | 七・一六 4 | 『家の光』普及状況 予定数の八割弱*大子部会の場 合目標七・一六部のうち達成二九八部 |
| 七・八 4 | 〔商業登記公告〕*茨城県牛乳商業組合、昭和二年八月 一三日成立、監事の一人に齋藤勇之介 | 七・一六 4 | 消費節約の徹底 七分七厘の減少 六月分 管内煙 草販売実績*大子ほか販売所別販売金額 |
| 七・八夕 1 | 移民計画に根本的改善 全国優秀指導者へ再訓練を 内原訓練所で講習 | 七・一七 4 | 児童に呼かけ 錫紙募集 大子小売人組合 |
| 七・八夕 1 | けふ瓜連まで運転 水郡線も僅かに開通 | 七・一七夕 2 | スリルの離れ業 客車輸送に成功 半月振り懐しの 列車大子へ 待たれる水郡線全通*列車写真 |
| 七・八夕 1 | 袋田バス全通*水浜電車会社経営の水戸袋田間バス | 七・一七夕 2 | 袋田村記念式 武運祈願慰霊祭*事変記念式挙行 |
| 七・八夕 1 | 日章旗の下に感謝の生活 桜井主事の北満移住地視 察団*茨城県海外協会主事桜井利一 | 七・一七夕 2 | 戦信に添へ 郷里へ寄金 小野瀬上等兵*下小川村 |
| 七・九 2 | 各河川湖沼減水状況*久慈川大子地先の状況 | 七・一九 2 | 久慈代作奨励*久慈郡農会、蕎麦と馬鈴薯を奨励 |
| 七・九 2 | 耕地の被害深刻 山岳地帯殊に甚し 全県下で千五 百町歩と推定 復旧は四者一体で | 七・一九 2 | 水害地復興に 『勤労報国隊』出動 郡市聯合青年 団協議決定*郡市連合男女青年団協議会の協議結果 |
| 七・一〇 2 | 水害対策を協議 復旧方を陳情 久慈郡各町村農会 協議*六件の協議事項 | 七・二〇 3 | 違反なんと二百八十件 正札時代大子地方異状あり *小売物価の暴利取締りと価格明記の調査結果 |
| 七・一〇夕 1 | 水郡線 水戸山方宿間 けふ午後開通 | 七・二〇 3 | 人命救助佳話三つ*依上村、宮川村、袋田村 |
| 七・一〇夕 1 | 齋藤伍長戦死 生瀬村出身*齋藤□信 | 七・二〇 3 | 大子駅小荷物 取扱始まる |
| 七・一〇夕 1 | 青木君戦傷死 大子町出身*青木利 | 七・二〇 3 | 大子消防組 土工工事*水田の土工工事に奉仕 |
| 七・一二 4 | 水禍の後に来るもの 病害発生を厳戒 管内の被害 五百四十二町歩*大子ほか出張所別葉煙草被害面積 | 七・二〇 3 | 生瀬村の公葬*菊池健之介、齋藤武富の村葬 |
| 七・一四 2 | 諸富野救済陳情 水魔の跳梁意外に激甚 | 七・二〇 3 | 公傷消防夫に見舞金*大子町消防組第二部 |
| | | 七・二〇 3 | 下小川第一校 新館増築落成 工費約七千円、絶勝 の地に*新館建築の経緯、校舎写真 |

- | | | | | | |
|------|---|--|------|---|---|
| 七・二〇 | 3 | 県北業界の 第一人者 海老根広介氏*小川第一尋常小学校の工事請負人海老根広介の紹介 | 七・二六 | 4 | 大子量目検査員囑託*大子葉煙草耕作組合 |
| 七・二二 | 4 | 総作付の二割三分 収穫皆無二百四十町歩*大子ほか出張所別の葉煙草被害状況 | 七・二六 | 4 | 大子管内の 見込量目 水害で減収か*葉煙草 |
| 七・二二 | 2 | 殉忠の英霊三百柱 今夕原隊へ悲しみの凱旋*生瀬村齋藤武富軍曹、諸富野村柳下信男伍長等の英霊氏名 | 七・二六 | 3 | 時局下の初等教育と 県教育界の現状 (一) 久慈 |
| 七・二二 | 3 | 小さき力の総動員 石河原の水田見事元の美田に佐原小学校の感激篇*石河原となった実習地を復元 | 七・二七 | 2 | 生瀬校 根本正義*「教育欄」への投稿 |
| 七・二二 | 3 | 諸富野青年団活躍*出征軍人遺家族慰安映画会開催 | 七・二七 | 2 | 上小川村会*歳入追加予算を付議 |
| 七・二二 | 3 | 〈広告〉優等賞知事杯受領 高級清酒 四度の瀧家久長*石井酒造店 | 七・二七 | 2 | 生瀬村合同葬*齋藤武富、樋田重信、菊池健之介 専売局の集計、大子、生瀬の実績 |
| 七・二二 | 4 | 救援対策を協議 さのふ聯合会緊急役員会*大子ほか出張所別の床上浸水戸数及び見舞金 | 七・二八 | 2 | 蒟蒻値依然奔騰 産地大子附近は品不足 |
| 七・二三 | 3 | 矢田山修理成る 郡山↑上小川直通あすから運転まづけふ試運転を*山崩れの応急修理終了 | 七・二八 | 4 | 未加入農家一覧表*市郡別の産業組合未加入農家数 |
| 七・二三 | 3 | 鉄道員から 土の戦士へ旋回 大子機関区の根本君*満蒙開拓青少年義勇軍を志願、二五日内原訓練所へ | 七・二八 | 3 | 時局下の初等教育と 県教育界の現状 (二) 久慈 |
| 七・二三 | 3 | 水害義捐金 廿二日午後一時現在 (敬称略) *九円 | 七・二九 | 3 | 第二回論功行賞発表 武勲栄ゆ二千三百廿六勇士 陸軍側本県関係分*大子地域では上小川村石井栄三上等兵、黒澤村星野正秋曹長 |
| 七・二四 | 3 | 九〇銭大子女子技芸学校 | 七・二九 | 3 | 水害義捐金 廿八日午後一時現在 (敬称略) *四円 七十銭大子土木出張所所員一同、九円十七銭大子警察署署員一同 |
| 七・二四 | 3 | 試運転は上々吉 郡山↑上小川間今朝開通 | 七・二九 | 4 | 惨憺たり葉煙草被害 総額七十万円突破 けふ聯合会で善後策協議*大子、生瀬等収納区域別の被害額 |
| 七・二四 | 4 | 大子管内 乾燥講習会*大子葉煙草耕作組合主催 | 七・二九 | 2 | 水郡線ダイヤ変更*水戸駅発西金行き時刻表 |
| 七・二四 | 4 | 商業登記公告*常北塩元売捌合名会社、昭和十三年五月二十九日設立、大子町に支店、社員の一人に外池太一郎 | 七・二九 | 3 | 時局下の初等教育と 県教育界の現状 (三) 久慈 |
| 七・二五 | 2 | 久慈 水害応急策成る 陸稲苗移植に大わらは | 七・二九 | 3 | 生瀬校 根本正義*「教育欄」への投稿 |
| 七・二五 | 2 | 築堰工事に奉仕 宮川校児童感謝さる | 七・二九 | 3 | 〈詩〉「けむり」「けむし」*久慈郡生瀬校高二齋藤照子の作品 |

- 七・三〇 2 各町村の首脳部に “満洲現地” を見せる 県移民政策に新手*従来の成績不振を打開するため
- 七・三〇 3 無事故輝く 大子駅 水郡線初の表彰
- 七・三〇 3 国有林下刈り 大子農学校の奮闘
- 七・三〇 3 町付校の赤心*黒澤村、水禍罹災民への見舞金
- 七・三〇 3 水害義捐金 廿九日午後一時現在(敬称略)*六円四八銭生瀬尋常高等小学校職員一同、六円九七銭依上尋常高等小学校職員一同、八円一二銭町付尋常高等小学校職員一同、三円二二銭上野宮尋常小学校職員一同
- 七・三〇夕 1 県内からの移民 二千名目標 県、満洲移民へ積極的*分村計画による大量移民の実現に向けた活動開始
- 七・三〇夕 1 大子農校 共同作業*太郎沢、塩沢国有林の下刈り
- 八・二 4 病水害が崇つて 対平年作・六分減 完備せる罹災補償制度に 全管の耕作気構旺盛*大子、生瀬ほか収納区域別反当り収量見込み数
- 八・三夕 1 農事総合試験 久慈郡農会実施*水稻分株試験等
- 八・四 2 英霊おくつきに眠る 県下市町村葬日割*大子地方では五日宮川村小学校
- 八・四 2 大子町会*二日、町会に付議決定した事項
- 八・五 2 大子運送の記念品*創立一〇周年記念品
- 八・五 4 工都は両切全盛 純農村は刻、観光都市は口付地域別需給調査纏る*大子ほか販売所別需給動向
- 八・五 4 年額四万二千円目標 管内小売人組合の “愛貯”
*大子ほか組合別煙草小売人及び一カ月当り貯蓄額
- 八・六 3 生地で行かう! 芸妓も酌婦も白粉ぬきで 大子地方で申合す*大子署長ら接客業者幹部と懇談
- 八・六夕 3 俳句 遠藤蘇子選*上小川 齋藤梅園の作品
- 八・七 2 豊富な原材料で 塗下駄を新産業に 県で指導実施の試み*原材料の一つ杉の産地は久慈郡
- 八・七 2 村議復権 下小川村議帰郷*木村重、召集解除のため
- 八・七 3 下小川消防組に感謝状*道路の復旧に尽力したため
- 八・七 4 直営以来の新記録 一割二厘の赤字 七月分の販売実績*大子ほか販売所別煙草販売金額
- 八・七 4 未加入解消へ 大子部会会議開く 小田島課長が出席*産業組合未加入の農林漁家解消を目指して
- 八・七夕 1 蒟蒻作柄上乘 保内郷業者ホクく
- 八・九 3 廿四万円目標に 大子町の “国民貯蓄”
- 八・九 3 キャンデーに ご用心 大子署で取締り*悪疫予防
- 八・九 3 あちらこちら*大子署、斃馬の皮の活用を通牒
- 八・一〇 4 大子解消協議*産業組合への未加入農林漁家解消協議会
- 八・一〇 4 立枯病猛威揮ふ 水府葉被害激甚 当局残幹処理を励行*大子地方の被害状況
- 八・一二 2 一町村の平均五千八百円 補給金交付さる きのお
- 八・一二 2 県から配当額を通告 筆頭は湊町等漁業地*大子地方ほか町村別交付額
- 八・一二 4 戦時予算の犠牲! 大子出張所廃止さる 全区域を大宮出張所に移管*水戸専売支局大子出張所の沿革
- 八・一二 4 戦争遂行のためだ 多少の不便は忍んで貰ひたい出張所廃止に平沢局長語る

| | | | | | |
|------|---|--|------|---|--|
| 八・一三 | 4 | 昇格運動一大頓挫 大子出張所廃止の波紋 | 八・一八 | 4 | 所を訪ふ(中) *満蒙開拓青少年義勇軍訓練所 意外、米葉は豊作 前年比三分の増収! 收穫量目 見込調査纏る*大子ほか取扱所別の見込收穫量 |
| 八・一四 | 2 | 蒔蕪大当り 黒澤村県営試験圃好績*試験圃の作柄 | 八・一八 | 1 | “県北”にも頼むと 救済土木施行要望 けふ両郡 町村長等陳情*那珂、久慈両郡町村長会が知事に陳情 |
| 八・一四 | 2 | 大子部落懇談*国民精神総動員等協議、開催日程 | 八・一八 | 2 | 長野の半数にも及ばぬ 茨城班の貧弱さ 内原訓練 所を訪ふ(下) *満蒙開拓青少年義勇軍訓練所 |
| 八・一四 | 2 | 久慈大麦受渡*久慈郡農会、保内一〇カ村の受渡 | 八・二〇 | 2 | 珂北水害対策協議 きのふ太田町役場に開催 |
| 八・一四 | 3 | 足りぬ孫の働き 八十媪赤誠の献金*下小川村 | 八・二〇 | 2 | 大子町の公葬*浅川出身大島丑之介上等兵 |
| 八・一四 | 3 | 無名で十円を 菊池君の美拳*諸富野村菊池清秋 | 八・二〇 | 4 | 事変終息と共に 出張所復活を要望 大子地元民意 思表示*大子煙草耕作組合は請願書の提出を決定 |
| 八・一四 | 3 | 鮎出荷組合 西金で結成*組合長神長謙五郎 | 八・二〇 | 4 | 罹災補償記録破り 黄色種だけで三万五千円*大子 区域の罹災状況と補償金 |
| 八・一四 | 1 | 郡別に事務打合せ 十八日から各自開催*穀物倉庫 の実情調査打合せ、郡別日程 | 八・二一 | 2 | 水害に打のめされ また冷害再来か 天候不順から 五郡下に懸念 憂慮される生育状況*久慈郡 |
| 八・一四 | 1 | 農村資料蒐集 久慈郡農会選定*大子町ほか三村 | 八・二一 | 2 | 満洲移民諸方策へ 各方面の意見聴く きのふ移民 協議会*希望事項及び協議事項 |
| 八・一四 | 1 | 水郡線運送店 総会*大宮町役場に開催 | 八・二一 | 2 | 移民現在数 六百七十六名 内訳家族は百二名*茨 城県の一次八次別移住者数 |
| 八・一六 | 4 | 所長異動お預け 局部的範囲にとどむ*水戸地方専売 局管内大子出張所廃止に伴う職員の異動 | 八・二二 | 2 | 上小川合同葬*神長登伍長、益子源一伍長、神長邦三上等 兵の上小川村葬 |
| 八・一六 | 4 | 大子管内 婦人部の活動*葉煙草関連の活動内容 | 八・二二 | 2 | 民間物価お目付役 県で四十名を任命*大子町外池太 一郎ほかの委員氏名 |
| 八・一六 | 1 | 移民指導中央訓練所 満洲大量移民いよく本格化 す 明年内原に開設決定 | 八・二三 | 4 | 直轄及出張所 所属区域表(二) *水戸専売支局大子 出張所の廃止に伴い大子地方は大宮出張所に所属替え |
| 八・一六 | 1 | 満洲移住地視察団 いよく十六日午後水戸駅発 | | | |
| 八・一六 | 2 | 町村長一行が真剣研究*視察日程及び視察員氏名 | | | |
| 八・一六 | 2 | 国境線に散る 黒澤村出身 人見一等兵 | | | |
| 八・一六 | 2 | “土の戦士”の道場 内原訓練所を訪ふ(上) *満 蒙開拓青少年義勇軍訓練所 | | | |
| 八・一六 | 2 | 大子国婦 臨時総会*大子町国防婦人会分会 | | | |
| 八・一六 | 2 | 袋田は温泉と滝で世に響く 当選標語決定*奥久慈 観光協会が募集した標語で入選者決定 | | | |
| 八・一七 | 2 | 太鼓と共に起床 ひたむきな土への精進 内原訓練 | | | |

| | | | |
|---------|--|---------|---|
| 八・二四 2 | 本県六ヶ村指定 満洲移民に助成金 | 八・二七夕 2 | 張鼓峰戦死者 県関係は三十八勇士*大子地方では黒澤村人見正上等兵、宮川村益子政巳一等兵 |
| 八・二四 2 | 大子署管内の防空協議 卅日に挙行 | 八・二七夕 2 | 久慈郡青年相撲大会 けふ太田で*連合青年団主催 |
| 八・二四夕 2 | 青年学校 教練査察日割*大子地方ほかの査察日割 | 八・二八 2 | 国策ルートに沿ふ 袋田校の実習農園 専門家も驚 |
| 八・二五 2 | 戦争はこれからだ 愛国貯金で国力涵養 上小川村の拡充計画一致す*宣伝ビラを作成し全村に配布 | 八・二八 2 | く充実振り*校庭の花園二百坪を活用 |
| 八・二五 3 | 二万六千健児を動員 県下二ヶ所で攻防戦 青年学校の団体訓練達成へ*「銃後の尖兵隊」を目指し、県内四百余の全青年学校生徒二万六千人が対象の訓練 | 八・二八 2 | 下小川消防組 金馬簾披露 |
| 八・二五 4 | 口付の減少著し 前年比・四分の赤字 第二次月別所要高調べ*大子ほか販売所別の煙草売渡見込額 | 八・二八夕 2 | 又も水郡線不通 豪雨で土砂崩壊(山方下小川間) 増水で堤防決潰 大子町地先押川堤防 |
| 八・二六 2 | 大子防空注意*大子署、防空演習に際し業者者に注意 | 八・二八夕 2 | 〈広告〉 大子二業組合 |
| 八・二六 2 | 聯合町村長会 久慈郡出席者*永瀬大子町長ほか | 八・二九 3 | 〈広告〉 久慈郡教育会大子部会 |
| 八・二六 3 | 桐原翁の 頌徳碑 除幕式挙行*下小川村の牛馬商桐原子之吉、勇退を機に友人等が頌徳碑を建設、写真 | 八・三〇 2 | 久慈郡農会懇談 |
| 八・二六夕 1 | 満洲移民奨励協議 第二回 指導者層と懇談会 | 八・三〇 2 | 黒澤村合同葬*鈴木清一上等兵、糸井敏夫上等兵の村葬 |
| 八・二七 2 | 四百円台を割る 保内の蒟蒻粉漸落 | 八・三〇夕 2 | 大子町会*歳入出更正予算等付議 |
| 八・二七 2 | 辰馬技監大子町へ 水害の跡視察*内務省技師一行 | 八・三〇夕 2 | 県北豪雨の跡を観る*大宮支局長谷川記者の報告 |
| 八・二七 2 | 各郡寸信 久慈*郡農会は町村農会技術員定例会議を開催予定、上小川村の鮎漁業家は出荷組合を結成し東京市場へ共同出荷の予定 | 八・三〇夕 2 | 北満の入植移民 来年度は五万六千人*五〇万人入植計画の三年目の目標 |
| 八・二七 4 | 煙草耕組交付金 総額七万二千七百円と決定 水害に一月早く交付*大子煙草耕作組合への交付金 | 八・三一 2 | 木炭車に補助 県で始めて二名へ交付*黒澤村飯村泉 |
| 八・二七 4 | 三万二千円目標 依上組合の国民貯蓄 | 八・三一 2 | 移民状況視察に 教育者を満鮮へ 県で十三名を選抜*移民教育を図るため |
| 八・二七夕 1 | 大子町晩秋蚕況 極力桑園復旧に努力 | 八・三一 2 | 保内郷製茶に 機械化のトップ 海外の需要に対応*佐原製茶組合の機械化による増産への取り組み |
| 八・二七夕 1 | 久慈採種査定*久慈郡農会、採種圃査定日割 | 九・一 夕 1 | 小学校教員異動 総計二百名に及ぶ*退職者及び一般異動該当の久慈郡関係教員氏名 |

| | | | |
|------|---|------|--|
| 九・二二 | 日頃の訓練の「賜」 金馬簾に輝く功績 下小川消防第六部で授与式*第六部の活動実績 | 九・六三 | 市郡別収繭高と対前年増減量 |
| 九・二二 | 下小川村会流会 | 九・六三 | 水郡線ダイヤ変る 水戸―青柳はカーのみ運転*水戸駅発西金行及び西金駅発水戸行の発車時刻表 |
| 九・二三 | 倒壊家屋百二十余戸 死者遂に五名を出す 県下の被害意外に激甚極む*大子地方の状況 | 九・七四 | 収納計画変更せず 農村の経済事情を考慮して 水害跡仕末に当局「断」*取扱所別収納計画 |
| 九・二三 | 教会堂倒壊(大子)*米国人の経営、倒壊写真 | 九・六四 | 袋田貯蓄実行*国民貯蓄組合を組織し、貯蓄計画作成 |
| 九・二三 | 勤労の献金 下小川第一校女生徒が*国防献金 | 九・七二 | 町村にも実行予算 最小限度五分節約 県から近く方針指示*指示の郡別日割及び指示事項 |
| 九・二三 | 大子消防組活動*押川堤防の決潰を防御 | 九・七二 | 税調候補イの一番 久慈町の宇佐美氏出馬*所得税調査委員候補に大子町は一名出馬予定 |
| 九・二二 | 朝来刻々の増水で 各河川嚴重警戒命令 上流に大降雨・大利根の沿岸危険*久慈川(大子)の状況 | 九・七二 | 分村計画調査に 県下六ヶ村指定 農林省から助成決定*満洲農業移民実施に伴う分村計画 |
| 九・二二 | 恐怖の一夜は明けた 雨の不安は去った あすは良 | 九・七二 | 中村上等兵大子町葬*大子併置校にて中村大栄の町葬 |
| 九・二二 | いお天氣に 一日の雨量坪当り一石七斗 大子地方被害*大子地方の被害状況 | 九・七二 | 大子の町税軽減 |
| 九・二二 | 常磐線漸く復旧 水戸線も一部開通す*水郡線は大子―下野宮間が不通 | 九・七三 | 大子署の警番献納*大子署管内の警番二千枚五九貫 |
| 九・三三 | 大子消防組員 必死の防水作業*押川の増水に対応 | 九・七三 | 新代用教員の 配置けふ発表*久慈郡配置教員氏名 |
| 九・四三 | 各署別被害*大子署管内の被害状況 | 九・七三 | 層繭整理講習 久慈郡下で開催*講習会日割 |
| 九・四二 | 今夜試運転 水郡線あすから運転 | 九・八二 | 菜種は増収 収穫一万七千余石*市郡別収穫高ほか |
| 九・四二 | 頃藤地内県道崩壊 水郡線連絡にも異状*上小川村 | 九・八二 | 久慈郡実行予算打合せ*久慈郡町村長会 |
| 九・五三 | 成程これは非道い 頃藤地内県道の惨状*道路写真 | 九・八三 | 依上女青团慰問袋*依上村女子青年団 |
| 九・五三 | 銀紙寄托*袋田村、煙草の銀紙を蒐集し寄託 | 九・八四 | 又も五厘の赤字 八月分売渡実績纏る*大子ほか販売所別煙草売り渡し実績 |
| 九・五三 | 両勇士の寄金*下小川村 | 九・九三 | 佐原村で慰問袋発送 |
| 九・五三 | 益子村議急逝*黒澤村村会議員益子文之助 | 九・九三 | 袋田バス水戸まで運転*大宮水戸間の直通再開 |
| 九・六二 | 水害で流失腐敗 本年産麦一割余減収*市郡別減収 | 九・九三 | 蒟蒻玉の王様*黒澤村緑川養之助氏の丹精の結晶、写真 |
| 九・六二 | 繭働安見越し 掃立手控へ 春蚕収繭七分一厘減* | 九・九三 | |

- | | | | |
|---------|---|---------|---|
| 九・九夕 2 | 再起間もなく 壮烈な戦死 生瀬村出身の中川君 *中川梅上等兵 | 九・一六 2 | 早くも河北は混戦 太田管内税調委員選挙 自薦他薦の候補者目白押し*外池太一郎、菊池武保の名も |
| 九・一〇 3 | 宮川村の慰安演芸大会*出征軍人遺家族慰安 | 九・一六 2 | 下小川村会*戸数割賦課資力算定書を付議 |
| 九・一〇 3 | 少女の献金*下小川村第一尋常小学校六年生の女子六人 | 九・一六 3 | 流石は防護団員 袋田村の感激篇*一年生の志願 |
| 九・一一 3 | 神社仏閣めぐり 日帰りの旅奨励 青年徒歩コース も大いに宣伝 銃後の健康へ 水戸運輸大馬力* 日帰りを原則とする余暇善用コースに奥久慈 | 九・一六 3 | 菊池君の篤志*大子町出身菊池誠一等兵が母校に寄付頼もしい この意気 諸富野女青团の奉仕と慰問 |
| 九・一一 3 | 勲賞伝達式 小木谷中尉外四氏に*四氏の一人に黒澤村出身星野正秋曹長 | 九・一七 2 | 中小学校長を通じ 満洲移民思想鼓吹 大量送出に県の計画*目的は小中学生に移民精神を涵養 |
| 九・一二 3 | 大子防空協議*防空演習施行に関する協議会 | 九・一七 2 | “健康” 作文・書方 優秀児童に褒賞 衛生課から硯箱を贈る*書き方優秀者の一人に上小川校菊池和二 |
| 九・一二 3 | 生瀬防空協議会 | 九・一七 2 | 大豆収穫予想高 前年より一分二厘減少*市郡別 |
| 九・一二 3 | 生瀬村青年団*内大野支部及び外大野支部の活動 | 九・一七 2 | 下小川村予算節減*千六百円の節減を断行 |
| 九・一二 3 | 生瀬村併置校 集団勤労作業*全校職員生徒一同 | 九・一七 3 | 悼し・弾痕も歴然 血染めの千人針 壮烈散華した増子君の遺品 故山に悲くも届く*大子町出身増子勝一上等兵の遺品千人針と大子町役場に届いた事情 |
| 九・一二 3 | 大子衛生講話と映画会*太田保健所主催 | 九・一七 3 | 孔子後裔の 孔慶璽の書 佐川君が母校へ寄す*袋田村出身佐川義勝上等兵が池田尋常小学校へ、書の写真 |
| 九・一三 2 | 収穫皆無二千六百町 農作物各郡市の被害*九月一日水害がもたらした農作物の市郡別被害状況 | 九・一七 3 | 秋晴れの山は招く 男体山大円寺越の景*写真 |
| 九・一三夕 1 | 蒟蒻県宮検査へ 本県から福島へ講師派遣*講師として大子農検部会主任藤田里盛を派遣 | 九・一八 1 | 論壇 満蒙移民の真意義と 我が茨城県民の使命 |
| 九・一三夕 1 | 生瀬山林入札*一五日に村有林立木公売入札 | 九・二〇夕 1 | 森林火災保険の 趣旨徹底へ 更に懇談会を開催*大子地方は、一〇月三日に大子町役場で開催 |
| 九・一四 2 | 大子実行予算 千六百余円減額 | 九・二〇夕 2 | 愛児危篤の報にも 敢然任務全うす 防護団の亀鑑 |
| 九・一四夕 3 | 大子校長事務打合*大子教育部会主催 | 九・二〇夕 2 | 角田君*袋田村 |
| 九・一五 3 | 慰問袋七千個 県で第一回分発送*久慈郡の個数 | 九・二〇夕 2 | 報労金を献金 佐原村消防組と青年団 |
| 九・一五 3 | 勤労奉仕と修養 諸富野青年団の一夜講習 | 九・二〇夕 2 | 赤誠の皇軍慰問金 寄託相次ぐ*下小川村第一尋常小 |
| 九・一五 4 | 袋田拡充委員 百五十名を任命*袋田村信用購買販売利用組合を拡充する取り組み | | |

| | | | | | |
|---------|----------------------------|---------|----------------------------|--|--|
| | | | 学校六年生の男子五人 | | |
| 九・二〇夕 2 | 金一封を寄贈*諸富野村西野内の青年団員に対して | 九・二七 2 | 合格採用者発表 農業移民と義勇軍*第六次移民に依 | | |
| 九・二〇夕 2 | 銃後陣営強化へ 近く署長会議招集 水戸・土浦・ | | 上村の藤田辰雄、第三回義勇軍に諸富野村の三次好久 | | |
| | 下館で*大子署長は九月二七日の会議に参加 | 九・二七 2 | 袋田国婦総会*袋田村国防婦人会 | | |
| 九・二〇夕 2 | 宮川南部婦人会協議*宮川村 | 九・二七夕 1 | 区裁大子出張所改築決定*管内町村の寄付金が原資 | | |
| 九・二一 3 | 我れは銃後の報道班*黒澤村の菊池勝次は「郷土たより」 | 九・二七夕 1 | 黒澤国防献金 防空演習に感激*二四名の村民 | | |
| | を独自に編集発行し、陣中の兵士へ発送 | 九・二八 2 | 高値五円六十一銭 袋田組合の晩秋繭好況*袋田村 | | |
| 九・二三 2 | 大子 税調戦雲動く*所得税調査員選挙情勢 | | 実行組合の産繭買入れ競争入札に製糸会社、商人等殺到 | | |
| 九・二四 2 | 壮烈な水防演習 大子外八ヶ村聯合実施 | 九・二八 2 | 大子児童競技 女芸校の優勝者*陸上競技大会 | | |
| 九・二四 2 | 珂北の戦塵漸く濃厚 太田めがけて税調候補突撃* | 九・二八 2 | 大子青年 勤労と修養 銃後援護に協力邁進*大子 | | |
| | 大子町の候補は外池太一郎、菊池武保 | | 町青年団浅川支部は秋季総会を開き、事業計画を決定 | | |
| 九・二四 2 | 依上村議改選 村長任期満了を繞り猛運動 | 九・二八 3 | 袋田戸数割全免*袋田村、補給金交付により全免 | | |
| 九・二四 2 | 久慈稻刈競技*県大会の予選を宮川村矢田地内で実施 | 九・二九 2 | 久慈郡下婦人団体 銃後援護協議会 きのみ太田中 | | |
| 九・二四 2 | 上小川品評会 蒟蒻と水稻類*上小川村主催 | | 学に会合*三町三一村の各種婦人団体幹部が協議 | | |
| 九・二四 3 | 慰問と祈願*神長村長及び村議一同が傷病兵を慰問 | 九・二九 2 | 久慈蒟蒻圃良績*黒澤村の県営蒟蒻試験圃の病害試験 | | |
| 九・二四 3 | 大子機関区で 運転見習ひ 鉄道兵第二聯隊が | 九・二九 3 | 菊池君寄金*宮川村出身菊池忠上等兵 | | |
| 九・二四 3 | 映画会純益金を 皇軍慰問金に寄託 下小川青年団 | 九・二九 3 | 見事成つた仮橋 大子 “自協” 支部会員の奉仕*大 | | |
| | 盛和支部で*出征軍人家族を招待して開催 | | 子自動車協会支部員一同が復旧工事に奉仕、仮橋完成 | | |
| 九・二四夕 1 | 大子女芸記念陸上競技*創立記念日に開催 | 九・二九 3 | 尊徳像除幕式 三日大子校で*藤田三次衛門寄贈 | | |
| 九・二五 2 | 袋田バス会社が 秋の観光宣伝 従業員連協議 | 九・二九 3 | 〈広告〉 祈皇軍武運長久*上小川村信用購買販売利用組 | | |
| 九・二六 2 | 楽土満洲開拓に 大量国策移民送出 一万五千戸、 | | 合(組合長宮田篤三郎)、上小川村養蚕実行組合(組合長 | | |
| | 青少年五万人 拓務省移民局設置 | | 宮田篤三郎) | | |
| 九・二六 2 | 二、三票獲得のため 自動車をつつ飛す 太田地方 | 九・二九夕 3 | 皇軍慰問号 征旅望郷の勇士へ贈る 感謝と感激の | | |
| | 税調選挙異風景*競争激化、必死の選挙運動を展開 | | 真心 郷土出身勇士第一輯発行に際して 銃後は | | |
| 九・二六 2 | 保内郷町村長会 関係事業等協議決定*協議事項 | | 安し、御武運長久を祈る*いはらき新聞大子支局が編集 | | |

| | | | | | |
|------|---|---|------|---|--|
| 一〇・五 | 二 | 前年比約五十万石減収 県下米作收穫予想発表*市 | 一〇・八 | 二 | 十一名中殊勲甲百五十一名 きのふ午後七時半当 |
| 一〇・四 | 三 | 久慈郡神職会*武運長久及び傷痍軍人平癒祈願執行 | 一〇・七 | 四 | 大子水府収納*大子収納取扱所の実績 |
| 一〇・四 | 二 | 珂北三郡が陳情 総会の決議を県へ*三郡町村長会 | 一〇・七 | 四 | 四分五厘の赤字 九月分煙草売渡実績*大子ほか区域別売渡金額 |
| 一〇・三 | 三 | 保内郷武道大会協議*大子署主催、経費負担を協議 | 一〇・七 | 二 | 益子君公葬 宮川村で執行*増子正己上等兵の村葬 |
| 一〇・三 | 三 | 齋藤君寄金*上小川村出身齋藤幸作上等兵 | 一〇・七 | 二 | 袋田消防整備*大字池田に消防部設置 |
| 一〇・三 | 三 | 大子青年奉仕 戦死から寄金*損壊道路復旧に奉仕 | 一〇・七 | 二 | 奉仕委員発令 商家援護へ愈乗出す*久慈郡の委員 |
| 一〇・三 | 二 | 町村だより*依上村農会主催屑藪整理講習会修了式、依上村議選に関する映画会、大子町上岡山田青年支会の活動、大子教育部会の総会開催 | 一〇・六 | 四 | 山方水府好成绩*下小川、諸富野両村の成績 |
| 一〇・二 | 二 | 郷町村農会主催、一等は生瀬村樋田清ほか入賞者氏名 | 一〇・六 | 三 | 〈広告〉 祈皇軍武運長久*大子町信用購買販売利用組合 |
| 一〇・二 | 一 | 久慈稻刈競技会 県への選手は樋田君と決定*保内 | 一〇・六 | 三 | 少女の赤誠 慰問金寄託*大子町併置校の女生徒ら |
| 一〇・二 | 一 | 依上村議改選 来る九日執行 | 一〇・六 | 三 | 下小川村の作争 刑事問題に発展の雲行 |
| 一〇・一 | 一 | 無競争となるか 保内郷税調選挙状況 | 一〇・六 | 二 | 赤誠の献金*袋田村民が国防献金 |
| 一〇・一 | 一 | 上小川青年団 競技部落対抗*連合青年団主催 | 一〇・六 | 二 | 大子晩繭共同販売*大子町養蚕実行組合の晩秋繭 |
| 九・三〇 | 三 | 上小川青年団 競技部落対抗*連合青年団の運動会 | 一〇・五 | 四 | 銃後運動の強化と 耕作反別問題を協議*水府煙草生産同業組合(久慈、那珂、多賀三郡)の協議事項 |
| 九・三〇 | 三 | 益子君の村葬*宮川村出身益子正己上等兵 | 一〇・五 | 二 | 銃後奉仕を兼ね 久慈郡堆肥共同積込み*開催日割 |
| 九・三〇 | 一 | 珂北は無競争か 菊池武保氏の動向注目*太田税務署管内税調委員選挙 | 一〇・六 | 二 | 保内郷武道大会 廿三日 大子小学校で開催 |
| 九・三〇 | 二 | 大子貯蓄奨励*大子町国民貯蓄組合 | 一〇・六 | 二 | 珍しい『へウホン虫』 蒟蒻粉に附着したと大子で発見*大子町県営蒟蒻検査所で新事実を確認 |
| 九・三〇 | 一 | 郡別予想收穫高及び水陸稲別市郡別予想收穫高 | 一〇・五 | 四 | 十三万戸を傘下に 未加入解消第一次集計成る*大子ほか部会別産業組合員数 |

- 局発表*宮川村益子正、諸富野村相沢六蔵
- 一〇・一〇 3 大子町祈願祭*十二所神社、出征軍人の武運長久等祈願
- 一〇・一〇 4 移民紹介特輯号 満蒙の曠野は招く
- 一〇・一〇 4 移民紹介特輯号 青少年義勇軍 入所手続から現地訓練まで*応募資格、応募手続き、内地訓練等
- 一〇・一〇 4 移民紹介特輯号 農業移民本隊 第七次締切は十一月廿五日*応募資格、政府の補助、移住地の農業等
- 一〇・一〇 4 移民紹介特輯号 訓練所の日 田山君の北満だより*鹿島郡諏訪村出身田山和夫
- 一〇・一〇 4 移民紹介特輯号 花嫁さんお迎へ 探しに来る働き者達
- 一〇・一一 3 あゝ益子上等兵 御国に捧げた短生涯*宮川村益子正 已上等兵の略歴
- 一〇・一一 3 八溝強行登攀 浅川女子青年会員*大子町 展望の交付金決定 総額四千二百十九円を 各小売人組合に配分*大子ほか組合別組合員数、交付金額
- 一〇・一一 3 新読本と農村児童の力(三) 久慈郡依上校 飛田 勝次郎*「教育欄」への投稿
- 一〇・一一 2 三割強を激減す 連続水害と労力不足の結果 県の夏秋蚕収繭(予想) *市郡別対前年増減高
- 一〇・一一 2 結局無競争(太田管内) 萩野谷氏の尽力に感謝 *太田税務署管内所得調査委員選挙の情勢
- 一〇・一三 3 (広告) 当選御礼 太田税務署管内所得調査委員 外池太一郎 久慈郡大子町
- 一〇・一三 4 三割方上昇 大子水府葉収納実績*町村別実績
- 一〇・一三 3 新読本と農村児童の力(四) 久慈郡依上校 飛田 会*上小川村男女青年団連合運動会、三百名が競う
- 一〇・一〇 2 若さと熱の跳躍 競技も時局反映 上小川聯青運動
- 一〇・一〇 2 依上村議当選*当選者氏名
- 一〇・一〇 2 大子地方稲作 約三割方減収*低温と霖雨のため
- 一〇・一〇 2 新読本と農村児童の力(二) 久慈郡依上校 飛田 勝次郎*「教育欄」への投稿
- 一〇・九 3 燦たり!その武勳 太原攻略戦に散る 功七旭八 益子正上等兵*戦歴、顔写真
- 一〇・九 3 料金愈々引下げ 大日電と久慈電合併本極り この十二月から実施*大日本電力と久慈電気、袋田電燈、藤井川電力三社の合併交渉でまず久慈電気の買収成立
- 一〇・九 2 花嫁迎へや 家族招致に帰郷 満洲から十八氏
- 一〇・九 2 種馬共進会 十日より開催*久慈郡から一六頭出陳
- 一〇・九 2 三派で争ふ 諸富野村長後任選挙
- 一〇・九 2 下小川村公葬*神長勝太郎伍長の村葬
- 一〇・九 2 生瀬村の公葬*齋藤寿信伍長の村葬
- 一〇・九 2 分村先駆地を視察 県の櫻井技師あす出発*分村移民計画に資するため大日向分村移住地等を視察
- 一〇・九 2 勝次郎*「教育欄」への投稿
- 一〇・八 3 祈願法要厳修*諸富野村鉢泉院で武運長久等祈願法要
- 一〇・八 3 銃後強調週間 諸富野村の行事*銃後援護関係行事
- 一〇・八 3 新読本と農村児童の力(一) 久慈郡依上校 飛田 勝次郎*「教育欄」への投稿
- 一〇・八 2 黒澤村の公葬*人見忠上等兵の村葬
- 一〇・八 2 諸富野青年校 村会で拡充決定*青年学校の施設

- 勝次郎*「教育欄」への投稿
 一〇・一四 3 水害活動団体へ 表彰授状授与 順次各署別に表彰式*大子署管内ほか警察署別表彰消防組名
 一〇・一四 3 自動車々体検査 十一月から順次執行*大子地方の車両は大宮町の検査場で執行
 一〇・一四夕 3 新読本と農村児童の力(五) 久慈郡依上校 飛田 勝次郎*「教育欄」への投稿
 一〇・一五 2 保内郷武道 大子農校で
 一〇・一五 3 経済安保 懇談会 大子署で開催*開催日割
 一〇・一五 3 大子の映画会*在郷軍人分会ほか主催
 一〇・一五夕 1 十万石増産図る 大麦の各郡割当決る*市郡別割当
 一〇・一五夕 3 新読本と農村児童の力(六) 久慈郡依上校 飛田 勝次郎*「教育欄」への投稿
 一〇・一六 3 満洲移民信仰に 校長さんの教育 内原訓練所で一夜講習*満洲移民普及とその発展を期するため
 一〇・一六 4 保内郷の耕作者 進んで増反希望 出張所復活に背水の陣*専売局大子出張所復活に向けた意志表示
 一〇・一六夕 1 諸富野努力奉仕*西野内青年支部は出征兵士の実家に
 一〇・一六夕 1 久慈神職代表*袋田村高根信夫ほか九名の氏名
 一〇・一六夕 1 遺家族慰安運動会*諸富野村西野内小学校主催
 一〇・一七 2 書方研究会*大子教育部会主催
 一〇・一七 2 産馬改良区表彰式 久慈畜産組合*産馬報国の趣旨
 一〇・一七 3 合祀祭と慰霊祭 けふ大子町で執行
 一〇・一七 3 進るこの愛国熱 納豆売りの益金を献金*大子町併置校尋常四年生二人の児童
 一〇・一九夕 2 袋田と御前山へ 新聞休刊日の本社*いはらき新聞社関係者の休日
 一〇・一九夕 3 白衣の勇士を慰問して 奉仕作業の聖なる一日を憶ふ 久慈郡諸富野村女子青年団員の手記〔1〕細貝 キノ*「教育欄」への投稿
 一〇・二〇夕 1 優秀区表彰式 大子畜産組合*産駒成績優秀区名
 一〇・二〇夕 2 柿赤き山峡の村と旗日なる 本社編集部袋田探勝記 *編集部一行二四余名、袋田へのバス旅行記
 一〇・二〇夕 2 野菜を行商 慰問金を寄託*下小川村女子青年団員
 一〇・二〇夕 3 白衣の勇士を慰問して 奉仕作業の聖なる一日を憶ふ 久慈郡諸富野村女子青年団員の手記〔2〕海老根マサエ*「教育欄」への投稿
 一〇・二一 3 袋田バスでも*下中妻村有賀神社祭につき臨時便増発
 一〇・二一 3 大子三小学校の勤労貯金*大子、浅川、上岡三小学校
 一〇・二一夕 1 武道選士決る 二十三日・保内郷大会*選手氏名
 一〇・二一夕 1 久慈人口調査*郡町村長会は三四町村の戸籍係招集
 一〇・二一夕 2 社殿を造営寄進 佐原村出身の成功者藤田氏が*大字初原出身の藤田芳雄は熊野神社社殿を造営寄進
 一〇・二二 4 煙草小売人新指定*大子町浅川鈴木繁乃
 一〇・二二夕 3 白衣の勇士を慰問して 奉仕作業の聖なる一日を憶ふ 久慈郡諸富野村女子青年団員の手記〔3〕中島スミ*「教育欄」への投稿
 一〇・二三 3 大子署の給仕さん 少年警察官にバス*少年警察官採用試験に生瀬村の齋藤実が合格、写真
 一〇・二三 3 大子女子技芸校修学旅行*東京、江ノ島、鎌倉方面

- | | | | |
|----------|---|----------|---|
| 一〇・二三 3 | 運動会*大子町併置校、大子女子技芸学校の連合運動会 | 一〇・二七 2 | 大子農運動会*県立大子農学校 |
| 一〇・二三 4 | 五十八万円の増加 九月末現在貯金調査*大子ほか 産業組合部会別貯金総額、一組合平均貯金額等 | 一〇・二七 2 | 隣県に負けるな 業者張切る 蒟蒻組合・役員改選*県蒟蒻改良組合は総会を開催、新組合長に大藤保 |
| 一〇・二三夕 3 | 白衣の勇士を慰問して 奉仕作業の聖なる一日を憶 ふ 久慈郡諸富野村女子青年団員の手記〔4〕 會澤ヤエ*「教育欄」への投稿 | 一〇・二七 3 | 關鐵之介の歌碑 愈よ来月除幕式挙行*会場は袋田温泉ホテル前の櫻岡八郎邸跡、田中光頭ほか出席予定 |
| 一〇・二五 2 | 共同桑園増設*大子町養蚕実行組合が押川沿岸に増設 | 一〇・二八 2 | 水害復旧工事箇所 臨時県会へ提案(河川)*大子地方では宮川村の久慈川護岸工事ほか五カ所 |
| 一〇・二五 2 | 保内郷武道大会*試合結果一覽 | 一〇・二八 2 | 久慈郡下出入寄留者照合*各町村照合会を太田で開催 |
| 一〇・二五 2 | 東京へ三万貫 保内郷白菜*保内蔬菜果実出荷組合 | 一〇・二八 3 | 素人演芸大会 大子町の慰安*大子町国防婦人会主催 |
| 一〇・二五 3 | 殉忠百七十八英霊 暗闇の中安らげく鎮まる 昨夜 厳かに合祀祭執行さる*依上村出身池田三郎上等兵ほか 大子地方関係者氏名 | 一〇・二八夕 3 | 〈広告〉祝漢口陥落*八溝川水力電気株式会社、常陽證券株式会社大子支店 |
| 一〇・二五 3 | 下小川村作争 円満に解決*村役場で小作調停 | 一〇・二九 3 | 街は光の氾濫だ 夜空に轟く万歳 昨夜水戸で提灯行列*大子町では町民が宮城遙拝、提灯行列等実施 |
| 一〇・二五 4 | 運搬費配分決定*大子ほか煙草販売所別支給額 | 一〇・二九 3 | 青年達の赤誠 国防献金寄託*諸富野村尚武会 |
| 一〇・二五夕 2 | 悪路を押し殺到 本社診療班 大宮町に開設*いはらき新聞社主催大宮地方一六町村対象の無料診療実施 | 一〇・二九 3 | 待機する後藤氏*黒澤村、後藤留吉の狩猟報国 |
| 一〇・二五夕 3 | 白衣の勇士を慰問して 奉仕作業の聖なる一日を憶 ふ 久慈郡諸富野村女子青年団員の手記〔5〕 木村スエ*「教育欄」への投稿 | 一〇・二九 3 | 書道展入選者*生瀬村、光齋書道会主催全国書道展覧会 |
| 一〇・二六 4 | 罹災補償交付見込 十二万五千円突破 数字が語る 当時の惨害*大子ほか葉煙草取扱所別補償金等 | 一〇・二九夕 1 | 全村蚕種統制 黒澤養蚕組合*蚕種の統一に着手 |
| 一〇・二六夕 3 | 白衣の勇士を慰問して 奉仕作業の聖なる一日を憶 ふ 久慈郡諸富野村女子青年団員の手記〔6〕 菊池クニエ*「教育欄」への投稿 | 一〇・三〇 2 | 蒟蒻掘取り 県営上郷試験圃*黒澤村上郷地内 |
| 一〇・二七 2 | 大子署選士*県下武道大会出場選手名 | 一〇・三一 2 | 大子部会算術研究*大子教育部会が算術科研究会開催 |
| | | 一一・一タ 1 | 依上初村会*村議改選後の初村会 |
| | | 一一・一タ 1 | 大子産馬組合 移転か 地元で対策 |
| | | 一一・一タ 1 | 大子組頭会議*大子署管内消防組頭会議 |

| | | | | | |
|------|---|---|-------|---|--|
| 一一・二 | 二 | 自治功労者表彰式 あす下小川村*被表彰者氏名 | 一一・二〇 | 2 | 光頭翁も来県 關鐵之介歌碑除幕式*袋田村 |
| 一一・二 | 2 | 大子方面部会*大子町役場で開催 | 一一・二〇 | 2 | 保内郷産馬糶市 廿一日から大子市場で |
| 一一・二 | 3 | 町付銃後陣 この活動ぶり*黒澤村の労力奉仕 | 一一・二〇 | 3 | 荒鷲も翼休めて 袋田温泉へハイク*霞ヶ浦海軍航空隊隊員三八〇名が名瀑と温泉の袋田に行楽、写真 |
| 一一・三 | 3 | 修学旅行の感想!*大子女子技芸学校の感想発表会 | 一一・二一 | 4 | 豊作の余勢駆つて 往年の名声を取り戻さん 大子上岡改良団の意気*煙草産地の復活を誓う |
| 一一・三 | 3 | 佐原村運動会*男女青年連合運動会 | 一一・二一 | 4 | バレ―好成绩*大子町、葉煙草新品種の試験栽培結果 |
| 一一・四 | 2 | 県下の欠食児童 水害前に比し四百人の増加 特に多い那珂・稲敷*郡別児童数、久慈郡は二〇二人 | 一一・二二 | 2 | 産馬糶市場 移転引留め 保内郷町村長ら運動 |
| 一一・四 | 2 | 大子町々会*学務委員改選の件等を付議 | 一一・二二 | 2 | 漢口陥落祝捷会 上小川村・大内代議士講演 |
| 一一・四 | 3 | ハラくさせるな 二千円の札束抱へて河中へ 女と鉄道員 辛くも助かる*上小川村、人命救助 | 一一・二三 | 2 | 蒟蒻改良増産へ 近く全国産地へ呼びかけ 産地代表会議*大子町にある茨城県蒟蒻改良組合が主催 |
| 一一・四 | 3 | 前村議等召喚さる 違反村 “依上” また違反 村民恐怖*村会議員選挙に関わる違反事件 | 一一・二四 | 3 | 關鐵之介遺作 歌碑除幕式 きのお盛大に举行 |
| 一一・四 | 3 | 大子と東館優勝*県立大子農学校秋季運動会 | 一一・二五 | 2 | 黒澤産駒品評 授賞者決定す*受賞者氏名 |
| 一一・五 | 2 | 下小川村青年会館 年内には実現 | 一一・二五 | 2 | 除幕式終了す 關鐵之介遺作の碑*除幕式の模様 |
| 一一・五 | 2 | 自治関係者の 慰霊祭と表彰式 下小川村で挙行 | 一一・二六 | 3 | 〈広告〉産馬糶市*久慈郡産馬畜産組合、大子市場にて |
| 一一・六 | 2 | 移民は集中主義で 櫻井技師の視察団*茨城県農林課櫻井技師は一カ月間満洲移民地を視察、その視察談 | 一一・二七 | 2 | 保内郷の木炭 本年は二割の生産減 |
| 一一・六 | 4 | 大子四割の増収 反金二百円以上九人*煙草収納 | 一一・二七 | 2 | 各地豆ニユース*諸富野村が学務委員と区長を選任 |
| 一一・六 | 1 | 大子組頭会議*大子署管内消防組頭会議 | 一一・二七 | 3 | 町村だより 雨傘五十本*諸富野村柳下□市が寄贈 |
| 一一・八 | 2 | 諸富野村会 | 一一・二七 | 4 | 本年末に反別公示 前年より三百二十七町歩の増加 |
| 一一・八 | 2 | 教員競技会 大子併置校で*大子教育部の二二校 | 一一・二七 | 2 | 取扱所別に配当決る*大子、生瀬ほか配当反別 |
| 一一・八 | 2 | 産馬品評と糶市 小里村で開催*久慈郡産馬畜産組合 | 一一・二七 | 2 | 袋田温泉探勝 電気協会総会后*紅葉の袋田を探勝 |
| 一一・八 | 2 | 大子町学務委員決定*植田幸七他五名 | 一一・二八 | 2 | 国有林を借受け 山林経営の実習 期待される袋田 |
| 一一・九 | 4 | 月別累計共に赤字 管内煙草売渡実績*販売所別 | | | 校の試み*初等教育に山林経営の実習を導入 |

| | | | | | |
|-------|---|---|-------|---|---|
| 一一・一八 | 2 | 久慈教育調査会*袋田村併置校で開催 | 一一・二五 | 4 | 一割六分の増収 大子の水府葉好成绩 |
| 一一・一八 | 2 | 先づ掛取引廃止 黒澤村で商組結成*役員氏名 | 一一・二五 | 2 | これで炭俵は自給 // 減産防止"を側面から*林産物検査太田出張所主任樋田喜四郎技手、製俵機を改良 |
| 一一・一八 | 1 | 総会要望事項(理由)*茨城県町村長総会、久慈郡町村長会ほかから提出された要望事項 | 一一・二七 | 3 | 小室上等兵 山東で戦傷 佐原村出身*小室□壽 |
| 一一・二〇 | 3 | 新米も入れて 豪華な上小川慰問袋 | 一一・二八 | 3 | 松浦上等兵 鄭家口戦死 黒澤村出身*松浦耕三 |
| 一一・二〇 | 4 | 煙草販売奨励式 優良小売人五十七名表彰 けふ販売所単位に挙式 栄えの表彰者決定*大子販売所管内は竹之内道之介(生瀬村)、關谷きし(大子町) | 一一・二八 | 3 | 傷痍軍人会 久慈分会創立*二六日創立、役員氏名 |
| 一一・二〇 | 4 | 联合会でも表彰*煙草小売人組合連合会の表彰、大子販売所管内では齋藤武三郎 | 一一・二九 | 2 | 貨物取扱料値上 大子地方運送会社で*水郡線大子、袋田、下野宮三駅運送組合加盟店 |
| 一一・二〇 | 1 | 大子町会 | 一一・二九 | 2 | 大子消防講習 |
| 一一・二〇 | 1 | 大子町の会議*経済更生計画案実行方法等協議 | 一一・二九 | 3 | 大子町で銀幕対面 二十九日昼夜*郷土部隊映画会 |
| 一一・二〇 | 1 | 上小川青年団の催し*二二日青年記念日に記念式挙行 | 一一・二九 | 3 | 町村だより 大子町*星健次郎は大子署へ暗室を寄付 |
| 一一・二〇 | 2 | 三時間で七円也 久慈川鉄橋の潜水人夫賃金 この意気で // 来月一杯" *水郡線西金上小川間の鉄橋 | 一一・二九 | 4 | 国策移民強化へ 産組中央会も一ト役*満洲移民 |
| 一一・二一 | 2 | 優勝馬さまる 久慈郡産駒品評会*入賞馬一覽 | 一一・二九 | 4 | 三ヶ年計画 愛国貯金 大子町婦人部が |
| 一一・二一 | 3 | 栄誉の銃後 小野瀬伍長*上小川村小野瀬忠行伍長 | 一一・三〇 | 4 | 大子・生瀬水府葉 快報一等の査定 両区域耕作者恵まる*大子、生瀬両地域における煙草作の現況 |
| 一一・二一 | 3 | 町村だより 大子産馬競市*二一日開市 | | | |
| 一一・二二 | 1 | 下小川男女青年運動会*二〇日西金校で開催 | 一一・二 | 2 | 大子消防講習会 焼夷弾実験も行ふ |
| 一一・二三 | 4 | 銀紙蒐集三百貫 業者の赤誠こゝに結実*煙草小売人組合連合会は資源愛護のため銀紙収集、大子ほか実績 | 一一・二 | 2 | 依上後任村長*三日に後任村長選挙会 |
| 一一・二三 | 2 | 宮川村のチフス*四名のチフス患者 | 一一・四 | 2 | 乾物果実組合 大子町で結成*役員氏名 |
| 一一・二四 | 2 | 上小川品評会授与式*各種品評会の入賞者氏名 | 一一・四 | 2 | 蒔蒔業組合 総会開く 六日大子で |
| 一一・二四 | 2 | 移転改築決定 大子町登記所 | 一一・五 | 2 | 大子に精錬所 けふ地鎮祭を執行*小久慈槐澤地内 |
| 一一・二四 | 3 | 町村だより 遺家族慰問*大子町会議員一同の慰問 | 一一・五 | 2 | 依上農産品評 入賞者決る*入賞者氏名 |

| | | | | | |
|-------|---|--------------------------|-------|---|------------------------------|
| 一一・六 | 2 | 保内郷材木商組合役員会 | 一一・一四 | 2 | では始めて*生瀬村藤田一郎 |
| 一一・七 | 2 | 小作米補給率 大子町で協定*昭和一三年度補給率 | 一一・一四 | 2 | 三十戸以上を 一村より送出 県で分村計画協議* |
| 一一・七 | 2 | 生瀬村会 | | | 満洲移民分村移住協議会開催、計画樹立時の注意点 |
| 一一・七 | 2 | 産米改良座談会 大子町役場で開催*農会主催 | 一一・一四 | 2 | 久慈農業保険研究*久慈郡農会主催 |
| 一一・七 | 4 | 煙草売上高調(十一月分) 前年に比べて五千七百 | 一一・一四 | 2 | 十年越しの紛騒 時局に和協の握手 きのふ手打式 |
| | | 円減 売上増進は助川が筆頭*大子ほか販売所別 | | | を挙行 上小川村*役場派非役場派の対立に終止符 |
| 一一・八 | 2 | 保内郷木材商組合役員会*役員会決定事項 | 一一・一四 | 2 | 徹底欠く軍事援護 も一度趣旨徹底へ 県が各郡で |
| 一一・八 | 2 | 下小川村会 | | | 協議会*久慈郡は二日太田町役場で |
| 一一・八 | 2 | 一町村に一名 改良員配置 県蒔蒔業組合総会で決 | 一一・一四 | 2 | 黒澤農事懇談*農事懇談会を開いて徹底事項を周知 |
| | | 定*保内郷各町村に一名ずつ選任、改良員氏名 | 一一・一五 | 3 | 二十五日迄に 県職業課へ //大陸の花嫁" 申込締 |
| 一一・八 | 4 | 生瀬取扱所(久慈) 水府葉収納活況 賠償金増収 | 一一・一五 | 2 | 切*笠間農学校での移民花嫁講習会への参加者募集 |
| | | に耕作者大乗気*生瀬煙草収納取扱所の実績 | | | 愈々十九日から 日輪兵舎へ入営 青年団幹部 //大 |
| 一一・一〇 | 3 | 制服を脱いで 大陸へ"花嫁志望" 菓立つ八百名 | 一一・一五 | 2 | 陸講習" *県下各町村青年団幹部を訓練所に召集 |
| | | の女学生調べ*水戸市内女子学生の卒業後進路 | | | 仏教聯合会 浄光寺で結成*久慈郡下各宗寺院住職ら |
| 一一・一〇 | 4 | 集った銀紙三百貫 小売人組合聯合会 近く売却献 | 一一・一五 | 2 | で結成、大子町願誓寺堀川口明副会長ほか役員氏名 |
| | | 金*大子ほか販売所別収集実績 | | | 宮川後任村長 菊池氏は留任か*菊池俊雄村長 |
| 一一・一一 | 4 | 実需に即応配給 販売方策に弾力性 愈々新年度よ | 一一・一六 | 2 | 大子祝賀射会*大子弓道会、会員の昇段を祝う射会 |
| | | り実施*大子ほか販売所別煙草配給見込み額 | 一一・一六 | 2 | 依上後任村長 大高氏内諾*大高政治村長 |
| 一一・一一 | 4 | 愛貯熱愈々高調 五月以来の総計二万五千円に達す | 一一・一六 | 3 | 町村だより 生瀬青年献金*映画会の純益を献金 |
| | | 最高は工都助川町*大子ほか販売所別貯金高 | 一一・一七 | 2 | 満洲移住講演*県主催国策満洲移住講演会 |
| 一一・一二 | 2 | 後任袋田村長 菊池氏再選か*菊池磨古刀 | 一一・一七 | 2 | 製莖に大馬力 黒澤村努力*製莖吹組合を組織 |
| 一一・一二 | 2 | 配給統制座談 けふ大子署*鉄屑配給統制について | 一一・一七 | 3 | 孝心天に通ず 袋田村の佳話*孝行少年の逸話 |
| 一一・一二 | 2 | 大子国史研究*大子教育部会主催 | 一一・一七 | 4 | バーレー種良好 輸入米葉代用 各地で試験栽培* |
| 一一・一二 | 3 | 大子歳末警戒*大子署、度量衡器と公定物価の取締り | | | 代用品として輸入米葉を大子町、依上村、小瀬村で試験栽培、 |
| 一一・一三 | 4 | 藤田さん生産の水府葉 見事一等に合格 大子地方 | | | その収納実績 |

| | | | | | |
|---------|---|----------|--|--|--|
| 一一・二七 4 | 水府収納 生瀬取扱所実績 | | | | |
| 一一・二八 2 | 剣道へ編入路線 きのお県会で承認*承認された一六路線の中に袋田―生瀬間一一・五キロメートル | 一一・二七 4 | 三百八十町歩増 水戸管内明年度耕作反別決定 | | |
| 一一・二八 3 | 北支・中支に散る 英霊百五十九柱 二十四日堀原で原隊葬*英霊の中に大子町出身青木利上等兵、上小川村出身大高寅三郎伍長 | 一一・二七 4 | 第三回納付 場所と期日 大子取扱所 | | |
| 一一・二二 2 | 優良馬どしどし 県内の地勢環境等を考慮し 三地带の増産計画*労力不足補充のための馬産計画 | 一一・二七 2 | 物故功勞者 慰霊祭執行 佐原村自治五十周年*物故功勞者、永年勤続功勞者の氏名 | | |
| 一一・二二 3 | 鈴木上等兵 北支で戦死 生瀬村出身*鈴木武衛門 | 一一・二八 2 | 下小川村 後任村長 銓衡注目さる | | |
| 一一・二三 4 | 諸富野七氏が 二百円以上獲得 山方取扱所水府葉*大字諸沢の中島勝市ほか六名の収納成績 | 一一・二八 2 | 各地の公葬 上小川村*大高寅三郎伍長 | | |
| 一一・二三 4 | 十三年度黄色種収納実績(4) *大子区の実績 | 一一・二八 3 | 湯口上等兵*大子町出身故湯口与一上等兵に功七旭八 | | |
| 一一・二四 2 | 固めよ、新な覚悟 事変第三年の新春奉祝心得 | | | | |
| 一一・二四 2 | 県から市町村へ通牒*踏まえるべき心得七項目 | 一一・二八 8 | 〈広告〉長期 祈皇軍武運長久 建設*応召軍人援護連絡委員会(委員長神長道太郎)、袋田温泉ホテル・長生閣(写真)、茨城県蒟蒻業組合(組合長大藤保)、生瀬村役場、生瀬村会議員石井清等一二名、八溝嶺神社、依上村農会、久慈郡茶業組合(組合長吉成賢)、佐原村消防組、袋田電燈株式会社、上小川村聯合青年会ほか多数 | | |
| 一一・二五 2 | 女が五万人多い 県下の人口と戸数(統計発表) | | | | |
| 一一・二五 3 | 英霊町村葬*諸富野村菊一竹雄曹長、西野内小学校で | | | | |
| 一一・二五 1 | 向ふ三ヶ年間に 二百家族を送出 北山内村分村移民方針決定*県の北滿分村移民計画に関連して | 一一・二七 20 | 〈広告〉祈皇軍武運長久*ミツワ自動車商会、久慈川漁業組合、保内郷木炭業組合、袋田村会議員菊池秀雄等一二名、久慈郡教育会大子部会、下小川村消防組、大子煙草耕作組合、茨城県自動車協会大子支部ほか多数 | | |
| 一一・二六 2 | 袋田村長助役*菊池磨古刀村長、栗原幸之介助役に決定 | | | | |
| 一一・二七 3 | 第七回論功行賞 六千三百九十九名発表さる 殊勲甲(本県関係)は陸海二人*大子地方関係者は、下小川村出身神長勝太郎伍長、大子町出身岩倉友三上等兵、同湯口 | 一一・二七 2 | 県内から金銀探し 新春早くも試掘願 相次いで四件提出*袋田、生瀬、宮川村三カ村地内ほか三件 | | |

昭和 一四 (一九三九) 年

| | | | |
|---------|---|---------|--|
| 一・七 2 | 組合証票制定 県蒞蒞業組合で*証票写真 | 一・一三 4 | の数字(前年比) *大子ほか販売所別煙草売上高 |
| 一・七 2 | “土の花嫁講座” 笠農で女子拓植講習 | 一・一三 4 | 十四年度煙草耕作 公示段別調(その三) *大子地方九カ町村の公示反別 |
| 一・八 2 | 先づ六郡に組合 保険料決定上本県は有利! 近く実施の農業保険*先行実施の六郡の一つに久慈郡 | 一・一五 2 | 大高氏就任辞退 依上後任村長銓衡難 |
| 一・九 2 | 本間氏らを招き 講演会と座談会 大子町青年団主催で*紫山塾頭本間憲一郎、同塾員黒江直光ら招聘 | 一・一五 2 | 袋田電燈活況*区域内の金鉱精錬事業活況のため |
| 一・九 2 | 青年心身鍛錬に 演武場建設 大子署で地鎮祭執行*警察署の演武場としては県下一の規模 | 一・一五 2 | 分村移民懇談 北山内村で*分村移民指定村 |
| 一・九 3 | 大陸に嫁ぐ “土の乙女”に 花嫁学を講義 第二回女子拓殖講習会開く*参加者の中に生瀬村の鴨志田英、谷田部ひで、齋藤久子 | 一・一五 3 | 揭示板 丸に『公』の字*大子署経済保安係 |
| 一・九 3 | 〈広告〉袋田温泉 長生閣 袋田温泉ホテル | 一・一七 2 | さすが北満行きの花嫁 零下十余度・厚氷を衝いて猛訓*第二回女子拓殖講習会の訓練ぶり |
| 一・九 3 | 〈広告〉銘酒 爽*常陸大子町、永瀬三四郎 | 一・一七 2 | 結局拡張と決定 久慈郡産馬畜産組合事務所と産馬糶市場敷地問題*現敷地を拡張する形で決着 |
| 一・一〇夕 1 | 国体皇道座談会 両日大子町に開催*講師は小島茂雄、本間憲一郎ら | 一・一七 2 | 下小川村深刻の紛糾 非役場派の投票待たず 村長再選を決定 非役場派けふ出県陳情 |
| 一・一一 4 | 十四年度煙草耕作 公示段別調(その一) *大子、生瀬ほか取扱所別本年度及び昨年度の公示反別 | 一・一七 2 | 收購一割三分減(県統計課発表) *市郡別收購高 |
| 一・一一夕 1 | 国体皇道座談会 昨夜大子町で開催*青年団主催 | 一・一八夕 3 | 和歌*依上村 藤田源次郎の作品 |
| 一・一二 2 | 上林専売局長 大子収納所視察 | 一・一九 2 | 災害救済土木事業費 町村配当額決定す*大子土木出張所管内の生瀬村ほか町村別配当額 |
| 一・一二 2 | 保内郷木材商組合総会 | 一・二〇夕 1 | 袋田瀧川橋竣工 温泉郷に相応しい美観*橋の写真 |
| 一・一二 2 | 大子消防組頭会議*大子署管内消防組頭会議 | 一・二〇夕 1 | 陋習排除実行協議*大子町経済更生委員会 |
| 一・一二 3 | 消費者にも 経済知識を 大子署懇談会開く | 一・二〇夕 2 | “隠居はごめんだ” 八十翁銃後に一役 村で一番の“煙草耕作” *佐原村仲野丑五郎、村で一番の成績 |
| 一・一二 4 | 量目・賠償金とも増加 黄色種に新記録 昨年度産収納終る*大子ほか収納所別人員、量目、賠償金等 | 一・二二 2 | 太田町自治館 近く新築か*久慈郡町村長ら |
| 一・一三 4 | 此処にも崇る水害 十五万円の売上減 水戸局管内 | 一・二二 2 | 久慈郡町村長 総会開く*町村予算編成の件等付議 |

| | | | | | |
|------|---|---|------|---|---|
| 一・二二 | 2 | 十四年度予算は 前年度の範囲内で 市町村長招集打合せ*予算編成に関する打合せ開催の市郡別日割 | 一・二五 | 4 | 十三年度内地葉収納実績(その一) *生瀬区等実績 |
| 一・二二 | 4 | 一月上旬の内地種 煙草収納成績*取扱所別実績 | 一・二六 | 4 | 十三年度内地葉収納実績(その二) *大子区等実績 |
| 一・二二 | 1 | 十四年度十三万石 各郡の割当を決定 県の米穀増産計画*市郡別水稲、陸稲の増産割当目標 | 一・二七 | 2 | 紙の歴史を保存 県の増淵技手が特殊的研究 「西の内」の衰勢挽回*和紙製造の現況、作業風景の写真 |
| 一・二二 | 2 | 黒澤村協議会*農業保険組合設立準備協議会等予定 | 一・二七 | 3 | 掲示板 国防献金*大子町尋常二年福田好春 |
| 一・二二 | 2 | 大子合同町葬*大子町出身青木利上等兵、菊池倉之介上等兵、永山敬男上等兵の合同町葬 | 一・二七 | 3 | 掲示板 電報扱ひます*常陸大子駅が電報取扱開始 |
| 一・二二 | 2 | 大子農業保険協議会*農業保険組合設立準備協議会 | 一・二七 | 3 | 〈広告〉奥久慈みやげ 池田柿園の柿羊かん |
| 一・二二 | 2 | 大子婦人経済座談*大子署経済保安係主催、開催日割 | 一・二七 | 4 | 一割一分の増加 大子取扱所 水府葉収納 |
| 一・二二 | 4 | 十四年度耕作反別 一部変更さる*大子取扱所ほか | 一・二八 | 2 | 煙草運搬費につき、大子ほか販売所別支給額 |
| 一・二二 | 4 | 十三年度黄色種収納番付*取扱所別人員、反別等 | 一・二九 | 3 | 経済警察設立協議*大子署管内の町村長等招集 |
| 一・二四 | 2 | 減収五十四万石 十三年度の県下米収穫高 郡市別収穫高(きのふ県統計課で発表) | 一・二九 | 4 | 水郡線復活 二月一日から*第三久慈川鉄橋竣工 |
| 一・二四 | 2 | 久慈川期成同盟町村分担金*宮川、大子等の分担金 | 一・三一 | 2 | 本年度五十町村 出征記念自作農創設開墾事業 各地で協議会開催*大子町ほか三村は二月一日に開催 |
| 一・二四 | 2 | 中井川氏に 軍装を贈る 久慈川改修同盟 | 一・三一 | 1 | 鈴木君葬儀*黒澤村出身鈴木信三伍長の村葬 |
| 一・二四 | 3 | 一等兵 唄日より 大子鈴木操君 | 二・一 | 2 | 紀元節を有意義に 県から実施事項通牒*各町村宛 |
| 一・二四 | 3 | 掲示板 大子二業組合*総会開催、優良芸者を表彰 | 二・一 | 2 | 久慈郡農会協議*非常時下農村経済の安定等を協議 |
| 一・二四 | 3 | 掲示板 商品展示会*大子署・大子町商工会主催 | 二・一 | 2 | 署長ブロック会議 警防団結成に関し*開催日割 |
| 一・二四 | 3 | 〈広告〉第十六回全国酒類品評会 入選賞受領 大吟醸銘酒 四度の瀧 | 二・一 | 3 | きのふ試運転 水郡線復旧 上小川西金間*前年六月末の大洪水により流失した久慈川鉄橋が竣工 |
| 一・二五 | 2 | 県産促成胡瓜の 統制出荷徹底へ二ヶ所で協議会開催*久慈郡ほかを対象の出荷協議会は二月二日に開催 | 二・二 | 2 | 経済警察協議会 大子町で設立協議会*協議事項及び |
| 一・二五 | 4 | 十四年度売渡見込 六百万四千余円 前年に比し六分の増*大子ほか販売所別見込額 | | | 委嘱された協議員氏名 |

| | | | | |
|-----|---|---|--------|---|
| 二・二 | 二 | 商品展示会 大子町で協議*統制商品販売店主参集 | 二・八夕 2 | 満洲の農業政策 根本的改革 各地に実験農村設置 |
| 二・二 | 二 | 下小川村助役*欠員中の助役後任銓衡、推薦村会予定 | | *農産物の自給自足と輸出農産物の増産のため |
| 二・二 | 三 | 揭示板 感謝の送金*上小川村出身松本宗市上等兵 | 二・八夕 2 | 旧元旦祈年祭*大子町真弓神社の旧暦元旦祈年祭 |
| 二・二 | 二 | 上小川村養実組合役員会*養蚕実行組合 | 二・九 2 | 保内郷町村長打合会*明年度予算編成の件 |
| 二・二 | 二 | 二夕 1 予算決算附議*上小川村信用購買販売利用組合 | 二・九 2 | 大子土木総会*大子土木出張所管内、予算決算を付議 |
| 二・二 | 四 | 四 前年同期に比し 一千五百円の増加 一月分煙草売上実績*大子ほか販売所別売上実績 | 二・九 3 | 商品展示会 大子町で開催*大子署及び商工会主催 |
| 二・二 | 四 | 四 大子煙草耕作 八日組合会*大子煙草耕作組合 | 二・九 3 | 揭示板 大子署管内警防団*警防団について協議 |
| 二・二 | 五 | 五 農林計画委員会 久慈郡で結成*各種団体幹部集合 | 二・九 4 | 愈々白熱化した 愛国貯金運動 累計三万二千六百円*大子ほか煙草小売人組合別実績 |
| 二・二 | 五 | 五 保内郷特産白楮 品不足から空前の高値 | | |
| 二・二 | 五 | 五 新予算案を内閣 町村招集日割決る*一五日大子町 | 二・九 4 | 苗床座談会 大子耕作組合*葉煙草、地区別開催日割 |
| 二・二 | 五 | 五 桑園改植補助 保内一町九村に交付 | 二・一〇 3 | 大陸え若人雄飛 早くも卒業生は「売切れ申候」 |
| 二・二 | 五 | 五 袋田村学務委員会 | | 「大子農」珠玉の七君*大子農学校卒業生五二名中七名が就職、就学のため満洲に渡航、七名の集合写真 |
| 二・二 | 五 | 五 揭示板 母校へ参考品*袋田村出身平山政雄伍長 | | 健康者七十五名 県警察部から表彰さる*被表彰者に久慈川製材工場(宮川村)平山民蔵、塩沢金山(上小川村) |
| 二・二 | 五 | 五 三 揭示板 経済座談会*大子署は下小川村西金校で開催 | 二・一〇 3 | 健康者七十五名 県警察部から表彰さる*被表彰者に久慈川製材工場(宮川村)平山民蔵、塩沢金山(上小川村) |
| 二・二 | 七 | 七 探勝道路改修 高萩大子県道着工*高萩町高岡村間境内へ記念碑 十二所神社遷宮を機に | | 大高潤之介、木村義雄の三名 |
| 二・二 | 七 | 七 二 聯合会結成 保内郷養蚕実組*組合長に菊池武保 | 二・一〇 4 | 銃後農村の 保健対策講ず 各地で具体策を協議* |
| 二・二 | 七 | 七 二 金鉱経営者 懇談会結成 大子署の肝煎*管内一六の金鉱経営者を招集し懇談、毎月協議会の開催で合意 | 二・一〇 4 | 県内各郡の組合長を招集、農村保健運動について協議 |
| 二・二 | 七 | 七 四 両切は工都 口付は水戸 煙草売行から見た種々相(下)*大子ほか販売所別一人当たり代金 | 二・一一 3 | 組合会開催 大子耕作組合*歳入出更正予算等決定 |
| 二・二 | 八 | 八 三 揭示板 袋田バス復旧*大宮野口線、八日から再開 | 二・一一 2 | 大子区会協議 |
| 二・二 | 八 | 八 四 「内地種」葉煙草 品質量目共に向上 全管一月末収納実績*大子ほか取扱所別収納実績 | 二・一一 3 | 統計事務功労者 三十二名けふ表彰*被表彰者の一人に黒澤村星野□□ |
| | | | 二・一一 4 | 揭示板 酒類価格協定*保内郷酒商組合 |
| | | | | 大字別耕作成績で 断然光る大宮区 水府産地の名 |

| | | | | | |
|------|---|---|------|---|--|
| 二・一三 | 2 | 躍如*大子煙草耕作組合区域内の優良大字別成績 | 二・一八 | 3 | 児童には必ず見せたい 事変展へ // 上野宮校 // 參觀 計画*黒澤村上野宮尋常小学校 |
| 二・一四 | 2 | 学級増加審議 久慈郡町村長 | 二・一八 | 3 | 満蒙視察談 本社寺門氏*生瀬村青年団の総会で |
| 二・一四 | 2 | 移民送出を強化 入植四十ヶ所も決定*満洲移民 | 二・一八 | 2 | 皇軍慰問報告 生瀬小学校で*生瀬村青年団総会 |
| 二・一四 | 2 | お名残りの 消防演習 大子署管内町村*消防組が 近く警防団に改編されるため連合消防点検を予定 | 二・一九 | 1 | 大子町々会*付議事項 |
| 二・一四 | 2 | 池田村議寄贈*袋田村会議員小室英が柱時計を寄贈 | 二・二〇 | 3 | 時局突破の強行軍 生瀬村青年団の行事*八溝山登 攀、八溝嶺神社での祈願祭等五〇余キロを踏破 |
| 二・一四 | 3 | 袋田ホテル拡張 温泉報国に邁進す | 二・二〇 | 3 | 会場へバス増発 水浜・袋田両社奉仕*支那事変展 |
| 二・一四 | 3 | 揭示板 諸富野校へ三十円*三次口知伍長が寄贈 | 二・二二 | 2 | 生瀬信用購販 更生 大子主任尽力*組合が再発足 |
| 二・一四 | 4 | 水府葉収納終る 作柄の概況頗る良好*取扱所別 | 二・二二 | 2 | 生活安定の農家経営 耕作反別から調査 移民計画 樹立に資す*調査対象は分村移民を計画中の四村 |
| 二・一六 | 3 | 喰つて暴れる 小学生の体位向上*黒澤村町付小学校 益子耕三校長が取り組む体位向上運動、羽根突きと全児童 に味噌汁を配っていることを紹介 | 二・二二 | 2 | 組合の合併に 宮川村の協議*宮川村信用購販売利 用組合と昭和産業組合との合併協議 |
| 二・一六 | 3 | 賜金は斯うして活かす 日露の叙勲が銃後のお役に に!*佐原村矢田部市之介翁 | 二・二二 | 2 | 袋田村池田に 消防組結成*第四部の新役員氏名 |
| 二・一六 | 3 | 揭示板 佐原村慰問袋*佐原村青年団 | 二・二二 | 3 | 揭示板 袋田消防美拳*久野瀬地内県道の大岩を除去 |
| 二・一六 | 3 | 揭示板 大子バザー*大子女子技芸学校 | 二・二二 | 2 | カメラ慰問*生瀬村男女青年団、家族の写真を戦地へ |
| 二・一六 | 4 | 肥料資金貸付方 大蔵省に稟申する 翌年所要百五 十万円*大子、生瀬ほか取扱所別肥料資金希望額 | 二・二三 | 2 | 六百名の青年を 指導員に依嘱す 銃後農村の // 前 衛隊 // *一町村一五〇名の農林生産指導員 |
| 二・一七 | 4 | 大宮野内書記が 大子販売所長に*野内春吉 | 二・二三 | 2 | 大子新築工事*大子署演武場の新築工事 |
| 二・一八 | 2 | 大子技芸学校*昭和一四年度予算を議決 | 二・二三 | 2 | 模擬動員打合*大子地方一町九カ村の青年団長会議 |
| 二・一八 | 3 | 会期中増発 袋田水浜バス*「事変展」の入場者に対し 水戸駅と会場間の移動を無料サービス | 二・二三 | 4 | 全管罹災補償額 八万四千三百円 近く耕作者に交 付す*大子ほか取扱所別補償額 |
| 二・一八 | 3 | // おめでた // 十三組 知事さんの仲人で合同結婚式 いざ大陸へ・土の鴛鴦*女子拓殖講習会受講者と満洲移 民の若者との合同結婚式 | 二・二四 | 2 | 袋田消防の 結成式 きのふ挙行*大字池田に新設 |
| | | | 二・二四 | 2 | 練習生退省式*水戸、大子両機関区管内の練習生終了 |
| | | | 二・二五 | 2 | 軍事生業援護の 完璧を期す 各地で事務主任打合 |

| | | | | | |
|------|---|---|-----|---|--|
| 二・二五 | 2 | *各町村の軍事援護事務主任者を招集、市郡別日割 稚蚕共同桑園経営の受講*大子町養蚕実行組合 | 三・一 | 2 | 大子町の明年度予算 六万七千円*主な費目と額 |
| 二・二五 | 3 | 事変展雑感*開会中の「支那事変展覧会」の參觀について 生瀬校長楊箸義雄の便り | 三・二 | 3 | 袋田村の予算*次年度予算の主な費目と金額 |
| 二・二六 | 2 | 助役選挙問題紛糾し 下小川村会混乱す 遂に推薦 撤回休会となる*助役推薦の件をめぐる対立 | 三・二 | 3 | 事変展へ増す人氣 入場百万突破は易々 場内到處 る処涙ぐまじき情景 十日目主なる団体*宮川尋常 高等小学校福田正義ほか三九名、宮川尋常小学校齋藤英ほ か職員児童四二名 |
| 二・二六 | 2 | 久慈産馬品評 廿七八両日開く*二歳馬の品評会 | 三・二 | 3 | 揭示板 遺家族慰問*運送店からなる大子区会の慰問 |
| 二・二六 | 2 | 袋田村会*付議する事項 | 三・三 | 1 | 「王道楽土」茲に わが移民事業も順調 満洲建国 七周年を迎ふ |
| 二・二六 | 3 | 六日目の観衆三万*開会中の「支那事変展覧会」を佐原 村青年団員二百余名が參觀 | 三・三 | 2 | 下小川村予算*次年度予算の主な費目と金額 |
| 二・二六 | 3 | 「書き足らん」のお叱言 新聞記者が面喰ふ「事変 展」 六日目雑感*佐原村青年団第二支部の感想 | 三・三 | 2 | 久慈郡聯合青年団 一千名の模範動員 持ち寄つた 廃品七十余円*大子町ほか九カ村の模範動員 |
| 二・二六 | 3 | 揭示板 遺家族招待*下小川村応召軍人援護連絡委員会 は出征軍人遺家族慰安浪曲大会を開催 | 三・三 | 3 | 揭示板 遺家族慰安会*諸富野村西野内尋常小学校 |
| 二・二六 | 3 | 揭示板 無料診療出張*県済生会、佐原村等診療日割 | 三・三 | 3 | 揭示板 本社へ寄託*生瀬村小学校堀ノ内通学団員 |
| 二・二六 | 2 | 第二、第三陣を待つ「湯原」 大陸茨城村を語る野 武平氏*満洲移民、茨城村の様子 | 三・四 | 2 | 高値を予想 小里産馬糶市迫る |
| 二・二八 | 2 | 諸富野村予算 二万七千余円*歳出の主な内容 | 三・四 | 2 | 木炭瓦斯トラックを購入 保内郷木材業組合が |
| 二・二八 | 2 | 中堅青年修鍊講習 県聯青掉尾の催し*県連合青年団 主催、二日目には久慈郡の代表者百名を招集 | 三・四 | 2 | 久慈郡産馬組合*次年度予算を付議 |
| 二・二八 | 2 | 竹細工講習 浅川青年支会*郡農会、町農会と共催 | 三・四 | 3 | 小学生にリードされ 今更事変展への感慨深げ 十 二日目雑観*佐原校大森訓導ほか一二五名の參觀 |
| 二・二八 | 3 | 揭示板 賞金献納*袋田村併置校の国防献金 | 三・四 | 3 | お名残りの出初式 久慈川畔で「十ヶ町村」*大子 署管内一二組五〇部二千名の最後の連合消防演習 |
| 二・二八 | 3 | 揭示板 出初めと表彰*依上村消防組 | 三・四 | 3 | 本社見学*佐原尋常高等小学校五、六年生一二五名 |
| 二・二八 | 3 | 諸富野青年団 五日事変展へ | 三・四 | 1 | 剣道研究会 大子町併置校*研究会の次第 |

- | | | | |
|--------|--|--------|---|
| 三・六 3 | 十四日目主なる団体*「支那事変展覧会」への参加者に 宮川村小学校児童七三名、諸富野村男女青年団ほか | 三・一〇 3 | あとし日しかない 観衆焦つて殺到す 量質共に充 |
| 三・七 3 | 不動の姿勢で 黙禱を捧ぐ 久慈浅川校職員児童* 齋藤章次郎校長引率の児童五八名が支那事変展に入場 | 三・一〇 3 | 楮栽培の研究 平塚技手晴れの発表*大子営林署の平 |
| 三・七 4 | 煙草耕組聯の 役員全部留任*評議員に菊池武保 | 三・一一 2 | 移民村の発展 第六次 坂本氏語る*茨城村の現在 |
| 三・七 4 | 煙草売渡実績 二分五厘減ず 管内昨年との比較* 大子ほか取扱別減少率 | 三・一一 2 | 依上村の予算*次年度予算の主な費目と金額 |
| 三・八 1 | 黒澤村の予算*次年度予算の主な費目と金額 | 三・一一 2 | 袋田村記念式*二四日に自治制発布五〇周年記念式 |
| 三・九 2 | 大陸への認識不足 馨しからぬ義勇軍募集成績 県職業課大宣伝開始*満蒙开拓青少年義勇軍に一名も 送り出していない町村の一つに袋田村 | 三・一一 2 | 袋田村記念式*二四日に自治制発布五〇周年記念式 |
| 三・九 2 | 木炭業者救済に 早期伐採の排除 改良林十年計画 に 県の補助要望*製炭業の現状と課題 | 三・一一 3 | 十九日目主なる団体*黒澤村町付小学校児童及び男女青 年団員ら四五〇名、下小川第一小学校児童六〇名ほか |
| 三・九 2 | 優勝駒に擬賞 久慈郡産馬畜産組合*入賞者氏名 | 三・一一 3 | 佐原女青参観*団員三三名は陸軍病院を慰問後事変展へ |
| 三・九 2 | 空前の高値に活況 小里二歳駒糶市賑ふ | 三・一一 3 | 隣接町村ブロック単位 新分村計画樹立 農林課が 新年度の試み*隣接町村を網羅する地域単位の計画 |
| 三・九 2 | 県下中等学校 卒業式日割*大子農学校は一七日 | 三・一一 4 | 〈広告〉 祝支那事変展覧会*生瀬尋常小学校、下小川村 役場、県会議員齋藤勇之介、羽石接骨療院、常磐無盡株式会社 社大子支店、茨城県大子女子技芸学校ほか多数 |
| 三・九 3 | 事変展参観 袋田村女青*池田女子青年団員二〇名 | 三・一二 2 | 袋田瀧を中心に 広大な奥久慈公園 いやく設計 に着手*袋田村会の国有林野借地の件議決を受けて |
| 三・九 3 | 十七日目主なる団体*下小川校児童三三名 | 三・一二 2 | 七十万円の利益 馬も通はぬ深山に林道開鑿 大子 営林署第二期計画*黒澤村上野宮地内に林道開鑿 |
| 三・九 3 | 掲示板 初老の祝宴を止めて*諸富野村西野内の七名 は慣習「初老の祝宴」を取りやめて金百円を小学校へ寄贈 | 三・一二 2 | 楮栽培の研究 平塚技手晴れの発表*大子営林署の平 |
| 三・九 3 | 掲示板 巡査採用試験*大子署 | 三・一二 2 | 楮栽培の研究 平塚技手晴れの発表*大子営林署の平 |
| 三・九 3 | その名も瀧川橋 十日盛大に開通式*袋田村 | 三・一二 2 | 楮栽培の研究 平塚技手晴れの発表*大子営林署の平 |
| 三・一〇 2 | ガソリン代用 木炭製造講習*黒澤村農会 | 三・一二 2 | 楮栽培の研究 平塚技手晴れの発表*大子営林署の平 |
| 三・一〇 2 | 西ノ内紙生産振興 県商工課進出を図る*主な課題 | 三・一二 2 | 楮栽培の研究 平塚技手晴れの発表*大子営林署の平 |
| 三・一〇 3 | あとし日しかない 観衆焦つて殺到す 量質共に充 | 三・一二 2 | 楮栽培の研究 平塚技手晴れの発表*大子営林署の平 |

- | | | | |
|------|---|---|--|
| 三・一二 | 2 | 塚技手が日本林学大会（於東京帝国大学）で研究発表 | 三段 佐々木隆*「がくげい」欄への投稿 |
| 三・一二 | 2 | 袋田村瀧川橋 開通祝賀式*袋田温泉ホテルにて | 物故者慰霊祭と 自治功労者表彰 袋田村の記念式 |
| 三・一二 | 2 | 下小川村警防団*団長に小室順太郎を推薦 | *「自治制施行五十年記念式」、自治功労者氏名 |
| 三・一二 | 2 | 産婆訓示*大子署、管内産婆を招集して訓示 | 大子農卒業生*卒業生氏名 |
| 三・一二 | 3 | 掉尾を飾る入場者 閉幕間際の知事参観*事変展への団体及び個人の参加者、個人として菊池武保 | 準備時代を経て 愈々飛躍に入る きのみ県山林会 |
| 三・一二 | 3 | 駅長曰く「十年来の人数です」 事変展・閉幕を惜しむ声頻り*菊池武保の声を紹介 | 総会*役員改選の結果、副会長に菊池武保、評議員に飯村泉（大子町）、川野辺力之介（下小川村） |
| 三・一二 | 3 | 揭示板 恤兵金*袋田村併置校児童二八名が送金 | 大子耕組の 新年度予算決る 総額一万五千六百円*大子煙草耕作組合、次年度予算の主な費目と金額 |
| 三・一二 | 3 | 戦死傷者発表 千葉、温井両部隊*戦傷者の一人に佐原村出身益子正上等兵 | 大子だより*大子煙草耕作組合は次年度の予算及び事業計画を協議 |
| 三・一二 | 3 | 輝く受賞者 故星幹一君*依上村出身星上等兵 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 |
| 三・一二 | 4 | 農村負債整理 具体方法成る 整理組合設立の案 | 我校の剣道指導（二） 大子尋常高等小学校訓導 三段 佐々木隆*「がくげい」欄への投稿 |
| 三・一二 | 2 | *県農林課は設立に向けて依上村、大子町等を視察調査 | 大子女子技芸卒業生*卒業生氏名 |
| 三・一二 | 2 | 第八回論考行賞 御裁可を経て正午公表 本県関係分*依上村出身星幹一上等兵 | 大子町農会総代選挙*総代一四名の選挙執行予定 |
| 三・一三 | 3 | 榮譽に輝く勇士の顔*大子町出身青木利上等兵 | 揭示板 遺家族慰安会*生瀬村高柴青年団主催 |
| 三・一四 | 2 | 売上五万八千円 最高五百円、空前の高値示現 | 揭示板 衛生映画会*大子署管内開催日割 |
| 三・一四 | 4 | 小里の二歳駒糶市*久慈郡産馬畜産組合主催 | 揭示板 栄養講習会*太田保健所は袋田村と生瀬村で衛生映画会を、黒澤村と上小川村で栄養講習会を開催予定 |
| 三・一四 | 4 | 県下耕作種類の 郡別播種しらべ 昭和十二年度現在*水戸地方専売局による葉煙草の調査 | 我校の剣道指導（三） 大子尋常高等小学校訓導 三段 佐々木隆*「がくげい」欄への投稿 |
| 三・一四 | 4 | 大子町耕組が 奨励会開催 十八日浅川上岡各校で*煙草病害予防組合設置、苗床品評会開催等協議 | 大子耕組の 明年度事業計画 十六日・総代会で決定*耕作教師の一名増員等事業内容 |
| 三・一四 | 1 | 大子営林署の間伐*資源開発に大馬力 | |
| 三・一四 | 3 | 我校の剣道指導（一） 大子尋常高等小学校訓導 | 三・一八 4 あつぱれ此の発展！ 家の光全県に広まる 普及部 |

| | | | |
|---------|--|--------|--|
| 三・一八夕 2 | お名残消防組頭大会 劈頭戦没者合同慰霊祭*一七日挙行、知事訓示要旨及び指示事項等 | 三・二三 4 | 防組の組織変遷と組頭外池太一郎ほか現役員氏名 |
| 三・一八夕 3 | 我が校の剣道指導(四) 大子尋常高等小学校訓導 | 三・二三 3 | 共組総会 承認議案報告(一) *大子ほか支部別組合徴収金高及び脱退給与金給付高 |
| 三・一九夕 3 | 三段 佐々木隆*「かくげい」欄への投稿 | 三・二三 2 | 大陸への夢を現実に 青少年義勇軍決定 来四月十日入所し内地訓練後渡満 第一次入所者発表*市郡別入所者氏名 |
| 三・一九夕 3 | 我が校の剣道指導(五) 大子尋常高等小学校訓導 | 三・二四 3 | 掲示板 児童に慰問金*大子町出身益子正広中尉 |
| 三・一九 2 | 全町教育 発表会 大子町で開催*発表会の次第 | 三・二四 3 | 掲示板 児童歓迎会*大子併置校の新入学児童歓迎会 |
| 三・二〇 2 | 依上青年総会*依上村男女青年団の総会開催 | 三・二四 3 | 掲示板 栄養講習会*大子署主催、町付併置校等で |
| 三・二〇 2 | 依上村区長*下金澤区長に藤田兼松を決定 | 三・二四 4 | 愛国貯金の各地成績表 本年度二月分調べ*大子ほか煙草小売人組合別貯金高及び一人当たり貯金額 |
| 三・二一 4 | 県下各管内の 播種別耕作状況調べ 昭和十二年度現在*大子ほか出張所別煙草耕作人員及び耕作面積 | 三・二四 4 | 共組総会 承認議案報告(二) *大子ほか支部別救済給与金給付高 |
| 三・二一 4 | 耕組技術員打合せ 廿日から開催*大子を含む日割 | 三・二五 2 | 木炭自動車 二台購入 組合改組努力*保内郷材木商組合の改組問題と木炭貨物自動車購入の件を協議 |
| 三・二一 2 | 久慈教育会総会 十九日太田小学校*河内唯市郎(大子校長)、益子孫四郎(生瀬校訓導)ら被表彰者氏名 | 三・二五 2 | 袋田信販購利 各種発展策 組織的計画*役員氏名 |
| 三・二二 2 | 大子教育発表会 昨日青年総会と併催*全町教育 | 三・二六 2 | 銃後体位向上に 五ヶ所の特別保健所 県衛生課の新事業 既に候補地も決定す*候補地に袋田村 |
| 三・二二 2 | 浅川区協議員 大子町で改選*協議員氏名 | 三・二六 2 | 久慈那珂の税務研究会 優良町村表彰*佐原村等 |
| 三・二二 3 | 掲示板 大子署では*管内警防団長らの辞令交付式 | 三・二六 3 | 袋田温泉ホテルの催し*娛樂場竣工記念、撞球を披露 |
| 三・二二 3 | 掲示板 太田保健所*袋田校、生瀬校で衛生映画会 | 三・二六 4 | 錦堆遠君 關鐵之介(三) 金澤春友 |
| 三・二三 2 | 優良児童の表彰 大子外九ヶ村小中生*受賞者氏名 | 三・二六 4 | 俳句*上小川 齋藤梅園の作品 |
| 三・二三 2 | 大子農総会*大子町農会総代会、一五日開催 | 三・二八 2 | 大子地方一町七ヶ村 米穀商組合結成 来月十日頃創立総会*法人組織による米穀商組合を結成 |
| 三・二三 3 | 無事故勤続 運転者二百名表彰*大子町齋藤三蔵等 | | |
| 三・二三 3 | 内務大臣より表彰 大子町消防組の功績*大子町消 | | |

| | | | | | |
|------|---|--|-----|---|---|
| 三・二八 | 2 | 役員全町村決定 警防団 愈よ一日結団式*茨城県は、消防組解体警防団設置の施行令を近日中に発令予定 | 四・一 | 2 | 入学合格者 大子女子技芸*合格者氏名 |
| 三・二八 | 3 | 帰還して就職 益子君上海へ*依上村出身益子正夫、召集解除後いったん帰郷、就職のため満洲へ | 四・一 | 3 | 田中光顕翁の葬儀 けふ青山斎場で執行 本県から参列者多数*温泉開発後は袋田温泉ホテルに滞在 |
| 三・二八 | 3 | 揭示板 北中支視察に*大子町成井ます | 四・一 | 3 | 検車も手加減 自動車三千三百台*各管内自動車検査日割、大子は五月一日 |
| 三・二九 | 2 | 定員を超過 大子農志願者*定員を四〇名超過 | 四・一 | 3 | 晴れの盛儀に 大子消防組上京*全国三一の模範消防組の一つとして大日本消防協会から表彰 |
| 三・二九 | 2 | 下小川村会*昭和一三年度歳入出追加予算等付議 | 四・二 | 3 | 錦堆遠君 關鐵之介(五) 金澤春友 |
| 三・二九 | 3 | 玉の海一行 大子町で興行*大子町産馬市場で開催 | 四・三 | 2 | 町村農会総代当選*大子町の総代一四名の氏名 |
| 三・二九 | 3 | 水害功労青年団 けふの大会で表彰*諸富野村青年団第七支部、諸富野村女子青年団第七支部ほか | 四・三 | 2 | 酒精甘藷の 採種圃設置 大子煙草耕組 |
| 三・二九 | 3 | 揭示板 白衣勇士慰問*下小川村女子青年団盛金支部 | 四・三 | 3 | 大子消防組へ 輝く表彰旗 一日晴れの郷土入り |
| 三・三〇 | 2 | 模範会員と精勤者表彰 大子町軍用候補馬鍛錬会*模範会員及び精勤者氏名 | 四・三 | 3 | *大子駅頭での歓迎風景の写真 |
| 三・三〇 | 3 | 揭示板 諸富野青年団総会*青年団役員氏名 | 四・五 | 2 | 袋田村警防団 結団式を挙行*团长等幹部役員氏名 |
| 三・三〇 | 3 | 揭示板 勇士の店三美亭開業す*店主が帰還し再開 | 四・五 | 2 | 町村農会総代当選*下小川村、依上村、諸富野村、黒澤村、上小川村各二名、佐原村、生瀬村各一六名、袋田村、宮川村各一二名の総代氏名 |
| 三・三一 | 2 | 産繭増産協議 大子地方養実組合長会議 | 四・五 | 2 | 鍛錬馬遠乗り会 大子町から矢祭山へ*大子町軍用候補馬鍛錬会、往復二〇キロのコース |
| 三・三一 | 4 | 耕作聯合会誕生 四月五日発会の予定*袋田村各大字の葉煙草耕作団は全村区域の連合会を結成予定 | 四・五 | 2 | 大子女子技芸入学式*八日挙行予定 |
| 三・三一 | 4 | 耕組だより*大子耕作組合主催の座談会開催日割 | 四・五 | 3 | 揭示板 大子支局寄託*上小川村併置校尋三藤田勝栄 |
| 三・三二 | 4 | 錦堆遠君 關鐵之介(四) 金澤春友 | 四・五 | 3 | 揭示板 知事袋田一泊*吉永時次知事 |
| 四・一 | 2 | 大子管内警防団首脳 けふ辞令交付式挙行*大子町ほか九カ村の团长、副团长氏名 | 四・六 | 2 | 大子の送迎会*大子土木出張所長送迎会、六日予定 |
| 四・一 | 2 | 入学合格者 大子農学校*合格者氏名 | 四・六 | 2 | 警防団に就て(一) 茨城県警務課*消防組の改組 |
| | | | 四・六 | 2 | 藤田上等兵 依上村塙出身*宇都宮陸軍病院で加療中 |

| | | | |
|---------|---|--------|--|
| 四・六夕 3 | 錦堆遠君 關鐵之介(六) 金澤春友 | 四・一二 4 | (広告) 奥久慈みやげ 池田柿園の柿羊かん |
| 四・七 2 | 警防団に就て(二) 茨城県警務課*警防団の構成 | 四・一三 2 | 久慈郡農会長選挙 各方面から注目さる |
| 四・七 3 | 戸部上等兵 黒澤村出身*戸部英次上等兵戦死 | 四・一三 2 | 太田職紹*連絡委員辞令伝達式等の大子地方ほか日割 |
| 四・八 2 | 警防団に就て(三) 茨城県警務課*警防団の服務 | 四・一六 2 | 大子町農会 新役員決定*永瀬会長ほか役員氏名 |
| 四・九 2 | 産馬国策に協力 種馬所設置 久慈産馬畜産組合 で*候補地に宮川村大字下野宮及び黒澤村大字町付 | 四・一六 2 | 太田職紹聯絡委員*保内郷九村の連絡委員氏名 |
| 四・九 4 | 専用肥料舎建設 二万四千円補助 但し十三年度の 合計 累計は十八万余円*大子、生瀬両収納区域 | 四・一八 2 | 上小川村農会 |
| 四・九 4 | 七万貫の甘藷 生産計画 大子組合協議*大子煙草 耕作組合、本年度から実施する甘藷栽培の町村別割当 | 四・一八 3 | 大子町記念式*自治制発布記念式 現地で大もての慰問団 奉天・天津・北京から初だ より*慰問された兵の中に宮川村佐藤識夫、津浦利之 |
| 四・九 4 | 大子農会々々長選挙 三派激戦予想 煙草組合長菊池 氏出馬*菊池武保、永瀬三四郎、川口やい三者の争い | 四・一八 3 | 山腹の上小川村部落へ 至難の給水工事成る*字長 久保に消防兼用の水道が完成、竣工式を挙行予定 |
| 四・九夕 2 | 武勲の十九勇士 輝く金鵄勲章伝達式*一九名のなか に大子町出身岩倉友三上等兵、同湯口口一上等兵、生瀬村吾 島巖上等兵ら | 四・一九 2 | 袋田バス増発*通勤者の便を図るため 十三万円の懸賞付で 六千名の指導員配置 技術指 導の完璧で天災征服の意気 県の米増産計画成る |
| 四・九夕 2 | 保健 "大行進" 太田保健所*管内三三町村で保健運 動を展開、講習会、講演会、映画会等の実績 | 四・一九 2 | *市郡別増産割当石数 義務教育費国庫交付金割当額(一) *久慈郡内町村別 割当額 |
| 四・一一 3 | 佐川華谷画伯 袋田で写生 | 四・一九 2 | 一割五分の増産 保内郷地方の春蚕 |
| 四・一一夕 1 | 保内郷武道有段者会結成 大子町地方で | 四・一九 2 | 大子町警防団*二二日に結団式挙行予定 |
| 四・一一夕 1 | 大子種付所 あす上棟式*久慈郡産馬畜産組合 | 四・一九 2 | 下小川警防団*一七日に結団式挙行、幹部役員氏名 |
| 四・一一夕 1 | 諸富野村の慰安会*西野内男女青年団主催 | 四・一九 3 | 第九回論功行賞 (陸軍のみ) 昨夜七時四十分発表 さる 本県関係六十七名*六七名の一人に佐原村出身 藤田三郎上等兵 |
| 四・一一夕 2 | 鍛錬馬遠乗会*大子町軍用候補馬鍛錬会主催の遠乗り | 四・二〇 2 | 問題は適正価格 国有林材の特売方を陳情 保内郷 木炭同業組合*業者救済のため大子営林署に陳情 |
| 四・一一夕 2 | 宮川村警防団*結団式を小学校で挙行 | | |
| 四・一二 2 | 米雑穀商組 大子地方で結成*一〇日創立、役員氏名 | | |
| 四・一二 3 | 玉ノ海・楯甲一行 大子で遺家族慰問 | | |

| | | | | | |
|------|---|---|------|---|--|
| 四・二〇 | 2 | 評議員会と総会 保内郷木炭同業総会 | 四・二四 | 3 | 愛馬の安否?*大子地方から徴発された軍馬の写真 |
| 四・二〇 | 2 | 大子署演武場竣工式*二八日に挙行予定 | 四・二五 | 2 | 農家組合長を動員し 又もや増産の細胞網 奨励金交付・各郡別組合長会開催 農繁期迫つて 県農会愈々積極活動*市郡別奨励金交付組合数 |
| 四・二〇 | 3 | 掲示板 大子町では*併置校で栄養料理講習会開催 | 四・二五 | 2 | 功労者を表彰 大子署管内衛生事務研究会 |
| 四・二〇 | 3 | 西金と伝正寺(上) 鈴木博*「学芸」欄への投稿 | 四・二五 | 2 | 菊地武保氏復権 県議戦にも出馬せん |
| 四・二一 | 2 | 茨城開拓団補充員 第九次先遣隊員決定*久慈郡小里村ほか四村は分村計画を樹立 | 四・二五 | 2 | 山野の杉苗採集 山林経営の実習 町付併置校の試み*野生の杉苗二万本を二反歩の実習地に移植 |
| 四・二一 | 2 | 製茶技術指導に 静岡より技師招聘 県外移出廿万貫約九十万円 日本一の品質保内茶 | 四・二五 | 3 | 奥久慈に名湯発見 袋田に匹敵する「湯澤鉱泉」復興計画*竹内勇之助等による計画、地鎮祭執行予定 |
| 四・二一 | 2 | 児童の栄養 太田校で強調*太田保健所による久慈郡下各小学校児童の昼食調査結果 | 四・二五 | 3 | 掲示板 本社へ寄託*大子町浅川小学校の児童 |
| 四・二二 | 1 | 宮川村農会役員*齋藤勇之介会長ほか役員氏名 | 四・二五 | 2 | 護国神社合祀祭 二十九日夜厳かな招魂式 石川軍曹外八十三柱*黒澤村出身伊藤茂太郎伍長ほか |
| 四・二二 | 1 | 宮川村警防団役員*菊池俊雄団長ほか役員氏名 | 四・二五 | 2 | 鼠算だと百五十人 産めよ殖せよの標本 鈴木さん*「子宝の主」として黒澤村鈴木三代吉を紹介 |
| 四・二二 | 2 | 中堅青年 修養講習会 大子演武場で*三〇日から | 四・二六 | 3 | 部隊長殿も 髯面のまゝ 菅原部隊の郷土勇士*兵士の集合写真に上小川村出身家田忠義、下小川村出身小野瀬正 |
| 四・二二 | 2 | 衛生事務功労表彰*大子署管内衛生事務研究会 | 四・二七 | 3 | 栄養講習会 上小川村好績*栄養改善講習会 |
| 四・二二 | 3 | ハリキル開墾*大子町男女青年団、大子区有林を開墾 | 四・二七 | 3 | 掲示板 保内郷酒商*太平座で総会、予算を付議 |
| 四・二二 | 3 | 鉄道運動会*大子鉄道倶楽部職員の春季鉄道運動会 | 四・二八 | 2 | 農業報国聯盟 盛大に発会 きのみ茨城会館で*優良農具使用組合員被表彰者に大子町大久保忠次 |
| 四・二二 | 4 | 本県昨年度一年間の 三円六十三銭 一人当平均喫煙額は*大子ほか出張所別小売人数、一人当り消費高 | 四・二八 | 2 | 大子署演武場 けふ竣工式 関係者二百名を招き |
| 四・二三 | 3 | 西金と伝正寺(下) 鈴木博*「学芸」欄への投稿 | 四・二八 | 2 | 児童の勤労作業*上野宮尋常小学校、作業風景の写真 |
| 四・二三 | 2 | 大子町警防団*外池太一郎団長他幹部役員氏名 | 四・二八 | 2 | 誉れの町村葬*生瀬村齋藤武衛門伍長、小林水之介上等兵、 |
| 四・二三 | 2 | 勤続功労表彰 大子消防組*被表彰者氏名 | | | |
| 四・二三 | 3 | 大子消防組 表彰旗披露式 きのみ太平座で挙行 | | | |
| 四・二三 | 1 | 卅万円を投じ 浅川を改修 近く着工に決定 | | | |
| 四・二四 | 3 | この顔は? 大塚・千葉部隊の 郷土出身勇士です *兵士の集合写真、その中に大子地方出身者の氏名 | | | |

| | | | | | | |
|-------|---|--|----|---|---|---|
| 四・二八 | 3 | 第十回論功行賞（昨夜八時十分発表） 陸海軍合計 四千九百七十五名 本県関係海軍一陸軍七六計七 十七名*大子地方は袋田村出身菊池廣ほか四名 | 五・ | 二 | 3 | 失敗か*志望者は県内一八名、うち久慈郡一名 |
| 四・二九 | 3 | 果して出るか熱泉 注目される湯澤鉱泉ボーリング きのふ地鎮祭を執行*主な出席者氏名、式の写真 | 五・ | 三 | 2 | 鉄道運動会 大子クラブ*大子町併置校校庭で開催 大子煙草品評会*大子町煙草耕作聯合会主催 |
| 四・三〇 | 2 | 諸富野村自治制発布記念式*二九日に挙行 | 五・ | 三 | 2 | 黒澤村品評会*中郷煙草耕作品評会褒賞授与式 久慈農組会議*郡下各町村長、農会長、技術員等が協議 佐原村会*協議事項 |
| 四・三〇 | 3 | 闇取引横行 大子木炭統制要望*統制強化を要望 | 五・ | 三 | 3 | 県下一斉に 健康週間蓋開け 各地思いくの行事 *大子署管内、とくに大子町の取り組み |
| 四・三〇夕 | 1 | 大子男女青年団 開墾作業に着手 | 五・ | 三 | 3 | 掲示板 優勝旗披露式*自動車協会大子支部 |
| 四・三〇夕 | 1 | 満洲移民相談所 設置の件協議 分村計画の件も併 せて 県下駐在員が集る*決定事項と内容 | 五・ | 三 | 4 | 実務講習会 一日大宮、大子で*産業組合大子出張所 田中光頭翁（上） 金澤春友 |
| 四・三〇夕 | 2 | 菊地君戦傷 宮川村出身*菊池延二一等兵 | 五・ | 四 | 2 | 太田管内戸籍事務表彰 きのふ太田町役場で挙行* 袋田村菊池磨古刀、諸富野村三次肇ほか被表彰者氏名 |
| 五・一 | 2 | 功労者表彰 自治関係と青年団*諸富野村 | 五・ | 四 | 2 | 遺骨凱旋*黒澤村出身戸部英治上等兵 |
| 五・一 | 3 | 本県は銃後唯一の健康地 到る所処女地としての温 泉境*袋田温泉、湯澤温泉等の紹介 | 五・ | 四 | 3 | 興亜勤労報国歌 本県から（青年）百廿名 外に学 生、人選準備中*久慈郡ほか市郡別配当人数 |
| 五・一 | 3 | 掲示板 三次氏復権祝賀会*諸富野村元助役三次精一 | 五・ | 四 | 1 | 上小川警防団 六日結団挙式 |
| 五・一 | 3 | 掲示板 水高教授学生団*一行は諸富野村を訪問 | 五・ | 四 | 3 | 田中光頭翁（下） 金澤春友 |
| 五・二 | 2 | 久慈川専用漁業権 年産卅万円に上る魚族保護万全 化 多年の宿願叶ひ免許さる*専用漁業権免許、大子 町等二六町村からなる久慈川漁業組合の活動本格化 | 五・ | 五 | 2 | 町村駐在農業技術員の身分 県の帰属として保障町 村長の自由任免で骨抜技術員多く 県憂慮し具体 案作成中*農業技術員の身分保障を県農会が検討 |
| 五・二 | 2 | 大子署弓道場 寄附申込殺到 | 五・ | 五 | 2 | 県下木製品の躍進 皮革統制に独り舞台*久慈郡ほ か市郡別木製品の生産額 |
| 五・二 | 2 | 久慈郷軍会議*大子町役場で在郷軍人分会長会議開催 | 五・ | 五 | 2 | 討伐の余暇に 千葉部隊 元気な郷土勇士の顔*兵 士の集合写真、その中に上小川村出身安島力雄ほか |
| 五・二 | 2 | 三回の延期を重ね 志望者僅か二十名 県の栄誉空 しくけふの試験で更に減少見込 大陸教員募集の | 五・ | 五 | 2 | |

- 五・六 二 松脂採取 大子管内は六月開始*大子営林署
- 五・六 二 組合改革に異論 保内郷木材組合の動向注視
- 五・六 三 久慈川の鮎 今年は豊漁疑なし
- 五・六 三 月居山の躑躅*山つつじの見頃は中旬
- 五・六 四 水戸地方専売局 四月分売渡実績 合計四十八万三千三百廿円*大子ほか販売官署別煙草売渡実績
- 五・七 二 上小川村警防団 きのお盛大に結団式*新役員氏名及び消防組、防護団功労者氏名
- 五・七 二 依上村会決定*田野沢区長の推薦ほか村会決定事項
- 五・七 一 保内郷古物商組合総会
- 五・九 二 第二次義勇軍募集 県民の理解を熱望 県海外協会 拡充叫ぶ*志望者減少を受けて
- 五・九 二 農業指導員大会 非常時下農村対策協議*宣言等
- 五・九 二 近代兵器の塗料役 漆一貫目四十円也 世界塗料の最高座・本邦産漆 県で極力栽培勸奨(政府補助)
- 五・九 三 *茨城県産漆の現況
- 五・九 三 //奥久慈//の一幅 飯村署長を犒ふ 鈴木阜雲氏の麗筆*奥久慈を好む飯村善吉水戸署長に寄贈
- 五・九 一 県下最初の試み 桑園促成栽培 水害復興に保内郷の名案 増繭国策へ拍車*保内郷町村別苗木本数
- 五・九 一 下小川青年校 八溝山強行軍*一泊二日の強行軍
- 五・九 一 黒澤屑繭整理*養蚕実行組合連合会
- 五・九 一 黒澤春蚕掃立 十三日に実施*養蚕実行組合連合会
- 五・一〇 一 優良芸酌婦 表彰 保内郷組合で*被表彰者氏名
- 五・一〇 一 これは時局で甦り 荷馬車業組合生る ガソリン不
- 五・一〇 一 要、銃後輸送の大役者 大子外九ヶ村結成
- 五・一〇 一 諸富野漆組合 既に五万株 積立金も豊富で 山林購入の決議*大字諸沢二区漆増植実行組合
- 五・一一 二 晴の御親閲に輝く 光栄の代表者決定 県下卅校の校長以下生徒等 廿二日全国中等学校御親閲*中野修大子農学校長及び同校教諭、生徒が参加
- 五・一一 二 無事故優勝旗披露 優良従業員も表彰 自動車協会 大子支部で挙式*披露式の写真
- 五・一一 二 躍る銀鱗の魅惑 季節の王者 //鮎//の放流開始
- 五・一一 二 水産課の意気込凄まじ*大子地先久慈川にも放流
- 五・一一 二 解禁日を控へて 早くも偵察頻り 天然鮎湖上も好成绩*那珂、久慈、緒川、八溝、鬼怒等諸河川の鮎
- 五・一一 二 久慈川の //鮎// *久慈川漁業組合の稚鮎放流
- 五・一一 二 本県木炭増産割当 二百六十六万二千貫 国有林を開放随意契約措置*大子等六カ所で指導協議会開催
- 五・一一 二 銘茶 //保内茶//の走り*佐原村の新茶、市場へ出回る
- 五・一一 二 児童の体位向上に 栄養食給与に改善 県当局具体案計画*市郡別給食児童数及び粗悪食児童数
- 五・一一 三 二大資本を背景に 愈々軌道に乗る久慈の金鉞*上小川村に北海道硫黄、下小川村に大日本鋳業が進出
- 五・一一 三 揭示板 遺家族慰安会*大子町、太平座で開演予定
- 五・一一 三 揭示板 恤兵金寄託*生瀬村紺野正男
- 五・一一 四 昨一年間に於ける 水戸局塩の売捌高*大子ほか地方営業所別売捌高及び一人当たり消費量
- 五・一二 二 西金駅附近に 温泉旅館建設 竹内水浜社長等計

| | | | |
|---------|---|---------|---|
| 五・一二夕 2 | 画*掘削中の温泉を駅付近まで導き、ホテルを建築 | 五・一六 2 | 古物屋さん表彰 きのふ大子町で総会*表彰者氏名 |
| 五・一三 2 | 体力管理制度準備調査 六月中太田と大子で執行の模様*戦時下銃後国民の体位向上と健康強化のため | 五・一六 2 | 県下乳幼児検診 各地で打合せ会開く*大子等日割 |
| 五・一三 3 | 県下春蚕掃立予想 約一割二分強の減少*市郡別 | 五・一六 4 | 産組部会協議会 昨十五日県庁新館会議室で 関係者全員参集開催*大子ほか部会別貯蓄増加目標額 |
| 五・一三 3 | 治療一千五百名 良民が泣いて慕ふ 戦線の慈父*田尻部隊*兵士の集合写真、その中に黒澤村出身佐藤善雄 | 五・一七夕 1 | 貯蓄奨励協議会*大宮、大子両部会管下貯蓄奨励協議会 |
| 五・一三 3 | 揭示板 恤兵金*生瀬村紺野正男 | 五・一八 1 | 錦堆遠君 關鐵之介(統) 金澤春友 |
| 五・一三 3 | 揭示板 佐原校児童に*國谷祐介郵便局長が通帳を | 五・一八 2 | 軍馬資源保護法適用 県は七月一日と決定 産馬奨励のため検査の結果 一頭の補助年卅六円也 |
| 五・一四 2 | 郡農会長選挙に 久慈郡下大混乱*候補者の状況 | 五・一八 2 | 久慈町村長会 太田町に開催*總會付議事項 |
| 五・一四 2 | 下小川女青總會 新役員決定後、講演会 | 五・一八 2 | 蒔蒔種植付 黒澤村試験地三反歩へ |
| 五・一四 2 | 金集中懇談会 大子町で開く*開催日割 | 五・一八 3 | 重慶でも成都でも 蔣を断乎潰滅せぬうちは鬼 |
| 五・一四 2 | 大子漁業総代会*久慈川漁業組合が組合総代会開催 | 五・一八 3 | 武部隊の意気衝天*兵士の集合写真、その中に諸富野村出身菊口昌雄、同鈴木光男 |
| 五・一四 3 | なんと盛り澤山な番組! 大子の遺家族慰安演芸*出征軍人家族慰安素人演芸大会、プログラムの詳細 | 五・一八 4 | 大子取扱所の奨励金交付 来る十九日挙行*葉煙草貯蓄協議会日割決定 十八日から各地で開催*大部会ほか開催日割 |
| 五・一五 2 | 久慈川漁業組合 本年度事業決定 きのふ総代会開催*事業計画及び付帯決議を決定、予算決算の内容 | 五・一八 4 | 貯蓄協議会日割決定 十八日から各地で開催*大部会ほか開催日割 |
| 五・一五 2 | 生瀬千社参拝*矢倉青年団員が郷土勇士武運長久祈願 | 五・一八夕 1 | 県民よ大陸に目覚めよ 延期して青少年義勇軍募集*定員二百名に対し応募者二五名、締切日を延期 |
| 五・一五 2 | 大子共同開墾 男女青年播種 | 五・一九 1 | 錦堆遠君 關鐵之介(統) 金澤春友 |
| 五・一五 3 | 揭示板 児童貯蓄奨励*肥後英三生瀬村郵便局長 | 五・一九 2 | 温床苗代の大評議!! 千三百町歩植付決定 本県最初・稲作上の画期的試験 県北冷害地月末植付開始 |
| 五・一五 3 | 緑川一等兵 黒澤村出身*緑川近二一等兵が戦傷 | | *冷害対策及び農繁期調節のため |
| 五・一六 2 | 藁工品共励会 太田町で第七回総会開催 功労者を多数表彰*組合員三千余名が参集 | | |
| 五・一六 2 | 郷軍聯合会議 大子校に開催*在郷軍人分会長会議 | 五・一九 2 | 五倍子の人工培養 ヌルデの樹と提灯苔との新研究 |
| 五・一六 2 | 鉱産税交附金 維持に猛運動*県下の鉱山関係町村 | | 大子林業試験場で成功*大子営林署の取組み |

- | | | | | | |
|------|---|---|------|---|---|
| 五・一九 | 2 | 袋田村授賞式*各種農産物品評会 | 五・二二 | 1 | 家族奉仕保育所拡充 各地で協議会を開く*久慈郡 ほか市郡別開催日割 |
| 五・一九 | 2 | 林道設計講習 七会村に開催*大子ほか四宮林署 | 五・二二 | 1 | 県北に於ける楮の栽培と楮皮の生産(二) 大子営 林署 平塚菊次 |
| 五・一九 | 2 | 久慈町村農会長会*久慈郡町村農会長打合せ | 五・二二 | 1 | 錦堆遠君 關鐵之介(続) 金澤春友 |
| 五・一九 | 1 | 表彰者推薦 久慈町村長会*被表彰者氏名 | 五・二三 | 1 | 県北に於ける楮の栽培と楮皮の生産(三) 大子営 林署 平塚菊次 |
| 五・二〇 | 1 | 錦堆遠君 關鐵之介(続) 金澤春友 | 五・二三 | 2 | 輝く県代表 歩武堂々の意気を示す*御親閲式、参加 学校の一つに大子農学校 |
| 五・二〇 | 2 | 久慈郡農会長選挙 猛烈な競争行はる | 五・二三 | 2 | 丸岡、山本、鬼武 戦死傷公表 二十二日原隊より *戦傷者の一人に生瀬村出身石井口一 一等兵 |
| 五・二〇 | 3 | 掲示板 大子署では*乳幼児体力向上指導打合会開催 | 五・二四 | 2 | 武藤氏自発的断念 久慈郡農会長選挙問題一安定 結局は成井氏も遠慮か |
| 五・二〇 | 4 | 銃後の決意見せ 大子耕組奨励金交付式 昨十九日 取扱所で挙行*成績優良者氏名及び功労者氏名 | 五・二四 | 2 | 東部三等郵便局長会 水戸で通常総会 永年勤続者 を表彰*各種表彰者の中に大子地方の郵便局 |
| 五・二一 | 1 | 県北に於ける楮の栽培と楮皮の生産(一) 大子営 林署 平塚菊次 | 五・二四 | 3 | 掲示板 恤兵金*大子町二業組合一同が献金 |
| 五・二一 | 1 | 錦堆遠君 關鐵之介(続) 金澤春友 | 五・二四 | 1 | 第八次移民団 本県割当卅名 農業無経験者も採用 *満洲国策移民計画樹立三年目に当り八千人募集 |
| 五・二一 | 2 | 鹿島郡は一名増員 県議定員数県報で告示*久慈郡 ほか市郡別県議の新旧定員数 | 五・二四 | 1 | 大子 木炭増産計画 本年は至難の見込み |
| 五・二一 | 2 | 保内木材組合 改組後初総会*役員選挙等予定 | 五・二四 | 2 | 保内郷の茶 今年は三割高値 組合新協定を実施 |
| 五・二一 | 3 | 高村一等兵 下小川村出身*高村三男一等兵が負傷 | 五・二四 | 2 | 石井一等兵 生瀬村出身*石井謹一 一等兵戦傷 |
| 五・二一 | 3 | 第三十四回海軍記念日 県下各地で講演会開催*大 子町ほか開催日割 | 五・二五 | 2 | 出征記念自作農開墾 県下五十ヶ村で実施 総面積 約六十七町歩に達す 未設置は多賀と水戸*五〇町 村の中に大子町と袋田村 |
| 五・二一 | 4 | 銃後の結束も固く 大宮管内の奨励金交付式 昨廿 日全員参集出張所で盛大挙行 上林専売局長臨席 | 五・二五 | 2 | 青年団補助決定*市郡別連合青年団への補助金額 |
| 五・二二 | 4 | 移植期に雨で喜び勇む 久慈、多賀両地方耕作者* 葉煙草苗移植期に十分な降雨 | | | |
| 五・二二 | 4 | 賞金献金*佐原村、第四煙草耕作改良実行団の献金 | | | |
| 五・二二 | 1 | 農繁期労力補給と 乳幼児愛護万全策 応召軍人遺 | | | |

- 五・三〇夕 1 桑園被害総面積 三百五十余町歩 県急遽対策、増産計画支障無し*久慈郡ほか三郡の被害面積
- 五・三一 2 こゝには労資協調 鉱山労働者にお百姓*保内郷方面の鉱山労働と農業労働の両立を図るため
- 五・三一 2 大子農会で 労賃を定む*労働標準賃金を協定
- 五・三一 2 鮎の共同出荷 袋田で組合結成*役員氏名
- 五・三一 2 大子資力申告 六月一二両日*戸数割資力申告書受付
- 五・三一 3 腕を撫しつゝ 待機する！ 青野部隊郷土勇士*兵士の集合写真、その中に上小川村出身清水倉三
- 五・三一 3 掲示板 尊徳像寄贈*大子町菊池武保が上岡小学校へ
- 六・一 3 大子署演武場 一般に開放 毎日数十名の青少年や 1ト1*地方青少年の武道錬磨の道場として開放
- 六・一 1 臨時国調陣容整備 各委員其他等約五千名人選終了 六月一日附で任命*打合せ会の市郡別開催日割
- 六・二 2 対立の空気解消し 役員選挙円満執行 久慈郡農会の波瀾納まる*成井三市郎会長ほか評議員氏名
- 六・二 2 小学校長奏任待遇 本県関係者は十一名*その一人に町付尋常高等小学校益子耕三校長
- 六・二 2 濫獲防止の制札 久慈川漁業組合で建つ*鮎解禁日から、制札の写真
- 六・二 2 生瀬村会開く*歳入出追加予算の件等を付議
- 六・二 3 初漁二千尾 久慈川の鮎 // 都入り // *大子町地先
- 六・二 2 素晴らしい粒揃ひ 久慈上流の // 鮎 // 六寸・二十匁大
- 六・二 2 小天狗五百余名*解禁第一日目の初鮎漁風景
- 六・二 2 釣より投網豊漁 水揚相場(友釣) 九十掛 ザツト
- 六・二 2 三・四万の景気*大子町地先、初鮎釣りの写真
- 六・二 2 百掛の声に // 歓声 // 鮎の名所に標柱も立つて 奥久慈生命線確保*北田氣に建てられた標柱の写真
- 六・二 2 乳幼児の健康診断愈々開始*諸準備整い茨城県でも検査実施、その一回目に六月三日袋田村
- 六・二 2 掲示板 度量衡検査*大子町の検査日割
- 六・二 2 下小川強制貯金 児童へ郵貯通帳贈呈*下小川村
- 六・二 2 下小川委員*下小川村会は常設委員三名を選任
- 六・二 2 堆肥穀物出荷共進会 四日太田町で褒賞授与*下小川、袋田、宮川ほか受賞者氏名
- 六・二 2 大子駅表彰*一般業務成績優良のため表彰
- 六・二 2 諸富野村会*前期戸数割賦課資力算定書等を付議
- 六・二 2 切々友情を綴る 高村君陣没(詳報)*諸富野村出身高村三郎上等兵、看護に当たった木村軍曹の手紙
- 六・二 2 掲示板 運賃抑制*大子署経済保安係の指示
- 六・二 2 掲示板 恤兵金*生瀬村併置校生徒三名の献金
- 六・二 2 明朗に働け主義で 小学校に模擬産産組合組織 生瀬率先実践準備中*童心に産組精神を植付けるため
- 六・二 2 販統大小麦の 本年度各地への割当 過日の協議会で決定*大子組合への割当量
- 六・四 1 専門技術員設置勧告 筑波、久慈で*趣旨を徹底
- 六・五 2 大子自動車協会総会*賃金協定の件
- 六・五 2 課税物件集合調査会*那珂、久慈両郡下三三町村

- 六・一三 4 各組合への 貯蓄割当決定 産組県支会発表*大子
部会内の村別目標額
- 六・一四 2 無事故四年表彰 大子機関区へ金牌授与 十四日盛
大な授与式*東京鉄道局長から授与
- 六・一四 2 大子警防協議*大子署管内警防団長会議開催
- 六・一四 2 //臨時国調// 全県訓練実施 各地域毎に調査員招集
*久慈郡内の町村別訓練会開催日割と場所
- 六・一四 3 消費統制を申合 大子署経済協議会*決定事項
- 六・一四 3 掲示板 近津神社田植祭*宮川村、一二日執行予定
- 六・一五 2 黒斑病予防 大子で協議会*決定した四つの対策
- 六・一五 2 県下中等学校 武道選手決定 十八日武徳殿で争覇
*剣道の部に大子農学校の宗田禮作他六名が参加
- 六・一五 3 甲論乙駁やつと宥めて 大子署運賃統制奏功*大子
署は関係者を集めて協議、品目別最高運賃を決定
- 六・一五 3 掲示板 大子国貯行事*割当貯蓄達成に向けた取組み
- 六・一五 3 掲示板 勤労奉仕六千名*大子町併置校児童の奉仕
- 六・一六 2 待望の久慈川改修! 廿五日起工式と決す 総工費
七百六十万円・十五ヶ年継続 堤防だけでも廿一里
*予算及び工事概要
- 六・一七 2 大子国調委員*臨時国勢調査委員氏名
- 六・一七 2 保内茶大量販売共進会 優秀品それぐ擬賞*受賞
者氏名、製茶共進会場の写真
- 六・一七 2 久慈川改修 挙式の協議会*久慈川改修期成同盟会
- 六・一七夕 1 外池太一郎氏 警防団全国常議員に推薦*略歴
- 六・一八 2 保内国調訓練*保内郷各町村臨時国勢調査員の訓練
- 六・一八 2 大戸堰修復竣功 耕作者の感激裡に通水*黒澤村
- 六・一八 2 騒ぎが大きい 依上村の黒斑病恐怖*大騒ぎを非難
- 六・一八 3 掲示板 白衣勇士慰問*大子町国防婦人会員四〇名
掲示板 白衣の勇士慰問*大子町軍人分会、銃後奉公会、
男女青年団等約五〇名は水戸陸軍病院を慰問
- 六・一八 3 掲示板 氷雪業に訓示*大子署
大子首席訓導会*大子教育部会
- 六・一九 2 八溝川水電株主総会*水戸市鉄砲町の同社で開催
- 六・二〇 2 袋田で座談会 蘇峰翁を迎へて*徳富蘇峰を囲んで
- 六・二〇 2 県民の健康増進 先づ県下三ヶ村を選定実施 将来
は全県下に及ぼす*三村の一つに袋田村
- 六・二〇 2 武道大会選手 大子署決定*選手氏名
- 六・二〇 3 第十一回論功行賞 二千六十四名発表 輝く殊勲甲
(本県)二人!*宮川村出身益子政己上等兵
- 六・二〇 3 掲示板 大子町だより編輯*町出身兵士へ発送予定
- 六・二〇 4 酒原甘藷に 黒斑病蔓延 久慈郡下依上村全滅
- 六・二〇 4 専売詩壇*大子町 藤田光流の作品
- 六・二〇夕 2 想ひは馳せる //戦場// 鬼武部隊勇士感激談*下小
川村出身高林曹長の談話
- 六・二〇夕 2 大子銃後陣 陸軍日赤病院慰問*傷病兵慰問と奉仕
- 六・二一夕 1 病達蚕皆無 大子地方春蚕好調*須藤製糸へ販売
- 六・二二 2 話題の人物十一名 久慈郡下県議候補物色*齋藤勇
之介、菊池武保、小室順太郎ほかの動静
- 六・二二 4 専任職員設置組合 県下百卅組合*生瀬村、袋田村

- | | | | | | |
|-------|---|---|------|---|---|
| 六・二二一 | 4 | 十三年度の小売十傑決定 水戸局事業課発表(四) *大子煙草販売所管内の十傑氏名 | 六・二四 | 3 | 再起して“戦死” 満洲事変にも殊勲の勇士 宮川村出身松本伍長*松本文男伍長 |
| 六・二二二 | 1 | 粗悪木炭断然排撃 保内郷業者等自肅自戒 国策増産に大活躍*保内郷木炭業組合の取組み | 六・二四 | 3 | 柔道優勝者 近津神社奉納*修道館主催 |
| 六・二二二 | 1 | 大子農 春繭 収穫約六十貫*大子農学校の状況 | 六・二四 | 3 | 掲示板 乳幼児検診*大子町内検診日割 |
| 六・二二二 | 1 | お役人が草鞋履き 農村共同作業指導 増産計画達成に邁進*実地指導の郡別日割 | 六・二五 | 2 | 懸賞附で吸入 久慈郡薬工増産計画*久慈郡薬工品共励会は軍需吸入聯盟を結成、薬工品の生産を奨励 |
| 六・二二二 | 1 | 下野宮近津神社 奉納柔道大会*修道館主催 | 六・二五 | 3 | 横山君“戦傷” 上小川村出身*横山三次上等兵 |
| 六・二二二 | 2 | 山駕籠に揺られ 奥久慈の探勝に満悦 蘇峰夫妻讚嘆しばし*竹内勇之助等の案内で徳富蘇峰夫妻 | 六・二五 | 1 | 久慈川改修起工式 内務参与官以下土木首脳部臨席 あす盛大に挙行 |
| 六・二二二 | 2 | 大子署の物資流動状態調査*荷馬車業者等招集 | 六・二六 | 2 | 廿三箇町村の水害防除 久慈川改修工事起工式 地方民の待望茲に実現し本年より着手 参列者一千名の盛典 |
| 六・二二三 | 2 | 町村吏員充実助成金 県下町村別割当決定 百六十六ヶ町村・最高三三三円・最低二七〇円 一ヶ月卅円以上の割・可成傷痍軍人採用通告 七月一日より実施さる*特別助成町村に諸富野村、依上村、下小川村、いずれも二八八円 | 六・二六 | 2 | 施工区域五十五軒 六千九百ヘクタールの水害防除 地方産業興隆に寄与*久慈川改修の効果 |
| 六・二二三 | 2 | 黒澤共同販繭 代金一割貯蓄*春繭の共同販売 | 六・二六 | 2 | 上小川村会*歳入出追加予算を付議 |
| 六・二二三 | 2 | 桑枝で代用木炭 大子農校先づ四十俵製作 資源活用の妙策*春蚕に用いた桑の枝を有効活用 | 六・二七 | 2 | 高値八円七十銭 大子養蚕実行組合 春繭共同販売 *価格折衝の結果高値で決着、その影響 |
| 六・二二三 | 2 | 上小川村春繭 共販で大喜び*上小川村養蚕実行組合 | 六・二七 | 2 | 大子町会*前期特別税戸数割賦課算定の特等付議 |
| 六・二二三 | 3 | 人出三万余 賑やかな近津神社田植祭 奉納柔道大会もあり*田植祭の写真 | 六・二七 | 2 | 久慈北部織物小売 商業組合創立*大子町役場に開催、外池太一郎理事長ほか役員氏名 |
| 六・二二四 | 2 | 増収十四万貫? 馬鈴薯予想収穫高*市郡別収穫高 | 六・二七 | 3 | 消防功労者表彰 警防団旗授与式 総裁宮令旨・綱領と共に!*茨城県被表彰者の一人に外池太一郎 |
| 六・二二四 | 2 | 銃後産組強化策 大子部会で協議会*付議事項 | 六・二七 | 3 | 久慈上流の鮎 好相場で一万円水揚げ 釣りで一日七、八円*中央市場へ毎日出荷して好評 |
| 六・二二四 | 2 | 太田地方春繭*袋田村及び依上村の取引高 | 六・二七 | 3 | 掲示板 大子中元自肅*物価抑制のため |

| | | | | | |
|------|---|---|-----|---|---|
| 六・二七 | 4 | 五月份売渡実績 四十七万七千円 水戸局事業課発 表*大子ほか販売官署別煙草売渡実績 | 七・二 | 2 | 大子町会*戸数割賦課資力算定書を審議 |
| 六・二八 | 2 | 特別表彰者 外池太一郎氏*消防界への貢献等紹介 | 七・二 | 1 | 町村農会技術員 けふから県農会に帰属 待遇費に 十五万余円計上・近く辞令交付式 斯くて一路!指 導役割に邁進*町村農会技術員を県農会に移管 |
| 六・二九 | 2 | 野鼠被害絶滅期し 全県下に駆除施行 七月一日よ り六日間に一万四千町歩へ 県下被害面積四万町 歩*郡別駆除見込面積 | 七・二 | 1 | 農業技術員を早速募集 県下全町村に設置す |
| 六・二九 | 2 | 上小川助役 川井氏に 廿七日決定*川井常衛門 | 七・二 | 2 | 芳しからず 大子の乳幼児*乳幼児体力検査結果 |
| 六・二九 | 2 | 大子農会品評 受賞者*受賞者氏名 | 七・二 | 2 | 八溝嶺神社参拝 皇軍武運長久祈願 団体募集*い はらき新聞社主催 |
| 六・二九 | 3 | 花嫁さん達を 大陸で実地訓練 そのまま結婚さす 一石二鳥の名案 県職業課張り切る | 七・三 | 2 | 大子に大弓道場 敷地買収了り近く土盛工事 |
| 六・二九 | 3 | 木村君戦死 上小川村出身*木村義雄上等兵 | 七・三 | 2 | 西金共同試作地 集団勤労作業*下小川村青年団西金 支部第二班の小麦収穫作業、作業風景の写真 |
| 六・二九 | 3 | 掲示板 黒澤青年美挙*上野宮男女青年団の国防献金 | 七・三 | 2 | 大子農学校で 方面委員会議 六日開催さる |
| 六・三〇 | 2 | 廿七万石が目標 久慈農産物増産*久慈郡農会 | 七・三 | 2 | 下小川村会*有給吏員一名増加等を付議、可決 |
| 六・三〇 | 2 | 多額議員有資格予定 筆頭五万六千円 五百円以上 既に四百名の多数 古河町飯島雷輔氏が首位*茨城 県下多額納税議員有資格者の調査結果 | 七・四 | 2 | 黒澤村収入役 松浦氏を再選 |
| 六・三〇 | 2 | 太田職紹講演*大子校ほか講演開催日割 | 七・四 | 2 | 大子町会*前期戸数割賦課資力算定所を議了、賦課内容 馬の徴兵検査 八月一日から実施 人馬の死傷にも 注意*八月一日、軍馬資源保護法施行 |
| 六・三〇 | 2 | 防空演習打合せ会 県下廿二箇所で開催*大子町等 | 七・四 | 2 | 牧野整理調査 久慈産馬畜産組合打合せ |
| 七・一 | 1 | 保内郷も大混戦? 四氏の出馬確実 近づく県議選 挙*菊池武保、小室順太郎、飯村泉、齋藤勇之介の紹介 | 七・四 | 2 | 保内養蚕組合補助交付*各町村養蚕実行組合への交付 |
| 七・一 | 2 | 間伐指導 大子営林署で | 七・四 | 1 | 太田夏季衛生*太田保健所は生瀬村で全村体力検査 |
| 七・一 | 2 | 一駄五百円の高値 但し生産者は手持品なく放心状 態 保内郷コンニャク好況 | 七・五 | 2 | 分村計画指導研究 五日より内原で協議会を開催 国策移民普及に努力*分村計画普及促進のため |
| 七・一 | 2 | 水害復興座談会(十) 「久慈川」の洪水 | 七・五 | 3 | 到る処「子供と兵隊」 暑さと物価高には驚く! 齋 藤君から中支朗信*大子町出身齋藤祐二一等兵 |
| | | | 七・五 | 3 | 大子女技 家庭寮に籠つて 一週間の荒行を積む |

| | | | | | |
|-----|---|---|------|---|---|
| 七・五 | 三 | 斯くて「興亜の花嫁」*二四日から校内に家庭寮を開設、花嫁訓練及び「国民の母」としての教養を付与 | 七・九 | 二 | で成育良好 本県の西瓜収穫予想*市郡別予想 |
| 七・五 | 三 | 大子たより 記念日に「現地へ」*事変二周年記念に際し「大子町たより」を編集、現地へ送付 | 七・一〇 | 二 | 依上草刈大会*依上村農会主催 |
| 七・五 | 二 | 二周年記念行事に 八溝嶺神社へ祈願行 | 七・一一 | 二 | 大子区総会*水郡線大子区定期総会 |
| 七・六 | 二 | 満洲分村計画実現に 指導者等研究協議 きのふから八日まで内原で開催 百三十名の熱意溢る | 七・一一 | 三 | 全農家の半数を 満洲移民に送る 豊田村の分村計画*長瀬唯一村長の談話 |
| 七・六 | 二 | 煙草耕作法講習 けふ大子取扱所に開催 | 七・一一 | 三 | 幸運な健脚者達 バスは長距離御免の鼻意気 八溝嶺・近津祈願行 其一*祈願行の報告一回目 |
| 七・六 | 三 | 八溝は招く 盛夏なほ寒き霊峰*八溝山の紹介 | 七・一一 | 三 | 大子猟友会 兎皮献納実績*大子署管内猟友会役員会 |
| 七・六 | 四 | 馬の徴兵検査開始 軍馬保護馬指定の手続と鍛錬飼養者には補助金 軍馬資源法発動 | 七・一一 | 一 | 珂北三郡町村長会 勤続功労者表彰*大子地方関係者は生瀬村助役増子鉄之助ほか四名 |
| 七・六 | 四 | 学校で種兔飼育 仔兔を実費頒布 袋田村産組の奨励策*組合員の副業奨励の一環 | 七・一二 | 二 | 暑休に心身鍛錬 大子教育部の行事*行事内容 |
| 七・六 | 四 | 〈広告〉整形外科 久保田医院*大子町 | 七・一二 | 二 | 六十翁も交る けふ県下草刈競技大会*各郡代表者氏名、久慈郡は生瀬村の口田清、本田美興志 |
| 七・七 | 二 | 煙草採種圃*大子ほか一二組合に採種圃設置を依頼 | 七・一二 | 二 | 国史研究会*大子教育部会主催 |
| 七・七 | 三 | 第十二回論功行賞 燦たり飯田少佐以下 金鶏勲章 九千二百十五名中 殊勲甲本県十名*大子地方関係は宮川村出身大森貞男伍長ほか八名 | 七・一二 | 三 | 松本君戦死 生瀬村出身*松本清二等兵 |
| 七・八 | 二 | 大子町記念式*事変二周年記念日に行つた行事内容 | 七・一二 | 三 | 俗塵を洗ふ 千古天日を仰がぬ密林 八溝嶺・千勝祈願行*祈願行の報告二回目 |
| 七・八 | 二 | 大子防空訓練*大子署主催の第二次防空訓練講習会 | 七・一二 | 一 | 経済座談会*黒澤村が経済統制趣旨徹底のため開催 |
| 七・八 | 三 | 愈々あす祈願行 午前六時本社発八十キロ走破 八溝嶺・近津の霊峰へ*武運長久祈願行の行程 | 七・一三 | 二 | 排英郡民大会 十九日頃久慈郡下で |
| 七・八 | 四 | 決定事項を徹底遂行 銃後の産組強化 大子で活動を開始*銃後産組強化策協議会での決定事項 | 七・一三 | 二 | 需要者の自粛で 蒟蒻粉漸落 五百円相場場夢になる *下落傾向の中、生瀬村の粉商菊池伊三郎の動き |
| 七・九 | 二 | 六百七十九万余貫 耕作反別は減少したが氣候適順 | 七・一三 | 二 | 木炭増産へ 久慈郡農会馬力 |
| | | | 七・一三 | 二 | 臣民道の実践 大子農商並に小学校で*毎朝朗誦する 大子小学校校訓誓詞及び大子農商青年学校誓詞 |
| | | | 七・一三 | 二 | 大子簡保増加に大馬力*大子町の二戸一口増加運動 |

| | | | | | |
|------|---|--|------|-----|---|
| 七・一四 | 2 | 大子署弓場土盛工事*大子署弓道場の新築、工事写真 | 七・一八 | 夕 3 | 八溝山行(上) 大内地山*「学芸」欄への投稿 |
| 七・一四 | 2 | 農産物販売統制 大子町農倉呼びかく*大子町産業組合農業倉庫が一万枚配布した宣伝チラシ | 七・一九 | 3 | 大子署管内 徴兵検査日割 |
| 七・一四 | 2 | 諸富野村 巡査駐在所 いよく改築 | 七・一九 | 3 | 揭示板 大子徴兵署開設*一九日から三日間 |
| 七・一四 | 2 | 武道大会も計画 大子に武徳会支所設置 | 七・一九 | 3 | 揭示板 上小川警防団会議*防空訓練につき協議 |
| 七・一四 | 2 | 大小麦の高値に 生産者は大満悦 朗らかな大子町地方*二割増収のみならず品質良好、相場も高値 | 七・一九 | 3 | 揭示板 伝染病に訓示*大子署は予防につき訓示 |
| 七・一四 | 3 | 頂上を極む 時に午後一時半 両社へ武運長久祈願 *祈願行の報告三回目、八溝嶺神社、八溝川発電所等 | 七・一九 | 1 | 秋蚕飼育に努力 大子養蚕組合新計画*初の秋蚕 |
| 七・一四 | 4 | 大子小売組 廃品回収運動 開始す | 七・一九 | 1 | 大子産馬組合 役員改選 |
| 七・一五 | 2 | 水郡駅長会議*駅長及び同線管下の運送店主が参集 | 七・一九 | 3 | 八溝山行(下) 大内地山*「学芸」欄への投稿 |
| 七・一六 | 2 | 体力増強運動に 大子校体重競争*大子小学校 | 七・二〇 | 2 | 本年度秋肥(郡別割当決定) *市郡別割当量 |
| 七・一六 | 2 | 黒澤林道工事着工*大子宮林署の大久保澤林道工事 | 七・二〇 | 2 | 貴族院多額納税議員互選資格者一覧*大子地方では宮川村益子亀松、大子町石井寛一、上小川村歌川定之助、黒澤村飯村泉の四名 |
| 七・一六 | 2 | 一戸一口完成 大子局簡保*上小川村の取り組み | 七・二〇 | 2 | 麦の増収に 今度は俵が不足 一俵廿五銭の高値*久慈郡下の大麦、小麦の状況 |
| 七・一六 | 2 | 袋田学務委員 決定す*学務委員六名の氏名 | 七・二〇 | 2 | 久慈郡麦酒麦 来月十七日出荷 |
| 七・一六 | 2 | 大子防空訓練 講習会*大子署演武場で開催 | 七・二〇 | 3 | 名瀑附近にあづまや 五百円で新築*袋田村 |
| 七・一六 | 2 | 久慈農会役員*技術員協会発足、理事長ほか役員氏名 | 七・二〇 | 3 | 四度の灌発売*石井寛一商店の高級冷用酒 |
| 七・一六 | 4 | 産馬方針決定!! 地域で異なる生産種別 県へは小格輓馬指定*茨城県は小格輓馬の指定地、その要旨 | 七・二〇 | 3 | 揭示板 団旗樹立式*大子町警防団 |
| 七・一八 | 2 | 臣民道確立の修養講習会 大子署率先して開催 | 七・二一 | 2 | 大子防空訓練*県下一斉実施の防空予備訓練の準備 |
| 七・一八 | 2 | 更に近く保内郷武道大会計画*講習会の内容 | 七・二一 | 2 | 久慈産馬組合 種馬厩舎新築*新事務所も上棟式 |
| 七・一八 | 2 | 大子養蚕組合 役員会を開催*協議事項 | 七・二一 | 3 | 夏休み中に鍛錬 大子女芸の「家庭寮」開く 廿八日から行事実施*目的、訓練の主眼、期間、日課等を期す*定例会議の郡別開催日割 |
| 七・一八 | 3 | 七夕書方入選者 きのみ本社楼上で審査会 四十名 | 七・二一 | 1 | 昇格最初の定例会議 県農会で技術員の 素質向上 |
| 七・一八 | 3 | 決定発表さる*入選者に町付校相田さつきほか | 七・二一 | 1 | 国史研究会*大子教育部会主催 |
| 七・一八 | 3 | 揭示板 ラヂオ体操*大子町、二二日〜来月二〇日 | | | |

- | | | | |
|---------|--|---------|---|
| 七・二二夕 1 | 標本葉煙草縦覧 大子取扱所管内日割 | 七・二六夕 1 | 運送業も協力 銃後物資移動調査*大子署が実施 |
| 七・二二 3 | 戦地に負けんぞ 銃後はこの意気 武士軍曹(大子出身) 実家佳話*武士常夫軍曹、実家の農業経営 | 七・二六夕 3 | 七夕書方展入選(大位) *入選した町付校尋二相山さつき、町付校高二鯉沼操の作品写真 |
| 七・二二 3 | 掲示板 内田氏的美拳*大子町呉服商の寄付 | 七・二七 3 | 女中・番頭さん総出 威勢のいゝ袋田温泉ホテルの演習*焼夷弾落下を想定した演習 |
| 七・二二 4 | 秋肥の買入れに 各地で資金計画 廿四日から一週間打合せ開催 十九ヶ所・日割決定*大子町ほか | 七・二七 3 | 裏表四十八手 実演と解説 大子教育部の催し*地方青少年の体位向上を狙った相撲の実演と解説 |
| 七・二二夕 1 | 誉田袋田の両村が 国民体力管理準備調査の 模範村に撰ばれる*調査対象、調査内容、調査日割 | 七・二七夕 1 | “大陸の花嫁” 殺到 第三回拓殖講習いよく開かる 女性の大陸認識深まる*笠間農学校で十日間 |
| 七・二三 2 | 久慈の温床苗代 既に穂孕み開始 例年より二週間早し 県の冷害対策成功せん*約七〇町歩の田 | 七・二七夕 3 | 七夕書方展入選(地位) *入選した町付校尋三西村武夫、下小川第一校神長栄の作品写真 |
| 七・二三 2 | 大子国史研究*大子教育部会、外部講師招いての研究会 | 七・二七夕 3 | 常陽第一の山(上) 八溝は 千古の冤雪ぐ 大内地山 |
| 七・二三 3 | 過食と寝冷 小児疫病に警告 太田保健所大童子防*疫病発生増大について原因調査の結果 | 七・二八 2 | 下小川令旨奉戴団旗樹立式*下小川村警防団 |
| 七・二三 3 | 義勇軍実況 各地で映画会*大子校ほかの場所、日程 | 七・二八夕 3 | 七夕書方展入選(人位) *入選した町付校尋四飯村直司、町付校高三益子耕三の作品写真 |
| 七・二三夕 1 | 久慈郡下農会技術員会議*重要農産物増産計画等付議 | 七・二八夕 3 | 常陽第一の山(下) 八溝は 千古の冤雪ぐ 大内地山 |
| 七・二四 2 | 県下満洲移住地! 視察団員決定*視察期間八月四日(二五日、黒澤村長飯村紀一ほか氏名及び視察地名) | 七・二九 2 | 義教費認定調査 各郡の日割決定*久慈郡ほか |
| 七・二四 3 | 本田君戦傷 大子上岡出身*本多静一等兵 | 七・三〇 2 | 増産計画補助金 交付範囲決定す 農家組合に限定、一組合十円乃至十五円 急速組合加入通牒*各市町村長、各都市町村農会長等宛の通牒 |
| 七・二五 2 | 種馬検定下調*久慈郡産馬畜産組合、大子地方の日割 | 七・三〇 2 | 帰還兵歓迎会 依上村で開催 |
| 七・二五 2 | 袋田電燈株主総会*第三三期決算報告を付議 | 七・三〇 2 | 久慈学事研究*久慈郡下学事研究会開催 |
| 七・二五 3 | 第三輯 “健康茨城” 袋田でロケ開始 本社映画部耐熱活躍*二三(二四)日、袋田村での撮影内容 | 七・三〇 3 | 本社製作 “健康茨城” 試写会 昨夜茨城会館で” |
| 七・二五 3 | 一ヶ月早く 秋が来る? 百舌鳥の啼声*大子地方 | | |
| 七・二六 2 | 肥料配給万全策! 県下枢要地で協議会を開催 | | |
| | 銃後生産拡充へ協力*大子町役場ほか開催日割 | | |

| | | | |
|--------|---|--------|--|
| 七・三〇 3 | 好評” *袋田、大洗にロケ隊派遣、試写会に袋田村長 坂本栄君戦傷*依上村出身坂本栄一等兵、顔写真 | 八・六夕 2 | 颱風 最も近づくのは 今晚か明朝ごろ 県下全区 に『気象特報』 |
| 八・一 3 | 大子地方恵雨*旱害に苦しむ農家に恵みの雨 | 八・七 3 | 思ひ出しても慄然 列車転落 三森車掌談*水郡線 列車事故について車掌三森健次郎の談話 |
| 八・二 3 | 多感な勇士の袖濡らす 銃後の激励数度 再起病を 得て帰還命令！ 分隊長から切々返信*大子町長に 寄せられた同町出身吉成好之介上等兵をめぐる書簡 | 八・七 3 | 行方不明尚九名 遭難者は結局十八名 大子袋田間 バス連絡 復旧は七日一杯 |
| 八・三 2 | 久慈経更協議 太田町で開催*非常時下の農村発展策 | 八・七 3 | 負傷状況*事故による負傷者氏名及び負傷状況 救助に出勤 負傷 大子警防団員 |
| 八・三 2 | 保内郷に降雹*大生瀬、楨野地の煙草作に甚大な被害 | 八・七 3 | 小室村議生還*事故に遭遇した袋田村会議員小室英 |
| 八・三 3 | 雅致豊かな 袋田の四阿*滝を見下ろす地に四阿 | 八・七 3 | 袋田バス運転*六日、水戸大子間の運転再開 |
| 八・三 4 | 久慈産馬組合 役員改選*一二日に役員改選 | 八・八 2 | 久慈被害五十万円 内煙草廿万円に達す*五日襲つ た暴風雨による農産物被害 |
| 八・四 4 | 空包裏の回収見積総数量 何と一万四千貫！ 水戸 局廿三管七月から明年三月迄の見込高 トツプは 潮来の八割六分*大子ほか管内別実績 | 八・八 2 | 土木関係被害 道路五五、橋梁二〇、河川三六 港 灣二、七日午前十時発表*大子ほか土木出張所別被害 |
| 八・五 3 | 移民地視察慰問団 県農林課代表渡満す | 八・八 2 | 大子地方被害状況 蒟蒻だけでも卅万円 |
| 八・六 2 | 応召遺家族達に 蒟蒻栽培を奨励 軍人援護事業座 談会の結果に鑑み 社会・農林両課連絡協調*保内 郷の応召遺家族、帰郷軍人に対し蒟蒻栽培を奨励 | 八・八 2 | の飯村健次郎、大森昇ほか新委員の氏名 |
| 八・六 2 | 農村労力調整調査 各郡農会で打合せ開催*調査方 法打ち合わせの市郡別日割 | 八・八 2 | 村葬三ツ*黒澤村戸辺英次伍長、同佐藤文司伍長、生瀬村 松本清上等兵の村葬 |
| 八・六 2 | 久慈郡町村長会 七日太田町で総会開催 | 八・八 3 | 起重機で列車引揚げ*墜落した機関車の引揚げ作業 |
| 八・六 4 | 総計四十五万五千元 水戸専局七月分の総売渡実績 前年同期に五歩三厘増*大子ほか管内別実績 | 八・八 3 | 十名依然不明*水郡線列車転覆事故の遭難者 |
| 八・六夕 2 | ”土の花嫁”の揺籃 女子拓殖訓練所設置論 先づ 笠農校を代用に大量養成計画 | 八・八夕 1 | 大子農学校生 死体搜索に協力*遭難者の死体搜索 女子大陸現地訓練 更に結婚まで斡旋 第三回拓殖 講習生中より十名選抜 三ヶ月間の満洲生活を* 県が計画中の女子現地拓殖訓練、全国で初の試み |

| | | | |
|--------|--|---------|---|
| 八・八夕 2 | 倒壊家屋九十五戸 風水害調査結果(七日午前九時現在) * 大子ほか警察署別被害状況 | 八・一三 3 | 水郡線犠牲者 鴨志田君表彰 * 大子町鴨志田清之介 |
| 八・八夕 2 | 大増水で二度の瀧 豪壮無比の姿をカメラに 本社映画部の決死的撮影 * 袋田の滝を撮影 | 八・一三 3 | 湯澤温泉有望 千尺で確実 昼夜兼行で作業中 |
| 八・九 3 | 愈々列車引揚げ 落石がやまず復旧作業困難 開通 今夕まで延期す * 水郡線袋田駅―常陸大子駅間 | 八・一三夕 1 | 銃後蠶工増産計画 久慈郡共励会で協議 |
| 八・九 3 | 発見した死体 * 水郡線列車事故による犠牲者氏名 | 八・一四 2 | 保内郷教育費 * 義務教育費国庫負担特別町村認定調査 |
| 八・九夕 2 | 青年徒歩旅行 指導講習会 日程、参加者等決定 * 県連合青年団主催、参加者の一人に宮川村飯塚隆雄 | 八・一四 2 | 病虫害予防代用薬 県が大規模の実験着手 * 県は代用薬剤の実験地として黒澤村、小里村を指定 |
| 八・一〇 2 | 助成費約七万円 増産奨励金二十四万余円 県が農家組合基準に交付決定 全県一丸農組結成策 | 八・一四 2 | 上小川講演会 鶴見中佐出席 |
| 八・一〇 3 | 若き女性廿二名 満洲現地訓練希望 笠農拓殖講習性の認識深し 二班に分けて全国最初の送出 | 八・一五 2 | 県議選挙有権者数 卅一万六千六百六十九名(昨日発表) * 市郡別有権者数 |
| 八・一〇 3 | 水郡線開通 厳重警戒裡に * 袋田駅発下りから開通 | 八・一五 2 | 大子鍛錬講習 盛会裡に閉講 * 大子署主催 |
| 八・一〇 3 | 三名死体不明 * 水郡線列車転覆事故の遭難者 | 八・一五 2 | 農村労力調査 * 久慈郡農会 |
| 八・一〇 3 | 遺家族児童就学奨励 各郡市へ二千余円交付 * 県は本年度第一回児童就学臨時奨励費を交付、市郡別交付額 | 八・一五 2 | 選士二百名龍攘虎搏 今十五日大子署演武場にて第八回保内郷武道大会 * 剣道、柔道等出場選手氏名 |
| 八・一〇 3 | 保内郷地方青年 修養講習会 けふから五日間開催 * 講師の氏名及び推薦された参加者の町村別氏名 | 八・一五 2 | 堆肥積込一斉運動 九月一日より一週間県下で実施 |
| 八・一〇 3 | 菅田・袋田両村で 学童検査大童の陣 | 八・一五 2 | 自給肥料増産へ拍車 * 協議会の市郡別開催日割 |
| 八・一〇 3 | 〈広告〉神経痛ロイマチス肩コリ骨折痛妙薬 官許クボタ水 * 大子町久保田医院、久保田久院長 | 八・一五 3 | 児童汗の結晶 町付校門竣工 * 黒澤村、校門の写真 |
| 八・一〇 3 | 花嫁講座按摩稽古の巻 大子女子技芸学校家庭寮 | 八・一五 3 | 一死奉公の決意 木本軍曹から□信 * 大子農学校長陸軍輜重兵軍曹木本□からの陣中信 |
| 八・一〇 3 | 拓殖講習終った 花嫁候補四十三名 各々 "大陸論" を一席 * 笠間農学校での女子拓殖講習会閉校式 | 八・一五 3 | 大子支局寄託 * 下小川村西金小学校西金区宿組通学団 |
| 八・一一 3 | 花嫁講座按摩稽古の巻 大子女子技芸学校家庭寮 | 八・一六 3 | 列車転覆を顧み 山崩れ防止抜本の策を講ぜよ |
| 八・一一 3 | 拓殖講習終った 花嫁候補四十三名 各々 "大陸論" を一席 * 笠間農学校での女子拓殖講習会閉校式 | 八・一六 3 | 小室氏国鉄へ具申す * 下小川村警防団長小室順太郎 |
| 八・一二 3 | 花嫁講座按摩稽古の巻 大子女子技芸学校家庭寮 | 八・一六 3 | 水郡線遭難者 鴨志田清之介君表彰状 十八日伝達式举行 * 大子町農商青年学校主催の伝達式 |
| 八・一二 3 | 拓殖講習終った 花嫁候補四十三名 各々 "大陸論" を一席 * 笠間農学校での女子拓殖講習会閉校式 | 八・一六 3 | 掲示板 児童の作品発送 * 町付小学校は、児童の皇軍慰 |

- | | | | |
|--------|--|--------|---|
| 八・二七 2 | 問作品を載せた「学校たより」を郷土勇士へ発送 優良牝馬へ補助 十七日から検査施行*牝馬検査、大子地方の日報 | 八・二二 2 | 上小川簡保 好成绩*上小川村の一戸一口増加運動 |
| 八・一七 3 | 保内郷武道大会 剣道袋田、柔道佐原、弓道生瀬熱戦裡に好績納む*剣道、柔道、弓道の戦績と氏名 | 八・二四 2 | 挙県銃後奉公会 県下未設置町村僅か五十三 極力設置促進勧告*銃後奉公会の狙い及び事業 |
| 八・一七 2 | 機関車引上げ 水郡線へ日本一の操重車 愈々今月下旬作業*水郡線列車事故で沈んだ機関車 | 八・二四 2 | 保内郷の県議選前奏曲*菊池武保、小室順太郎、飯村泉、齋藤勇之介の動向 |
| 八・一九 2 | 久慈郡戸数と人口 三千五百余戸・十二万余名の数字 太田保健所の調査*郡内町村別戸数及び人口 | 八・二五 2 | 大澤郵便所 電信電話認可*北海道硫黄株式会社塩澤金山の建設に伴い大澤郵便取扱所は電信電話架設に着手 |
| 八・一九 2 | 麦採種査定会*久慈郡農会、大子町は二五日 | 八・二五 3 | 掲示板 自動車協会大子支部*大子署で総会開催 |
| 八・一九 4 | 藁工品改良増産座談会*久慈郡藁工品共励会及び他郡の共励会提出事項につき座談 | 八・二五 1 | 町村長会時局対策 総会決議で知事に陳情*珂北保内郷猟友会*大子署で兎毛皮猷納優勝者の褒賞授与式 |
| 八・二〇 1 | 候補乱立予想の 久慈県議戦 潜航的スパイ戦猛烈*一〇名の候補者、久慈郡が県下第一の混戦地帯の観 | 八・二六 2 | 工場協会大子支部 きのみ設立総会開く*役員氏名断念 有権者各層の動向如何*県議選の情勢 |
| 八・二〇 2 | 大子工場訓示*大子署が管内工場関係者を招集 | 八・二六 2 | 水郡線遭難者に 大子校で合同慰霊祭 |
| 八・二〇 2 | 下野宮東区長 下重氏が就任*下重民恵 | 八・二七 2 | 教育費集計調査*久慈郡ほか市郡別調査日割 |
| 八・二〇 4 | 宮川村会開く*昭和一三年度歳入出決算を付議 | 八・二七 2 | 珂北三郡町村長会陳情*県知事、関係部課長に陳情 |
| 八・二〇 4 | 葉煙草 収納日割決定*大子区ほか区別日割 | 八・二七 3 | 第一次計画として 五十戸を分村する 豊田村希望者続々*眞壁郡豊田村(現常総市)の分村計画 |
| 八・二〇 1 | 大子煙草耕組 葉煙草二回収納陳情 | 八・二七 3 | 掲示板 衛生映画会*袋田村が同村併置校で開催 |
| 八・二〇 1 | 健康獲得総力戦 保健と栄養指導に太田保健所活躍 | 八・二八 2 | 袋田選肅協議*三日間にわたり村内六カ所で懇談会 |
| 八・二二 3 | 久慈郡下随所に展開*諸富野村の事情 | 八・二九 1 | 事変と満洲移民 北満移民現地報告(一) |
| 八・二二 3 | 掲示板 大子町ラヂオ体操*二〇日に終了式 | 八・二九 2 | 市町村財政補給金! 配分額決定す 廿八日発表総額二百四十四万四千六百二円 一戸八円四十四銭 |
| 八・二二 2 | 満洲移民指導適格者養成 本県でも二名入選 | | |
| 八・二二 2 | 三番茶三万五千余貫 首位は猿島・県統計課発表* | | |
| | 久慈郡ほか郡別予想生産高 | | |

| | | | | | |
|------|---|--|------|---|--|
| | | の減税*久慈郡下町村別配分額 | | | |
| 八・二九 | 3 | 第六・七次茨城村 浚刺たる花嫁達 産めよ殖せのハリキリ方 嬉しい江橋技手の話 | 九・四 | 2 | 大子選肅協議*大子町、選挙肅正懇談会の地区別日割 |
| 八・三〇 | 2 | 県下肅選協議会日割*郡別、町村別の協議会開催日割 | 九・五 | 4 | 専売局八月分売渡実績 総計五十一万七千八百九十 |
| 八・三〇 | 2 | 百万石の小麦増産 各郡市別割当決定*久慈郡等 | 九・五 | 4 | 九円 前年同期に三分四厘増*大子取扱所ほか |
| 八・三〇 | 3 | 戸村君戦病死 遺骨喪の凱旋*佐原村出身戸村幸吉一等兵 | 九・六 | 2 | 拓土の残した土地 町村や産組関係で管理*処分法 |
| 八・三一 | 1 | 事変と満洲移民 北満移民現地報告(二) | 九・六 | 2 | 久慈那珂稅務研究会*那珂湊町商業学校で開催 |
| 八・三一 | 2 | 無投票区の夢破れ 全県下猛烈な接戦 各選挙区とも候補者乱立の形勢 県会議員選挙の下馬評*久慈郡ほか市郡別選挙区の情勢 | 九・六 | 2 | 上小川村会*更正予算ほかを付議 |
| 八・三一 | 3 | 揭示板 事故防止競技打合*自動車協会大子支部 | 九・六 | 2 | 保内郷有志県議候補銓衡会*発起人氏名 |
| 八・三一 | 3 | 揭示板 下小川盆踊り*西金青年団が駅前広場で開催 | 九・六 | 3 | 揭示板 肅選講演と映画*大子町 |
| 九・一 | 1 | 事変と満洲移民 北満移民現地報告(三) | 九・六 | 2 | 満洲視察団座談会 九日分庁舎で、土産種 |
| 九・一 | 2 | 小室氏推薦決定 下小川村の対立解消す*村議全員による県会議員選挙候補者銓衡会開催、満場一致で決定 | 九・七 | 1 | 大陸移民の 所有地処分 政府乗出す |
| 九・一 | 2 | 県下小学校異動 きのおふ県から発表*久慈郡ほか | 九・七 | 2 | きのふ立候補 届出五十七名*小室順太郎、菊池武保 |
| 九・一 | 4 | 大子、生瀬督励員辞令伝達式*専売局大宮出張所 | 九・七 | 2 | 『大安』に「幸先よし」と 大量の立候補届出*立候補者に齋藤勇之介 |
| 九・二 | 2 | 保内郷町村長会 選挙対策協議*県議選につき協議 | 九・八 | 1 | 銓衡会採める 下小川村退場*保内郷有志による県議 |
| 九・二 | 2 | 本県のお茶畑 前年より四十五町歩減*久慈郡ほか市郡別栽培面積 | 九・九 | 2 | 選挙候補者銓衡会開催、菊池武保の推薦を決定 |
| 九・二 | 2 | 保内郷洋品雑貨商 三日組合創立総会開催 | 九・九 | 2 | 各候補陣容整備を急ぐ!*菊池、齋藤、小室の陣容 |
| 九・二 | 4 | 農村負債整理に 愈独自案の協議 自農創設と併行・成果期待*久慈郡ほか郡別の協議会開催日割 | 九・一〇 | 3 | 第十三回論功行賞 十日・陸軍省より発表*大子地方関係者は佐原村出身藤田利實上等兵ほか五名 |
| | | | 九・一〇 | 3 | 花嫁講習改善論 現地を見て来て痛感した事 移住 |
| | | | 九・一〇 | 4 | 地視察団座談会*大子地方の出席者は黒澤村高梨光保、大子町菊池正修 |
| | | | 九・一〇 | 4 | 葉煙草収納日決定 大宮、瓜連、山方、高部、生瀬 |
| | | | 九・一〇 | 1 | 五管内*山方取扱所管内に諸富野村及び下小川村 |
| | | | 九・一〇 | 1 | 各選挙区公定費用 十一日より十三日迄 各署で自 |

| | | | | | |
|------|---|---|------|---|---|
| 九・一二 | 2 | 肅協定*久慈郡ほか市郡別選挙費用 | 九・一九 | 2 | 農会に開く*久慈郡ほか七市郡の農会及び主な業者 |
| 九・一二 | 2 | 火花散らす接戦 久慈郡下に六候補争覇*県議選 | 九・一九 | 2 | 久慈齋藤氏 事務所移転*齋藤勇之介、太田町へ |
| 九・一二 | 2 | 菊地武侯候補 選挙委員決定*選挙委員氏名 | 九・一九 | 3 | 袋田温泉消える 但し水戸駅前ネオンサイン 電力制限のトツプ切る*電力節約に協力 |
| 九・一二 | 2 | 齋藤候補舌戦*齋藤勇之介、大子町太平座で舌戦開始 | 九・一九 | 3 | 久慈体育大会*久慈郡連合青年団主催、入賞した町村名 |
| 九・一二 | 2 | 小室派文書戦*小室順太郎派、文書戦開始 | 九・一九 | 3 | 揭示板 大子女技創立記念日*記念の陸上競技大会 |
| 九・一二 | 2 | 大子各派協定 十三日大子署で*管内各候補者等 | 九・一九 | 3 | 揭示板 益子氏美挙*袋田村出身益子史朗が本を寄贈 |
| 九・一二 | 2 | 農村対策座談*保内郷各町村による農村対策座談会 | 九・二〇 | 2 | 小麦増産に 意気込む 久慈郡農会 |
| 九・一三 | 4 | 大子取扱所管 葉煙草収納日割*町村別収納日割 | 九・二〇 | 1 | 久慈県議選 物凄き大接戦*久慈郡の選挙情勢 |
| 九・一四 | 2 | 飯村氏断念声明 久慈郡下の混乱化を避く*黒澤村の飯村泉は県議選への立候補を断念 | 九・二〇 | 1 | 県会議員候補一覧 きのみ確定、総計八十名 多賀郡部二名は無競争*久慈郡ほか市郡別候補者一覧 |
| 九・一四 | 2 | 夏秋蚕掃立予想数量 きのみ統計課より発表*久慈郡ほか市郡別掃立数量 | 九・二一 | 2 | 保内郷も大熱戦!*小室、菊池、齋藤、三候補の動静 |
| 九・一四 | 2 | 久慈郡産馬組合役員決定*佐藤組合長ほか役員氏名 | 九・二一 | 2 | 慰安会を兼ね 就職座談会 太田・傷痍軍人招待* |
| 九・一四 | 3 | 宮川消防解散慰労*宮川村消防組の解散式 | 九・二一 | 2 | 大子地方の傷痍軍人等は二九日、大子小学校で |
| 九・一四 | 3 | 〈広告〉御挨拶*飯村泉、県議選立候補断念の経緯 | 九・二二 | 2 | 小麦増産協議*久慈郡農会技術員会議 |
| 九・一五 | 2 | 豊田村の分村計画 長瀬助役が率先して渡満準備 | 九・二四 | 3 | 英霊『靖国』に神鎮まる 新たに合祀さる 本県出身殉国の勇士*宮川村出身岡田芳次郎中尉 |
| 九・一五 | 2 | 新らしき土”を求むる喜び*第一期分として五〇戸 | 九・二四 | 3 | 輝く合祀者 別項より続く*大子地方関係者は上小川村出身神長登ほか五名 |
| 九・一五 | 2 | 久慈補給金使途協議*郡下の町村長及び庶務主任 | 九・二五 | 2 | 挙つて生かせ”興亜の一票” けふぞ厳肅審判の日! 栄冠果して誰のものぞ 戦ひ抜きし二旬・各選挙区展望*久慈郡ほか市郡別選挙情勢 |
| 九・一五 | 1 | 久慈那珂県議戦況*県議選、久慈郡の情勢 | 九・二五 | 3 | 選挙費用額訂正 廿三日附告示さる*市郡別金額 |
| 九・一八 | 2 | 遭難者追悼会 二十日大子校*水郡線事故の犠牲者 | 九・二五 | 3 | 戸別訪問嫌疑 大子署に引致 |
| 九・一八 | 3 | 小室候補論陣*小室順太郎、郡内二カ所で演説会 | 九・二五 | 3 | 選挙妨害告訴*小室順太郎候補が告訴 |
| 九・一八 | 3 | 大子町会*昭和一四年度追加更正予算等を付議 | | | |
| 九・一九 | 2 | 県の”教育是”制定さる*「茨城県教育綱領」発表 | | | |
| 九・一九 | 2 | 県議選挙陣容整ふ*各郡の選挙会場所及び選挙長 | | | |
| 九・一九 | 2 | 陸海軍へ納入する 兎毛皮肉供出懇談会 きのみ県 | | | |

| | | | | | |
|------|---|---------------------------|------|---|----------------------------|
| 九・二五 | 2 | 必勝期す候補者達*候補者八〇名の顔写真 | 一〇・五 | 3 | 事変以来貯金高 なんと二万五千元 上小川村の愛 |
| 九・二六 | 2 | 各選挙区投票成績水戸棄権率二割二分強 県下平均 | | | 国貯金組合 全国一の好績を収む |
| 九・二七 | 2 | 二割四分九*市郡別有権者数、投票数、棄権数等 | 一〇・五 | 3 | 鈴木君戦死 上小川村出身*鈴木武造上等兵 |
| | | 颱風既に一過し 愈よ県会の準備 十月中旬役員選 | 一〇・五 | 3 | 掲示板 久慈*袋田村で帰還兵の座談会及び出征軍人遺 |
| | | 挙 新人の進出著るし 凋落の哀れ一新会*現職議 | | | 家族の慰安会を開催、大子警察署弓道場で弓道階級試験を |
| | | 員四名が落選、その一人に齋藤勇之介 | | | 実施、上小川村秋季清潔法を実施 |
| 九・二七 | 2 | 光栄の当選者略歴*久慈郡の当選者成井三二郎、菊池武 | 一〇・五 | 3 | 神永中尉行脚*佐原村前村長神永三四郎、帰還後英霊を慰 |
| | | 保、菊池信章の略歴と顔写真 | | | めるため各町村を行脚し、墓参 |
| 九・二七 | 2 | 県議当選得票一覧表*市郡別、候補者別得票数 | 一〇・五 | 1 | 教育綱領普及徹底 教育的諸種の会合を利用計画学 |
| 九・二八 | 2 | 稲適期刈取宣伝*久慈郡農会、各町村へビラ散布 | | | 務課各方面に通牒*市郡別協議会の開催日割 |
| 九・二八 | 3 | 掲示板 屑繭整理講習会*依上村 | 一〇・五 | 2 | 死亡六百八十名 半数は六才迄の乳幼児 太田保健 |
| 九・二九 | 3 | 一等は生瀬・太田 きのみ稲刈競技大会*競技結果 | | | 所徹底対策*昭和一三年、乳幼児死亡の調査結果 |
| 九・二九 | 2 | 鎌の選手廿三名 けふ第二回稲刈競技大会*農事試 | 一〇・六 | 2 | 保内郷の蒟蒻 八十万円予想 |
| | | 験場主催、競技内容及び出場者氏名、稲刈競技の写真 | | | 廿ヶ町村を一丸 河川愛護会結成 大子土木出張所 |
| 一〇・一 | 2 | 挙県一致邁進申合せ 民政支部各派へ呼かく きのみ | 一〇・六 | 2 | 協議*管内二〇カ町村の組織を創立すべく協議中 |
| | | ふ市内で幹部会開催*出席者の一人に菊池武保 | 一〇・六 | 3 | 掲示板 遺家族慰問*大子機関区 |
| 一〇・二 | 2 | 大子乳児打合*大子署で乳幼児に関する事務打合せ会 | 一〇・六 | 3 | 掲示板 乳幼児向上打合せ*大子署管内の一〇町村 |
| 一〇・三 | 2 | 上小川村長 宮田氏重任*宮田篤三郎が当選 | 一〇・八 | 2 | 久慈木炭増産*林産物大子出張所管内の状況 |
| 一〇・三 | 3 | 掲示板 上小川青年団運動会*七日開催予定 | 一〇・八 | 2 | 久慈小麦増産 五万余石 明年度目標 |
| 一〇・三 | 3 | 掲示板 上小川校運動会*一〇日開催予定 | 一〇・八 | 2 | 毎年千頭の若駒 久慈産馬畜産組合から産出 十二 |
| 一〇・四 | 2 | 本県産米収穫予想 昨年より八十七万石増 きのみふ | | | 日事務所落成功労者表彰*表彰者氏名 |
| | | 農林省発表*市郡別作付面積、予想収穫量等 | 一〇・八 | 3 | 掲示板 帰還勇士報告祭*袋田村 |
| 一〇・四 | 3 | 大子署取調中*県議選にからむ選挙違反容疑 | 一〇・八 | 3 | 掲示板 大子弓道大会*大日本武徳会大子支部主催 |
| 一〇・四 | 3 | 弓道地方審査*大日本武徳会、大子署にて地方審査 | 一〇・八 | 2 | 義勇軍の伴侶に 興亜少女隊編成 尋六以上の児童 |

| | | | |
|---------|---|---------|---|
| 一〇・九 2 | 保内郷蒟蒻粉 走り値百六十円の好況 | 一〇・一四 2 | 久慈教育打合*大子部会は青年学校指導員打合会を開催 |
| 一〇・九 3 | 揭示板 種馬共進会*久慈郡産馬畜産組合で開催 | 一〇・一四 3 | 毛筆に託す 平山伍長 〃更生篇〃 *袋田村出身平山政雄伍長、水戸陸軍病院で廃品となった毛筆の再生に努力 |
| 一〇・一〇 2 | 夏秋蚕収爾予想高 百七十二万二千余貫 本県分きのふ農林省発表*久慈郡ほか市郡別の予想収爾高 | 一〇・一四 3 | 流石は勇士 久慈川へ衣類の儘飛込 阿久津氏表彰 上申*人命救助により大子町小学校阿久津正を表彰 |
| 一〇・一〇 3 | 揭示板 大子青年映画会*大子町青年団 | 一〇・一四 3 | 揭示板 下小川清潔法*下小川村、秋季清潔法を施行 |
| 一〇・一〇 2 | 菊池武保派違反 拡大模様*県議選違反の疑い | 一〇・一四 3 | 揭示板 精神講話会*大子機関区主催 |
| 一〇・一〇 2 | 種馬共進会*久慈郡産馬畜産組合事務所で開催 | 一〇・一四 3 | 揭示板 町付陸上競技*黒澤村町付小学校の競技大会 |
| 一〇・一〇 2 | 袋田青年体位向上*青年団滝本支部による服装点検 | 一〇・一四 4 | 大子農事懇談*大子町農会主催 |
| 一〇・一〇 2 | 久慈黒澤村に 郵便取扱所*大字上野宮に新設 | 一〇・一五 2 | 坏春衛君戦傷*依上村出身坏軍曹は河南省付近で戦傷 |
| 一〇・一〇 2 | 二週間に満たぬに 懇談七十余回 農検大子部会産米改良に精進*藤田里盛部会主任ほか | 一〇・一六 2 | 英霊一長へに安かれ 戦死者第十五回行賞 けふ午 |
| 一〇・一〇 3 | 揭示板 大子三業自肅訓示*興亜奉公日につき | 一〇・一七 2 | 久慈小麦増産 播種強調週間*大子部会ほか日割 |
| 一〇・一〇 3 | 揭示板 大子農武運長久祈願*十二所神社にて | 一〇・一七 2 | 大子畳職組合設立*組合創立総会開催 |
| 一〇・一〇 3 | 揭示板 大子女子技芸祈願祭*皇軍の武運長久を | 一〇・一七 1 | 袋田青年校で 二毛作実施*棉花の試作を実行中 |
| 一〇・一〇 3 | 揭示板 大子事故防止座談会*大子署主催 | 一〇・一七 1 | 大子稲刈競技 入賞者決定*入賞者氏名 |
| 一〇・一〇 3 | 揭示板 佐原校運動会*一四日開催予定 | 一〇・一七 1 | 大子物資協議*大子町産業組合は必要物資購入等協議 |
| 一〇・一〇 2 | 県下各代表網羅 精神総動員徹底 十六日茨城会館で方策協議*参加者の一人に「実践網指導者」として飯村紀一黒澤村長 | 一〇・一九 3 | 揭示板 下小川村行事*男女青年団の陸上競技会及び村農会主催農産物品評会 |
| 一〇・一〇 2 | 県種馬共進会*大子町で開催、入賞者氏名 | 一〇・一九 3 | 揭示板 上小川青年校遠足*袋田滝不動で祈願祭 |
| 一〇・一〇 3 | 揭示板 大子署防空訓練講習*対象は警防団幹部 | 一〇・一九 3 | 揭示板 大子事故防止協議*交通事故防止につき協議 |
| 一〇・一〇 4 | 専売九月売渡実績 総額五十二万四千五百四十八円 | | |
| 一〇・一〇 4 | 余 昨年同期に五万三千五百円増*管内別実績 | | |
| 一〇・一〇 4 | 塵も積れば山! 愛貯六千円 大子産組一年の成績 | | |

*組合員七百余名が一ヶ月三〇銭以上の積み立て

| | | | | |
|----------|--|----------|---|---|
| 一〇・一九夕 1 | 久慈上下川両村 切符制度愛国貯金 全国でも珍らしい*愛国貯金組合長である神長道太郎村長の談話 | 一〇・二三 | 2 | 下小川村有病木特売*村有林の病木三九〇余本 |
| 一〇・一九夕 1 | 防空幹部協議*下小川村警防団の防空訓練につき協議 | 一〇・二三 | 3 | 揭示板 大子少年団発団式*大子町小学校 |
| 一〇・一九夕 1 | 袋田生瀬青校査閲*両村青年商校の査閲 | 一〇・二三 | 3 | 揭示板 上小川愛婦表彰*慰問品募集に活躍 |
| 一〇・二〇 2 | 甘藷配給統制協議 関係各種重要案件内容*県農会主催、原料甘藷の郡別受渡見込数量及び受渡の日割 | 一〇・二三 | 3 | あちらこちら*木炭産地の大子地方で木炭入手難 |
| 一〇・二〇 2 | 白菜予想収穫高 九百九万余貫 県統計課十九日発表*久慈郡ほか市郡別予想収穫量 | 一〇・二四 | 2 | 農山漁村の現状打開に 県下産業団体合同協議 決意を盛る宣言案*出席者の一人に菊池武保 |
| 一〇・二〇 2 | 久慈町村長会*太田町の自治会館で開催 | 一〇・二四 | 2 | 弓道移動審査 大子署でトップ*大日本武徳会 |
| 一〇・二〇夕 1 | 現補充証書伝達*袋田村、現役兵及び補充兵に証書 | 一〇・二四 | 3 | 揭示板 下小川村民運動会*十一月一日開催予定 |
| 一〇・二〇夕 1 | 簡保座談会*上小川村郵便局主催 | 一〇・二四 | 3 | 揭示板 袋田へ遠足*那珂郡上野村の尋常科四年生以上は袋田村へ修学旅行 |
| 一〇・二〇夕 2 | 第八次開拓団員 けふ廿二名壮行会*団員の中に大子地方関係者は、佐原村大島大三郎ほか二名 | 一〇・二五 | 2 | 上小川県道改修 愈々二十六日着工*上小川村から隆郷村に通じる県道中、大澤地内の改修工事 |
| 一〇・二二夕 1 | 塩澤金山地鎮祭*三井直系の金山、精錬所の地鎮祭 | 一〇・二五 | 3 | 木炭闇取引*保内郷地方の製炭業者を大子署取り調べ |
| 一〇・二二夕 1 | 大宮林道竣工*大子営林署、八溝山の林道延長工事 | 一〇・二五 | 4 | 産組貯蓄益々好調 八月末現在で一千八百八四万余円 前月に八万二千五百円増*大子等部会別実績 |
| 一〇・二二 2 | 証書伝達式*大子町、現役兵及び補充兵に証書伝達 | 一〇・二五 | 4 | 大子煙草組 増反協議*煙草報国を目標に増反を決定 |
| 一〇・二二 3 | 揭示板 佐原校運動会*三一日開催予定 | 一〇・二五夕 1 | | 大子合同運送株主総会 上半期利益処分 |
| 一〇・二二 3 | 揭示板 壮丁健康調査*袋田村、対象は入営予定者等 | 一〇・二五夕 2 | | 内地へは帰らぬ 郷土勇士に託された「便り」 |
| 一〇・二二夕 1 | 河川愛護協会創立 けふ大子土木出張所で | | | 済南にて本社金子特派員発*取材した郷土出身兵士の中に黒澤村宮原武雄、生瀬村金澤三五郎、黒澤村齋藤登、同野崎成春、下小川村細貝清 |
| 一〇・二二夕 2 | 意外に多い実数 県下の肺結核患者徹底調査 先づ古河、高萩の筆頭*大子ほか警察署別患者数 | | | |
| 一〇・二三 2 | 久慈産馬組合 各種馬購入*産駒改良のため四頭購入 | 一〇・二五夕 2 | | 恤兵金委託 久慈佐原児童*六七名の児童氏名 |
| 一〇・二三 2 | 農産物品評会 下小川で準備中*農会、青年団主催 | 一〇・二六 | 2 | 漆掻き講習会*久慈郡農会が大子町、諸富野村等で実施 |
| 一〇・二三 2 | 大子警防打合*大子町警防団の防空訓練打ち合わせ | 一〇・二六 | 3 | 揭示板 尊徳像除幕式*菊池武保が上岡小学校に寄贈 |

| | | | | |
|----------|---|--|----------|---|
| 一〇・二六 | 3 | 第六次移民懇談会 大陸の体験交々語る | 一〇・二九夕 1 | 袋田地方青年査閲*上小川、生瀬、袋田三カ村の査閲 |
| 一〇・二七 | 2 | 保内女青羊毛蒐集 百貫五百匁価格五百余円*保内郷一〇カ町村女子青年団が羊毛の廢品を蒐集 | 一〇・二九夕 2 | 大子柔道審査 昇段者決定す*昇段者氏名 |
| 一〇・二七 | 2 | 上小川頃藤護岸工事完成*久慈川護岸工事 | 一〇・三〇 2 | 大子の馬競市 来月廿一日より六日間*町村別日割 |
| 一〇・二七 | 3 | 参加者実に五百名 剣道・柔道・弓道各選手*武徳祭・演武大会への大子署ほか警察署別参加者氏名 | 一〇・三一 2 | 久慈保内郷 産馬品評会 来月大子に開催 |
| 一〇・二七 | 3 | 掲示板 笠間営林署運動会*大子ほか二営林署が合同 | 一〇・三一 2 | 県経更委員会会 満洲分村計画 職業課の株を奪う!*県経済更生委員会指定の一〇カ町村が対象の満洲分村計画協議会、一〇カ町村の一つに黒澤村 |
| 一〇・二七 | 3 | 掲示板 依上校表彰式*優良学級の表彰式を挙行 | 一〇・三一 2 | 傷痍軍人の医療に 県が巡回健康相談 六日より県下各地に*各地の開催日割、その一つに大子町役場 |
| 一〇・二八 | 2 | 真壁竹島村 満洲分村見合わせ*竹島村の分村計画は人材難から当分見合わせることに | 一〇・三一 2 | 大子地方甘藷栽培 一株に一貫五百匁*農産物検査所大子部会は甘藷栽培を奨励、浅川農家組合の好成绩 |
| 一〇・二八 | 2 | 木炭配給協議 廿七日袋田で*県購口大宮出張所主催 | 一〇・三一 2 | 県畜産聯種馬払下*久慈郡産馬畜産組合で払い下げ |
| 一〇・二八 | 4 | 生瀬水府種第一回収納終了*生瀬葉煙草取扱所の成績 | 一〇・三一 2 | 種馬検査良好*大子町で検査、品質生育極めて良好 |
| 一〇・二九 | 2 | 大子足袋配給組合協議 | 一〇・三一 2 | 大子地方農会協議*応召農家援護の件等協議 |
| 一〇・二九 | 2 | 黒澤青年校小麦作付*黒澤村青年学校 | 一〇・三一 3 | 花嫁に団体訓練を 石元女子満洲土産話 |
| 一〇・二九 | 2 | 黒澤産駒品評会 | 一〇・三一 3 | 掲示板 町付校々旗*黒澤村町付尋常高等小学校は校旗を新調、旗の中央に荒木貞夫大将が「孝克」と揮毫 |
| 一〇・二九 | 2 | 大子農葉煙草講習 | | |
| 一〇・二九 | 2 | 久慈郡農会供出協議 | | |
| 一〇・二九 | 3 | 掲示板 宮川村慰労会*帰還兵士の慰労会 | | |
| 一〇・二九 | 3 | 掲示板 大子校労力奉仕*興垂奉公日に応召家族へ | 一一・一 2 | 人口動静調査*久慈郡町村長会 |
| 一〇・二九 | 4 | 大子町増産計画 二百五十石を目標*大子町経済更生委員会は増産分を各農家組合に割り当て、組合別数量 | 一一・一 1 | 久慈郡農会 増産等協議*町村農会長会議開催 |
| 一〇・二九夕 1 | | 下小川村でも 産児貯金奨励*役場の取り組み | 一一・一 1 | 列車ダイヤ 変更協議 十日大子で*大子機関区 |
| 一〇・二九夕 1 | | 青校査閲*下小川、諸富野両村青年学校の査閲 | 一一・二 2 | 大子町会*収入役代理、浅川区長推薦等を付議 |
| 一〇・二九夕 1 | | 鉄道省から感謝状 下小川警防団へ 今夏水害の勞に酬ゆ*死体搜索等警防団の活動に対して | 一一・二 2 | 久慈兎毛皮供出協議*久慈郡農会主催 |
| | | | 一一・二 2 | 宮川男女青年 共同耕作*小麦の大増産が目的 |
| | | | 一一・二 2 | 上野宮に郵便扱所 初代所長は旅澤氏*目下工事中 |

| | | | | | | |
|------|---|---------------------------|------|---|---|---|
| 一一・二 | 2 | 大子登記所 新築に決定*大子町字金町に新築 | 一一・二 | 五 | 4 | 身石井寅三上等兵、生瀬村出身鈴木卓上等兵の近況 |
| 一一・二 | 3 | 町付校々旗 奉戴式 荒木大将揮毫*三日に執行 | 一一・二 | 五 | 4 | 一割四分の増加で 実績前年同期を断然圧す 総額 |
| 一一・二 | 3 | 揭示板 大子防護訓練*大子町小学校の全女生徒 | 一一・二 | 七 | 3 | 五十三万三千四百九十銭 水戸専売局十月売渡 |
| 一一・二 | 3 | 揭示板 ピアノを寄贈*大子町女子技芸学校卒業生 | 一一・二 | 七 | 3 | *大子ほか官署別の葉煙草売渡実績 |
| 一一・二 | 3 | 揭示板 菊花観賞会*大子町女子技芸学校 | 一一・二 | 八 | 2 | チエリー喫煙者 殆ど浴客 大子管販売成績や、良好*専売局大官出張所大子販売所の煙草種類別販売額 |
| 一一・三 | 2 | 大子商工会*包紙廃止、統制品の一人一品等実施 | 一一・三 | 八 | 2 | 好*専売局大官出張所大子販売所の煙草種類別販売額 |
| 一一・三 | 2 | 兔肉供出も決定 協定価格百匁廿一銭*供出分一万四 | 一一・三 | 八 | 2 | 五千余の健児結盟 五日太田小学校で盛大举行 |
| 一一・三 | 2 | 千貫の久慈郡ほか郡別割り当て | 一一・三 | 八 | 2 | 久慈郡聯合少年団発団式*発団式の内容 |
| 一一・三 | 2 | 大子燃料節約協議*大子機関区の燃料節約対策協議 | 一一・三 | 八 | 2 | 上小川村会*昭和一四年度歳入出追加予算案を可決 |
| 一一・三 | 2 | 大子足袋配給役員*大子町地下足袋配給組合役員氏名 | 一一・三 | 八 | 2 | 大子養蚕組合*羊毛代用蘭代金精算打合せ開催 |
| 一一・三 | 3 | 池田大尉以下 百三十二基 七日会館で原隊葬*合 | 一一・三 | 八 | 2 | 六名の婦人嘱託 分担区域決まる 遺家族の相談相 |
| 一一・三 | 3 | 祀される兵士の中に諸富野村出身高村三郎上等兵ほか | 一一・三 | 八 | 2 | 手陣頭へ 面談・家庭訪問など*久慈郡等担当者 |
| 一一・三 | 3 | 揭示板 大子農運動会*五日午前九時から | 一一・三 | 八 | 2 | 袋田煉炭講習*袋田村小学校の全職員 |
| 一一・三 | 3 | 揭示板 大子署員祈願祭*大子署長が十二所神社参拝 | 一一・三 | 八 | 2 | 下小川警防 幹部辞表 湯口軍平氏 |
| 一一・三 | 4 | 大子の藤田氏 三百円獲得 葉煙草収納に | 一一・三 | 八 | 2 | 保内米強制検査協議会*保内郷穀物強制検査協議会 |
| 一一・四 | 2 | 葉煙草の裏作に蕎麦の耕作を奨励*久慈郡農会 | 一一・四 | 八 | 2 | 上小川簡保 好成绩*上小川郵便局の成績内容 |
| 一一・四 | 2 | 袋田女青播種*支部ごとに小麦を耕作することを決定 | 一一・四 | 八 | 2 | 久慈部会観察*久慈郡教育会大子部会の合同視察 |
| 一一・四 | 3 | 聖戦下三度の佳節 百六十万の県民ひとしく きの | 一一・四 | 八 | 3 | 発団式举行 久慈聯合少年団 きのふ鈴木大将臨場 |
| 一一・五 | 2 | ふ奉祝式举行*大子町ほか県内各地の明治節 | 一一・五 | 八 | 3 | *太田小学校に一万七千三百人集合、発団式の式次第 |
| 一一・五 | 2 | 県下米穀商組合数 卅九に達す 統制の対陣急速に | 一一・五 | 八 | 3 | 町村吏員講習会 西山修養道場で開催*久慈郡ほか |
| 一一・五 | 2 | 整ふ*二日付で設立認可された組合の一つに大子地方 | 一一・五 | 八 | 3 | 上小川村女青*上小川村青年学校女子部の統後活動 |
| 一一・五 | 3 | 下小川村に温泉 袋田以上の高温 現在既に卅二度 | 一一・五 | 八 | 3 | 揭示板 通学団善行*下小川村では通学団単位で祝祭日 |
| 一一・五 | 3 | の熱湯噴出*竹内勇之助の取り組み | 一一・五 | 八 | 3 | に国旗を掲揚、この行動が一般農家にも伝播 |
| 一一・五 | 3 | 泰安から徐州へ 二晩枕を並べて勇士と語る 本社 | 一一・五 | 八 | 3 | ”土の戦士”十七名 第七次大青川開拓団へ入植 |
| 一一・五 | 3 | 金子特派員発*黒澤村出身鈴木丑春上等兵、上小川村出 | 一一・五 | 八 | 3 | 来月農民道場で訓練*二二名の応募者から銓衡 |

| | | | | | |
|-------|---|---|-------|---|---|
| 一一・八 | 二 | 大子町少年 赤十字団 知事を迎へ発団式 | 一一・一一 | 二 | 穀物検査懇談 大子部会区内で*開催日割 |
| 一一・八 | 三 | 掲示板 大子校優勝す*連合秋季陸上競技会 | 一一・一一 | 二 | 高村君の村葬*諸富野村高村三郎上等兵 |
| 一一・八 | 三 | 掲示板 久慈郡庶務研究会*大子町役場で開催 | 一一・一一 | 二 | 黒澤村献穀祭*神社別開催日割 |
| 一一・八 | 三 | 保坂君入賞*大子小学校保坂□三が一等に入賞 | 一一・一一 | 二 | 宮川村品評会*宮川村青年団主催 |
| 一一・八 | 二 | 通勤職工列車増設 常磐・水郡ダイヤ改正 | 一一・一一 | 二 | 下小川村会*後期特別税戸数割資力算定の件で招集 |
| 一一・八 | 二 | 齋藤道痴氏訃*上小川村長福寺住職、二六日檀家葬執行 | 一一・一一 | 二 | 宮川青年記念開墾*紀元二千六百年記念事業として |
| 一一・八 | 二 | 大子違反取調*県会議員選挙違反の疑い | 一一・一一 | 二 | 宮川青年講習*宮川村青年団は一夜講習会開催 |
| 一一・九 | 二 | 三十戸単位に十箇村の 満洲分村計画協議会 具体案は村落別協議で決定*県経済更生委員会指定の黒澤村ほか九カ村が対象、具体的な計画づくりへ | 一一・一一 | 三 | 掲示板 電燈つかぬ部落*石油不足のため生瀬、諸富野、下小川、上小川地方は松油を使用 |
| 一一・九 | 二 | 大子農検部会 共進会*開催の大子地方町村別日割 | 一一・一一 | 三 | 掲示板 軍用鳩保護*生瀬村内大野小学校 |
| 一一・九 | 二 | 大子部会 校長会議*久慈郡教育会大子部会 | 一一・一一 | 三 | カメラ前線慰問 井關部隊の勇士諸君*集合写真の中に依上村出身佐手福太郎上等兵 |
| 一一・九 | 二 | 袋田瀧橋修理 月末竣工予定*滝本の四度の橋 | 一一・一一 | 四 | “家の光”特別普及に 県支会新記録樹立 僅か一ヶ月に一千部の激増振り*久慈郡ほか郡別成績 |
| 一一・九 | 三 | 戦地で痛い質問 物資不足で困りはしないか 北支にて本社金子特派員*集合写真の中に佐原村出身清水孝司、記事中に清水の望郷の言葉 | 一一・一二 | 一 | 各地町村葬 高村君*諸富野村出身高村三郎上等兵 |
| 一一・九 | 三 | 掲示板 賃銀協定*自動車協会大子支部の総会 | 一一・一二 | 二 | カメラ慰問 井關部隊勇士(二) 北支にて本社金子特派員発*集合写真の中に生瀬村出身樋田義明ほか四名 |
| 一一・九 | 三 | 掲示板 遮断器陳情*大子町愛宕町の水郡線踏切に | 一一・一三 | 三 | 児童にも春遠し “勤労作業”に拍車をかけて |
| 一一・九 | 三 | 掲示板 大子町議祈願行*町議一同が鹿島、香取へ | 一一・一三 | 三 | 木炭火鉢にかへる冬*燃料不足下県内各校の暖房事情 |
| 一一・九 | 二 | 結核予防に 映画、講演、紙芝居等*大子ほか日割 | 一一・一四 | 二 | 掲示板 槇野地分教場行事*児童が蒔蒔栽培 |
| 一一・一〇 | 二 | 郷土の報告 矢のやうな催促 銃後へは元気な顔を | 一一・一四 | 二 | 久慈庶務主任会*久慈郡下全町村役場の庶務主任 |
| 一一・一一 | 二 | *集合写真の中に生瀬村出身松島義一 | 一一・一四 | 二 | 県下本年度産米! 第二回予想収穫高 第一回より |
| 一一・一一 | 二 | 佐原村議選挙 二十九日執行 | 一一・一四 | 二 | 二万一千石増加 総計約二百五十七万石*久慈郡は |
| 一一・一一 | 二 | 久慈農会増産*小麦の増産結果 | | | |

| | | | | | | |
|-------|---|--|-------|---|--|--|
| | | か市郡別予想収穫高 | | | | |
| 一一・一四 | 2 | 木炭増産 久慈で六十万俵 | 一一・二二 | 2 | 農山漁村燈油問題 県で実情考慮し配給計画*電灯がない四万戸への灯油配給計画、県北地方の石油飢饉 | |
| 一一・一四 | 2 | 上小川の木材移出 年々増加の傾向 | 一一・二二 | 2 | 蒟蒻献納*永瀬大子町蒟蒻生産組合長が常磐神社に | |
| 一一・一五 | 2 | 大子署管内女子登録*女子労務登録の町村別日割 | 一一・二二 | 2 | これは保内郷の勇士 蘭封にて金子特派員発*大子町出身湯口藤次衛門伍長、生瀬村出身樋田義明一等兵、同後藤徳衛門一等兵、黒澤村出身鈴木辰之助一等兵の写真 | |
| 一一・一五 | 3 | 戦死遺族を訪ふ 石井上等兵*生瀬村出身石井三四郎 | | | | |
| 一一・一五 | 3 | 各市町村に指導員 // 体位向上* 実行団組織 | | | | |
| 一一・一六 | 3 | 大陸に散華 石井廣信君*上小川村出身 | 一一・二二 | 2 | 久慈産駒品評会 出陳三七〇の盛況*入賞者氏名 | |
| 一一・一六 | 3 | 大陸に散華 石井一男君*大子町出身 | 一一・二二 | 2 | 久慈若駒糶市*大子家畜市場で開催、初日から人気 | |
| 一一・一六 | 3 | 石井金吾君*袋田村出身石井一等兵が河北省で戦傷 | 一一・二二 | 3 | 大森正壽伍長 戦死公電来*依上村出身 | |
| 一一・一六 | 3 | 奥津君現地体験談 けふから県下各所で*満蒙開拓 | 一一・二二 | 3 | 大子農産品評*大子農学校が農産物品評会を開催 | |
| | | 義勇軍の体験を聞く講演会等、大子農学校ほか開催日割 | 一一・二二 | 3 | 揭示板 入営兵壮行会*上小川村連合青年団主催 | |
| 一一・一八 | 2 | 太田大子間県道 二十三日完工予定*生瀬村地内 | 一一・二二 | 4 | 大子農学校 葉煙草収納完了*実習地一反歩の成績 | |
| 一一・一八 | 2 | 大子理科研究*久慈郡教育会大子部会 | 一一・二二 | 1 | 大子税務研究*大子町ほか二二カ町村、大子町役場で | |
| 一一・一八 | 3 | 鬼武部隊勇士 前線カメラ慰問 上海金子特派員発 | 一一・二三 | 2 | 先づ農山漁村に 燈油軽油の優先配給!! 市町村長が割当役*燈油・軽油の配給協議会での協議結果 | |
| | | *集合写真の中に下小川村出身木村勝次 | | | | |
| 一一・一八 | 3 | 揭示板 千社詣り*袋田村池田青年団員一同 | 一一・二三 | 2 | 市町村農地委員会 県急速設置要望 個人取引を部落単位に*未設置町村に佐原村、上小川村、大子町 | |
| 一一・一九 | 3 | 揭示板 諸富野尚武会*一八日に発会式 | | | | |
| 一一・一九 | 3 | 揭示板 佐原村送迎会*入営者及び帰還兵士の送迎会 | 一一・二三 | 3 | 揭示板 大子町敬老会*大子町男女青年団主催 | |
| 一一・一九 | 3 | 〈広告〉馬糶市場日割*久慈郡産馬畜産組合大子町事務所、大子地方各町村別の開催日割と開催地 | 一一・二三 | 3 | 揭示板 義勇軍に慰問袋*大子町男女青年団が発送 | |
| | | 大子地方各町村別の開催日割と開催地 | 一一・二三 | 3 | 揭示板 小室氏の篤志*下小川村の小室順太郎が「武揚徳晶」(荒木貞夫大将揮毫)を表装して演武場に寄贈 | |
| 一一・一九 | 1 | 保内産駒品評会 二十一日褒賞授与式举行 | 一一・二三 | 4 | 上小川品評会 受賞者決定*品目別受賞者氏名 | |
| 一一・一九 | 1 | 両郵便取扱所 廿一日開設*黒澤村大字上野宮ほか | 一一・二三 | 4 | 久慈農技術員会*久慈郡農会、太田町自治会館で開催 | |
| 一一・一九 | 2 | 〈訃報〉永瀬濟*一四日死亡、町会議員、区長等歴任 | 一一・二三 | 4 | 久慈農技術員会*久慈郡農会、太田町自治会館で開催 | |
| 一一・二〇 | 2 | 大子若駒糶市 廿一日から六日間*糶日の日割 | 一一・二三 | 1 | 下小川村会*昭和一四年度後期戸数割資力算定等付議 | |
| 一一・二一 | 2 | 明年海軍志願兵 検査日割決定*市郡別 | 一一・二三 | 1 | 上小川村会*昭和一四年度後期戸数割資力算定等付議 | |

- | | | | |
|----------|--|----------|---|
| 一一・二三夕 1 | 保内郷蒟蒻組合総会 | 一一・二七 3 | 上小川「長福寺」 中興の祖道痴師 きのふ盛大な檀徒葬*長福寺第三九世住職、主な経歴と顔写真 |
| 一一・二三夕 2 | 鬼武部隊勇士 カメラ慰問 本社会子特派員撮影* 集合写真の中に上小川村出身石井一 | 一一・二七 3 | 鬼武部隊勇士 前線カメラ慰問 本社会子特派員撮影*被写体の一人に宮川村出身菊池利一 |
| 一一・二四 2 | 若駒躍市 人気沸騰*大子家畜市場で開催中 | 一一・二八 2 | 本年各種農産物 検査標準査定会 県下権威集合 |
| 一一・二四 2 | 大子青年の陸稲豊作 廿三日献穀祭*男女青年団 | 一一・二八 2 | けふ茨城会館に開催*任命された査定委員の一人に上小川村石井巳之次郎 |
| 一一・二五 3 | 沿道人垣を築く 当日の御奉迎陣 御滞在三日御道筋と所要時間*朝香宮の大子地方等視察日程 | 一一・二八 2 | 大子男女青年 修養講習*対象は大子地方一〇町村の中心的な女子青年、講習科目及び講師氏名 |
| 一一・二五 3 | 「銃後の熱援を感謝」 池永隊長は語る 「いはらき」を通じて銃後へ宜敷*集合写真に袋田村菊池浩 | 一一・二八 2 | 支那問題講演*保内郷自治研究会主催、講師は長野朗 |
| 一一・二五 3 | 本社参観*下小川第二尋常小学校児童一七一名 | 一一・二八 3 | 献上品御高覧 昨夜袋田温泉にて*来県中の朝香宮、献上品に結城紬、那珂川鮭、公魚、秋刀魚蒲焼等 |
| 一一・二五 2 | 鬼武部隊勇士 前線カメラ慰問 本社会子特派員撮影*集合写真の中に上小川村出身鈴木三代二 | 一一・二八 3 | 紅葉の奥久慈へ 御予定通り袋田着*朝香宮 |
| 一一・二六 2 | 齋藤師葬儀*上小川村長福寺住職齋藤道痴 | 一一・二九 2 | 本年度秋期農産物 検査標準品決定*標準品のうち蒟蒻荒粉部門に一等大子町大藤保、二等同磯吉三郎、三等同星健壽上等兵、同武士稔一等兵、袋田村出身石井慶一等兵、同根本恒一等兵、集合写真 |
| 一一・二六 3 | 掲示板 大子農々業祭*二八日農業祭予定 | 一一・二九 2 | 満蒙开拓義勇軍 十四名が六日入所*合格した二四名の中に宮川村佐藤操 |
| 一一・二六 4 | 大子水府葉第二回収納完了 反当賠償昨年より減少 *大子地方各町村の実績 | 一一・二九 2 | 「月の袋田」に御感一入 今朝名瀑を御展望 御興 |
| 一一・二六夕 1 | 北満大子町建設計画 大子経更委員会で決定*皇紀二千六百年記念事業として三百家族の送決定 | 一一・二九夕 2 | 深げの宮殿下*朝香宮、菊池磨古刀村長の先導で |
| 一一・二六夕 1 | 永瀬氏は辞退とみ 大子町長物色中 早くも話題の人々*有力後任者は外池太一郎、菊池武保 | 一一・二九夕 2 | 袋田の瀧にて*朝香宮の滝見物 |
| 一一・二七 1 | 保内郷に 養豚組合*小室順太郎が設立準備中 | 一一・二九夕 2 | 電力消費節約異聞 ランプ使用水戸(管内)が筆頭 県下で四万五千余戸*警察署別ランプ使用戸数 |

- 一一・三〇 2 農民代表の要望 甘藷と米に集中 きのみ県下農会 一一・五 3 宮家へ伺候 御礼を言上*朝香宮家へ伺候のため竹内勇
役職員協議会*久慈郡ほか郡農会提出の協議事項 之助袋田温泉ホテル社長、立原昌業支配人、菊池磨古刀村長
等が上京
- 一一・三〇 2 佐原村議改選 きのみ当選者決す*当選者氏名
- 一一・一 2 保内郷女子青年に 時局認識の講習会 四日より大
子署に開催*選抜された女子三六名、内容と講師
- 一一・一 2 大子合同慰霊祭*在郷軍人分会主催、事変犠牲者対象
子仁蔵
- 一一・一 2 各地の防火デー*大子町警防団は十二所神社で国防防火
祈願祭を執行、大子署管内一〇町村は防火徹底のため宣伝
ビラ八千枚を散布、宮川村併置校は全生徒で防火団を組織、
生瀬村警防団は警防団旗樹立式を挙行
- 一一・二 2 木炭飢饉に対応 県聯青増産に乗出す 時代の変貌
に沿ふ急旋回 山間地帯へ動員令?*山間地帯の青
年団を動員して木炭の増産をねらう県連合青年団の取り組
み
- 一一・二 2 農会技術員合格者*合格者の一人に黒澤村海老澤一男
一一・二 2 来春卒業児童中 五箇小隊を編成す 義勇軍送出国
画拍車*義勇軍送出不振に対する挽回策として
- 一一・三 2 米生産報告査閲 十一日より廿日間*町村別日割
- 一一・三 2 太田職紹懇談*卒業する小学生の就職懇談会、開催日割
- 一一・三 2 鬼武部隊勇士 前線カメラ慰問 本社金子特派員撮
影*集合写真の中に生瀬村出身星健口ほか二名
五郎
- 一一・五 2 久慈上流発電所 地元も全幅支持 本県各種工業給
電に曙光*袋田村大字下津原に一大ダム建設構想
- 一一・五 3 保内郷女子青年修養講習会*町村別参加者氏名
- 一一・五 3 金子特派員 保内郷で熱弁*女子青年講習会で講演
- 一一・五 3 鬼武部隊勇士 前線カメラ慰問 本社金子特派員撮
影*集合写真の中に黒澤村出身河合喜作、下小川村出身増
子仁蔵
- 一一・六 3 掲示板 軍事映画会*諸富野村西野内男女青年団主催
- 一一・六 2 鬼武部隊郷土勇士 本社金子記者撮影 前線カメラ
慰問*集合写真の中に諸富野村出身木村軍司、袋田村出身
荒蒔秀雄
- 一一・七 2 県内滞貨七万俵 木炭配給一元化 月末から飢饉解
消せん*月末から集荷と配給の一元化実施
- 一一・七 2 業者代表を集めて 物価協定協議会*大子署管内の業
者は九日午後一時から日立中学校で
- 一一・七 3 七分搗標準 展示会 大子署に開催*国民常用食とし
て七分搗米が標準であることを周知徹底させるため
- 一一・七 3 樂觀せられ度し 木炭現地から朗信 飢饉の声もあ
と廿日*木炭産地保内郷地方での生産回復見通し
- 一一・七 3 今村部隊勇士 前線カメラ慰問 本社金子特派員撮
影*集合写真の中に大子町出身菊池政直、生瀬村出身豊田
- 一一・七 3 神永隊長渡支 大陸発展の先駆 国策会社に招かる
*佐原村前村長神永三四郎中尉は招かれて月末に渡支
- 一一・七 3 浅川児童美挙*浅川尋常小学校児童二二〇名は、小篠の販

- | | | | |
|--------|---|-----------|--|
| 一二・七 3 | 霞五郎氏の健筆 一週間で三百円也*下小川村西金郵便局長神長謙五郎(ペンネーム霞五郎)は新日本文芸懸賞に応募し一席に入選 | 一二・一〇 3 | この通り元氣一杯 前線勇士カメラ慰問*集合写真に大子町高崎三四郎、同鈴木弘、宮川村菊池忠治ほか |
| 一二・七 2 | 燃える開拓精神 先遣隊道場入り 大子の分村計画 | 一二・一〇 夕 1 | 袋田電燈 看板替へ 来春から袋田散宿所*大日本電力株式会社との合併のため |
| 一二・七 2 | 好調*集団移民希望者は九三名、先遣隊の銚衡実施 | 一二・一〇 夕 1 | 宮川村々々 助役銚衡協議 |
| 一二・七 2 | 篤行者表彰 水戸運事保口管下*水戸運輸、保線両事務所の被表彰者、運輸に大子の柏光雄、保線に大子の根本吉左衛門 | 一二・一〇 夕 1 | 久慈郡下農会長会議*農業保険、農業貸金改定等付議 |
| 一二・八 3 | 前線カメラ慰問 本社金子特派員撮影*集合写真に生瀬村出身藤田順 | 一二・一〇 夕 2 | 今村部隊勇士 前線カメラ慰問 本社金子特派員撮影*集合写真に依上村大森義栄、上小川村神永道夫 |
| 一二・九 2 | 大子女青講習 八日より開講*女子青年団員三七名 | 一二・一〇 夕 2 | 年毎に殖える 県下愛煙党 水戸、日立を筆頭に* |
| 一二・九 3 | 義勇軍九百名割当 分村移民大子共六百*義勇軍、分村移民に関し、一五年度茨城県への割り当て人数 | 一二・一一 2 | 久慈郡ほか市郡別の一人当り煙草消費額 |
| 一二・九 3 | 宮殿下より 有難き御言葉を賜はる 袋田代表恐懼感激*立原昌業袋田温泉ホテル支配人及び菊池磨古刀袋田村長は上京し、朝香宮家へ伺候 | 一二・一一 2 | 蒟蒻佃昂騰警戒 一駄三百二十円突破か*保内郷地方、蒟蒻荒粉の相場 |
| 一二・九 3 | 金子記者講演*宮川村で金子大子支局長の帰還報告 | 一二・一一 2 | 大子町会*追加、更正予算を付議 |
| 一二・九 3 | 前線カメラ慰問 本社金子特派員撮影*被写体の兵士の中に大子町出身鈴木武保、袋田村出身石井慶、上小川村出身小野瀬信行、生瀬村出身菊池力、大子町出身富田捨三、同高崎三四郎 | 一二・一一 2 | 黒澤栄養講習 本日町付校で*女子青年栄養講習会 |
| 一二・九 3 | 大子非常召集*大子署は全署員を非常召集、歳末警戒に | 一二・一一 3 | 古城壁の上で 故郷を語る 保内郷勇士と対面(本社金子特派員記)*大子町出身秋田口、諸富野村出身三次文知、大子町出身菊池誠一、同大野定次の集合写真 |
| 一二・九 2 | 偉大な一人の力 大子町三百戸移民計画の発起 | 一二・一二 2 | 二千六百年を記念し 農業保険組合結成 七郡の内 |
| 一二・九 2 | 菊池正修氏 陰の努力*計画立案の背景 | 一二・一二 2 | 東郡は確定*久慈郡ほか六郡は結成準備中 |
| | | 一二・一二 2 | 上小川合同運送合併*丸力共立運送店に合併 |
| | | 一二・一二 2 | 大子栄養講習*大子教育部会女教員会主催 |
| | | 一二・一二 2 | 警防団員表彰*大子町の団員二名、救助活動により表彰 |
| | | 一二・一二 3 | 前線カメラ慰問 本社金子特派員撮影*集合写真の中に上小川村出身成神力 |
| | | 一二・一二 3 | 掲示板 近津神社例祭*宮川村、一七日執行 |

- | | | | |
|----------|---|----------|---|
| 一一・一二夕 2 | 元気なこの顔 前線カメラ慰問 本社金子特派員撮影*集合写真の中に諸富野村出身中島亨 | 一一・一五 2 | *集合写真に佐原村藤井千代太、大子町藤田二男夫 木炭増産に大馬力 学校生徒にも助力乞ひ講習開催 |
| 一一・一三 2 | 明年度満洲集団移民 総数一万六千戸と内定 本県関係分は大子町三百戸*拓務省が送出準備に着手 | 一一・一五 2 | 保内郷木炭組合で計画*袋田村久野瀬地内 大子木材検査*林産物検査所大子出張所大官部会 |
| 一一・一三 2 | 県が体位向上策に 廿五町村へ改良補助*補助対象二五町村の一つに大子町 | 一一・一五 3 | 凛々し法主の軍装 宿舎の主に涙の読経を捧ぐ 大子町民 時ならぬ随喜感激*佐和家に宿泊した大谷西本願寺法主 |
| 一一・一三 2 | 大子署釘配給*釘、針金の配給 | 一一・一五 3 | “長会”例会で 金子氏視察団*大子町の各官公衛、団体長から構成される親睦組織「長会」の例会 |
| 一一・一三 2 | 保内郷日製工員募集日割*日立製作所多賀工場 | 一一・一五 3 | 大陸生活の序曲 女子拓殖講習開始 天晴れ四十七名猛訓*生瀬村及び大子町からの参加者氏名 |
| 一一・一三 3 | 前線勇士の顔・顔・顔 本社金子特派員撮影*集合写真の中に上小川村出身神長金一、諸富野村出身三次文知、生瀬村出身齋藤重男 | 一一・一五 4 | 七郡下農会生産者網羅 納入兎肉打合せ 十八日県農会に開催*七郡の一つに久慈郡 |
| 一一・一三 3 | 揭示板 警防団幹部講習*大子署管内、幹部三百名 | 一一・一六 3 | 大子でも増俸*収入役以下使丁まで一律月三円の増俸 |
| 一一・一三夕 2 | 郷土勇士カメラ慰問*集合写真の中に大子町出身菊池誠一、同鈴木弘、宮川村出身菊池忠治 | 一一・一六 3 | 目出度二重奏 大子町武士さん*親の米寿と入営 |
| 一一・一四 2 | 一千名が参列して 大子町少年赤十字団発団式 | 一一・一六 3 | 損害と原因*大子町の大火 八溝川、藤井川両水力 大日本電力へ合併 廿九日株主総会で決定 |
| 一一・一四 2 | 久慈農会協議*農業労働賃金、農業保険事業等協議 | 一一・一六夕 1 | 二十三家族送出 七會村の満洲分村計画 |
| 一一・一四 3 | 新天地を夢に猛訓 第四回 女子拓殖講習初まる | 一一・一六夕 2 | 大陸の花嫁に贈る お年玉代りの “赤ちやん読本” 正しい育児法を指導 |
| 一一・一四 3 | 大子の先遣隊 長岡道場へ 約一ヶ月基本訓練*主唱者菊池正修に引率された先遣隊員三名 | 一一・一六夕 2 | 昨夜大子の大火 廿五棟廿六戸全焼 更に三棟六戸を半焼*一日午後一〇時五〇分発火、罹災者氏名 |
| 一一・一四 3 | 揭示板 大子署に寄託*黒澤村の八溝鉦山鉦夫一五名が、煙草を節約して貯めた金を恤兵献金に | 一一・一六夕 2 | 急施町会を開催 罹災者救助に万全*大子町 |
| 一一・一四夕 1 | 久慈洋品雑貨商組合*大子町ほか八村の業者が結成 | 一一・一六夕 2 | 大子校に避難*小学校講堂が避難所 |
| 一一・一四夕 1 | 依上犁耕講習*依上村農会主催、競技会の結果 | | |
| 一一・一四夕 2 | 我等の勇士 前線カメラ慰問 本社金子特派員撮影 | | |

| | | | |
|----------|--|-----------|--|
| 一一・一六夕 2 | 重要建築物 万全を期す*大子町の火災、被災状況 | 一一・二一〇 3 | 掲示板 警防団講習会*大子署管内の警防団幹部対象 |
| 一一・一六夕 2 | 火元を取調中*大子署 | 一一・二一〇 3 | 掲示板 大陸視察団*大子女子技芸学校で金子記者 |
| 一一・一六夕 2 | 救護費を議決*大子町急施町会は罹災者救護の件議決 | 一一・二一〇夕 2 | 大子義捐金 各方面より続々集中*主な醸出者氏名 |
| 一一・一七 2 | 薪の標準価格協定し 木炭配給促進陳情 昨日燃料商聯で協議*燃料商業者の協議事項 | 一一・二一 2 | 久慈町村長会総会*紀元二千六百年記念事業等付議 |
| 一一・一七 2 | 小里分村計画協議 来春は十家族送出目標 | 一一・二一 2 | 久慈川上流発電の ダム築造問題で 漁組と会社側会见*日立電力会社と漁業組合幹部の二回目の会见 |
| 一一・一七 3 | 割当二万は易々さ ハンター物凄い収穫*狩猟シーズン到来、とくに大子地方はタヌキの猟場 | 一一・二一 2 | 大子炭礦改組*川口利吉から大子炭礦株式会社へ改組 |
| 一一・一七 3 | 掲示板 飯村泉氏篤行*傷病軍人医療費に千円寄付 | 一一・二一 2 | 諸富野方面事業協議*方面事業実行方法につき協議 |
| 一一・一七夕 2 | 義捐金のトツブ 大子町大火後報*金品の募集開始 | 一一・二一 3 | 中等学校定員数 締切・考査日決定 入学率 "二人に一人" *大子農学校ほか学校別募集人数等 |
| 一一・一八 2 | 保内郷木材商 組賃銀協議*賃金協定の協議会開催 | 一一・二一 3 | 海老根氏篤行*諸富野村の海老根廣介が陸軍等へ献納 |
| 一一・一八 3 | 入山金山鋏入*下小川村大字盛金 | 一一・二一 1 | 諸富野巡査駐在所*役場付近に新築中、年内に竣工 |
| 一一・一八 3 | 大子の罹災者に 各方面から義捐金 | 一一・二一 2 | 木炭飢饉解消案 県がリンク制を採用す 県外移出の府県指定*木炭入手難対策として |
| 一一・一九 2 | 高価三百円の蒟蒻粉 農村好況で取引緩慢*保内郷青年団の炭焼き 愈々具体策を練る 県下各所協議会開く*県連合青年団主催、大子農学校ほか開催日割 | 一一・二一 3 | 関係者を総動員 拓士送出大評定 二十七八両日長岡農民道場で*次年度割り当て義勇軍九百名、一般移民三百名達成のため |
| 一一・一九 3 | 衣食に窮する 大子の惨状 広く義捐金を要望 | 一一・二一 3 | 浅川炭鉱開発 盛大な式典挙行 資本十九万の新経営*大子炭礦株式会社の開発経営による浅川炭鉱 |
| 一一・一九 3 | 大高新博士*依上村出身大高孝造に医学博士学位授与 | 一一・二一 3 | 断然私は行きます 頼もし花嫁志願六名*第四回女子拓殖講習会受講生の覚悟 |
| 一一・二〇 2 | 楮の公定価格を定め 製紙の発展を企図 県増産計画も考中*久慈、那珂両郡の楮増産と製紙業 | 一一・二一 3 | 金子特派員 座談会 廿五日諸富野*大陸視察談 |
| 一一・二〇 2 | 水戸菓子工組結成 続いて各地に創立*久慈工業組合ほか各郡別組合創立総会の開催予定日 | 一一・二一 3 | 大子義捐金*大子署管内警防協会大子支部の義捐金 |
| 一一・二〇 2 | 久慈郡青年 校長会議*久慈郡下青年学校長会議 | 一一・二一 3 | 掲示板 遺家族慰安会*諸富野村青年団は映画会開催 |
| 一一・二〇 2 | 諸富野村々会 | 一一・二一 3 | 掲示板 諸富野国防献金*石川萬之介が一〇円献金 |
| 一一・二〇 2 | 大子署賃銀指示懇談*賃金統制指示懇談会 | | |

- 一一・二二 4 県人は「個人当」で いくら喫煙するか 十三年度
計算で平均三円六十銭！ 水戸局の面白い調査＊
大子ほか販売官署別、市郡別一人当たり消費額
- 一一・二二 1 労務動態調査 太田大宮協議開始＊町村別調査日割
- 一一・二二 1 久慈漁組会議 発電所関係に及ぶ 交附金の皮算用
開始＊袋田村地内に発電所設置の場合の交付金
- 一一・二二 1 大子女子技芸校で 冬休に時局課題＊課題の内容
- 一一・二三 2 生瀬村青年学生等 築窯製炭に従事
- 一一・二三 2 農校生等を動員し 木炭飢饉緩和策 保内郷組合講
習会＊袋田村久野瀬地内国有林の払い下げを受けて
- 一一・二三 2 蒟蒻粉価指示 廿五日大子署で＊粉価高騰のため
- 一一・二三 3 今暫しの御辛抱 お手製四十万貫 県直営の八万貫
も加はつて 炭焼き部隊いざ動員＊県が設置する青
年団の直営製炭県内一〇カ所の一つに黒澤村
- 一一・二三 3 掲示板 大子義捐金＊大子町の星健次郎が罹災者へ
- 一一・二三 3 掲示板 防空映画会＊大子署、警防協会大子支部主催
- 一一・二三 3 谷田部氏篤行＊生瀬村谷田部政壽が押上ポンプ等寄付
- 一一・二三 2 産地の闇取引に 断乎摘発のメス入る＊県下の経済保
安係を総動員、白米、木炭の生産地で闇取引を摘発
- 一一・二三 2 掲示板 大子署演武納会
- 一一・二四 2 林道と産業補助 県へ一万千余円 国庫から＊間伐
材搬出用設備補助として黒澤、上小川両村に各五百円
- 一一・二四 2 上小川村会＊一四年度歳入出追加更正予算を付議
- 一一・二四 2 佐原村合同葬＊森永正口少尉ほか二柱の村葬
- 一一・二四 3 学童の結核調査 愈々来春早々着手 五ヶ町村「保
健地区」で＊五カ町村の一つに袋田村
- 一一・二四 3 保健報国 箱根熱海に劣らぬ設備 袋田温泉ホテル
へ京浜の客＊「保健と静養の温泉」として高評価
- 一一・二四 3 掲示板 慰問袋発送＊袋田村統後奉公会総会で協議
- 一一・二四 4 煙草やさんの貯金額 一店舗当十三円七十銭 水戸
は全管中の十位＊大子ほか販売官署別実績
- 一一・二四 2 阿部中将以下六十九柱 英霊原隊へ凱旋 廿八日会
館で合同葬＊大子地方関係者は佐原村出身益子讓上等兵、
生瀬村出身飯村力三上等兵ほか二名
- 一一・二五 2 農青女子専任教員 笠間で修練講習 きのふから！
八日間厳粛な行事＊参加者に生瀬村の渡邊三枝
- 一一・二五 3 警防団幹部講習会 大子グラウンドで挙行＊大子署管
内警防団組長以上の幹部四百名の講習会
- 一一・二五 3 警防団の服装 労力奉仕で調製 上小川の統一成る
＊服装の統一では大子署管内でトップ
- 一一・二五 3 大子の火事で 警防団表彰＊表彰対象は大子町、袋田村、
宮川村、佐原村、下小川村の各警防団
- 一一・二六 2 出征した心算で 納税義務を果す 優良村の上小川
更に前進す＊二一の納税組合、近く結成式の予定
- 一一・二六 2 青年学校後援会発会式 廿四日久慈郡依上村で＊大
高政治会長ほか役員氏名
- 一一・二六 2 繭価高値を見越して 桑苗廿万本を購入 保内郷組
合増収計画＊保内郷養蚕業組合連合会が共同購入
- 一一・二六 2 蒟蒻業者自戒 物価令を厳守＊大子署は業者を招集し、
統制価格を厳守するよう指示

- 一一・二七 3 菊池氏渡満 廿六日大子発*菊池正修、顔写真
- 一一・二七 4 これは“勿体”ない 廃品とて馬鹿にならぬ 七千五百貫でざつと二千五百円 専売局の空箱回収実績*大子ほか販売組合別実績
- 一一・二八 2 県現在人口百五十九万余 十月一日現在・統計課発表*久慈郡ほか市郡別戸数及び人口
- 一一・二八 3 産地の闇取引 大子署摘発 プレミアム一俵一円*保内郷木炭産地の闇取引、大子署による検挙困難
- 一一・二九 2 上小川合同葬*大森正巳上等兵ほか四柱の村葬

昭和一五(一九四〇)年

- 一・一 15 <広告> 謹賀興亜奉公新年*大子二業組合(組合長海野新次郎)、茨城県大子土木出張所(所長小泉虎雄)、袋田温泉ホテル(支配人立原昌業)、諸富野村警防団(団長細貝千代之介)、大子町農会(会長永瀬三四郎)、農産物検査大子部会(主任藤田里盛)、茨城県蒟蒻業組合(組合長大藤保)、黒澤村警防団(団長飯村紀一)ほか多数
 - 一・一 16 <広告> 謹賀興亜建設春*大子女子技芸学校(校長稲葉高之)、大子炭礦株式会社(社長飯田孝太郎)、大子営林署、常陸大子合同運送会社、大子町産業組合(組合長川口やい)、茨城無盡大子支店、下小川村役場ほか多数
 - 一・七 2 県下全部の馬を 年廿四回宛鍛鍊 軍用保護馬本格選定に入る 十二日畜産組合総会で予算其他協議
- *一般の馬をも軍国型に仕立てる必要があるため
- 一・一〇 2 藁工品役員会*久慈郡藁工品共励会
 - 一・七 2 久慈郡海軍志願兵検査*大子町小学校で執行予定
 - 一・七 1 木炭配給措置決定 指定府県以外の移出入は不可 県で施行細則を公布*移出六府県、移入三県に限定
 - 一・八 3 戦地から賀状 大子農学校長*南支の陣中から
 - 一・八 3 大子警防出初*大子町警防団の出初式
 - 一・九 2 大子署増築 工費は寄附で*経済保安係室を増築
 - 一・九 2 規則が実情無視か 生産取引の実際問題を考慮せよと 保内郷木炭業者等陳情*出県陳情、陳情要旨
 - 一・九 2 臨時米穀対策委員会 昨日正式に生れる 指導班を設置・供出督励*会則及び郡別指導班員氏名
 - 一・九 3 袋田が育ての親 “有馬温泉” 回春の快報*前年四月の袋田温泉視察が奏功
 - 一・九 3 掲示板 大子国婦役員*大子町国防婦人会役員氏名
 - 一・九 3 <広告> 高級美酒 四度の瀧*優等賞知事杯受領
 - 一・九 1 米穀増産に順応し 耕地改良実施計画 総経費百三十一万三千五百余円 一万七千石の収穫予想*大子班ほか一四班別の耕地改良事業費
 - 一・一〇 2 “働く教育”の実践 大子農校に汗の報酬 校長出征中を職員生徒が守る*向上した実習成績
 - 一・一〇 2 賀美分村五箇年計画 映画と講演並に部落懇談会開催 先づ大陸の認識を深む*久慈郡賀美村
 - 一・一〇 2 大子葉菘収納*大子煙草収納取扱所の水府葉
 - 一・一〇 1 大子分村先遣隊員 廿日頃愈々現地へ 勇躍渡満の準備中*先遣隊員二名は北満を目ざして出発

| | | | | | |
|------|---|---|------|---|--|
| 一・一一 | 2 | 近津神社昇格運動 由緒深き神社誌其他関係書類出 来 地元有志近く陳情*宮川村 | 一・一四 | 3 | 掲示板 西野内青年団奉仕*木材、薪炭等の運搬奉仕 |
| 一・一一 | 2 | 反当二百六十二円 大子管内 葉煙草最高賠償金 | 一・一五 | 2 | 保内郷の白楮 公価決定待ち*品質良好、滞る出荷 |
| 一・一一 | 2 | 佐原村収入役 神永氏を再選*神永近之介 | 一・一五 | 3 | 栄養味噌汁の功 上野宮児童めきく、体位向上の 三年計画*黒澤村、昨年から味噌汁を全児童に提供 |
| 一・一一 | 3 | 大子署寒稽古*一四日から十日間 | 一・一五 | 3 | 十五日払暁 大子実猟開始*割当兎毛皮の完納を期し |
| 一・一一 | 3 | 〈広告〉奥久慈みやげ 柿羊羹*大子町、池田柿園 | 一・一七 | 2 | 木炭統制の施行規則が 抜打的と大挙陳情 県でも 方途に迷ふ!*久慈郡ほか五郡の生産者が出県陳情 |
| 一・一二 | 2 | 久慈郡蠶工品共励会役員会*軍需供出の件ほか付議 | 一・一七 | 2 | 村内の分家廃止 久慈郡賀美村で申合せ決定 分家 は必ず満洲へと*分村移民熱旺盛 |
| 一・一二 | 2 | 保内郷木材商 廿日総会開催*大子署で | 一・一七 | 2 | 石井君町葬*大子町出身石井一男伍長 |
| 一・一三 | 2 | 茶種購入補助交付 県が製茶増産に乗出す 三十町 歩、千五百円の限定奨励*種子代の半額補助 | 一・一七 | 2 | 開拓事業完遂へ 県民の協力確保 諸団体 協議会 "を設置*茨城県満洲開拓協力協議会結成の準備中 |
| 一・一三 | 2 | 大子町協議会 町葬執行附議*石井一男伍長の町葬 | 一・一七 | 3 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣*袋田村 |
| 一・一三 | 2 | 吉成佐原村長 胃潰瘍で重体*吉成賢村長 | 一・一七 | 3 | 掲示板 大子猟友会総会*軍用兎毛皮完納につき協議 |
| 一・一三 | 2 | 七分搗米座談会 きのみ大子業者会同 | 一・一七 | 3 | 原木林二町歩購入 製炭三千俵に拍車 保内郷木炭 組合活動*青年学校等の生徒対象に製炭講習会開催 |
| 一・一三 | 2 | 佐原助役決定 國谷順一郎氏 | 一・一七 | 3 | 一粒種を大陸へ "校長先生" 手本をしめす 大子 分村先遣隊 "余譚" *浅川小学校齋藤章次郎校長 |
| 一・一三 | 3 | 大子町先遣隊員 十八日盛大な壮行会 | 一・一八 | 2 | 拓土壮行会 十八日県庁で*大子先遣隊員ら三六名 |
| 一・一三 | 3 | 〈広告〉区会議員 鈴木宗重*大子町、和洋菓子商 | 一・一八 | 3 | 黒澤村大陸熱*北満移民百戸の送出を決定 |
| 一・一四 | 2 | 増産と技術向上に期待 保内郷製炭講習会 袋田村 国有林で開始*保内郷木炭業組合主催 | 一・一八 | 3 | 野兎皮献納 目下大子一位*猟友会大子支部 |
| 一・一四 | 2 | 郷軍分会長協議会 時局下使命遂行に邁進 きのみ | 一・一八 | 3 | 掲示板 児童の雨傘寄贈*大子町石田なつ、雨傘百本 |
| 一・一四 | 2 | 茨城会館に四百余名参集*久慈郡ほか講習会日割 | 一・一八 | 3 | 掲示板 産業報国座談会*大子地方の日割 |
| 一・一四 | 2 | 久慈郡町村長会総会 十八日太田自治館で開催 | 一・一八 | 3 | 風害補償金の交付率口議 大子煙草組で |
| 一・一四 | 2 | 袋田村警防団 十七日出初式 | | | |
| 一・一四 | 3 | 酒ッぽい水 大子地方でも悲鳴*深刻な酒飢饉 | | | |
| 一・一四 | 3 | 掲示板 西野内校へ寄贈*サイレンと鉛筆を寄贈 | | | |
| 一・一四 | 3 | 掲示板 大子署寒稽古 | | | |

- | | | | |
|--------|---|--------|--|
| 一・一九 2 | 農家組合加入農家 十八万二千二百余 農業経営合理化軌道に乗る*市郡別の農家組合数及び加入戸数 | 一・二〇 3 | 掲示板 帰還兵歓迎会*上小川村 |
| 一・一九 2 | 各地に協議会開催 政府買上米供出総動員 各町村に割当て督励*久慈郡ほか郡別の協議会開催日割 | 一・二〇 3 | 掲示板 料理講習会*依上村農会主催 |
| 一・一九 3 | 本社主催書初入选発表 昨十八日審査を終了*町付校飯村博紀、同益子調男、同唐澤シンほか入選者氏名 | 一・二一 2 | 米作平均三割弱増 十四年度収穫二百五十七万余石 作付段別・前年比二百町歩弱増*市郡別収穫高 |
| 一・一九 3 | 掲示板 大子署に寄託*白井守が罹災家庭へ見舞金 | 一・二一 2 | 九郡下関係者出席 促成胡瓜出荷督励協議会 きのふ増産計画其他対策打合せ*久慈郡等の検定員ら |
| 一・一九 4 | 国産品「凍蒟蒻」も 公定価設定されん 県が全業者の要望に応へ 近く協議会開催 | 一・二一 2 | 大子町葬盛儀*石井一男伍長の町葬を執行 |
| 一・一九 4 | 久慈産組の暮市 開催日決定*依上村産業組合主催 | 一・二一 2 | 架橋改修陳情*諸富野村諸澤地内の揚下橋改修促進 |
| 一・一九 4 | 日用品の即売会 大子産組で*大子町産業組合主催 | 一・二一 2 | 煙草耕作指導 けふ大子管内*耕作教師を招集 |
| 一・一九 1 | 本年度小麦増産 県の計画目標決定発表 生産基準数量十三万五千余石*市郡別の増産数量 | 一・二一 3 | 興亜の母表彰*上小川村、表彰される七名の氏名 |
| 一・一九 2 | 今朝大子発 勇躍壮途に就く 分村先遣隊現地へ* | 一・二一 3 | 掲示板 修養講習会*大子町浅川女子青年団主催 |
| 一・一九 2 | 岩倉兼吉ほか二〇余名、先遣隊一行の写真 | 一・二一 3 | 掲示板 浅川青年百社詣り*大子町浅川青年団 |
| 一・一九 2 | 仁平君戦病死*上小川村出身仁平善作軍曹 | 一・二一 3 | 掲示板 上小川送迎会*上小川村青年学校主催 |
| 一・二〇 2 | 下小川地方砂防工事進む*盛金、入山沢地内 | 一・二一 4 | 掲示板 岩佐氏寄附*大子町岩佐力造が五〇円寄付 |
| 一・二〇 2 | 久慈郡上小川村 現物貯金で更正 | 一・二一 4 | 県主要農産物の 生産費調査打合せ 調査町村代表及各郡農会員約六十名招集 きのふ県農会で協議 |
| 一・二〇 2 | 賀美村満洲分村計画 けふ村民協議会で先遣隊銜衡参加者三百名突破か*久慈郡賀美村の分村熱 | 一・二一 4 | *調査対象地に蕎麦大子町と黒澤村、蒟蒻芋黒澤村 |
| 一・二〇 2 | 県出身傷痍兵慰問 廿四、五両日県町村長会で*慰問使の一人に永瀬三四郎大子町長 | 一・二一 4 | 風害葉煙草補償金 県下十六組合で二万八千円に上る 最高は大宮の三千余円*大子ほか組合別金額 |
| 一・二〇 2 | 依上村葬執行*大森正壽伍長 | 一・二一 4 | 大子葉菘組合 風害補償金 八百卅九円 |
| 一・二〇 2 | 石積工事完成 小生瀬地内の | 一・二一 1 | 乳幼児保健万全策 妊産婦の衛生指導実施 県下に愛育相談所設置*町村役場内に設置、会長は町村長 |
| 一・二〇 3 | 袋田村出初式*袋田村警防団主催 | 一・二一 1 | 大子栄養改善講習*大子署管内、講習会の開催日割 |
| | | 一・二三 2 | 依上村葬盛儀*大森正壽伍長の村葬、併置校で執行 |

| | | | | | |
|------|---|---|------|---|--|
| 一・二三 | 2 | 大子、高萩間の 県道工事完了*下高倉地内の工事 | 一・二五 | 3 | *久慈郡ほか市郡別の煙草被害桑園面積 |
| 一・二三 | 3 | 久慈川減水 大小麦作枯死状態*大子地方の干天 | 一・二五 | 3 | おらが村の日記 ブチまけてくんろ けふ駐在巡查 |
| 一・二三 | 3 | 掲示板 弓道寒稽古*大子女子技芸学校 | | | 懇談会*出席者の一人に上小川村片根作右衛門 |
| 一・二三 | 3 | 掲示板 大子校保健薬*農村児童の保健に留意 | 一・二五 | 3 | 百億貯蓄の功績 優秀組合と個人表彰*表彰された優 |
| 一・二三 | 3 | 掲示板 頃藤校栄養給食*貧困児童に味噌汁を給与 | | | 秀組合の一つに上小川村東区農産組合 |
| 一・二三 | 3 | 掲示板 大子署代表*上小川村巡查片根作衛門 | 一・二六 | 2 | 賠償金卅三万余 大子煙草収納終る |
| 一・二三 | 3 | 掲示板 燃料査定会*大子機関区 | 一・二六 | 2 | 労力不足を補整 大子町生産拡充計画*北満分村計画 |
| 一・二三 | 4 | 農産物資の確保に 技術指導員協議会 県農会がきのふ各郡市農会主任卅余名招集開催 慎重農村強化策検討*予算を変更して実施すべき事項等 | 一・二六 | 3 | 掲示板 母校へピアノ寄贈*大子女子技芸学校同窓会 |
| 一・二三 | 2 | 兎皮千五百枚 兎毛十五貫 あす陸軍省へ献納*高萩、大子地方のハンター連、努力の結晶 | 一・二六 | 3 | 掲示板 尚武会納会*諸富野村、武道寒稽古納会 |
| 一・二三 | 2 | 進学並就職 各郡下校長会議日割*郡別の開催日割 | 一・二六 | 2 | 大子検査制 愈々本年度から実施*大子町二業組合 |
| 一・二三 | 2 | 奉祝記念事業 杉苗を移植 町付校児童勤労奉仕 | 一・二六 | 2 | 大子署寒稽古 二十三日納会*入賞者氏名 |
| 一・二四 | 2 | 春肥配給円滑期し 関係者事務打合せ開催*久慈郡ほか市郡別日割 | 一・二七 | 2 | 太田保健所 本年度大馬力*管下の町村への各種事業 |
| 一・二四 | 2 | 完納優良町村と模範吏員 盛大な表彰式挙行 廿四日太田税務署楼上で*生瀬村ほか優良町村名、袋田村収入役平野直一ほか模範吏員氏名 | 一・二七 | 2 | 干甘諸供出督励 久慈郡農会で夫々通牒 |
| 一・二四 | 2 | 黒澤 銃後生産拡充 廿五農家組合総動員 | 一・二七 | 2 | 水戸専売局管内 甘諸購買数*大子取扱所の実績 |
| 一・二四 | 2 | 軍用材供出 保内郷製材界活気づく*二千石の割当 | 一・二七 | 2 | 肥料共同配給所設置 県下八支部に卅一ヶ所 配給所長並各管轄区域決定*大子配給所長は外池太一郎、管轄区域は大子町ほか一四カ町村 |
| 一・二四 | 3 | 掲示板 大子義捐金*罹災家庭へ一七円ずつ配布 | 一・二七 | 3 | 掲示板 入試懇談会*大子女子技芸学校主催 |
| 一・二四 | 3 | 掲示板 大子二業組合総会*予算決算、事業を付議 | 一・二七 | 3 | 掲示板 佐原警防団新装*機械置場と団員詰所が竣工 |
| 一・二四 | 3 | 掲示板 興亜の七名*大子町の「興亜の母」氏名 | 一・二七 | 3 | 〈公告〉*袋田電燈株式会社清算人、事業を大日本電力株式会社に譲渡したことに伴う債権者への案内 |
| 一・二五 | 2 | 昨年度県下煙草被害桑園! 四百四十二町歩に達す | 一・二八 | 2 | 茶の増段増植計画 減少傾向に当局の悩み*茨城県における最近三年間の増反調査結果 |
| | | | 一・二八 | 2 | 佐ヶ草橋開通 交通頗る恵る*宮川村川山地先 |

| | | | | | |
|-------|---|--|------|---|---|
| 一・二八 | 2 | 初売自粛 大子町で協議*大子町商工会 | 一・三一 | 3 | 掲示板 大子技芸弓道納会*入賞者氏名 |
| 一・二八 | 2 | 保内郷促成胡瓜 二月十日頃出荷開始*神田市場へ | | | |
| 一・二八 | 2 | 興亜の母上申*宮川村、佐藤たかほか被表彰者氏名 | 二・一 | 2 | 割当四万俵を移出 保内郷木炭業者努力続く |
| 一・二八 | 3 | 掲示板 大子農修学旅行*六日間関西方面へ | 二・一 | 2 | 農業保険組合設立に 久慈郡下協議会 一日から各町村に開催*大子町ほか協議会開催日割 |
| 一・二八夕 | 1 | 「初原の茶」大陸行 声価維持と販売統制に努力 | 二・一 | 2 | 上小川村公葬*仁平善作軍曹の村葬 |
| 一・二八夕 | 1 | 教育後援会組織 大子町皇紀記念事業 | 二・一 | 3 | 掲示板 優勝額を寄贈*大子病院長藤田三次右衛門 |
| 一・二八夕 | 1 | 耕作反別と肥配の協議 大子煙草耕作組合で | 二・一 | 3 | 掲示板 大子校へ寄贈*大子町大橋一郎が洋画を寄贈 |
| 一・二八夕 | 1 | 大子学校事務打合*大子教育部会主催 | 二・一 | 3 | 掲示板 警防団出初式*依上村、五日に予定 |
| 一・二九 | 3 | 大子地方に流感 四、五歳の幼児若干 | 二・一 | 3 | 掲示板 木炭配給協議会*大子町ほか九ヶ村 |
| 一・二九 | 3 | 凍つて見事な 昨今袋田四度の瀧 | 二・一 | 3 | 掲示板 木炭配給協議会*大子町ほか九ヶ村 |
| 一・三〇 | 2 | 県水難救済会資金募集 二月から県下で催し物*大子町ほか「映画と浪花節の会」開催日割 | 二・一 | 1 | 木炭配給円滑期し 産地と商人と協議 林務課幹旋十地域で打合せ*大子地方ほか協議会開催日割 |
| 一・三〇 | 2 | 栄養味噌汁 矢田校で給与*宮川村、給食開始 | 二・一 | 2 | 遺家族の強化と 拓士送出計画へ 「愛婦」本年度事業方針*評議員会で予算及び事業予定を決議 |
| 一・三〇 | 2 | 炭焼き奉仕部隊 保内郷青年児童等活躍 | 二・二 | 2 | 久慈労調打合*久慈郡下農繁期労力調整調査打合せ会 |
| 一・三〇 | 2 | 農業保険組合 保内郷設立協議*大子地方開催日割 | 二・二 | 2 | 木炭移出商組 創立発起人会 十四日大子で |
| 一・三〇 | 2 | 大子種子査定*大子農検部会管内の採種圃種子査定会 | 二・三 | 3 | 六反歩の原野開墾 修養道場建設資金造成へ 宮川村青年炭焼奉仕*紀元二千六百年記念事業として |
| 一・三〇 | 2 | 製茶機械購入組合に 特別助成補助 県が年産百卅万円目標に努力*久慈郡ほか郡別茶畑増反面積 | 二・三 | 3 | 外池氏視察行*大子町警防団長外池太郎、中支等視察 |
| 一・三〇 | 3 | 掲示板 児童の副業三百円*袋田校児童が篠を伐採 | 二・三 | 3 | 萩庭君戦死 下小川村出身*萩庭志志上等兵 |
| 一・三一 | 2 | 大子武道大会 二月中旬開催*武徳会大子支所主催 | 二・三 | 3 | 掲示板 藤田氏勤労賞寄贈*大子病院藤田院長 |
| 一・三一 | 2 | 無病村を建設 袋田村の記念事業計画*紀元二千六百年記念事業として健康報国へ邁進するため | 二・三 | 3 | 掲示板 十二所神社節分祭*大子町 |
| 一・三一 | 3 | 拓士久野瀬君 帰郷して芽出度 袋田諏訪神社で挙式*第五次茨城村移民先遣隊員久野瀬三郎 | 二・四 | 2 | 職業報国座談会 五日から開催*大子ほか開催日割 |
| 一・三一 | 3 | 昼食は「いも」 大子上岡校節米拍車*月二回 | 二・四 | 2 | 黒澤村から百家族 大陸開拓の認識徹底*北満移民農業保険協議*生瀬村 |

| | | | |
|--------|--------------------------|---------|----------------------------|
| 二・八 二 | 教育振興懇談会 九日保内郷関係者会合 | 二・一〇 二 | 上小川高部線 県道着工 |
| 二・八 二 | 宮川物価手当支給*役場吏員と小学校教員に支給 | 二・一〇 二 | 黒澤村産米増*前年度より四三石増産 |
| 二・八 二 | 耕作奨励授与 依上改良団で*下金澤煙草耕作改良団 | 二・一〇 三 | 行賞に輝く 百二十一勇士*大子地方関係では黒澤村 |
| 二・八 二 | 熊谷氏視察*大子町青年学校の炭焼き現場等視察 | | 鈴木信三伍長、生瀬村齋藤武衛門伍長ほか二名 |
| 二・八 三 | 久慈郡青年団 六千余名総動員 けふ奉祝祈願閲団 | 二・一〇夕 1 | 保内郷の楮 年産廿万円 目下最盛期、一駄百廿円の |
| | *建国二千六百年奉祝行事、大子地方は近津神社で | | の高価*県下一の主産地、主に岐阜方面へ移出 |
| 二・八 三 | 太田優良納税組合個人表彰*大子泉町上組ほか | 二・一〇夕 2 | 経済・思想長期戦 一ヶ月に一亘り県下各町村で映 |
| 二・八 三 | 揭示板 大子校学芸会 | | 画・講演会を開催*黒澤村、佐原村ほか開催日割 |
| 二・八 三 | 揭示板 大子町祈年祭*神社別日割 | 二・一〇夕 2 | 産業報国座談会*大子地方開催日割 |
| 二・八 三 | 揭示板 宮川村同情袋*のし餅代を贈与 | 二・一〇夕 2 | 下小川の国貯*国民貯金の実績 |
| 二・八 三 | 揭示板 産業報国座談会*大子地方開催日割 | 二・一〇夕 2 | 乳幼児の保育 指導懇談会 県下各市町村で開催* |
| 二・九 二 | 国民貯蓄功労者表彰 十五組合も光栄に浴す 紀元 | | 大子ほか警察署別開催日割 |
| | 節の佳き日に歓声湧く*被表彰組合の一つに上小川村 | 二・一一 2 | 大子煙草愛国貯金好績*大子煙草小売人組合 |
| | 東区農産組合 | 二・一一 2 | 諸富野農地委員会 三次肇氏決定*委員長に決定 |
| 二・九 二 | 瓦製造組合結成 県下三ヶ所に業者参集*久慈郡の | 二・一一 2 | 大子馬市*大子馬市場は種牡馬配合検査を実施 |
| | 業者は水戸市での結成準備協議会に出席 | 二・一一 2 | 保内郷木炭移出商組結成*発起人会で創立を決定 |
| 二・九 三 | 興亜の母千余名 次回は天長節に表彰*市郡別氏名 | 二・一一 2 | 大子女芸視察*大子女子技芸学校組合会議員一行 |
| 二・九 三 | 前に神誓ふ 久慈男女青年総動員*紀元二千六百年 | 二・一一夕 2 | 佳節に表彰さる 郷軍模範会員役員 五百八十五名 |
| 二・九夕 2 | 職業報国懇談 宮川村で開催*対象は卒業児童 | | 発表*模範会員として袋田村石井勝英ほか、役員として袋 |
| 二・一〇 2 | 促成胡瓜期節来る 県で総出荷の計画*促成胡瓜の産 | 二・一一夕 2 | 田村原田要之介ほか被表彰者氏名 |
| | 地、久慈郡ほか六郡の出荷計画案 | | 統計事務功労者 三十七名表彰さる*黒澤村農林統計 |
| 二・一〇 2 | 久慈諸富金山 近く採掘を開始 精錬所も月内完成 | 二・一一夕 2 | 調査員飯村健次ほか被表彰者氏名 |
| | *下小川村木下金吾経営の諸富金山 | | 浪曲と映画 水難救済宣伝*大子町ほか開催日割 |
| 二・一〇 2 | 保内郷軍用材 一斉供出開始*割当は二千石 | 二・一二 2 | 満洲分村計画の 農家の適正調査 県農会で大子町 |
| 二・一〇 2 | 久慈依上県道 けふ着工 工費五千余円*下金澤 | | に実施*農家一戸当たりの生活適正規模調査 |

- | | | | |
|--------|--|--------|---|
| 二・一二 3 | 掲示板 遺家族慰問*黒澤村、銃後奉公会及び軍人援護会から慰問金を贈呈 | 二・一五 2 | 百家族送出 黒澤移民計画*北満分村促進協議会開催 |
| 二・一二 3 | 掲示板 栄養講習会*太田保健所が宮川村等で開催 | 二・一五 3 | 受講生氏名 各組正副家長顔触*第五回女子拓殖講習会の郡別受講生氏名、久慈郡では生瀬村菊池み等を |
| 二・一二 3 | 掲示板 大子へ義捐金*満洲国軍属鈴木留吉が送金 | 二・一五 3 | 掲示板 産業報国座談会*黒澤、宮川両村主催 |
| 二・一三 2 | 義勇軍送出を鞭撻 殷賑産業方面求職を極力阻止児童達に義勇軍的訓練*送出不振の挽回策として | 二・一五 3 | 掲示板 大子校給食好績*貧困児童が対象 |
| 二・一三 3 | 奉祝武徳大会 廿七八日大子町で*大会プログラム | 二・一五 3 | 掲示板 大子女技慰問文*郷土出身兵士に発送 |
| 二・一三 1 | 県農会技術員大会 紀元節に盛大に開催*宣言等 | 二・一五 3 | 掲示板 下野宮校懇談会*宮川村 |
| 二・一四 2 | 三十四の農家組合に 記念帳簿を贈呈 大子町農会更生運動*皇紀二千六百年記念として | 二・一五 3 | 掲示板 時局経済懇談会*黒澤、佐原、依上村で開催 |
| 二・一四 2 | 農業保険指導に 県農会が協議会*郡別開催日割 | 二・一五 1 | 器械器具置場 生瀬警防団新設 |
| 二・一四 2 | 久慈郡農会 技術員会議*町村農会技術員が参集 | 二・一五 1 | 緬羊飼養座談*大子煙草耕作組合 |
| 二・一四 2 | 大子技芸女校組合会*決算、予算を付議 | 二・一五 1 | 盛金県道着手*下小川村盛金地内 |
| 二・一四 2 | 諸富野駐在所 十八日落成式 | 二・一五 1 | 大子土木役員*土木協会大子支部の新役員氏名 |
| 二・一四 2 | 大子堆肥奨励*大子町農会 | 二・一五 1 | 保内郷商工打合会 |
| 二・一四 3 | 掲示板 お弁当調べ*大子女子技芸学校 | 二・一六 2 | 大産業道路建設 関東一府六県をブロックに 本県関係は九路線*九路線の一つに水戸大子線 |
| 二・一四 1 | 満洲開拓民資料に 農家経営基本調査 十四十五両日大子町で施行*県農会主催 | 二・一六 2 | 大子煙草耕組 奨励金と補償金*二千一人に交付 |
| 二・一四 1 | 大子土木協会総会 | 二・一六 2 | 製炭集合指導*大子林産物検査所、町村別開催日割 |
| 二・一五 2 | 保安警察陣強化と 法令運用の明朗化 県北警察ブロック会議*大子ほか県北五警察署の保安主任参集 | 二・一六 2 | 馬糞市開く*久慈郡小里定期市場の小馬糞売り日程 |
| 二・一五 2 | 奉祝祭典 大子町で執行*神社別開催日割 | 二・一六 2 | 種馬交配実施*久慈郡産馬畜産組合、種付場所と日程 |
| 二・一五 2 | 検査主任を集め 木炭出荷円滑化協議*燃料不安が解消しないなか配給統制につき協議 | 二・一六 2 | 下小川砂防工事進捗*下小川村久隆地内 |
| 二・一五 2 | 乳幼児指導懇談 きのおふ大子署に開催 | 二・一六 2 | 大戸橋修要望*黒澤村町付地内大戸橋の改修 |
| | | 二・一六 2 | 大子女子技芸学校*組合会出納検査立会人決定 |
| | | 二・一六 2 | 上小川村県道改修*大澤地内 |
| | | 二・一六 3 | 暇の母を捜して 下小川村へ珍客! 出でよ//岡崎 |

| | | | | | |
|------|---|--|------|---|---|
| 二・一六 | 3 | 掲示板 浅川農家組合好績*動力脱穀すり賃ほか | 二・一九 | 3 | 掲示板 依上女青生花講習*女子青年団主催 |
| 二・一六 | 3 | 掲示板 下小川貯水池*下小川村警防団が設置 | 二・二〇 | 2 | 集合開拓団を組織 山方村の分村計画いよく実現 近く北満へ先遣隊出発*大子町分村計画に呼応 |
| 二・一六 | 3 | 掲示板 公衆電話開通*上小川村大澤郵便取扱所 | 二・二〇 | 2 | 満洲移民大量送出 けふ大子町で懇談会開催 |
| 二・一六 | 3 | 掲示板 遺家族慰安の夕*宮川村青年団主催 | 二・二〇 | 2 | 敬老会と表彰式 宮川男女青年総会席上 |
| 二・一六 | 3 | 掲示板 宮川国婦発会式*三月九日、国防婦人会発会 | 二・二〇 | 2 | 煙草増産へ拍車 大宮地方耕作組合催し*浪曲大会 会場の一つに諸富野小学校 |
| 二・一七 | 2 | 新史蹟其他指定 水戸城趾其他更に調査*県の委員 会は新たに史蹟四、天然記念物三を決定、天然記念物の一つ に依上村法龍寺の銀杏と榎 | 二・二〇 | 3 | 近津神社の 昇格運動 久慈宮川村代表上京 |
| 二・一七 | 2 | 袋田移民講演*拓土を招いて北満移民講演会 | 二・二〇 | 3 | 久慈宮川女青 栄養講習会*女子青年団主催、写真 “常会”を設置して 町村の一元活動 県で三月中 旬から開始*常会設置に関する懇談会、市郡別開催日割 |
| 二・一七 | 2 | 宮川栄養講習*宮川村女子青年団 | 二・二〇 | 2 | 森林保険打合*保内郷森林火災国営保険事務打合会 |
| 二・一七 | 2 | 袋田村祈年祭*神社別開催日割 | 二・二〇 | 2 | “常会”を設置して 町村の一元活動 県で三月中 旬から開始*常会設置に関する懇談会、市郡別開催日割 |
| 二・一八 | 2 | 柳下橋の架橋 廿日から着工*諸富野村西野内内地内 | 二・二一 | 2 | 教育後援会創立 大子町の総会盛況 |
| 二・一八 | 3 | 保存会を組織して 如信寛人両上人の徳を偲ぶ*依 上村、天然記念物指定を機に保存会を組織、榎等の写真 | 二・二一 | 2 | 大子栄養食講習 出席者七十余名といふ盛況 “更生靴”登場 大子地方で藁靴好評*藁靴写真 |
| 二・一八 | 3 | 掲示板 大子国婦で慰問袋*大子町国防婦人分会 | 二・二一 | 2 | 鉱産奨励金 商工省で交付*交付対象に下小川村、袋田 村、上小川村、佐原村、黒澤村所在の鉱山 |
| 二・一八 | 3 | 掲示板 大子女子技芸節米*毎月一日節米デーを実施 | 二・二一 | 2 | 依上神社祈年祭*依上村、二四日に執行 |
| 二・一八 | 3 | 掲示板 大子壮丁虎眼検診 | 二・二一 | 2 | 木炭飢饉に備へて 県内貯蔵確保計画 贈答用移出 制限されん*贈答用木炭の移出についても制限を |
| 二・一八 | 3 | 掲示板 大子保健役員会*保健組合支部役員会 | 二・二一 | 2 | 依上神社祈年祭*依上村、二四日に執行 |
| 二・一九 | 2 | 大陸の花嫁訓練所 笠間農学校に常設の気運濃厚国 策移民送出に協力*若い女性の認識を高めるため | 二・二一 | 1 | 大子理髪総会*大子署管内の理髪営業組合 |
| 二・一九 | 3 | 掲示板 池田校学芸会*袋田村、児童学芸会等 | 二・二一 | 3 | 上岡校の学芸会と展覧会*大子町 |
| 二・一九 | 3 | 掲示板 池田校児童の美行*毎月二回神社境内を清掃 | 二・二一 | 3 | 掲示板 作業奉仕デー*大子女子技芸学校 |
| 二・一九 | 3 | 掲示板 越方神社祈年祭*依上村 | 二・二一 | 3 | 掲示板 警防団出初式*生瀬村 |
| 二・一九 | 3 | 掲示板 帰還兵歓迎会*依上村銃後奉公会主催 | 二・二一 | 3 | 掲示板 遺家族慰安会*諸富野村煙草耕作改良団主催 |

| | | | | | | | | | |
|-------|---|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 二・二二一 | 3 | 掲示板 制限令打合せ*大子町ほか九カ村 | | | | | | | |
| 二・二二一 | 3 | 掲示板 講演と映画*大子署主催、大子町大平座で | | | | | | | |
| 二・二二二 | 1 | 保内郷木炭移出組合結成*出資募集中 | | | | | | | |
| 二・二二二 | 1 | 大子校学芸会*学芸会及び成績品展覧会 | | | | | | | |
| 二・二二三 | 2 | 保内郷木炭移出商組結成*二五日に創立協議会予定 | | | | | | | |
| 二・二二三 | 2 | 生瀬飯米供出*生瀬村、飯米供出の促進につき協議 | | | | | | | |
| 二・二二三 | 2 | 佐原村会*決算、予算等を付議 | | | | | | | |
| 二・二二三 | 3 | 入場者三千余名 本社の「前線映画と講演」 大子 で意外の盛況*大子町大平座で昼夜三回開催 | | | | | | | |
| 二・二二三 | 3 | 掲示板 警防団へ寄贈*宮川村の青木哲衛が柱時計を | | | | | | | |
| 二・二二三 | 3 | 掲示板 諏訪神社祈年祭*袋田村 | | | | | | | |
| 二・二二三 | 3 | 掲示板 袋田青年団行事*紀元二千六百年記念事業 | | | | | | | |
| 二・二三夕 | 1 | 黒澤煙草増産 けふ協議開催*黒澤村煙草耕作改良団 | | | | | | | |
| 二・二三夕 | 2 | 志願者大差なし 流石に茨工のみ窄い門 県下百五 十校廿二日正午発表*中等学校別定員、応募者数 | | | | | | | |
| 二・二二四 | 2 | 情実偏見一切を排撃 肥料配給の方策改善 県が一 元化し不正を防止す*化成肥料の市郡別配給割当 | | | | | | | |
| 二・二二四 | 2 | 大子町会招集*次年度歳入歳出予算等を付議 | | | | | | | |
| 二・二二四 | 2 | 大子の促成胡瓜 生育振り頗る良好 出荷目睫に迫 る*栽培は三五〇枠内外、一枠三五円平均の収入 | | | | | | | |
| 二・二二四 | 2 | 下小川学芸会 懇話会も開催*下小川村併置校 | | | | | | | |
| 二・二二四 | 3 | 「木炭」不平を封ず 久慈郡下炭焼部隊観察 大日 本青年団熊谷氏現地報告*槐澤での作業の様子 | | | | | | | |
| 二・二二五 | 2 | 「出炭」増加計画 大子町浅川炭坑で | | | | | | | |
| 二・二二五 | 2 | 久慈郡教育総会 三月十日大子校に開催 功労者及 | | | | | | | |
| 二・二二五 | 2 | 高齢者等表彰*優良児童、教育功労者、高齢者等 | | | | | | | |
| 二・二二五 | 2 | 水郡線遭難箇所 修復工事進捗す 五月末迄に竣工 見込*袋田村南田気地内、工事現場の写真 | | | | | | | |
| 二・二二五 | 2 | 矢田校学芸会*宮川村 | | | | | | | |
| 二・二二五 | 2 | 蒸化木炭講習 今明日宮川で*ガソリン代用蒸化木炭 | | | | | | | |
| 二・二二五 | 2 | 下小川村村会*次年度予算等を付議 | | | | | | | |
| 二・二二五 | 3 | 菊地神官表彰*上小川村菊地政信は地域住民から感謝状 | | | | | | | |
| 二・二二五 | 3 | 大子理髪総会*大子署管内理髪営業組合の定期総会 | | | | | | | |
| 二・二二五 | 3 | 県外からも続々 本社提唱 護国神社大鳥居奉献* 奉献醸金運動参加者に下小川村植木栄三郎、小野瀬宗一 | | | | | | | |
| 二・二二五 | 1 | 増産計画組織化 耕種改善に併行し指導地設置 | | | | | | | |
| 二・二二六 | 2 | 袋田村祈年祭*袋田村池田の吉田神社 | | | | | | | |
| 二・二二六 | 3 | 来る廿七、八日 一市三郡武徳会 大子武徳会支部 主催*日立市、久慈等三郡下の各署對抗武道大会 | | | | | | | |
| 二・二二七 | 1 | 木炭材料飢饉緩和に 官有林払下の叫び 県下の輿 論も深刻*木材の不足と価格の高騰を前にして | | | | | | | |
| 二・二二七 | 2 | 雇入制限協議 けふ大子校で*大子町等九カ村協議 | | | | | | | |
| 二・二二七 | 2 | 大關氏を表彰 居村へ火の見櫓寄附*宮川村 | | | | | | | |
| 二・二二七 | 2 | 総務部長視察*清水谷県総務部長が大子署、役場等を | | | | | | | |
| 二・二二七 | 2 | 大子警防会議 管内団長召集 | | | | | | | |
| 二・二二七 | 2 | 宮川村会開催 | | | | | | | |
| 二・二二七 | 2 | 諸富野村々会 | | | | | | | |
| 二・二二七 | 2 | 八龍神社祈願祭*宮川村 | | | | | | | |
| 二・二二七 | 2 | 大子女芸組合会議*学級増加に伴う追加予算等を協議 | | | | | | | |

| | | | | | | |
|------|---|---------------------------|----|---|---|---------------------------|
| 二・二八 | 2 | 保内郷木炭移出商組 三月九日大子町で創立総会 | 三・ | 一 | 一 | 農機具修理奉仕 県下各所で開催する*大子町ほか |
| 二・二八 | 2 | 大子予算町会 | 三・ | 一 | 二 | 掲示板 袋田青年団行事*梅樹を各団員二本ずつ移植 |
| 二・二八 | 3 | 掲示板 大子釘配給 | 三・ | 二 | 二 | 生瀬校“奉安殿” 記念事業として建設 |
| 二・二八 | 3 | 〈広告〉小里産馬糞市*久慈郡産馬畜産組合小里支所 | 三・ | 二 | 二 | “紀元”に因む 桐苗二千六百本 宮川村の全戸で |
| 二・二九 | 2 | 不正行為を絶対排撃 肥料適正配給協議会 各郡市 | 三・ | 二 | 二 | 移植*紀元二千六百年記念行事、村内六百戸に無償配布 |
| | | 配給所へはそれ〴〵監督者任命 配給一元化への | 三・ | 二 | 二 | 国旗掲揚塔を 両氏より寄附*宮川村の菊地栄と菊地 |
| | | 陣容整備!*大子配給所の鈴木春松等監督者氏名 | | | | 傳司が小学校へ寄贈 |
| 二・二九 | 2 | 生瀬予算村会 | 三・ | 二 | 二 | 大子肥料懇談*大子町ほか九カ村統制肥料懇談会 |
| 二・二九 | 2 | 大子技芸女校 学級増加協議*学級増関係予算可決 | 三・ | 二 | 三 | 掲示板 遺家族招待学芸会*諸富野村西野内小学校 |
| 二・二九 | 2 | 生瀬村葬協議 | 三・ | 二 | 三 | 掲示板 星健壽君篤行*生瀬村、テール掛を寄贈 |
| 二・二九 | 2 | 山方馬匹去勢*山方村、大子町ほか七カ村の馬匹去勢 | 三・ | 二 | 三 | 掲示板 西野内青年行事*天神宮社殿を新築 |
| 二・二九 | 3 | 義勇軍お迎えへに 現地から小隊長百五十名 新入 | 三・ | 二 | 三 | 掲示板 宮川国婦発会式*九日に開催予定 |
| | | 生と共に猛訓練*青少年義勇軍送出計画 | 三・ | 二 | 一 | 本年度米穀増産 町村割当数決定 基準数量二百廿 |
| 二・二九 | 3 | 柔道は大子(A組) 弓道は高萩優勝 珂北・奉祝 | | | | 一万六千石*久慈郡ほか市郡別割当数量 |
| | | 武道大会*柔道及び弓道の試合結果 | 三・ | 三 | 二 | 大子製籠講習 農学校で開催 |
| 二・二九 | 1 | 保内郷学芸会*佐原村内各小学校の学芸会、父兄懇話会 | 三・ | 三 | 二 | 部分林を設置 宮川村の記念事業 |
| 二・二九 | 2 | 国民学校の教則 体位向上と情操陶冶に力瘤 来春 | 三・ | 三 | 二 | 久慈郡農協議*久慈郡農会は肥料大豆対策協議会開催 |
| | | 生れ出る新制度*新発足の国民学校、教育の概要 | 三・ | 三 | 二 | 生瀬神式村葬*小田部宗八郎上等兵と飯村力三上等兵 |
| 三・ | 一 | 堆肥と草木炭 大子煙草耕組 品評会開催 | 三・ | 三 | 一 | 産組部会改組 郡市単位とす*久慈郡は久慈部会 |
| 三・ | 一 | 戸籍事務研究 九日大子町で | 三・ | 四 | 二 | 保内郷菓子組合 総会で功労者表彰*功労者氏名 |
| 三・ | 一 | 自給肥料増産に 青年団を総動員 四日から各所で | 三・ | 四 | 二 | 宮川予算総会*昭和一五年度歳入出予算の概要 |
| | | 打合せ会*茨城県連合青年団主催、大子校ほか日割 | 三・ | 四 | 二 | 大子農校同窓会協議*同窓会支部長会開催 |
| 三・ | 一 | 大子菓子総会*大子署管内菓子商組合総会 | 三・ | 五 | 二 | 外池団長大陸へ 全国警防団長一行に加はり 六日 |
| 三・ | 一 | 佐原校母の会 | | | | 大子駅出発渡支*外池太郎、全国警防団長代表 |

| | | | | | |
|-----|---|--|------|---|---|
| 三・五 | 二 | 肥料配給協議会 きのふ大宮町で開く*諸富野村及び下小川村が参加 | 三・八 | 二 | 黒澤予算可決 |
| 三・五 | 二 | 警防功労表彰 小野(袋田) 巡查*小野一郎 | 三・八 | 三 | 義勇軍の応募者 三分の一に過ぎず 水戸、東郡の各一名*県内四カ所での銓衡結果は二百名足らず |
| 三・五 | 二 | 袋田村防護団 今日出初式 | 三・九 | 二 | 蒔蕪公定価格設置 保内郷当業者出県陳情 |
| 三・六 | 二 | 袋田校奉安殿 記念事業として建設 | 三・九 | 二 | 大子技芸祈願*十二所神社で皇軍の武運長久祈願祭 |
| 三・六 | 二 | 上小川警防団 明六日挙行す*小学校庭で出初式 | 三・九 | 二 | 農会予算編成 久慈郡下打合*大子町役場ほかで |
| 三・六 | 二 | 銃後の女性養成 大子署の女子鍛錬講習会 | 三・九 | 二 | 大子戸籍事務研究*依上村役場で開催 |
| 三・六 | 二 | 三君近く大陸へ 黒澤村の移民熱向上*本田正ら三名は四月中旬渡満、第九次茨城村へ入植予定 | 三・九 | 三 | 大子町国婦 慰問袋發送*發送作業の写真 |
| 三・六 | 二 | 袋田予算議決 | 三・九 | 三 | 揭示板 送別会と謝恩会*大子女子技芸学校 |
| 三・六 | 三 | 水戸聯隊区司令部 陸軍記念日に総動員 県下十七ヶ所で講演会*開催場所に宮川村、大子町、生瀬村 | 三・九 | 三 | 揭示板 前線へ慰問写真*大子町国防婦人会 |
| 三・七 | 二 | 上小川警防団 きのふ出初式 | 三・九 | 三 | 揭示板 大子女子技芸校行事*卒業生の町内官衙見学 |
| 三・七 | 二 | 袋田間伐実施 二十日公入札*記念事業関連 | 三・九 | 三 | 揭示板 諏訪神社大祭*袋田村、二日に春季大祭 |
| 三・七 | 二 | 袋田特設防護団 出初め並表彰式挙行 | 三・九 | 一 | 原木統制断行せん 生産地には十万俵以上の滞貨補助金交付し出荷督励*茨城県の施策 |
| 三・七 | 二 | 袋田校慰霊祭 十八日執行す | 三・九 | 一 | 諸富野警防団 廿一日出初式 |
| 三・七 | 二 | 大子警防団 貯水池設置*小久慈地内へ二カ所 | 三・一〇 | 二 | 上小川村々会*追加予算ほか数件を付議 |
| 三・七 | 三 | 中北支視察に 外池太一郎氏壯途*六日出発 | 三・一〇 | 二 | 煙草増産自給肥料増産協議*大子管内等品評会日割 |
| 三・七 | 一 | 高齢者と功労者表彰 久慈郡宮川村青年団美挙 | 三・一〇 | 二 | 農会予算編成 保内郷協議会*予算編成事務打合せ |
| 三・七 | 一 | 袋田予防委員*伝染病予防委員の氏名 | 三・一〇 | 三 | 下小川村予算 |
| 三・七 | 一 | 袋田学校林 児童殖林奉仕*湯の澤地内に一町歩 | 三・一〇 | 三 | 社頭声なき対面 本県遺児五十五名廿五日上京 |
| 三・七 | 一 | 大子農送別会*卒業生の送別会 | 三・一〇 | 三 | 靖国神社に感激の参拝*久慈郡の遺児も参加 |
| 三・七 | 一 | 袋田出納検査立会人*石井清次ほか二人の立会人氏名 | 三・一〇 | 三 | 大子校猛稽古*体位向上のため相撲の猛稽古を開始 |
| 三・七 | 二 | 宮川武道伝習*宮川村、職員 of 武道伝習会開催 | 三・一〇 | 一 | 保内郷緬羊講習 十九日袋田村で開く |
| 三・八 | 二 | 麦作増産督励 農検大子部会*目標は大小麦三万俵 | 三・一〇 | 一 | 米穀増産講習会 久慈郡太田町に開催*郡農会主催 |

- | | | | |
|---------|---|---------|---|
| 三・一〇夕 1 | 大子農校見学*町内の各官衙を見学 | 三・一三夕 1 | 大子技芸女就職*四二名の卒業生中二四名は就職 |
| 三・一一 3 | “輝く郷土部隊” 久慈各地で公開 愈々今十一日より*黒澤村町付劇場、町付座において映画を公開 | 三・一四 2 | 遺家族指導強化に 婦人相談係を設置 銃後奉公会の本年度事業目標 市町村長に人選委嘱*県下全市町村に一一三六名の婦人相談係、相談係の職務要項 |
| 三・一二 2 | 完全燃烧運動展開 十三日から県下で 指導講習会開催*各警察署管内の汽灌所有者と汽灌士が対象 | 三・一四 2 | 遺族相談会開催 一戸一名宛会合協議*大子町ほか開催日割、戦没者未亡人等一戸一名ずつ招集 |
| 三・一二 2 | 大子地方木炭移出商組 創立総会で役員決定*組合員九八名、飯村泉理事長ほか役員氏名 | 三・一四 2 | 銃後女性 産業報国会座談 袋田村で開催 |
| 三・一二 2 | 黒澤村長満期*飯村紀一村長は五月に任期満了 | 三・一四 2 | 生瀬合同村葬 昨日盛儀執行*小田部宗八郎上等兵及び飯村力三上等兵 |
| 三・一二 3 | 揭示板 益子氏篤行*黒澤村益子子之松が寄付 | 三・一四 2 | 大子修理講習*久慈郡農会主催 |
| 三・一二 3 | 揭示板 大子身体検査*就学児童の検査日割 | 三・一四 2 | 黒澤工芸講習*町付小学校で郷土工芸品講習会 |
| 三・一二 3 | 揭示板 産業報国会座談会*大子地方開催日割 | 三・一四 2 | 大子遺家族相談*大子町役場で開催 |
| 三・一三 2 | 次ぎは産業用木炭 養蚕用木炭確保対策に 十五日関係者協議会*養蚕用の木炭入手困難につき確保策 | 三・一四 2 | 生瀬軍事講演 |
| 三・一三 2 | 県自動車協会総会 十九日茨城会館に開催 表彰式 | 三・一四 2 | 両電燈合併披露会*袋田電燈会社と大日本電力 |
| 三・一三 2 | 並慰霊祭挙行*大子署管内菊池誠美等被表彰者氏名 | 三・一四 1 | 大子郷軍総会*大子町在郷軍人分会 |
| 三・一三 2 | 益子校長に記念品*黒澤村町付小学校校長益子耕三 | 三・一四 1 | 大澤川砂防工事 上小川地内漸く竣工 |
| 三・一三 2 | 久慈郡教育総会 十七日大子校に開催 各種表彰後記念講演 | 三・一四 1 | 種馬検査*久慈郡産馬畜産組合主催、大子種馬所で |
| 三・一三 2 | 大子教育表彰 講演と映画会 | 三・一四 2 | けふ袋田温泉で 本社前線映画公開 |
| 三・一三 3 | 揭示板 佐川さん表彰*大子女子技芸学校卒業生の佐川多喜、大日本連合婦人会が興亜の女性として表彰 | 三・一五 2 | 神前表彰式 宮川村近津宮神社で挙行 優良生徒児童の誉れ*社務所で模範児童、優良生徒を表彰 |
| 三・一三 3 | 揭示板 久慈医師会総会 | 三・一五 2 | 四万俵移出 大子地方組合木炭移出好況 更に一万二千俵引受*大子地方木炭移出商組合 |
| 三・一三 3 | 揭示板 羽黒神社春季祭*依上村 | 三・一五 2 | 生瀬遺族相談 廿六日開かる*生瀬村役場で |
| 三・一三夕 1 | 大子教育総会*窪木一巳ほか教育功労者を表彰 | 三・一五 2 | 大子町女子青年 産業報国会座談会 |
| 三・一三夕 1 | 下小川村公葬 来十九日執行*萩庭口志上等兵 | 三・一五 2 | 大子女芸入学考査*定員八〇名、三〇日試験実施 |

- | | | | |
|---------|---|---------|---|
| 三・一五夕 2 | 宮川国婦結成*菊池俊雄会長ほか役員氏名 | | |
| 三・一五夕 2 | 揭示板 ボイラー検査*大子署が実施 | 三・一八 2 | 田町では久慈、那珂両郡の婦人幹部を招集 |
| 三・一五夕 2 | 揭示板 白衣の勇士慰問*宮川村女子青年団員五〇名 | 三・一八 2 | 教育功労者其他表彰 久慈郡教育会並男女青年団總會 |
| 三・一五夕 2 | 揭示板 大子宮川野外演習*両青年学校の対抗演習 | 三・一八 2 | 会 きのふ大子校で挙行*寺門好彦等を表彰 |
| 三・一五夕 2 | 揭示板 宮川村祭礼*後冥賀日月神社の祭礼 | 三・一八 2 | 大子農卒業式 昨日盛大挙行*特別受賞者氏名 |
| 三・一五夕 2 | 揭示板 戦没勇士墓参*宮川村矢田校の職員、児童 | 三・一八 3 | 木炭の闇契約 プレミアム付で八百俵*大子署捜査 |
| 三・一六 3 | 遺児の対面 スケジュール決る*久慈郡の遺児五名 | 三・一八 3 | 前線映画と講演 けふ昼夜山方村で*一日から一七日までは大子地方で公開、その模様は「絶讃の嵐」 |
| 三・一六 3 | 揭示板 大子稻荷祭*栄町の行幸稻荷祭は一六日執行 | 三・一八 3 | 揭示板 児童の蛔虫駆除*袋田村小学校 |
| 三・一六夕 1 | 大子農校 入学検査*二二日、二三日に執行 | 三・一九 2 | 適正地代と家賃 実施打合せ開催 廿日から県下各署で*地代家賃統制令の円滑な運用、大子等開催日制 |
| 三・一六夕 1 | 北支慰問に 別府少尉渡満*別府前大子町郷軍分会長 | 三・一九 3 | 木炭の闇続々検挙 大子で取調*闇取引の摘発 |
| 三・一七 2 | 生活訓練講習 依上村で開催 | 三・一九 3 | 宮川村女青団 有志達に奉仕*水戸陸軍病院を慰問 |
| 三・一七 2 | 佐原警防出初め*佐原村警防団出初式 | 三・二〇 2 | 依然たる木炭不足 県が小売業者の意見を聴く |
| 三・一七 2 | “常会” 指導者講習 きのふ迄三日間古刹月山寺に開催 精動へ“活”を吹込む準備*久慈郡ほか一市 | 三・二〇 2 | 二十二日対策協議会 |
| 三・一七 2 | 五郡下の代表を対象にした講習会、三日間の講習内容 | 三・二〇 2 | 下小川村々葬 昨日盛儀執行*萩庭忠志上等兵 |
| 三・一七 2 | 佐原堆肥品評*佐原村煙草耕作改良団主催の品評会 | 三・二〇 3 | 淋しい義勇軍 予定の三分の一 けふ県で第一回銚 |
| 三・一七 2 | 下小川村砂防工事竣工*久隆澤地内 | 三・二〇 3 | 衡*青少年義勇軍募集の現状 |
| 三・一七 2 | 四氏の功労表彰 大子町教育総会開催*綿引正、窪木一巳、藤田富美枝、益子勝を表彰 | 三・二〇夕 1 | 袋田虎眼検診*一九日から月末までトラホームの治療 |
| 三・一七 2 | 大子女子技芸 二十日卒業式*特別受賞者氏名 | 三・二〇夕 1 | 取引額約百万円か 保内郷の蒟蒻出荷旺盛 |
| 三・一七 2 | 久慈神職総会 功労者表彰式*益子定之介ほか表彰 | 三・二〇夕 1 | 婦人農事講習会 昨日から太田町に開催*久慈郡農 |
| 三・一七 2 | 保内郷の労働員調査*労働員協議会の開催日割 | 三・二〇夕 1 | 会主催、農村婦人を網羅した農事講習会 |
| 三・一七 3 | 揭示板 大子保健組合総会*大子署演武場で開催 | 三・二〇夕 1 | 久慈神職役員*会長に谷田部尅雄(近津神社)を選出 |
| 三・一八 2 | 農村婦人活動促進 農家組合婦人幹部の講習会開催 | 三・二〇夕 1 | 大子郷軍総会 廿二日に開催*大子町在郷軍人分会 |
| | “農村婦人団” 結成準備*太田町ほか三カ所で開催、太 | 三・二〇夕 1 | 大子女青産業報国会座談会 けふは黒澤村 |
| | | 三・二一 2 | 袋田農地総代 廿四日評議会*袋田村農会総代会等 |

| | | | | | |
|------|---|--|------|---|---|
| 三・二二 | 2 | 久慈郡医師会*総会で石川豊次会長ほかを選出 | 三・二六 | 2 | 自作農創設維持資金 本年度貸付要項決定*生瀬、依上、袋田ほか三二カ町村の貸付人員及び金額 |
| 三・二二 | 2 | 大子煙草耕作補給金交付式*大子煙草耕作組合 | 三・二六 | 2 | 佐原警防出初 昨日厳粛挙行*佐原村警防団 |
| 三・二二 | 1 | 保内木炭協議*保内郷木炭業組合評議員会 | 三・二六 | 2 | 両君鹿島立 大子の義勇軍*小林竹男、長山茂 |
| 三・二二 | 1 | 第二回分割当 木炭移出 大子組合着手 | 三・二六 | 2 | 上小川総代会 今廿六日開く*上小川村農会 |
| 三・二二 | 1 | 保内郷促成胡瓜 生育良好・東京方面へ出荷 | 三・二六 | 2 | 大子農合格者*六〇名の合格者氏名 |
| 三・二二 | 1 | 石積工完了*大子町金地内路側石積工事 | 三・二六 | 2 | 保内郷古物商 総会開催*優良組合員五名を表彰 |
| 三・二二 | 2 | 鍼按営業訓示*大子署が鍼灸、按摩術業者を招集 | 三・二六 | 3 | 春の靖国大祭に 合祀される新祭神 廿五日氏名発表さる*大子地方関係は諸富野村細貝三郎中佐、生瀬村齋藤武富軍曹、諸富野村柳下信夫伍長ほか七名 |
| 三・二二 | 2 | 大子貨物研究*水郡線大子区会貨物研究会開催 | 三・二七 | 2 | 盛金県道復旧 廿五日着工す*下小川村盛金地内 |
| 三・二二 | 2 | 荒蒔氏退職*袋田村、煙草耕作主任総代荒蒔新太郎 | 三・二七 | 2 | 宮川村農会 総代会開く |
| 三・二二 | 2 | 労務動員協議*大子町ほか四カ村の労務動員協議会 | 三・二七 | 2 | 大子の供出米*農検大子部会の良好な供出成績 |
| 三・二二 | 2 | 奥久慈の秘庫開く 九ヶ月を費し林道開発工事竣工 | 三・二七 | 3 | 沼田中将に輝く 殊勲甲の御沙汰 八十三勇士行賞 |
| 三・二三 | 2 | 開通式並表彰式挙行*黒澤村、八溝山の林道開発 | 三・二七 | 3 | 発表*諸富野村木村義雄上等兵、生瀬村齋藤壽信伍長 |
| 三・二三 | 2 | 諸富野村県道 二十五日着工*諸沢地内 | 三・二七 | 3 | 公定価格強調週間 県下一斉 四月一日から実施* |
| 三・二三 | 3 | 大陸を語る! 廣瀬開拓団長 さのふ出県各地で講演*袋田村出身、第七次茨城開拓団団長廣瀬玄之介 | 三・二八 | 2 | 黒澤村農会*昭和一四年度追加予算等を付議 |
| 三・二三 | 3 | 大子小校 宮城遙拝*六〇名の卒業生が上京 | 三・二八 | 2 | 黒澤村会*昭和一四年度追加予算等を付議 |
| 三・二四 | 2 | 佐原 招魂祭 四月七日挙行*在郷軍人分会主催 | 三・二八 | 2 | 久慈川堤防 六月には竣工*山方村山方地先 |
| 三・二四 | 2 | 軍用材買上げ*保内郷木材商業組合が組合員に割当 | 三・二八 | 2 | 黒澤地内県道*上野宮地内の路側石積工事 |
| 三・二四 | 3 | 花室神社春季大祭*佐原村、四月一、二日に執行 | 三・二七 | 1 | 大子郷軍改選*新分会長外池要四郎ほか |
| 三・二四 | 3 | 齋藤君渡満*大子町齋藤良治、分村の農事指導員として | 三・二七 | 1 | 頃藤県道着工 七月中旬竣工*上小川村頃藤地内 |
| 三・二四 | 1 | 揚下橋竣工*諸富野村諸澤地内 | 三・二八 | 2 | 黒澤地内県道*上野宮地内の路側石積工事 |
| 三・二四 | 1 | 大子古物商協議*大子署管内、役員改選等付議 | 三・二八 | 2 | 黒澤村農会総代会*昭和一五年度予算等を付議 |
| 三・二四 | 1 | 大子農会総代協議*総代会、一五年度予算等を付議 | 三・二八 | 2 | 黒澤村会*昭和一四年度追加予算等を付議 |
| 三・二五 | 2 | 煙草生育良好 大子増産計画 | | | |

| | | | | | |
|-------|---|---|------|---|--|
| 三・二八 | 3 | 開拓団の桶屋さん 四年後には廿町歩の地主でサ 安彦氏朗らかに語る*大子町桶職安彦六次郎 | 三・三一 | 3 | 掲示板 藤田博士賞*大子町小学校、受賞者氏名 |
| 三・二八夕 | 1 | 武道部設置 下小川村青年団 | 四・ | 一 | 2 木炭移出努力 保内郷商組で*割当は一萬五千俵 |
| 三・二八夕 | 1 | 大子署増築 三十日竣工式 | 四・ | 一 | 2 黒澤村実行組合長改選*村内四五の組合長改選 |
| 三・二八夕 | 1 | 本年度の事業 大子町農会*二千六百年記念事業とし て梅苗を各戸に配布 | 四・ | 一 | 2 大子署増築 工事竣工式 |
| 三・二八夕 | 1 | 生瀬村農会総代会*昭和一五年度予算、事業等を付議 | 四・ | 一 | 2 労働調整調査*久慈郡農会、農業労働調整調査会開催 |
| 三・二九 | 2 | 三椏、楮の増産へ 奨励金交付さる パルプの飢饉 に対処*政府から二千六百円余の奨励金 | 四・ | 二 | 3 四割四分増 大子煙草売上*三月分の売上高 |
| 三・二九 | 2 | 百六十蔓延膨脹 十五年度市町村予算*市郡別金額 | 四・ | 二 | 2 大子女子技芸学校合格発表*合格者氏名 |
| 三・三〇 | 2 | 黒澤村に種馬所 更に産馬報国に邁進 | 四・ | 二 | 2 道路復旧工事 盛金地内起工*下小川村 |
| 三・三〇 | 2 | 豚のみ減少示す 県下の畜産状況(統計課の発表) | 四・ | 二 | 3 北満「冷家店」より 嬉しい開拓信来る 菊池団長 から大子へ*菊池正修団長が知らせる開拓地の様子 |
| | | *牛、豚、綿羊、山羊の市郡別頭数 | 四・ | 二 | 1 製紙原料増産 地元で協議会*大子町役場で開催 |
| 三・三〇 | 2 | 大子土留工事*大子町愛宕町地内 | 四・ | 三 | 2 袋田村警防団*協議会開催 |
| 三・三〇 | 2 | 貨物研究会*水郡緑大子区会貨物研究会 | 四・ | 三 | 3 掲示板 大子校記念植樹*二千六百年記念の造林 |
| 三・三〇 | 2 | 上小川村地内県道工事*大澤地内 | 四・ | 三 | 3 掲示板 煙草空箱回収*大子煙草販売所管内の成績 |
| 三・三〇 | 2 | 黒澤村農会総会*一五年度予算等を付議 | 四・ | 三 | 3 掲示板 大子女芸入学式*八日に挙行 |
| 三・三〇夕 | 1 | 愛林デー当日期し 植樹報国運動展開 来る四月四 日に資源培養の実践 // 国土緑化”に県の計画* 県下に展開する植樹報国運動の趣旨 | 四・ | 三 | 1 増産計画に呼応 高冷地に温床苗代設置 一坪当り 一円五十銭の補助*大子地方等町村別設置割当坪数 |
| 三・三〇夕 | 1 | 久慈郡農会協議*米穀割当、米穀増産に関して協議 | 四・ | 三 | 1 依然たり煙草不足 増配々々も焼石に水!*大子ほ か販売所別煙草売上金額 |
| 三・三〇夕 | 2 | あす大会で表彰 優良青年団、個人二名*個人表彰の 一人は生瀬村青年団員石井昭三 | 四・ | 三 | 1 砂防工事完了 久慈下小川村*盛金地内 |
| 三・三一 | 2 | 久慈高冷地水稻栽培協議会*久慈郡農会、開催日割 | 四・ | 五 | 2 大子葉煙草仮植着手準備*生育頗る良好 |
| 三・三一 | 3 | 掲示板 拓士に慰問袋*宮川村小学校 | 四・ | 五 | 2 一本七銭二厘強 保内郷の促成胡瓜好況 |
| | | | 四・ | 五 | 1 盛金石積工事*盛金地内、県道の石積工事着工 |
| | | | 四・ | 五 | 1 製紙原木増産 大子町で協議*楮、三椏の新規増産 |

| | | | | | |
|----|------|--|----|-----|--|
| 四・ | 五夕 1 | 頃藤道路復旧 七月上旬竣工*上小川村内の県道 | 四・ | 七 2 | 宮川村記念植樹 桐苗二千本を無償配布 |
| 四・ | 五夕 1 | 久慈増産割当*郡内各町村への米穀増産割当を決定 | 四・ | 七 2 | 招魂祭と座談会 けふ宮川村で催す*郷軍分会主催 |
| 四・ | 五夕 1 | 大子煙草耕作組合協議*昭和一五年度予算等を付議 | 四・ | 七 2 | 大子煙草耕作組合行事*主な事業は煙草耕作競技等 |
| 四・ | 五夕 1 | 久慈郡宗教団体法協議会*茨城県主催 | 四・ | 七 2 | 上野宮地内の県道復旧工事*黒澤村 |
| 四・ | 六 2 | 大子郷軍分会大会*大会の式次第 | 四・ | 七 2 | 下野宮西区長*宮川村、区長は菊池重一に決定 |
| 四・ | 六 2 | 下小川村砂防工事完了*久隆澤地内の工事 | 四・ | 七 2 | 大子農入学式*一〇日に挙行予定 |
| 四・ | 六 2 | 国有林の払下陳情 保内郷各組合*保内郷木材商業組合幹部が上京、農林省営林、山林両局に陳情予定 | 四・ | 七 2 | 大子女芸入学式*八日に挙行予定 |
| 四・ | 六 2 | 黒澤石積工事*上野宮地内の路側石積工事 | 四・ | 七 3 | お馬に感謝致しませう 可愛いゝ児童の標語 //十九点*袋田村池田校荒牧すみの作品が一等入選 |
| 四・ | 六 2 | 大子女芸入学*八日入学式予定、新入学生は七〇名 | 四・ | 七 2 | 大子にチフス*大子署と町で防疫に努力 |
| 四・ | 六 3 | 第七、九次開拓団 勇躍大陸へ鹿島立 十三日盛大な壮行会*第九次の団員に黒澤村矢野寅雄ほか | 四・ | 八 2 | 本県の茶漸く躍進 全国名産地仲間入り 昨年度百七十万円全国十位*昭和一四年度の生産は四五万貫 |
| 四・ | 六 3 | “失明の女形”に春 数奇な運命に泣く旅芸人を救ふ 仁医大金氏の “人間愛” *大子町大金穆眼科医 | 四・ | 八 2 | 大子併置校入学減少 当事者予算が狂ふ |
| 四・ | 六 3 | 揭示板 西野内青年団行事*諸富野村、四月の行事 | 四・ | 八 2 | 学事年報調査日程*大子地方各町村の日程 |
| 四・ | 六 3 | 揭示板 武道部を新設*下小川村西金青年団 | 四・ | 八 2 | 県下木材商組総会 廿六日大子で*予算決算を付議 |
| 四・ | 六 3 | 揭示板 警防団服新調*宮川村警防団 | 四・ | 八 2 | 大子小校入学式*一五〇名の入学式 |
| 四・ | 六 3 | 揭示板 鍼灸按摩訓示*大子署管内の業者を招集 | 四・ | 八 3 | 昨年度の三割増 今年の貯蓄目標 郡市別割当も決る*久慈郡ほか市郡別割当金額 |
| 四・ | 六 1 | 大子愛林デー*大子営林署、袋田村の国有林へ記念植林 | 四・ | 八 3 | 生みたての卵を持つて 白衣の勇士を慰問*袋田村国防婦人会員が水戸陸軍病院を訪問、傷病兵を慰問 |
| 四・ | 六 1 | 大子煙草耕作総会*昭和一五年度予算等協議 | 四・ | 八 3 | 揭示板 音楽隊を組織*諸富野村青年団西野内支部 |
| 四・ | 六 2 | 義勇軍、拓土送出 本年度割当千百三十名 一ヶ月に亘る “募集陣” *茨城県職業課は、募集の万全を期すため県内三六カ所で講演会開催 | 四・ | 八 3 | 揭示板 堀川氏送別会*袋田村併置校訓導堀川賢明 |
| 四・ | 六 2 | 県代表八名 産業相撲大会へ 先づ五ヶ所で予選会 | 四・ | 九 2 | 教員俸給国庫補助 県下市町村割当決定 総額一万四千六百余円*袋田村、黒澤村ほか町村別割当額 |

| | | | | | |
|------|---|--|------|---|---|
| 四・九 | 2 | 浅川電灯架設 漸く折衝纏る*電灯架設問題が決着 | 四・一二 | 3 | 郷土美術史上に燦然 待望の茨展けふ開幕 総数八 十点堂々たる作品*第八回茨城美術展覧会、出品作の一 つに袋田村出身鈴木卓雲「湖□清晨」 |
| 四・九 | 2 | 火ノ見櫓建設 袋田村竣工式*警防団第三班 | | | |
| 四・九 | 2 | 大子煙草耕作組合予算決定*昭和一五年度予算の費目 | | | |
| 四・九 | 2 | 宮川村招魂祭*在郷軍人分会主催、忠魂碑前で挙行 | 四・一三 | 2 | 農業報国運動協議 青年団関係者集合 各郡下に開 催*久慈郡の場合は太田町太田校で、青年団長等出席 |
| 四・九 | 2 | 袋田警防功労者表彰*佐藤一、佐藤三衛に感謝状 | | | |
| 四・九 | 3 | 揭示板 大子相撲大会*大子町相撲道場で開催 | 四・一三 | 2 | 製紙原料増殖で 三郡業者協議会*大子地方を中心と する久慈、多賀、那珂三郡一〇カ村の増殖協議会 |
| 四・九 | 3 | 揭示板 大子の掃除*地区別の春季清潔日割 | | | |
| 四・一〇 | 2 | 葉煙草仮植開始 大子煙草耕作組合ハリキル | 四・一三 | 2 | 上小川局貯金*上小川郵便局の貯金成績 |
| 四・一〇 | 2 | 煙草耕作講話 十一日大子で*大子煙草耕作組合 | 四・一三 | 2 | 上小川青年学校入学式*入学生は男女各二〇名 |
| 四・一〇 | 2 | 大子耕作組合 煙草増産 きのふ協議会 | 四・一三 | 2 | 諸富野村衛生会議*衛生組合長会議 |
| 四・一〇 | 2 | 両氏へ感状*警防施設功労者佐藤一、佐藤三衛に | 四・一三 | 2 | 大子機関区打合せ |
| 四・一〇 | 2 | 袋田火の見櫓竣工*警防団第四班、下津原地内に | 四・一三 | 3 | 久須美隊の勇士 ○○城占領の記念撮影です 県出 身者の元気な顔*隊員の中に依上村木澤良夫、下小川村 神長正市、写真 |
| 四・一〇 | 3 | 大子地方降雹*農作物への被害はない模様 | | | |
| 四・一一 | 2 | 試掘にも人不足 産金熱へ飛んださし水*事変を反 映した産金熱、昭和一四年度試掘願は金属鉱で二五四件 | 四・一三 | 3 | 奥久慈の桜*瀧川沿いの桜に百数十個の雪洞 |
| 四・一一 | 2 | 大子女芸校友会*校友会総会 | 四・一三 | 3 | 百年振りで戻る 八溝山日輪寺宝物 古物商店頭か ら発見*戻ったのは経文数十巻及び青銅製の鱧口 |
| 四・一一 | 2 | 梅苗配布 大子町農会の記念事業*大子町農会の案 | 四・一三 | 3 | 大鳥居献金*佐原村青年団、利益金の一部を献金 |
| 四・一一 | 2 | 自肥品評会審査 大子耕作組合日割決定 | 四・一三 | 3 | 第七、九開拓団 きのふ壮行会 十四日新潟出帆渡 満*県会議場における二二名の壮行会次第 |
| 四・一一 | 2 | 県下の農家組合 飛躍的に増加す*郡別組合数ほか | 四・一三 | 3 | |
| 四・一一 | 2 | 日本一の折り紙つき 下小川村の「漆林」映画化集 | | | |
| 四・一一 | 2 | 団植栽・年産七十二貫の好績*西金地内国産林 | 四・一三 | 1 | 黒澤肥配協議*黒澤村農会が農家組合長会議を開催 |
| 四・一一 | 2 | 堆肥舎建設 奨励金交付 十三日大子で | 四・一四 | 2 | 茨城物産大陸進出視察団 顔触れ十七名決す 二十 八日水戸出発*北支と満蒙の視察、団員に菊池武保 |
| 四・一一 | 2 | 記念植樹頒与*大子営林署、杉、檜を希望者に配布 | 四・一四 | 2 | 大子災害復旧 道路橋梁、河川等続々竣工 |
| 四・一一 | 2 | 産業宣伝映画 大子町で公開*繊維産業宣伝映画会 | 四・一四 | 2 | 宮川青校入学式十五日挙行*新入生は三九名 |
| 四・一二 | 2 | 第九次開拓団員 けふ黒澤村から鹿島立ち | | | |

| | | | | | |
|------|---|---|------|---|----------------------------|
| 四・一四 | 2 | 袋田小学校に 学校林を設置 一町歩へ記念植林 | 四・一七 | 2 | 保内郷木炭組合 賃金協定決す 業者自肅戒申合 |
| 四・一四 | 2 | 宮川青年支部長会議*男子青年団 | 四・一七 | 3 | 世*賃金統制協議会を開催し、一俵の焼賃等を決定 |
| 四・一四 | 3 | 六十三年間「無籍」 新興行法が生みの親でサ! | 四・一七 | 3 | 揭示板 大子署に寄託*黒澤村民の国防献金 |
| 四・一四 | 3 | 喜三郎さん誕生の巻*大子町の興行師西村喜三郎 | 四・一七 | 3 | 揭示板 依上村種痘*二歳、一〇歳の児童が対象 |
| 四・一四 | 3 | 揭示板 大子町清潔法*春季清潔法の日制 | 四・一七 | 3 | 揭示板 十二所神社大祭*依上村 |
| 四・一四 | 3 | 揭示板 王子神社春季大祭*袋田村 | 四・一七 | 3 | 揭示板 防空訓練視察*大子町警防団が日立を視察 |
| 四・一五 | 2 | 銃後女子青年団大会 県下三プロツクに開催*久慈郡は、一七日水戸市三の丸校で | 四・一七 | 3 | 揭示板 八溝嶺神社大祭*黒澤村 |
| 四・一五 | 2 | 宮川国婦総会*宮川村国防婦人会 | 四・一七 | 3 | 揭示板 慰問状発送*大子女子技芸学校 |
| 四・一五 | 2 | 大子衛生研究*大子署管内の衛生事務研究会 | 四・一七 | 3 | 揭示板 愛宕神社大祭*大子町 |
| 四・一五 | 3 | 揭示板 諸富野実猟会 | 四・一八 | 2 | 各地で打合会開催*飼料確保が目的、郡別開催日制 |
| 四・一五 | 3 | 揭示板 奉納武道大会*諸富野村十二所神社 | 四・一八 | 2 | 下小川褒賞授与 本月下旬盛大挙式*入賞者氏名 |
| 四・一五 | 3 | 揭示板 神社仏閣清掃*上小川村少年団 | 四・一八 | 2 | 電燈架設を陳情 大子町長等福島電気訪問 |
| 四・一五 | 3 | 揭示板 宮川校へ雨傘*宮川村教育後援会が寄贈 | 四・一八 | 2 | 依上出納立会人*坂本武利、吉成春男、石井勝次に決定 |
| 四・一六 | 2 | 大子小学校 学校林 二町歩設置 | 四・一八 | 3 | 揭示板 大子農学校同窓会 |
| 四・一六 | 3 | 「茨展」あと三日 人気正に最高潮 売約済既に二十六点*売約済の一つに鈴木臯雲作「湖口清晨」 | 四・一八 | 3 | 〈公告〉*解散につき債権者申し出の件、八溝川水力電気 |
| 四・一六 | 3 | 揭示板 大子農学生遠足*一五〇名が大洗方面へ | 四・一八 | 1 | 繭の増産計画決定 桑園肥培管理も合理化し 四百 |
| 四・一六 | 3 | 外池太一郎氏 十四日帰還す*郷土部隊慰問から | 四・一八 | 1 | 二十万貫産繭目標*市郡別の産繭目標数量 |
| 四・一六 | 1 | 荒廃林地復旧工事 県林務課で近く施行*工事を予定する県内一〇カ所の一つに黒澤村 | 四・一八 | 1 | 諸富野敬老会*七五歳以上の高齢者氏名 |
| 四・一六 | 1 | 大子記念植林*大子町小学校、二千六百年記念事業 | 四・一八 | 1 | 佐原卒業生謝恩会*中学校等への進学者一九名 |
| 四・一七 | 2 | 大子町地方葉煙草経過良好*間引きを開始 | 四・一八 | 2 | 依上足袋協議*村経済更生委員会、地下足袋配給の件等 |
| 四・一七 | 2 | 煙草売渡計画高 本年度水戸専売局*大子ほか販売所 | 四・一九 | 2 | 校舍増築決定す 諸富野校で厳肅地鎮祭 北富田尋 |
| 四・一七 | 2 | 管内別及び口付・両切・刻別販売計画高 | 四・一九 | 2 | 常校は移転*増築校舎及び移転改築校舎の概要 |
| | | | 四・一九 | 2 | 区民が労力奉仕 諸富野村の道路開設*大字諸沢 |
| | | | 四・一九 | 2 | 飼料開発協議 けふ太田町で*久慈郡青年団 |

| | | | | | |
|------|---|---|------|---|--|
| 四・一九 | 3 | 揭示板 児童身体検査*下小川村併置校 | 四・二一 | 2 | 生瀬立木入札*村有林杉立木の公開入札 |
| 四・一九 | 3 | 揭示板 木下氏篤行*下小川村木下金吾が自転車寄贈 | 四・二一 | 2 | 初原川の改修*大子町地内 |
| 四・一九 | 3 | 揭示板 大子勤労奉仕隊*小崎勝雄ら三人渡満の予定 | 四・二一 | 2 | 大子煙草耕作 褒賞授与式*煙草耕作組合連合会 |
| 四・一九 | 1 | 主務省の係官を迎へ 県で増産大評定開催 けふ関係者六十余名参集*出席者の一人に山林会副会長兼養蚕業組連会長菊池武保 | 四・二一 | 2 | 佐原褒賞授与*左貫煙草耕作改良団 |
| 四・二〇 | 2 | こんどは木炭供出 本県の生産現状は負担過重! //報国木炭//に重点置く*青年団を動員して対応 | 四・二一 | 3 | 小学校へ寄贈*大子町秋田進、野内徳二、石井寛一 |
| 四・二〇 | 2 | 三大記念事業計画 輝く二千六百年を迎へ 生瀬村で完成を急ぐ*郷土史編纂、奉安殿、修養道場の建設 | 四・二一 | 3 | 国防献金三件*大子町カフエーすくらん増子梅次郎等 |
| 四・二〇 | 2 | 産組貯蓄協議会 本年度当額一千三百万円*割当額突破のための協議会、大子部会ほか一七カ所の開催日割 | 四・二一 | 3 | 袋田青年校炭焼き奉仕*燃料国策に協力、製炭に拍車 |
| 四・二〇 | 2 | 大子協和支所 けふ発会式*協和会大子支所 | 四・二一 | 3 | 揭示板 黒澤村清潔法 |
| 四・二〇 | 2 | 同窓会基本林 大子農校設置*一〇町歩設置 | 四・二一 | 3 | 揭示板 貯金通帳贈呈*黒澤村旅澤博厚が新入児童に |
| 四・二〇 | 2 | 改正税法講演 太田管内日割*大子町は二五日 | 四・二一 | 3 | 揭示板 馬伝染病予防検診*宮川村 |
| 四・二〇 | 3 | 袋田の名勝を護れ 名瀑の附近八ヶ所に標札立て ゝ 探勝客の悪戯を厳禁*名勝地の指定を受けて | 四・二二 | 3 | 揭示板 日鉦相撲大会*大子署等管下の鉦山従業員 |
| 四・二〇 | 3 | 奥久慈は七分咲き あすの日曜見頃です | 四・二二 | 3 | 袋田村の慰問*菊池村長等が出征兵士の遺家族を歴訪 |
| 四・二〇 | 2 | 寒心に堪へない 無医町村の漸増 お医者一人に二千人*警察署別医者分布、無医村の一つに下小川村 | 四・二二 | 3 | 入澤君の篤志*大子町の入澤泰次が新入生に通帳寄贈 |
| 四・二〇 | 2 | 本社販売店 懇親会盛況極む きのお環翠亭で開催 | 四・二二 | 3 | 馬の診察*大子地方の馬の伝染病、貧血予防検診日割 |
| 四・二〇 | 2 | *出席者に上小川村谷田部優、大子町高萩勝義 | 四・二二 | 3 | 自動車々体検査*大子署が実施 |
| 四・二〇 | 2 | 国防献金寄託*上小川村山西青年団ほか | 四・二三 | 2 | 大子地方蚕況 五月中旬掃立 |
| 四・二〇 | 2 | 増産計画愈々実施へ きのお | 四・二三 | 2 | 晴の出席者決定 檀原聖地に開かる全国町村長会 |
| 四・二〇 | 2 | 技術的方面の協議会*市郡別生産基準と増産数量 | 四・二三 | 2 | 昨日、二百十二名発表*石井金雄生瀬村長、大高政治依上村長、三次肇諸富野村長、永瀬三四郎大子町長等 |
| 四・二〇 | 2 | 増産計画愈々実施へ きのお | 四・二三 | 2 | 黒澤警防点検*黒澤村警防団春季点検 |
| 四・二〇 | 2 | 増産計画愈々実施へ きのお | 四・二三 | 2 | 大子貯蓄奨励*大子町産業組合、貯蓄奨励協議会開催 |
| 四・二〇 | 2 | 増産計画愈々実施へ きのお | 四・二三 | 2 | 産業相撲道選手 大子予選で五名決る*五人の氏名 |
| 四・二〇 | 2 | 増産計画愈々実施へ きのお | 四・二三 | 2 | 陸軍病院慰問*袋田村国防婦人会等 |
| 四・二〇 | 2 | 増産計画愈々実施へ きのお | 四・二三 | 2 | 貯金通帳贈呈*大子町入澤泰次が新一年生に |

| | | | | | |
|------|---|---|------|---|--|
| 四・二三 | 3 | 掲示板 袋田青年強行軍*青年学校生徒が雲巖寺へ | 四・二六 | 2 | 下小川校貯金*貯金高は三〇一人で二一九六円 |
| 四・二三 | 3 | 掲示板 遺家族慰安会*袋田村、小学校で慰安会 | 四・二六 | 2 | 黒澤石積工事*黒澤村上野宮地内 |
| 四・二四 | 2 | 大子共同桑園 稚蚕用に設置*大子町養蚕実行組合 | 四・二六 | 3 | 一竿を垂れよ 奥久慈の秘境八溝溪谷 山魚釣場所 御案内*黒澤村の釣場は今が好期、一日の清遊プラン |
| 四・二四 | 2 | 大子税法講演*大子町で講演と座談会 | 四・二六 | 3 | 永瀬家の慶事*永瀬三四郎大子町長の長男、華燭の典 |
| 四・二四 | 2 | 大子兵事会議*大子町ほか九カ村兵事事務研究会 | 四・二六 | 3 | 掲示板 児童に通帳贈呈*依上村郵便局長藤田春雄 |
| 四・二四 | 2 | 袋田煙草講話*袋田村宿煙草耕作改良団主催 | 四・二六 | 3 | 掲示板 吉田氏寄附*依上村吉田清吉が警防団等へ |
| 四・二四 | 2 | 県道工事完成 上小川村両所*頃藤地内、大澤地内 | 四・二七 | 2 | 耕地七町歩が出現 大子町・押川の改修で |
| 四・二四 | 2 | 大子貯蓄奨励協議*各種団体長有志の会合 | 四・二七 | 2 | 標柱を建設 名瀑指定となつた袋田瀧*三月二七日、 史蹟名勝天然記念物保存顕彰規程により名勝地に指定 |
| 四・二四 | 3 | 愛宕神社大祭*大子町 | 四・二七 | 3 | 渡満勤労奉仕隊 五十二名決定す 廿八日県信聯で 顔合せ*参加者に大子町小崎和男、菊池甲子郎 |
| 四・二五 | 2 | 黒澤村警防団 警防伝達完備*未設置だった中郷、北 吉澤、上郷に火の見櫓を建設、警防組織の統一へ | 四・二七 | 3 | 未成年工座談会 五月一日から開催*大子署等日割 |
| 四・二五 | 2 | 大子自動車運転者定時総会*大子署管内 | 四・二七 | 3 | 薙刀猛稽古*大子女子技芸学校 |
| 四・二五 | 2 | 製紙原料仲買商 組合結成を協議 大子地方協定価 格決定へ*楮、三極仲買業者八〇名が準備協議会 | 四・二七 | 1 | 県道石積工事 黒澤地内完了*黒澤村上野宮地内 |
| 四・二五 | 3 | 輝く殊勲甲四人 支那事変論功行賞発表 本県勇士 百六十一名*大子地方関係者は生瀬村松本清上等兵、諸富 野村高村三郎上等兵、生瀬村樋田久雄伍長、上小川村大森正 已上等兵の四名 | 四・二八 | 2 | 満洲勤労奉仕隊員 きのふ現地事情其他打合せ 三 箇月に亘り飼料増産計画*奉仕隊員五二名 |
| 四・二五 | 3 | 映画と紙芝居で 健康増進運動徹底*趣旨徹底のため の開催日割、映画会会場の一つに下小川校ほか | 四・二八 | 2 | 養蚕用木炭配給 各地の割当額も決定す*大子ほか 林産物検査所別集荷量及び配給先 |
| 四・二六 | 2 | 大子柔道審査 昨日昇段発表 | 四・二八 | 2 | 依上女青奉仕*水戸陸軍病院を慰問、作業奉仕 |
| 四・二六 | 2 | 依上校貯金高*貯金高は四五八名で二五〇七円 | 四・二八 | 3 | 袋田四度の瀧 天然記念物指定祝賀*袋田村保勝会 |
| 四・二六 | 2 | 衛生功労者表彰 大子衛生事務研究会で | 四・二八 | 2 | 剣道猛稽古*依上村青年学校が剣道部を新設 |
| 四・二六 | 2 | 大子教育総会*大子教育部会 | 四・二八 | 2 | 応召家族に新聞*依上村藤田源次郎が慰問として贈呈 |
| 四・二六 | 2 | 下小川校害虫駆除*併置校児童が桑園の害虫駆除 | 四・二八 | 2 | 初夏の魅惑 久慈川の鮎溯上す*組合が稚鮎を放流 |
| 四・二六 | 2 | | 四・二九 | 2 | 納税奉公強調 大子で新税法講演会 |

| | | | | | |
|------|---|--|-----|---|--|
| 四・二九 | 2 | 河北製紙原料業者 五月一日組合創立総会 | 五・二 | 3 | 市町村の理解者を集め 体位向上に拍車 県主催各所で座談会*大子町ほか開催日割 |
| 四・二九 | 2 | 袋田少年清掃*袋田村少年団、四度の瀧の清掃奉仕 | | | |
| 四・二九 | 3 | 先づお母さん教育 本年中に乳幼児洩れなく検診保健婦五百名を設置*県衛生課、健康運動展開の意図 | 五・二 | 3 | 愛婦国婦女青 聯合白衣奉仕班 第十三回日割決まる*上小川村、下小川村、大子町ほか奉仕作業日割 |
| 四・二九 | 3 | 揭示板 羽持巡查表彰*大子署羽持清一巡查 | 五・二 | 3 | 揭示板 大子米穀調査*米穀現在高につき各戸調査 |
| 四・二九 | 3 | 揭示板 袋田併置校行事*村内鎮守の巡拝等 | 五・二 | 2 | 労働、技術者調査 六月十日の実施を前にして |
| 四・三〇 | 2 | 労力不足の掩護 愈よ実行に移る 保育所五百ヶ所の指導に 県下各地で経営講習会*県内一二カ所で開催、久慈郡の場合は五月七、八日に太田高女で | 五・二 | 2 | 自動車定期車両検査日割*大子署ほか検査日割 |
| 四・三〇 | 2 | 袋田米穀調査協議*袋田村役場で開催 | 五・三 | 2 | 製紙原料販売価格 組合より認可申請 告示以前の取引は「闇」*河北製紙原料商業組合の協定価格 |
| 四・三〇 | 2 | 国貯に馬力 依上村好成绩*国民貯金調査結果 | 五・三 | 2 | 義勇軍の獲得に 県が必死の活動*応募者減少のなか割当八百人の送出完遂を期して |
| 四・三〇 | 2 | 大子衛生研究 功労者表彰*功労者氏名 | | | |
| 四・三〇 | 2 | 大子自動車協会総会*昭和一五年度予算等を付議 | 五・三 | 2 | 大子自動車協会支部総会 優良従業員表彰 五名に記念品を贈る*二年間無事故の優良運転手を表彰 |
| 四・三〇 | 2 | 大子養鶏組合*新たに組織、組合長は永瀬三四郎 | | | |
| 四・三〇 | 2 | 袋田火見櫓建設*警防団第一班及び第二班が建設 | 五・三 | 2 | 後藤学務部長 県下を初巡視 けふから連続実施*一七日大子農学校ほか巡視の日割 |
| 五・一 | 2 | 保内郷の番茶が 静岡県へ進出す 四月末までに一 | 五・三 | 3 | 揭示板 宮川青年強行軍*青年学校生が湯岐鉱泉へ |
| | | 千貫*佐原村左貫、初原及び黒澤村中郷産の番茶 | 五・三 | 3 | 西野内青年団ブラスバンド*青年団が音楽隊を組織 |
| 五・二 | 2 | 製紙原料商組結成 きのみ大子署に創立総会開催宮田氏以下の役員決定*河北製紙原料商業組合創立、組合員一〇〇名、宮田篤三郎会長ほか役員氏名 | 五・四 | 2 | ふ大子町で開く*会長選任、会則改正等を付議 |
| | | | 五・四 | 2 | 繭増産割当 木炭配給も決定 昨日蚕業取締支所長会議*久慈郡ほか繭の市郡別増産割当量 |
| 五・二 | 2 | 大子技工授賞 機関区の三名*入賞者氏名 | | | |
| 五・二 | 2 | 基幹開拓団員募集 第十次開拓団建設準備 政府補助金も今回より増額*三〇歳未満の未婚者、四〇名 | 五・四 | 2 | 優良従業員表彰 十三日県工場協会挙行(一)*大子署管内八名の被表彰者氏名 |
| 五・二 | 2 | 優良耕作者表彰 けふ宮川村冥賀改良団 | 五・四 | 2 | 業者等の組合結成 時局柄激増の一途を辿る 本年 |

| | | | | | |
|------|---|---|------|---|--|
| 五・一〇 | 2 | 増産確保策協議会 県農会に関係者会合*決定事項及び郡農会技術員会議の郡別開催日割 | 五・一二 | 2 | 大子米穀商組總會 |
| 五・一〇 | 2 | 黒澤奨励会 十四日に開く*中郷煙草耕作改良団 | 五・一二 | 2 | 三室戸敬光子 新緑の袋田へ*貴族院議員 |
| 五・一〇 | 2 | 大子区会*植林地地下刈り調査の件等を付議 | 五・一三 | 2 | 大子林産検査所本月末着工*頃藤に上小川駐在所 |
| 五・一〇 | 3 | 北満、大子分村から 卅名招致の快報来る*菊池正修団長名で、永瀬大子町長宛勤労奉仕三〇名招聘通知 | 五・一四 | 2 | 職紹連絡協議 十五日大子で*大子町ほか二村 |
| 五・一〇 | 1 | 満洲開拓地応援 作業班割当決定 本県は大子地方四十名*全国で二千名、茨城県への割当は四〇名 | 五・一四 | 2 | 大子パン講習*大子町女子青年団主催 |
| 五・一一 | 2 | “西ノ内”の歴史尊重 製紙県の誇りを昔日に 県当局愈々専任技術員設置*本年度から技術員復活 | 五・一四 | 2 | 大子町会招集*昭和一五年度町税賦課率議定の件ほか |
| 五・一一 | 2 | 保内郷木炭移出 養蚕及製茶用に供す*町村別割当 | 五・一四 | 2 | 木本農学校長 武勲飾り帰還*大子農学校長木本進 |
| 五・一一 | 2 | 生瀬校の全一訓練*団体訓練を開始、その内容 | 五・一四 | 3 | 県下一の赤ちゃん 十五日会館で審査会*各警察署別の乳幼児氏名、大子署管内は鈴木和枝と藤田昌明 |
| 五・一一 | 2 | 黒澤巡查告別*諸富野村駐在巡查黒澤辰四郎の告別式 | 五・一五 | 2 | 青校教練指導 県下で講習会*会場の一つに袋田校 |
| 五・一一 | 3 | 羽石彦三翁 重なる“荣誉” *大子町、柔道為我流 | 五・一五 | 2 | 袋田褒賞授与式 きのお盛大に挙行す*村農会主催 |
| 五・一一 | 1 | 共同作業会議 各郡農会開催*久慈郡ほか開催日割 | 五・一五 | 2 | 軍用材出荷協議会開催*大子林産物検査出張所管内 |
| 五・一一 | 1 | 生葉相場と製茶賃協定*久慈郡茶業組合の決定 | 五・一五 | 2 | 大子演武大会 来十九日盛大挙行 |
| 五・一二 | 2 | 産組簿記講習会 県下八ヶ所で開催*大子町も会場 | 五・一五 | 2 | 製茶木炭割当*製茶用木炭割当、諸富野村千三百俵 |
| 五・一二 | 2 | 黒澤電燈解散 福島電に合併*黒澤電燈株式会社 | 五・一五 | 3 | 紅一点参加 大子分村隊へ*作業隊員に大窪みよ子 |
| 五・一二 | 2 | 満洲開拓口作業班送出 選抜に慎重期す 大子町で十四日打合会*意見交換のため協議会開催 | 五・一五 | 3 | 揭示板 黒澤村慰問袋発送*国防婦人会、女子青年団 |
| 五・一二 | 2 | 新調制服着て 警防団の点検 十四日宮川村 | 五・一五 | 3 | 揭示板 宮川村慰問袋発送*国防婦人会、女子青年団 |
| 五・一二 | 2 | 福島電燈拡大披露*大子町を中心に群小会社を合併 | 五・一五 | 1 | 方面委員大会出席*大子町小崎儀平が全国大会に出席 |
| 五・一二 | 2 | 大子牛馬商總會*大子署管内 | 五・一五 | 1 | 大子教育後援總會*二一日、大子町教育後援会總會 |
| 五・一二 | 2 | 上小川春蚕況*上小川村養蚕実行組合の一斉掃立 | 五・一六 | 2 | 生瀬村農産物 褒賞授与 昨日盛大挙行 |
| | | | 五・一六 | 2 | 定例県参事会 芸妓率の課税率改正*三等地大子町四等地袋田村ほかの市町村別芸妓税額 |
| | | | 五・一六 | 2 | 約二百卅七万瓦 本年春蚕予想掃立数量 繭価高見越して五厘方増加*久慈郡ほか市郡別掃立数量 |

| | | | | | |
|------|---|---------------------------|------|---|---------------------------|
| 五・一六 | 2 | 保内茶製造開始 茶摘は廿一日頃から | 五・二一 | 2 | 伍堂前商相一行 鷹峰鉦山を視察 袋田探勝も終り |
| 五・一六 | 2 | 大宮管内煙草 奨励金交附式*二四日に大子耕作組合 | | | 昨日帰京*前商相伍堂卓雄、鶴見製鉄社長浅野良三ら |
| 五・一六 | 2 | 被害僅少 久慈北部の農作助かる*降雪の影響 | 五・二一 | 2 | 保内郷有段者会 大子で発会式を挙ぐ*弓道と柔道 |
| 五・一六 | 2 | 大子弓道大会 有段者会主催 | 五・二一 | 3 | 取戻す昔日の名声 更に竹内氏らの指導により |
| 五・一六 | 1 | 佐原村葬盛儀*高信幸雄上等兵、一千余名参列 | | | 有馬温泉・本格的工事*袋田温泉が復活の鍵に |
| 五・一六 | 1 | 會澤伯民先生顕彰 諸富野村で講演会開催 | 五・二一 | 1 | 警防団長会議 廿二日大子署*警防事務の打ち合せ等 |
| 五・一六 | 2 | 大子地方に降雪 農作物の被害甚大*茶、葉煙草等 | 五・二一 | 1 | 監視哨講習*大子署管内監視哨員講習会 |
| 五・一七 | 2 | 新宿御苑拝観 大子有志光栄*皆吉賛ほか一五名 | 五・二一 | 1 | 大戸堰改修竣功す*黒澤村町付地内 |
| 五・一七 | 3 | 大内君パス*大子農学校二年大内進、海軍少年航空兵に | 五・二一 | 1 | 久慈郡女教員 銃後教育指導 |
| 五・一七 | 3 | 揭示板 タイヤー配給*大子町 | 五・二一 | 2 | 久慈川の鮎 目下盛んに遡上 生育、繁殖共に申し |
| 五・一七 | 3 | 揭示板 大子営林署行事*月居山観光道路の実地調査 | | | 分なし 帝都へ十万円を出荷 |
| 五・一七 | 3 | 揭示板 薙刀を準正科に*黒澤村町付校 | 五・二一 | 2 | 久慈郡庶務研究*郡下の町村長及び庶務主任参集 |
| 五・一七 | 3 | 揭示板 少年赤十字団結成*袋田村小学校 | 五・二一 | 2 | 大子煙草耕組 各種優績者表彰 廿四日盛大に挙式 |
| 五・一八 | 2 | 保内郷新茶 御祝儀相場八十五円 佐原村吉成仁二 | | | *各種部門の入賞者氏名 |
| | | 氏生産*新茶を茶問屋齋藤末松商店へ初出荷 | 五・二一 | 2 | 大子林産撰別員協議*大子林産物検査所主催 |
| 五・一八 | 2 | 青校教員講習 大子町に開催 | 五・二一 | 2 | 軍用材出荷割当協議会*保内郷木材商業組合主催 |
| 五・一八 | 2 | 上小川村耕作総代*煙草耕作主任総代が菊地金吾に | 五・二一 | 2 | 大澤川の砂防工事 工費三万円で六月上旬起工*上 |
| 五・一九 | 2 | 第十次先遣隊 二十日内原に入所 十三名勇躍大陸 | | | 小川村、県直営で工期一〇カ月の予定 |
| | | 開拓*大子地方出身は上小川村益子精一ほか三名 | 五・二一 | 3 | 大子地方に降雹*農産物に被害はない模様 |
| 五・一九 | 2 | 温床苗代審査*大子地方の町村別審査日割 | 五・二一 | 3 | 揭示板 大子教育後援会*総会を開催、終了後映画会 |
| 五・一九 | 2 | 共同作業で 労力不足を克服 久慈郡農会で計画 | 五・二一 | 3 | 揭示板 大子町議慰問*町議一同は応召家族を慰問 |
| 五・一九 | 2 | 大子管内兵事々務研究*大子署管内一〇カ町村 | 五・二三 | 2 | 分与税内渡金決定 県下市町村へ割当 合計七十四 |
| 五・一九 | 3 | 愈々具体化す 奥久慈風致計画 袋田四度の瀧一帯 | | | 万一千八百余円*大子地方の町村別割当額 |
| | | *内容は、月居山中腹から月居城跡まで旧道改修等 | 五・二三 | 2 | 大子時局講演*海軍記念日に井上一次中将を招聘 |
| 五・二〇 | 2 | 椎茸栽培好績 大子地方農家ほくく | 五・二三 | 3 | 依上村優良児*赤ちゃん品評会を開催、一等入賞者氏名 |

| | | | | | |
|-------|---|--|------|---|--|
| 五・二三 | 3 | 掲示板 野外発火演習*大子農学校生徒の攻防戦 | 五・二六 | 2 | 袋田農繁休暇*併置校等で来月一日(二〇日) |
| 五・二三 | 3 | 掲示板 依上村慰問袋發送*郷土出身第一線兵士へ | 五・二六 | 3 | 掲示板 母校へ寄贈*八代保が母校の大子併置校へ |
| 五・二四 | 2 | 先づ原因を除去 原木の騰貴抑制適正公価設定 木炭飢饉漸次解消へ*茨城県における木炭の現況 | 五・二八 | 2 | 兵事々務研究 大子町役場で*大子署管内 |
| 五・二四 | 2 | 県下一高値 一貫匁八十五円 佐貫初原茶に人気 | 五・二八 | 2 | 下小川村授賞式 卅一日小学校で挙行*農会主催 |
| 五・二四 | 2 | 奨励金交付式と 賞品授与式 きのみ大宮出張所で *表彰対象に諸富野村及び下小川村の改良団 | 五・二八 | 2 | 代用食講習 大子校で開催*大子教育部会主催 |
| 五・二四 | 2 | 久慈町村長会*評議員会及び総会を開催予定 | 五・二八 | 3 | 海軍記念日 きのみ各地行事 鹿島では避球大会* 大子町では、井上一次陸軍中将を招いて時局講演会開催 |
| 五・二四 | 2 | 荒地を開墾*宮川村青年団前冥賀支部 | 五・二八 | 3 | 兄の死を秘し 立派に責任果す 大子校綿引訓導佳 話*綿引英雄訓導、武道合同訓練の指導者 |
| 五・二四 | 3 | 八溝嶺神社 大祭にぎはふ*二一日夜から二二日 | 五・二八 | 3 | 掲示板 苗代害虫駆除*依上村、農会と小学校が協力 |
| 五・二四 | 3 | 掲示板 宮川校の行事*海軍記念日に記念講演会 | 五・二八 | 3 | 〈広告〉奥久慈みやげ 柿羊羹 池田柿園 |
| 五・二四 | 3 | 〈広告〉日立製作所日立工場の工員募集*銚衡場所の 一つに大子尋常高等小学校 | 五・二九 | 2 | 製炭原木価格の! 準統制近く協議 県で急遽対策 樹立*昭和一五年度の製炭事情、価格の準統制を協議 |
| 五・二四夕 | 1 | 大農製茶講習*大子農学校 | 五・二九 | 2 | 本年簡閲点呼日割(上)*久慈郡内の町村別日割 |
| 五・二五 | 2 | 袋田村警防団 分団長任命*第一く第九分団長氏名 | 五・二九 | 3 | 掲示板 佐原校移転改築*佐原村初原校 |
| 五・二五 | 2 | 久慈川漁業組合総会*大子町役場で開催 | 五・二九 | 3 | 掲示板 佐原村託児所*来月四日から四〇日間設置 |
| 五・二五 | 3 | 掲示板 袋田村託児所設置*袋田、池田の二カ所 | 五・二九 | 3 | 掲示板 農繁期労力奉仕*佐原村少年団が応召家族に |
| 五・二五夕 | 1 | 表彰と授賞式 大子煙草耕作組合 本年度の鮎出荷 三千円を目標に 袋田村組合で決 定す*袋田村鮎出荷組合、総会を開き出荷方法等協議 | 五・三〇 | 2 | 晩霜のため 初原の茶減収*佐原村 |
| 五・二六 | 2 | 県下赤十字少年団 第一回研究会開催 代表者等大 子町に合会*時局下少年団の使命、方針につき懇談 | 五・三〇 | 2 | 久慈川発電所建設 委員をあげ交渉 久慈川漁業組 合総会で決定*交渉委員三〇名を選出して交渉に |
| 五・二六 | 2 | 保内郷豊蚕予想 三齡二三日目で生育良好 | 五・三〇 | 2 | 黒澤後任村長*飯村村長の再選か益子助役の昇格か |
| 五・二六 | 2 | 石油を多く 分けてやりたい 僻村へ県が同情す* 市郡別ランプ使用戸数、久慈郡が六八三二戸で最多 | 五・三〇 | 2 | 温床苗床品評*大子町農会主催 |
| | | | 五・三〇 | 2 | 黒澤村常会*村是、行事等を付議 |

| | | | | | |
|------|---|--|-----|---|--|
| 五・三〇 | 2 | 妊娠馬訓練*黒澤村産馬奨励会 | 六・一 | 3 | サア、解禁だ 太公望異常な張切り*久慈川ほか |
| 五・三〇 | 3 | 水郡線列車運転審査入賞者*大子機関区管内 | 六・一 | 3 | テレルの神東山 袋田へ来て 保養どころか猛稽古 |
| 五・三〇 | 3 | 白衣勇士へ奉仕 農繁期にも怠らず 六月愛婦分担 決まる*上小川村、下小川村、大子町等各分会の日割 表彰者氏名、大子地方関係者氏名 | 六・一 | 1 | 東部郵便局長会議 各種表彰式を挙行*永年勤続の被 |
| 五・三〇 | 3 | 掲示板 大子慰問袋発送*募集した四五〇個を発送 | 六・一 | 1 | 煙草耕作表彰*宮川村冥賀上妻煙草耕作実行団 |
| 五・三〇 | 3 | 掲示板 郷土だより発送*宮川村 | 六・二 | 2 | 久慈町村長会 副会長評議員決定*副会長に永瀬三四郎 大子町長、評議員に石井金雄生瀬村長、同菊池俊雄宮川村 長、同三次肇諸富野村長 |
| 五・三〇 | 3 | 掲示板 下野宮校美挙*焼失罹災者に慰問金贈呈 | 六・二 | 2 | 久慈町村長会 副会長評議員決定*副会長に永瀬三四郎 大子町長、評議員に石井金雄生瀬村長、同菊池俊雄宮川村 長、同三次肇諸富野村長 |
| 五・三〇 | 2 | 専任教員研究会*大子教育部会、対象は青年学校教員 | 六・二 | 2 | 久慈町村長会 副会長評議員決定*副会長に永瀬三四郎 大子町長、評議員に石井金雄生瀬村長、同菊池俊雄宮川村 長、同三次肇諸富野村長 |
| 五・三一 | 2 | 苗代の早被害総面積 本田換算一万町歩突破 県重 大視しけふ急遽対策協議*早魃対策として陸稲播種計 画、久慈郡ほか市郡別播種面積 | 六・二 | 2 | 久慈町村長会 副会長評議員決定*副会長に永瀬三四郎 大子町長、評議員に石井金雄生瀬村長、同菊池俊雄宮川村 長、同三次肇諸富野村長 |
| 五・三一 | 2 | 久慈黒澤青年 報国農場 荒地二反歩を開墾 | 六・二 | 2 | 久慈町村長会 副会長評議員決定*副会長に永瀬三四郎 大子町長、評議員に石井金雄生瀬村長、同菊池俊雄宮川村 長、同三次肇諸富野村長 |
| 五・三一 | 2 | 樋口橋完工*生瀬村小生瀬地内、樋口橋延長工事 | 六・二 | 2 | 久慈町村長会 副会長評議員決定*副会長に永瀬三四郎 大子町長、評議員に石井金雄生瀬村長、同菊池俊雄宮川村 長、同三次肇諸富野村長 |
| 五・三一 | 3 | 掲示板 チフス予防注射*大子署管内 | 六・二 | 2 | 久慈町村長会 副会長評議員決定*副会長に永瀬三四郎 大子町長、評議員に石井金雄生瀬村長、同菊池俊雄宮川村 長、同三次肇諸富野村長 |
| 六・一 | 2 | 大子釘配給*大子署 | 六・二 | 2 | 久慈町村長会 副会長評議員決定*副会長に永瀬三四郎 大子町長、評議員に石井金雄生瀬村長、同菊池俊雄宮川村 長、同三次肇諸富野村長 |
| 六・一 | 2 | 麦刈時期問題異変 久慈農会と専売局争ふ!*大麦 の適期刈取りを奨励する農会と青刈りを促す専売局 | 六・二 | 2 | 久慈町村長会 副会長評議員決定*副会長に永瀬三四郎 大子町長、評議員に石井金雄生瀬村長、同菊池俊雄宮川村 長、同三次肇諸富野村長 |
| 六・一 | 2 | 久慈郡町村長会 肥料問題陳情! 模範吏員を表 彰!*十分な肥料の配給を大臣に陳情することを決定 | 六・二 | 2 | 久慈町村長会 副会長評議員決定*副会長に永瀬三四郎 大子町長、評議員に石井金雄生瀬村長、同菊池俊雄宮川村 長、同三次肇諸富野村長 |
| 六・一 | 2 | 品評会授褒式 下小川村農会*入賞者氏名 | 六・二 | 2 | 久慈町村長会 副会長評議員決定*副会長に永瀬三四郎 大子町長、評議員に石井金雄生瀬村長、同菊池俊雄宮川村 長、同三次肇諸富野村長 |
| 六・一 | 2 | 早くも豊作予想 大子地方葉煙草作況 | 六・二 | 2 | 久慈町村長会 副会長評議員決定*副会長に永瀬三四郎 大子町長、評議員に石井金雄生瀬村長、同菊池俊雄宮川村 長、同三次肇諸富野村長 |
| 六・一 | 2 | 煙草植付検査 大子耕組管内*検査日割 | 六・二 | 2 | 久慈町村長会 副会長評議員決定*副会長に永瀬三四郎 大子町長、評議員に石井金雄生瀬村長、同菊池俊雄宮川村 長、同三次肇諸富野村長 |
| 六・一 | 3 | 大森淑男中尉に殊勲甲 第廿三回論功行賞発表 輝く、県勇士百十一名*佐原村戸村幸吉上等兵ほか の模範吏員に佐原村神永近之介、大子町渡邊敏夫 | 六・二 | 2 | 久慈町村長会 副会長評議員決定*副会長に永瀬三四郎 大子町長、評議員に石井金雄生瀬村長、同菊池俊雄宮川村 長、同三次肇諸富野村長 |

| | | | | |
|-----|---|------|---|--|
| 六・五 | 製茶予想生産高 合計廿一万九千余貫*郡別数量 | 六・八 | 3 | 袋田ホテル 長生閣宿料*宿泊料の値上げ |
| 六・五 | 大子薙刀講習*大子教育部会、対象は女教員 | 六・八 | 2 | 一市五郡兵事主任 七八の両日軍人援護講習会*五郡の一つに久慈郡、一〇項目の講習事項 |
| 六・五 | 袋田警防団 事務所建設*工費一千元で建設予定 | 六・九 | 2 | 依上校の田植*依上村小学校の試作圃への田植 |
| 六・五 | 大子署釘配給*定刻前に数百名が殺到 | 六・九 | 2 | 久慈産駒検査*久慈郡産馬畜産組合の駒検査 |
| 六・五 | 近津神社お田植祭*宮川村、二日に執行予定 | 六・九 | 2 | 産組金肥助成打合*産業組合大宮大子両部会管内 |
| 六・六 | 労力調整基本的調査 県が農生産確保徹底策*調査対象三二町村の中に生瀬村 | 六・九 | 2 | 依上校労力奉仕*小学校児童が出征軍人農家へ奉仕 |
| 六・六 | 防空思想徹底 大子町猛訓練*大子町警防団 | 六・九 | 3 | 木炭の闇五千俵 一車に付三百円のプレミアム 大子署取調近く送局*帝都の木炭飢饉につけ込む |
| 六・六 | 五年間無事故 大子機関区に副賞贈らる | 六・一〇 | 2 | 保内茶販売共進会 十九日から佐原村で開催 |
| 六・六 | 木炭統制強化断行 大口消費者の生産地買付厳禁 | 六・一〇 | 3 | 大子女子技芸学校労力奉仕*出征軍人農家に対して |
| 六・六 | 二、三日中に県報告示*県内需給の調整を図るため | 六・一一 | 2 | 奉仕隊勇躍壮途へ 五十六名十五日内原発*訓練中の県代表満洲建設勤勞奉仕隊員五六名が渡満へ |
| 六・六 | 金属鉱業会創立 けふ茨城会館で総会 | 六・一一 | 2 | 種馬所設置*組合が黒澤村町付地内に設置計画 |
| 六・六 | 増産運動に拍車 茨城鉱業会発会式 けふ会館で挙行さる*県内の金属鉱山及び炭礦を糾合 | 六・一一 | 2 | 保内郷の雹害*梅実大の降雹、佐原村、依上村に被害 |
| 六・六 | 菊池君戦死 袋田村字池田*菊池光松上等兵 | 六・一一 | 3 | 掲示板 大森鶴吉氏美挙*依上村出身、母校に寄付 |
| 六・六 | 光明寺再興も実現 袋田を天下の名瀑に*名勝地指定を機に付近一帯の開発及び風致計画を樹立 | 六・一二 | 2 | 興亜教育研究開催 廿八日より三日間大子校に於て |
| 六・六 | 食糧増産確保へ 後楯となる託児所 県下既に七十ヶ所開設*託児所一覽、久慈郡では袋田、佐原ほか | 六・一二 | 2 | 大子教育部会の計画*研究会の日程と内容 |
| 六・六 | 掲示板 袋田校陸上競技会*時の記念日に実施 | 六・一二 | 2 | 更生村建設へ発足 黒澤村宣誓式挙行 三井報恩会より新指定*宣誓式の次第、黒澤村振興会の発足 |
| 六・六 | 掲示板 地下足袋配給*袋田村 | 六・一二 | 2 | 大子地方統計事務研究*大子町役場で開催 |
| 六・六 | 恤兵金寄託*下小川村併置校児童二三名の献金 | 六・一二 | 3 | 義勇軍の地元で 此不名誉は何事 先生達に内原で |
| 六・七 | 保内郷戸籍研究会*黒澤村役場で開催 | 六・一二 | 3 | 拓殖講習会*満洲へ児童送出のため高等科二年受け持ちの訓導四一名を招集、その一人に大子校の綿引英雄 |
| 六・七 | 三井報恩会から生産資金を 黒澤村宣誓式*経済更生指定村に、一〇日に計画完遂を期して宣誓式を挙行 | 六・一二 | 3 | 蒟蒻閣取引 大子署で六名取調*統制令を無視 |

| | | | | | |
|------|---|--|------|---|---|
| 六・一二 | 3 | 児童相撲大会*宮川村下野宮小学校校友会主催 | 六・一六 | 2 | 大子、大宮間の 道路復旧工事 頃藤地内着手 |
| 六・一三 | 2 | 大子農学校春蚕 成績良く十五日頃上簇 | 六・一六 | 3 | 戦(病)死発表 有富鬼武能崎部隊*戦病死者の一人に袋田村出身菊池光松上等兵 |
| 六・一三 | 2 | 保内郷上簇開始 出廻りは二十日前後か | 六・一六 | 3 | 掲示板 陸軍病院慰問*大子町女子青年団 |
| 六・一三 | 2 | 二割方増産予想 大子地方葉煙草良好 | 六・一六 | 3 | 掲示板 下小川女青奉仕*水戸陸軍病院を慰問、奉仕 |
| 六・一三 | 2 | 袋田諏訪神社 きのふ田植式 | 六・一七 | 3 | 下小川へ柔剣道々場*戦時下青年の心身鍛錬のため |
| 六・一三 | 2 | 葉煙草検査*大子煙草耕作組合 | 六・一七 | 3 | 荷馬車輓業総会*大子署管内、賃金協定ほかを協議 |
| 六・一三 | 2 | 大子救済給与金交付式*大子煙草耕作組合 | 六・一七 | 3 | 丹精な老婆*宮川村小松ますは草履を小学校に寄贈 |
| 六・一三 | 3 | 近津神社の お田植 来る二十一日*宮川村 | 六・一七 | 3 | 神長氏寄贈*下小川村神長村長が運動用具を寄贈 |
| 六・一三 | 3 | 掲示板 袋田で土と兵隊*袋田村警防団の映画会 | 六・一八 | 2 | 木炭の心配無用 // 増産割当と供出数量 // も決定県当局も万全の措置*増産協議会を開き万全の体制へ |
| 六・一三 | 3 | 掲示板 袋田村託児所*六〇二五日、託児所二カ所 | 六・一八 | 2 | 水藩郷校文武館顕彰 大子町で遺蹟復興 二千六百 |
| 六・一四 | 2 | 木炭増産計画確立 原木問題も民間側の協力に俟つ | 六・一八 | 2 | 年記念事業計画*文武館遺蹟顕彰会発足予定、写真 |
| 六・一四 | 2 | 薪炭材需給調整委員会設置*県の供出計画 | 六・一八 | 2 | 農学校実習主任会議 廿一日廿二日谷田部農校に開催*大子農学校ほか参加、農学校別提出議案 |
| 六・一四 | 2 | 温床苗代好績 保内高冷地へ奨励*冷害、旱害対策 | 六・一八 | 2 | 馬鈴薯作付面積 前年比約八十町増加*市郡別面積 |
| 六・一四 | 2 | 大子町増産計画 極力実行を決定す | 六・一八 | 3 | 旱害ケロリ解消 雨に蘇へる農村 大雨の気象特報に凱歌*久慈郡下の水田状況 |
| 六・一四 | 3 | 大子分村奉仕隊 十名決定来月中旬渡満*氏名 | 六・一八 | 3 | 大子町託児所*上岡と浅川に農繁託児所を設置 |
| 六・一四 | 3 | 掲示板 大子飲食店総会*大子署管内飲食店組合 | 六・一八 | 3 | 元氣な戦信 佐原村石井久二君 |
| 六・一四 | 3 | 掲示板 大子署訓示*氷雪営業者を招集 | 六・一八 | 3 | 社会課から視察班 二百五十の託児所へ*袋田校、下小川校、池田校、上岡校、佐原校ほか視察日割 |
| 六・一四 | 3 | 掲示板 機関庫点検競技会*大子機関区主催 | 六・一八 | 3 | 益子君戦病死*宮川村出身益子森彦上等兵 |
| 六・一四 | 3 | 掲示板 遺家族に奉仕*大子町農会 | 六・一八 | 3 | 掲示板 生瀬青年長久祈願*青年学校生徒一三〇名 |
| 六・一四 | 1 | 河川統制協議会*大子町ほか一九カ村 | 六・一八 | 3 | 掲示板 小生瀬校へ雨傘寄贈*小生瀬青年団 |
| 六・一四 | 1 | 袋田校視察*茨城県師範学校男子生徒の学事視察 | | | |
| 六・一五 | 2 | 新結成藁工組合 共励会と対立か 久慈郡農村の動き注目*役員氏名、顧問の一人に菊池武保 | | | |
| 六・一五 | 2 | 大子教育講演*大子教育部主催、講師は肥後和男 | | | |
| 六・一五 | 3 | 太田君戦病死*黒澤村出身太田吉雄上等兵 | | | |

| | | | | |
|------|---|---|--------|--|
| 六・一九 | 2 | 各種事情を参酌し 木炭増産を完遂!! 県と業者と懇談を重ぬ*大子ほか七地方の生産者が参集、懇談 | 六・二二夕2 | 掲示板 佐原村託児所*一七〇二日まで設置 |
| 六・一九 | 2 | 県下金銀鉱採掘願 戦時下資源開発から新出願殺到 歴史の示す鉱脈を探る*大子地方ほかの新鉱区 | 六・二二夕2 | 掲示板 母校へ寄贈*佐原村高信順が水晶石を寄贈 春蘭共同販売 大子組合行ふ*大子養蚕共同組合 |
| 六・一九 | 2 | 県参出納検査 廿一日大子町*県参事会員一行 | 六・二二 | 統制された大麦供出 各市郡の割当数決定 系統農会が供出の主体(八月十五日迄に買上げ)*久慈郡ほか市郡別供出割当量 |
| 六・一九 | 2 | 大子校長会議 廿一日開かる | 六・二二 | 軍用材の供出 保内郷の割当*一斉に積込み開始 |
| 六・一九 | 2 | 大子風水害復旧補助金交付*大子煙草耕作組合 | 六・二二 | 黒澤村振興会事務所*町付の役場前に建設予定 |
| 六・一九 | 2 | 大子自肅販売 業者等申合せ*大子署管内 | 六・二二 | 保内郷砂糖商 今回組合結成*理事長は植田幸七 |
| 六・一九 | 2 | 下小川警防団詰所*村内八カ所に建設 | 六・二二夕1 | 上小川村道路竣功*大澤地内の道路復旧工事 |
| 六・一九 | 3 | 掲示板 黒澤村託児所開設*一八日から町付校に | 六・二二夕1 | 生瀬国旗掲揚塔寄贈*大生瀬の齋藤盟が同村併置校へ |
| 六・二〇 | 2 | 二千六百円めざし 煙草多収穫に耕作者意気込む大宮出張所管内の計画*大子ほか二耕作組合の事業 | 六・二三 | 郷社近津神社 奉納武道大会開催 大祭当日入賞者決定*宮川村、弓道、柔道、剣道の各入賞者氏名 |
| 六・二〇 | 2 | 青年修養道場 生瀬小学校建設計画*記念事業 | 六・二三 | 保内郷降雹 農作被害調査*依上村等被害状況 |
| 六・二〇 | 2 | 依上県道復旧 今回漸く完成*依上村下金澤地内 | 六・二三 | 上小川村県道 今月末頃竣工*大澤地内 |
| 六・二〇 | 3 | 廿二府県の先生 内原で土の訓練 昨日拓殖講習会開始*拓務省主催小学校教員拓殖講習会、八百名参加 | 六・二三 | 高橋君戦病死*佐原村出身高橋呂久上等兵 |
| 六・二〇 | 3 | 山川君戦病死*大子町出身山川忠治一等兵 | 六・二四 | 盛金県道工事 本月末頃竣工*下小川村盛金地内 |
| 六・二〇 | 3 | 薙刀講 生瀬校で採用*女生徒に指導 | 六・二四 | 興亜大陸教育研究会 廿八日より大子校に開催*大子教育部会主催、同時に大陸開拓教育資料展覧会を開催 |
| 六・二〇 | 3 | 佐原女青田植*佐原村女子青年団 | 六・二五 | 上野宮初取引 春蘭九百貫を*黒澤村養蚕共同組合 |
| 六・二〇 | 3 | 生瀬校の奉仕 廿日まで継続*農繁休暇の労力奉仕 | 六・二五 | 大子芯止講習*大子煙草耕作組合、講習会開催日割 |
| 六・二〇 | 3 | 久慈郡代表奉仕隊*満洲特設農場奉仕隊志願者の氏名 | 六・二五 | 鍬の戦士第二陣 四十八名決まる 来月七日壮行会、十七日渡満*四八名中に黒澤村の佐藤勇、阪村孝之 |
| 六・二二 | 3 | 県北では倒壊家屋 降雹、旋風意外の被害*大子地方各村の主な被害内容 | 六・二五 | 各地警防団祈誓式 大子式後訓練*二四日挙行 |
| 六・二二 | 3 | 掲示板 大子農休暇*農繁休暇は二二日から五日間 | 六・二五 | 掲示板 興亜の母表彰*武士せんほか二名 |
| 六・二二 | 3 | 掲示板 郷軍指導者講習*大子地方各町村ほか対象 | | |

| | | | | | |
|------|---|---|------|---|--|
| 六・二五 | 3 | 揭示板 児童の慰問文発送*黒澤村上野宮校 | 六・二八 | 3 | 磯野君戦死 依上村田ノ澤*磯野正夫上等兵 |
| 六・二六 | 2 | 葉煙草雹害対策 飯島大宮出張所長指示*大宮出張所管内佐原村、依上村、袋田村等の被害、所長の指示内容 | 六・二八 | 3 | 揭示板 乳幼児検診*黒澤村 |
| 六・二六 | 2 | 小学校並青年学校校長会議開催 今廿六日より三日間に亘る協議 水戸、土浦、下館に於て*一日目は久慈郡ほか二市五郡の校長が参集、指示事項と注意事項 | 六・二八 | 3 | 揭示板 興亜の母表彰*袋田村、菊池はつを上申 |
| 六・二六 | 2 | 大子大麦供出 けふ打合せ会*大子町農会 | 六・二八 | 3 | 空地蒔蒨栽培*黒澤村上野宮校 |
| 六・二六 | 2 | 生瀬商組発会 闇の絶滅誓ふ*竹之内道之介組合長 | 六・二八 | 1 | 宮川大麦供出*七五七俵、農家組合単位の供出に拍車 |
| 六・二六 | 3 | 揭示板 青年大会選士*柔道の諸富野村代表選手氏名 | 六・二九 | 2 | 食糧報国運動展開 供出と飯米需給調整の積極策! |
| 六・二六 | 3 | 揭示板 米雑穀商公休*組合が公休日を設定 | 六・二九 | 2 | 県下諸団体を一斉動員*市郡別協議会日割 |
| 六・二六 | 3 | 揭示板 地下足袋配給*大子町、二六日役場で | 六・二九 | 2 | 需給円滑化めざし 木炭切符制採用か 集荷配給も一元化方針*県内木炭事情を打開するため |
| 六・二六 | 1 | 大子農校春蚕 四十貫を売却*須藤製糸と取り引き | 六・二九 | 2 | 大麦供出割当 大子町で準備*三五農家組合へ割当 |
| 六・二七 | 3 | 村の光出帆 諸富野青年団*會澤伯民、中島藤衛門、細貝清蔵、細貝三郎の伝記を『村の光』と題して出版予定 | 六・二九 | 2 | 雹害対策指導*大子煙草耕作組合、雹害地を特別指導 |
| 六・二七 | 3 | 揭示板 興亜の母表彰*下小川村川野邊もと | 六・二九 | 3 | 光明寺を再建 奥久慈風致計画 総工費一万五千元 |
| 六・二七 | 2 | 国体の本義に徹し 教学刷新に努めよ けふ水戸ブロック校長会議に 吉永知事厳然と訓示す*久慈郡等二市六郡下の小学校長及び青年学校長が参集 | 六・二九 | 3 | *風致計画の具体化、大子署へ許可願を提出 |
| 六・二七 | 2 | 穴居時代の遺物 下小川村で発掘*三千年前の石器 | 六・二九 | 3 | 寺島保君戦死*上小川村出身寺島保上等兵 |
| 六・二八 | 2 | 大子煙草耕組 廿九日打合せ*芯止め等について | 六・二九 | 3 | 揭示板 チフス予防注射*大子町武士亀之介方で |
| 六・二八 | 2 | 主要物産調査 大子町と黒澤村打合せ | 六・三〇 | 2 | 興亜大陸教育昂揚 大子校の研究会大盛況 講演会並展覽会とも頗る好評*大子教育部会主催 |
| 六・二八 | 2 | 葉煙草刈取り 腋芽を仕立る 大子雹害対策 | 六・三〇 | 2 | 保内郷豚検査*種牡豚の検査日割 |
| 六・二八 | 2 | 菊池氏へ補助*増産施設耕地事業費補助が菊池武保に | 六・三〇 | 2 | 木炭需給注意*大子地方木炭移出商組合が印刷物配布 |
| 六・二八 | 2 | 雹害対策折衝*郡農会長らが救済方法につき県と協議 | 六・三〇 | 3 | 揭示板 柔道大子選士*星榮二ほか四名が県大会へ |
| 六・二八 | 2 | 大内荘七氏表彰*大子町大平座主人、水難救済会に寄与 | 六・三〇 | 3 | 揭示板 大子乳幼児検診*地区別検診日割 |
| | | | 六・三〇 | 3 | 大子機関区 無事故慰安会*大子倶楽部で慰安会 |
| | | | 六・三〇 | 2 | 勤続者卅九名表彰 珂北三郡町村長会総会*佐原村神永近之介収入役ほか郡別の被表彰者氏名 |
| | | | 六・三〇 | 2 | モグラ捕獲*諸富野村第一煙草耕作改良団が買い上げ |

| | | | | | |
|-----|---|--|-----|---|---|
| 七・一 | 三 | 梅雨晴れよ 懐かしい七月の「曆」*六日、大子町チ フス予防注射日 | 七・四 | 二 | 袋田統計調査*袋田村統計調査員会開催 |
| 七・二 | 二 | 雹害対策の急施組合法 大子煙草耕組*救済策決定 | 七・四 | 二 | 宮川村協議*麦販売統制改正協議会開催 |
| 七・二 | 二 | 那珂久慈郷軍指導員訓練*在郷軍人分会指導員訓練 | 七・四 | 三 | 渡邊君戦死 上小川村出身*渡邊英男上等兵 |
| 七・二 | 二 | 煙草優勝旗獲得披露*大子町浅川上煙草耕作実行団 | 七・四 | 一 | 光栄に感激しつゝ、護国神社御造営奉仕 全県集団 勤労訓練開始*久慈郡青年団等の団体別奉仕日割 |
| 七・二 | 三 | 揭示板 八雲神社夏祭り*大子町、一日執行予定 | 七・四 | 二 | 大子管内節点日割*大子署管内、簡閲点呼町別日割 |
| 七・二 | 三 | 揭示板 乳幼児検診*上小川村 | 七・四 | 二 | 心外な闇の口実 県当局断然憤慨 木炭十萬俵集荷 異聞*闇の不正を糊塗するもつともらしい理由 |
| 七・三 | 二 | 主要物産調査 調査員五名委嘱さる*大子町と黒澤村 の調査打合せ会開催、調査員五名の氏名 | 七・五 | 二 | 浅川上優勝旗獲得披露会*浅川上煙草耕作改良団 |
| 七・三 | 二 | 大子供米割当 一千百十七石 近日委員会開催達成 に努力*大子町は近日中に各種団体長を招集 | 七・五 | 二 | 六百両節作詞*大子煙草実行団連合会長藤田廣の作詞 |
| 七・三 | 二 | 久慈農会 供米徹底協議*町村別協議会開催日割 | 七・五 | 三 | 大子石油乳剤配布*伝染病予防のため |
| 七・三 | 二 | 移民熱に拍車 大子で部落懇談会*小久慈で開催 | 七・五 | 一 | 久慈郷軍訓練*久慈郡連合分会の各町村分会長ら参加 |
| 七・三 | 三 | 乙女は優し 部落中の児童を誘つて 鎮守へ毎朝長 久祈願*依上村の大子女子技芸学校一年戸村いつ子 | 七・五 | 四 | 産業組合登記公告*保証責任依上村信用販売購買利用組 合変更、四理事の重任と新理事二名の就任 |
| 七・三 | 三 | 渡邊君戦死 上小川村出身*渡邊英男上等兵 | 七・六 | 二 | 留守宅援護徹底化 大子町の北満分村計画協議開催 後援会組織を申合す*北満分村移民送出協議会 |
| 七・三 | 一 | 保内郷軍用木材出荷開始*保内郷木材業組合 | 七・六 | 二 | 浅川炭坑工事竣成*選炭、貯炭場の完成 |
| 七・三 | 一 | 日本歴史講演*大子教育会主催、講師は肥後和男 | 七・六 | 三 | 各地一斉に 大子町*事変記念日の行事内容 |
| 七・三 | 二 | 雹害見舞金 八百五十円 大子煙草耕組 | 七・六 | 三 | 揭示板 大子砂糖配給準備*大子署管内配給制実施 |
| 七・四 | 二 | 常会指導を徹底化 県が町村常会指導担当者を選任 優秀常会は特に旌表!!*常会の設置促進のため | 七・六 | 二 | 依上乳児検診*依上村 |
| 七・四 | 二 | 水郡線遭難現場 復旧工事進捗す 第一期分完成第 二期へ着手*袋田村南田気地内 | 七・七 | 二 | 大子予防注射*浅川で二回目の腸チフス予防注射 |
| 七・四 | 二 | 袋田村協議会 米麦梅干供出 | 七・七 | 二 | 記念演習施行 宮川村青年校 |
| | | | 七・七 | 二 | 宮川智能検査*宮川村、尋常科六年と高等科二年の検査 |
| | | | 七・七 | 三 | 壮行会 聖鋏戦士四十八名*県主催、後期班四八名 |
| | | | 七・七 | 三 | 虚弱「軍人遺児」を 袋田で療養さす 県軍事救護 |

| | | | |
|--------|---|--------|---|
| 七・七 3 | 会で今夏実施*袋田小学校で合宿、長生閣で湯治 大子の武道 十一日武徳会*大子署と尚武会の試合 | 七・一〇 3 | 大子町の北満分村 応援作業班廿六名 大子女芸卒 業生五名も加はり廿二三日出發*清水勝男ほか |
| 七・七 2 | 北満拓地へ 大子から廿六名 分村建設応援作業班 *作業班一六名、入植者六名、女子四名 | 七・一〇 3 | 大子女芸壮行会 北満五嬢の首途祝福*齋藤美代、益 子芙蓉、岡村たけ、成井敬子、大窪美代子の五名 |
| 七・八 3 | 下野宮校で慰問文*児童の慰問文を村内出身兵士へ | 七・一〇 3 | 大子女子技芸 慰問品作製熱*応援作業班に依託 |
| 七・九 1 | 保内郷戸籍打合会*宮川村小学校で開催 | 七・一〇 3 | 小隊編成拓殖訓練 明春高小卒業生中義軍確定者目 標 今夏県下各地で指導*夏季休暇利用して訓練 |
| 七・九 2 | 本年南瓜収穫予想 三百卅二万八千余貫 きのふ県 統計課発表*久慈郡ほか市郡別予想収穫量 | 七・一〇 3 | 地下足袋一足 なんと金四円 大子で前科八犯のも ぐり検挙*大子署経済係、地下足袋行商の男を検挙 |
| 七・九 2 | 保内郷小学生知能検査*卒業学年の町村別検査日割 | 七・一〇 3 | 霞浦空隊見学*柏廣行生瀬村警防団長ほか百名 |
| 七・九 2 | 生瀬麦供出の協議*農家組合単位での供出達成を決定 | 七・一一 2 | 供出米を積極督励 昨日から三ブロック会議*一〇 日、久慈郡ほか七市郡の関係者が供出について協議 |
| 七・九 2 | 大子北満分村の後援会*後統部隊の募集等を付議 | 七・一一 2 | 種鰻八万尾放流 久慈川沿岸各町村で*大子町等 |
| 七・九 2 | 黒澤村緬羊講習*視察と講演会開催 | 七・一一 3 | 大子北満分村移民送出拍車*後援会評議員会の決定 |
| 七・九 3 | 揭示板 大子家庭寮開く*大子女子技芸学校 | 七・一一 2 | 自作創設を督励 地主階級の無理解も反省せしむ 県が本腰で活動開始*市町村及び農地委員会を督励 |
| 七・九 3 | 揭示板 素鷲神社夏祭り*下小川村、一〜二日 | 七・一一 2 | 大子製炭目標 百五十万疋 十万俵実現に精進 |
| 七・九 3 | 揭示板 下野宮校水泳指導*初の水上運動会に備え | 七・一一 2 | 早生稲の作付奨励 六千二百四十町歩に奨励金交 附 収穫後指定倉庫に入庫*久慈郡ほか市郡別作付面 積及び奨励金交付額 |
| 七・九 3 | 揭示板 珍しい土器発見*宮川村下野宮の畑から | 七・一一 2 | 木炭軍用材増産協議 四宮林署長主任会議で*水戸、 笠間、高萩、大子等四宮林署の会議 |
| 七・九 1 | 常会設定協議 大子町で開く*町内常会の設立協議 | 七・一一 2 | 星野君戦病死*黒澤村出身星野貞雄一等兵 |
| 七・一〇 2 | 生瀬警防役員*改組による新役員氏名 | 七・一一 3 | 揭示板 大子町壮行会*一八日、大子分村応援作業奉仕 隊の清水勝男ほか二七名の壮行会開催予定 |
| 七・一〇 2 | 農業保険組合*久慈郡農会、農業保険実施を徳憑 | | |
| 七・一〇 2 | 大子産業報国会 会長以下各役員決定*役員氏名 | | |
| 七・一〇 3 | 今夏四十日間 本格的防空訓練 八月二日より九月 十一日迄 護れ大空を基本的に*市郡別実施日割 | 七・一二 2 | |
| 七・一〇 3 | 真黒い日の丸ご飯 県北山村の節米徹底 太田農検 河合所長しばし感嘆 麦一升に米二合也*上小川、 下小川、袋田、天下野、高倉等諸村の節米ぶり | 七・一二 3 | |

| | | | |
|---------|--|---------|---|
| 七・一二夕 1 | 大子煙草審査*大子町浅川下煙草耕作実行団主催 | 七・一六夕 2 | 大子簡閲点呼予習*大子町郷軍分会 |
| 七・一二夕 1 | 大子常会役員*町内常会及び部落常会設置 | 七・一七 2 | 商品は洩れなく 売価マーク附せ 暴利取締強化を徹底*趣旨徹底懇談会、久慈郡等一市六郡は一八日に |
| 七・一三 2 | 袋田校記念式*二六日に創立記念式 | 七・一七 2 | 米葉煙草視察*大子の生産者、大宮地方等の米葉視察 |
| 七・一三 3 | 掲示板 大子煙草視察*耕作者が水府葉栽培視察 | 七・一七 2 | 四プロツク制で 麦類の配給統制 地域毎に工業組合設立*久慈郡は一市二郡とともに「北部」を構成 |
| 七・一三 3 | 〈公告〉昭和十五年上期決算報告*袋田温泉自動車 | 七・一七 2 | 黄色種煙草視察*大子煙草耕作組合員が太田大宮方面 |
| 七・一三 3 | 〈公告〉第六期決算報告*袋田温泉ホテル | 七・一七 2 | 烈公以来の貯蔵米が現れた*依上村、百年前の米発見 |
| 七・一三夕 2 | 大子分村から 家族招致帰郷*吉澤勸介ほか六名 | 七・一八 2 | 各個経済更生より 全体主義的に飛躍 県が三箇年計画で着手*一九〇指定町村の実態調査と統合化へ |
| 七・一四 2 | 葉煙草立毛品評会 大子耕作実行団で催す | 七・一八 2 | 山川君の葬儀*大子町出身山川忠次一等兵 |
| 七・一四 2 | 雹害視察 袋田へも一泊*森尾博大蔵省参事ほか | 七・一八 2 | 大子町会招集*負債整理繰り上げ償還等を付議 |
| 七・一四 2 | 大子産組協議 供出と貯蓄で | 七・一八 3 | 譽れの遺児 夏期林間学校 八月一日袋田に開設 |
| 七・一四 3 | 掲示板 柔道土用稽古*宮川村修道館支部 | 七・一八 3 | *県軍人援護会主催、約六〇名の遺児が一〇日間合宿 |
| 七・一四 3 | 掲示板 毎月一回慰問文*大子町北満分村後援会 | 七・一八 3 | 大陸行壮行会*大子町北満分村勤労報国隊員 |
| 七・一四 3 | 掲示板 大子砂糖切符制*大子署管内で切符制実施 | 七・一八 3 | 下小川警防団 専用電話架設*四カ所、二一日着工 |
| 七・一五 3 | 掲示板 武道土用稽古*武徳会大子支所 | 七・一八 3 | 故太田君 英霊凱旋*黒澤村出身太田吉雄上等兵 |
| 七・一五 3 | 掲示板 大子町祈願祭*一九、二〇日の祇園祭に合わせ | 七・一八 3 | 小松君戦病死*上小川村出身小松彦三上等兵 |
| 七・一五 3 | て武運長久祈願祭も | 七・一八 3 | 大子女子技芸校慰問品作成*北満分村開拓民向けに |
| 七・一五 3 | 掲示板 諸富野乳幼児検診*諸富野村 | 七・一八 3 | 無事故で表彰 大子駅へ銀牌 |
| 七・一五 3 | 掲示板 袋田校水泳開始*中津原地先久慈川で | 七・一八 2 | 梨収穫予想 二百〇四万余貫に達す*市郡別収穫量 |
| 七・一五 3 | 掲示板 上岡校慰問文*郷土出身の兵士へ | 七・一九 2 | 保内郷葉煙草芯止*生育一般に良好、芯止の最中 |
| 七・一六 2 | 北満分村後援会 大子町の役員決定す*永瀬三四郎会長、稲葉高之副会長ほか幹事、評議員、顧問 | 七・一九 3 | 掲示板 大子見舞金分配*愛宕町大火の罹災者に |
| 七・一六 2 | 生字引惜まる 大子町助役菊池氏退職*菊池洗、明治三四年就職、収入役、助役を歴任 | 七・一九 3 | 掲示板 ラジオ体操会*大子小学校、二一日から |
| 七・一六 2 | 優良女青团員表彰 依上村下金澤支部举行 | 七・一九 3 | 掲示板 上野宮校散髪奉仕*尋常五、六年が低学年に |
| 七・一六 2 | 煙草耕作教師*大子煙草耕作組合は三名の教師を採用 | | |

| | | | | | |
|------|---|--------------------------|------|---|--|
| 七・一九 | 3 | 掲示板 薙刀を準正科に*黒澤村上野宮校 | 七・二一 | 3 | 大子鍬の戦士 昨日壮行会 二十三日勇躍壮途*二 |
| 七・一九 | 3 | 掲示板 節米協議会*大子地方米雑穀商組合 | 七・二一 | 3 | ○日、応援作業隊の清水勝男ほか二七名の壮行会実施 |
| 七・二〇 | 2 | 袋田産組倉庫*袋田村産業組合が倉庫一棟を新設 | 七・二一 | 3 | 掲示板 従業員体力検査*大子農学校で実施 |
| 七・二〇 | 2 | 秋蚕催青 大子地方準備*二五日から催青に着手 | 七・二一 | 3 | 掲示板 夏季鍛錬遠足*大子機関区、月居山等へ |
| 七・二〇 | 3 | 『家庭寮』開設 大子女子技芸校の鍛錬 | 七・二一 | 3 | 掲示板 護国神社へ奉仕*宮川村青年学校生徒一六名 |
| 七・二〇 | 3 | 石器続々発掘*下小川村、併置校柳橋義雄校長が発見 | 七・二一 | 1 | 大子煙草耕作視察*一九日、太田方面の葉煙草視察 |
| 七・二〇 | 3 | 農業開拓民及応援作業班 二十三日勇躍渡満*大子 | 七・二三 | 2 | 佐原村初原分教場新築*村会で新築を決定、県に申請 |
| 七・二〇 | 3 | 町からの三六名を含む総数六六名、県主催の壮行会へ | 七・二三 | 2 | 大子常会 米穀対策協議*米穀対策、食料確保等付議 |
| 七・二〇 | 3 | 大子町祇園祭*一八〜一九日に挙行 | 七・二三 | 2 | 袋田村会*奉安殿造営、村葬、追加予算等を付議 |
| 七・二〇 | 3 | 掲示板 時の太鼓を新調*下小川校、鐘の代りに | 七・二三 | 2 | 葉煙草電害視察*大子煙草耕作組合が電害地視察 |
| 七・二〇 | 3 | 掲示板 下小川校土用稽古 | 七・二三 | 3 | 麦四割混入 久慈郡下節米ヒツト*上小川村の節米状況、米一斗につき大麦四割での切符制売りを断行 |
| 七・二〇 | 3 | 掲示板 下小川警防団*費用七千円で団服を新調 | 七・二三 | 3 | 勇敢な小学生 女生の溺死を救ふ*大子町上岡小学校 |
| 七・二〇 | 3 | 掲示板 下小川校水泳会 | 七・二三 | 3 | 六年會澤兵伍の人命救助 |
| 七・二一 | 2 | 大子混麦決定*米雑穀商組合が麦混入販売決定 | 七・二三 | 3 | 掲示板 依上村梅干献納*四〇貫を郷土出身兵士へ |
| 七・二一 | 2 | 常会の飛躍を期し 実践指導委員会設置 県下市町 | 七・二三 | 3 | 掲示板 佐原青年学校耐熱行軍*大貫海岸で予定 |
| 七・二一 | 2 | 村への細胞網*各市町村に実践指導員を委嘱 | 七・二三 | 3 | 掲示板 職業事情懇談会*佐原村 |
| 七・二一 | 2 | 肥料用収回収 県下八割の予想 期間余す九日、県 | 七・二三 | 3 | 掲示板 児童慰問文発送*佐原村初原分校 |
| 七・二一 | 2 | 農会懸命*久慈郡ほか郡別の回収完了町村数 | 七・二四 | 2 | 黒澤工事落成*町付地内の土留石積復旧工事 |
| 七・二一 | 2 | 県織維製品小売商組联合会 きのみ創立総会! | 七・二四 | 2 | 大子町内舗装*第三期舗装工事、九月に起工予定 |
| 七・二一 | 2 | 織物洋品共々合流*理事の一人に大子町外池太一郎 | 七・二四 | 3 | 下小川・諸富野一帯 きのみ大豆大の降雹 |
| 七・二一 | 2 | 大子署管内防空講習会*各町村の警防団長等出席 | 七・二四 | 3 | 児童の貯金 佐原校では一人五円六十銭 |
| 七・二一 | 2 | 空廢地利用助成 県で各町村割当決定 総面積二百 | 七・二四 | 3 | 掲示板 北満へ慰問品発想*大子町国婦女子青年団 |
| 七・二一 | 2 | 十四町二反歩*久慈郡ほか郡別空廢地割当面積 | 七・二四 | 3 | 掲示板 薙刀実地指導*佐原村女子青年学校 |
| 七・二一 | 2 | 久慈郡藁工品共励会役員会*藁工品増産計画等付議 | 七・二四 | 3 | 掲示板 上岡校夏季鍛錬*水泳、薙刀、柔剣道等 |
| 七・二一 | 2 | 依上警防団 役員決定*吉成均団長ほか役員氏名 | 七・二四 | 3 | |

| | | | |
|---------|---|---------|--|
| 七・二四夕 1 | 大子女子技芸学校合宿訓練*家庭寮で合宿訓練開始 | 七・二八 3 | 揭示板 富士登山*常陽銀行大子支店の行員一同 |
| 七・二四夕 2 | 五人の麗人を交へ 開拓団五十三名壮途*五三名中に大子町開拓団二〇名、大子女子技芸学校出身者五名 | 七・二八夕 2 | 英霊凱旋*袋田村出身菊池光松上等兵、佐原村出身高橋呂久上等兵 |
| 七・二五 2 | 浅川道路工事 第四期分着手 | 七・二九 3 | 卅日の試合*大子機関区対袋田温泉の野球試合 |
| 七・二五 3 | 按摩のお稽古 大子女子技芸校 家庭寮で夏期鍛錬 | 七・二九 3 | 揭示板 大子貯蓄奨励*大子町は貯蓄実行委員会開催 |
| 七・二五 3 | *二二日から家庭寮を開設し訓練開始、稽古中の写真 | 七・三〇 2 | 木炭増産割当決定 各郡の実情に応じて数量算定設備其他に助成金交附*久慈郡ほか郡別割当量 |
| 七・二五 3 | 揭示板 大子町夏祭り*稲荷神社、二三〜二四日執行 | 七・三〇 2 | 各戸に鯉鮎配布 大子町節米運動徹底 |
| 七・二五 3 | 揭示板 留守宅へ奉仕*大子町上岡校生が農業奉仕 | 七・三〇 2 | 夏休みを利用して 製炭報国!! 大子農学校で一千俵製出*夏休みを全廃、職員、生徒が製炭に邁進 |
| 七・二六 2 | 袋田奉安殿建設 二千六百年記念事業決定す | 七・三〇 2 | 保内郷遺家族 家庭強化講演会*四カ所の開催日割 |
| 七・二六 3 | 大陸の花嫁 長谷澤さん渡満*大子町長谷澤たつ子 | 七・三〇 2 | けふ大子町会 後任助役銓衡*候補者三名 |
| 七・二六 3 | 八ヶ嶽で訓練*大子町長山六郎ら三名八ヶ嶽訓練所へ | 七・三〇 2 | 電害視察*水戸専売局が大子、袋田、上小川を实地調査 |
| 七・二六夕 1 | 水戸運事管内の 全運送店単一化 谷萩氏の奔走で合併*大子町丸通、丸三、丸大の運送店三社が合併 | 七・三〇 2 | 保内郷の供出 成績頗る良し |
| 七・二六夕 1 | 保内郷町村対抗武道大会*武徳会大子支所道場で開催 | 七・三〇 2 | 夏休を利用して 児童に拓殖訓練 五郡下率先して実施*五郡の一つに久慈郡教育会、会場は大子町 |
| 七・二七 2 | 大子供米開始 | 七・三〇 3 | 大子小学校に 興亜少年少女隊 夏休中合宿猛訓練 *尋六、高一、二年生を対象に拓殖訓練実施 |
| 七・二七 2 | 小林君村葬*諸富野村出身小林武三上等兵 | 七・三〇 3 | 團服 団員全く負担せず 四百八十七着新調 模範 |
| 七・二七夕 2 | 虚弱児をまもる 袋田に誉れの林間学校 カメラマン進出希望*「誉れの林間学校」の行事写真を募集 | 七・三〇 3 | 的下小川警防団*費用六、四九四円の捻出方法 |
| 七・二八 2 | 木炭切符制実施か 配給に万全策樹立 極力空手形発行を防止*県は消費の均霑と生産確保のため断行 | 七・三〇 3 | 警防電話のベル 間もなく山間に鳴り響きます |
| 七・二八 2 | 早生種既に出穂 保内郷稲作豊況予想 | 七・三〇 3 | 下小川村トップ切る*警防団の警防電話架設工事 |
| 七・二八 2 | 久野瀬橋着工*袋田村 | 七・三〇 3 | 揭示板 ピアノ購入*大子女子技芸学校 |
| 七・二八 2 | 葉煙草雹害*大子煙草耕作組合が調査 | 七・三〇 3 | 揭示板 簡保増加運動*大子町、一戸一口増加運動 |
| 七・二八 2 | 節米と混食の指導講習*大子女子技芸学校主催 | 七・三〇 3 | 揭示板 警防団相撲大会*下小川村警防団主催 |
| 七・二八 3 | 揭示板 池田校の行事*柔剣道、薙刀の指導開始 | | |

| | | | |
|---------|--|-------|--|
| 七・三〇夕 2 | 愈八月二日より 第二次防空訓練 けふ日程と区域 決定*市郡別の訓練日及び訓練内容 | 八・二 2 | 小作料適正化計画 高率地方に統制令発動 地主の 理解得て農地改良推進*高率地方の一つに久慈郡 |
| 七・三二 2 | 河北三郡聯合研究 各種問題指示*兵事事務研究会 | 八・二 2 | 生瀬節米励行*一日から米の切符制を実施 |
| 七・三二 2 | 大子葉煙草好調 二割方増収予想 | 八・二 2 | 大子署の選士*県下警察官武道大会への参加者氏名 |
| 七・三二 2 | 大子米麦配給協議*大子地方米穀商組合 | 八・二 3 | 遺児の林間学校 きのみ第一日の日課*袋田小 府県めぐり 茨城県の巻放送 二日から各地で録音 *録音の対象に大子町の草刈唄と保内盆踊唄 |
| 七・三二 2 | 黒澤区長代理 村会で決定*五つの区の代理者氏名 | 八・二 3 | 府県めぐり 茨城県の巻放送 二日から各地で録音 *録音の対象に大子町の草刈唄と保内盆踊唄 |
| 七・三二 2 | 小林君村葬*諸富野村出身小林武三上等兵 | 八・二 3 | 掲示板 水木へ耐熱行軍*上小川村青年学校生徒 |
| 七・三二 2 | 大子でも米切符制 準備研究着手*八月初旬から | 八・二 3 | 掲示板 水木へ耐熱行軍*上小川村青年学校生徒 |
| 七・三一 3 | 誉れの“林間学校” 収容される勇士の遺児六十名 保健行事細目決まる*十日間、袋田小学校で開設 | 八・二 3 | 〈公告〉第卅八期決算公告*茨城無尽株式会社、取締役 に外池太一郎 |
| 七・三一 3 | 掲示板 大子校合宿訓練*栃木県の雲巖寺で合宿 | 八・三 2 | 八月以降十二月まで 秋肥郡市別割当決定*市郡別 割当量 八日に大子地方関係者による肥料配給協議会開催 |
| 七・三一 3 | 掲示板 大子校の遠足*八月四日に夏季鍛錬遠足 | 八・三 3 | 興亜奉公日 大子町の行事*一日の行事内容 |
| 七・三二夕 1 | 保内郷木材商業組合総会*決算、予算を付議 | 八・三 3 | みんな元気で 楽しい訓練 誉の林間学校だより* |
| 七・三二夕 2 | 勤労奉仕隊前期班 青柳氏以下あす帰県*満洲建設 勤労奉仕隊前期班四二名が三一日帰県の予定 | 八・三 3 | みんな元気で 楽しい訓練 誉の林間学校だより* |
| 八・一 2 | 大子町助役決定 鈴木三郎氏就任応諾 | 八・四 2 | 袋田村併置校に開設された林間学校の様子 米の切符制実施 大子町で明五日より |
| 八・一 3 | 八月のメモ*三日、保内郷で軍人遺家族の家庭強化講演会 を開催、四日、大子小学校で耐暑遠足を実施、六日、大子校 の興亜少年少女隊員が夏期訓練開始 | 八・四 2 | 列車遭難慰霊祭 水郡線現場に遺族を招き*袋田村 北田気地内で発生した列車遭難事故一周年 |
| 八・二 1 | 〈広告〉祈皇軍武運長久*袋田温泉ホテル、久慈郡教育 会大子部会、飯村泉商店、上小川村警防団、栄屋本店、上小 川村会議員、上小川養蚕実行組合、大子二業組合ほか | 八・四 3 | 大陸花嫁七名 三日笠間で受講*大子町の和田千代ほ か六名が笠間農学校での大陸花嫁講習に参加 |
| 八・二 2 | 木炭需要期を控へ 集荷配給問題考慮 “木炭会談 ”で対策練る*深刻な木炭飢饉が予想されるなか | 八・五 3 | 種馬検査打合 五日大子町で*久慈郡産馬畜産組合 第七回県主催 大陸花嫁講習会 開拓の精神に燃え て*講習内容、大子町の和田千代ほか参加者氏名 |
| | | 八・六 2 | 苧麻採取協議 八日大子町で*大子町ほか九力村 |

| | | | | | |
|------|---|---|------|---|--|
| 八・一五 | 3 | 新体制調はこれ 来る廿四日の協議会へ提出す 県精動の爆弾的決議*各町村長らを招集して奢侈品全 | 八・一七 | 2 | 久慈大小麦 供出好調*大麦は出荷を完了 |
| 八・一五 | 3 | 満洲開拓事業 指導者を現地へ 大子町長山氏視察 *拓務省主催「大陸の姿」視察者の一人に長山六郎 | 八・一七 | 2 | 久慈、那珂両郡下 町村税務研究会 廿三、四両日 県下端境期飯米対策万全*早場米市郡別割当量 |
| 八・一五 | 3 | これこそ「隣り組」 看病してゐる間に田畑二町歩 が 除草から施肥迄完了*下小川村、住民の奉仕 | 八・一七 | 2 | 「早生米」五十万俵 農村の早期出荷への協力期待 |
| 八・一五 | 2 | 大子機関区表彰 廿二日授賞式を挙行*無事故ゆえ | 八・一六 | 3 | 揭示板 保内郷武道大会*大子署管内の町村対抗 |
| 八・一五 | 2 | 大子町で廿日頃刈取り*篤農家都筑一郎担当の苗代 | 八・一六 | 3 | 揭示板 大子遺家族慰安会*併置校主催の慰安映画会 |
| 八・一五 | 2 | 温床苗代成績良好 冷害対策の早生種成熟素晴し | 八・一六 | 3 | 黒澤村柔道夏季鍛錬*体位向上と心身鍛錬のため |
| 八・一四 | 2 | 大陸の鉄道戦士！ 水戸運事から十三名 十五日盛 大な壮行会*齋藤忠治ほか二名が大子関係者 | 八・一六 | 2 | 大子産組貯金*代金の二割程度を貯金、貯蓄国策に協力 |
| 八・一三 | 3 | 揭示板 大子署防空講習会*大子署管内一〇カ町村 | 八・一六 | 2 | 大子秋蚕新品種 既に三齢を過ぐ*試験飼育の結果 |
| 八・一三 | 3 | 揭示板 誉れの遺児に贈る*櫻岡昂が袋田滝絵葉書 | 八・一六 | 2 | 大子外九ヶ村 国勢調査員訓練*大子町併置校で |
| 八・一三 | 2 | 桑不足なし 保内郷蚕況良好 | 八・一六 | 2 | 町付青年校 一夜講習会*黒澤村 |
| 八・一三 | 2 | 上小川林産物検査出張所*上小川駐在所が完成 | 八・一六 | 2 | 一部雹害地除き 大子葉煙草好績 二割方增收まで |
| 八・一三 | 2 | 大子機関区慰霊祭 列車事故遺族多数参列 | 八・一六 | 2 | 郡町村長会議*臨時賞与及び加給費支給等を決定 |
| 八・一三 | 2 | 六割は大陸希望 四十六名の講習生 女子拓殖講習 会終了*講習生に浅川校訓導小又とし子、同和田ちよ、大 陸の花嫁として渡満する大子町の長谷澤たつ子ら | 八・一六 | 2 | 郡常会設置決定 きのお関係者協議会*郡常会のねら い、郡別の郡常会定例日、久慈郡は二五日午前一〇時 |
| 八・一三 | 3 | 揭示板 大子豊年盆踊り*戦勝祝豊年盆踊り大会 | 八・一六 | 2 | 確実*大子煙草耕作組管内の葉煙草状況 |
| 八・一三 | 3 | 揭示板 大子署防空講習会*大子署管内一〇カ町村 | 八・一六 | 2 | 大子煙草耕作組管内の葉煙草状況 |
| 八・一三 | 3 | 揭示板 誉れの遺児に贈る*櫻岡昂が袋田滝絵葉書 | 八・一六 | 2 | 大子秋蚕新品種 既に三齢を過ぐ*試験飼育の結果 |
| 八・一四 | 2 | 大子分会弔霊*大子町在郷軍人分会会員一同が墓参 | 八・一六 | 2 | 大子外九ヶ村 国勢調査員訓練*大子町併置校で |
| 八・一四 | 2 | 大陸の鉄道戦士！ 水戸運事から十三名 十五日盛 大な壮行会*齋藤忠治ほか二名が大子関係者 | 八・一六 | 2 | 町付青年校 一夜講習会*黒澤村 |
| 八・一五 | 2 | 温床苗代成績良好 冷害対策の早生種成熟素晴し | 八・一六 | 2 | 一部雹害地除き 大子葉煙草好績 二割方增收まで |
| 八・一五 | 2 | 大子町で廿日頃刈取り*篤農家都筑一郎担当の苗代 | 八・一六 | 2 | 郡町村長会議*臨時賞与及び加給費支給等を決定 |
| 八・一五 | 2 | 大子機関区表彰 廿二日授賞式を挙行*無事故ゆえ | 八・一六 | 2 | 確実*大子煙草耕作組管内の葉煙草状況 |
| 八・一五 | 3 | これこそ「隣り組」 看病してゐる間に田畑二町歩 が 除草から施肥迄完了*下小川村、住民の奉仕 | 八・一六 | 2 | 大子煙草耕作組管内の葉煙草状況 |
| 八・一五 | 3 | 満洲開拓事業 指導者を現地へ 大子町長山氏視察 *拓務省主催「大陸の姿」視察者の一人に長山六郎 | 八・一六 | 2 | 大子秋蚕新品種 既に三齢を過ぐ*試験飼育の結果 |
| 八・一五 | 3 | 新体制調はこれ 来る廿四日の協議会へ提出す 県精動の爆弾的決議*各町村長らを招集して奢侈品全 | 八・一六 | 2 | 大子外九ヶ村 国勢調査員訓練*大子町併置校で |

| | | | | | |
|------|---|---|------|----|---|
| 八・一七 | 2 | 生瀬の献金*水根青年団が映画会の利益金を陸軍へ | 八・二〇 | 夕1 | 国勢調査訓練*黒澤、宮川、佐原三村の国勢調査員 |
| 八・一七 | 1 | 保内郷軍用木材 一千石割当決定 | 八・二〇 | 夕1 | 水戸運事の 荷崩れ、事故防止打合せ*水郡線 |
| 八・一八 | 2 | 独立税の課税標準 賦課定額も決定す 廿日県議協 議会で説明*芸妓税の場合大子町は三等地の税額等 | 八・二〇 | 夕1 | 長山氏満洲視察*二日間、北満の開拓状況視察 |
| 八・一八 | 2 | 帰還勇士歓迎 大子農校同窓会廿日開催 | 八・二〇 | 夕1 | 袋田村防空講習*第三次防空訓練講習会を開催 |
| 八・一八 | 2 | 生活改善に重点!! 県の常会指導方針決定 県下の 結成数実に七千二百三*冠婚葬祭の是正内容 | 八・二〇 | 夕2 | 宮川地方降雹*宮川、佐原村一帯、梅干大の降雹 |
| 八・一八 | 2 | 袋田帰還奉告祭 遺家族も招き慰安会*銃後奉公会 | 八・二一 | 2 | 木炭増産協議*大子ほか三営林署長が参集 |
| 八・一八 | 3 | 新商業報国運動 五人組も登場し 下から盛り上 る商業報国運動 県より実践事項指示*卸商から小 売商まで全商業者を網羅、その考え方と実践事項 | 八・二一 | 3 | 訓導さん四百五十名を 職業実習に動員 県職業課 最初の試み*県下高等科二年担当の訓導に職業実習 |
| 八・一八 | 3 | 揭示板 生瀬村防空講習会 | 八・二一 | 3 | 大子署管内 町村対抗武道大会 名誉をかけた優勝 戦*一九日開催、柔道、剣道、弓道、相撲の試合結果 |
| 八・一八 | 3 | 揭示板 下小川村盆踊大会*戦勝を祈願して三日間 | 八・二一 | 夕2 | 袋田帰還勇士奉告祭*銃後奉公会主催、午後は慰安会 *梅干、四十貫 郷土部隊へ宮川村産業組合 |
| 八・一八 | 3 | 揭示板 大子野球リーグ戦*町内対抗リーグ戦 | 八・二二 | 2 | 米麦戸口調査準備 けふ関係係官の基礎協議 更に 廿五、六両日各郡で協議会*市郡別開催日割 |
| 八・一八 | 3 | 揭示板 塚田氏国防献金*依上村の塚田金重 | 八・二二 | 2 | 『壮年団協会』結成 きのふ時局協議会開催*市町 村長、学校長ら参加して壮年団の拡充運動につき協議 |
| 八・一八 | 3 | 揭示板 大子郷軍墓参*分会長、会員が戦没勇士墓参 | 八・二二 | 2 | 大子地方商業報国会準備会*大子署管内一〇カ町村 |
| 八・一八 | 3 | 揭示板 大子分村協議会*促進方法につき協議 | 八・二二 | 2 | 無事故褒賞授与 今廿二日大子機関区挙式 |
| 八・一八 | 3 | 俳句*依上 藤田月居子の作品 | 八・二二 | 2 | 米麦増産協議会 久慈郡下各町村で開催*開催日割 |
| 八・一八 | 3 | 山と海 奥久慈峡谷*保内郷、袋田温泉、ハイキングコ ースの紹介及び「袋田小唄」(夢の人物)の歌詞 | 八・二二 | 3 | 享楽抹消の鉄槌 きのふ遂に下る 県下風俗関係業 者高度の改善*県が各警察署長宛発出した通牒内容 |
| 八・一九 | 2 | 県下の市町青年団 振興協議会 あす土浦高女で開 催*各市町男女青年団の幹部三名が参集 | 八・二二 | 3 | 奥久慈の鮎 なんと一尾七八十銭 |
| 八・一九 | 2 | 浅川炭礦ハイキング*大子町、従業員四〇名が踏破 | 八・二二 | 3 | 水戸運事管内 運転無事故表彰 大子駅と平検車区 *表彰は日立駅、大子機関区、平検車区、大子駅 |
| 八・二〇 | 2 | 小室誠之氏 佐原村に卅四年勤務退職*役場書記 | 八・二二 | 3 | 袋田応召家族慰安*袋田村、漫才、落語、講談等の余興 |
| 八・二〇 | 2 | 大子町長山氏 満洲状況視察*拓務指導者として | | | |

| | | | | | |
|------|---|--------------------------|------|---|---|
| 八・二二 | 3 | 小学生献金*袋田村の高等科一年高瀬昌三が国防献金 | 八・二五 | 3 | 掲示板 前線勇士へ新聞*上小川村 |
| 八・二三 | 2 | 水府種賠償金問題 耕作代表者等引上げ方を陳情す | 八・二五 | 1 | 大子駅運送店 丸通へ合併す*丸三、丸大の合併 |
| 八・二三 | 2 | 久慈郡耕作組合猛運動*菊池武保ら上京、陳情 | 八・二五 | 1 | 宮川演芸大会 けふ遺家族招待*下野宮校で |
| 八・二三 | 2 | 上小川村国調委員*任命された二〇名の氏名 | 八・二五 | 1 | 自動車の検査日割 九月分から*大子ほか |
| 八・二三 | 2 | 保内郷秋蚕 廿五日に掃立 | 八・二五 | 1 | 大子防訓日割決る*大子署管内第三次防空訓練講習会 |
| 八・二三 | 2 | 上小川村秋蚕*養蚕実行組合、二五日に掃立 | 八・二五 | 1 | 大子煙草耕組協議*大子煙草耕組、組合会開催 |
| 八・二四 | 2 | 奉安殿建設寄附 依上出身の大森氏篤志*大森鶴吉 | 八・二五 | 1 | 依上労働員協議*依上村労働員協議会開催 |
| 八・二四 | 2 | 久慈米麦供出*早場米の出荷を督励 | 八・二五 | 1 | 袋田螟虫駆除*袋田村農会 |
| 八・二四 | 2 | 袋田優遇方策*小学校教員、役場吏員に増俸を断行 | 八・二六 | 2 | 上小川村剣道講習*上小川村青年団、安島良三を招聘 |
| 八・二四 | 2 | 浅川耕組実行団 表彰披露*浅川上煙草耕作実行団 | 八・二六 | 2 | 大子国調協議*国勢調査員打合会を開催 |
| 八・二四 | 2 | 久慈郡町村長会総会開催*郡常会設置の件等を付議 | 八・二七 | 2 | 大子供米協議*大子町、農家組合長会を開催 |
| 八・二四 | 2 | 依上国調訓練*依上村国勢調査訓練会 | 八・二七 | 2 | 原料甘藷購買場所増設決定*増設個所に大子と袋田 |
| 八・二四 | 2 | 依上神社修理*予算三百円で本殿修理 | 八・二七 | 2 | 黒澤県道改修 工費七千余円*上野宮地内 |
| 八・二四 | 2 | 神長誠翁逝去*下小川村西金出身、水戸市に医院開業 | 八・二七 | 2 | 保内郷軍用材 供出協議開催*保内郷木材商業組合 |
| 八・二四 | 1 | 大子葉煙草収納日割決定*大子煙草耕組管内 | 八・二七 | 2 | 木炭供出協議 廿七日に総会*保内郷木炭移出商組合 |
| 八・二四 | 2 | 還暦祝廃し呉服屋さん国防献金*依上村高野浅吉 | 八・二七 | 2 | 大子町菓子商 五人組を結成*大子署管内 |
| 八・二四 | 2 | 依上村の遺家族招待*銃後奉公会が慰安会を開催 | 八・二七 | 2 | 大子葉煙草標本*大子煙草耕組、標本を縦覧に |
| 八・二四 | 2 | 大子署管内で防空訓練講習*依上村、袋田村で実施 | 八・二七 | 3 | 木澤静軒翁病む 佐原村で子弟薫陶*小学校勤務の傍ら、自宅に私塾を開き卒業生に補習教育を実施 |
| 八・二五 | 2 | マツチ割当数決定 各世帯へは人数に応じ配給計画 | 八・二七 | 3 | 益子君遺骨凱旋*宮川村出身益子森彦上等兵 |
| 八・二五 | 2 | 売惜み品切れ無くなる*市郡別割当数量 | 八・二八 | 2 | 關巡查表彰*下小川村の關清、防空施設功労者として |
| 八・二五 | 2 | 種馬所設置 久慈産馬組合起工準備*黒澤村町付に | 八・二八 | 2 | 大子司法保護打合*大子署管内司法保護委員会 |
| 八・二五 | 2 | 黒澤労働員協議*黒澤村労働員協議会開催 | 八・二八 | 2 | 保内木炭供出*上小川、大子、宮川、生瀬の割当量 |
| 八・二五 | 2 | 葉煙草調理講習 大子耕作組合で開く*開催日割 | 八・二八 | 2 | 生瀬村火の見*同村警防団が火の見檣建設に着手 |
| 八・二五 | 3 | 煙草の空箱を 無駄にするな! 四ヶ月で七千七百 | 八・二八 | 2 | 保内郷木材商業組合総会*商業報国会の結成等協議 |
| | | 貫募集*大子ほか煙草小売人組合別蒐集実績 | | | |

| | | | | | |
|------|---|--|------|---|--|
| 八・二八 | 3 | 県下暴風雨被害後報 久慈川増水*大子地方の状況 | 八・三〇 | 3 | 〈公告〉袋田電燈株式会社清算*昭和一五年六月二四日 清算結了 |
| 八・二八 | 3 | 阿部さん国防献金*黒澤村の阿部彌吉 | | | |
| 八・二八 | 1 | 大子文武館復興計画 水戸藩文教の精神活動 篤志 の老翁が記念蔵書寄贈*水戸市在住の所駒次郎が「大子 文庫」印のある蔵書を寄贈する意向 | 八・三〇 | 3 | 〈公告〉保内郷木材商業組合変更*理事谷口京太郎が昭 和一五年七月一日付で辞任 |
| 八・二八 | 1 | 久慈郡町村長会総会*郡常会結成の件等を付議 | 八・三一 | 2 | 木炭需給円滑化対策 集荷配給の運用統一を図る*県 は木炭の統制強化を断行、市町村長の責任で集荷保管 |
| 八・二九 | 2 | 大子農晩秋蚕*大子農学校、成績良好 | 八・三一 | 2 | 保内郷木材商業組合 新陣容整備飛躍を期待*臨時 総会開催、星健次郎理事長兼専務理事及び新理事氏名 |
| 八・二九 | 2 | 大戸橋架替 いよく実現*黒澤村町付、二九日着工 | | | |
| 八・二九 | 2 | 大子小麦供出*大子町農会、供出開始の日割 | 八・三一 | 2 | 塩野前法相袋田一泊*塩野季彦前司法大臣 |
| 八・二九 | 1 | 生瀬奉安殿建設 九月末には竣工予定 | 八・三一 | 2 | 依上校奉安殿 工費三千元九月早々着手 |
| 八・二九 | 1 | 青年修養道場 生瀬村で建設 | 八・三一 | 2 | 岡中尉講師に*大子農学校教練講師、岡壽に決定 |
| 八・二九 | 2 | 上小川防訓講習*第三次防空訓練講習会 | 八・三一 | 2 | 大子螟虫駆除*大子町農会が全町一斉に実施 |
| 八・二九 | 2 | 大子町壮行会*北満分村先遣隊一行四〇名 | 八・三一 | 2 | 久慈国調査閱*久慈郡が国勢調査予習の査閱 |
| 八・二九 | 2 | 宮川村防空講習*第三次防空訓練講習会 | 八・三一 | 2 | 上小川村米麦調査*九月一日全村一斉に実施 |
| 八・二九 | 2 | 大子女芸弓道納会*夏稽古納会の試合結果 | 八・三一 | 3 | 袋田温泉防訓 あすから総出動*番頭から女中まで |
| 八・二九 | 2 | 諸富野村のチフス予防注射 | 八・三一 | 3 | 大子結髪料改正*九月一日からの改正料金 |
| 八・三〇 | 2 | 農村協同体制確立 県農会と産組側協議会 農村指 導と連絡緊密化を図る*農会産組連絡委員会設置 | 八・三一 | 2 | 女子奉仕隊員として 北満の野に散る 大子町出身、 成井敬子さん*大子開拓団で奉仕中病を得て没 |
| 八・三〇 | 2 | 雄々し、決意の人々 北満大子村建設者等一行鹿島 立 大子町で盛大に壮行会*九月二日大子駅発 | 八・三一 | 2 | 大子国防献金 上小川村大澤*仁平あき |
| 八・三〇 | 2 | 黒澤部落常会*毎月の常会開催日割 | 八・三一 | 2 | 袋田防訓開始*袋田村防空訓練講習会 |
| 八・三〇 | 2 | 宮川労働員協議*宮川村労働員協議会開催 | 八・三一 | 2 | 保育事業表彰 上岡校女教員*川上マサ子ほか三名 |
| 八・三〇 | 3 | 理髪やさんの値上げ*保内郷理髪営業組合の新料金 | 九・一 | 2 | 愈よ木炭切符配給 一世帯一月一俵を基準に実施水 戸市は九月中旬頃に*木炭需要期を前に県の施策 |
| 八・三〇 | 3 | 県北防空訓練*二九日正午から久慈ほか三郡で実施 | 九・一 | 2 | 分村先遣隊壮行会 一行は明二日午前八時大子駅発 |
| 八・三〇 | 3 | 大子魚釣大会*久慈川、押川で開催 | | | |

| | | | | |
|--------|---|--|--------|---|
| 九・一 | 三 | 北満に憧がるゝ四十名 | 九・四夕 1 | 各都市割当俵数決定*早生米の市郡別割当俵数 |
| 九・二 | 2 | 大子商工公休*大子町商工会、毎月一五日を公休日に | 九・四夕 1 | 郷軍功労者表彰 十日附功労章授与さる*功労者は四八名、その中大子町の外池要四郎 |
| 九・二 | 2 | 学事年報査閲*久慈郡ほか市郡別の査閲日割 | 九・五 2 | 大子地方晩秋蚕好調 |
| 九・二 | 2 | 宮川除虫督励*宮川村農会、螟虫駆除を施行 | 九・五 2 | 久慈税務研究*久慈郡下町村税務研究会、太田町で開催 |
| 九・二 | 2 | 黒澤米麦調査*黒澤村、実行組合長会議で打ち合せ | 九・五 2 | 大戸堰水利組合総会*宮川村 |
| 九・二 | 2 | 宮川村防空講習*第三次防空訓練講習会を開催 | 九・七 2 | 大子泉町常会 婦人の活動強調*婦人会合の開催 |
| 九・二 | 3 | 土の花嫁二重奏 大子町益子君と菊池君*花嫁探しのため帰郷した益子保次、菊池勝男が結婚、再び渡満へ | 九・七 2 | 佐原煙草耕作総代後任 井坂氏に決定*井坂忠次 |
| 九・三 | 2 | 蔬菜類出荷統制 県農会で十月から実施*必需蔬菜確保のため県内を三ブロックに、久慈郡は県北ブロック | 九・七 3 | 下野宮児童展*宮川村下野宮校、夏休み作品展 |
| 九・三 | 3 | 六十翁が率先して 北満の大子分村へ きのふ一家四十名出發*大子町吉澤勘介ほか一行 | 九・七夕 1 | 十ヶ町村聯合 産業報国会 十五日大子で開催 |
| 九・三夕 1 | 1 | 依上螟虫駆除*依上村の奨励策、一本五厘で買上げ | 九・七夕 1 | 大子燐寸配給 一人一日三本半 本月下旬から実施 |
| 九・三夕 1 | 1 | 大子馬匹検定*大子地方の検定日割 | 九・七夕 1 | 大子燐寸配給 一人一日三本半 本月下旬から実施 |
| 九・三夕 1 | 1 | 大子第三次防空講習*大子署で開催 | 九・七夕 1 | 依上燐寸配給*一〇日から実施 |
| 九・三夕 2 | 2 | 国策に協力し 営業時間決定 大子自動車協会総会で 医療用は特に需要*待合料理店向けは自粛等 | 九・八 2 | 県下市町村配布税 百九十万五百五十六円分与額* |
| 九・三夕 2 | 2 | 還暦祝ひ記念 高野氏の献金 陸軍省や小学校に本社の大鳥居奉献にも協賛*依上村の高野浅吉 | 九・八 2 | 大子地方の各町村ほか茨城県下全市町村別分与額 |
| 九・四 2 | 2 | 水郡線復旧工事 八ヶ月振りで完成*袋田―大子間 | 九・八 3 | 大子水府葉 収納日割*大子収納取扱所管内 |
| 九・四 3 | 3 | 開拓団便り 聖鋏をとる 雄々しき姿 大陸の華と散る敬子さん 大子町分村より支局へ一信*気候、建設工事、農業、生活物資、暮らし等につき近況 | 九・八 3 | 大子郷軍表彰*帝国在郷軍人会長、外池分会長を表彰 |
| 九・四 3 | 3 | 大子町防空 基本訓練 好成績に終る | 九・八 3 | 慰問文発送*大子女子技芸学校 |
| 九・四夕 1 | 1 | 早生米供出督励 資材配給も円滑、助成金も交附 | 九・八夕 1 | 大子自動車業者へ訓示*大宮署、営業に関し訓示 |
| | | | 九・八夕 1 | 大子技芸競技*開校記念日に陸上競技大会開催 |
| | | | 九・八夕 1 | 大子校児童展*夏休み中の児童作品展覧会開催 |
| | | | 九・八夕 2 | 県が積極的に乗出す 体力増強策 十四日水戸を皮 |

| | | | | | |
|------|---|--|------|---|---|
| 九・一〇 | 3 | 絶対的安全 防空婦人帽發明 訓練中にヒントを得た塚本氏が*大子町の塚本三郎、特許局に登録申請 | 九・一二 | 3 | 功労者表彰*下小川村の木下金吾ほか一名 |
| 九・一〇 | 3 | 益々有望の 廃品利用燃料 大子町の富田氏の発案 | 九・一二 | 3 | 下小川村チフス予防注射 |
| 九・一〇 | 2 | 大子農校整備に 費用四万円 各町村割当額決る | 九・一二 | 3 | 久慈体力検査*国民体力検査施行事務打合せ会開催 |
| 九・九 | 2 | 産組事務所新築 久慈黒澤村で*三井報恩会の助成 | 九・一二 | 3 | 改正時間表(関係分)十月十日より実施*水郡線 upper 及び下りの大子駅、大宮駅、上菅谷駅等の通過時刻表 |
| 九・九 | 2 | 大子国防映画会*軍事講演と映画会開催 | 九・一二 | 2 | 大子郷軍補充兵教育*大子町在郷軍人分会主催 |
| 九・九 | 2 | 大宮葉煙草収納日割*大子取扱所及び生瀬取扱所日割 | 九・一二 | 2 | 先遣隊拓士と 大陸行花嫁 大子町で二組渡満 |
| 九・九 | 2 | 宮川村競技会*青年団主催の柔剣道、相撲大会 | 九・一二 | 2 | 学校と家庭 父兄懇談会*下小川村併置校で開催 |
| 九・八 | 2 | 国防献金 大子町相澤氏*大子町山田の相澤勇介 | 九・一二 | 2 | 聖貫同盟講演*宮川村で聖戦貫徹同盟主催時局講演会 |
| 九・八 | 2 | 福島県人会 大子で結成 | 九・一二 | 2 | 大子産報結成 十五日挙式*大子署管内 |
| 九・一 | 3 | 久慈郡聯合青年団競技*体育訓練陸上競技大会開催 | 九・一二 | 3 | 県下傷痍軍人の 保護施設強化 保健就職に遺憾なきを期す*傷痍軍人の健康診断等市郡別実施日割 |
| 九・一 | 2 | 煙草販売好成绩 大子町では五割の増収 | 九・一二 | 3 | 浅川部落相撲*豊年風祭の余興として少年相撲大会 |
| 九・一 | 2 | 県下枢要地一斉 木炭所有高調べ 県が需要期を控へて*配給制実施の準備として詳細な調査を予定 | 九・一二 | 1 | 未入営補充兵査閲*大子町ほか四村の査閲 |
| 九・一 | 2 | 責任を痛感 辞表提出 久慈依上村長大高政治氏 | 九・一二 | 1 | 大子郷軍 時局講演 遺家族慰安*大子町在郷軍人分会及び銃後奉公会主催、講演と慰安演芸会の内容 |
| 九・一 | 3 | 本県下警察官 四十九名異動 昨日警察部の発令* | 九・一三 | 2 | 安心せよ 木炭製産に全力 目標一千六百七十万貫 確立 県営製炭所も設置す*需要期前の県の施策 |
| 九・一 | 3 | 大子警察署長は小林時衛から林田林蔵へ交代 | 九・一三 | 2 | 木炭最高販価も決定す*県内産の木炭最高販価価格 |
| 九・一 | 3 | 横顔 抜擢組の五人 大中臣課長 綿引、林田、中村、渡邊の五氏*林田林蔵大子署長の経歴 | 九・一三 | 2 | 保内郷木炭割当 一万五千俵*大子地方町村別割当 |
| 九・一 | 2 | 県・農事試験場に！ 茶業試験部 優品育成に設置 決定*試験研究設備の欠落に対応するための措置 | 九・一三 | 2 | 大宮煙草耕作者申合せ*大宮出張所と耕作者間で |
| 九・一 | 2 | 大子農晩秋蚕 十七日頃上簇成績良好 | 九・一四 | 3 | 大子柔道大会*武徳会大子支所柔道部主催 |
| 九・一 | 2 | 宮川青年飼料増産*荒地を開墾し飼料増産に拍車 | 九・一四 | 1 | 北満視察団の壮行会 十七日大子で*武士松之介等 |
| 九・一 | 2 | 久慈町村長会臨時総会*税法改正につき協議 | 九・一五 | 2 | 久慈町村長会臨時総会*税法改正につき協議 |

| | | | |
|---------|--------------------------|---------|--------------------------|
| 九・一五 2 | 飛行学校見学*依上村警防団幹部四〇名一行 | 九・一八 2 | 袋田村会*昭和一五年度更正予算等を付議 |
| 九・一五 3 | 久慈依上村の 収入役辞任 公金横領問題責負ひ | 九・一八 2 | 下小川村常会*新体制による村是実行事項を協議 |
| 九・一五 4 | 茨城大子町で 福島県人会 廿八日盛大に発会式 | 九・一八夕 2 | 大子児童陸上競技*大子教育部会主催 |
| 九・一五夕 1 | 未教育補充兵査閲*諸富野、生瀬、袋田村等が対象 | 九・一八夕 2 | 焼夷弾実演*依上村警防団、村内六カ所で実演 |
| 九・一五夕 1 | 大子農校勤労奉仕*護国神社への勤労奉仕 | 九・一九 2 | 大子町会 けふ招集*昭和一五年度更正予算等を付議 |
| 九・一五夕 1 | 国民体力検査事務打合*大子町ほか九カ村が大子署で | 九・一九 2 | 木炭四万五千俵 大子今年末迄の目標*大子営林署 |
| 九・一五夕 1 | 保内郷弓道送別射会*小林時衛大子署長らの送別射会 | 九・一九 2 | 県のビール麦割当決す きのふ協議各郡別 |
| 九・一五夕 2 | 開拓土壮行会 十七日大子町で渡満一行の | 九・一九 2 | 高柴地内土留石積工事起工*生瀬村 |
| 九・一五夕 2 | 奉公会へ寄附*大子町の村田捨吉、銃後奉公会等へ | 九・一九 2 | 生瀬県道復旧着工*生瀬村高柴地内 |
| 九・一六 2 | 従軍記章交付*大子町佐藤眞一等四名に賞勲局が交付 | 九・一九 3 | 新東亜建設の尊い礎合祀 海陸三百余柱茨城魂の武 |
| 九・一六 2 | 大子体育大会*大子教育部会主催 | | 勲 靖国神社に眠る英霊安かれ!*大子地方は下小 |
| 九・一六 3 | 袋田衛生映画会*袋田村、眼の記念日につき | | 川村出身神長勝太郎伍長ほか八名 |
| 九・一七 2 | 公働品の展示会 県下七ヶ所に十月七日から開催消 | 九・一九 3 | 大陸に散つた花 遺骨大子に還る 北満分村勤労奉 |
| | 費者は見逃す勿れ*七カ所の一つに大子町 | | 仕隊の*勤労奉仕隊一九名が帰郷 |
| 九・一七 2 | 大子晩秋蚕好況 既に五齡二三日目入り | 九・一九 3 | 沃野 聖業達成 鋤ふるふ花嫁 大子で拓士二組結 |
| 九・一七 2 | 佐原村々会*昭和一五年度更正予算等を付議 | | ばる*先遣隊員神永輝、川野務は十二所神社前で結婚 |
| 九・一七 2 | 県下夏秋蚕掃立 九分四厘減少か きのふ県統計課 | 九・一九 3 | 大子女子校創立記念日*創立記念の陸上競技大会開催 |
| | 発表*久慈郡ほか市郡別夏秋蚕予想掃立数量 | 九・一九夕 1 | 上小川村青年競技*上小川村青年団主催陸上競技大会 |
| 九・一七 2 | 久慈宮川村で緬羊組合結成*宮川村下野宮下の内 | 九・一九夕 2 | 警鐘購入*上小川村警防団 |
| 九・一七 2 | 菊池君村葬*袋田村出身菊池光松上等兵 | 九・一九夕 2 | 本県満洲移住地 視察団一行明日出発*視察団の一員 |
| 九・一七 2 | 北満視察*黒澤村二方彦右衛門が北満開拓地を視察 | | に大子町武士松之介 |
| 九・一七夕 2 | 慰問文前線へ*大子町上岡校が児童の慰問文を発送 | 九・二〇 2 | 奥久慈の栗が 大子へ出廻る*帝都へ出荷 |
| 九・一七夕 2 | 大陸花嫁結婚*大子町分村開拓団員二人が結婚 | 九・二〇 2 | 依上村会*欠員中の助役、収入役推薦等 |
| 九・一八 2 | 木炭九月基準月十万俵 確保を期して増産に邁進県 | 九・二〇 2 | 木炭増産協議 あす保内郷十ヶ町村で |
| | の臨時配給要綱決す*主要生産地の一つに大子 | 九・二〇 2 | 佐原村々会*昭和一五年度更正予算等を付議 |

- | | | | | | |
|------|---|--|------|---|---|
| 九・二〇 | 3 | 国民体力協議*大子町ほか九カ村国民体力協議会開催 | 九・二四 | 2 | 大子署管内駐在所異動 |
| 九・二〇 | 3 | 袋田軍友会*「明治十年の役」以来の陣没者を墓参 | 九・二四 | 2 | 大子署防空訓練協議*第三次防空訓練打合せ会 |
| 九・二一 | 2 | 早場米出荷の 統制共進会 久慈農会きのみから十月廿日迄*久慈郡農会及び農業倉庫共同主催 | 九・二五 | 2 | 大子の晩秋繭 明日から 販売開始 |
| 九・二一 | 2 | 磯野氏退職*大子煙草耕作組合耕作教師の磯野龍雄 | 九・二五 | 2 | 大子葉煙草 収納開始*大子煙草耕作組合、収納日割 |
| 九・二一 | 2 | 大子地方商業報国会結成 廿五日挙式*規約の制定、役員の選任、時局の申し合せ等を予定、会員は一千名 | 九・二五 | 2 | 大子武道大会 試合の成績*宮川支部主催 |
| 九・二一 | 2 | 厳格な木炭移出 県が統制施行細則改正 昨日申請 認可同時実施*改正の要点及び改正規則 | 九・二五 | 3 | 焼夷弾実験*依上村警防団第二分団 |
| 九・二一 | 2 | 本月一斉移出 保内郷木炭一万三千俵*九月の割当 | 九・二六 | 2 | 黒澤村公葬*太田吉雄上等兵ほか二名の合同村葬執行 |
| 九・二二 | 1 | 久慈暴風雨被害 五六万円見込!*一八日の暴風雨 | 九・二六 | 2 | 大子地方商報結成*業者一千余名出席、規約制定後永瀬三四郎町長を会長に、外池太一郎を副会長に選任 |
| 九・二二 | 2 | 日電ダム構築問題 鮎の繁殖阻害で横槍 久慈川漁組代表県に糺す*袋田村に予定のダムをめぐる動き | 九・二六 | 2 | 袋田純綿配給*袋田村が純綿手拭を配給 |
| 九・二二 | 2 | 久慈農会 共同作業督励*各町村へ宣伝ビラを配布 | 九・二六 | 3 | 護国の鬼・赫々たる武勲 戦病死者論功行賞 光栄に輝く本県(陸軍関係)二百五十名*大子地方は上小川村出身石井廣信伍長ほか九名 |
| 九・二二 | 2 | 菊池君村葬*袋田村出身菊池光松上等兵、二一日執行 | 九・二六 | 1 | 紀元二千六百年 輝く祝典参列者 本県から六百卅五名 けふ発表*大子地方は外池太一郎、菊池武保 |
| 九・二二 | 3 | 児童達の赤誠*大子小学校通学団児童八名が国防献金 | 九・二六 | 1 | 生瀬警防火見櫓建設*第十分団が字内二カ所に建設 |
| 九・二二 | 3 | 大工建具組合献金*黒澤村、組合員七名が国防献金 | 九・二六 | 1 | 警鐘購入*生瀬村警防団第一分団 |
| 九・二二 | 3 | 大子町検診*第三次壮丁予備検診 | 九・二六 | 3 | 遺児達の書いた 生きた「綴方教室」 林間学校生活より*袋田小学校での林間学校、遺児の作文二編 |
| 九・二二 | 2 | 郷土史編纂 久慈生瀬村で*二千六百年記念事業 | 九・二七 | 2 | 久慈川堤防工事陳情*三次肇諸富野村長 |
| 九・二二 | 2 | 出征勇士の武運を祈願*宮川村青年団下野宮郷支部 | 九・二七 | 2 | 袋田「見返り橋」 架橋決定す 工費八千八百余円 |
| 九・二四 | 2 | 生瀬村々会*昭和一五年度更正予算等を付議 | 九・二七 | 2 | 十月一日起工*袋田村瀧本地内 |
| 九・二四 | 2 | 宮川村々葬*益子森彦上等兵 | 九・二七 | 2 | 依上助役決定 塚田金重氏 |
| 九・二四 | 2 | 黒澤村の公葬*太田吉雄上等兵ほか二名の合同村葬 | 九・二七 | 3 | 青年愛郷心涵養 史蹟めぐりコース決定*心身鍛錬のため一三コースを設定、その一つに大子地方 |
| 九・二四 | 2 | けふ依上村々会 助役収入役推挙 | | | |
| 九・二四 | 2 | 久慈佐原村長勇退*吉成賢村長、健康上の理由で辞表 | | | |

| | | | | | |
|------|---|---------------------------|------|---|---------------------------|
| 九・二七 | 3 | 壮丁予備検診*黒澤村 | 九・二七 | 3 | 催*大子地方各町村別の協議会開催日割 |
| 九・二七 | 3 | 俳句*依上 藤田月居子の作品 | 一〇・ | 一 | 久慈の点検*上小川村、家庭防空群の点検実施 |
| 九・二七 | 1 | 袋田村常会*生活改善、米穀統制等を協議 | 一〇・ | 一 | 奥久慈 ドライブ道路 近く開通式 地元の協力報 |
| 九・二七 | 1 | 袋田村に警団本部 工費千五百円 月末着工 | 一〇・ | 一 | いらる*袋田村及び袋田保勝会の計画が進捗 |
| 九・二七 | 1 | 袋田参道改修 来月中旬完工*諏訪神社内外の整備 | 一〇・ | 一 | 北満開拓視察 大子女子技芸校教諭出席 |
| 九・二七 | 1 | 保内郷十ヶ村 国調訓練会*大子町役場で実施 | 一〇・ | 一 | 文武館遺蹟 復興顕彰座談会 大子町で開かる*顕 |
| 九・二七 | 1 | 久慈町村農会長会議*太田町自治館で開催 | 一〇・ | 一 | 彰会の設置を決定、永瀬三四郎総裁、外池太一郎会長等 |
| 九・二八 | 2 | 大子写真師 組合総会開く*値段の協定等協議 | 一〇・ | 二 | 大子運動会*大子女子技芸学校、創立記念の運動会 |
| 九・二八 | 2 | 国防献金*生瀬村青年団高柴支部が二〇円 | 一〇・ | 二 | 成井さん葬儀*大子分村勤労奉仕隊員成井敬子 |
| 九・二八 | 3 | 名譽の戦死者家庭 護国の亀鑑 県下で十五戸に伝 | 一〇・ | 二 | 小学校へ寄金*下小川村の小室順太郎、川野辺力之介 |
| 九・二八 | 1 | 達式*一五戸の一つに諸富野村菊池光夫 | 一〇・ | 二 | 木炭需給円滑策 けふ協議 県下木炭現在高予想よ |
| 九・二八 | 1 | 大子地下足袋配給 | 一〇・ | 二 | り七十万俵多し 今月から全県切符制へ |
| 九・二八 | 1 | 大子土木出張所長異動*小泉虎雄から志賀七三郎へ | 一〇・ | 二 | 大子木炭増産割当*大子地方町村別増産割当数 |
| 九・二九 | 2 | 二千六百円突破が 十名以上に達す! 大宮管内煙 | 一〇・ | 二 | 上小川晩秋繭取引*養蚕実行組合は須藤製糸と取引 |
| 九・二九 | 2 | 草作 一戸最高三千円*水戸専売局大宮出張所 | 一〇・ | 二 | 大子煙草減収*大子煙草耕作組合の第一回収納実績 |
| 九・二九 | 2 | 益子君村葬*宮川村出身益子森彦上等兵 | 一〇・ | 二 | 菊池氏全国銃後代表に*菊池磨古刀袋田村長が県代表 |
| 九・二九 | 2 | 大子町教育会 きのお復興顕彰で意見交換*水戸藩 | 一〇・ | 二 | 大子農堆肥増産品評会*大子町農会主催 |
| 九・二九 | 3 | 郷校文武館の復興顕彰計画につき協議 | 一〇・ | 二 | 林検駐在竣工*上小川村林検駐在所が頃藤地内に完成 |
| 九・二九 | 3 | 下小川 // 警防祭 // 功労者十二氏の表彰式も | 一〇・ | 二 | 佐原初原部落労力奉仕*初原分校敷地の地ならし奉仕 |
| 九・二九 | 3 | 放送協会座談会*保内郷の町村長、小学校長らの懇談会 | 一〇・ | 三 | 前線へ慰問文*袋田村池田校の児童 |
| 九・二九 | 3 | 〈訃報〉吉成祐太郎氏 佐原村元村長*二七日死亡、 | 一〇・ | 三 | 袋田運動会*袋田村併置校、青年団と連合秋季運動会 |
| 九・二九 | 3 | 村会議員、助役、村長、郡会議員等略歴、顔写真 | 一〇・ | 三 | 太田の監視*大子町、防空訓練三日目の模様 |
| 九・二九 | 3 | 〈広告〉*吉成祐太郎死亡通知、施主吉成賢 | 一〇・ | 三 | 総裁官殿下御親授 本県下の功労者 赤十字社々員 |
| 一〇・ | 3 | | 一〇・ | 三 | 総会*大子地方の受賞者に黒澤村飯村泉ほか多数 |
| 一〇・ | 2 | 大子林産出張所 木炭増産に拍車 各地に協議会開 | 一〇・ | 四 | 稲刈競技*農検大子部会等主催の保内郷稲刈競技大会 |

| | | | | | |
|------|---|---------------------------|-------|---|--------------------------|
| 一〇・四 | 四 | 獺友總會*大子署管内獺友会大子支部總會 | 一〇・八 | 二 | 全農村婦人達の手で 蕙二百万枚生産へ 久慈郡藁 |
| 一〇・四 | 四 | 久慈青年団*上小川村青年団が陸上競技大会を開催 | | | 工に大馬力*久慈郡藁工品共励会の取り組み |
| 一〇・四 | 四 | 大子秋季清潔法*大子町の実施日割 | 一〇・八 | 二 | 滞納や政争を清掃し 一躍、理想村を建設 下小川 |
| 一〇・五 | 二 | 県下農村負債 一戸平均六六五円*本年七月末現在 | | | 村名譽を回復す*「滞納村」から「完納村」へ |
| 一〇・五 | 二 | 煙草代一万円余 大子販売所九月分*バットが一位 | 一〇・八 | 二 | 馬の増産へ 久慈郡畜産組合*黒澤村に種馬所設置 |
| 一〇・五 | 二 | 木炭徹底節約へ 愈よ十五日から配給統制*県が策 | 一〇・八 | 二 | 川野邊村議を 下小川村助役に推薦 |
| 一〇・五 | 三 | 定した昭和一五年度下半期の生産、消費、供出計画 | 一〇・八 | 二 | 空箱標語懸賞 大子煙草組合発表*大子煙草小売人組 |
| 一〇・五 | 三 | 実践的な訓練 大子町地方で各群の活動*防空演習 | | | 合主催、応募数二百余点の審査結果 |
| 一〇・五 | 三 | 黒澤村農会 堆肥品評会 | 一〇・八 | 二 | 佐原村民の美挙*初原辰の口区民一同が国防献金 |
| 一〇・五 | 四 | 防空紙芝居*富永直袋田村併置校長が紙芝居を実演 | 一〇・八 | 三 | 返礼の新体制*下小川村、病氣見舞い返礼の新しい形 |
| 一〇・五 | 四 | 町村事務講習*太田町自治館で久慈郡町村事務講習会 | 一〇・八 | 三 | 木炭愁眉を開く 十月以後の見通しもついて 自家 |
| 一〇・五 | 一 | 久慈郡農会長会議*部落農業団体整備強化の件等付議 | | | 用無検査を認む*改正木炭配給統制規則を施行 |
| 一〇・五 | 一 | 黒羽氏海軍々事講習会へ*宮川併置校長黒羽倉太郎 | 一〇・八 | 三 | 大陸に散つた 成井さん葬儀*成井敬子の後援会葬 |
| 一〇・六 | 二 | 大子農検管内農会役職員会*早生米供出の件等付議 | 一〇・八 | 三 | 部落共済基金*下小川村寄居部落常会が共済基金設置 |
| 一〇・六 | 二 | 大子外九ヶ村動力組合總會*新米調整の件等を協議 | 一〇・八 | 三 | 掲示板 ラヂオを寄贈*生瀬村警防団が巡查駐在所へ |
| 一〇・六 | 二 | 袋田堆肥増産品評*袋田村農会主催 | 一〇・八 | 三 | 掲示板 生瀬村警防団*第五分団が火の見櫓を建設 |
| 一〇・六 | 二 | 上小川区長等留任決定す*東区長安島由之介ら再選 | 一〇・八 | 三 | 掲示板 佐原村警防団*警防団本部の建設を決定 |
| 一〇・六 | 三 | 大子に敵機*防空訓練第五日目、敵機による爆撃を想定 | 一〇・八 | 三 | 掲示板 警防組合組織*生瀬村、県下初の組合を組織 |
| 一〇・六 | 三 | 保内郷十ヶ町 稲刈競技大会*郡農会主催、入賞者 | 一〇・八 | 三 | 掲示板 黒澤村の行事*銃後奉公強化運動期間中 |
| 一〇・七 | 二 | 生徒の服装其他 県下農学校聯合協議*生徒の服装に | 一〇・九 | 二 | 誉の林間学校 撮影者授賞式*入賞者氏名 |
| 一〇・七 | 二 | 関する件等協議、出席者の一人に大子農学校木本校長 | 一〇・九 | 二 | 中等校教練査閲 十九日から初まる*大子農等日割 |
| 一〇・七 | 二 | 大子水府葉幹干講習会*大子煙草耕作組合 | 一〇・一〇 | 二 | 佐原村出身 石山上等兵戦病死*石山秀雄上等兵 |
| 一〇・七 | 三 | 掲示板 陸上競技大会*宮川村併置校で | 一〇・一〇 | 二 | 大麦追加増収へ 県割当を発表*市郡別追加割当量 |
| 一〇・七 | 三 | 掲示板 開拓土お芽出度*分村先遣隊員神永昌が結婚 | 一〇・一〇 | 二 | 佐原村長に 國谷助役昇格*國谷順一郎 |
| 一〇・七 | 三 | 掲示板 常設土俵設置*佐原村植野地青年団支部 | 一〇・一〇 | 二 | 警防祭を行ふ 十七日下小川村で*警防団主催 |

- | | | | |
|----------|---|----------|---|
| 一〇・一〇 3 | 梅干を勇士へ*佐原村 | 一〇・一二夕 3 | 佐原村農会 堆肥増産へ*堆肥増産品評会開催 |
| 一〇・一〇 3 | 武勲を残して 小室上等兵戦歿*佐原村、小室利勝 | 一〇・一三 2 | 三国同盟祝賀式 大子町民大会を開く |
| 一〇・一〇 3 | 映画会*大子煙草耕作組合、大子町大平座で上映 | 一〇・一三 2 | 北満へ勤労奉仕 興亜女性が報国講演*勤労奉仕に参加した卒業生の現地報告座談会 |
| 一〇・一〇 3 | 佐原村掃除日*秋季清潔法の実施日割 | 一〇・一三 2 | 我等は大陸児童だ ニュース映画へ 大子町小学校の喜び*男女児童の活動が県制作のニュース映画に |
| 一〇・一〇 4 | 組合長会議 生瀬村農会で*新米供出の件等を協議 | 一〇・一三 2 | 大子女芸校常会を開く*学校常会を結成 |
| 一〇・一〇 4 | 勇士の墓へ参拝 黒澤村の美拳*各常会長を引率 | 一〇・一三 2 | 武運長久祈願 大子町祭典で*十二所神社祭典 |
| 一〇・一〇 4 | 兵士の家へ奉仕 大子技芸校生が*応召留守宅へ | 一〇・一三 3 | 不作を克服採取着手 年産百万円の蒟蒻 久慈保内郷地方増収を予想さる*平均一割三分の増収予想 |
| 一〇・一〇夕 1 | 上小川村の仁平氏献金す*仁平新太郎が国防献金 | 一〇・一三 4 | 大子町祭典*一二日、十二所神社祭典で奉納相撲大会 |
| 一〇・一〇夕 1 | 献納者を表彰 大子猟友会総会で*被表彰者氏名 | 一〇・一三夕 1 | 増産運動に奉仕 各地農村の精進振り 上下小川村農会 堆肥品評会開く |
| 一〇・一〇夕 1 | 大子町浅川区で 新旧助役歓送会 | 一〇・一四 2 | 浅川校運動会*男女青年連合の秋季陸上競技大会 |
| 一〇・一〇夕 2 | 兵隊さんへ 慰問文発送*大子女子技芸学校 | 一〇・一五 2 | 米穀配給所新設 大子町業者が合同して |
| 一〇・一二 2 | 木炭配給に万全策 県当局集荷に大馬力 | 一〇・一五 2 | 大子町雑信*男女青年連合で運動会開催、上岡校児童が郷土出身兵士へ慰問文発送、丸通運送店の堀川鉄冶が水郡線の部会長に就任 |
| 一〇・一二 2 | 行け満洲の天地へ 県拓殖部講演会*県内の各男女青年団に拓殖部を設置することに、拓殖部の活動要項 | 一〇・一五 3 | 護国神社の鳥居へ 下小川児童献金 自らの汗の結晶を捧ぐ*献金した児童二名の氏名 |
| 一〇・一二 2 | 佐原村長に國谷助役当選*國谷順一郎 | 一〇・一五 3 | 各地便り*久慈郡下春肥所用数量調査会の開催予告、上下小川村における秋季清潔法実施日割 |
| 一〇・一二 3 | 出征家族大喜び 稲刈のお手伝ひ 大子女子技芸学校 | 一〇・一五 3 | 大子保線区長 坂場氏栄転*坂場範三郎 |
| 一〇・一二 4 | 校の美拳*町内応召留守宅を巡回奉仕、稲刈の写真 | 一〇・一七 2 | ハイヤートラック合同協議*大子署管内 |
| 一〇・一二 4 | 待機の猟天狗 奥久慈方面豊猟*狩猟解禁を控えて | | |
| 一〇・一二 4 | 生瀬村に農業倉庫*農家組合長会議で建設を決定 | | |
| 一〇・一二 4 | 祝高部煙草耕作者購買組合事務所落成*隆郷村、檜澤村、下小川村久隆からなる組合事務所が完成 | | |
| 一〇・一二夕 2 | 袋田村併置校 秋季競技会*児童陸上競技大会開催 | | |
| 一〇・一二夕 3 | 農村婦人も起つ 久慈郡で報国聯盟結成*九日、久慈郡農工品共励会婦人部報国聯盟結成式を挙行 | | |
| 一〇・一二夕 3 | 左貫校勤労奉仕*佐原村、全児童を数班に分けて実施 | | |

| | | | | | |
|-------|---|--|-------|---|--|
| 一〇・一七 | 2 | 黒澤で馬映画*町付座で馬に関する映画会開催 | 一〇・一九 | 2 | 公人私人*永瀬三四郎大子町長ら一行が分村移民の模範村 |
| 一〇・一七 | 2 | 下小川三校聯合秋期運動会*第一校、第二校、西金校 | | | 長野県大日向村の視察に出発 |
| 一〇・一七 | 3 | 恩賞輝く勇士 第廿七回論功行賞発表 陸軍関係一 万一千百八十七名*大子地方関係者は、佐原村出身森永 正嗣史少尉、大子町出身永瀬武芳軍曹 | 一〇・一九 | 3 | 子供は国の宝 茨城県優良多子家庭表彰者*大子地 方関係者は、生瀬村井上豊吉ほか一名 |
| 一〇・一七 | 3 | 森永少尉*森永正嗣陸軍少尉、功五旭六を受賞、顔写真 | 一〇・一九 | 2 | 宍召兵の父篤行 大子町高橋さん表彰*高橋留吉 |
| 一〇・一七 | 3 | 成井氏の美挙*大子町成井一、北満分村後援会へ寄付 | 一〇・一九 | 2 | 産馬の映画*大子馬市場で映画会開催 |
| 一〇・一七 | 4 | 日本一警防団の誇り高く 下小川村 // 警防祭” 今日の佳き日、豪華な幕開け!*警防祭の式次第 | 一〇・一九 | 3 | 俳句*依上村 藤田月居子の作品 |
| 一〇・一七 | 4 | 警防電話架設と 服装統一、施設拡充 警防団三大 事業完成へ*下小川村警防団の結成経緯、実績 | 一〇・二〇 | 2 | 久慈郡下常会*会長*虚礼廃止、銃後運動の徹底等協議 |
| 一〇・一七 | 4 | 団旗に燦たり表彰綬 功労者を表彰 晴れの百二十 六氏の光栄*下小川村功労者氏名 | 一〇・二〇 | 2 | 生瀬理数研究*生瀬村併置校が理数研究会開催 |
| 一〇・一七 | 4 | 堂々拳村大行進 警防団(消防組)の沿革 | 一〇・二〇 | 2 | 大子町便り*大子煙草耕作組合が管内の煙草耕作主任総代 協議会を開催、大子町併置校が児童体育大会を開催、大子町 は町常会を開き生活改善を協議、大子農学校が秋季陸上競 技大会を開催、飯村泉保内郷木炭移出商組合長ほか六名が 木炭供出問題につき出果陳情 |
| 一〇・一七 | 4 | 機構と施設 村団一如の大組織*下小川村警防団の組 織と団長、分団長ら役員氏名 | 一〇・二〇 | 3 | 青年修養道場 生瀬村で竣工式*記念事業の一つ |
| 一〇・一七 | 4 | 功労者点描*高村千代吉、神長道太郎、川野辺力之介、桐 原静吉、木下金吾、木村惣次、小室順太郎、高村義一、小室 龍、關清、高村二男ら一名の紹介 | 一〇・二〇 | 3 | 慰問袋作製*生瀬村男女青年団が郷土出身兵士へ発送 |
| 一〇・一七 | 1 | 大子町長一行 視察に出発*長野県大日向村へ | 一〇・二〇 | 3 | 慰安映画会*佐原村青年団初原支部主催 |
| 一〇・一七 | 1 | 各地便り*大子町山田の相澤勇介が区長を辞任、小麦の播 種伝習会を大子農学校と宮川村で開催 | 一〇・二〇 | 4 | 大子農校秋季陸上競技大会 廿七日開催 |
| 一〇・一九 | 2 | 下小川警防祭 表彰式も挙行*一七日、西金校で実施 | 一〇・二〇 | 4 | 太中第十五回卒同窓会*会場は袋田温泉長生閣 |
| 一〇・一九 | 2 | 下小川村常会*生活改善等を協議 | 一〇・二〇 | 4 | 併置校秋季遠足会*下小川村西金併置校 |
| 一〇・一九 | 2 | 慰問文発送*大子女子技芸学校、郷土出身兵士へ発送 | 一〇・二〇 | 4 | 遅しき姿 大子町北満分村 大陸へ出発 昨日懐か しの故郷を!*神永輝ほか四〇名が一九日出発 |
| | | | 一〇・二一 | 2 | 久慈町村技術員会議*太田町自治館で開催 |
| | | | 一〇・二一 | 2 | 生瀬児童稲刈奉仕*生瀬村併置校、宍召留守宅に奉仕 |
| | | | 一〇・二一 | 2 | 黒澤生活改善協議*村議会を招集、生活改善等協議 |

- | | | | |
|----------|--|----------|---|
| 一〇・二二一 2 | 下小川村常会*生活改善等を協議 | 一〇・二二四 2 | 一回の県主催内原で*参加者に黒澤村鴨志田しづ |
| 一〇・二二一 2 | 先づ三戸へ一俵宛 大子町木炭配給割当 | 一〇・二二四 2 | 銃後の諸懸案を解決へ 県町村長総会開催*久慈郡 ほか各郡町村長会が提出した審議事項 |
| 一〇・二二一 2 | 久慈郡町村 農会役員会開く | 一〇・二二四 2 | 国有林と民有林を解放 防寒木炭増産強化*国策的 増産遂行のため県が打出した原木確保策 |
| 一〇・二二一 1 | 農業界に多大の貢献せる 輝く功労者表彰 第十三 回農産物改良協会*功労者に大子町永瀬三四郎、宮川 村菊池俊雄 | 一〇・二二四 2 | 大子便り*宮川村下野宮校が児童常会を結成、大子地方煙 草小売人組合が「資源愛護」のポスターを配布、佐原村左貫 校が児童体育大会を開催、宮川村青年団高田支部が「秋の郷 土便り」を同村出身兵士へ発送 |
| 一〇・二二一 1 | 銃後の小学児童に対し 軍人援護精神普及*県主催 の軍人援護教育協議会開催、久慈郡等の小学校長または首 席訓導らが出席、七項目の教育方針の確立を期すことに | 一〇・二二四 3 | 出征遺家族の稲刈奉仕行ふ 大子町青年団で 層繭整理講習 真綿チヨツキづくり勇士へ*佐原村 農会主催、真綿で防寒用チヨツキを作り郷土出身の兵士へ |
| 一〇・二二三 2 | 優良農組合表彰 農産物協会総会終了*表彰された優 良農具使用組合員の一人に保内郷の神長秀介 | 一〇・二四 3 | 資源愛護運動*大子煙草小売人組合の取り組み 招く満洲男の往くところ 北満の新天地開拓に成功 |
| 一〇・二二三 2 | 県下女子中等校長会議開く*大子女子技芸学校にて | 一〇・二四 2 | 明朗北山内村建設 先遣隊中田君帰郷報国 |
| 一〇・二二三 2 | 大子煙草組合 慰問品発送*大子煙草小売人組合 | 一〇・二五 2 | 大子農学校増築難解消 巨額の寄附で実現 幸久村 出身堀口氏公益美談*堀口貫道が一万円寄付 |
| 一〇・二二三 2 | 大子便り*袋田村池田校が児童体育大会を開催、宮川村下 野宮校が職員常会を結成、袋田村が村常会を開き生活改善 を協議 | 一〇・二五 2 | 大子便り*大子教育部会校長事務打合せ会開催、県下各郡 農会役職員会開催、大子女子技芸学校が郷土出身兵士に生 徒の慰問文を発送、武徳会大子支所が行った柔道審査の受 検者数、県武道大会大子地方予選会の結果 |
| 一〇・二二三 3 | 自動車業合同 大子来月より業務開始*大子署管内 | 一〇・二五 3 | 大子選士決定*県武道大会に出場する選手氏名 採るも採つたり 鮎 百六十貫 不漁の折久慈川 で二千円*大子町の齋藤泰が自らの築で漁獲 |
| 一〇・二二三 3 | 大子柔道有段者*講道館柔道階級審査合格者の氏名 | 一〇・二六 3 | 黒澤村で托児所開く*二五日から二週間、四力所に |
| 一〇・二二三 3 | 報国農場*宮川村青年団、「報国農場」の小麦播種 | | |
| 一〇・二二三 3 | 秋の味覚 松茸狩りに賑ふ 大子町地方 相場は百 匁八十銭*好適地は黒澤、佐原県境から福島県境地方 | | |
| 一〇・二二三 3 | 剣道階級試験*武徳会大子支所が階級試験実施 | | |
| 一〇・二三一 3 | 奥久慈踏破会*大子女子技芸学校生徒の踏破会 | | |
| 一〇・二三一 1 | 満洲の開拓士へ 黒澤村から慰問文発送 | | |
| 一〇・二三二 2 | 女子の大陸進出指導 拓士花嫁講習会 けふから第 | | |

- | | | | | | |
|----------|--|------------------|----------|---|--|
| 一〇・二六夕 1 | 黒澤村常会*生活改善の実行事項を協議 | | | | |
| 一〇・二六夕 1 | 大子便り*保内郷町村長会が大子農学校分担金更正寄付受け入れ等協議、依上村は収入役銓衡のため村会協議会を開催 | 庭に炭窯を設置し、製炭実習を実施 | 一〇・二九 2 | 出征家族手伝ふ 黒澤村婦人達の美拳 | |
| 一〇・二六夕 2 | 寄附*佐原村益子鳳一郎が分教場へレコードを寄贈 | | 一〇・二九 2 | アルコール原料の甘藷 県農会で共進会*甘藷増産を目的にした共進会開催、久慈郡ほか郡別審査日割 | |
| 一〇・二六夕 2 | 列車時間改正*ガソリン消費規制に伴う水郡線時刻改正 | | 一〇・二九 3 | 大子農校運動会*二七日開催 | |
| 一〇・二六夕 3 | 俳句*依上 藤田月居子の作品 | | 一〇・二九 3 | 白衣の勇士慰問 本県町村長会の日程決定*戦傷病 | |
| 一〇・二七 2 | 官有林を材料に 県、木炭製造*県は官有林一六カ所に製炭場設置を決定、その一つが袋田村 | | 一〇・二九 4 | 海軍志願兵奨励講演と映画*茨城県学務部主催、依上村、上小川村ほか開催日割 | |
| 一〇・二七 2 | 大子農学校を訪問 堀口貫道氏温かい訓話*懸案解決のため一万円を寄付した堀口が大子町訪問、生徒に訓話 | | 一〇・二九夕 1 | 生瀬村に剣柔道場新設*小生瀬地内 | |
| 一〇・二七 4 | 奉祝伝記編纂 久慈諸富野村*二千六百年記念事業として會澤伯民らの伝記を編纂した『村の光』出版 | | 一〇・二九夕 1 | 名残りの鮎漁*奥久慈の鮎漁が今月で終了 | |
| 一〇・二七夕 1 | 賃銀統制で 大子産報会協議*大子署管内 | | 一〇・二九夕 1 | 短信*大子郵便局主催の講演会及び座談会 | |
| 一〇・二八 2 | 袋田警防団 本部落成*村役場そばに竣工 | | 一〇・二九夕 2 | 県下児童音楽会 十一月廿四日水高女*皇紀二千六百年記念音楽会、出場する二八校の一つに大子校 | |
| 一〇・二八 2 | 大子便り*袋田村農会が総代会を開催、宮川村下野宮校で学年ごとに鍛錬遠足を実施、佐原村は常会を開き生活改善を協議、袋田村緬羊組合が緬羊に関する映画会を開催、大子町浅川青年団が高齢者を招待し記念品を贈呈 | | 一〇・三〇 2 | 革新町村長等を招き 県翼賛座談会*県は五名の村長を選定して座談会を開催、その一人に飯村紀一黒澤村長 | |
| 一〇・二九 2 | 銃後奉公に前進する 袋田村女青美拳*「蚊帳の吊環」献納運動を企画、二日間団員総出動で収集に尽力 | | 一〇・三〇 2 | 木炭製造 大子営林署活動*燃料国策に呼応 | |
| 一〇・二九 2 | 大子便り*大子町山田区長は葛西安三郎に決定、大子町併置校が高等科児童の奥久慈ハイキングコース踏破会を実施、依上村少年団が団旗樹立式を開催、宮川村矢田、依上、大子町上岡の各校が児童体育大会を開催、大子町青年学校が校 | | 一〇・三〇 2 | 常陸大子合同運送株主総会*丸三、丸大を合併後初 | |
| | | | 一〇・三〇 2 | 帝都のお歴々が 大子町で時局講演会開催 | |
| | | | 一〇・三〇 2 | 自慢の駒勢揃ひ 黒澤村産駒共進会開く | |
| | | | 一〇・三〇 2 | 国策、皮革代用の紙で 諸富野村活況 | |
| | | | 一〇・三〇 2 | 大子便り*大子町木炭小売商組合が配給に関する協議会開催、袋田村青年団が在満義勇軍へ慰問袋を発送、大子町収入役代理者は浅野一郎に決定、黒澤村町付校が児童体育大会を開催、黒澤村が二五日から来月七日まで村内四カ所に託 | |

| | | | | | |
|---------|---|--|-----|------|--|
| | | 児所を設置 | | | |
| 一〇・三〇 | 3 | 巡查採用試験 県下の日割*大子署ほか実施日割 | 一一・ | 三夕 1 | 大子署管内選士決定*県武道大会参加者氏名 |
| 一〇・三〇 | 3 | 〈公告〉第二十六回決算報告 常陸大子合同運送株 式会社*取締役社長川口やい | 一一・ | 四 2 | 大子町区長会*昭和一五年度追加更正予算等を付議 |
| 一一・一 | 2 | 宮川村の蒟蒻玉 昨年より二割増収です | 一一・ | 四 2 | 木炭出荷完了 大子方面から*町村別出荷量 |
| 一一・一 | 2 | 大子便り*生瀬村男女青年団主催の体育大会挙行、袋田村 緬羊組合が緬羊に関する映画会を開催、黒澤村町付校が児 童常会を結成、三井報恩会事務所が黒澤村町付に完成し、業 務を開始、大子町は町常会を開き、生活改善の実践事項を協 議、黒澤村町付煙草耕作組合が組合会を開催 | 一一・ | 四 2 | 大子便り*大子町が衆議院選挙人名簿を縦覧予定、県購販 連が大子町に出張所を設置、久慈郡産馬畜産組合が産駒共 進会を開催すると共に糶市を実施 |
| 一一・一 | 2 | 大子便り*大子町青年団上岡支部が役員改選、大子町の菊 城支部主催の新体制翼賛講演会 | 一一・ | 五 3 | 両角中将等獅子吼 大子小学校で講演会*日勝会茨 城支部主催の新体制翼賛講演会 |
| 一一・一 | 4 | 大子貨物自動車業大同団結*大子署管内一五の業者 | 一一・ | 五 3 | 大子便り*大子町青年団上岡支部が役員改選、大子町の菊 池由吉が上岡校へ児童用雨傘を寄付 |
| 一一・一 | 4 | 大子町奉祝運動会*二千六百年奉祝町民体育大会開催 | 一一・ | 六 2 | 大子便り*大子町上岡女子青年団が在満義勇軍へ慰問袋を 発送、生瀬村が小生瀬校付近に柔剣弓道場を建設予定、佐原 村青年団初原支部が名誉の戦死者の墓標を建設 |
| 一一・一 | 4 | 依上村国民体力検定*六日と八日の二日間実施 | 一一・ | 六 2 | 模範勤続者表彰 大子営林署当局発表*氏名 |
| 一一・二 | 2 | 新満洲へ分村推進 第九次移住対策協議会*県が黒 澤村と大子町を含む一三カ町村代表らを集めて分村分郷協 議会開催、本隊送出の件、各町村送出数等につき協議 | 一一・ | 六 2 | 大子馬市場迫る*久慈郡産馬畜産組合の当歳駒糶市 |
| 一一・二 | 2 | 会計事務研究久慈郡町村長会で*太田町で開催 | 一一・ | 六 3 | 長寿を祝福し 大子町敬老会*大子町浅川青年団 |
| 一一・二 | 2 | 袋田村で 棉の活用開始*村農会が綿布生産を推奨 | 一一・ | 六夕 2 | 大子町体育大会*三日、大子町町民体育大会を挙行 |
| 一一・二 | 2 | 大子便り*黒澤村では常会の申し合せにより米販売代金の 二割を貯蓄に、大子煙草取扱所の町村別収納日割 | 一一・ | 七 2 | 米穀国家管理断行 買上米は玄米納入 県で糶摺俵 装の指導徹底*久慈郡ほか郡別打合せ会開催日割 |
| 一一・二 | 3 | 児童達に時局認識深む 紙芝居の講習会 荒井氏の 講師で県下各地に*久慈郡ほか市郡別開催日割 | 一一・ | 七 2 | 翼賛運動基礎成る 県常会整備に乗出す 十五日よ り各郡常会開催*市郡別の郡常会開催日割 |
| 一一・三 | 2 | タバコ売上げ 大子町で増加す*一〇月分の実績 | 一一・ | 七 3 | 佐原助役に森永氏就任*元北富田校長の森永森之介 |
| 一一・三夕 1 | 1 | 大子署自動車業者合同*大子署管内一四名の業者 | 一一・ | 七 3 | 興亜の人柱 宇塚君戦死*佐原村出身宇塚仁平等兵 |
| | | | 一一・ | 八 2 | 國谷氏美拳*國谷順一郎佐原村長が国防献金 |
| | | | 一一・ | | 大子教育会に校長常会生る*毎月三日、開催予定 |

| | | | |
|--------|---|-----------|---|
| 一一・八 二 | 大子木炭組合 係員を選定*飯村泉ほか役員氏名 | 一一・九 夕 2 | 博覧会だより 大子炭礦員文博を見学*大子炭礦の従業員四〇名が水戸市で開催中の文化産業博覧会を見学 |
| 一一・八 二 | 大子便り*大子町が二千六百年奉祝式を開催、大子町農会が自動耕耘機の実演会を開催、一日に大子教育部会職員対抗陸上競技大会開催、一〇日に大子署管内産業報国会奉祝式開催 | 一一・九 夕 2 | 隠れた純情な赤誠 乙女達が将兵慰問 依上村小生の篤行美談*下金澤通学団七名の女生徒が慰問袋 |
| 一一・八 三 | 大陸へ進出の開拓団 鍛へられる訓練生 一二六名が内原で土の生活営む*日赤支部で大子町はじめ一〇カ町村分村指導者協議会開催 | 一一・一〇 2 | 大子通信*依上村が二千六百年奉祝体育大会を開催、宮川村が村民運動会を開催、各種営業者が大子地方砂糖消費組合を結成、組合長は高安惣之介、黒澤村の三井報恩会事務所が一月末に完工予定 |
| 一一・八 四 | 警防団の炭焼部隊 大子町に生る 一躍燃料国策に邁進す*依上村警防団、県内で初めての取り組み | 一一・一〇 夕 2 | 女生徒が切花行商*大子女子技芸学校の二年生 |
| 一一・八 四 | 依上村警防団 秋季点検施行 | 一一・一一 2 | 大子農校野外演習*大子農学校の全生徒が野外演習 |
| 一一・八 四 | 翼賛会発会式*依上村、式後警防団対抗の相撲大会 | 一一・一一 2 | 産駒共進会表彰 黒澤村附近農民の喜び |
| 一一・八 四 | 蚊帳の吊環献納運動*大子町国防婦人会等の取り組み | 一一・一一 2 | 来年度海軍志願兵 県下検査日割 日立市をトップとして*一般海軍志願兵及び甲種飛行予科練習生別 |
| 一一・九 二 | 木炭生産に吉報! 資金難解消す 県聯先づ百万円を投ぐ*生産者への融資を円滑化するための施策 | 一一・一一 2 | 大子煙草取扱所 本年度収納*町村別収納日割 |
| 一一・九 二 | 二万六千円を助成 県木炭増産確保! 森林組合其他関係者へ*助成の対象と助成比率 | 一一・一一 2 | 大子町奉祝式*一〇日に二千六百年奉祝式を挙行 |
| 一一・九 二 | 大子通信*大子農学校の査閲日程、大子町青年団が基本金造成のため映画会開催、大宮製炭道場講習員一行が大子地方の生産地を視察、九日に上小川村実猟会実施 | 一一・一一 3 | 軍人家族を 大子町国防婦人会 |
| 一一・九 二 | 久慈の蒔蒔景気 一躍二割増産で*保内郷の状況 | 一一・一二 2 | 全県下に轟く万歳の声 奉祝一色に色彩る*一月一〇日挙行の二千六百年奉祝式、大子町と袋田村の様子 |
| 一一・九 二 | 大子署商組組長会議*大子署管内の商業報国会 | 一一・一二 2 | 丸坊主を申合*大子町浅川、常会で青年の短髪申合せ |
| 一一・九 四 | 体育大会*上小川、下小川、佐原の三カ村青年体育大会 | 一一・一二 2 | 官民仲よく膝を交へて 米穀協議会開催 県下各地の日割決定す*米の国家管理につき市郡別開催日割 |
| 一一・九 四 | 〔広告〕祝紀元二千六百年記念文化産業博覧会*久慈郡農会長成井三二郎、久慈郡教育会長小田倉正禮 | 一一・一二 2 | 大子便り*林検大子出張所管内の供出用木炭が出荷完了、大子煙草販売所管内の一〇月分までの売上げ成績が前年を超過、大子署管内の商業報国会が規約の制定等につき協議、大子町養蚕実行組合が官有林の払い下げを受けて春蚕用木 |

- | | | | | | |
|-------|---|---|-------|---|--|
| 一一・一二 | 3 | 炭の生産に拍車 大子陸上競技*大子教育部会主催の職員陸上競技大会 | 一一・一五 | 2 | 洋品、呉服の禁品一部解除 来月一斉に発売か*一三〇点につき解除、大子ほか市販の準備を行う日割 |
| 一一・一二 | 3 | 八十才以上が十名 長寿部落で誇る 大子町浅川で嬉しい話題*八〇歳以上の氏名 | 一一・一五 | 2 | 国有林野を開放して 馬匹の増産図る*久慈郡の放牧適地開放箇所は中里村及び賀美村 |
| 一一・一二 | 1 | 大子地方 青年校査閲日割*町村別日割 | 一一・一五 | 4 | 大陸で振ふ拓土 『聖業達成の鍬』 大子町で十五日壮途につく*吉澤春吉らが分村へ入殖のため渡満 |
| 一一・一三 | 2 | 県第二回米予想収穫高 一百万三千三百石 第一回予想より四分四厘減収*市郡別予想収穫高 | 一一・一六 | 3 | 奉安殿建設*宮川村、益子亀松が下野宮等二校へ寄付 |
| 一一・一三 | 3 | 満洲分村計画*久慈郡満洲分村分郷計画協議会を小里、賀美、黒澤の各村で開催 | 一一・一六 | 3 | 村葬*依上村出身磯野正夫上等兵の村葬を挙行 |
| 一一・一三 | 3 | 農業増産報国推進講習会出席者*内原青少年義勇軍訓練所で開催、大子地方の出席者氏名 | 一一・一六 | 3 | 大子通信*袋田村国民精神総動員実践指導員に富永直ほか二名を任命、依上村警防団が遺家族慰安相撲大会を開催、武徳会大子支所が壮行射会を開催、依上村銃後奉公会が同村の藤田源次郎を表彰 |
| 一一・一三 | 3 | 〃大子八景〃 現る*黒崎藤右衛門選定の八景 | 一一・一六 | 3 | 大子通信*羽石竹松翁が二千六百年奉祝武道大会に出場、谷田部署管内の警防団長一行が下小川村警防施設を視察、大子町の吉澤春吉らが北満分村へ入団のため渡満、黒澤村が村常会を招集し、生活改善実行事項を協議 |
| 一一・一三 | 3 | 磯野君村葬*依上村出身磯野正夫上等兵 | 一一・一六 | 3 | 〈広告〉工員募集!!*勤務先は日立市某製作所某工場、「考査場所」の一つに大子尋常高等小学校 |
| 一一・一三 | 3 | 〈広告〉大子産駒糶市*一月二二〜二六日、馬市場で | 一一・一六 | 3 | 〈広告〉旋盤工、機械工(見習)募集*求人先は某精機会社社龍ヶ崎工場、銚衡場所の一つに大子尋常高等小学校 |
| 一一・一四 | 2 | 大子通信*黒澤村で北満分村協議会開催、大子町の金澤常雄が大子校へ寄付、宮川村村会に住民税ほかを付議 | 一一・一六 | 3 | 久慈上小川村に咲く 師弟愛美談 建具職親方も地下に感泣*大森六介等四名は寺島鉄之介の碑を建立 |
| 一一・一四 | 3 | 大子鉄道体育会*大子鉄道倶楽部の体育会開催 | 一一・一六 | 3 | 俳句*依上 藤田月居子の作品 |
| 一一・一四 | 3 | 警防団長会議*大子署管内、防火運動ほか協議 | 一一・一七 | 2 | 木炭の明朗配給を期し 県当局取締を強化 |
| 一一・一四 | 1 | 慰問袋発送*大子町女子青年団が在満義勇軍へ | 一一・一七 | 2 | 大子便り*大子町ほか九カ村庶務主任会議を同町役場で開 |
| 一一・一四 | 1 | 大子便り*宮川村青年団高田支部が慰問袋を発送、綿羊映画会を袋田村併置校で開催、大子地方煙草小売商組合が資源愛護のポスターを管内小売店に配布、佐原村が梅干を第一線兵士に発送 | 一一・一七 | 2 | |
| 一一・一四 | 1 | 黒澤煙草組 耕作地増加*組員「煙草報国」に邁進 | 一一・一七 | 2 | |
| 一一・一四 | 2 | 慰安相撲大会*生瀬村、村内の応召家族を招待 | 一一・一七 | 2 | |

- 催、黒澤村会が住民税につき協議
- 一一・一七 2 廃物葉煙草の「幹を」利用 『服』や『麻』の製造
 発見 大子町岡氏の苦心成功*岡倉太が繊維抽出
- 一一・一七 3 父君を君国に捧ぐ 靖国に社頭対面 県下より女子
 青年団員十七名*黒澤村女子青年団の金澤たよ
- 一一・一七 3 大子農校演習*矢祭山付近を中心に二日間の秋季演習
- 一一・一七夕 2 開拓民状況知らしむ 分村分郷協議会 十九日から
 県下各所で*新治郡下大津小学校ほか七カ所で開催
- 一一・一八 2 大子署 警防団長会議*防火運動に関する協議
- 一一・一八 3 〈広告〉 工員募集 勤務先 茨城県日立市某製作所
 某工場*考査場所の一つに大子尋常高等小学校
- 一一・一八 3 〈広告〉 旋盤工、機械工(見習)募集 求人先某精機
 会社龍ヶ崎工場*銚衡場所に大子尋常高等小学校
- 一一・一八 3 〈広告〉 大子産駒糶市*久慈郡産馬畜産組合
- 一一・一九 2 大子町国婦定期総会*予算等を付議、川口やいを表彰
- 一一・一九 3 聖紀奉祝体育会*一七日、大子鉄道倶楽部の体育大会
- 一一・一九 4 〈広告〉 祝紀元二千六百年記念文化産業博覧会*大子
 町警防団長外池太一郎
- 一一・二〇 2 大子署管内防火デー協議*一〇カ町村の警防団長会議
- 一一・二〇 2 久慈郡内産組長会議*米穀の国家管理の件等を付議
- 一一・二〇 2 上小川村農産品評会*上小川村農会主催
- 一一・二〇 3 大子町農会米穀法打合*米の国家管理の趣旨徹底等
- 一一・二〇 4 〈広告〉 祝皇道亜細亜建設文化産業博覧会*「四度の
 瀧」醸造元石井覚一、大子町長永瀬三四郎、保内郷木炭移出
 商業組合理事長飯村泉、下小川村警防団長小室順太郎
- 一一・二〇夕 1 大子通信*袋田村長菊池磨古刀が久慈郡教育会から表彰、
 袋田青年団が伊勢神宮、橿原神宮等へ神饌米を奉納、大子町
 上岡青年団が入営兵の送別会開催
- 一一・二〇夕 1 宮川校児童鳥居奉獻寄贈*尋常科六年の児童五〇名
- 一一・二一 2 大子地主会 小作米協議*小作米補償率を決定
- 一一・二一 2 茨城名馬の糶市 大子町に開催す*二〇、二一日は産
 駒品評会開催、二一日からの糶市は大賑いを予想
- 一一・二一 2 久慈神職会 祭式講習会*下野宮近津神社で開催
- 一一・二一 3 益子翁の美拳*宮川村の益子亀松が大子農学校に講堂を、
 下野宮併置校に奉安殿をそれぞれ寄贈
- 一一・二一 3 表彰*生瀬村警防団が点検を実施し、退職者を表彰
- 一一・二一 4 ブラスバンド 瀧本青年団に*二六日に演奏披露会
- 一一・二一夕 2 三村対抗競技*上小川、下小川、佐原の三村対抗青年陸上
 競技及び武道大会を実施。大会の村別成績
- 一一・二一夕 2 大子通信*宮川村下野宮校で衛生映画会開催、袋田村が青
 年の体力検査実施、久慈郡教育会が菊池磨古刀袋田村長を
 教育功労者として表彰、上小川村で労働動員の講演会
- 一一・二一夕 3 〈広告〉 祝皇道亜細亜建設文化産業博覧会*宮川郵便
 局長、木材商、製材業、運送業益子善次衛門
- 一一・二二 2 県信販聯で 大子に出張所*産業組合事務所内に開設
- 一一・二二 2 久慈郡下統計研究会*大子町役場で開催
- 一一・二二 2 大子通信*大子署管内の奢侈品展示会を同署演武場で開催、
 大子町が青年の体力検査を実施
- 一一・二二 3 産駒共進会入賞者 久慈郡産馬畜産組合で発表
- 一一・二二 4 北満へ分村進出せよ 大子町で協議会*移民送出協議

| | | | | | |
|--------|---|--|--------|---|---|
| 一一・二二 | 4 | 蚊帳の吊環も資源だ 大子町国婦献納*合計二〇貫 | 一一・二七 | 2 | 年末の貨物輸送 水郡線大子研究会開く |
| 一一・二三 | 2 | 大子町と福島県人会*大子町在住福島県人会が発足 | 一一・二七 | 2 | 伝家の宝刀愈々抜かん 木炭配給健全化す かくて十二月は増配の筈*「薪炭材需給調整規則」の適用 |
| 一一・二三 | 2 | 大子署違反摘発*管内の生鮮食料品等一斉取り締まり | 一一・二七 | 3 | 産駒五百十五円 大子馬市場人気煽る*連日の活況 |
| 一一・二三 | 3 | 産駒糶市賑ふ 大子町馬市場*初日の産駒景気 | 一一・二七 | 3 | 青年報国聯盟*久慈郡薫工品共励会が結成 |
| 一一・二三夕 | 4 | 〈広告〉紀元二千六百年記念 祝皇道亜細亜建設文 | 一一・二七 | 3 | 貨物研究会*貨物輸送の円滑を期すため大子駅で開催 |
| | | 化産業博覧会*袋田温泉ホテル、長生閣 | 一一・二七夕 | 1 | 大子署管内奢侈品検定*同時に役場内で奢侈品展示会 |
| 一一・二四 | 2 | 大子通信*大子地方商業報国会開催、外池太一郎ほか九名の常任協議員、石井寛一教化指導部長等役員を決定 | 一一・二七夕 | 1 | 諸富野村警防点検*同村併置校庭で執行予定 |
| 一一・二四 | 3 | 掲示板 大子産駒糶市*二日目も高値更新 | 一一・二七夕 | 1 | 大子煙草取扱所 十五年収納開始*町村別収納日割 |
| 一一・二四 | 3 | 奉納武道大会*諸富野村尚武会が主催 | 一一・二七夕 | 3 | 俳句*依上 藤田月居子の作品 |
| 一一・二四 | 3 | 浅川部落電燈架設*福電側と地元民の間で架設に合意 | 一一・二八 | 2 | 大子煙草取扱所 第一回収納日割*収納初日の成績 |
| 一一・二四 | 3 | 慰安相撲大会*生瀬村が村内応召家族を招待して開催 | 一一・二八 | 3 | 青年団の農業報国運動 重点主義で拍車 県下各地で指導者の共励会開く*開催会場の一つに宮川村 |
| 一一・二五 | 2 | 大子通信*大子町ほか九カ村の兵事事務研究会を大子町役場で開催、大子町ほか九カ村の青年国民登録査閲を大子町役場で実施、保内郷一〇カ町村の青年国民登録査閲を大子町役場で実施、大子町の一月分木炭配給が近く家庭へ | 一一・二八 | 3 | 傷痍軍人よ強く生き抜け 修養会で精神指導 県下七ヶ所で覚悟を認識せしむ*市郡別開催日割 |
| 一一・二五 | 3 | スカート姿を捨て モンペが制服 大子女子技芸学 | 一一・二八 | 3 | 義勇軍父兄会*県内一五会場の一つに大子校 |
| 一一・二五 | 3 | 管内巡查非常招集*二三日前零時半に大子署が実施 | 一一・二八 | 3 | 産駒市場終る 総売上八万円*産駒糶市の成績 |
| 一一・二六 | 2 | 県北農民の玄米不安を一掃 県苦心の策成る 飽迄農民の福利と国策推進*粃納入から玄米納入への転換 | 一一・二八夕 | 2 | 地方青年に聴け 青年団の新体制 県大会に切実な要望*紀元二千六百年記念・令旨奉戴二十周年記念県連合 |
| 一一・二六 | 2 | 大子警防団秋季点検*放水、分別、機械器具の点検等 | 一一・二八夕 | 2 | 組合員五千五百名の内十名だけ 煙草販売功労者あ |
| 一一・二六夕 | 2 | 農林娯楽の先駆に ブラス・バンド 袋田温泉ホテ | 一一・二八夕 | 2 | 久慈郡下統計研究*研究会を大子町役場で開催 |

| | | | |
|----------|--|----------|--|
| 一一・二八夕 2 | 警防服新調*生瀬村警防団第六部 | 一一・三〇夕 2 | 研究と体験発表*県連合男女青年団大会の行事として一 二名の研究・体験発表、発表者の一人に袋田村青年団の益子 □容子「開拓地に使して」 |
| 一一・二八夕 2 | 国防献金*大子町の長山登子が大子署に寄託 | | |
| 一一・二八夕 2 | 公定価格品展示会*大子町が集荷場で開催 | | |
| 一一・二八夕 2 | 揭示板 奉安殿建設費寄附*依上村の高野浅吉 | 一一・三〇夕 2 | 税務功労者*水戸税務署管内 二千六百年奉祝税務功労者 表彰式」を挙行、租税功労者に大子町の外池太一郎、市町村 吏員納税功労者に佐原村の神永近之介 |
| 一一・二九 2 | 大子通信*大子署長が管内の土木建築業者を招集し法規の 趣旨徹底等を訓示、佐原村及び生瀬村は戦没軍人遺族の懇 談会を開催、大子町が町常会を招集し生活改善実行事項に つき協議 | | |
| 一一・二九 2 | 久慈藁加工共組 産報聯結成*久慈郡藁工品共励会が 青年産業報国連盟発会式を挙行 | 一一・ 一 2 | 顧客の吸収策！ 大子商商会店頭展示会 |
| 一一・二九 2 | 大子署管内警防点検*大子地方の町村別点検日割 | 一一・ 一 2 | 大子町木炭配給*一月分から切符制実施、配給割合 |
| 一一・三〇 2 | 現下農村再編成を期し 県下農会大会開催 農会関 係者一千八百余名参集す*新体制に即応するため | 一一・ 一 3 | 揭示板 献金*大子町金澤常雄ほか一三名が国防献金 |
| 一一・三〇 2 | 久慈郡産馬界の恐慌 妊娠馬流産続出 | 一一・ 一 3 | 揭示板 武道会*諸富野村尚武会主催の武道大会 |
| 一一・三〇 2 | 大子町農会 白菜の配給*来月三日から斡旋、配給 | 一一・ 一 3 | 揭示板 寄附*袋田村の野内栄介、中野ちゑ子がそれぞれ 村銃後奉公会へ寄付 |
| 一一・三〇 3 | 近津神社祭禮*宮川村下野宮、来月五日執行予定 | 一一・ 一 3 | 揭示板 懇談会*黒澤村銃後奉公会主催の戦没軍人遺家 族懇談会 |
| 一一・三〇 3 | 霜柱初氷*大子地方 | 一一・ 一 3 | 揭示板 懇談会*黒澤村銃後奉公会主催の戦没軍人遺家 族懇談会 |
| 一一・三〇 3 | 警防功労者*生瀬村警防団第六部新設の披露式 | 一一・ 一 3 | 揭示板 懇談会*黒澤村銃後奉公会主催の戦没軍人遺家 族懇談会 |
| 一一・三〇 3 | 学校林寄附*依上村の坂本武利が学校林として寄付 | 一一・ 一 3 | 揭示板 懇談会*黒澤村銃後奉公会主催の戦没軍人遺家 族懇談会 |
| 一一・三〇 3 | 国防婦人会 大子町で表彰*大子町国防婦人会定期総 会開催、功労者として前会長川口やいを表彰、顔写真 | 一一・ 一 3 | 揭示板 懇談会*黒澤村銃後奉公会主催の戦没軍人遺家 族懇談会 |
| 一一・三〇 3 | 協和会大会へ 本県の出席者*紀元二千六百年記念中 央協和会大会へ二〇名が出席、その中に大子町の梁承福 | 一一・ 一 3 | 揭示板 懇談会*黒澤村銃後奉公会主催の戦没軍人遺家 族懇談会 |
| 一一・三〇夕 1 | 県戦時主要食料増産策 大麦増収計画確立 一万二 千七百余円の助成金交附*市郡別交付面積と要領 | 一一・ 二 2 | 大子町青年団 体力検査施行*初級等合格者氏名 |
| | | 一一・ 二 3 | 大子町地方名物 蒟蒻粉加工 サア今年は百万円*氣 |

- | | | | | | |
|------|---|---|------|---|--|
| | | 候順調のため成績頗る良好、荒粉加工風景の写真 | | | |
| 一一・二 | 二 | 武道昇段者 八日大子で祝賀会*審査合格者氏名 | 一一・二 | 六 | 村長会総会、青年町村長会の結成を呼び掛け |
| 一一・二 | 三 | 揭示板 大子警防団点検*機械器具、人員、服装等 | 一一・二 | 七 | “特産”久慈郡蒟蒻 生玉旧態取引を改善 |
| 一一・二 | 三 | 揭示板 女子技芸校同窓会 | 一一・二 | 七 | 大子煙草組合 教師打合せ*管内の耕作教師を招集 |
| 一一・二 | 三 | 県人の親睦を期し 大子福島県人会結成 | 一一・二 | 七 | 黒澤村で警防点検*黒澤村警防団 |
| 一一・二 | 三 | 大子町タクシー業者 “企業の合理化” *大子署管内の業者が合同、大子合同タクシー有限公司が一日発足 | 一一・二 | 七 | 瀧本青年団 総会を開く*袋田村 |
| 一一・二 | 三 | 青年奉納相撲*近津神社例祭、水戸角道奨励会が参加 | 一一・二 | 七 | 学童防護団も出勤 佐原警防団秋季点検 |
| 一一・二 | 三 | 開拓民の計画着々成功 転業者に一大光明 輝かし | 一一・二 | 七 | 佐原村の体力検定*体力章検定の結果 |
| 一一・二 | 三 | き大陸帰農の前途*転業者が満蒙開拓、その現状 | 一一・二 | 七 | 黒澤村村会*住民税等を付議 |
| 一一・二 | 三 | 真剣味溢るる 警察署長会議 けふ県下二十六署長招集*大政翼賛の県民指導要項等の要務につき協議 | 一一・二 | 七 | 袋田村常会 七日招集*住民税案を上げ、七日に審議決定 |
| 一一・二 | 三 | 我等は行く“北満”の地へ 大子町分村計画成る今年中に二百七十戸移住 | 一一・二 | 七 | 宗門の大政翼賛熱を昂揚 県下の寺院団結 あす五 |
| 一一・二 | 四 | 諸富野警防団 秋季点検施行 | 一一・二 | 七 | 品評会褒状授与*左貫併置校、児童の一坪農業品評会 |
| 一一・二 | 四 | 表彰*二五年勤続の篤行者として大子機関区の寺門茂蔵 | 一一・二 | 七 | 映画の夕*上小川村主催 |
| 一一・二 | 四 | 県下男女青年団員大会 銃後の意気を示せ 十五万を総動員して各地に開催*大子ほか六四カ所で | 一一・二 | 七 | 免舎竣工*大子町併置校のアンゴラ免舎完成 |
| 一一・二 | 四 | 近津神社大祭*宮川村、六日に秋季大祭を開催予定 | 一一・二 | 七 | 各地雑信*袋田村会が住民税を決定、大子煙草耕作組合が総代会を招集し一六年度耕作反別等を協議、佐原村収入役神永近之介が納税功労者として東京税務監督局長から表彰、佐原村会が住民税ほかを協議 |
| 一一・二 | 六 | 灰と土で代用木炭発見さる 県民生活に大福音*代用木炭に対して県は活用普及を図るべく調査に着手 | 一一・二 | 七 | 警防団点検*佐原村、同村併置校庭で執行 |
| 一一・二 | 六 | 大子営林署では実行 素敵な好成绩だ 渡邊佐藤氏交々語る*天下野村會澤幸次が考案した代用燃料 | 一一・二 | 七 | 貧しい児童達に 学用品を与へる 郷土兵の床しい人情味*佐原村出身齋藤秀信上等兵が寄付 |
| 一一・二 | 六 | 時局は“青年町村長” 町村民指導に蹶起*県下町 | 一一・二 | 八 | 山林を寄附 坂本武利氏美挙*依上村 |
| | | | 一一・二 | 八 | 大子便り*大子町青年団が体力検査を実施、宮川村下野宮校が児童常会を開催、大子教育部会校長常会が新体制に即 |

| | | | | |
|----------|--|----------|--|--|
| | 応ずる諸対策を協議 | | | |
| 一一・九 3 | 児童達の勤勞奉仕 村民を感激せしむ 久慈袋田村 神永氏の寄附*神永喜代松が七〇円を寄付 | 一一・二二夕 1 | 依上村でタイヤー配給 | |
| 一一・九 3 | 仏教の危機を叫び 馳せ参ずる者千名 僧侶の新体制 制発会式*県下五六派千三百余カ寺院による茨城県仏教連合会の発会式挙行、役員氏名 | 一一・二二夕 1 | 生瀬校で常会開く*生活改善と実行事項を協議 | |
| 一一・九 3 | 大子武道大会*武徳会大子支所主催 | 一一・二二夕 1 | 大子武道会 昇段武道大会*昇段者の祝賀武道大会 | |
| 一一・九 3 | 〈広告〉 上小川局電話増設*電話一二番木材商恵比寿屋 神賀時之介、電話一三番木材商製材業清水勇造、電話一四番 東陽鋳業株式会社発祥金山鋳業所 | 一一・一三 2 | 久慈郡黒澤村松葉 菊池勝次 | |
| 一一・一〇夕 2 | 警防団点検*宮川村警防団、下野宮併置校庭で実施 | 一一・一三 2 | 大子煙草総代会*大子煙草耕作組合 | |
| 一一・一一 2 | 県民大衆の立場に起つて 重要な県政を截る 木炭 供給と其の善後策 官民一致の妙案*木炭生産者の 悩みと県の応急策 | 一一・一三 2 | 従業員共済組合結成 温泉にも時局色 袋田村に新 団体生る*七六名で結成、共済の内容、役員氏名 | |
| 一一・一一 2 | 突如！警防団長と助役 諸富野村で辞表提出 | 一一・一四 2 | 大子町の 常会日割決定 | |
| 一一・一一 3 | 久慈郡依上村に 通学隣組*依上村併置校 | 一一・一四 2 | 青年の修養道場 生瀬村の記念事業完成す | |
| 一一・一一 3 | 依上村で映画の夕*講演会と映画会を併置校で開催 | 一一・一四 2 | 前線将兵へ 温かい慰問袋生瀬村の若人達 | |
| 一一・一一夕 2 | 大工さんの新体制 生瀬大工組合を結成*役員氏名 | 一一・一四 2 | サア木炭十万俵作らう 久慈郡青年団起つ | |
| 一一・一一夕 2 | 大子町地方に 降雹*大豆大の降雹、被害はない模様 | 一一・一四 2 | 太田通信*生瀬、高倉、天下野、染和田、山田の五カ村満 洲開拓送出協議会開催 | |
| 一一・一二 1 | 農村新体制の水準(上) 増産奨励の矛盾と其対策 | 一一・一四 3 | 支那事変第廿九回分 陸軍論功行賞発表 本県関係 分は六十名*大子地方関係者は生瀬村出身小田部宗八郎 伍長ほか二名 | |
| 一一・一二 2 | 久慈郡黒澤村松葉 菊池勝次 | | | |
| 一一・一二 2 | 袋田婦人会 生活改善懇談会*改善事項等を協議 | | | |
| 一一・一二 3 | 国婦のため尽力 大藤さん表彰*大子町国防婦人会長 大藤いち等、大日本国防婦人会長より表彰 | 一一・一四夕 1 | 大義の為に県民堂々起つ 「革新茨城」推進運動全 県に翼賛支部結成さる*町村支部長には町村長 | |
| 一一・一二 3 | 星氏学位授与*依上村出身の星重治、医学博士の学位 | 一一・一四夕 1 | “鉄道輸送の万全” 大子作業競技審査会 | |

- 一一・一四夕 1 木炭の供出其他 袋田村青年幹部が協議*青年団
- 一一・一四夕 1 煙草銭を節約 国防献金*袋田村の田中幸吉
- 一一・一五 2 大子煙草の収穫振り 廿三万六千余円
- 一一・一五 3 恤兵金寄託*袋田村の神永喜代松、五〇円を役場に寄託
- 一一・一五 3 大子町 町内会結成*町内会組織協議会の開催日割
- 一一・一五夕 1 戦時下産馬資源 久慈産馬組合の視察*栃木種馬所
- 一一・一五夕 2 蒟蒻粉暴落*保内郷の相場、生産者、仲買商へ打撃
- 一一・一六 2 諸富野村後任助役 細貝氏内定*細貝寛保
- 一一・一六 2 諸富野警防団長 海老根氏就任決定*海老根廣介
- 一一・一六 3 国婦県支部総会 きのふ功労者表彰*表彰された大子
地方関係者は大子町分会長川口やい、同大藤いち、袋田村分
会長岡村きん、大子町理事外池太一郎
- 一一・一七 2 統計調査功労で 感謝状*大子町長永瀬三四郎
- 一一・一七 3 祝入営兵壮行の 柔道・相撲大会 大子町修道館主
催で*大子地方一〇カ町村の大会
- 一一・一八 2 大子男女青年団 動員大会*大子町ほか九カ村団員
- 一一・一八 3 大陸に聖鋏を振ふ拓士へ 嫁ぐ合同縁結び 廿日常
磐神社で晴れの結婚式*県海外協会主催
- 一一・一八 3 一銭銅貨を一貫目献金 川口さん美挙*袋田村
- 一一・一八 3 大子地方に初雪 昨年より一ヶ月早い
- 一一・一八 3 放課後廃品を回収 乙女達の赤誠 久慈依上村相川
部落の美談*高等科二年の内田せつほか八名
- 一一・一八夕 2 百円を寄附 飯田氏的美挙*大子町の飯田節之助
- 一一・一八夕 4 俳句*依上 藤田月居子、依上 齋藤正海坊の作品
- 一一・一九 2 初雪について集合 大子外九村青年動員
- 一一・一九 2 大子土建業者 県支部結成*県土木建築請負業協会
- 一一・一九 3 保内郷村蒟蒻粉 漸く騰る*暴落した相場が反発へ
- 一一・二〇 2 県の配給網を破壊する 自製木炭配給禁止 取扱規
則廿日より実施さる*自家用木炭の流用を是正
- 一一・二一 2 修業式*二月二〇日、大子女子技芸学校
- 一一・二一 2 演武納会*二月二日、武徳会大子支所
- 一一・二一 2 夜警開始*大子町警防団が二五日から
- 一一・二一 2 大子町遷宮式*大子町泉町の鹿島神社、明春一月に予定
- 一一・二一 3 町内対抗大会*大子町修道館主催、棒押し腕相撲大会
- 一一・二一 3 学校校舍講堂増築費に 一万円を投出す 大子町石
田なつさん美挙*大子女子技芸学校の増築に対し
- 一一・二一 3 "奥久慈"踏破会 廿三日大子女子技芸校生徒が
- 一一・二一 4 新旧村長送迎会*佐原村の吉成賢と國谷順一郎
- 一一・二一 4 大宮煙草電害に 一万一千円の補助金*高部耕作組合
二千七六〇円、大子組合八千円、大宮組合六〇六円
- 一一・二一 4 金鉱採掘に邁進 茨城鉱業会社の努力振り*太郎澤
金山の採鉱精錬施設を拡充、本社を大子町泉町に移転
- 一一・二二夕 2 輝く表彰旗披露 久慈上小川養蚕実行組合で
- 一一・二二夕 2 松平伯爵隊長囲み 戦場の思ひ出話 久慈依上村
下金澤の感激*部下の家族を慰問するため
- 一一・二二夕 2 豊田君戦傷*依上村出身豊田勝夫上等兵
- 一一・二二夕 2 両君村葬*上小川村の小松彦三上等兵、渡邊英男上等兵
- 一一・二二 2 県下六駐在所を総動員 木炭配給の円滑化 近く十
六万俵を敏速配給*大子ほか駐在所別出荷割当量
- 一一・二二 2 簡保加入優秀村に 通信局奨励金交付*総戸数の八割

- が加入した二市町村が対象、その中に依上村と袋田村
- 一二・二二 3 合同村葬*上小川村出身小松彦三と渡邊英男両上等兵
- 一二・二二 3 奉安殿地鎮祭*宮川村下野宮併置校、益子亀松の寄付
- 一二・二四 2 運送報国に邁進! 大子地方運報会結成*大子地方小運送報国会創立総会を開催し規約、役員を決定
- 一二・二四 2 満洲に子竹島村を 分村計画愈々実現なす*一時立ち消え状態にあった計画、明年三月に三家族が渡満へ
- 一二・二四 2 土建業大子支部 廿二日発会式挙行す
- 一二・二四 2 大子町陪審員*山崎敬三、木村俊に決定
- 一二・二四 2 武徳大子支所 本年演武納会*二二日開催
- 一二・二四 2 念仏和讃*大子町の願誓寺、親鸞聖人の報恩講会を開催
- 一二・二四 2 校舎増築*大子女子技芸学校組合が寄付受入れを議決
- 一二・二四 2 村葬*佐原村出身高橋呂久上等兵
- 一二・二四 3 蚕糸業界の最高の名誉 “表彰旗”披露式 上小川村養蚕実行組合の盛儀*県下唯一の優良蚕糸業団体として大日本蚕糸会から表彰、組合役員氏名
- 一二・二四 3 県下の芸妓置屋 組合連合会生る*三七〇軒の置屋
- 一二・二四 3 青年の心身鍛錬 大子町修道館の対抗競技
- 一二・二四 3 〈広告〉喪中につき年末年始欠礼仕候*吉成賢
- 一二・二四 2 県土木建築業者協会 大子支部を結成*役員氏名
- 一二・二四 2 満洲移民計画 那珂隆郷村で明年五十組
- 一二・二五 2 農業待望の春肥割当決定 水陸稲に重点主義 全県九万四千八百余噸配給*市郡別割当数量
- 一二・二五 2 県下七万六千の愛婦 婦人翼賛体制に発足 日本婦人の職域奉公に邁進*翼賛体制に応じ実行策作成
- 一二・二五 2 久慈川の護岸工事*上小川村頃藤地内
- 一二・二五 3 黒澤村座談会*上野宮、町付の二カ所で北満移民座談会
- 一二・二六 2 宮川村で村会招集*矢田校奉安殿建設寄付の件等付議
- 一二・二六 2 根本馬頭線県道 大戸橋復旧工事完成*黒澤村
- 一二・二六 2 大子商報協議常会*大子署管内商業報国会協議員常会
- 一二・二六 3 高橋君村葬*佐原村出身高橋呂久上等兵
- 一二・二七 3 袋田駅附近一帯で 石炭鉱を発見 七十八万五千坪の試掘願*袋田村の齋藤真衛が試掘願提出
- 一二・二七 1 諸富野村会一致 細貝氏を助役に推薦す*細貝寛保
- 一二・二七 1 大子町々々*昭和一四年度決算等を付議
- 一二・二七 2 大子女子技芸学校学級増加*校舎増築を正式決定
- 一二・二七 2 武道大会*大宮、太田、大子、菅谷四警察署の連合大会
- 一二・二七 2 千円を寄附*大子町出身の在京実業家益子豊三郎
- 一二・二八 2 “水府”葉煙草収納*大子煙草取扱所生瀬区域の実績
- 一二・二八 2 花野草橋着工*黒澤村上野宮地内
- 一二・二八 2 大子町 常会役員決定*町常会発会式挙行、役員氏名
- 一二・二八 3 恩賞に輝く五十八勇士 支那事変第卅一回論功行賞陸軍関係二千七百五十七名発表*大子地方関係者は黒澤村出身佐藤信之二等兵
- 一二・二九 2 勤皇茨城大翼賛の発足 翼賛茨城推進基礎成る
- 一二・二九 2 市町村中核体確立 百七十名の中堅人物登用*選任された市郡別の理事氏名、久慈郡の大子地方関係者では飯村紀一、永瀬三四郎、國谷順一郎の三名
- 一二・二九 2 小島橋の延長工事*上小川村栃原地内
- 一二・二九 2 瀧尻橋の延長工事*上小川村栃原地内

| | | | | | | |
|--------------------|----|------------------------------------|----|---|---|---|
| 一・三〇 | 2 | 臣道実践具現に 黒澤村常会役員決定*役員氏名 | 一・ | 六 | 2 | 大子各官衛長 長会初の常会 |
| 一・三〇 | 2 | 大子町で送別会*本年度入営兵の神前奉告祭、送別会 | 一・ | 六 | 3 | 掲示板 大子演武初め*武徳会大子支部 |
| 一・三〇 | 2 | 大子町拝賀式*一月一日、四方拝賀式を挙行 | 一・ | 六 | 3 | 輝く年頭を飾る 警防団新春出初式*大子町分の記 載あり |
| 一・三〇 | 3 | 大鳥居に献金*大子町浅川尋常小学校の職員児童 | 一・ | 六 | 3 | |
| 一・三〇 | 3 | 演武初め*一月七日、武徳会大子支所 | 一・ | 六 | 3 | 〈広告〉袋田温泉ホテル |
| 一・三〇 | 3 | 同窓会*大子町併置校で昭和一五年度卒業生の同窓会 | 一・ | 七 | 2 | 上小川村 霧の草橋着工三月末竣工せん |
| 一・三〇 | 3 | 慰問状発送*大子町国防婦人会が郷土出身兵士に | 一・ | 七 | 2 | 銃後を守る意氣や昂し 大子警防団出初式 |
| 一・三〇 | 3 | 村葬*佐原村出身高橋呂久上等兵 | 一・ | 七 | 4 | 〈広告〉折出征将士武運長久*久慈郡山田村 和田 初夫、久慈郡山田村 石川保一、依上村農会 |
| 昭和一六(一九四一)年 | | | | | | |
| 一・一 | 2 | 新春二日夜の初笑ひ “お客様慰安の夕”袋田温泉 で珍芸大会 | 一・ | 七 | 1 | 三月廿二日頃竣工の予定 黒澤併置校 各種施設改善 大子卓球大会 |
| 一・一 | 2 | 〈広告〉慈雲寺住職 中山龍興 | 一・ | 七 | 2 | 興亜の人柱 齋藤君戦病*大子町金町出身 |
| 一・一 | 2 | 〈広告〉龍泰院住職 出村信界 | 一・ | 七 | 2 | 〈広告〉高級美酒 四度の瀧 |
| 一・一 | 16 | 〈広告〉茨城県信用販売購買利用組合聯合会 大子出張所 他58件 | 一・ | 八 | 2 | 大子町戸籍事務研究*八日午前十時より開催 寒稽古*大子署で十日間の寒稽古 |
| 一・一 | 18 | 〈広告〉久慈郡教育会大子部会 他61件 | 一・ | 八 | 3 | 大子町警防団 新役員正式に決定す |
| 一・一 | 23 | 〈俳句〉久慈郡依上村 藤田月居子の作品 | 一・ | 八 | 3 | 袋田村愛婦足袋講習会 |
| 一・一 | 23 | 〈俳句〉上小川 齋藤梅園の作品 | 一・ | 九 | 1 | 鈴木臯雲氏筆*植物画 |
| 一・四 | 3 | 〈広告〉久慈川製材所、下野宮通運株式会社、益子 善次衛門 | 一・ | 九 | 2 | 依上村の新村長 木沢村議を推薦に内定 |
| 一・四 | 4 | 〈広告〉三美亭、矢祭軒、保里川 | 一・ | 九 | 2 | 専売局長官 大子方面視察 |
| 一・六 | 2 | 大子簡保成績良し 貯金委員に報労金 | 一・ | 九 | 3 | 大子地方一帯に銀世界 七寸余の積雪 大 雪に珍しい霊峰八溝山 |

- 一・九 3 鍋渡橋竣工期*黒澤村上野宮地内
- 一・一〇 2 木炭二拾万俵家庭へ配給 新春早々決定す*大子出張所の割当あり
- 一・一〇 3 青年団の製炭報国運動 県下で十六萬俵*作業地の一つとして袋田村
- 一・一〇 3 出初式*諸富野村警防団
- 一・一一 2 生瀬警防団新春出初式
- 一・一一 2 大子町で分村協議*北満分村
- 一・一一 2 下小川鮎出荷組合貯蔵庫を建設
- 一・一一 3 土の花嫁達行け大陸へ 銃後女性の理解
- 一・一一 3 献金*下小川村西金併置校
- 一・一一 3 慰問文発送*大子女子技芸学校
- 一・一二 1 大子町栄町新役員決定
- 一・一二 1 大子町で久慈郡町村長会
- 一・一二 2 木炭の増産軌道に乗る 製炭材の基本価格決定、調整委員会”召集 縣下を山林を十一に区分*久慈郡は第四区
- 一・一二 2 縣下六十二カ町村に第三種税分与決定 総額七万二千二百余円配布*久慈郡の分与額あり
- 一・一二 2 根本馬頭線町村橋改修
- 一・一二 2 満洲へ雄飛せよ 竹島村分村計画進む
- 一・一二 2 大子煙草組合耕作講演会
- 一・一二 2 大陸行歟の戦士たちへ送る 花嫁挺身隊鍊成 全国の中堅女性集めて内原で
- 一・一二 2 浚渌として建設を急ぐ 大子北満分村開拓 菊池団
- 一・一二 2 長より拓士一同の消息
- 一・一二 2 満蒙開拓国策映画 推賞の“大日向村” 真の農民道の確立を悟れ
- 一・一三 3 応召せぬのが残念と大工四兄弟部隊 百円の国防献金寄託*黒澤村
- 一・一四 2 翼賛下部組織完璧に 県指導部を設置 各都市毎に班を設けて*久慈郡学務課長以下の記載あり
- 一・一四 2 久慈那珂中心の満洲開拓団長決定す
- 一・一四 2 大子通信*大子町のタイヤ配給、佐原村警防団事務所建設、大子教育会校長事務打合せ会、大子機関区の異動
- 一・一四 3 鹿島神社遷宮式*佐原村
- 一・一五 2 水戸学高揚文武館復興*大子町文武館
- 一・一五 2 大子商報会経済講演会*開催通知
- 一・一五 2 町村地内大戸橋竣工*黒澤村町付
- 一・一五 3 石井氏美挙*大子町愛宕町酒造業石井寛一氏、自己所有の佐原村の瓦葺土蔵等の寄附
- 一・一五 3 寄附*袋田村久野瀬製炭業植田惣左衛門外九名、教室保温用木炭三十俵を寄附
- 一・一五 3 機関車点検協議会*大子機関区で挙行
- 一・一六 2 県配給機構を大改革し 肥料配給の一元化 廿六カ所共同荷扱所設置*久慈郡荷扱所として太田・大子諸富野西野内校 教育運動具を完備す 父兄より七百余円を寄附
- 一・一六 2 大子町 鹿島神社新築*泉町鹿島神社
- 一・一六 2 大子町外肥料配給

| | | | | | |
|------|---|--|------|---|--|
| 一・一六 | 2 | 児童慰問文第一戦へ*袋田村併置校 | 一・一八 | 2 | 上野宮道路改修工事竣工 |
| 一・一六 | 1 | 地元民の待望空しく、長倉大子鉄道建設延期 資材関係で三年繰延べ | 一・一八 | 3 | 熱涙下る加藤所長の講話 農民魂を生かせ きのふ内原の推進隊員修了式 |
| 一・一六 | 1 | 海軍志願兵検査*大子署管内十カ町村の海軍志願兵検査 | 一・一八 | 3 | 大子、生瀬間乗合バス運行 |
| 一・一六 | 2 | 大陸の花嫁申込殺到 今年から大量養成 廿一日には先づ結婚式を挙ぐ*大子署管内十カ町村の海軍志願兵検査 | 一・一九 | 2 | 依上村で村会招集*村長選挙、新村長木沢平蔵氏を推薦決定 |
| 一・一六 | 2 | 水戸局で二万貫 煙草の空函蒐集 一貫目三十銭で売却献金*大子百九十貫 | 一・一九 | 3 | 炭焼き着手*袋田村青年団瀧本支部 |
| 一・一七 | 2 | 軍用保護馬の検査 県下一斉に施行 多賀日立をトップとして*久慈郡の検査日あり | 一・一九 | 3 | 大子二業組合会 予算役員を決定す |
| 一・一七 | 2 | 依上村長に木沢氏就任か*木沢平蔵 | 一・一九 | 3 | 久慈通信*佐原村初原分教場新築認可に伴う位置変更可決/佐原村常会招集/大子教育部会内青年学校専任教諭会議 |
| 一・一七 | 2 | 宮川村農会惣代会開く | 一・一九 | 4 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 |
| 一・一七 | 3 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 | 一・一九 | 1 | 大子町にパルプ工場*大子町愛宕町へ |
| 一・一七 | 3 | 一夜講習会*久慈郡依上村男女青年団並に県主催の銃後生活訓練一夜講習会 | 一・一九 | 2 | 懇談会*宮川村下野宮校、矢田校で卒業生の父兄懇談会を開催 |
| 一・一七 | 3 | 割合に採算とれ 蒟蒻景気を現出 年産百万円の久慈保内郷 | 一・一九 | 2 | 大子二業総会*大子署演舞場で開催 |
| 一・一七 | 3 | 木下氏の愛村心発露*下小川村盛金木下金吾氏、盛金小学校に寄附 | 一・二一 | 2 | 県下多角農業総動員 戦時食糧増産確立 計画委員会決定*久慈郡の馬鈴薯・甘藷の増産割当 |
| 一・一七 | 3 | 諸富野警団長表彰さる | 一・二一 | 2 | 下小川村常会開く*生活改善実行事項を附議 |
| 一・一七 | 3 | 裁縫研究会*大子教育部会技能科裁縫研究会 | 一・二一 | 3 | 満洲勤労奉仕隊 今夏は更に増員 きのふ元気な座談会へ*満洲での体験などを語る勤労報国座談会を実施 |
| 一・一八 | 2 | 大子地方雑信*依上村青年学校柔道部新設、宮川村矢田校「書初」展覧会、五署対抗剣道大会 | 一・二一 | 3 | 藤田翁義挙*依上村前助役藤田鉄之介、同村併置校奉安殿建設に寄附 |
| 一・一八 | 2 | 大子煙草組合時局慢談会*佐原村、依上村で煙草耕作 | | | |

| | | | |
|---------|--|---------|---|
| 一・二二夕 3 | 五署對抗大会*大子、太田、大宮、菅谷、湊の五署對抗大会延期 | 一・二二五 3 | 慰問文発送*大子女子技芸学校 |
| 一・二二夕 3 | 七百年を寄附*下小川村久隆鉦山、村道改修費を寄附 | 一・二二五 3 | 国民学校指導会*大子町併置校 |
| 一・二二夕 4 | 〈広告〉四度の瀧 | 一・二二五 3 | 大子署主催四署對抗柔剣道大会に太田署からの出場選手左の如く決定 |
| 一・二二 2 | 農作増産の再研究〔下〕 久慈郡黒澤村 菊池勝次 | 一・二二五 4 | 袋田村年末収済金*同情義金送付 |
| 一・二二 2 | 大子煙草組合被害金交附*佐原・依上二カ村へ | 一・二二五 4 | 孤独な遺家族に 大子国婦会員の奉仕 洗濯から炊事一切を交替で |
| 一・二二夕 2 | 對抗、武道大会*久慈、那珂五署對抗大会実施 | 一・二二六 2 | 依上村収入役 塚田氏就任 |
| 一・二二夕 2 | 武道寒稽古*大子町小学校、柔道の武道寒稽古 | 一・二二六 2 | 大子煙草組合収納日決定 |
| 一・二二夕 3 | 藤田翁夫挙*依上村併置校奉安殿建設に寄附 | 一・二二六 3 | 県北地方渡満者続出 今月末に分郷計画協議会 |
| 一・二二夕 3 | 真心で慰問袋を 久慈宮川矢田国婦の活動 | 一・二二六 3 | 菊池君戦傷死*袋田村下津原出身上等兵菊池宗七講習会*袋田村国婦人会 足袋手縫講習会 |
| 一・二二夕 3 | 前戦勇士の赤誠*依上村出身上等兵坂本龍君、同村小学校奉安殿建設に寄附 | 一・二二六 3 | 〈広告〉袋田温泉ホテル |
| 一・二二夕 3 | 暴風雨の被害頻々 大子町の強風*依上村出身上等兵坂本龍君、同村小学校奉安殿建設に寄附 | 一・二二六 3 | 〈広告〉常野自動車株式会社清算 |
| 一・二二夕 3 | 給食開始*佐原村左貫併置校 | 一・二二六 3 | 昭和拾五年度下期決算報告*袋田温泉自動車株式会社 |
| 一・二二三 2 | 大子署八木岡氏知事表彰*模範警察官として | 一・二二七 3 | 奉安殿へポンと一千元 小鶴氏の美挙*矢田小学校奉安殿建設費へ |
| 一・二三 2 | 大子機関区点検競技 | 一・二二八 3 | 自己製造の木炭を闇取引で売る 大子署で三名を檢舉 |
| 一・二三夕 2 | 〈訃報〉鈴木亀次郎*山田村産業組合長、略歴 | 一・二二八 3 | 久慈、那珂両郡下の五警察對抗武道*武徳会大子支所道場で挙行 |
| 一・二四 2 | 大子教育会新体制講演*二月二日に実施 | 一・二二九 2 | 大子教育会校長会開く |
| 一・二四 2 | 大子在郷軍人第一戦の慰問 | 一・二二九 2 | 依上村区長富永氏決定*富永勘五郎氏 |
| 一・二四 2 | 久慈郡町村長会*一月三日に実施 | 一・二二九 3 | 製炭の実習*大子町併置校高等科、同町青年学校 |
| 一・二四 2 | 大子町に町常会*一月三日に実施 | | |
| 一・二五 3 | 女の髪の毛蒐集*大子町女子青年団 | | |

| | | | | | |
|---------|---|--------------------------|----|------|---|
| 一・二九 | 3 | 製炭業者慰安会*依上村 | 二・ | 二夕 2 | 表彰*袋田村警防団出初式、執行功労者 |
| 一・三〇 | 3 | 大金氏美挙*大子町愛宕眼科医、大子町併置校に寄附 | 二・ | 二夕 2 | 慰問文発送*袋田村警防団、同村出身の勇士へ |
| 一・三〇 | 3 | 大子町節分祭*大子町十二所神社 | 二・ | 三 1 | 講習会*大子町女子青年団主催足袋手縫講習会 |
| 一・三〇 | 3 | 寄附*大子町飯村工場の職工阿部徳五郎 | 二・ | 三 3 | 翼賛戦士講習会 久慈支部が西山修養場で |
| 一・三〇夕 1 | | 上小川警防団出初式 | 二・ | 四 2 | 久慈郡町村長会自治功労者表彰 吉成大高両氏等の喜び*前左原村長吉成賢、大高政治 |
| 一・三〇夕 2 | | 〈広告〉四度の瀧 | | | |
| 一・三一 | 2 | 県下の運輸力を総動員 木炭滞貨一掃せん 出荷 | 二・ | 四 2 | 木炭製産に袋田村青年奉仕*袋田村青年団 |
| | | 促進打合会を開催*大子警察署管内でも開催 | 二・ | 四 2 | 大子洋服業者組合結成す |
| 一・三一 | 2 | 袋田村で国防献金 | 二・ | 四 3 | 訓練に鍛へられた団員 内原義勇軍渡満 来る九日千名の壮行式行ふ |
| 一・三一 | 2 | 生瀬村警防団で出初式 | 二・ | 五 2 | 大政翼賛運動軌道に乗る 町村支部長を発表*大子関連町村の支部長名あり |
| 一・三一 | 2 | 大子町で学校寄附協議*大子農学校 | 二・ | 五 2 | 統計功労者として藤田書記を表彰 石黒農相より授与さる*袋田村役場書記藤田早之介 |
| 一・三一 | 2 | 大子燃料商組合を結成 | 二・ | 五 2 | 黒澤村で児童学芸会*黒澤村町付校 |
| 二・一 | 3 | 大子町北満分村で開拓士を募集 | 二・ | 五 2 | 出初式*袋田村警防団出初式、十六日併置校庭 |
| 二・一 | 3 | “身を大陸に埋めよう”開拓民壮行会 きのみ吉永 | 二・ | 五 3 | 経済映画会*生瀬村小生瀬・内大野両校 |
| | | 知事の激励 | 二・ | 五 3 | 〈広告〉袋田温泉ホテル |
| 二・一 | 2 | 北満の大子町団へ 大陸の開拓士 逞しき入植の | 二・ | 五 3 | 生瀬村で講演会開く*大政翼賛講演会 |
| | | 二人組*大子町浅川岡良一、上小川村栃原青砥四郎 | 二・ | 五 3 | 壮丁検診大子町にて*壮丁トラホーム検診 |
| 二・一 | 2 | 敬老会*下小川村女子青年団 | 二・ | 五 3 | 優良従員表彰*保内郷木炭業組合依上支部 |
| 二・一 | 2 | 大子町郷軍のカメラ党活躍 応召家族慰問 | 二・ | 五 3 | 銃後奉公の誠捧ぐ 池田建武会結成 久慈袋田村在の青年団で |
| 二・一 | 2 | 上小川村警防団出初式 | 二・ | 五 3 | |
| 二・二 | 3 | 茨城女子青年の意気示す 大陸の花嫁講習初る | 二・ | 六 2 | |
| | | 十豫名が徹底した指導を受く | | | |
| 二・二 | 3 | 神永さん表彰*袋田村瀧本、農神永喜代松 | 二・ | 六 2 | 大子農学校 整備寄附募集 |
| 二・二 | 2 | 遺家族慰安会*下小川村青年団主催 | 二・ | 六 2 | 大子校父兄 日立視察*大子小学校教育後援会 |

| | | | | | |
|------|---|---|-----|---|---|
| 二・七 | 2 | 大子外九村戸籍研究会 | 二・一 | 3 | 木出張所渡邊勝正 |
| 二・七 | 3 | 小野巡查表彰*袋田村駐在小野一郎巡查 | 二・一 | 3 | 拓土のよき妻として 北満行きを胸に講習終る |
| 二・八 | 2 | 木炭増産の誓も堅く 依上支部表彰式 製炭業永年勤続者多数を | 二・一 | 3 | きのふ女子拓殖生に修了証書授与 |
| 二・八 | 2 | 大子署長が仲買業に訓示 | 二・一 | 3 | 降雪を謳歌 大子町地方 |
| 二・八 | 2 | 大子登記所移転改築*寄附募集 | 二・一 | 3 | 三君の美拳*西野内三沢久他 |
| 二・八 | 2 | 常会を動員 廃品展示会*久慈郡黒澤村町付小学校にて開催 | 二・一 | 2 | 十六年度町村予算の内閣 結局前年予算踏襲が非時局的に項目一切斧鉞 |
| 二・八 | 1 | 袋田警団長分団長更迭*家事都合で辞職 | 二・一 | 2 | 満洲開拓部隊の本部 内原訓練所増設 千五百名の収容力を増す |
| 二・八 | 2 | 石井氏の美拳*下小川村西金石井国夫氏寄附 | 二・一 | 2 | 保内郷外十ヶ村 柔道常会 |
| 二・九 | 2 | 大子教育会聯合演習*青年学校生徒の野外聯合演習 | 二・一 | 2 | 黒澤村農会薫細工品評会 |
| 二・九 | 2 | 袋田山林中に起居し学生の製炭奉仕 一万五千俵を作り出さん*中津原地内山林 | 二・一 | 3 | 紀元の佳節 各地行事*大子町では祝賀会 |
| 二・九 | 3 | 〈広告〉袋田温泉ホテル | 二・一 | 4 | 海老根廣介*諸富野村西野内海老根氏の事績 |
| 二・九 | 3 | 学芸会*宮川村下野宮校、十三日に | 二・一 | 2 | 袋田煙草組合種付所建設 |
| 二・九 | 3 | 慰問文発送*大子女子技芸学校 | 二・一 | 2 | 佐原青团長国谷氏辞任す*国谷順一郎 |
| 二・九 | 3 | 成績品展覧会*佐原村左貫併置校 | 二・一 | 3 | 家庭教育振興協議会で “母の会” 結成に躍進 二十日から県下一斉に開始さる |
| 二・九 | 4 | 寄附*諸富野村西野内三次久他 | 二・一 | 3 | 大子野犬撲殺*野犬撲殺運動 |
| 二・九 | 4 | 国防献金*生瀬村小生瀬請負業大藤廣喜 | 二・一 | 3 | 素人演芸大会*下小川村青年団西金支部 |
| 二・一〇 | 2 | 展覧会*袋田村併置校児童学芸会・成績品展覧会 | 二・一 | 2 | 青年挺身隊を先頭に 県営製炭所開所 大いに勤労精神を発揚せん*久慈郡袋田村南田気地内箕輪峠中腹の県営製炭所 |
| 二・一〇 | 3 | 保内郷に柔道常会*組織協議会開催 | 二・一 | 2 | 袋田村で商報結成*商業報国会 |
| 二・一一 | 3 | 大陸へ行く青少年九百名 渡満部隊の壮行式 きのふ内原訓練所で | 二・一 | 4 | 大子通信*大子署管内理髪営業組合総会、袋田村併置校尋常課四年川口齋君の献金 |
| 二・一一 | 3 | 紀元二千六百年を寿ぎ燐と輝く功労者 けふの佳節に表彰式挙行*県立大子農学校書記団員、大子土 | 二・一 | 4 | |

| | | | | | |
|------|---|---|------|---|---|
| 二・一五 | 2 | 大子女子技芸組合会開催 | 二・一九 | 3 | 労力金献金*下小川村青年団西金支部団員 |
| 二・一五 | 2 | 大子土木支所総会開く | 二・一九 | 3 | 木炭購入費寄附*依上村下金沢区長富永勘五郎、吉成賢 |
| 二・一五 | 2 | 大子町木炭配給協議会*大子署演武場で開催 | 二・一九 | 2 | 満洲行き人物の再訓練 転業開拓指導者講習始る |
| 二・一五 | 2 | 佐原村で村会招集 | 二・一九 | 2 | 廿三日まで内原訓練所で |
| 二・一五 | 3 | 国旗掲揚塔 久慈袋田に建設 | 二・一九 | 2 | 雨傘百本寄附*上岡小学校へ児童用雨傘 |
| 二・一五 | 2 | 菊池氏の献金*久慈郡黒澤村中郷の篤農家 | 二・一九 | 3 | 久慈産馬糞売*会場の中に小生瀬、高柴 |
| 二・一五 | 2 | 天神祭*矢田小学校の校庭で参拝天神祭 | 二・二〇 | 2 | 大子常会の臣道実践 町道改修の奉仕 卅名づゝ |
| 二・一六 | 2 | 専売局出張所復活運動*大子出張所の復活運動 | 二・二〇 | 3 | 町内会運営の研究座談会開く*会場の中に大子関連地名あり |
| 二・一六 | 2 | 袋田村商報会結成式*商業報国会 | 二・二〇 | 1 | 慰問袋発送*大子町国防婦人分会 |
| 二・一六 | 2 | タイヤ―配給*大子町 | 二・二一 | 2 | 大子町の予算町会*開催通知 |
| 二・一六 | 2 | 依上村警団防火訓練行ふ | 二・二一 | 2 | 大子町の武道鍛錬*開催通知 |
| 二・一六 | 3 | 表彰*依上村綿引定助 | 二・二一 | 2 | 依上村警防団廿二日出初式*開催通知 |
| 二・一八 | 2 | 袋田村警団出初式 | 二・二一 | 3 | 八十三の老軀提さけ大陸行の心意気 倅の後を追ふ大子町の婆さん |
| 二・一八 | 2 | 依上村新年祭*開催通知 | 二・二二 | 3 | 県営製炭道場で汗の炭焼き奉仕 大子農校生徒の団体訓練*袋田村箕輪峠の中腹で実施 |
| 二・一八 | 3 | 前線に活躍の倅と銃後の父の美談 久慈依上村清水家の寄附 | 二・二二 | 3 | 大子狩猟競技 団体黒澤村個人は菊池君優勝 |
| 二・一八 | 3 | 大子合同トラック一丈餘の藪中へ 幸ひ空車で怪我人なし | 二・二三 | 3 | 五百円寄附*久慈郡諸富野村海老根広介氏 |
| 二・一八 | 3 | 宮田武之助君に寄す*上小川村田村良三 | 二・二三 | 3 | 経済思想普及映画会*大子地域で開催 |
| 二・一九 | 2 | 大子町常会 | 二・二三 | 2 | 地方行政に鋭い監査 留岡局長が来県 二十五日土浦トップに行ふ*大子地域でも実施 |
| 二・一九 | 2 | 佐原村警団出初式行ふ*開催通知 | 二・二三 | 2 | 補助金を交付し増産町村を指定 一町村三十円を |
| 二・一九 | 2 | 大子煙草組合講和会開く*開催通知 | | | |
| 二・一九 | 2 | 大子町で現地報告*北満大子町分村開拓団長菊池正修氏を招いた現地報告会、開催通知 | | | |
| 二・一九 | 3 | 寄託*佐原村左貫併置校本郷通学団第二班による国防献 | | | |

| | | | | | |
|------|---|---------------------------------------|------|---|-------------------------------------|
| 二・二三 | 2 | 北満開拓団長を迎へ大子町分村計画 現地報告で 後続部隊募る | 二・二七 | 2 | 大子町で区制廃止 |
| 二・二三 | 2 | 大子町農会で農試場長講演 | 二・二七 | 2 | 県下薪販売価格 廿六日改正さる |
| 二・二三 | 2 | 大子町常会*開催通知 | 二・二七 | 2 | 大子煙草組合共進会授与式 |
| 二・二三 | 3 | 国策線に素裸体! 町議から三段跳び 大子町藤田 老大陸進出 | 二・二八 | 2 | 総工費廿三萬六千餘円 県下道路の大改修 四十 四ヶ所一萬六千餘米 |
| 二・二三 | 3 | 櫻岡さん美拳*会旗一旒寄贈 | 二・二八 | 2 | 諸富野村 軍保馬の鍛錬会 |
| 二・二三 | 2 | 農作・開墾や心身を鍛ふ 転廃業者の訓練 来月 一日より内原他八ヶ所で | 二・二八 | 2 | 諸富野校で校舎新築 |
| 二・二三 | 2 | 婦人衛生講習会*久慈郡上小川村 | 二・二八 | 2 | 大子農会常会*開催通知 |
| 二・二五 | 2 | 初原伊保利田 常会で防火 | 二・二八 | 3 | 星君入営記念 百円を寄附*大子町栄町星栄二君 |
| 二・二五 | 2 | 就学児童体格検査*久慈郡袋田村 | 二・二八 | 3 | 乳幼児健康相談*大子署管内で実施 |
| 二・二五 | 2 | 依上村に建武会 | 二・二八 | 3 | 国防献金*黒澤村上野宮鈴木文さん |
| 二・二五 | 3 | 国防献金*久慈郡佐原村、宮川村、生瀬村 | 二・二八 | 3 | 写真慰問*宮川村矢田女子青年団 |
| 二・二五 | 3 | 慰問袋を贈る*久慈郡袋田村国防婦人会 | 二・二八 | 3 | 寄託*宮川村矢田女子青年学校の学芸会食堂の利益を献 金 |
| 二・二五 | 3 | 菊地伍長 無言の凱旋*久慈郡袋田村下津原出身 | 三・一 | 2 | 黒澤村で道路復旧工事 |
| 二・二五 | 3 | 下小川村で緬羊の飼育 | 三・一 | 2 | 大子町町内会*町内会、部落会の開催 |
| 二・二五 | 3 | 〈広告〉高級美酒 四度の灌 | 三・一 | 3 | 心身鍛錬体位向上 武道青年講習会 武徳会大子 支所で |
| 二・二六 | 3 | 校長先生の床屋さん 児童に散髪奉仕 大子上岡 校が料金で貯蓄奨励 | 三・一 | 3 | 一ヶ年間実務に携わつた 警察官の訓練*小林勝男 (大子) |
| 二・二六 | 2 | 挙国一致理想達成邁進 満洲国建国九周年 各般 の建設の跡を見る | 三・一 | 3 | 流感*大子町地方で流感が猛威を振るう |
| 二・二七 | 2 | 大子署で経済協議*開催通知 | 三・一 | 3 | 農民も大喜びの待望の雨到る*大子町地方 |
| 二・二七 | 2 | 大子町々々会*予算審議終了 | 三・一 | 2 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 |
| | | | 三・二 | 2 | 大子町講演*満洲事情紹介「講演と映画の夕」 |

| | | | | | |
|------|---|-------------------------|-----------------|---|-------------------------|
| 三・一五 | 2 | 大子翼賛会*支部結成式を挙行 | 三・一九 | 3 | 愈々渡満*大子町関係者の名前あり |
| 三・一五 | 2 | 大子家庭振興協議会*開催通知 | 三・一九 | 3 | 羽石氏父子柔道祭出場*大子修道館長羽石竹松氏 |
| 三・一五 | 3 | 大子女子技芸卒業生見学*町内各官衙の見学 | 三・一九 | 3 | 大子卒業生町内を見学*各官衙見学 |
| 三・一五 | 3 | 大子開拓団長現地報告*大子町浅川校 | 三・一九 | 3 | 大子開拓団長愈現地へ出発*菊池正修 |
| 三・一五 | 3 | 大子児童身体検査*大子町併置校の就学児童 | 三・一九 | 3 | 佐原藤田社掌表彰さる*佐原村花室神社 |
| 三・一五 | 3 | 教育費として寄附*下小川村桐原康蔵 | 三・一九 | 3 | 大子古物組合総会 |
| 三・一五 | 3 | 大子の開拓団長十九日出発 | 三・一九 | 2 | 無償で土地を 田気農場と三代翁篤行*袋田村見代 |
| 三・一五 | 3 | 英霊村葬*佐原村出身宇塚仁平兵長 | 鐵之介 | | |
| 三・一五 | 2 | 大子地代家賃統制協議*開催通知 | 三・一九 | 2 | 大鳥居に献金 袋田菊池君/下小川村家庭防空群 |
| 三・一五 | 3 | 俳句 梅(一) *藤田月居子 | 三・二〇 | 3 | 宮川村カメラ慰問*応召留守家族を撮影 |
| 三・一六 | 2 | 葉煙草共進会褒賞授与式 大子煙草耕作組合で | 三・二〇 | 2 | 大子軍事事務打合 |
| 三・一六 | 2 | 大子女子技芸学校卒業者*受賞者名あり | 三・二一 | 3 | 消防ポンプ用ホース巻載器を發明 泉町自動車修 |
| 三・一六 | 2 | 大子農学校卒業者*受賞者名あり | 繕の根本さん | | |
| 三・一六 | 2 | 久慈郡結成式 体制翼賛会町村支部 | 三・二一 | 3 | 袋田村春季祭礼*諏訪神社 |
| 三・一六 | 3 | 内原へ入所 吉成齋藤佐川君 | 三・二二 | 3 | 〈広告〉袋田温泉 |
| 三・一六 | 3 | 併置校へ寄附*下小川村村議高村千代吉 | 三・二二 | 4 | 〈広告〉高級美酒 四度の瀧 |
| 三・一六 | 3 | 模範児童表彰さる*下小川村西金併置校神永次郎君 | 三・二三 | 3 | お客に新鮮な蔬菜を 袋田温泉ホテル荒地開墾 |
| 三・一六 | 3 | 併置校生村松参拝*下小川村西金併置校 | 三・二三 | 3 | 大子開拓団 農民道場に入所 |
| 三・一六 | 2 | 満蒙開拓の“豆戦士” 歩武同道市内行進後内原 | 三・二三 | 2 | 興亜の人柱 大子出身齋藤兵長*大子町金町陸軍兵 |
| | | へ入所 | 長齋藤昌弘の町葬 | | |
| 三・一六 | 2 | 近津神社で小学児童表彰 | 三・二四 | 3 | 上小川応召家族を慰問 |
| 三・一七 | 2 | 全村農業馬一頭飼育 自給肥の増産策 久慈下小 | 三・二四 | 3 | 下野宮部落会 併置高に作業奉仕 |
| | | 川の試み | 三・二五 | 2 | 県民本年度貯蓄報国 一億五千万円町村割当*久 |
| 三・一七 | 2 | 久慈神職会功労者表彰*佐原花室神社 | 慈郡の割り当て分の書き上げあり | | |
| 三・一八 | 3 | 転業対策に“曙光” 帰農者十一名長岡道場から | 三・二五 | 2 | 上小川村で久慈川工事 |

| | | | | | |
|------|---|---------------------------------------|------|---|----------------------------------|
| 三・二五 | 2 | 佐原村で尚武会結成 | 三・二九 | 2 | 大沢地内で砂防工事 |
| 三・二五 | 2 | 久慈郡支部協力会議*久慈郡大政翼賛会協力会議 | 三・二九 | 2 | 県下中等校合格者*大子技芸学校も含む |
| 三・二五 | 3 | 桜若葉薫る九段の御社に神鎮る一萬四千九百七十六柱 光栄輝く本県関係百廿七柱 | 三・二九 | 2 | 健康診断*大子町役場で帰還兵士 |
| 三・二五 | 3 | 大子浅川部落前線勇士慰問 | 三・二九 | 2 | 大子町常会*生活改善、実行事項を協議 |
| 三・二五 | 3 | 上岡少年団清掃奉仕に | 三・三〇 | 2 | 生瀬村農会総代会開く*予算事業を付議 |
| 三・二五 | 3 | 竣工式*黒澤村町付地内の種馬所 | 三・三〇 | 2 | 日本蠶糸会より大子蠶組表彰*東京蚕糸会館にて |
| 三・二五 | 3 | 大子署閣防止座談会開く | 三・三〇 | 2 | 大子保険組合総会開く*予算事業付議、優良職員表彰 |
| 三・二六 | 3 | 大子でも入植 岡、青砥、吉田、齋藤の四君*北満 | 三・三〇 | 3 | 教育陣の強化を目して 定期教員異動発表 広範 囲実 に百三十四名 |
| | | 第九次大子町開拓団 | 三・三〇 | 3 | 列車に投石 大子署で捜査*水郡線 |
| 三・二六 | 3 | 生瀬村青年団道路改修奉仕 | 三・三一 | 2 | 黒澤、上小川村 橋梁護岸工事 |
| 三・二六 | 2 | 歓呼の声に送られ 満洲農業拓士団けふ出発*一 | 三・三一 | 2 | 大子土木所工夫表彰 |
| | | 部拓士団は大子村入団 | 三・三一 | 2 | 大子機関区精神講話会 |
| 三・二六 | 2 | 感謝状*臨時労働及び技術統計に協力、大子町皆吉賢他 | 三・三一 | 3 | 大子署管内 春季清潔法実施日 |
| 三・二六 | 2 | 大子通信*大子町教育会総会・大子町併置校での卒業式・ | | | |
| | | 大子署の経済懇談会・大子煙草耕作組合 | 四・ | 一 | 小学校教員異動*大子地域の異動者あり |
| 三・二六 | 2 | 近津神社優良児童表彰 | 四・ | 一 | 〈広告〉袋田温泉 奥久慈溪谷 |
| 三・二七 | 1 | 大子町農会総代会開く | 四・ | 一 | 小学校教員の大異動 全県下に亘り千四百余名 |
| 三・二八 | 3 | 二荒神社祭礼*廿八日執行 | | | 青年学校教員も発表*大子地域の異動者あり |
| 三・二八 | 3 | 遺族慰安会*黒澤村 | 四・ | 三 | 〈広告〉袋田温泉 奥久慈溪谷 |
| 三・二八 | 3 | 国防献金 大子の山田さん*山田村菊池捨之介 | 四・ | 五 | 大子駅県道起工式行ふ |
| 三・二九 | 2 | 久慈郡通信*依上村農会・佐原村農会・大子女子技芸学 | 四・ | 五 | 花の草・待月 両橋改修工事 |
| | | 校入学式・大子農学校入学式 | 四・ | 五 | 大子短信*大子署の防犯運動・宮川村警防団・戸籍事務 |
| 三・二九 | 2 | 黒澤農会評議員会 | | | 研究会・部落常会 |
| 三・二九 | 2 | 保内郷古物組合組員表彰式 | 四・ | 六 | 佐原県道復旧工事完成 |

| | | | | | |
|------|---|--|-----|---|---|
| 四・六 | 二 | 鍋渡橋工事本月中完成か | 四・一 | 二 | 会を開催／宮川村警防団春季点検を実施／大子町十二所神社春の例祭 |
| 四・六 | 二 | 保内郷に誇る一偉観 大子農改築実現 四万五千円 <small>で愈々着工す</small> | 四・一 | 二 | 時局の波に乗つて 大子町の軽工業 代用品時代に恵まれ進出 |
| 四・六 | 二 | 袋田村長辞任 目下留任懇請中*菊池磨古刀氏の辞表提出 | 四・一 | 三 | 大子は三ヶ年無事故 事故防止競争好成绩 一班石岡・二班古河優勝 |
| 四・六 | 二 | 上小川大沢川堰堤工事完成 | 四・一 | 二 | 下小川警防団 春季点検 |
| 四・六 | 三 | またもポンと投げ出す 大子の“興亜婆”さん 女子技芸学校へ五千円寄附 | 四・一 | 二 | 依上農会増産講演 |
| 四・六 | 三 | 大子十二所神社の例祭*二十四日、二十五日執行予定 | 四・一 | 二 | 藤田氏過失か*大子町町会議員藤田謙蔵氏の事故死 |
| 四・八 | 二 | 道路の舗装大半完成 面目一新の大子町 | 四・一 | 二 | 防護施設の完璧期す 日本一の警防団 久慈下小川村の協力精神 |
| 四・八 | 二 | 見返橋工事*袋田地内見返橋 | 四・一 | 二 | 国防服の轢死体 大子町町会議員藤田氏と判明 |
| 四・八 | 三 | 奥久慈保内郷の名物 蒟蒻生産に凱歌 年産額実に九十万円を越ゆ | 四・一 | 三 | 久慈郡農会 綿栽培奨励 |
| 四・八 | 三 | 野球場の荒地を開墾 食糧の増産運動 大子町常会各町実践班の努力 | 四・一 | 三 | 綿羊飼育で自給肥の増産*大子他で組合を結成し綿羊を購入 |
| 四・八 | 二 | 〈広告〉袋田温泉 奥久慈溪谷 | 四・一 | 三 | 篤志美談続出*久慈郡下小川村 |
| 四・九 | 二 | 逐年躍進の一途 大子地方葉煙草耕作 | 四・一 | 五 | 佐原警防団本部を建築 |
| 四・九 | 二 | 耕作婦人団を増強 奥久慈保内郷の葉煙草生産拡充 | 四・一 | 五 | 下小川警防団春季点検 |
| 四・九 | 三 | 大子防犯講演 司法保護委員会 | 四・一 | 五 | 大子営林署 伐採地へ植林 |
| 四・一〇 | 四 | 大子便り*黒澤村春季清潔法施行／県立大子農学校の本年度入学式／大子町農会の本年度予算決定／大子農学校、上岡地方の開墾事業を実施／依上村農会長星金太郎氏退職、後任は吉成良太氏／大子町浅川煙草耕作組合婦人団講話会開催／池田煙草耕作婦人団講話会開催／上金沢婦人団講話 | 四・一 | 五 | “神徳維新碑”建設*袋田村諏訪神社 |
| | | | 四・一 | 六 | 雄々し傷痕軍人二度の大陸進出*大子町山田苗圃勤務佐竹六之介氏等が満州造林会社に入社 |
| | | | 四・一 | 六 | 養蚕用木炭配給万全 保内郷業者大童 大子町で配給方を協議す |
| | | | 四・一 | 六 | 三 奥久慈の仙境袋田温泉でも 新興農場を開墾 食 |

| | | | | | | |
|------|---|--|--|------|---|--|
| | | 糧増産で都人士の膳を飾る | | | | |
| 四・一六 | 3 | 金沢氏献金*久慈郡佐原村金沢平三 | | | | 大子町春季清潔法施行/依上村田野沢飯岡留吉さん同村国民学校奉安殿建設に寄附/佐原村神長三四郎、保内郷町村長会より村知功労者として表彰 |
| 四・一六 | 3 | 帰還勇士歓迎会*久慈郡下小川村 | | | | |
| 四・一六 | 1 | 大子短信*飯村泉氏呉貨物自動車業組合組織理事長に就任他 | | 四・一九 | 2 | 袋田警防団分団幡授与 |
| 四・一六 | 4 | 〔広告〕四度の灌 | | 四・一九 | 3 | 清水氏渡満*大子町国民学校訓導清水勝男氏 |
| 四・一七 | 2 | 佐原村で分教場改築起工 | | 四・一九 | 3 | 自動車交通事故遭難者慰霊祭 |
| 四・一七 | 2 | 大子便り*家屋賃貸価格調査会開催/宮川村春季清潔法施行/宮川村国民学校の矢祭山方面春の鍛錬遠足/宮川国民学校校庭美化作業/宮川村の種痘検診/久慈川漁業組合上小川村分区協議会開催 | | 四・二〇 | 3 | 大子拾得二件 |
| 四・一七 | 2 | 大子便り*家屋賃貸価格調査会開催/宮川村春季清潔法施行/宮川村国民学校の矢祭山方面春の鍛錬遠足/宮川国民学校校庭美化作業/宮川村の種痘検診/久慈川漁業組合上小川村分区協議会開催 | | 四・二一 | 2 | 大子煙草耕作組合でダルマ種を試作 |
| 四・一七 | 3 | 村有林を勤労奉仕で開墾 五千本の杉苗を造植 | | 四・二一 | 2 | 工費百五万円を投じて 大子水害復旧工事 |
| 四・一七 | 3 | 久慈佐原村青年学校生が | | 四・二一 | 2 | 大子煙草組合で増産協議会 |
| 四・一八 | 2 | 大子短信*久慈郡黒澤村八溝嶺神社春季例祭他 | | 四・二一 | 3 | 袋田警防団で団服授与式行ふ |
| 四・一八 | 3 | 代用食パンと味噌製造講習*久慈郡黒澤村 | | 四・二一 | 3 | 都会のハイカー達が久慈の溪谷遡る きのみ山祭りで雑沓 |
| 四・一八 | 3 | 花火自然爆発 一名生命危機*大子町浅川 | | 四・二一 | 3 | 老も若きも懸命 村内常会運動会 隣組員千余名の大張切り*宮川村 |
| 四・一九 | 2 | 押川護岸工事 工事七分の進捗 | | 四・二二 | 3 | 仙境に恵まれた児童 勤労唯一の武器 奥久慈黒沢校蒔蒔栽培に凱歌 |
| 四・一九 | 2 | 宮川校に奉安殿建設 | | 四・二二 | 3 | 帰還勇士歓迎会*下小川村 |
| 四・一九 | 2 | 県北寒冷大子地方で温床苗代講習会 県より屋形技師等出席し | | 四・二二 | 2 | 大子地方煙草耕作者 出張所復活陳情 水戸専局の大拡張に鑑みて |
| 四・一九 | 2 | 忍苦十二ヶ年振りで大子農校大改築 大口寄附の続出で六月着工 | | 四・二二 | 2 | 大子煙草組合で表彰と講演 |
| 四・一九 | 2 | 大子短信*上小川村翼賛会支部発会式/神尾が栗村警防団第三分団火の見櫓を建設/上小川村報国貯金割当/上小川村久慈川漁業組合久慈川ダム構築に対する善後策を協議/ | | 四・二二 | 2 | 久慈郡雑信*上小川村養蚕業組合総代会開催/上小川納税組合長会議開催、分与税交付資料査閲も同日付で開催/宮川村出身歩兵伍長近藤義重氏らの遺骨帰還/大子署管内鮮魚商組合総会開催/大子署管内米穀商組合総会開催/ |

| | | | | | |
|-------|---|--------------------------------|-------|---|--|
| 四・二三 | 2 | 大子町で種痘実施 | 四・二六 | 2 | 大子営林署製炭夫表彰式 |
| 四・二三 | 2 | 大子煙草耕作組合で多収品褒賞式 | 四・二六 | 2 | 大子米穀組合 廿五日総会 |
| 四・二三 | 2 | 大子林産所 木炭増産割当 | 四・二六 | 3 | 奥久慈・仙境の探勝 土曜、日曜のハイクに好適 |
| 四・二三 | 2 | 下小川村民結束して教育後援会設置 | 四・二六 | 3 | 近津軍属村葬*宮川村近津義重 |
| 四・二三 | 2 | 過去の難治村下小川 今は日本一の文化村へ 警 | 四・二七 | 2 | 奥久慈地方に落石監視所*盛金地内に設置 |
| 四・二三 | 2 | 防団各班に電話架設される | 四・二八 | 2 | 久慈郡産馬畜産組合 種馬所を増設す 優良馬の増産に頑張る |
| 四・二三 | 2 | 下小川村で春季清潔法 | 四・二八 | 2 | 保内郷地方に温床苗代奨励 |
| 四・二三 | 3 | 春季遷宮式典 けふ大子の例祭賑ふ | 四・二八 | 2 | 大子農検で大小麦収穫準備 |
| 四・二三 | 3 | 山火事*依上村芦野倉地内 | 四・二八 | 2 | 大子通信*依上村春季清潔法他 |
| 四・二四夕 | 2 | 藤田氏葬儀*大子町大字山田町議藤田兼蔵 | 四・二八 | 2 | 大子通信*戸籍事務研究会開催他 |
| 四・二四夕 | 2 | 〈広告〉袋田温泉 奥久慈溪谷 | 四・二九夕 | 2 | 強県茨城建設に突撃 若葉に奏でる健康への進軍 |
| 四・二五 | 2 | 満洲の大子開拓村に清水訓導が赴任 七名の方面員と共に出発 | 四・二九夕 | 2 | 譜 けふから県下一斉に保健翼賛*二十八日久慈郡佐原村 |
| 四・二五 | 2 | 大子営林署の努力振り 松ヤニの大量採取 木材 | 四・二九夕 | 2 | 満蒙開拓団の指導員 特に寛大な条件で錬成 |
| 四・二五 | 2 | 木炭供出の副業として | 四・三〇 | 2 | 北満国民校長に 大子清水訓導勇躍赴任 |
| 四・二五 | 2 | 大子煙草耕作組合で自給肥の増産策 毎戸緬羊の飼育を普及 | 五・一 | 2 | 大子短信*大子国民学校尺取虫の一斉駆除・小運動会、大子教育部会五月例会、袋田村臨時出納立会人決定、上小川村大字塩沢金山事務所防犯講演・座談会、池田国民学校奉安殿造営 |
| 四・二五 | 2 | 大子煙草苗成長良好 | 五・一 | 3 | 久慈川名産“鮎” 太公望に早くも待たる解禁日 |
| 四・二五 | 2 | 下小川警防団県外視察出向 | 五・一 | 4 | 高級美酒 四度の瀧 |
| 四・二五 | 2 | 黒澤村警防団春季点検 | 五・二 | 2 | 久慈郡農会の奨励で農保交附村増加 |
| 四・二五 | 3 | 満州開拓民募る*募集区域に生瀬村 | 五・二 | 2 | 助教員新配置発表 退休転復職名も決定す |
| 四・二五 | 3 | 遷宮式典*大子町村社十二所神社 | | | |
| 四・二五夕 | 2 | 〈広告〉袋田温泉 奥久慈溪谷 | | | |
| 四・二六 | 2 | 大子専売出張所復活 永瀬町長外陳情 地方民是が非でもと頑張る | | | |

| | | | |
|-----|--|-----|--------------------------------------|
| 五・二 | 通学の児童を護る 通学自治会を設置 | 五・六 | 山の戦上達の尊い労を犒へ 功に報ゆる親心 奥 |
| 五・三 | 依上村春蚕 十三日頃掃立 | 五・六 | 久慈八溝の表彰式参列記 |
| 五・三 | 肥料の配給遅れ 苗代施肥支障 | 五・六 | 表彰式*大子署管内の優良児童 |
| 五・三 | 依上村会招集 | 五・七 | 大子町の満洲分村良好 |
| 五・三 | 〃晴れの御親閲を仰ぐ〃 光栄の青年学徒 | 五・七 | 宮川村で国婦を結成す |
| 五・三 | 護国神社大鳥居奉献一口一銭醸金*久慈郡大子町樋口寛三 | 五・七 | 宮川村で部落常会開く |
| 五・三 | 糶穀藁屑の活用 人造木炭を完成 神長君美挙特許を得*上小川村神長福茂君 | 五・七 | 太田雑信*袋田村龍泰院に共同炊事現地研究会を開く |
| 五・四 | 押川の災害復旧工事 本年一杯に完成 | 五・七 | 八溝嶺神社臨時大祭 十二日執行さる |
| 五・四 | 下小川村の緬羊飼育 自給肥増産策に 毎戸一頭の飼育を奨励 | 五・七 | ハイカーは袋田へ 探勝の杖を曳く 奥久慈の新緑いよく〳〵酣! |
| 五・四 | 優良乳児審査の栄冠 富子ちゃん獲得 大子町外九ヶ村の▲ | 五・七 | 先遣隊の渡満 人選の八名農民道場で訓練後*久慈郡生瀬村松本實、小田新喜義 |
| 五・四 | 大子短信*大子煙草耕作組合豊作祈願祭・葉煙草苗床品評会・組合総会、大子町女子技芸学校遠足、大子町国民学校小運動会 | 五・八 | 大子教育部会総会開く |
| 五・四 | 大子署勤労働員、漆木栽培状況視察、依上村飼料配給 | 五・八 | 大子短信*袋田村国防婦人会の勤勞奉仕、袋田村役場で種痘他 |
| 五・四 | 大子煙草組合苗床万全 | 五・八 | 日満親善明朗篇 国策の街北満醍醐分村に描く |
| 五・四 | 八溝川鍋渡橋近く竣工す | 五・八 | 満洲開拓移民普及運動研究 |
| 五・五 | 久慈川の鮎漁増水に好機會 三十の漁業者大喜び | 五・八 | 児童の手で植樹 大子町国民校で本年も |
| 五・五 | 記者団視察*奥久慈馬の大子地方 | 五・八 | “家庭新聞” *大子国民学校 |
| 五・五 | 四尺の大増水*奥久慈大子地方強雨 | 五・八 | 益子氏篤志*宮川村国民学校の奉安殿 |
| 五・五 | 〈広告〉袋田温泉 奥久慈溪谷 | 五・八 | 俳句*依上 藤田月居子 |
| | | 五・一 | “久慈特産”漆と産馬を廣江林務課長視察 |
| | | 五・一 | 大子短信*大子町正少年団結成式他 |
| | | 五・一 | 佐原村で移転改築実施*初原村教場 |

| | | | | | |
|------|---|----------------------------------|------|---|----------------------------------|
| 五・一六 | 2 | 功労者に感謝状贈呈 “母の会” 総会結成 大子町教育講演会で | 五・一七 | 2 | 大子農校長 鹿島農へ転出 |
| 五・一六 | 2 | 〈広告〉高級美酒 四度の瀧 | 五・一七 | 2 | 大子町長永瀬氏 北満大子分村を視察 |
| 五・一六 | 2 | 茨城産馬の悩みは流産 県参事会へ陳情 予防費の県支出を要望し | 五・一七 | 2 | 大子署管内の降霜調査 |
| 五・一六 | 2 | 久慈保内郷の特産！漆の増産計画 茨城精漆会社と特約し | 五・一七 | 2 | 大子農学校で煙草耕作 |
| 五・一六 | 2 | 大子短信*佐原村村会、奥久慈八溝嶺神社の臨時大祭 | 五・一七 | 2 | 保内郷製茶降霜で減少か |
| 五・一六 | 2 | 大子青少年結成式行ふ | 五・一七 | 3 | 大子地方の降霜対策 春蚕掃立三割か 農会で種々対策調査中なり |
| 五・一六 | 3 | 久慈郡下青年団発団式 | 五・一七 | 1 | 保内郷の煙草 目下移植中 |
| 五・一三 | 3 | 〈広告〉袋田温泉 奥久慈溪谷 | 五・一八 | 2 | 久慈郡下の降霜被害 約六割の損害*久慈郡下保内郷の被害 |
| 五・一四 | 4 | 三県堺に聳ゆる農村作の神 八溝嶺神社臨時祭 | 五・一八 | 2 | 久慈*大子関係の短信記事 |
| 五・一四 | 4 | 善男善女の“作神”詣で賑ふ | 五・一八 | 2 | 久慈川名産の鮎 解禁を控へ大量出荷の準備 |
| 五・一四 | 4 | 名産お茶の村と 保内郷を描く佐原村を訪ねて | 五・二〇 | 3 | 〈広告〉袋田温泉 奥久慈溪谷 |
| 五・一四 | 2 | 満蒙開拓に挺身“鉄の戦士”の供出 | 五・二二 | 2 | 生瀬村警防団防諜陣 各分団に電話網 |
| 五・一五 | 3 | 銘酒四度の瀧失火 原因は漏電か・目下調査中 | 五・二二 | 3 | 大子町の“母の会” |
| 五・一五 | 3 | 煙草耕作優良褒章授与式*大子煙草耕作組合 | 五・二二 | 2 | 下小川分会長小野瀬氏就任 |
| 五・一五 | 2 | 蔵の酒火の海と化す 銘酒五百石を失ふ 今暁大子町石井酒造家の火事 | 五・二三 | 2 | 大子短信 |
| 五・一六 | 2 | 耕作指導功労者で！菊池組合長表彰 大宮煙草表彰式に就いて | 五・二三 | 3 | 久慈郡下小川村で青少年談結成式 |
| 五・一六 | 2 | 大子町青少年団 十五日発団式挙行す | 五・二三 | 3 | がっちり土に親しむ 将来は大陸の花嫁 県・国民学校に少女隊を結成 |
| 五・一六 | 3 | 矢田校少年団 千社参りと慰問作品発送 | 五・二四 | 2 | 満洲大子分村建設の開拓士を送る 大子町で毎年三十名づゝ |
| 五・一六 | 3 | 養蚕家大恐慌 きのふの結霜で被害*奥久慈保内郷 | 五・二四 | 2 | 縣精漆会社で大子山林視察 |
| | | 地方の記事あり | 五・二四 | 2 | 奥久慈賑ふ*真壁町三業組合の奥久慈行楽 |
| | | | 五・二五 | 1 | 論壇 女子拓殖訓練所 信念把握の指導要望 |

| | | | | | |
|------|---|---|------|---|---|
| 五・二五 | 2 | 黒澤産組総会*黒澤村産業組合 | 五・二八 | 3 | 苗の発育遅れる 奥久慈保内郷地方の田植 |
| 五・二五 | 2 | 大子地方の煙草 移植終了 | 五・二八 | 3 | 鮎の解禁迫る 久慈川に瀬踏する気早な人達 |
| 五・二五 | 2 | 大子煙草耕作組合で緬羊連合会設立 自給肥料の造成に努力 | 五・二九 | 2 | 久慈産馬の悩み解消 約三千円を補助 流行性流産の予防に万全 |
| 五・二五 | 2 | 保内郷銘茶 昨年より遅れる | 五・二九 | 2 | 河川改良と蒟蒻視察 内藤知事久慈へ*押川河川改修、県立大子農学校校舎改築、蒟蒻栽培状況等を視察 |
| 五・二五 | 3 | 身を挺し開拓士の指導 移民の父齋藤校長 北満の大子分村建設に奉公*上岡国民学校長齋藤章次郎 | 五・二九 | 2 | 久慈郡の町村長会で物価是正を要望 農民生活の円滑を期して |
| 五・二六 | 2 | 依上村常会*国民学校で村常会と防空座談会 | 五・二九 | 3 | 行け満蒙の大陸は招く 義勇軍の指導者出よ 募る条件も従来に比して寛大 |
| 五・二六 | 3 | 昂然！先頭に立って 開拓の父 鋤の実践 力強き開拓の現地第一声 | 五・三〇 | 2 | 大子短信 |
| 五・二六 | 3 | 長福寺境内御化粧 一部改造計画も進行 | 五・三一 | 2 | 那珂、久慈漁組長招集！ 鮎出荷統制協議 |
| 五・二六 | 3 | 解禁を待つ好調 昨夜来の降雨で水量も好適*奥久慈の溪流の鮎解禁 | 五・三一 | 2 | 久慈川流域を利用して 保内郷漆増産計画 眠れる国産資源の開発に努力 |
| 五・二六 | 3 | 七署対抗柔道剣道大会*太田、大宮、大子他七警察署対抗 | 五・三一 | 3 | 大鳥居に献金 久慈下小川煙草耕作改良圏で*水戸護国神社へ献金 |
| 五・二七 | 2 | 女子拓務訓練所 建設費寄附募集 | | | |
| 五・二七 | 2 | 〈広告〉袋田温泉 奥久慈溪谷 | | | |
| 五・二七 | 2 | 開拓大子分村に勤労奉仕隊送出 | 六・一 | 2 | 久慈産馬畜産組合で増産促進協議会 大子支部区域関係者招致し |
| 五・二八 | 2 | 内藤知事 大宮大子視察*道路、蒟蒻の栽培、蚕業状況を視察 | 六・一 | 2 | 小川村常会実践事項協議*久慈郡下小川村常会 |
| 五・二八 | 2 | 久慈郡町村長会で！ 靱取引復活要望 玄米取引は労力不足で困難 | 六・一 | 2 | 一石二鳥狙ふて 下小川緬羊組合設立 村常会で協議の結果 |
| 五・二八 | 2 | 依上村 青少年初団式 | 六・一 | 3 | 味覚の王銀鱈の初景気 天下の漁場奥久慈 今未明から押しかけた太公望 |
| 五・二八 | 2 | 坏組煙草組合優良団で表彰*久慈郡依上村大字芦ノ蔵坏組合 | 六・一 | 2 | 農閑期を利用し 開拓作業隊特派 男も女も大陸 |

| | | | | |
|-----|---------------------------|------|--------|------------------------------|
| 六・二 | 宮川村常会 奉公日の誓 | 六・七 | 六・七 2 | 関東北山林会社 久慈方面視察 |
| 六・二 | 宮川村推進対月例会開く | 六・七 | 六・七 2 | 久慈霜害調査*十一日に宮川村 |
| 六・二 | 奉公日に 下小川常会の活躍 | 六・七 | 六・七 3 | 掲示板 大子農校便り |
| 六・二 | 大子短信 | 六・七 | 六・七 3 | 掲示板 矢田校職員農場の実習 |
| 六・二 | 鮎は小もので三寸 大ものは五六寸処 きのふ奥 | 六・八 | 六・八 3 | 掲示板 近津神社田植祭 |
| 六・二 | 久慈初漁風景 | 六・八 | 六・八 3 | 〈広告〉袋田温泉 長生閣 |
| 六・二 | 前線勇士へ郷土の“姿”を 宮川村推進隊カメラ | 六・八 | 六・八 3 | 掲示板 袋田村国民学校の農繁期の労力奉仕 |
| 六・三 | 慰問 | 六・九 | 六・九 3 | あちらこちら*奥久慈大子の酒造業石井覚一氏の再起 |
| 六・三 | 護国神社大鳥居献納一口一錢醸金*下小川村大字家 | 六・九 | 六・九 2 | 大子農検 穀虫駆除施行 |
| 六・三 | 和楽煙草耕作改良団・下小川村役場川野辺助役 | 六・九 | 六・九 2 | 大子土木出張所 見返橋進捗 |
| 六・五 | 久慈第一回の増産状況 牧農務課長視察*久慈郡佐 | 六・九 | 六・九 2 | 関北山林会員大子山林視察 |
| 六・五 | 原村の製茶状況 | 六・九 | 六・九 3 | 掲示板 大子女子技芸校の奉仕 |
| 六・五 | 奥久慈第一回温床苗代増加 | 六・九 | 六・九 3 | 汗の勤勞奉仕 大子技芸出動 |
| 六・五 | 大子短信 | 六・一〇 | 六・一〇 3 | 不調の奥久慈鮎漁 カケ声だけで太公望連の失望 |
| 六・五 | 道路進捗の陳情*山方天下野間県道工事促進/諸富野、 | 六・一〇 | 六・一〇 3 | 掲示板 大子署員の表彰 |
| 六・五 | 下小川村間の県道編入 | 六・一〇 | 六・一〇 2 | 掲示板 労力奉仕*久慈郡下小川村第一、第二、第三国民学校 |
| 六・五 | 掲示板 生瀬村小生瀬校六年生藤田よし子等の国防献金 | 六・一一 | 六・一一 2 | 製茶用木炭配給*佐原村の記述あり |
| 六・五 | 掲示板 諸富野村北富田校の移転 | 六・一一 | 六・一一 2 | 二十五勇士散華 けふ深野部際より発表さる*上 |
| 六・五 | 掲示板 大子町国民学校母の会の見学 | 六・一一 | 六・一一 2 | 小川村頃藤陸軍大森清作/佐原村佐原陸伍小沢祐/生瀬 |
| 六・五 | 〈広告〉高級美酒 四度の瀧 | 六・一二 | 六・一二 2 | 村小生瀬陸兵齋藤光一 |
| 六・六 | あちらこちら*大子署が管内全町村国民学校へ青梅中毒 | 六・一二 | 六・一二 2 | 芦野倉農組 共同作業の開始 |
| 六・六 | 予防宣伝ビラを配布 | 六・一二 | 六・一二 2 | 大子土木支部 表彰式 |
| 六・七 | 大子教育部会錬成講習会*大子校で実施 | 六・一二 | 六・一二 2 | 清水谷総務部長保内郷を視察 |
| 六・七 | | 六・一二 | 六・一二 3 | 大子町少年柔道部の腕はめきめき磨き上ぐ 慰問 |

| | | | |
|------|--|------|------------------------------------|
| | 写真になる猛訓練振り | | |
| 六・一二 | 久慈郡短信 | 六・一九 | 二 大小麦 作付増反も割当 |
| 六・一二 | 郵便集配員自転車競技 十五日決行*生瀬局員参加 | 六・一九 | 二 緬羊飼育五ヶ年計画 二千四百頭目標突破へ |
| 六・一三 | 上小川村会*本年度追加予算可決 | 六・一九 | 二 一家を挙げて満洲開拓士を送る 逞しき大陸の荒野を馳駆する姿 |
| 六・一四 | 我等の満洲大子分村は近く楽土境化せん 視察した永瀬町長は語る*永瀬大子町長の満洲分村視察 | 六・一九 | 二 臨時列車運転*近津神社御田植祭実施のため |
| 六・一四 | 川上局長 奥久慈方面へ*水戸地方専売局長川上寛治の保内郷の煙草耕作状況の視察 | 六・二〇 | 二 銘茶の品評会 けふ保内郷で入賞者表彰 |
| 六・一四 | 地形的にも復活 何んとか考慮する! 川上局長は視察後語る | 六・二〇 | 二 警団長会議 大子署管内 |
| 六・一四 | 檀家総代改選 上小川長福寺 | 六・二〇 | 三 興亜の人柱 藤田君戦傷死*大子町上岡出身阿南部隊付藤田勉君 |
| 六・一四 | 大子署管内警防団長会議 | 六・二一 | 二 木村、金沢君採用*大子農産物検査部会 |
| 六・一四 | 揭示板 大子煙草耕作組合、煙草碑(行幸稻荷大明神)を移管 | 六・二一 | 二 大子町面目一新 道路工事に警防団労力奉仕 |
| 六・一四 | 揭示板 大子署管内徴兵検査初る | 六・二一 | 二 慰霊祭執行 大子町軍人会 |
| 六・一四 | 揭示板 大子鹿嶋神社遷宮式 | 六・二一 | 二 防毒マスク常備 大子町外九ヶ村警防団 |
| 六・一四 | あちらこちら*宮川村矢田国民学校、茶園を整備 | 六・二一 | 三 危険風致区道路改修 袋田自動車会社犠牲的奉仕 |
| 六・一七 | 大子木炭増産に拍車 一ヶ月千俵の製炭 固有用林十町歩を払下げ | 六・二二 | 三 農家の一斉休日*大子町農会、六月二日を全町農家の一斉休日と定める |
| 六・一七 | 大子煙草 生育極めて良好 | 六・二二 | 二 開拓民送出の推進 県事業指導部詮銓衡に着手*大子町から二名 |
| 六・一七 | 大子農学校 春蚕上簾開始 | 六・二二 | 二 青葉の袋田温泉郷へ 広告主を招待 廿一日本社他四社連合で |
| 六・一七 | 〈広告〉袋田温泉 奥久慈溪谷 | 六・二二 | 二 揭示板 人命救助で表彰*久慈郡袋田村大字久野瀬益子有造 |
| 六・一七 | 満洲開拓民募集 | 六・二三 | 二 高級美酒 四度の瀧 |
| 六・一七 | あちらこちら*大子町の菊池武保県議の双輪のエピソード | 六・二三 | 三 近津神社名物御田植祭 |

| | | | | | |
|------|-----|---|------|-----|--|
| 七・七 | 七・二 | 西金第一国民学校で生徒に副業指導 | 七・一一 | 七・二 | 木材統制組合設立に 大子林検創立総会 |
| 七・八 | 三 | 木炭増産 汗の勤労者表彰 奥山暮しの生産者に 県の親心*大子十二名 | 七・一一 | 二 | 大子教育部会*部会主席訓導会開催 |
| 七・八 | 三 | 大陸の花嫁 指導者が決る | 七・一一 | 四 | 木炭増産の功労者 茨城県汗の労務者表彰追加分 *大子町関係者の名前多数 |
| 七・八 | 三 | 揭示板 大子町*浅川部落常会棒立目実践班他 | 七・一二 | 二 | 久慈郡農会堆肥増産 |
| 七・八 | 二 | 運転無事故成績大子機関区金牌 | 七・一二 | 三 | 県下の各河川氾濫 那珂川も一丈一尺の増水騒ぎ *大子地方では八溝川三米増水 |
| 七・九 | 二 | 農業に科学する心 十八万農家を督励研究会開催 *八月二十七日に大子 | 七・一二 | 三 | 大鳥居に献金*宮川村矢田国民学校少年団 |
| 七・九 | 三 | 義勇軍慰問団出発 教楽隊が来月六日新潟出帆で *大子国民学校長稲葉高之も同道 | 七・一二 | 二 | 久慈 八溝川の増水 豪雨に襲はれた奥久慈地方 |
| 七・九 | 一 | 大子短信 | 七・一三 | 二 | 大子町で時局講演会*講師赤城宗徳氏 |
| 七・九 | 四 | 〈広告〉高級美酒 四度の瀧 | 七・一三 | 二 | 大子町で渡満を奨励 |
| 七・一〇 | 二 | 佐原警防団本部を建設 | 七・一三 | 三 | 豪雨で被害相つぐ 県下の各河川氾濫危し*奥久慈 の被害等 |
| 七・一〇 | 二 | 大子署で警防思想普及 | 七・一三 | 二 | 〈広告〉高級美酒 四度の瀧 |
| 七・一〇 | 二 | 佐原村村葬 | 七・一四 | 三 | 豪雨県下を荒狂ふ*久慈郡佐原村寄井橋流出 |
| 七・一〇 | 二 | 大子署で柔道審査 | 七・一五 | 二 | 久慈郡農会暴風雨調査 |
| 七・一〇 | 二 | 大子署の司法事務 | 七・一六 | 二 | 下小川村の緬羊飼育*小室随太郎氏等の主唱で「下小 川村緬羊組合」設立 |
| 七・一〇 | 三 | 茨城健児の意気発揮 元氣溢るゝ隊長の便り*大 子開拓団 | 七・一六 | 二 | 奥久慈地方豪雨被害 |
| 七・一〇 | 三 | 我奉仕隊意気高く 十二名で四十人分 将に全国 奉仕隊の亀鏡*大子開拓団 | 七・一六 | 三 | 大鳥居に献金*下小川村全村民一口奉獻 |
| 七・一〇 | 二 | 〈広告〉袋田温泉 奥久慈溪谷 | 七・一六 | 二 | 〈広告〉袋田温泉ホテル |
| 七・一〇 | 二 | 大鳥居に献金 久慈下小川村民四千人の赤誠 | 七・一八 | 一 | 我が大満洲は！不健康地に非ず（上） |
| 七・一一 | 二 | 大子煙草組合他組合視察 | 七・一八 | 二 | 大子町で時局講習会 |
| 七・一一 | 二 | 県蒟蒻工業組合 大子町で創立総会開く | 七・一八 | 二 | 県下の水害被害調査 百八十万に達す*橋梁流出地 域に保内郷地域の名前あり |

- | | | | | | |
|------|---|---|------|---|-----------------------------------|
| 七・一八 | 3 | 奥久慈の鮎日本一 変つた釣戦法で一日五貫目 | 七・二八 | 3 | 袋田バス運転*運行再開 |
| 七・一九 | 1 | 我が大満洲は！不健康地に非ず(下) 寧ろ内地より健康的 | 七・三〇 | 2 | 袋田四度の瀧橋鉄筋橋に*瀧川増水で流出した橋を再建 |
| 七・二〇 | 2 | 県漆増産組合聯合会 | 七・三〇 | 3 | 掲示板 依上国民学校児童の奉仕 |
| 七・二〇 | 2 | 大子営林署 松脂の採収 | 七・三〇 | 3 | 完全に連絡*袋田温泉バス運行再開 |
| 七・二〇 | 3 | 集団生活訓練*大子女子技芸学校 | 七・三〇 | 2 | 水郡線開通*運行再開 |
| 七・二〇 | 3 | 教壇生活三十七年の齋藤校長辞める 奥久慈で慈父と仰がれる*浅川国民学校長齋藤章次郎 | 七・三〇 | 2 | 〈広告〉袋田温泉ホテル |
| 七・二〇 | 3 | 藤田さんの篤行*依上村上金沢藤田源次郎 | 七・三一 | 2 | 大子煙草被害僅少か |
| 七・二〇 | 3 | 銃後奉公会へ*黒澤村中郷円治正君十円を寄附 | 七・三一 | 2 | 大子町舗装工事完成 |
| 七・二〇 | 3 | 大伴部博麻の愛国思想の変遷*筆者 上岡国民学校長上久保一郎 | 七・三一 | 3 | 不漁を取戻す 釣師期待の奥久慈地方の鮎 |
| 七・二〇 | 4 | 〈広告〉高級美酒 四度の瀧 | 七・三一 | 3 | 大子女子技芸校合宿訓練 |
| 七・二二 | 2 | 木炭の通帳制遅る 準備のため九月一日決る*対象 象市町村の中に大子 | 七・三一 | 4 | 大子出張所管内災害復旧 |
| 七・二三 | 2 | 身体虚弱の遺児達を袋田林間学校へ | 七・三一 | 2 | 久慈教育会行の講習会 |
| 七・二三 | 3 | 県下を荒す暴風雨*袋田バス水戸大宮間運休 | 八・一 | 2 | 大子国民校 拓殖訓練実施す |
| 七・二三 | 2 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 | 八・一 | 3 | 護国神社大鳥居奉献一口一錢醸金*上小川村関係者の名有り |
| 七・二四 | 2 | 全線に亘り鉄道不通*水郡線 | 八・一 | 3 | 大子国民校徒歩強行軍*鏡山徒歩強行軍 |
| 七・二四 | 2 | 家屋浸水四千六百余戸 稲畑冠水一万八千町歩 | 八・二 | 3 | 護国神社大鳥居奉献一口一錢醸金*下小川村民一同、大子町歯科医和田昇 |
| 七・二五 | 2 | *大子地域の被害記事等あり | 八・二 | 3 | 袋田バス連絡*水戸大宮間の袋田バス |
| 七・二六 | 3 | 見返橋他保内郷地域の被害記載多数 | 八・二 | 2 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 |
| 七・二六 | 2 | 各線の開通*袋田温泉バスの記事あり | 八・二 | 2 | 掲示板 林間でテント生活*大子国民学校夏休行事 |
| | | | 八・三 | 3 | 掲示板 大子の母の会 |

| | | |
|----------|---------------------------------------|--|
| 八・三・三 | 掲示板 大子女子技芸校合宿訓練 | 町村戸籍事務研究会／保内郷町村会／国民労務手帳制事務打合せ／柔、剣、弓道土曜稽古 |
| 八・三・二 | 鉄道の慰霊祭*三年間の水害で大子―袋田間で亡くなった職員と乗客の慰霊祭 | 義勇軍送出の成績 三年間の各郡率決る |
| 八・五・二 | 奥久慈地方 煙草三割減収か | 〈広告〉袋田温泉 |
| 八・五・二 | 大子煙草組合 緬羊飼育 | これは拓務訓練 大子国校で飯盒生活 |
| 八・五・三 | 恩師に輝く少年兵 巢立つ陸軍通信学校優等生の石井百弥君*袋田村大字池田出身 | 夏休みに四百五十俵 大子農校製炭報国 八泊九日の合宿作業 |
| 八・五・三 | 掲示板 斎藤校長へ記念品贈呈*大子町元浅川国民学校長齋藤章次郎 | これは拓務訓練 大子国校で飯盒生活 |
| 八・五・三 | 掲示板 大子女子技芸校土曜稽古 | 夏休みに四百五十俵 大子農校製炭報国 |
| 八・五・三 | 随筆 久慈川の鮎(一) 霞五郎 | 〈広告〉大子関係の広告一七件*創刊五十周年記念 |
| 八・六・三 | 地域的に拓植訓練 夏季中・国民学校児童を*大子国民学校でも実施 | 県立大子農学校 校舎の増改築起工式 |
| 八・六・三 | 随筆 久慈川の鮎(二) 霞五郎 | 久慈郡で支部長会議*久慈郡太平洋翼賛会支部庄会議 |
| 八・七・二 | 久慈郡地方へ稲熱病発生 | 八溝山中に密賭博団 大子署の活躍で一網打尽 |
| 八・七・二 | 大子農学校葉煙草豊収 | 満洲奉仕隊帰る けふ御前八時水戸駅着 |
| 八・八・三 | 聯合武道大会 大子署管内一町九ヶ村 | 上小川村々葬*上小川村大森精作 |
| 八・八・三 | バス開通 大宮山方間*運休中の袋田バス会社再開 | 随筆 久慈川の鮎(四) 霞五郎 |
| 八・八・三 | 掲示板 剣術道士用稽古*大子署による青少年の参加募集記事 | 創刊五十周年記念 広告*下小川村会議員一同／袋田温泉ホテル／県会議員菊池武保／大子合同トラック運送会社取締役社長他飯村泉 |
| 八・九・三 | 最大高率の補成を 久慈郡下卅四ヶ町村県へ陳情 | 満洲奉仕隊 元気で帰る |
| 八・一〇・夕 3 | *水害復旧の補成 | 大子署土曜稽古 |
| 八・一〇・夕 3 | 随筆 久慈川の鮎(三) 霞五郎 | 整然と二種に分類 自立と作業の訓練 茨城師範の実践振り*奉仕作業先として大子あり |
| 八・一〇・夕 1 | 大子短信*区有林の実地踏査／物資配給打合せ／保内郷 | 〈広告〉大子関係の広告二二通*創刊五十周年記念 |
| | | 茨城名産、久慈川の鮎 両陛下に献上す |

| | | | | | |
|------|---|----------------------------|------|-----|-------------------------|
| 八・一四 | 3 | 時ならぬ茸狩り 奥久慈地方の山異変 | 八・二二 | 夕 2 | 炎天下に猛錬成 久慈郡児童拓殖訓練隊五十名 |
| 八・一四 | 3 | 大陸の花嫁講習 十八日から笠間農校で | 八・二二 | 夕 2 | 〈広告〉袋田温泉 |
| 八・一五 | 2 | 大子葉煙草収穫完了 | 八・二二 | 2 | 本県袋田温泉で海外移住の地方会議 |
| 八・一五 | 3 | 袋田自動車 運転時間改正 | 八・二二 | 2 | 大子馬頭間県道 三万円です工事起工 |
| 八・一六 | 3 | 女子青年を大陸花嫁に 指導員を講習送出計画 | 八・二二 | 2 | 大子支局主催で時局大講演会 |
| 八・一六 | 2 | 上菅谷大子機庫無事故表彰 | 八・二二 | 3 | 一町九ヶ村の武道聯合大会 廿四日大子で開催 |
| 八・一六 | 2 | 袋田バス運転開始 愈よけふから | 八・二二 | 3 | 開拓事情吹込み 廿四日日輪兵舎見学 |
| 八・一七 | 3 | 稲熱病の猛威 久慈郡農会三百余町歩 | 八・二二 | 3 | 大子署土用稽古終了す |
| 八・一七 | 2 | 県参大子へ*県参事会員による土木出張所の出納検査 | 八・二二 | 3 | 大子女藝遠足 |
| 八・一七 | 2 | 大子短信*保内郷町村会大子役場で開催/大子町他各村の | 八・二二 | 3 | 川崎代議士の篤志*那珂、久慈両郡下の水害視察 |
| | | 労務打合会開催/大子署柔剣、弓道土曜稽古終了式/保内 | 八・二三 | 2 | 大子久慈川護岸工事 町長出県陳情か |
| | | 郷一町九ヶ村武道聯合大会/上小川村大字大円地出身曹長 | 八・二三 | 2 | 三市六十一ヶ町村指定 九月より木炭通帳制*通 |
| | | 大森精作君の村葬 | | | 帳指定市町村の中に大子 |
| 八・一七 | 3 | 霞氏に呈す 久慈川の「鮎」読後感 上窪一郎 | 八・二四 | 夕 2 | 西小沢分会優勝 久慈郷軍銃剣術大会*個人章一等 |
| 八・一九 | 2 | 拓土移植事務主任参集 関東移植民協議会 | | | は大子の辻喜代一 |
| 八・一九 | 2 | 満洲開拓者のよき妻へ 県女子拓殖講習 | 八・二四 | 夕 2 | 横山健堂氏けふ大子へ |
| 八・一九 | 2 | 久慈郡国校 拓殖講習会 | 八・二六 | 2 | 大子支局主催の講演会 時局認識に貢献 |
| 八・一九 | 3 | 俳句 依上 袋田月居子 | 八・二七 | 2 | 保内郷の特産漆卅樽を初出荷す |
| 八・二一 | 2 | 奥久慈特産蒟蒻 本年生産百万円突破 | 八・二七 | 2 | 久慈川畔泉町通りを近く護岸工事か 永瀬町長外 |
| 八・二一 | 2 | 大子袋田間 地獄橋工事竣工 | | | 出県陳情の上 |
| 八・二一 | 2 | 下小川村有畜農業へ 緬羊を共同購入 | 八・二七 | 2 | 煙草耕作者へ大子で助成 |
| 八・二一 | 2 | 大子外九ヶ村 酒協議会 | 八・二七 | 夕 2 | 保内郷武道大会 横山健堂氏も列席盛大に |
| 八・二一 | 2 | 袋田バス廿日開通*大宮・鳥山間、檜沢・鳥山間 | 八・二八 | 2 | 下小川村の緬羊飼育 一戸一頭を目標 |
| 八・二一 | 2 | 下小川村森林組合*森林組合設立協議会 | 八・二八 | 3 | 胸躍る大陸の花嫁に 笠間女子拓殖講習無事終了 |
| 八・二一 | 3 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 | 八・二八 | 3 | 三美亭出火 全客間を半焼 |

| | | | | | |
|------|---|--|------|---|--|
| 八・二八 | 3 | 〈広告〉 出火御見舞御礼他*三美亭出火関連 | 九・九 | 2 | 大子町で柔道錬成講習 |
| 八・三一 | 3 | 学校指導の新体制 今次異動の持つ重要性*学校長、 教頭異動の中に大子関係者あり | 九・一〇 | 2 | 御親閲の誓を守る 拓殖講習の女性の声 |
| 八・三一 | 3 | 〈広告〉 袋田温泉ホテル 長生閣 | 九・一〇 | 2 | 奥久慈の鮎釣り残暑で果然活況 最後を張切る太 公望 |
| 八・三二 | 2 | 満拓補強に馬力 拓務省大子分村調査 | 九・一〇 | 2 | 大子女子技芸 勤労奉仕 |
| 九・一 | 2 | 奥久慈地方 煙草二割減収か | 九・一一 | 2 | 久慈川護岸工事 大子町で着手陳情す 田村土木 課長来町を期に |
| 九・一 | 3 | 〃常会の家〃誕生 大子町浅川・永山組合の篤志 | 九・一一 | 2 | 久慈畜組で牡馬品評会 |
| 九・二 | 3 | 国民皆労で行かう 各地の興亜奉公日行事*大子町 記事あり | 九・一一 | 2 | 大子煙草耕作組合でダルマ種栽培増加 主任総代 会を九日招集して |
| 九・二 | 3 | 満洲に骨を埋める 花嫁講習の女性の声 | 九・一二 | 3 | 大子献金便り |
| 九・三 | 2 | 待望の十六年度配付税 市町村分与額決定 | 九・一五 | 2 | 大子煙草組合懇談会 |
| 九・三 | 2 | 県漆増殖組合 違反を防止*大子他へ出張所を設置 | 九・一五 | 2 | 大子農学校校舍本年中整備さる |
| 九・三 | 2 | 大子区管内時局協議会*開催通知 | 九・一五 | 2 | 大子農学校 秋蚕掃立 |
| 九・四 | 2 | 百万円突破する 茨城蒟蒻組合創立す | 九・一五 | 3 | 〈広告〉 袋田温泉ホテル 長生閣 |
| 九・四 | 2 | 柔道の錬成講習 大子町修道館主唱で | 九・一五 | 3 | 御仁慈の広大無辺に感泣 十五日・県正庁で厳肅 に伝達式 |
| 九・四 | 2 | 大子国民校で軍事講演会 | 九・一八 | 3 | けふ満洲事変記念日 |
| 九・六 | 2 | 各地家屋税調委員選挙 きふ執行即日開票*大 子地方の選挙結果あり | 九・一九 | 2 | 大子青年訓練研究協議 |
| 九・六 | 2 | 干草採取二万貫 久慈郡下国校総がより | 九・一九 | 2 | 本社大子支局で軍事講演会開催 |
| 九・七 | 2 | 菅谷大子太田の家調委員決定 | 九・二〇 | 3 | 靖国の社に神鎮る 新合祀の英霊一万五千十三柱 |
| 九・七 | 2 | 優良部会、勤続者表彰 農産物改良協会通常総会 | 九・二〇 | 3 | 十月十六日より六日間臨時大祭を執行*大子地方 関連の姓名あり |
| 九・七 | 2 | *大子地方の表彰者あり | 九・二〇 | 2 | 無報酬で活動奉仕*大子署で実施した映画会宣伝に自 発的に奉仕した長谷川春水氏を表彰 |
| 九・七 | 2 | 袋田の滝の写真 | | | |
| 九・九 | 2 | 保内郷水陸稲平年作か | | | |

| | | | |
|---------|---|---------|---|
| 九・二〇夕 2 | 武道大会選手決定*大子署の剣道、柔道選手 | 一〇・一 3 | 袋田温泉自動車時間変更 |
| 九・二一 2 | 久慈郡分会 未教育兵訓練*大子地方各所で実施 | 一〇・二夕 2 | 〈広告〉袋田温泉 長生閣 |
| 九・二二 3 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 | 一〇・三 2 | 保内郷養組で共同出荷 |
| 九・二三 2 | 国民に非常決意 大子講演会盛会 本誌支局主催 で開催す | 一〇・三 2 | 大子町で銃後強調週間 |
| 九・二四 3 | 大陸に新日本農村 第一次義勇軍愈入植 | 一〇・三 2 | 大子煙草組合増反協議会 |
| 九・二五 2 | 大子煙草耕作組合でサイロの設置へ 多季飼料の 貯蔵を期して | 一〇・五 2 | 本年水陸稲収穫予想 一八六万余石発表 昨年よ り一割六分八厘の減収*久慈郡の収穫予想あり |
| 九・二五 2 | 一石三鳥を狙ふ依上村緬羊飼育 | 一〇・五 2 | 保内郷 „特産蒟蒻“ 本年収穫百万円予想 十月 末より収穫を開始する |
| 九・二五 3 | 逞しき満洲建設の熱意 県拓殖訓練に一進境 | 一〇・五 2 | 大子短信*銃後強化週間中の祈願祭他 |
| 九・二六夕 2 | 諸富野警固団服新調 | 一〇・五 2 | 大子にもチフス*大子町上岡で患者死亡 |
| 九・二六夕 2 | 依上村会*予算改正、その他議案を可決 | 一〇・七 2 | 袋田に技術伝習所設置 木炭増産万全策 来年度 一万人の技術者養成へ |
| 九・二七 3 | 諸富野農青校生徒本社見学 | 一〇・七 2 | 大子警防団役員協議会 |
| 九・二九 3 | 大子町外九ヶ村トラホーム検診 | 一〇・七 3 | 今年に相当の繁殖 奥久慈保内郷方面の猟況*十 五日の猟解禁を目前として |
| 九・二九 3 | 大子町内青少年対抗相撲大慶 | 一〇・七 3 | 大子支部十日総会*猟友会大子支部 |
| 九・三〇 2 | 煙草配給輸送円滑化 地方専売局出張所の編成替 | 一〇・七夕 2 | 第十二回明治神宮国民体育大会 本県出場代表決 る 各種目とも精鋭揃ひ*大子の参加者あり |
| 九・三〇夕 2 | 下小川の警防団 日本一目ざし設備を進 | 一〇・八 3 | 農繁期の備へ万全 共同炊事も二百七十三ヶ所増 実りの秋の戦闘体制*久慈郡の共同炊事設置箇所五十 二 |
| 九・三〇夕 2 | 上小川高等科同窓会献金 | 一〇・八 3 | 大子の清潔法 |
| 一〇・一 2 | 県営製炭所の現地作業視察 前田経済部長*袋田村 久野瀬の県営製炭所製炭伝習会 | 一〇・八夕 2 | 大子煙草耕作組命で第一回収納開始 |
| | | 一〇・九 2 | 久慈川護岸工事復旧工事着手へ*大子町泉町久慈川 |

| | | | | | | | |
|-------|---|----------------------------------|--------|-------|---|---|--|
| | | | 護岸の延長+ | | | | |
| 一〇・九 | 2 | 大子煙草組合反別協議会 | | 一〇・一七 | 2 | 茨城片々 町から村から*大子町浅川国民学校青少年 体育大会/下小川村第一国民学校秋季体育大会 | |
| 一〇・九 | 2 | 大子署管内警団長会議 | | 一〇・二一 | 1 | 内容施設愈よ充実 大子開拓団に來れ 菊池団長 の近況報告 | |
| 一〇・一〇 | 2 | 綿引署長十二日赴任*真壁署長から大子署長へ榮転 | | | | | |
| 一〇・一二 | 2 | 麦類作付統制規則公布 八千町歩増反計画樹立 | | 一〇・二一 | 2 | 大子専売所管内 第一回の煙草葉収納 十七日宮 川村をトツブ | |
| | | 県下各郡市割当量決定*久慈郡の割当あり | | | | | |
| 一〇・一二 | 3 | 大子女芸でもお手伝へ*農繁期の増産勤勞奉仕 | | 一〇・二一 | 3 | 〈広告〉袋田温泉 長生閣 | |
| 一〇・一二 | 3 | 大子母の会*ピアノ音楽会、映画界、教育講演会の開催 | | 一〇・二三 | 2 | 生瀬村警防団警視庁見学 | |
| 一〇・一二 | 3 | 共同炊事指導 技芸学校で*大子町浅川細草実践会の 共同炊事 | | 一〇・二三 | 2 | 大子出張所第一回収納良好*大子専売出張所管内の葉 煙草生産 | |
| 一〇・一二 | 3 | 大子にパラチフス*大子町泉町でパラチフス発生 | | 一〇・二三 | 2 | 大子営林署 勤続者表彰式 | |
| 一〇・一二 | 3 | 〈広告〉袋田温泉 長生閣 | | 一〇・二三 | 2 | 小山技手 大子地方視察 | |
| 一〇・一五 | 2 | 大子支部十三日総会*猟友会大子支部 | | 一〇・二三 | 3 | 産報体育大会 出場選手決る*大子支部の選手名あり | |
| 一〇・一五 | 2 | 大子耕作組合反別充當協議会 | | 一〇・二三 | 1 | 大子国校秋季体練大会*大子国民学校 | |
| 一〇・一五 | 2 | 大子署在勤更迭 | | 一〇・二三 | 1 | 名産 "水府葉煙草" 予想外の収穫へ*久慈郡下の葉 煙草 | |
| 一〇・一五 | 2 | 大子営林署表彰式行ふ*製炭その他官役人婦 | | | | | |
| 一〇・一五 | 3 | 〈広告〉袋田温泉 長生閣 | | 一〇・二四 | 1 | 総力戦の真諦 久慈郡上小川村田村良三 | |
| 一〇・一六 | 2 | 久慈郡教育会 農業研究会*黒澤村国民学校で開催 | | 一〇・二四 | 2 | 大子短信*町会招集他 | |
| 一〇・一六 | 3 | 夜半・敵機大空襲 「防訓」第四日*大子町記事あ り | | 一〇・二五 | 2 | 市町村配付税の卅万円配布額決定す 二市二百八 十二ヶ村へ*大子地域の村名あり | |
| 一〇・一六 | 3 | 保内体育催し*大子国民学校他 | | 一〇・二七 | 3 | 盛り上る 国民皆勞の熱意 大子農学校の奉仕隊 | |
| 一〇・一七 | 2 | 大子煙草の納入 賠償金増加で張切る | | 一〇・二七 | 3 | 本紙販売店主谷田部氏嚴父逝去*依上村芦野倉谷田 部七郎氏嚴父市二 | |
| 一〇・一七 | 3 | 古蹟文武館書庫を大子町再興運動に拍車 | | 一〇・二七 | 2 | 下小川警防団団長等異動 | |
| 一〇・一七 | 3 | 防訓・愈々本格化 第五日目*大子町の防空演習の記 事あり | | 一〇・二七 | 2 | 満洲建國に挺身する 開拓団員を募集に着手 | |

| | | | | | |
|-------|---|---|-------|---|--|
| 一〇・二七 | 2 | 大子短信*大子国民学校の児童体験大会他 | 一〇・二七 | 2 | 国民学校農繁期休校/大子農学校、体練大会を開催/佐原国民学校にて男女青年団の体練大会/久慈郡産馬畜産組合、大子区域の幼駒の糶市/大子営林署主催官役人夫選挙表彰式 |
| 一〇・二七 | 2 | 大子土葉収納 | 一〇・二七 | 2 | |
| 一〇・二七 | 3 | 盛り上る国民皆労の熱意 大子農学校の奉仕隊 | 一〇・二七 | 3 | |
| 一〇・二七 | 3 | 本紙販売店主谷田部氏厳父逝去*依上村芦野倉 | 一〇・二七 | 3 | |
| 一〇・二九 | 2 | 大子出張所管内災害復旧工事へ 県会の審議で直ちに着工*大子土木出張所管内の道路・河川の復旧 | 一〇・二九 | 2 | 菊地君戦死*大子町金町出身陸軍兵長菊池宗平君 |
| 一〇・二九 | 2 | 奥久慈の水害被害を河川課長が視察 来月二日大子出張所で案内 | 一〇・二九 | 2 | 筑波山麓で白兵戦 十一、十二の両日中等青年総合演習*南軍に大子農学校 |
| 一〇・二九 | 2 | 大子短信*下小川村児童体験大会 | 一〇・二九 | 2 | 郷土部隊住訪の感激 北満冷家店開拓団長 菊池正彦 |
| 一〇・二九 | 3 | “心の道場”を観る(二) 女教員の思想修練会に臨みて*修練者に大子女子技芸学校教員 | 一〇・二九 | 3 | 大子煙草組合 サイロ建設 |
| 一〇・二九 | 3 | 銃後の熱意を盛る 大子町体育大会準備に大童 | 一〇・二九 | 3 | 大子外九ヶ村中小企業指導 |
| 一〇・三〇 | 2 | 久慈産馬の糶市 来月廿一日―六日間 | 一〇・三〇 | 2 | 久慈郡国民学校の研究*大子国民学校で開催 |
| 一〇・三〇 | 2 | 大子専売所葉煙草収納 | 一〇・三〇 | 2 | 鉄道職員の間隊式 水戸運輸事務所で挙行*大子署 |
| 一〇・三一 | 2 | 県下・災害防除施設 五ヶ年継続で施行する 総額二百七十七万四千円計上*事業個所に大子あり | 一〇・三一 | 2 | 関連の記事あり |
| 一〇・三二 | 2 | 奥久慈地方降霜 山は紅葉・月居山見頃 | 一〇・三二 | 2 | 〈広告〉袋田温泉 長生閣 |
| 一〇・三二 | 2 | 〈広告〉袋田温泉 長生閣 | 一〇・三二 | 2 | 新日本舞踊で 大子郷軍遺家族慰安 |
| 一〇・三二 | 2 | 〈広告〉高級美酒 四度の瀧 | 一〇・三二 | 2 | 増産に挺身隊活躍 悪条件を克服・大子農 |
| 一一・一 | 2 | 水戸聯隊区司令部 県下青校査閲日割決定*大子地域の学校の割当あり | 一一・一 | 2 | 大子営林署で官役人夫表彰式 |
| 一一・一 | 2 | 大子煙草組合で サイロの製法講習会 | 一一・一 | 2 | 大子煙草組合第二回収納 |
| 一一・一 | 2 | 茨無大子支店長表彰 | 一一・一 | 2 | 大子町外来米管打合せ*米穀管理事務打合せ |
| 一一・一 | 3 | 大子短信*大子農学校、応召家族へのつ勤労奉仕/矢田 | 一一・一 | 3 | 新たに合祀される 護国の英霊・六百八十九柱*久慈郡の記載あり |
| | | | 一一・一 | 3 | 町民の体育大会 大子町明治節に挙行 |

| | | | | | |
|------|---|------------------------|-------|---|--------------------------------------|
| 一一・六 | 三 | 星健次郎氏逝去*大子町柴町材木商 | 一一・一四 | 2 | 久慈郡郷軍で時局講演会*大子地域でも開催 |
| 一一・六 | 二 | 参加代表(卅四)校決る 廿三日県学童音楽大会 | 一一・一四 | 2 | 諸富野青年団が主体で青果物出荷組合 |
| | | *大子の名称あり | 一一・一四 | 2 | 佐原村で時局講演*開催通知 |
| 一一・九 | 二 | 下小川村で共同作業*秋の農繁期の共同作業 | 一一・一四 | 3 | 尚武の祭典に 出場する選士決定*大子署管内の各 |
| 一一・九 | 二 | 久慈郡下各町村 庶務事務の大改革へ 八、九の | | | 選手 |
| | | 両日研究会を開き | 一一・一五 | 2 | 大子出張所 復活披露祝賀式 |
| 一一・九 | 二 | 大子出張所第二回収納 | 一一・一五 | 3 | 日米問題を俎上に 山本海軍大将大子町で講演 |
| 一一・九 | 三 | 茨城栃木對抗相撲大会 大子合同トラック開催 | 一一・一五 | 3 | 遺家族慰安会 大子奉公会 |
| 一一・九 | 三 | 月居山光明寺再興 来春開帳袋田温泉で工事中 | 一一・一七 | 1 | 役人に臨む"親切味" 久慈郡佐原村長 国谷順一郎 |
| 一一・九 | 三 | 大子短信*大子女子技芸学校の矢祭山遠足他 | | | |
| 一一・九 | 三 | "馬"増産奨励に糶市 大子市場で開催と決定 | 一一・一八 | 2 | 県立大子農学校 十七日に上棟式 資材不足を克服して |
| 一一・九 | 三 | "廣告"高級美酒 四度の瀧 | | | |
| 一一・九 | 三 | "廣告"事務所新築落成記念 大子合同トラック | 一一・一八 | 2 | 大子耕作組合理事代議員会 |
| | | 運送有限公司 | 一一・一八 | 3 | 鉄の不正売買 大子署検挙 |
| 一一・九 | 二 | "廣告"袋田温泉 長生閣 | 一一・一九 | 二 | "廣告"袋田温泉 長生閣 |
| 一一・二 | 二 | 宮川青校査閲*宮川国民学校校庭で実施 | 一一・二〇 | 2 | 保内郷木材移商組で役員の陣容一新 十八日総会を招集して |
| 一一・二 | 二 | 宮川村に森林組合 | 一一・二〇 | 2 | 商工業者を選抜 満洲開拓講習会 |
| 一一・二 | 二 | 大子町の戸籍研究会*開催通知 | 一一・二〇 | 2 | 奥久慈の當歳駒 廿一日から糶市開始 大子町組合事務所広場で*大子町で開催 |
| 一一・二 | 三 | 宮川村で志願兵募集*映画と講演会実施 | 一一・二〇 | 2 | 大子出張所開局 復活祝賀記念式 参列者千余名 |
| 一一・二 | 三 | 大子署も闊別決 | | | 出席 |
| 一一・二 | 二 | "余剰労力"を食糧増産に捧げ 下小川村の菓子 | 一一・二三 | 2 | 保内郷駒の糶市 知事賞は福花號 いづれも産地 |
| | | 屋さん献金 | | | 自慢の騎馬揃ひ |
| 一一・三 | 二 | 満洲開拓農場法 明春四月より実施決定 | 一一・二三 | 2 | 大子署管内警団長会議 |
| 一一・三 | 三 | 近津神社の恒例*近津神社の例祭 | | | |
| 一一・三 | 二 | "廣告"袋田温泉 長生閣 | 一一・二三 | 2 | |

| | | | | | | |
|-------|---|--------------------------|-----|---|---|--------------------------|
| 一一・二三 | 2 | 大子短信*保内郷の木炭増産協議会開催他 | 一一・ | 三 | 3 | 海軍第七回生存者行賞 金鶏輝く久邇大佐宮殿下 |
| 一一・二三 | 2 | 〈広告〉水戸専売局大子出張所 復活祝賀記念 | | | | 県優勝者三名・一般三十名恩賞 |
| 一一・二五 | 2 | 大子出張所 庁舎を大改築*大田区裁判所大子出張所 | 一一・ | 三 | 3 | 権威を招聘 大子武道講習 |
| 一一・二五 | 2 | 保内郷の駒糶市 最高六百六十個 | 一一・ | 三 | 3 | 奏任待遇教員を増員 訓導は定員補充第一回発表 |
| 一一・二五 | 2 | 大子署管内警団長会議 | | | | *大子地域関係者の名前あり |
| 一一・二五 | 3 | ラジオで文化指導 久慈郡青年団講習会 | 一一・ | 三 | 三 | 夕 |
| 一一・二五 | 3 | 水戸専売局長臨席し 大子出張所復活祝賀式典 | 一一・ | 五 | 2 | 優良軍馬を借受けた 保内郷産馬増産 本年の十 |
| 一一・二六 | 2 | 〈広告〉袋田温泉 長生閣 | | | | 五万円売上げに |
| 一一・二七 | 3 | 海軍志願の徴募 日割・場所等愈々決定 | 一一・ | 五 | 2 | 大子署管内秋季点検 |
| 一一・二八 | 2 | 久慈郡下農保の支払額決定す 約五万円に達する | 一一・ | 五 | 2 | 大子出張所 水府二回収納*大子専売出張所 |
| | | 多額 | 一一・ | 五 | 3 | 満洲国に分村を 県供出の協議会開く |
| 一一・二八 | 2 | 保内郷産駒景気 売上十五万円 昨年より約三 | 一一・ | 五 | 3 | 〈広告〉高級美酒 四度の瀧 |
| | | 万円が増加振り | 一一・ | 六 | 3 | 大子署の非常招集*極左分子が袋田温泉ホテルで密儀 |
| 一一・二八 | 2 | 大子出張所葉煙草収納良好 | 一一・ | 七 | 2 | 上小川外ヶ村警団 秋季聯合点検 水害功労者 |
| 一一・二八 | 2 | 上下小川青校聯合野外演習 | | | | も表彰する |
| 一一・二八 | 2 | 保内郷馬増産軍馬借受け | 一一・ | 七 | 2 | 久慈産馬組合産馬増産へ |
| 一一・二八 | 3 | 大子母の会*大子国民学校で開催 | 一一・ | 七 | 2 | 満洲開拓促進強化に 関東地方会議招集 |
| 一一・二九 | 3 | 軍馬の恩恵を国防献金*大子町幼駒糶市での美談 | 一一・ | 七 | 2 | 大子村二ヶ村警防団 秋季消防点検 式後各種功 |
| | | | | | | 労者を表彰 |
| 一一・一 | 3 | 静神社大祭に袋田バス増発 | 一一・ | 七 | 2 | 保内郷野兎狩り*久慈八溝山一帯での野兎狩 |
| 一一・一 | 3 | 〈広告〉袋田温泉 長生閣 | 一一・ | 九 | 3 | 金鶏に輝く生存者 二十一回・死歿者四十四回行 |
| 一一・二 | 2 | 大子短信*久慈郡上小川村で村会を招集 | | | | 賞*大子地域関係者の名前あり |
| 一一・二 | 3 | ヨイコドモ出よ 袋田第一校の心身両面指導 | 一一・ | 九 | 3 | 〈広告〉袋田温泉 長生閣 |
| 一一・二 | 2 | 多額納税委員有資格者予定 けふから十五日まで | 一一・ | 一 | 2 | 大子出張所管区の拡張 |
| | | 縦覧期間*大子地域の有資格予定者あり | 一一・ | 一 | 2 | 大子町々会 |

- 一一・三一 3 大子町の元旦行事*興亜奉公日に必勝国民大子町大会
- 一二・三一 3 献金群 大子署

昭和一七(一九四二)年

- 一・一 5 新年課題俳句入選*上小川村 富沢梅園
- 一・二 2 大子町門松廃止*年末年始の虚礼無駄を全廃
- 一・二 4 <広告> 祈大東亜戦争必勝皇軍武運長久*保内郷地域の商店、学校、個人等の広告
- 一・二 5 <広告> 祈大東亜戦争必勝皇軍武運長久*保内郷地域の商店、学校、個人等の広告
- 一・七 2 東亜防衛北方の拠点 開拓民三十万増殖 満洲開拓の方針決る
- 一・七 3 愛国の情を献金に ぞくぞく続く赤誠部隊*大子署の国防献金
- 一・八 2 東亜防衛北方の拠点 開拓民三十万増殖 満洲開拓の方針決る
- 一・八 3 容疑者の自白で 九ヶ月振で真相分明 大子の酒蔵全焼放火事件
- 一・八 3 <広告> 袋田温泉ホテル 長生閣
- 一・八 2 大子の出初式*大子町警防団
- 一・八 2 それ!米英撃滅だ 上小川講演会*米英撃滅郡司大講演会
- 一・一〇 3 詩吟朗詠を通じて日本精神更に昂揚 日立の十六
- 一・一 3 日をとつ全県下で講習会*二十三日 大子校で開催
- 一・一 3 寒稽古始まる 大子署・県立大子農
- 一・一 3 大子黒澤間バス一時停止*車体検査修理
- 一・一 3 ポーナスを寄附*諸富野村大根會正一
- 一・一 3 兜の緒をしめよ 大子の撃滅大講演会
- 一・一 3 <広告> 袋田温泉ホテル 長生閣
- 一・一 3 論壇 俺は満洲の土になる 満蒙開拓の重要性を再言
- 一・一 2 我海軍大戦果を 獅子吼の松本大佐! 本社大子支局主催講演
- 一・一 2 木材搬出に 八溝山道の改修
- 一・一 3 飛行機の献納に 下小川小室氏ら猛運動*下小川村警防団团长小室順太郎が主導
- 一・一 3 婦人部を増設 大子武道会の張切り
- 一・一 2 大子署管内警団長会議
- 一・一 2 大子二業組合春季総会
- 一・一 3 我等は拓士の自覚に 大子先発隊(二十二名)勇躍出發*北満大子分村建設に向けて
- 一・一 3 満洲開拓義勇隊 教学奉仕隊を囲んで 現地報告座談会(一)
- 一・一 2 <広告> 袋田温泉ホテル 長生閣
- 一・一 2 大子組合で煙草増反
- 一・一 2 大子技芸校校長懇談会
- 一・一 3 満洲開拓義勇隊 教学奉仕隊を囲んで 現地報告

| | | | |
|---------|---|-------|---|
| 一・二九夕 2 | 見した金沢博一氏 “守れ”我等の大空 大子で一日から廿六日迄猛 訓 | 二・三 4 | 大子校寒稽古終る*剣道、柔道、薙刀 |
| 一・二九夕 2 | 大子寒稽古*大子国民学校 | 二・三 2 | 押川水田一万余町歩 復旧工事で更生 工費十七 万円を投じ竣工中 |
| 一・三〇 2 | 依上村警防団消防出初式 | 二・四 2 | 大子署管内 警団出初式延期 |
| 一・三〇 3 | 北満の護りに垂範 校長奮起実施を義勇軍に送出 | 二・四 2 | 大子出張所 復旧工事完成へ*大子土木出張所 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 |
| 一・三〇夕 2 | 盛上る赤誠! 献金部隊ぞくぞく続く 大子署 | 二・五 2 | 大子煙草組合でダルマ葉試作良好 |
| 一・三〇夕 2 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 | 二・五 2 | 生瀬村根本橋架替工事 |
| 一・三二夕 2 | 木炭の滞貨搬出 大子地区で六十%は整理 | 二・五 2 | 上小川村で楮の初検査 |
| 一・三二夕 2 | 木炭搬出に下小川校生の勤勞奉仕 | 二・五 3 | 生瀬村公葬*上等兵鈴木遼太郎君 |
| 二・一 2 | ガス用木炭 久慈講習会終了*袋田村大字金山 | 二・五 3 | 上小川村警防団訓練 |
| 二・一 2 | 左原校で校舎拡張*榎野地国民学校分校教場 | 二・五 1 | 大子商報会 役員を決定*大子地方商業報国会推進隊 諸富野校母の会*開催通知 |
| 二・一 2 | 大子専売出張所葉煙草全期収納 賠償最高一千三 百余円 | 二・六 3 | 一葉の新聞に託す 銃後村民の熱誠! 事変以来 欠かさぬ上小川の新聞発送 |
| 二・一 3 | 上小川の火事 県有隣五十町歩焼く | 二・六 3 | 楮三極県営検査 愈よ十日より施行す*大子地域で 実施 |
| 二・二 2 | 大子出張所 葉煙草収納完了 | 二・六 3 | 各地短信*大子教育部会を矢田国民学校で開催/大子教 育部会の体練査察の予行/大子署管内の警防団出初式の 日程決定/大子町警防団、灯火管制と家庭防火群の防火基 本訓練を実施/大子教育部会主催女教員薙刀講習会 |
| 二・二 3 | 滞荷木炭一掃へ 学童を動員近く搬出*八溝山の滞 荷木炭 | 二・六 3 | 生瀬村公葬*上等兵鈴木遼太郎君、生瀬第二国民学校で 執行 |
| 二・二 3 | 奥久慈の蒟蒻粉 戦時食糧に引張風 | 二・七 3 | 各地短信 大子*宮川村矢田国民学校学芸会他 |
| 二・二 3 | 県民の赤円を投じ着工中 | 二・七 2 | 県民の赤誠譜*大子署管内の献金者名あり |
| 二・三 3 | 大詔奉載講演会 八日大子町太平座で | | |
| 二・三 3 | 奉安殿建設に一万円寄附*大子町益子善次衛門氏、宮 川村第一国民学校に寄附 | | |
| 二・三 3 | 夜明沢砂防工事今月中に完成*上小川村大字大沢地内 | | |

| | | | | | | |
|------|----|---|-------------------------------------|-------|---|-------------------------------------|
| 二・一〇 | 八 | 1 | 教育研究会へ久慈郡出席者*大子の坏訓導が参加 | 二・一一夕 | 2 | 防火ポスター 綿引君一等*大子署管内の国民学校児童に募集 |
| 二・一〇 | 八 | 2 | 県営検査施行で 久慈楮、三楮の増産へ | | | |
| 二・一〇 | 八 | 2 | 久慈郡農会 役員競技日割 | 二・一三 | 2 | 白楮の出荷を督励 保内産地で初荷受渡 |
| 二・一〇 | 八 | 3 | 大詔奉載講演会 けふ大子町太平洋で | 二・一三 | 3 | 托鉢の浄財基金に本堂内に忠霊塔建立準備 上小 |
| 二・一〇 | 八 | 3 | 水郡線鴻の巣以北の鉄道奉公会大会 廿一、二日 大子の太平洋で | | | 川長福寺住職の美挙 |
| 二・一〇 | 八 | 3 | 永年健康者表彰 紀元節に百四十五名を*大子地方 関係者の名前あり | 二・一三 | 3 | 五人組聯隊処罰 大子商報責任執行 |
| 二・一〇 | 八 | 3 | 上箒を自作 黒澤第一校の試み | 二・一三 | 3 | 西之内和紙も増産 近く企業会社を創立 |
| 二・一〇 | 九 | 2 | 久慈郡下の壮年団結団式*十九日下川村国民学校で開 催 | 二・一四 | 2 | 町村予算内閣 編成上に万全を期す |
| 二・一〇 | 九 | 2 | 久慈農保組合 九日役員協議 | 二・一四 | 1 | 八溝林道改修竣工 軍材、木炭搬出に利便 |
| 二・一〇 | 九 | 3 | 下小川警防 出初式 | 二・一四 | 2 | 東鉄主催駅伝競走選手決る*大子地区の出場者あり |
| 二・一〇 | 一〇 | 2 | 大子管内幹線道路完成*黒澤村地内江下橋他 | 二・一五 | 2 | 各地短信 大子地方*大子農学校の教練状況の視察 |
| 二・一〇 | 一〇 | 2 | 小我を棄て、悠久大義に生く 久慈郡翼賛壮逞 しき発足 | 二・一五 | 2 | 久慈農業増産報国推進隊員*内原の義勇軍本部で開催 大子壮年団発足 |
| 二・一〇 | 一〇 | 2 | 満蒙は確かに楽土 開拓戦士中野君の土産談 | 二・一五 | 2 | 町長を会長に 大子町に森林組合誕生 |
| 二・一〇 | 一〇 | 2 | 各地短信 大子地方*諸富野村西野内国民学校母の会 | 二・一五 | 2 | 農村教化に大童 上小川長福寺の鈴木師 |
| 二・一〇 | 一〇 | 2 | 他 | 二・一五 | 2 | シ港の陥落へ 大子町の祝賀行事!*戦争祝賀式典 と旗行列 |
| 二・一〇 | 一〇 | 3 | 佐藤君村葬*佐原村出身故陸軍一等兵佐藤利君 | 二・一五 | 2 | 常会実践班を表彰*大子町各町内から表彰 |
| 二・一〇 | 一〇 | 2 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 | 二・一五 | 2 | 〈短信〉大子地方*大子教育部会体錬執行を査察 |
| 二・一〇 | 一一 | 4 | 職場に奉公 大子商報推進隊*隊長石井寛一氏 | 二・一六 | 2 | 皇民錬成視察 大子女技職員 |
| 二・一〇 | 一一 | 4 | 県民の赤誠献金*大子署管内の献金情報あり | 二・一六 | 2 | 〈短信〉大子地方*大子女子技芸学校同窓会・学芸会開 催他 |
| 二・一〇 | 一一 | 4 | 職域奉公誓ふ 大子町親和会 | 二・一七 | 2 | 皇民錬成視察 大子女技職員 |
| 二・一〇 | 一一 | 4 | 時局経済講演 大子地方商報主催 | 二・一八 | 2 | 大子地方降雪に作物蘇生 |
| 二・一〇 | 一一 | 4 | | 二・一八 | 2 | 食糧増産 久慈郡農会協議 |

| | | | | | |
|------|---|---|------|---|----------------------------------|
| 二・一八 | 2 | 督学官視察 石岡、大子両農校 | 二・二二 | 3 | 大農校志願者*大子農学校の入学試験 |
| 二・一八 | 3 | 講演と映画会 大子町の戦捷祝賀会 | 二・二四 | 2 | 久慈郡壮年団廿七日結成 |
| 二・一八 | 3 | 古内曹長戦死*佐原村大字初原出身古内丹造 | 二・二四 | 2 | 大子署官何警団長会議 |
| 二・一八 | 3 | 大子青年学校雪中野外演習 | 二・二四 | 3 | 赤誠献金譜 大子署 |
| 二・一九 | 3 | 前線将兵への感激と銃後不動の決意昂揚 全県下 戦捷祝賀一色 大子町 | 二・二五 | 2 | 大子出張所 木炭搬出努力*大子林産物検査出張所 |
| 二・一九 | 4 | 〃鶴嘴戦士〃の自尊を持って 宮川青校生開発奉仕 | 二・二五 | 2 | 〔短信〕大子地方*大子国民学校の婦人教育講座・学芸 会開催 |
| 二・一九 | 2 | 赤誠献金譜 炭焼部隊献金 | 二・二五 | 2 | 佐原村会*本年度予算総会招集 |
| 二・二〇 | 2 | 県下の町村会議員 五月廿一日に一斉改選*任期の 関係上遅れて執行される町村の内に久慈郡依上がある | 二・二五 | 3 | 大子婦人教室講座*大子国民学校 |
| 二・二〇 | 2 | 各地短信 大子地方*鉄道奉公会支部大会開催/大子町 国防婦人会臨時総会/大子町森林組合創立総会/大子教育 部会の体錬科研究会/大子教育部会体錬査察 | 二・二六 | 2 | 下小川学芸会*開催通知 |
| 二・二〇 | 2 | 保内特産楮、三極の増産 本年収穫見込十萬貫 | 二・二六 | 2 | 大子警団長会議 防空完璧へ |
| 二・二〇 | 2 | 大子国婦発展的解消 廿日総会開く | 二・二六 | 2 | 久慈郡農会 堆肥増産に邁進 |
| 二・二〇 | 2 | 上小川出初式 | 二・二七 | 2 | 久慈郡下の家兎供出良好 |
| 二・二〇 | 2 | 翼賛運動に突撃せん 大子翼壯結盟式 | 二・二七 | 2 | 久慈畜産組産駒の糶市 |
| 二・二〇 | 3 | 明るい家庭建設へ 大子で家庭教育講習会 | 二・二七 | 1 | 大子女芸学校予算会開催 |
| 二・二〇 | 2 | 〔広告〕袋田温泉ホテル 長生閣 | 二・二七 | 1 | 大子煙草組合耕作座談会 |
| 二・二〇 | 2 | 久慈郡下体操査閲*大子国民学校で施行 | 二・二七 | 1 | 大子予算町会 |
| 二・二〇 | 2 | 依然たり窄き門 志願者定員の倍 中等学校入学 願書きのふ締切る | 二・二八 | 2 | 大子教育会体操科査察 |
| 二・二〇 | 3 | 凶作を救済する農保に全部加入 久慈郡下の農家 自覚 | 二・二八 | 2 | 大子教育会体操科査察 |
| 二・二二 | 3 | 鉄道報公会総会 大子町太平洋座で開幕 | 二・二八 | 3 | 〔広告〕袋田温泉ホテル 長生閣 |
| | | | 二・二八 | 2 | 大陸の土になる覚悟 花嫁講習に見る頼もしい傾 向 |
| | | | 二・二八 | 2 | 久慈翼賛壮年団 けふ結団式を挙行 |
| | | | 三・一 | 2 | 下小川村の予算村会終了 |
| | | | 三・一 | 2 | 袋田村に教育翼賛会生る |

| | | | | | |
|-----|---|----------------------------|------|---|--|
| 三・一 | 二 | 袋田村会*予算村会にて全部議案可決 | 三・九 | 二 | 大子地方*大子国民学校学芸会と教育講座の閉講式/久慈郡教育会の総会/大子農学校・大子部会主催の理科研究会 |
| 三・一 | 二 | 〈短信〉久慈地方*下小川村翼賛会・袋田村翼賛会発足 | | | |
| 三・一 | 二 | 〈短信〉大子地方*宮川村矢田国民学校の身体検査他 | | | |
| 三・三 | 二 | 久慈畜組で産駒品評会 | 三・一〇 | 一 | 宮川壮年団結団式行ふ |
| 三・三 | 二 | 大子耕作組合煙草巡回指導 | 三・一〇 | 三 | 馬糶市 八日から小里村で |
| 三・三 | 三 | 水害緊急労力奉仕青少年団と壮丁優良町村表彰 | 三・一〇 | 二 | 月居の難路を越え木炭五百俵を搬出 大農生の " 一日ご奉公 " |
| 三・三 | 三 | けふ青年学校専任教員大会で*大子関係者の名あり | | | |
| 三・三 | 三 | 六勇士散る*大子町兵長佐川俊雄 | 三・一〇 | 二 | 教育労功者と模範児童を表彰 久慈郡教育会総会で |
| 三・三 | 三 | 森永伍長散る*佐原村榎野地出身陸軍伍長森永武嗣君 | 三・一〇 | 二 | 三本縄俵編み 競技会に紅一点*宮川村益子とみさんの奮闘 |
| 三・三 | 三 | 大子校学芸会*開催通知 | | | |
| 三・三 | 二 | 三本縄の普及に 大子区十町村農会表装競技会 | 三・一一 | 三 | 大子青校*陸軍記念日の軍事演習 |
| 三・四 | 二 | 大子煙草組合で謝恩懇談会 | 三・一一 | 三 | 大子農校*陸軍記念日の講話等 |
| 三・四 | 二 | 保内郷の緬羊飼育 已に四百五十頭 今秋は糶市と共進会 | 三・一一 | 三 | 矢田校母の会 |
| 三・五 | 二 | 宮川壮年団 八日結団式行ふ | 三・一二 | 一 | 大子町で拓士訓練講習会 |
| 三・五 | 三 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 | 三・一二 | 一 | 〈短信〉大子地方*大子署で管内指物商組合総会開催他 |
| 三・五 | 三 | 菊池君戦死*宮川村下野宮出身一等兵菊池鉄之介君 | 三・一三 | 一 | 久慈三極を印刷局へ納入 |
| 三・六 | 三 | 大子の警管好績*警戒警報発令の最中、十二所神社に参拝 | 三・一三 | 三 | 満洲開発の促進に 目標達成もう直と大子町分村熱旺ん 専任職員設置張切る |
| 三・六 | 二 | 多忙を見かねて 上小川青校女生役場のお手伝ひ | 三・一三 | 三 | 素晴らしい馬景気 小里の糶市公定価一杯に糶上ぐ |
| 三・七 | 四 | 大子町青校査閲行ふ*青年学校査閲 | 三・一三 | 三 | 〈公告〉袋田温泉ホテル 長生閣 |
| 三・七 | 四 | 大子出張所 災害工事努力 | 三・一三 | 二 | 国策線を闊歩 珂北の下駄業者大同団結*理事に大子の斎藤三郎 |
| 三・七 | 二 | 分村建設へ猛運動 大子町が春風に乗って | | | |
| 三・八 | 三 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 | | | |
| 三・八 | 四 | 久慈郡四ヶ村の翼賛壮年団役員決る | 三・一四 | 一 | 大子農取手園芸学校名改称*大子農学校は農林学校に |

- | | | | | | |
|------|---|---|------|---|----------------------------|
| 三・一五 | 3 | 延一千人動員 保内地方青年学徒の製炭勤労奉仕 | 三・二二 | 1 | 赤穂義士大講演会 本社大子支局主催で大盛況 |
| 三・一五 | 3 | 文武館書庫跡に顕彰碑建設 “大子郷校”復活への一步 | 三・二四 | 1 | 大子雑信*翼賛会主催の翼賛映画と講演の夕べ開催他 |
| 三・一五 | 3 | 久慈産馬種付日割 | 三・二四 | 2 | 大子女技表彰者*卒業式にて優良生 |
| 三・一六 | 1 | 煙草増産謝恩懇談 前専局長官等を迎へ*大子煙草耕作組合・大子専売出張所が開催 | 三・二四 | 2 | 本社へ寄託*諸富野村字諸沢菊池清五郎の国防献金 |
| 三・一六 | 1 | 〈短信〉大子地方*大子女子技芸学校卒業証書授与式他 | 三・二四 | 2 | 大子女技表彰者 |
| 三・一六 | 2 | 水郡線常陸通運会社 四日創立総会 | 三・二五 | 1 | 依上翼壯結盟 |
| 三・一六 | 3 | 産めよ殖やせよ 久慈郡畜産組合で五千頭目標に | 三・二五 | 3 | 奉公会へ寄附*依上村木沢源蔵氏 |
| 三・一六 | 3 | 流産菌伝染病も予防注射で退散*大子町で開催 | 三・二六 | 2 | 廿二万人が一つ鍋 久慈郡農会が大規模な共炊計画 |
| 三・一六 | 3 | 赤穂義士精神昂揚 大子支局主催講演会 | 三・二六 | 2 | 神社功労者表彰 久慈郡神職会総会 |
| 三・一七 | 2 | 燃料に、木材供出に 奥久慈の資源益々重要性増大 木炭製造も予定計画達成 | 三・二七 | 3 | 英魂永へに鎮る 靖国神社大祭に合祀仰出さる |
| 三・一八 | 2 | 印刷局と契約 三極一万二千キロ納入 | 三・二七 | 3 | 本県関係の新祭神は二五六柱*保内郷出身の合祀者名あり |
| 三・一九 | 1 | 久慈郡翼賛支部 常務員以下を決定す | 三・二七 | 3 | 生瀬に天然痘発生 目下の処伝染系統は不明 |
| 三・一九 | 2 | 依上村合同葬*依上村出身故陸軍准尉木沢一郎・同一等兵藤田実 | 三・二七 | 3 | 入学試験合格者*大子農学校の合格者あり |
| 三・一九 | 2 | 益子翁の葬儀*黒澤村豪農益子鶴松 | 三・二八 | 1 | 西野内紙増産へ 産地奥久慈で講習会開催 |
| 三・二〇 | 1 | 大子町長の改選 菊池武保氏当選就任 | 三・二八 | 1 | 菊池武保氏の光栄 紅綬功績章授与*大子町 |
| 三・二〇 | 1 | 翼壯運動の本義徹底 久慈で集団訓練*保内郷訓練は大子地方*保内郷方面委員事業研究協議会/養蚕実行組合長会議/大子町浅川出身故陸軍兵長益子一君の町葬 | 三・二八 | 4 | 大藤町議辞職*大子永瀬町長任期満了に伴う町長選 |
| 三・二〇 | 1 | 元駒沢大学教授の横山健堂氏来大 本社大子支局主催で講演会 | 三・二八 | 2 | 〈公告〉袋田温泉ホテル 長生閣 |
| 三・二〇 | 4 | 久慈協力会議員決定す*大子関係者あり | 三・二八 | 2 | 生瀬の天然痘 伝染経路支那か |
| 三・二〇 | 2 | 〈公告〉袋田温泉ホテル 長生閣 | 三・二九 | 1 | 加藤視学大子校長へ 小島委員視学昇格 |
| | | | 三・二九 | 1 | 大子土木総会*開催通知 |

| | | | | | | |
|------|---|--------------------------|----|----|---|--------------------------|
| 三・二九 | 3 | 生瀬の天然痘 管内一斉に防疫陣張る | 四・ | 六 | 2 | 稲葉氏の功績大 保内教育に挺身*大子国民学校長 |
| 三・二九 | 3 | 人名救助表彰*下小川村西金神長謙太郎他 | | | | 稲葉高之氏 |
| 三・二九 | 3 | 〈死亡通知〉鈴木清氏*大子町監視喧副哨長 | 四・ | 六 | 3 | 農保増加 久慈郡下状況 |
| 三・二九 | 3 | 〈死亡通知〉羽石彦三翁*大子町修道館長 | 四・ | 七 | 1 | 水準以下 農家耕作法改善 久慈郡農会食糧増産 |
| 三・三〇 | 1 | 大子土木総会*予算・決算の件を附議可決 | | | | 陣 |
| 三・三〇 | 3 | 交通を遮断 生瀬村一斉種痘 | 四・ | 七 | 1 | 農繁期労力統制 各郡毎に期間を指定 |
| 三・三〇 | 3 | 十二所神社例祭*開催通知 | 四・ | 八 | 1 | 県下青少年指導員訓練講習 上小川長福寺道場に |
| 四・ | 一 | 薪炭原木標準価格を改正 県下十一地区に分類適 | 四・ | 八 | 3 | 生瀬の天然痘 又も新患者発生 |
| 四・ | 一 | 正公価設定 出廻り渋滞緩和されん | 四・ | 八 | 3 | 愈よ架設に着手 下小川村警防団専用電話 |
| 四・ | 一 | 大子農林学校と改称 校舎改修講堂建築 | 四・ | 九 | 1 | 銃後農兵の面目にかけ 増産目標の達成へ 久慈 |
| 四・ | 一 | 奥久慈産馬進軍譜 近く管理牡馬もお目見得 | 四・ | 九 | 2 | 兵事功労者表彰*大子関係の表彰者あり |
| 四・ | 一 | 中等教員異動 | 四・ | 九 | 2 | 〈短信〉大子地方*春季清潔法施行他 |
| 四・ | 一 | 異動総数一千七百余名*大子関係の異動情報あり | 四・ | 一〇 | 1 | 和紙商業組合結成 |
| 四・ | 一 | 国民学校教員異動*久慈郡関係の異動情報あり | 四・ | 一〇 | 3 | 遺家族慰問 大子町全町議 |
| 四・ | 二 | 三極百町歩計画 奥久慈組合優良種子を分配 | 四・ | 一〇 | 3 | 八十万坪の亜炭層 八溝山麓に発見さる |
| 四・ | 二 | 〈公告〉袋田温泉ホテル 長生閣 | 四・ | 一〇 | 3 | 三君茨師合格*大子国民学校卒業生三名 |
| 四・ | 三 | 選挙防犯座談会 大子署管下各町村に開く | 四・ | 一〇 | 2 | 青年錬成講習*上小川村長福寺にて開催 |
| 四・ | 五 | 大子町長菊池氏受諾 微妙な明暗一掃*菊池武保新 | 四・ | 一〇 | 2 | 強制種痘を励行 奥久慈の防疫陣強化 |
| 四・ | 五 | 町長に | 四・ | 一一 | 1 | 藁工品大増産運動 久慈郡下四千組合員に檄 |
| 四・ | 五 | 食糧増産に科学と技術を 久慈郡農会で共励委員 | 四・ | 一一 | 1 | 過去の選挙情実を芟除 久慈翼壯団員に飛檄 |
| 四・ | 五 | 訓練 | 四・ | 一一 | 3 | 集団勤労の報酬を献金 笠内婦人部員*佐原村大字 |
| 四・ | 五 | 満州米穀増産隊員に又一人*大子町の益子栄二君、参 | 四・ | 一一 | 3 | 左貴 |
| 四・ | 五 | 加を申し出る | 四・ | 一一 | 3 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 |
| | | | 四・ | 一一 | 3 | 大子八日会 長の会から発展*大子町各官衙長をもつ |

| | | | | | |
|------|------|---|----|------|--------------------------------------|
| 四・二五 | 4 | 愛宕神社例祭*大子町愛宕神社 | 五・ | 六夕 2 | 逞しい土の総進軍 奥久慈の田面に増産前哨戦 |
| 四・二五 | 2 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 | 五・ | 六夕 2 | 遮光具作品 大子署の入賞者*防空思想普及灯火管 |
| 四・二七 | 1 | 候補論陣 柳下候補*保内郷地域で演説 | | | 制用遮光具作品 |
| 四・二八 | 1 | 愈々三日に迫る翼賛選挙(四) 決戦を前にして | 五・ | 七 1 | 保内郷の表作 |
| | | 事務長の語る選挙観 石井(鉄) 候補 | 五・ | 七 3 | 殺人犯逮捕に協力 知事から表彰 |
| 四・二八 | 3 | 清流に映ゆる銀鱗 久慈川の鮎溯上目立つ | 五・ | 七 3 | 巡查採用試験*大子の試験会場あり |
| 五・ | 一 1 | 久慈農保組合桑園被害評価 | 五・ | 八 1 | 佐原診療所開設 |
| 五・ | 一 3 | 模範苗床視察 上金沢煙草耕作者 | 五・ | 八 2 | 初原分教場増築成る |
| 五・ | 一 3 | 〃煙草号〃軍用機へ 大子地方から二千余円献納 | 五・ | 九 1 | 技術員、書記を指導 久慈郡増産計画を樹立 |
| 五・ | 一 3 | 大子校の行事*大子地域の学校の行事案内 | 五・ | 九 3 | 大子優良児審査*優良乳幼児を表彰 |
| 五・ | 一 3 | 耕作講話会に紙芝居 大子煙草耕組 | 五・ | 一〇 3 | 兎毛皮の献納 一万九千餘枚 栄冠・太田支部が獲得*大子支部は二等 |
| 五・ | 一 3 | 出足早 大子町の投票 | 五・ | 一〇 3 | 久慈郡青年団総会 |
| 五・ | 二夕 2 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 | 五・ | 一〇 3 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 |
| 五・ | 三 1 | 候補者各郡市得票*久慈郡大子の得票数あり | 五・ | 一一 1 | 新体制町村議選を観る 大子町*大子町会改選 |
| 五・ | 四 3 | 大子署へ赤誠献金続く | 五・ | 一一 1 | 大子翼壮啓蒙*大子町翼賛壮年団、翼賛体制を進めることを啓蒙することを誓う |
| 五・ | 四 3 | 大子地方煙草移植始まる | 五・ | 一一 1 | 勤労道場として管理 大子国民学校の学校林 |
| 五・ | 四 3 | 大子健民運動 | 五・ | 一一 1 | 記念品を贈呈 別府青校指導員に*大子町元指導員 |
| 五・ | 六 3 | 公民性格錬成へ 各階層を網羅 県下全地区で講習会*上小川村長福寺で開催するものあり | 五・ | 一一 1 | 別府正雄少尉 |
| 五・ | 六 3 | 軍人援護赤誠献金 四日現在二万四千六百廿三円 | 五・ | 一一 3 | 銃後赤誠を披瀝 久慈町村長会慰問袋發送 |
| | | 総選挙一段落と共に更に昂揚*保内郷地域の献金者あり | 五・ | 一一 3 | 現地義勇軍慰問 |
| 五・ | 六 3 | 大子女技校新築 認可を俟ち直に着工 | 五・ | 一一 4 | 大子教育部会総会*開催通知 |
| 五・ | 六 4 | 大子校運動会*大子国民学校 | 五・ | 一二 2 | 優良団を表彰 久慈青少年団総合 |
| | | | 五・ | 一二 3 | 優良団を表彰 久慈郡青年総会で*保内郷表彰者あり |

| | | | |
|---------|---|---|---|
| 五・二三 | 3 | 大子収入役退職*野内成一 | 同村地内復旧工事 |
| 五・二三 | 4 | 新佐原銘茶 近く出廻る | 五・二八 4 分村計画達成へ 久慈郡農会専任職員設置 |
| 五・二三 | 4 | 一割減を克服 黒澤春蚕努力 | 五・二八夕 2 町村短信 大子地方*大子町外九ヶ村統計事務研究会 |
| 五・二三夕 2 | 2 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 | ／大子教育部会で助教講習会を開催／下小川村で神社清掃奉仕／託児所開設と少年勤労隊 |
| 五・二四 | 1 | 市町村会議員翼賛選挙見事貫徹 推薦当選六割六分強*久慈郡の選挙情報あり | 五・二九 1 大子町初町会 |
| 五・二四 | 3 | 各地短信 大子地方*大子国民学校、部落対抗相撲大会開催他 | 五・二九 4 国民学校児童の兵隊さん慰問*大子国民学校高一国谷正、大子国民学校三学年森山正道 |
| 五・二五 | 1 | 開拓民送出促進*郡に拓務省直属の専任職員を常置 | 五・二九夕 2 この子 この母 これでこそ日本は強い*奥久慈大子の親子の美談 |
| 五・二五 | 1 | 少国民の翼賛模擬選挙 袋田校の試み | 五・二九夕 2 久慈川漁業組合総代会*鮎解禁を前に開催 |
| 五・二六 | 1 | 道路改修工事を 諸富野村県に陳情 | 五・三〇 1 理事を増加 久慈農保組合*永瀬三四郎、飯村紀一 |
| 五・二六 | 1 | 大子産組長 石井氏を推挙*石井寛一 | 五・三〇 1 袋田村会*村会を招集 |
| 五・二六 | 3 | 町村短信 大子地方*大子出身兵の表彰他 | 五・三〇 3 三笠宮殿下 けふ内原へ御成り 鍬の戦士を御激励 妃殿下には水戸市内御見学 |
| 五・二六夕 2 | 2 | 鮎の湖上目立つ 成育極めて良好 解禁日近づく 奥久慈の漁信 | 五・三〇 3 運輸継続陳情 袋田温泉バス沿線関係者*木炭配給規制に伴う大宮・烏山方面路線の運休 |
| 五・二七 | 1 | 物資輸送路 大子町整備*浅川地内田島山林道 | 五・三〇 3 月居山光明寺 再興成り近く入仏式 |
| 五・二七 | 3 | 解禁日目睫に迫った 奥久慈の鮎漁信 試釣の結果一時間百尾は請合 | 五・三〇 3 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 |
| 五・二七 | 3 | 大子産組総会 役員を決定 | 五・三〇 4 国民学校児童の兵隊さん慰問*大子校高二 鳥居敬 |
| 五・二七 | 4 | 大子区会協議会*区会廃止の件 | 五・三〇夕 2 町村短信 大子地方*大子地方木材統制協力組合役員会開催、大子町古蹟文武館顕彰協議会開催 |
| 五・二七夕 2 | 2 | 町村短信 大子地方*大子町内常会で皇軍将兵への慰問袋／大子国民学校で部落対抗相撲大会／大子教育部協議座談／御田植祭執行 | 五・三一 4 国民学校児童の兵隊さん慰問*大子国民学校高一女大串節江、大子国民学校初四年永瀬要三 |
| 五・二八 | 1 | 区制廃止 大子区協議会で決定 | |
| 五・二八 | 1 | 鉄道工事に協力 下小川警防団*水郡線西金駅上り | |

| | | | |
|-----|--|-------|---|
| 六・一 | 増産運動に少年隊協力 大子国民学校出勤 | 六・五夕2 | ふくさん献金*袋田村国民学校一年藤田ふくさんの献金 |
| 六・一 | 町村短信 大子地方*大子国民学校訓導が福島県青年 会館の相撲講習会に出席、大子国民学校一斉螟虫駆除 | 六・六3 | 援護資金へ本社寄託*諸富野西の内国民学校片野茂氏 |
| 六・一 | 八溝嶺神社例祭*五月三十一日に開催 | 六・六4 | 満洲分郷計画 久慈郡万難排し実現へ |
| 六・一 | 国民学校児童の兵隊さん慰問*大子校の生徒二名 | 六・六夕1 | 大子町役員決定*大子町町会にて |
| 六・二 | 螟虫駆除奉仕 大子国民校出勤 | 六・六夕1 | 大子初町会*六月三日に開催 |
| 六・二 | 煙草組合褒賞授与 大子出張所に於て | 六・六夕2 | 光明寺観音堂 再興成り八日入佛式*月居山光明寺 観音堂 |
| 六・二 | 佐原新茶出廻る 八千貫目標に張切る | 六・六夕2 | 町村短信*大子国民学校螟虫駆除他 |
| 六・二 | 佐原合同葬*歩兵曹長古内丹造他 | 六・六夕2 | 大子部会相撲大会*大子教育部会主催児童相撲大会 |
| 六・三 | 国民学校児童の兵隊さん慰問*大子国民学校児童の作 品一点 | 六・六夕2 | 学童労力奉仕隊 大子校、農繁期に繰出す*大子国 民学校 |
| 六・三 | 拓殖講習出席 十三日内原へ | 六・七3 | 町村短信*下小川村出征遺家族労力奉仕他 |
| 六・四 | 分村開拓民慰問 大子町で慰問使派遣 | 六・七3 | 大子校の螟虫駆除*大子国民学校 |
| 六・四 | 国民学校児童の兵隊さん慰問*大子国民学校児童の作 品一点 | 六・七4 | 卅ヶ町村加入 久慈郡農保*黒澤村他十二町村新加入 |
| 六・四 | 義勇軍渡満部隊敦賀着 | 六・七夕2 | 美談、美談を産む 益子少年へ激励と慰問の手紙 *大子国民学校初等科五年益子一夫君 |
| 六・四 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 | 六・七夕2 | “昔の田地買戻す” 一千円常籤の幸運者はなさ ん |
| 六・五 | 大子製茶最盛 | 六・八3 | 大子官衛對抗武道大会 |
| 六・五 | 大子農春蠶 目下四眠四日*大子農学校 | 六・八3 | 町村短信*大子女子技芸学校共同炊事他 |
| 六・五 | 大子地方 春蠶経過良好 | 六・八3 | 特別班を設立 久慈農会増産督励 |
| 六・五 | 製茶に着手*大子農学校 | 六・九夕1 | 譽れの遺児夏期林間学校 袋田校に十日間開設 |
| 六・五 | 一千円の当籤 幸運者ヤアイ*常陽銀行大子支店から シンガポール陥落記念貯蓄債権一等千円当選 | 六・九夕2 | 電話と共に電燈線引込み 下小川村久隆檜沢口部 落 |
| 六・五 | 官衛對抗武道大会 六日大子支所演武場で | 六・九夕2 | 空の防人を慰問 大子女子技藝校生徒達 |
| 六・五 | 大子署受付の赤誠献金*大子警察署 | | |

| | | | |
|---------|-------------------------------|---------|----------------------------|
| 六・九夕 2 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 | 六・一三夕 2 | 勤皇茨城と月居観音(二) 小幡五郎 |
| 六・一〇 1 | 桑葉損害評価 久慈農保組合 | 六・一三夕 2 | 大農校麦刈り*県立大子農林学校 |
| 六・一〇 3 | 日本人は命の親 暴英打倒に躍起したインド人 | 六・一四夕 2 | 勤皇茨城と月居観音(三) 小幡五郎 |
| 六・一〇 3 | 鯉沼君の霊前へ涙の送金*佐原村左貫出身鯉沼正君 | 六・一四夕 2 | 推進隊嚮導隊 内原で訓練 |
| 六・一〇 3 | 光明寺観音入佛式 殉難志士の法要を兼ね*月居山光明寺観音堂 | 六・一五 1 | 奥久慈田植最盛期 |
| 六・一一 3 | 大子女技校農繁期奉仕 | 六・一五 3 | 早苗の一株にも増産の真心罩て 保内郷地方の田植捗る |
| 六・一一 3 | 開拓慰問使一行 昨日勇躍壮途に就く | 六・一五 3 | 町村短信*上小川村大沢青壮年愛郷会加盟式 |
| 六・一一夕 2 | 大子女技校生の献金 | 六・一五 3 | 共同作業を実施 女生徒は共同炊事に*袋田村 |
| 六・一一夕 2 | 町村短信*大子署管内壮丁検査他 | 六・一五 3 | 共同勤勞奉仕 次の日曜に繰延*大子町 |
| 六・一一夕 2 | 土俵開きを兼ね 保内各校対抗相撲大会 | 六・一六 4 | 茨城俳壇*依上村 藤田月居子 |
| 六・一二 1 | 大子少年町内対抗武道大会 | 六・一六夕 1 | 久慈馬産実績昂揚 |
| 六・一二 1 | 大子煙草耕作 ダルマ種へ転 | 六・一六夕 1 | 全分団整備 下小川警防団*分団幅授与 |
| 六・一二夕 1 | 春繭各所別状況*大子地方の状況記載あり | 六・一六夕 1 | 下小川助役 突然辞表提出*川野辺力氏 |
| 六・一二夕 1 | 大子少年町内対抗武道大会 | 六・一六夕 2 | 別動隊を編成 増産に勤勞奉仕*大子地方商業報国会 |
| 六・一二夕 1 | 大子煙草耕作 ダルマ種へ轉 | | |
| 六・一二夕 2 | 町村短信*浅川上部落煙草耕作組合受賞披露式開催他 | 六・一六夕 2 | 路線復旧作業に 下小川警防団員が出動 |
| 六・一二夕 2 | 官衙の余力を結集 手不足の農村へ勞力援護 大子町の企て | 六・一六夕 2 | 国防献金(本社寄託)*袋田国民学校三年藤田邦子さん |
| 六・一二夕 2 | 勤皇茨城と月居観音(一) 小幡五郎 | 六・一七夕 2 | 町村短信*大子女子技藝学校勤勞奉仕他 |
| 六・一三 3 | 若竹写友会作品(三) 橋(袋田附近) 中島一氏 | 六・一七夕 2 | 柔道は小久慈に剣道は泉町が優勝 大子少年武道大会成績 |
| 六・一三 4 | 久慈翼賛会 新役員(其五)*生瀬村他保内郷地域の役員名 | 六・一七夕 2 | 花嫁部隊 勇躍渡満 |
| 六・一三夕 2 | 大農の農繁期援護陣*県立大子農林学校 | 六・一七夕 2 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 |
| 六・一三夕 2 | 町村短信*大子国民学校第二回蠅虫駆除他 | 六・一七夕 2 | 大子校家畜舎建造*大子国民学校 |

| | | | |
|---------|---------------------------------|---------|--|
| 六・一七夕 2 | 大農校田植*県立大子農林学校 | 六・二二 3 | 保内郷青少年相撲大会 |
| 六・一八 1 | 三割程度の増産 久慈産馬畜産組合朗報 | 六・二三夕 2 | 佐原婦人会 役員を決定 |
| 六・一八 2 | 高学年は二部教授 宮川校の罹災学童緊急措置 | 六・二四 1 | 助役に齋藤氏 宮川村収入役は菊池氏 |
| 六・一八 2 | 大農校校舎竣工 益子氏の篤志で講堂も新築*県立大子農林学校 | 六・二四 3 | 理想郷土建設へ 本年度は教化町村を大量指定教化活動に一段の拍車*昭和九年指定町村の中に黒沢村 |
| 六・一八夕 1 | 大子地方商報 農業に労力奉仕 | 六・二四 3 | 下野宮校学童に温い同情*大子町修道館長息子からの見舞金 |
| 六・一八夕 2 | 大農校神饒田の田植 | 六・二四夕 2 | 機甲部隊も出動 お巡さんもサーベル外して応援 商農一体増産へ総力凝集 |
| 六・一八夕 2 | 宮川国民学校焼く 附近民家も八戸九棟全焼 | 六・二五 1 | 飼料乾草割当決る 久慈農会定例技術員会議 |
| 六・一九 4 | 保内郷の葉煙草作況 活着良く豊作を予想 | 六・二五 2 | 三万の学童が抛金 宮川校の罹災学童に贈る |
| 六・一九夕 2 | 邦子さん献金*袋田国民学校三年藤田邦子さん | 六・二五 2 | 近津神社田植祭 善男善女の参拝で賑ふ |
| 六・一九夕 2 | 演習林の拡張 大農校に残された課題 | 六・二五 2 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 |
| 六・二〇 1 | 春蚕出荷日割 太田取締支所*大子地域の日割あり | 六・二五 2 | 小野瀬君献金*上小川村小野瀬彦造君 |
| 六・二〇 3 | 町村短信*佐原村第一国民学校礼法訓練他 | 六・二六 3 | 大子校に凱歌 保内郷青少年相撲大会 |
| 六・二一 2 | 助役決定次第村長態度表明 宮川村学校事件 | 六・二七 1 | 農機具配給機構を整備 県下十九ヶ所に荷捌所 |
| 六・二一 4 | 大子青少年対抗相撲大会 | | *大子にも荷捌所を設置 |
| 六・二一 4 | 佐原銘茶揉出し中 | | 依上などに購入 |
| 六・二二夕 2 | 焼跡に雄々し善隣部隊の敢闘 下野宮校の復興作業捗る | 六・二七 3 | 農業用薪炭ガス発生爐購入*久慈郡農会で生瀬、宮川、 |
| 六・二二夕 2 | 大子女子技芸校 校舎移転近く実現か | | |
| 六・二二夕 2 | 大子タイヤ中袋配給 | 六・二七 3 | 統制令履違ひ? 久慈郡の生梅供出不成績 |
| 六・二二 3 | 科学的に解剖された奥久慈名産の鮎 旨いも道理 胃袋に藍藻が一杯 | 六・二七 3 | 飛田一兵戦死*下小川村字西金北沢出身 |
| 六・二二 3 | 町村短信*大子教育部会理科研究会他 | 六・二七夕 2 | 上岡女青分団*二十五円寄託 |
| 六・二二 3 | 学童の書方をポスター代りに 大子校の国貯強調運動 | 六・二八 1 | 麗はしい朗景 保内郷地方食増に協力 |
| | | 六・二八 3 | 明年度全壮丁に健兵教育を実施 今夏鯉沢村満洲 |

| | | | | | | | | | |
|-----|---|------------------------------------|----------------|-----|---|---|---|---|----------------------|
| 七・二 | 二 | 一 | 県辞令*大子関係者の辞令あり | 七・二 | 七 | 七 | 二 | 一 | 久慈郡郷軍聯合分会 初代会長に外池氏就任 |
| 七・二 | 一 | 田植好成績 久慈郡下終了 | 七・二 | 七 | 七 | 七 | 二 | 二 | 久慈郡郷軍聯合分会 初代会長に外池氏就任 |
| 七・二 | 二 | 全村一丸 献金一千三百円 *生瀬村 | 七・二 | 七 | 七 | 七 | 二 | 二 | 久慈郡郷軍聯合分会 初代会長に外池氏就任 |
| 七・三 | 三 | 町村短信*大子町在郷軍人会遭礼祭他 | 七・三 | 七 | 七 | 七 | 二 | 二 | 久慈郡郷軍聯合分会 初代会長に外池氏就任 |
| 七・三 | 三 | 木沢兵長陣没*依上村大字芦野倉出身 | 七・三 | 七 | 七 | 七 | 二 | 二 | 久慈郡郷軍聯合分会 初代会長に外池氏就任 |
| 七・四 | 一 | 太田支所管内春繭取引終る 代金は約十五万余円 | 七・四 | 七 | 七 | 七 | 二 | 二 | 久慈郡郷軍聯合分会 初代会長に外池氏就任 |
| 七・四 | 一 | 農産統計調査員指導訓練会*十日に大子町で開催 | 七・四 | 七 | 七 | 七 | 二 | 二 | 久慈郡郷軍聯合分会 初代会長に外池氏就任 |
| 七・四 | 一 | 保内葉煙草順調 摘芯の励行を促す | 七・四 | 七 | 七 | 七 | 二 | 二 | 久慈郡郷軍聯合分会 初代会長に外池氏就任 |
| 七・四 | 三 | 町村短信*大子煙草耕作組合の耕作者相互視察他 | 七・四 | 七 | 七 | 七 | 二 | 二 | 久慈郡郷軍聯合分会 初代会長に外池氏就任 |
| 七・四 | 三 | 大子日婦役員決る | 七・四 | 七 | 七 | 七 | 二 | 二 | 久慈郡郷軍聯合分会 初代会長に外池氏就任 |
| 七・四 | 三 | 災禍の宮川校でバラック校舎を急造 | 七・四 | 七 | 七 | 七 | 二 | 二 | 久慈郡郷軍聯合分会 初代会長に外池氏就任 |
| 七・五 | 一 | 大子女技移転協議 結局国民校西側第一候補地か | 七・五 | 七 | 七 | 七 | 二 | 二 | 久慈郡郷軍聯合分会 初代会長に外池氏就任 |
| 七・五 | 二 | 伊勢皇大神宮と神武天皇遙拝所 常北黒澤村に遺る二名勝(上) 金沢春友 | 七・五 | 七 | 七 | 七 | 二 | 二 | 久慈郡郷軍聯合分会 初代会長に外池氏就任 |
| 七・五 | 三 | 誉れの遺児林間学校 廿九日から袋田校で開く | 七・五 | 七 | 七 | 七 | 二 | 二 | 久慈郡郷軍聯合分会 初代会長に外池氏就任 |
| 七・五 | 三 | 町村短信*大子国民校庭にて点呼他 | 七・五 | 七 | 七 | 七 | 二 | 二 | 久慈郡郷軍聯合分会 初代会長に外池氏就任 |
| 七・五 | 三 | 宮川校へ見舞金贈呈 | 七・五 | 七 | 七 | 七 | 二 | 二 | 久慈郡郷軍聯合分会 初代会長に外池氏就任 |
| 七・五 | 三 | 払暁の攻防戦 大子青校の記念日行事 | 七・五 | 七 | 七 | 七 | 二 | 二 | 久慈郡郷軍聯合分会 初代会長に外池氏就任 |
| 七・六 | 二 | 伊勢皇大神宮と神武天皇遙拝所 常北黒澤村に遺る二名勝(下) 金沢春友 | 七・六 | 七 | 七 | 七 | 二 | 二 | 久慈郡郷軍聯合分会 初代会長に外池氏就任 |

| | | | | | |
|------|---|--|------|---|------------------------------------|
| 七・一二 | 1 | 一家一頭愛馬進軍 奥久慈馬増産に計画化 | 七・一六 | 1 | 奥久慈交通完成近し 大子出張所土木工事進む |
| 七・一二 | 1 | 齋藤菊池両氏 宮川村長後任者 | 七・一六 | 3 | 町村短信*大子国民学校防諜講演他 |
| 七・一二 | 2 | 前線に劣らぬ労苦 山越え谷越え連日十五里を踏破 健脚郵便屋さん敢闘録*大子署の藤田信之介さん | 七・一六 | 3 | 大豆増産に金亀子駆除 大子地方農会一斉督励 |
| 七・一二 | 2 | 旺盛な責任感 下小川警防団の鐵路復旧奉仕 | 七・一六 | 1 | 集団訓練 大子農林学校 |
| 七・一二 | 2 | 煙草増産祈願 煙草産地の人々*久慈郡山田村青葉虚空藏尊で祈願祭 | 七・一六 | 2 | 押川堤防工事 地元民の勤労で工事進捗 |
| 七・一二 | 2 | 各方面の温情に 宮川校の学童感激の日課 | 七・一六 | 2 | 奥久慈の意思が決戦下の礎石に 西金駅の割栗採取近く開始 |
| 七・一二 | 2 | 保内郷の水稲 水量豊富分蘖極めて旺盛 | 七・一七 | 1 | 大子麦俵検査 |
| 七・一三 | 1 | 保内郷地方煙草作柄上乘 反当二百三十円は確實 | 七・一七 | 3 | 同甘共苦の実挙ぐ 久慈郡下農繁期克服陣 |
| 七・一四 | 1 | 保内地方水稲良好 農会稻熱病発生に万全 | 七・一七 | 2 | 麦供出に万全 大子農会調整指導 |
| 七・一四 | 1 | 大豆害虫駆除 久慈運農会指導*十八日大子町で実施 | 七・一八 | 3 | 大子青少年武道錬成大会 |
| 七・一四 | 1 | 宮川村長急速決定急ぐ | 七・一八 | 3 | 石井見習士官戦死*上小川村大字頃藤 |
| 七・一四 | 1 | 出水期に備へ 大子水防演習を実施 | 七・一九 | 1 | 軍人援護資金へ*大子町本町金沢常男 |
| 七・一四 | 1 | 煙草救済金 大子組合で交付 | 七・一九 | 3 | ラジオ体操講習会 廿四日関係者打合競技*講習会会場に大子国民学校有り |
| 七・一四 | 3 | 町村短信*大子町外六ヶ村ビール麦査定他 | 七・一九 | 3 | 町村短信*佐原村分会の点呼演習 |
| 七・一四 | 3 | 噫陸の三十七勇士 ビルマ中支方面に散る※下小川村木村力雄 | 七・一九 | 3 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 |
| 七・一四 | 3 | 大子防諜運動*大子国民学校 | 七・一九 | 4 | 宮川後任村長意見纏まらず |
| 七・一四 | 2 | 久慈郡種馬検査 | 七・一九 | 4 | 大子青校外苑奉仕*宮城外苑の勤勞奉仕 |
| 七・一五 | 1 | 国有林始業計画を確立 大子営林署十年計画実施 | 七・一九 | 1 | 大豆の増産阻む 「金亀子虫」と「豆ハンミョウ」保内郷で徹底駆除 |
| 七・一五 | 2 | 学童武道大会へ 久慈郡からの出場選手*大子国民学校からも選出 | 七・一九 | 2 | 合宿と訓練道場に 長福寺拡張工事計画*上小川村 |
| | | | 七・一九 | 2 | 義勇軍送出の基本訓練実施 夏休中大子校の試み |
| | | | 七・一九 | 2 | バラックを急造 宮川校全学童を収容 |

| | | | |
|---------|---|---------|--|
| 七・一九夕 2 | 町村短信 久慈郡*上小川村長福寺の施餓鬼/宮川村 村長選挙・下野宮西区長選挙を実施/大子国民学校の夏 休期間中実施事項/大子校全校営繕作業と部落会打合せ /大子校の男体山修練遠足/下小川村第一校国語研究会 /袋田国民校で国民科研究会を実施 | 七・二四 2 | 護岸工事陳情 大子町民か |
| 七・二〇 1 | 大宮地方葉煙草好成绩*大子地方も同様 | 七・二四夕 2 | 猟奇と伝説秘めた魔の淵に挑む // 鱒ヶ淵の砂金 採取再挙 |
| 七・二〇 3 | 水魔に挑む 大子土木出張所の水防演習 | 七・二四夕 2 | 佐藤支店長 大子へ転任*大宮町常磐無尽支店長佐藤 重夫氏 |
| 七・二〇 3 | 鹿島神社例祭*大子町 | 七・二五 1 | 久慈郷開拓団編成 各町村に種子徹底懇談会 |
| 七・二〇 3 | 保内郷簡閲点呼日割 | 七・二五 1 | 増産指導者訓練 久慈郡農会秋繁期に備へ |
| 七・二二夕 2 | 割栗石八月から採取*下小川村西金 | 七・二五 3 | 町村短信*保内郷町村農会技術員研究会開催他 |
| 七・二二夕 2 | 町村短信 久慈郡*保内郷町村農会の「金亀虫」駆除実 施指導/大子町修道館長羽石竹松氏主催の青少年武道錬 成講習会/大子地方商業報国会の企業整備座談会 | 七・二五 4 | 茨城歌壇*下小川村東谷強 |
| 七・二二 2 | 本年度行事大綱 久慈郡翼賛会支部で決定 | 七・二五夕 2 | 各地雑信 大子署員が空の防人慰問 |
| 七・二三 1 | 大水害一周年復興振りを見る二 不転の復興精 神 被害耕地完全に美田化 | 七・二六 1 | 保内地方水稻順調 |
| 七・二三 1 | 大子署管警防会議 | 七・二六 2 | 夏休訓練行事 大子女技奉仕 |
| 七・二三 1 | 麦酒麦出来栄上乘 久慈郡農会出荷幹旋 | 七・二六 3 | 不成績の原因探求 久慈郡農会が青梅の供出を検 討*供出目標三分の一にも満たぬ不成績 |
| 七・二三 3 | 町村短信*大子署管内一町九ヶ村の衛生研究会他 | 七・二六 3 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 |
| 七・二三夕 2 | 家庭寮に合宿 大子女技校夏期訓練 | 七・二六夕 2 | 献金美談二題*依上村下金沢斎藤正一/下金沢村帰還勇 士富永氏 |
| 七・二三夕 2 | 大子署国防献金*献金者二名 | 七・二七 1 | 時局を反映 大子管内点呼良成績 |
| 七・二四 1 | 夏期訓練 大子女技校 | 七・二七 1 | 依上村会改選 十月九日執行 |
| 七・二四 1 | 種牝馬検査 久慈郡産馬組合 | 七・二七 1 | 奥久慈蒭蒔順調 反当收穫二百五十貫は確実*天 候に恵まれ、作柄上々 |
| 七・二四 1 | 煙草の豊年 保内郷地方耕作者満悦 | | |
| 七・二四 2 | ビール麦出荷 久慈郡農会で日割決定 | | |

| | | | | | |
|---------|---|------------------------------------|----|-------|---|
| 七・二八 | 1 | 応急校舎新築 宮川村完成急ぐ | 八・ | 一夕 2 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 |
| 七・二八 | 1 | 齋藤氏と決る 宮川村の村長 | 八・ | 二 1 | 耕地事業協議会 久慈郡事務所管下町村で |
| 七・二八 | 1 | 小売業整備懇談会 大子商報会 | 八・ | 三 1 | 女技生強行軍*大子女子技芸学校 |
| 七・二八 | 3 | 宮城外苑奉仕 大子青年学校の夏季訓練 | 八・ | 三 3 | 奥久慈の仙境に 誉れの遺児達 感激の明け暮れ |
| 七・二八 | 3 | 氷雪組合献金*保内郷氷雪組合の国防献金 | | | *靖国の遺児を対象とした袋田国民学校での林間学校 |
| 七・二九 | 1 | 太田繭生産奨励金*配分先に保内郷分あり | 八・ | 四 1 | 増産目標二割突破 久慈郡下六千餘町歩水稻豊作 |
| 七・二九 | 1 | 満洲分郷建設促進 久慈郡農会協議会開催 | 八・ | 四 3 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 |
| 七・三〇夕 2 | 2 | 青校学徒も協力*下小川村青年学校の生徒が水郡線復旧 工事に協力 | 八・ | 四 4 | 誉の遺児の綴方 林間学校の感想*大子国民学校初 六永瀬芳夫 |
| 七・三〇夕 2 | 2 | 落雷から火事 上小川で四棟焼く | 八・ | 四 夕 2 | 佐藤氏栄進 常磐無尽支店長*常磐無尽大子支店長佐 藤一氏が参事になる |
| 七・三〇夕 2 | 2 | 警防団の労力奉仕 下小川警防団員五百名が出動 | 八・ | 五 1 | 奥久慈地方葉煙草 近年稀な豊作 反当収量四五 十貫は確実 |
| 七・三一 | 1 | 国策貯蓄に慕進 保内町村産組申合 | 八・ | 五 1 | 軍陣援護事業拡大強化 久慈事務所指導者教育 |
| 七・三一 | 1 | 県聯大子出張所長送迎 | | | *第二回を大子国民学校で開催 |
| 七・三一 | 3 | 町村短信*大子国民学校生徒、林間学校の生徒を迎えて の学芸会他 | 八・ | 五 1 | 久慈分郷計画町村民協力 郡農会引続き個別協議 会*満洲移住対象家族の協議 |
| 七・三一 | 4 | 常北の名跡大神宮山に登る 金沢春友 | 八・ | 五 1 | 笠間分村編成本部 愈よ拓務省から認可 |
| 八・一 | 1 | 皇国女性の自覚喚起 大子女技炎天下に行的訓練 | 八・ | 五 3 | 町村短信*大子地方商業報国会講習会を開催他 |
| 八・一 | 3 | 大子校の夏期鍛錬 | 八・ | 五 夕 2 | 久慈川の鮎献上 光栄の地元民準備進む |
| 八・一 | 3 | 町村短信*大子町青年学校生徒帰町他 | 八・ | 五 夕 2 | 一家挙げて渡満 益子さん警備主任に*大子町益子 好之介さんの渡満 |
| 八・一 | 3 | 煙草産地視察 大子管内の総代 | 八・ | 六 3 | 町村短信*大子教育部会ラジオ体操講習会他 |
| 八・一 | 3 | 村一校懸案実現へ 宮川村焼失復興を期に | 八・ | 六 3 | 下小川校夏期訓練*ラジオ体操以下の鍛錬 |
| 八・一 | 3 | 綿引大子署長母堂*死去、葬式執行 | 八・ | 六 夕 2 | 廿二万貫を目標に 久慈郡下の軍用乾燥煙草供出 |

| | | | |
|--------|------------------------------------|-----------|------------------------------------|
| 八・七 3 | 八溝山麓に鍊る 黒澤校学童の宿泊訓練 | 八・一 一 夕 2 | 課税物件調査 久慈地方事務所 |
| 八・七 3 | 海軍々属の戦死 本県関係は五氏*諸富野村西ノ内の菊地萬之介の名前あり | 八・一 一 夕 2 | 大子土曜稽古納会 |
| 八・七 4 | 三美亭復興*焼失した大子町の料亭三美亭 | 八・一 一 夕 2 | 有閑者を登録して農繁期に徴用せよ 久慈翼賛議 |
| 八・七 4 | 神社清掃の慰労金を献金*下小川村第一国民学校児童高二神長昭二君外十名 | 八・一 一 夕 2 | 懇談会での意見 |
| 八・八 3 | 袋田林間学校 数々の美談 | 八・一 一 夕 2 | 西ノ内青年団員本社見学 |
| 八・八 3 | 町村短信*大子国民学校雲巖寺宿泊訓練他 | 八・一 一 夕 2 | 家庭用石鹼配給*大子町で配給 |
| 八・八 3 | 菊池軍属の遺骨凱旋*諸富野村菊池萬之介 | 八・一 二 1 | 久慈麦酒麦豊作 |
| 八・八 4 | 大子署の土用稽古納会*武道土曜稽古 | 八・一 二 3 | 町村短信*生瀬村警防団本部竣工式他 |
| 八・八 4 | 森山氏の篤志*大子町みづほ写真館主森山梨道氏の献金 | 八・一 二 夕 2 | 大子合宿校訓練*大子国民学校 |
| 八・八 4 | 大農校実務訓練*夏季休暇中の実務訓練 | 八・一 三 1 | 増産割当突破 大子地方麦増産に凱歌 |
| 八・八 2 | 校外勤労生活 下小川校の夏期訓練 | 八・一 三 1 | 宮川村会*村会実施 |
| 八・八 2 | 各地雑信 久慈郡の国債消化 | 八・一 三 3 | 無医村解消の巨弾 二十ヶ村へ診療所設置*診療所の設置先に諸富野、佐原 |
| 八・九 1 | 市町村配付税三百六十三万円 三六九市町村配当決る | 八・一 三 3 | 笠間分村後援会 一万町民を以て組織 |
| 八・九 3 | 大子町八日会 大詔奉斎日に | 八・一 三 夕 2 | 乾燥調製に万全 保内地方葉煙草上乘 |
| 八・九 3 | 堆肥増産進軍 久慈郡農会施設事業 | 八・一 三 夕 2 | 農会事業強化徹底 大子増産共励委員協議 |
| 八・九 2 | 菊池軍属公葬*諸富野村出身海軍軍属菊池萬之介君 | 八・一 四 1 | 損害評価訓練講習 久慈郡農業保険組合 |
| 八・一〇 1 | 大子署院救護訓練*水泳訓練 | 八・一 四 2 | 半数は海を知らぬ 海浜学校の遺児達*久慈郡浅川村益子和夫 |
| 八・一〇 3 | 町村短信*大子町農会麦の共同出荷他 | 八・一 四 夕 1 | 宮川村校舎 近日中に完成*下野宮国民学校 |
| 八・一一 3 | 軍用乾草十一萬貫 久慈郡青少年団で供出 | 八・一 五 1 | 女子教養講座 大子女青学校 |
| 八・一一 3 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 | 八・一 五 3 | 九十万俵達成へ 先づ現地の声を聴く 久慈地方事務所が炭焼夫慰問と激励 |
| 八・一一 4 | 大子婦人団役員*役員の設定 | 八・一 五 3 | 町村短信*大子署の移動/県立大子農林学校の夏季鍊成実 |

| | | | |
|---------|--------------------------------------|---------|---|
| 八・一五夕 2 | 水練と船漕ぎ 大宮、大子両署主催 | 八・二〇 3 | 町村短信*大子町一夜講習会開催/大子町泉町産馬組合広場で英霊供養盆踊大会/大子町修道館長羽石竹松氏主催の少年武道講習会 |
| 八・一六 3 | 町村短信*袋田村男女青年団主催盆踊大会 | 八・二一 3 | 町村短信*保内郷町村長会開催/保内郷一町九ヶ村の統制事務研究会/大子町外九ヶ村の損害評価訓練会/県下郡農会努力調整委員会を大子農林学校で開催/上小川村青年団、駅前広場でえ慰霊供養盆踊大会 |
| 八・一六 3 | 保線区対抗庭球大会*大子保線区も参加 | 八・二一 3 | 諸富野警防団員視察旅行 |
| 八・一六夕 2 | 割当額を突破 保内郷の警防号献納 | 八・二一 4 | 宮川村公葬*宮川村出身陸軍伍長勲八金沢勇治・同上等兵菊池鉄之介 |
| 八・一六夕 2 | 佐原分会が優勝 保内郷々軍武道大会 | 八・二二夕 2 | 保内郷警防機献納掘金*町村ごとの警防団の献金 |
| 八・一六夕 2 | 三毛作の蕎麦栽培 大子農会食糧増産へ | 八・二二夕 2 | 郷軍武道大会 保内郷出場選手 |
| 八・一六夕 2 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 | 八・二二夕 3 | 炭焼夫に古着を その子弟には古雑誌などを贈らう 現地の声をその儘久慈地方庁が県民に呼かけ |
| 八・一六夕 2 | 諸富野村公葬*菊地萬之介 | 八・二二夕 1 | 宮川村収入役*菊池世氏 |
| 八・一六夕 2 | 生瀬村公葬*齋藤重正・齋藤文則 | 八・二二夕 2 | 兵隊さんと遺家族へ 郷土新聞の慰問 藤田源次郎さんの篤行 |
| 八・一七 1 | 満洲新出気運醸成 県当局指導に拍車 | 八・二二夕 2 | 馬鈴薯大當り 久慈郡下の供出ほど完了 |
| 八・一七 1 | 不良耕地征服へ 久慈郡事務所町村懇談会 | 八・二三 3 | 町村短信*黒澤村中郷正観音縁日/大子国民学校、児童の防護訓練/下小川村第一国民学校、児童慰問文発送 |
| 八・一七 3 | 総合的に二割増収か大子地方水稲作良好 | 八・二三 3 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 |
| 八・一八 3 | 町村短信*大子煙草耕作組合前書記大森昇氏に記念品贈呈 | 八・二三夕 2 | 夜間教養講座 大子女青团*農村の花嫁教育を実施 |
| 八・一八夕 2 | 食糧増産共励委員に活 水田巡回励行週刊実施 | 八・二三夕 2 | 大子校一夜講習*大子町青年学校で開催 |
| 八・一八夕 2 | 久慈地方事務所が | | |
| 八・一八夕 2 | 蔬菜自給鉄桶の陣 大子町農会栽培奨励 | | |
| 八・一九 1 | 大子女技家庭寮終る | | |
| 八・一九 3 | 町村短信*佐原村常会開催/大子女子青年学校、第二回女子教養夏季講座を開催 | | |
| 八・一九 3 | 大子農家組合長会議 | | |
| 八・一九夕 2 | 退職町村長に記念品 保内郷町村長会で贈呈 | | |
| 八・二〇 3 | 宮川村公葬*金沢勇治、菊地鐵之介 | | |

| | | | | | |
|------|---|--|------|---|---|
| 八・二四 | 3 | 大子興亜訓練 男女百六十名が宿泊錬成*大子国民学校夏季訓練 | 八・二九 | 3 | 同 |
| 八・二四 | 3 | 木沢依上村長*木沢平蔵氏死去 | 八・二九 | 3 | 奥久慈の山の戦士 今年こそ暖い冬を 月産一万俵を目標に 昼夜兼行で炭焼に奮闘 |
| 八・二五 | 2 | 奥八溝千古の秘境に木炭増産敢闘振を見る(上) | 八・二九 | 3 | 先人の芳躅を顕揚 久慈郡史調査会を結成 |
| 八・二五 | 3 | 胸打つ山の戦士の姿 | 八・二九 | 3 | 町村短信*大子町青年団一夜講習会/日本木材統制会社福島出張所長は大子営林署を訪ねて伐倒木処分について打合せ/宮川村下野宮国民学校復興問題について、下野宮・矢田両校を廃し、川山地内高台を新校舎敷地とすることを決定 |
| 八・二六 | 3 | 久慈號分村計画 先遣隊十五名内原入り | 八・二九 | 2 | 炭焼く人々慰問記(三) |
| 八・二六 | 3 | 町村短信*大子教育部会例会/大子町、泉町広場で英霊供養盆踊大会/大子農林学校の夏季実務訓練終了/郡農業保険組合では理事に永瀬三四郎、飯村紀一、幹事に黒羽事を増員任命 | 八・二九 | 2 | 製炭夫に作業衣 久慈地方庁が募集開始 |
| 八・二六 | 3 | 大子校の興亜訓練 | 八・三〇 | 2 | 炭焼く人々慰問記(三) |
| 八・二六 | 2 | 奥八溝千古の秘境に木炭増産敢闘振を見る(下) | 八・三〇 | 2 | 野生葉煙草代用品 玉紫陽花虎枝を採取 |
| 八・二六 | 2 | 胸打つ山の戦士の姿 | 八・三一 | 1 | 農村中堅修養講座 黒澤村振興会の試み適切*夏期修養道場三日間の開催 |
| 八・二六 | 2 | 水稲の大敵ザリカニが出現 大子地方撲滅に躍起 | 八・三一 | 1 | 大塚橋 愈々工事完成す*上小川村 |
| 八・二六 | 2 | 大子青年団一夜講習会 | 八・三一 | 3 | 帰還勇士決然満洲へ 燃ゆる開拓熱に何れも感激 |
| 八・二七 | 3 | 町村短信*大子町で英霊の墓参/大子町賞賜物件伝達式/郡地方事務所、軍人援護会支部主催の軍人援護指導者講習会を大子国民学校講堂で開催 | 八・三一 | 3 | 町村短信*大子煙草耕作組合記念品贈答式/軍人援護指導者講習会の様子/大子教育部会の校長常会/ |
| 八・二七 | 2 | 三県下武道大会 八溝山頂で壮烈な野試合 | 九・一 | 1 | 国民学校教員異動*久慈郡分の記載あり |
| 八・二七 | 2 | 炭焼く人々慰問記(一) | 九・一 | 1 | 貯蓄組合拡充強化 一千四百万円の目標達成へ |
| 八・二八 | 2 | 炭焼く人々慰問記(二) | 九・一 | 1 | 久慈事務所講習協議 |
| 八・二八 | 2 | 花期の最盛期 奥久慈地方稲作快調 | 九・一 | 1 | 炭焼く人々慰問記(五) |
| 八・二九 | 1 | 木炭増産対策協議 森林組合、所有者生産代表会 | 九・二 | 1 | 奥久慈も健在*大子地方の新米の収穫 |
| | | | 九・二 | 1 | 村長辞任 下小川村協議会を開く |

| | | | |
|-------|---|-------|--|
| 九・二・三 | 陸軍関係第四十回行賞 本県関係二十六勇士*瑞八の恩命黒澤村の益子君の記事有り | 九・四夕二 | 八溝嶺神社例祭 山頂で壮絶な野試合 |
| 九・二・三 | 町村短信*大子町食糧増産共励委員が一斉田稗採取・螟虫駆除を実施/日本福島出張所所長が大子営林署を訪問 | 九・四夕二 | 大子鉄道診療所 工費約十万円来春竣工 |
| 九・二夕一 | 大子日婦支部発会 九月七日国民学校に於て | 九・五・一 | 県翼壮も増産協力*町村別に割り当てた種子の量あり |
| 九・二夕一 | 第五回協力会議 久慈郡支部三日に開催 | 九・五・三 | 国民貯蓄現地協議会 久慈地方事務所 |
| 九・二夕一 | 依上後任村長 村会改選後か | 九・五・三 | 町村短信*大子町婦人会支部の発足/下小川村村会、後任助役推薦決定/大子町国民学校、一斉田稗採取・螟虫駆除/大子地方商業報国会、一斉田稗採取・螟虫駆除 |
| 九・二夕二 | 豊作に最後の協力 大子地方商報会螟虫駆除奉仕 | 九・六・一 | 茨城歌壇*生瀬村鈴木秋草・下小川村東谷強 |
| 九・二夕二 | 町村短信*大子町青年団の一夜講習が実施される/大子女子技芸学校加藤校長他が上京/大子地方商業報国会の打合せ/大子国民学校の田稗採取、螟虫駆除の勤労奉仕 | 九・六・一 | 開拓民送出 現地遊説隊を迎へ協議 |
| 九・二夕二 | 督励班を組織 久慈郡農会で螟虫駆除実行 | 九・六・一 | 下野宮校敷地 宮川村常会では反対*下野宮国民学校の復興問題 |
| 九・三・一 | 満洲開拓第二期計画 大綱・拓務省より発表 | 九・六・三 | 海鷲の首途を祝福 煙草耕作号晴の命名式*菊池武保のコメントあり |
| 九・三・二 | 大子“八日会”鍊成的例会 | 九・七・三 | 煙草跡三毛作 大子町農会良好 |
| 九・三・三 | 製炭戦士に褒美酒 太田税務署で温い親心 | 九・七・一 | 下小川村々会*予算更正と助役選挙 |
| 九・三夕一 | 四度の橋 袋田に起工 | 九・七・三 | 池田校奉安殿 月末竣工式 |
| 九・三夕二 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 | 九・七・三 | 校旗入魂式 八日袋田校 |
| 九・四・三 | 町村短信*下小川村盛金区長の決定/下小川村村会、昭和十七年度歳入追加更生予算を附議可決 | 九・七・三 | 町村短信*大子町婦人会支部発会式/袋田村池田青年団支部、通学道路の修理作業/下小川村第一国民学校防空訓練/大子教育部会の校長常会 |
| 九・四夕一 | 後任村長決定に 下小川村・高村氏を推薦 | 九・七・三 | 奥久慈を縦走 大子町の八日会々員ら |
| 九・四夕一 | 依上村会議員 改選は十月九日 | 九・七・四 | 茨城歌壇*下小川村東谷強 |
| 九・四夕二 | 大日婦支部続々結成 本月中に四支部 | 九・八・三 | 決戦生活の確立へ 各地で生活刷新懇談会*二十一日に大子で開催 |
| 九・四夕二 | 袋田に健保々療所 工費十五万円で設立計画 | 九・八・三 | 久慈郡青少年団体育鍊成大会成績 |
| 九・四夕二 | 国防献金*上小川村大沢塩沢鉦山産業組合他 | | |

| | | | |
|--------|--|--------|---|
| 九・八 3 | 海の忠霊けふ合同葬*下小川村 飛田謙蔵、佐原村 矢田部菊男 | 九・一四 1 | 土葉調理指導 奥久慈地方*葉煙草 |
| 九・九 3 | 町村短信*大子女子技芸学校の宮城遙拝・外苑清掃勤勞奉仕/八溝嶺神社の例祭 | 九・一四 1 | 労力対策協議 大子町農会 |
| 九・九 2 | 大子局の奉載日行事 神社参拝と清掃 | 九・一四 2 | 結成式挙行 郷軍西部連合分会*保内郷一町九ヶ村が対象 |
| 九・九 2 | 線路工手殉職*袋田村菊池市之介 | 九・一四 3 | 秋の鍛錬先づ登山 大子町翼壮団と其の他が*男体山から月居山へ |
| 九・九 2 | 木炭増産協議 久慈事務所 | 九・一四 3 | 生瀬翼壮講演*経済講演会、座談会等 |
| 九・一〇 3 | 町村短信*佐原村翼賛壮年団役員会/佐原村槇野地分教場の運動場拡張を計画 | 九・一四 3 | 町村短信*大子町町会招集/佐原村村常会を開催 |
| 九・一〇 2 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 | 九・一四 4 | 大子町八日会主催 山の戦士慰問(四) |
| 九・一一 4 | 大子町八日会主催 山の戦士慰問(一) | 九・一五 3 | 町村短信*大子煙草耕作組合役職員三十名、男体山―白山―月居山縦走コース踏破鍛錬/郡西部聯合分会、大子校に結成式と軍事講演を実施 |
| 九・一一 2 | 大子軟式野球*大子町国民学校教員チーム対官衙聯合チーム軟式野球試合、聯合チームの勝利 | 九・一五 1 | 増産陣を確立 大子町農会 |
| 九・一二 4 | 大子町八日会主催 山の戦士慰問(二) | 九・一五 2 | 山の戦士に古雑誌 県北支社へ寄贈 |
| 九・一二 1 | 産組事務所に 初原分教場の移転跡 | 九・一五 2 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 |
| 九・一二 1 | 下小川村々会*後任村長選挙 | 九・一六 1 | 生瀬産組再建対策 十九日全村協議会 |
| 九・一二 2 | 従兄弟が戦死 益子さん一家*宮川村 | 九・一六 1 | 漆の増産に最適地 大子営林地元民張切る |
| 九・一二 2 | 木炭増産の完成へ 久慈郡で指導部を組織 | 九・一六 2 | 体練大会に 久慈青少年団の出場者 |
| 九・一三 3 | 町村短信*大子町菊池勘一さん渡満/下小川村後任村長選挙總會/大子煙草耕作組合、綿羊の共同購入/地方事務所 | 九・一七 1 | 村首脳と懇談 久慈郡農業保険組合*生瀬村、依上村 |
| 九・一三 4 | 大子町八日会主催 山の戦士慰問(三) | 九・一七 1 | 所得調査委員 各地の選挙情勢*大子町の記事あり |
| 九・一四 1 | 大子地内護岸工事 愈々実現の曙光*泉町通りの久慈川沿岸の災害復旧護岸工事 | 九・一七 1 | 団長を改選 佐原村翼壮 |
| 九・一四 1 | 増産委員講習 奥久慈地方*食糧増産共励委員 | 九・一七 3 | 大農出場選手猛訓練*神宮大会、武道大会 |
| | | 九・一七 3 | 町村短信*県参一行大子町で出納検査/佐原村婦人団の結成式と講演会/大子煙草耕作組合、調理指導講習 |

| | | | | | |
|------|---|---|------|---|--|
| 一〇・一 | 一 | 所得税調査委員選挙展望 保内郷地方 | 一〇・八 | 一 | 追悼と祈願祭、英霊墓参を実施 |
| 一〇・一 | 一 | 国有林の増殖進行 大子営林署奥久慈開発に挺身 | 一〇・八 | 一 | 民間各層の智脳を動員 地方参与委員顔触決る |
| 一〇・一 | 一 | 力強く推進 奥久慈地方土木工事 | 一〇・八 | 一 | 行政運営の円滑敏速化へ |
| 一〇・一 | 一 | 山峡蘭秋 袋田附近所見 | 一〇・八 | 一 | 貯蓄奨励員委嘱 久慈郡地方事務所 |
| 一〇・一 | 三 | 〃僕こそ次の荒鷲だ〃 武士君憧れの航空隊入り* | 一〇・八 | 一 | 候補出揃ふ 依上村協議 |
| 一〇・一 | 三 | 大子農林学校三年武士精三君 | 一〇・八 | 三 | 町村短信*大子町軍人分会の補充兵教育訓練開催/郡西部聯合分会、招集訓練査察/保内郷中等学校通学段自治連盟 |
| 一〇・一 | 一 | 收穫を指導 奥久慈地方の稲作 | 一〇・八 | 三 | 協議懇談会を大子駅楼上で開催/水戸新聞記者団一行、奥久慈の木炭の生産地を視察/保内郷猟友会総会を大子署演舞場で開催/大子女子技芸学校勤労奉仕作業/大子国民学校、秋の鍛錬遠足/大子産馬組合、種牝馬の伝染性流産予防注射を実施 |
| 一〇・一 | 二 | 木炭戦士に慰問酒 毎月五合宛五ヶ月間特配 | 一〇・八 | 三 | 女青本社見学*下小川村女子青年団員 |
| 一〇・一 | 一 | 上々の収納成績 大子出張所管内葉煙草 | 一〇・八 | 二 | 木沢氏の美拳*依上村芦野倉木沢敏夫氏の国防献金 |
| 一〇・一 | 一 | 総合推薦制に 依上村協議候補者決定 | 一〇・九 | 一 | 海洋訓練受講者も決る*大子農赤萩馨 |
| 一〇・一 | 四 | 牝馬流産予防注射*久慈郡産馬畜産組合 | 一〇・九 | 一 | 生瀬依上両村 農保参加決定*久慈郡農業保険組合 |
| 一〇・一 | 四 | 相撲の費用を節約献金*下小川村盛金大内野、後野 | 一〇・九 | 三 | 町村短信*大子国民学校秋季体錬大会/大子教育部会主催理科研究会/水戸文化映画協会主催の産業戦士慰問移動演芸会 |
| 一〇・一 | 四 | 大子女技体錬大会 | 一〇・九 | 三 | 久慈西部補充兵教育訓練*保内郷地域 |
| 一〇・一 | 二 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 | 一〇・九 | 三 | 町村短信*大子国民学校秋季体錬大会/大子教育部会主催理科研究会/水戸文化映画協会主催の産業戦士慰問移動演芸会 |
| 一〇・一 | 三 | 種牡馬使用管理品評会*久慈郡産馬畜産組合で開催 | 一〇・九 | 三 | 町村短信*大子国民学校秋季体錬大会/大子教育部会主催理科研究会/水戸文化映画協会主催の産業戦士慰問移動演芸会 |
| 一〇・一 | 一 | 増産に万全の構へ 大子町農会部落懇談会 | 一〇・九 | 三 | 町村短信*大子国民学校秋季体錬大会/大子教育部会主催理科研究会/水戸文化映画協会主催の産業戦士慰問移動演芸会 |
| 一〇・一 | 三 | 町村短信*大子町婦人組合慰問奉仕/久慈郡産馬組合、本年度種馬使用管領検査/保内郷、町村防空教育訓練 | 一〇・九 | 三 | 町村短信*大子国民学校秋季体錬大会/大子教育部会主催理科研究会/水戸文化映画協会主催の産業戦士慰問移動演芸会 |
| 一〇・一 | 一 | 大子煙草収納*収納実績 | 一〇・九 | 三 | 町村短信*大子国民学校秋季体錬大会/大子教育部会主催理科研究会/水戸文化映画協会主催の産業戦士慰問移動演芸会 |
| 一〇・一 | 一 | 推薦候補を支持 依上の村議改選緊迫 | 一〇・九 | 三 | 町村短信*大子国民学校秋季体錬大会/大子教育部会主催理科研究会/水戸文化映画協会主催の産業戦士慰問移動演芸会 |
| 一〇・一 | 二 | 課税物件調査 久慈地方庁*十三日に大子町役場で開催 | 一〇・九 | 三 | 町村短信*大子国民学校秋季体錬大会/大子教育部会主催理科研究会/水戸文化映画協会主催の産業戦士慰問移動演芸会 |
| 一〇・一 | 三 | 町村短信*宮川村で慰問文発出/海軍志願兵検査を大子国民学校で執行/宮川村、国民学校に齋藤村長以下参列、英霊 | 一〇・一 | 一 | 町村短信*大子国民学校秋季体錬大会/大子教育部会主催理科研究会/水戸文化映画協会主催の産業戦士慰問移動演芸会 |

| | | | | | |
|-------|---|--|-------|---|---|
| 一〇・一〇 | 1 | 木炭技術講習 受講者決る*生瀬村城木山上にて | 一〇・一四 | 3 | 町村短信*大子専売出張所管内本年度水府第一回収納／上小川警防団の消防防火警報伝達、灯火管制訓練 |
| 一〇・一〇 | 1 | 依上村々議 当選者決る | 一〇・一四 | 1 | 水稲収穫は二割増 奥久慈適期刈取り指導に万全 |
| 一〇・一〇 | 2 | 保内仏教団の托鉢修行 | 一〇・一四 | 1 | 煙草も爆発的成績 大子町は連日収納景気 |
| 一〇・一〇 | 2 | 煙草収納成績 大子専売好調 | 一〇・一四 | 1 | 警防団長会議 大子署管内 |
| 一〇・一一 | 1 | 大子教育秋季総会 | 一〇・一四 | 2 | 托鉢の浄財を献金*国防献金 |
| 一〇・一一 | 1 | 時局講習会 大子翼賛等 | 一〇・一四 | 2 | 木炭の有難みをしみじみと体験 山へ入った帝 |
| 一〇・一一 | 3 | 町村短信*大子町翼賛壮年団時局講演会／佐原、依上両村分会、補充兵の教育訓練の査察 | 一〇・一五 | 3 | 都の露天商達*東京市内料理飲食業組合露店部、大子の山林に入る |
| 一〇・一一 | 3 | 相撲指導者講習会*大子教育部会 | 一〇・一五 | 2 | 靖国の遺族上京*佐原村榎野地森永森之介 |
| 一〇・一二 | 2 | 岡田君渡満 大子分村へ*大子町山岡岡田保君 | 一〇・一五 | 3 | 町村短信*郡教金郷部会で農業研究会、講師は樽川大子農学校校長 |
| 一〇・一二 | 2 | ボク達の学校林 大子校の学童下刈作業 | 一〇・一六 | 1 | 久慈山峡の農家へ 嬉しい女学生の援軍*東京国民生活学院及び茨城県内の女青团員の労力奉仕 |
| 一〇・一二 | 2 | 〈広告〉袋田温泉 長生閣 | 一〇・一六 | 3 | 復旧工事査定 大子土木管内*災害復旧工事 |
| 一〇・一二 | 1 | 推薦陣凱歌 依上村々議改選の結果 | 一〇・一六 | 4 | 金子君戦病死*宮川村矢田上等兵金子今朝喜君 |
| 一〇・一二 | 3 | 保内郷仏教団 報国托鉢 | 一〇・一七 | 2 | 大子署の献金 |
| 一〇・一二 | 3 | 奥久慈の馬産地 今年こそ優良馬生産に飛躍と大きな期待をかけてゐる | 一〇・一七 | 3 | 奥久慈の猟況 |
| 一〇・一二 | 3 | 町村短信*宮川村統後奉公会慰問文発送／大子町婦人会、国民学校で役員会 | 一〇・一七 | 3 | 町村短信*大子町浅川国民学校の青年団連合秋季体練大会／大子国民学校の団体練大会／大子町の木綿糸の配給／大子商報の稲刈り奉仕 |
| 一〇・一二 | 3 | 四君の合同葬 十八日生瀬村 | 一〇・一七 | 3 | 袋田村公葬*上等兵藤田貞君 |
| 一〇・一三 | 3 | 水府種実績 大子専売収納 | 一〇・一七 | 3 | 煙草総合実績 大子依上両村の耕作 |
| 一〇・一三 | 3 | 町村短信*大子町十二所神社の例祭／大子国民学校の秋季体練大会 | 一〇・一七 | 3 | 〈広告〉袋田温泉 長生閣 |
| 一〇・一四 | 2 | 驚くべき増収 大子専売管内水府種 | | | |

- | | | | |
|----------|---|----------|---|
| 一〇・一七夕 2 | 木沢陸侯陣没*依上村芦野倉木沢亨君 | | |
| 一〇・一八 2 | 更生する生瀬村 産組を改組新発足 | 一〇・二三夕 1 | 十・十一日護国神社臨時大祭*大子出身の英霊名あり 後任に高松氏 大子合同代表*大子合同トラック有限 会社 |
| 一〇・一八 2 | 町村短信*袋田村行賞物件伝達式举行/県立大子農林学校、 通学区区域単位での家庭実習/県立大子農林学校査閲執行/ 大子町九ヶ村の町村庶務主任事務打合せ/大子上岡国民学 校秋季聯合体練大会/大子署管内依上村警防団の消防、防 火、救護、教育訓練 | 一〇・二三夕 2 | 温泉道場建設 袋田に近く着工の運び |
| 一〇・一八 3 | 木炭援兵の“慰問行” 山に入った露天商の体験 談*大子町大字山田の製炭場 | 一〇・二三夕 2 | 純情可憐な贈物 炭を焼く山のお友達へ |
| 一〇・二〇 1 | 無医村に新たな試み 佐原村で医療用自動車を購入 | 一〇・二三夕 2 | 大子女子技芸労力奉仕*食糧増産援護隊 |
| 一〇・二〇 1 | 保内青年校要目作成委員会*下小川第一国民学校で開 催 | 一〇・二四 1 | 六学級に増加 大子農林施設を整備 |
| 一〇・二〇 4 | 生瀬村公葬*伍長木村福次郎君他三名の合同村葬 | 一〇・二四 2 | 町村短信*生瀬村警防団幹部防空教育訓練/大子町警防団 の訓練/大子専売出張所の第二回収納/大子町山田岡田保 君、北満冷家店の大子分村に入るため渡満/大子町農会で 各農家実行組合、勤労奉仕隊、収穫に活動開始/県西部部会 局長木村侘三氏、袋田温泉ホテルに一泊会議 |
| 一〇・二一 1 | 国土防衛万全の構 大子署全管内で訓練 | 一〇・二五 2 | 町村短信*県立大子農林学校査閲執行/大子町国民学校の 秋季体練大会/大子町上岡国民学校の秋季体練大会/大子 町警防団の幹部防空教育訓練 |
| 一〇・二一 2 | 婦人の進軍 袋田村婦人常会 | 一〇・二六 3 | 大子校体練大会 |
| 一〇・二一 2 | 町村短信*下小川村国民学校慰問文作成/下小川国民学校 秋季体練大会/下小川村警防団幹部訓練/下小川第二国民 学校の体練大会/依上村村会 | 一〇・二六 3 | 長福寺の忠霊塔 来月下旬に奉安式 |
| 一〇・二一 3 | 山に入った露天商 美談を残して昨日帰京 | 一〇・二六 3 | 嬉しいお譲さん部隊 久慈郡下へどっと押寄す |
| 一〇・二一 2 | 町村短信*大子町愛国同志会主催の茨城栃木愛国相撲大 会開催他 | 一〇・二八 2 | 町村短信*大子町農会耕地改良講習会/郡農業保険組合大 子町農会事務所で打合せ会を開催/地方事務所が佐原村、 諸富野村で木炭増産協議会/大子町で第十三回神宮国民体 錬体育大会を開催/大子町史蹟文武館顕彰会が記念碑造営 の動き |
| 一〇・二二 4 | 増産奉仕隊 高萩の娘子軍大子町へ | 一〇・二八 3 | 〈広告〉袋田温泉 長生閣 |
| 一〇・二三夕 2 | 土木事業鉄桶の陣 大子署管内卅三万円の査定 | 一〇・二八 4 | 木炭空俵改修 大子町増産に呼応 |
| 一〇・二三夕 2 | 炭の空俵を回収 久慈郡で一戸三俵程度 | | |
| 一〇・二三 3 | 護国の忠霊永に神鎮る祭神は二百七十二柱 来月 | | |

| | | | | |
|----------|---|------|---|--|
| 一〇・二八夕 1 | 収穫時の労務動員 大子町農会 | 一一・二 | 2 | 町村短信*県立大子農林学校勤労奉仕 |
| 一〇・二八夕 2 | 鉄壁の指導陣を構成 一死以て製炭報国 久慈事務 所目標の完遂へ | 一一・二 | 2 | 大東亜の礎石 陸の四十四勇士散華*保内郷関係者 の名前あり |
| 一〇・二八夕 2 | 殉国英霊弔慰祭 保内郷仏教団主催 | 一一・二 | 2 | 保内郷特産 世に出る小格輓馬 當歳馬の県外移 出解禁 |
| 一〇・二九 1 | 蔬菜は不調 大子消費自粛要望 | 一一・二 | 2 | 保内地方明治節行事 |
| 一〇・二九 2 | 熾烈な農民魂発揮 早場米供出鉄桶の陣*大子地方 | 一一・三 | 1 | 将来の飛躍へ 奥久慈地方の特産蒟蒻 |
| 一〇・二九夕 2 | 大子防空訓練 | 一一・三 | 1 | 農具茨城の底力 早場米供出に割当突破*保内郷地 方の二倍増収 |
| 一〇・二九夕 2 | 貯水槽を寄附 大子の青木氏 | 一一・三 | 1 | |
| 一〇・三〇 4 | 月産五万俵へ 奥久慈地方増産に突撃 | 一一・三 | 3 | 〈広告〉袋田温泉 長生閣 |
| 一〇・三〇夕 1 | 大子町土木委員会 | 一一・三 | 2 | 保内地方明治節行事 |
| 一〇・三〇夕 2 | 〈広告〉袋田温泉 長生閣 | 一一・三 | 3 | |
| 一〇・三〇夕 2 | 遂に一万人を突破 太田職指勤労者送出に凱歌 | 一一・五 | 3 | 炭焼戦士を慰問 日婦水戸支部員一行*袋田村の山 奥を訪問 |
| 一〇・三一夕 2 | *保内郷地域の青年団の派遣人数等あり | 一一・六 | 1 | 年額百万円突破か 奥久慈地方蒟蒻増産 |
| 一〇・三一夕 2 | 袋田温泉体練会 | 一一・六 | 2 | 保内製菓勤労奉仕*保内郷製菓有限公司による勤労奉 仕 |
| 一〇・三一夕 2 | 幼駒品評会と小格輓馬耀市 来月十九日から大子 で | 一一・六 | 2 | 増産戦士に軍手の特配*大子地方への割当分あり |
| 一一・一 1 | 有権者名簿 大子町縦覧*衆議院議員選挙 | 一一・六 | 2 | 防護訓練公開 十四日大子国民学校 |
| 一一・一 2 | 町村短信*諸富野村西野内男女青年団、遺家族労力奉仕 ／諸富野村大字西野内堂の上実践班、共同炊事／諸富野村 西野内、明治節を卜して男女青年聯合の秋季体錬大会／宮 川村下野宮国民学校で学童体錬大会／大子産馬組合の生 瀬区域本年度種牝馬流産予防注射 | 一一・六 | 2 | 大子日婦会旗樹立式 |
| 一一・一 3 | 久慈山峡の農兵が 早場米供出に殊勳甲 | 一一・七 | 2 | 未だ見ぬ山のお友達へ 童心、真心の慰問*那珂郡 芳野国民学校から絵本の寄附 |
| 一一・二 1 | 産組監査 久慈地方事務所*黒澤村・諸富野村 | 一一・八 | 2 | 〈広告〉袋田温泉 長生閣 |
| | | 一一・八 | 2 | 一万三千頭は確実 久慈郡農会の軍用兎供出 * |
| | | 一一・九 | 1 | 町村別見込数量あり |
| | | 一一・九 | 1 | 産駒平年の二割増 廿一日から奥久慈馬耀市 |

| | | | | | |
|-------|---|------------------------------|-------|---|---|
| 一一・九 | 1 | 下小川農会長*小室順太郎氏に決定 | 一一・一五 | 2 | 町村短信*県立大子農林学校秋季体錬大会開催/県立大子農林学校、県下聯合演習に三年生全員が参加/県立大子農林学校、三年生の関西修学旅行/大子国民学校で海軍志願兵徵募検査/大子国民学校高学年生徒、袋田方面に行軍防護訓練 |
| 一一・九 | 4 | 炭焼く村の子供たちへ お礼と慰問のおたより | | | |
| | | 那珂郡芳野校初等科六年女生徒から | | | |
| 一一・一〇 | 4 | 炭焼く村の子供たちへ お礼と慰問のおたより | | | |
| | | 那珂郡芳野校初等科六年女生徒から | | | |
| 一一・一一 | 4 | 炭焼く村の子供たちへ お礼と慰問のお便り | 一一・一五 | 1 | ヒマを栽培*久慈郡農会 |
| | | 那珂郡芳野校初等科六年女生徒から | 一一・一五 | 1 | 養豚を奨励 久慈郡農会 |
| 一一・一一 | 4 | 常北の古刹高德寺と二階堂氏の古碑 | 一一・一六 | 3 | 大子分村建設へ 更に六君が渡満と決定 |
| 一一・一二 | 2 | 大子部隊も参加して 拓土の内地訓練 | 一一・一九 | 2 | 大東亞戦支那事変 輝く論功行賞 本県関係者七十一名 |
| | | 勝院本堂で | | | |
| 一一・一二 | 3 | 保内郷武道大会 廿二日大子国民校で | 一一・一九 | 3 | 国旗樹立 大子青年団 |
| 一一・一二 | 3 | 各方面へ寄附 小室氏の美挙*下小川村警防団長小室順太郎氏 | 一一・一九 | 3 | 宮城外苑清掃 大子青年団奉仕 |
| 一一・一二 | 4 | 炭焼く村の子供たちへ お礼と慰問のおたより | 一一・二〇 | 3 | 村の結婚相談所 黒澤村で早婚奨励 |
| | | 那珂郡芳野校初等科六年女生徒から | 一一・二〇 | 2 | 奥久慈の学徒聯合演習*青年学徒聯合野外演習 |
| 一一・一二 | 1 | 久慈教育会部会長常会日割決定 | 一一・二〇 | 2 | 木炭戦士を犒ふ 大子営林署で現地慰問 |
| 一一・一三 | 4 | 常北の古刹高德寺と二階堂氏の古碑【中】 | 一一・二〇 | 2 | 大子署受付献金*献金者の名前あり |
| | | 金沢春友 | 一一・二一 | 1 | 栄冠一等福昭号 奥久慈初駒糶市始る |
| 一一・一四 | 1 | 町村財政に弾力性附与 町村配賦税中第三種配付額 | 一一・二一 | 2 | 町村短信*保内郷一町九ヶ村の武道大会 |
| 一一・一四 | 2 | 山峡に若駒嘶く 近づく大子の糶市 | 一一・二一 | 3 | 完璧の防護陣 大子校の実演好成績 |
| 一一・一四 | 3 | 〈広告〉袋田温泉 長生閣 | 一一・二一 | 4 | 第二期収納 大子専売出張所 |
| 一一・一四 | 4 | 常北の古刹高德寺と二階堂氏の古碑【下】 | 一一・二一 | 1 | 従業員選賞 大子営林署 |
| | | 金沢春友 | 一一・二一 | 2 | 富永校長栄転*袋田村国民学校長富永直 |
| 一一・一四 | 2 | 〈広告〉袋田温泉 長生閣 | 一一・二二 | 2 | 小格輓馬颯爽と登場 山峡に奏でる愛馬進軍譜 |
| 一一・一四 | 2 | 〈広告〉袋田温泉 長生閣 | 一一・二二 | 3 | 銃後の兵事功労者 廿八日表彰伝達式挙行*袋田村 |

| | | | | | |
|-------|---|---------------------------|-----------|---|---|
| | | | 菊池一英の名前あり | | |
| 一一・二二 | 3 | 入営兵祈願祭 大子教育部会 | 一一・二九 | 4 | 保護馬聯合鍛錬 |
| 一一・二三 | 1 | 袋田村常会*袋田温泉長生閣で開催 | 一一・二九 | 2 | 長福寺の忠霊塔 門信徒の浄財で竣成 |
| 一一・二三 | 1 | 大子新穀感謝*新穀感謝祭 | 一一・二九 | 2 | 著しい馬格の向上 大子の糶市十万円を突破 |
| 一一・二三 | 3 | 町村短信*久慈郡の会計事務検査会を大子町役場で実施 | 一一・三〇 | 1 | 大子委員決定*住民税課税の件 |
| 一一・二三 | 3 | 忠霊奉安式 頃藤長福寺で | 一一・三〇 | 3 | 蔬菜消費自粛*大子町農会 |
| 一一・二三 | 3 | 若駒に賑ふ大子馬糶 | 一一・一 | 2 | 町村短信*大子町での兵制七十年記念講演会開催/大子町婦人会役員会/大子署十二月一日火防デーに警防団並に家庭防空軍の非常召集 |
| 一一・二三 | 3 | 〈広告〉袋田温泉 長生閣 | 一一・一 | 3 | 真心の賜物 〃山の戦士〃慰問品の々々 |
| 一一・二四 | 2 | 煙草爆発的増収 大子管内第二期収納成績 | 一一・一 | 3 | 代用煙草蒐集 「いたどり」と「玉あじさい」*大子専売局出張所 |
| 一一・二四 | 3 | 大子署管内武道大会 | 一一・一 | 4 | 佐原収納終る*大子専売局出張所管内 |
| 一一・二四 | 3 | 若駒の糶一好況 | 一一・一 | 4 | 婦人団共同の美果 葉煙草試作地に挙る凱歌*下野宮東婦人改良団 |
| 一一・二五 | 2 | 大子新穀感謝行事 | 一一・一 | 1 | 団旗の調整 大子町男女青年団 |
| 一一・二五 | 2 | 町村短信*佐原村村会、区長代理を決定 | 一一・一 | 3 | 保内翼壯団閲団式 |
| 一一・二六 | 1 | 三段跳びの飛躍へ 奥久慈地方の製炭業績 | 一一・一 | 3 | 大子署受付の献金 |
| 一一・二六 | 2 | 大子の幼駒糶市好況 | 一一・一 | 3 | 大子青年学校の攻防戦*野外演習の実施 |
| 一一・二六 | 2 | 〃今年は馬の買ひどき〃 大子の糶市依然安値 | 一一・一 | 4 | 警防功労賞表彰 大子防火日の行事 |
| 一一・二七 | 2 | 〃今年は馬の買ひどき〃 大子の糶市依然安値 | 一一・一 | 2 | 山の戦士を表彰 大子営林署の選奨式 |
| 一一・二八 | 2 | 薪供出を要望 久慈地方庁 | 一一・一 | 2 | 大子煙草第二期収納実績 |
| 一一・二八 | 2 | 木炭増産の殊勲甲 年六千俵を焼く渡邊さん | 一一・一 | 2 | 町村短信*久慈郡農業保険組合打合せを大子町役場で開催 |
| 一一・二八 | 2 | 〈広告〉袋田温泉 長生閣 | 一一・一 | 2 | |
| 一一・二九 | 2 | 大子葉煙草第二期収納 | 一一・一 | 2 | |
| 一一・二九 | 3 | 学童一人に兎一頭 久慈郡で四万四千頭の飼育計画 | 一一・一 | 2 | |
| 一一・二九 | 3 | 増炭街道驀進 奥久慈俵用縄も萬全 | 一一・一 | 2 | |
| 一一・二九 | 3 | 県立昇格目指して 大子女技校々舎移転増築 | 一一・一 | 2 | |
| 一一・二九 | 3 | 久慈郡青年学校査察日割 | 一一・一 | 2 | |

| | | | | | |
|-------|---|--|-------|---|--|
| 一一・五 | 1 | 帝都に薪供出 久慈保内郷等積極協力 | 一一・一一 | 4 | 農報推進隊 久慈郡の受講*内原義勇軍訓練所で開催 |
| 一一・五 | 1 | 蒟蒻取扱打合 大子外九ヶ村 | 一一・一一 | 2 | 大子食糧営団必勝祈願 |
| 一一・五 | 1 | 大子煙草収納実績 | 一一・一一 | 2 | 実業学校卒業式*大子農林学校は一二月二七日 |
| 一一・五 | 2 | 水府葉に又新記録 大子の収納に反当五百七十八 円*増産王宮川村冥加菊池武胤 | 一一・一一 | 2 | 大子皇軍慰問号発行 |
| 一一・六 | 3 | 援護事業を推進 久慈地方庁で協議会 | 一一・一一 | 1 | 十八年度予算土木新規事業 道路改良卅六ヶ所 橋梁架換十四橋と決定*大子地域の工事箇所あり |
| 一一・六 | 3 | 銃後奉公会聯合会 久慈地方事務所設置 | 一一・一一 | 2 | 町村短信*大子町男女青年団、石井良一氏を迎えて国旗 樹立式他を挙行/大子町警防団、家庭防空軍による防空訓 練 |
| 一一・七 | 1 | 温床苗代に凱歌 久慈郡農会冷寒地に推奨 | 一一・一一 | 3 | 喜びの二重奏 公務と双生男児の出産*大子町東京 日日通信部片寄一二氏 |
| 一一・七 | 1 | 重点運送報国へ 水郡線常陸運送株式会社誕生 *大子に支店あり | 一一・一一 | 3 | 大子女技校の移転増築協議 |
| 一一・七 | 1 | 殆んど特産品 保内郷の名産蒟蒻 | 一一・一一 | 3 | 上岡校の一銭献金 |
| 一一・八 | 8 | 保内煙草大豊作 反当賠償金に新記録 | 一一・一二 | 3 | 町村短信*大子国民学校受験者の父兄懇談会/大子教育部 会の校長常会/大子国民学校の学習指導研究教授/大子町 男女青年団団旗樹立式 |
| 一一・八 | 2 | 〈広告〉袋田温泉 長生閣 | 一一・一二 | 2 | 大子防空群の訓練査察 |
| 一一・九 | 3 | 必勝の決意を固む きのふ各地の記念行事*大子町 の関係記事あり | 一一・一三 | 3 | 戦力輸送能率発揮 大子署管今日から一斉運動 *大子地方荷馬車組合を中心に実施 |
| 一一・九 | 4 | 大子葉煙草収納実績 | 一一・一三 | 3 | 不急品の発送は遠慮 地方民に呼かく*水郡線常陸 運送会社大子支店が呼びかけ |
| 一一・九 | 4 | 奥久慈の葉煙草収納好成绩 | 一一・一三 | 1 | 記録的葉煙草増収 大子管内最高反当五百八十円 *十数年来に見る驚異的な増収 |
| 一一・九 | 4 | 大子防空訓練 | 一一・一四 | 1 | 袋田宿部落常会講演会 |
| 一一・九 | 2 | 防空功勞で表彰 大子の益子善次衛門氏 | 一一・一四 | 2 | 奥久慈蒟蒻良好*農研大子部会の初度検査 |
| 一一・九 | 2 | 防空鉄桶の布陣! 各地で家庭防空軍訓練*大子 町、下小川村 | 一一・一五 | 1 | 町村短信*大子町銃後奉公会評議員会/保内郷一町九ヶ 結成 |
| 一一・一〇 | 2 | 保内郷海軍班結成*大子町出身の海の高強者十数名で | 一一・一五 | 2 | 大麦供出代金を国防献金 |

| | | | |
|----------|---------------------------|----------|---------------------------|
| 一二・一五夕 1 | 村の兵事事務打合せ／大子町の勲章伝達式 | 一二・一七夕 2 | 一銭銅貨献金*大子女子技芸学校藤田久さん |
| 一二・一五夕 1 | 製粉出荷へ 奥久慈蒟蒻業者準備 | 一二・一七夕 2 | 謝礼金を献金*依上村国民学校高三木孝一 |
| 一二・一五夕 1 | 松川葉も増収 大子出納開始 | 一二・一七夕 2 | 満洲开拓講習*大子署演武場で開催 |
| 一二・一五夕 1 | 大子専売葉煙草第二期収納実績 | 一二・一八 3 | 煙草耕作の祝賀会 |
| 一二・一五夕 2 | 夢に描くは北満の野 大子校の六君拓士希望 | 一二・一八 3 | 冬の帝都へ温かい贈物 保内郷から薪六萬束 |
| 一二・一五夕 2 | 武道具を整備 錬武を誇る大子校で | 一二・一八 3 | 〔広告〕袋田温泉ホテル 長生閣 |
| 一二・一五夕 2 | 〔広告〕袋田温泉ホテル 長生閣 | 一二・一八夕 2 | 大子署の献金*献金一覽あり |
| 一二・一五夕 2 | 大子青年団団旗樹立式 | 一二・一八夕 2 | 大農生の就職決る |
| 一二・一六 2 | 町村短信*保内郷町村軍人遺家族婦人相談部協議会開催 | 一二・一八夕 2 | 大子校寒稽古*大子国民学校 |
| | ／大子町外九ヶ村兵事事務研究会を大子町役場で開く／ | 一二・一八夕 2 | 宮川聯合点検*警防団秋季点検 |
| | 大子町銃後奉公評議員の評議会を役場で開催 | 一二・一九 1 | 功労者を表彰 大子町納税組合 |
| 一二・一六 4 | 茨城歌壇*依上村藤田源次郎 | 一二・一九 1 | 大子青校聯合演習 |
| 一二・一六夕 2 | 大子青校未就学者特別訓練 | 一二・一九 2 | 町村短信*専売局大子出張所管内第一回収納／宮川村村 |
| 一二・一六夕 2 | 下小川村公葬*西金出身飛田兼蔵海軍二等機関兵曹 | | 会 |
| 一二・一六夕 2 | “診療の足”近日到着 無医村佐原村でダツトサ | 一二・一九 3 | “焼く運ぶ”を適正化 久慈郡地方庁で銀輪奉仕 |
| | ン購入 | | 部隊編成 |
| 一二・一六夕 2 | 町島君戦病死*佐原村左貫出身陸軍上等兵町島宗広君 | 一二・一九 3 | 久慈郡の薪供出良好*黒澤村は割合量の二三六% |
| 一二・一六夕 2 | 金属回収謝礼を献金*上小川村第二班常会 | 一二・一九 3 | “山の戦士”を慰問 篤志家の真心を伝える |
| 一二・一七 1 | 闇行為の一掃へ 大子町々会協議会 | 一二・二〇 2 | 町村短信*大子署の武道納会 |
| 一二・一七 1 | 賠償金三百余円 大子ダルマ種大増収 | 一二・二一 1 | 村内一校と決定 宮川校来春着工の予定 |
| 一二・一七 2 | 町村短信*大子署管内佐原、依上秋季点検 | 一二・二一 1 | 蒟蒻玉増収 奥久慈地方 |
| 一二・一七 2 | 大子教育部会体錬科講習 | 一二・二一 3 | 悼尾の勤勞奉仕 大子商報の炭焼奉仕 |
| 一二・一七 3 | 不屈の頑張りが遂に栄冠を獲得 青教バスの伸長 | 一二・二一 3 | 山又山に挑む三ヶ年 下小川警防専用電話年末完 |
| | 君*大子町浅川神長信義君 | | 成*団長小室順太郎 |
| 一二・一七夕 2 | 村内一校に決定 宮川校復興問題解決 | 一二・二二 1 | 麦類の不整地蒔 久慈郡農会指導実施 |

- 一一・二二二 2 町村短信*大子町外九ヶ村青年学校未就学生徒の特別訓
練開催他
- 一一・二二二 2 松川葉も増産 大子出納始る
- 一一・二二二 2 奥久慈の官行製炭 年内に五万五千俵は確実
- 一一・二二二 2 感激報恩の寒行 鈴木輪堂師*上小川村長福寺住職
- 一一・二二二 2 警察電話線の電柱立替へ奉仕 下小川警防団の美
挙
- 一一・二二三 3 開拓部隊送出 大子三ヶ年計画□尾の協議
- 一一・二二三 3 大子海軍班の建艦献金運動
- 一一・二二三 2 遊説部隊も参加 大子分村に側面援護
- 一一・二二三 2 菊池君戦死*黒澤村菊池五郎氏
- 一一・二二四 2 町村短信*大子署武道納会を開催/保内郷一町九ヶ村の土
木協議会総会/大子町外九ヶ村の未就学青年学校生徒の特
別訓練/
- 一一・二四夕 1 保内郷地方薪出荷拍車
- 一一・二四夕 1 大子戦勝祈 十二所神社で執行
- 一一・二四夕 2 原木伐採に並行 奥久慈の植林計画進む
- 一一・二四夕 2 松川葉も増収 第一期収納成績
- 一一・二六 1 大子学務委員*益子善次衛門氏に推薦決定
- 一一・二六 1 久慈川、押川護岸工事 工費寄附募集
- 一一・二七 2 町村短信*久慈郡下兵事事務研究会を大子町役場で開催
- 一一・二七夕 2 八溝嵐に鍛へる ヨイコの街頭訓練
- 一一・二七夕 2 鯉沼一等村葬*佐原村鯉沼正君
- 一一・二七夕 2 大農校卒業式*二十七日举行
- 一一・二七夕 2 大子町の迎春*元旦早朝十二所神社で祈願祭他

昭和一八(一九四三)年

- 一一・二七夕 2 大子署寒稽古*武道寒稽古
 - 一一・二七夕 2 大子署の武道納会
 - 一一・二八 3 奥久慈の愛馬進軍譜 異常や躍進に更に拍車 馬
産奉公の信念弥々高潮す
 - 一一・二八 3 大子の配給*配給通知
 - 一一・二八 3 大子農林卒業式*卒業者名あり
 - 一一・二八 3 大子町の火事 五戸全焼損害五千元
 - 一一・二八 3 佐原村公葬*鯉沼正
 - 一一・二九 2 奥久慈大子の師走 大子署の窓に映つた数々の事
件 迫り来た戦時歳末の風景
 - 一一・三〇 4 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣
 - 一一・三一 1 尽忠報国の精神もつて農村の責務を完遂せよ 首
相・内原で土の尖兵に強調
 - 一一・三一 1 管理米供出へ 奥久慈地方猛運動
 - 一一・三一 3 警防専用電話 けふ初の点検施行
- 一一・一 2 町村短信*大子署で柔道、弓、相撲等の寒稽古/佐原村
で鯉沼正二等兵の村葬/下小川村警防団、警防電話架設
祝賀式
- 一一・一 3 木炭運搬に協力 学童の肩で四百五十俵*大子国民
学校
- 一一・二 3 大子町出初式*大子町警防団

| | | | |
|---------|---|----------|--|
| 一・二 3 | 大子校寒稽古*大子国民学校 | 一・八 4 | 大子町出初式*大子町警防団、家庭防空群 |
| 一・四 1 | 反当賠償金六百円 大子管内松川葉収納終る | 一・八 夕 1 | 難工事と悪条件克服 本年中に竣工か 大子地先 |
| 一・四 3 | 沸る銃後の赤誠 大子海軍班の建艦献金 | | 山田堤防工事 |
| 一・四 3 | 分村計画達成へ 大子町新春劈頭猛運動 | 一・八 夕 2 | 鼓笛を母校へ寄附 大子町出身の八代氏 |
| 一・四 3 | 大子翼壮講演*聖戦完遂講演と座談会 | 一・九 1 | 指導班を動員 奥久慈製炭を督励 |
| 一・四 3 | 生瀬煙草収納*八日開始で十七日終了 | 一・九 1 | 藁工品を増産 久慈郡増産委員協議 |
| 一・四 4 | 新年文芸*久慈郡佐原村左貫小松清二、上小川村大沢齋 藤梅之介 | 一・九 1 | 拓土送出懇談 県北大子町 |
| 一・五 3 | 入営兵歡送会*大子国民学校講堂で開催 | 一・九 3 | 金属回収へ最後の総力 |
| 一・五 3 | 水魔克服に 大子地先久慈押川築堤 | 一・九 3 | 依上村の火事 十一戸焼く |
| 一・五 夕 2 | 勝抜く年始風景 大子町に溢れる戦時色 | 一・九 3 | 前線の兵士が母校へ送金*袋田村西野内出身清水栄治君 |
| 一・六 2 | 町村短信*上小川村国民学校で子供の会/大子町警防団 の幹部訓練 | 一・九 4 | 音楽遊戯講習 大子女技校 |
| 一・六 3 | 石井兵曹戦士 武人肌の模範青年*袋田村池田出身 | 一・九 夕 2 | 満州开拓民送出 保内郷中心、促進協議会 |
| 一・七 1 | 海軍三等兵曹石井幸君 総延長三万四百米 十八年度林道計画案*保内郷地 域関連の林道あり | 一・一〇 2 | 寒中行乞*上小川村長福寺住持鈴木輪堂師 |
| 一・七 3 | 開拓民送出に拍車 各地で促進協議会開く*大子地 方でも開催 | 一・一〇 夕 1 | 町村短信*大子翼壮・同商報推進隊による「聖戦完遂講 習会と座談会」、大子町八月会登山必勝祈願祭 |
| 一・七 夕 1 | 災害工事進捗 大子土木管内 | 一・一一 1 | 大子泉町第七実践班常会 |
| 一・七 夕 1 | 大子八日会の新春例会 | 一・一一 1 | 戦争生活座談会 大子八日会例会 |
| 一・七 夕 2 | 軍事講演会 依上校と上小川校で | 一・一一 2 | 収納成績上々 生瀬取扱所 |
| 一・七 夕 2 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 | 一・一一 3 | 杉本大佐獅子吼 奥久慈二ヶ所で講演会 |
| 一・八 3 | 町村短信*大子国民学校の武道寒稽古、佐原村山の戦士 慰安会、大子署による剣・弓・相撲の寒稽古 | 一・一二 3 | 大子支局寄託献金*奥久慈地方の児童二名 |
| | | 一・一三 2 | 町村短信*袋田村翼壮協議会、袋田村部落会懇談会 |
| | | 一・一三 3 | 供米促進運動 久慈地方庁で展開 |
| | | 一・一四 1 | 袋田村会協議会*同日午前開催 |
| | | 一・一四 3 | 土の花嫁六組 知事の媒酌で神前結婚 |

| | | | | | |
|------|---|---------------------------|------|---|-----------------------------|
| 一・一四 | 4 | 大子農検主任更迭*藤田里盛氏 | 一・一九 | 3 | 木材増産に援軍 大子商報隊員の奉仕 |
| 一・一四 | 2 | 耐寒運動を兼ねて 大子校の校庭美化作業 | 一・一九 | 2 | 禁煙して献金*大子町本町乾物商安藤秀明 |
| 一・一五 | 2 | 町村短信*大子女子技芸学校、弓道薙刀寒稽古 | 一・一九 | 2 | 大子署耐寒錬成 |
| 一・一五 | 2 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 | 一・一九 | 2 | 忠霊凱旋 *生瀬村出身上等兵菊池勝郎君 |
| 一・一五 | 3 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 | 一・二〇 | 2 | いま一息だ三百円 奥久慈煙草耕作成績 |
| 一・一六 | 2 | 町村短信*大子校で教育経営實際理論の検討、大子町銅 | 一・二〇 | 2 | 町村短信*大子町日婦会員慰問終日奉仕・大子女子技芸学 |
| | | 鉄特別会開催・大子町町内会長、武田文次氏に決定 | | | 校、弓薙刀の寒稽古・紙緒川村第一国民学校神賀良三君国防 |
| 一・一六 | 4 | 山の戦士慰問 古河生必組合員*生瀬村等を訪問 | | | 献金寄託 |
| 一・一六 | 1 | 木材搬出に協力 大子青年団勤労奉仕 | 一・二〇 | 2 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 |
| 一・一六 | 1 | 大子町回覧板*労働用作業着と砂糖の配給 | 一・二一 | 2 | 五割の増産 保内郷の楮三椏 |
| 一・一六 | 2 | 一人一頭目標に 大子校の軍用兔飼育 | 一・二一 | 3 | 国民服に平常着で 拓士七組の合同結婚式 |
| 一・一六 | 2 | ヨイコの炭焼き 大子校の学童が自給自足 | 一・二一 | 3 | 大子青年団木炭増産奉仕*太郎沢製炭場 |
| 一・一六 | 2 | 篠竹の供出に 下小川校の学童が一役 | 一・二一 | 3 | 大子金属回収*十六日から督励のために各戸訪問を実施 |
| 一・一七 | 1 | 関係町村にも委員会 藁工品の増産推進 久慈郡 | 一・二一 | 4 | 茨城のお友達さん暖い贈物を有難う 東京下谷区 |
| | | 第一回協議会*保内郷地域の増産目標あり | | | 御徒町校*久慈地方事務所に出の戦士宛の礼状が届く |
| 一・一七 | 3 | 大子合同町葬*大子町出身兵長佐川俊雄君、同上等兵江 | 一・二一 | 2 | 健保組合結成へ 久慈地方庁が力こぶ |
| | | 橋朝雄君 | 一・二一 | 2 | 軍手の特配*太田、大子の両生必組合 |
| 一・一七 | 2 | 〃郊外これ戦場〃 大子校の学童郊外訓練 | 一・二二 | 1 | 藁工品増産へ 久慈共励会真剣な協議 |
| 一・一七 | 2 | 大子分村建設へ 名乗りを挙げた三人男 | 一・二二 | 1 | 大子町会招集*久慈押川護岸工事寄附 |
| 一・一七 | 2 | 袋田村公葬*袋田村出身兵長斎藤光正君 | 一・二二 | 2 | 感激の献金*下小川第三国民学校初等科三年大森京子・ |
| 一・一八 | 2 | 温床苗代で増産 久慈郡で割当協議会 | | | 同二年大森幸子 |
| 一・一八 | 2 | 町村短信*上小川翼壮主催の映画界、第五国民学校の職 | 一・二二 | 3 | 山の戦士を慰問 古河商報隊員が大子へ |
| | | 員修養施設研究会 | 一・二二 | 3 | 四万円を突破 保内郷の補助貨回収 |
| 一・一八 | 3 | 山に挑む三ヶ年 下小川警防専用電話工事成る | 一・二二 | 4 | 久慈、押川両堤防着工か |
| 一・一八 | 3 | 老婆の献金*諸富野村大字西野内三次まきさん | 一・二二 | 2 | 上岡校学童の献金*全五件 |

| | | | |
|---------|--|---------|--|
| 一・二二夕 2 | 大子婦人会の補助貨回収 | 一・二七 2 | 町村短信*大子国民学校等耐寒錬成寒稽古/大子署警部補福留守信が北条署へ転任 |
| 一・二二夕 2 | 袋田瀧見橋復旧工事*三月までには完成 | 一・二七夕 2 | 大子決戦生活推進*啓蒙運動実施 |
| 一・二二夕 2 | 肥培管理指導 久慈郡農会大小麥増産へ | 一・二八 1 | 製炭目標達成に相当の困難 久慈一段の猛省促す |
| 一・二三 2 | 町村短信*久慈産馬組合主催の産駒管理品評会 | 一・二八 2 | 町村短信*大子二業組合総会実施 |
| 一・二三 2 | 大子耐寒錬成*耐寒錬成運動 | 一・二八夕 2 | 山の資源供出へ 石井さん無言の垂範*大子町酒造業石井寛一 |
| 一・二三夕 2 | 理想的な監視哨 大子の益子氏が寄附 | 一・二八夕 2 | 豆炭焼戦士 いよく能力を發揮*大子国民学校 |
| 一・二三夕 2 | 機関区の応援で 十二所神社の大砲晴れの応召 | 一・二八夕 2 | 五里の山坂を走破 大子技藝生の耐寒参禅 |
| 一・二四 1 | 齋藤氏起用か 大子町助役 *齋藤隆 | 一・二九 1 | 林道開発 大子町継続事業 |
| 一・二四 1 | 大子町会*追加予算三千五十円を可決 | 一・三〇 2 | 排水路と町道美化 大子町懸案愈々解決 |
| 一・二四 2 | 町村短信*黒澤村警防団の監視哨慰問/大子部会青年学校十七年度査察・特別施設報告会 | 一・三〇 2 | 町村短信*保内郷兵事事務研究会/大子二業組合定期総会/袋田温泉接客従業員精神修養/大子国民学校職員修養会 |
| 一・二四 2 | 奥久慈木炭増産陣 山も人も自信満々 | 一・三〇夕 2 | 大子金属回収 |
| 一・二四夕 1 | 県警察部異動 一月二十二日辞令 | 一・三一 1 | 三位一体の協力 大子北満分村計画 |
| 一・二五 3 | 寒波に挑む木炭増産 林検出張所員も総出勤で督励*奥久慈の木炭増産 | 一・三一 3 | “僕らは大陸の戦士” 大子校から六君名乗り挙ぐ |
| 一・二五 3 | 大子町の耐寒錬成*全町民に呼びかけ | 一・三一夕 2 | 学童ポスター入選*大子署管内国民学校 |
| 一・二五 3 | 木炭増産に挺身隊が活躍*大子地方商業報国会 | 一・三一夕 2 | 大子二業組合役員改選 |
| 一・二五 3 | 大子町続いて三社詣り*耐寒錬成に引き続き実施 | 二・一 3 | 小崎儀平氏討*大子町本町、自治に貢献 |
| 一・二六 3 | 水魔に挑む農魂 内原精神に燃え増産を目指す | 二・二 2 | 常会で紙芝居*石井寛一氏 |
| 一・二六 3 | 保内郷の耕整錬成団*山田耕地整理組合錬成団 | 二・二 3 | ヨイコの錬成に 匿名の母から贈物*大子国民学校 |
| 一・二六 3 | 木炭増産戦士よ 有難うと奥久慈へ慰問 | 二・二 3 | 大子町民耐寒錬成行軍*大子町役場、翼壮主催 |
| 一・二六 3 | 野良着も自給自足*久慈郡農会 | | |
| 一・二六夕 2 | 大子銅鉄回収*回収呼びかけ | | |
| 一・二六夕 2 | 大子慰安演藝*演藝と映画の会 | | |
| 一・二六夕 2 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 | | |

| | | | | | |
|----|------|---------------------------|----|-------|---------------------------|
| 二・ | 二夕 1 | 齋藤氏昇格 袋田村助役*齋藤隆氏 | 二・ | 七 3 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 |
| 二・ | 二夕 2 | 密林行軍宛ら 大農校の耐寒鍛錬行事 | 二・ | 七 4 | 大子校学芸会*遺家族を招待しての学芸会 |
| 二・ | 二夕 2 | 大子武道納会 | 二・ | 七夕 1 | 町村別に割当 薪供出に拍車*割当先に保内郷地域 |
| 二・ | 二夕 2 | 大農校の木炭搬出協力 | 二・ | 七夕 1 | 回収代金を建艦献金*大子町石井寛一氏 |
| 二・ | 二夕 2 | 木炭六百俵 少女の背で搬出*大子女子技藝学校 | 二・ | 七夕 2 | 衣料切符献納運動 久慈郡翼壮団が飛檄 |
| 二・ | 三 2 | 町村短信*保内郷一町九ヶ村の兵事々務研究会 | 二・ | 七夕 2 | 大子国民校 授業公開*菊池町長等の参観 |
| 二・ | 三 2 | 保内郷の楮三極 三萬八千餘貫の豊作 | 二・ | 七夕 2 | 誉の遺児に 温い贈物*遺児への学用品贈答 |
| 二・ | 三 4 | 大子の建艦献金*献金者の名前入り | 二・ | 七夕 2 | 接客従業員の錬成*袋田温泉ホテル従業員の西山研修 |
| 二・ | 四 1 | 健保組合設立 保内郷産組 | | | 道場での錬成 |
| 二・ | 四 2 | 町村短信*依上村産業組合、十七年度決算並に十敗十年 | 二・ | 八 2 | 町村短信*大子町八日会主催の太郎沢における木炭搬出 |
| | | 度増産協議会を開催/大子町婦人会、遺家族慰安会開催 | | | の勤労奉仕 |
| 二・ | 四 4 | 大子区裁出張所上棟式*太田区裁大子出張所 | 二・ | 八 2 | 大子女技校同窓会*十四日午前十時より開催 |
| 二・ | 四夕 2 | 卅六萬俵を目指す 奥久慈の木炭増産陣 | 二・ | 九 3 | 下小川日婦支部結成*支部長小室貞子(順太郎氏長女) |
| 二・ | 四夕 2 | 保内郷の製紙原料荷受開始 | 二・ | 一〇 2 | 町村短信*大子町警防団の全町家庭防空群の資材検査、 |
| 二・ | 五 1 | 自作農地創設維持者指導 県下主要町村で懇談会 | | | 下小川村第一国民学校の戦時貯蓄 |
| | | *生瀬村、袋田村、諸富野村 | 二・ | 一〇 2 | 奥久慈県下一の緬羊村 十八年度は二ヶ所に種付 |
| 二・ | 五 1 | 農家組合長久慈郡講習*生瀬、諸富野、袋田、上小川 | | | 所設置 |
| 二・ | 六 3 | 下小川村 “種籾だけを残して” 飯米供出に悲 | 二・ | 一〇 3 | 代用食研究 大子教育部会*戦時代用食 |
| | | 壮な合言葉*国家管理米供出運動 | 二・ | 一〇 4 | 正月も山入り 下小川常会申合せ |
| 二・ | 六 3 | 管理米供出完遂へ 久慈郡農会が協力推進 | 二・ | 一〇夕 2 | 大子八日会員勤労奉仕*大子営林署 |
| 二・ | 六 4 | 三極加工場*諸富野村 | 二・ | 一一 2 | 栄ある郷軍功労者 会長井上大将より表彰 |
| 二・ | 七 1 | 節米方法を聴く 久慈地方庁の試み | 二・ | 一一夕 2 | 木炭戦士慰安会 十五日生瀬村で開く |
| 二・ | 七 2 | 楮三極三割強増収*奥久慈の特産、一斉出荷 | 二・ | 一二 2 | 減炭克服へ 久慈製炭最後の突撃 |
| 二・ | 七 2 | 保内郷特産物 蒟蒻百萬円確実 | 二・ | 一二 3 | 管理米供出促進 大子町で部落懇談会 |
| 二・ | 七 2 | 町村短信*保内郷特産『楮』の第二回荷受渡し | 二・ | 一三 2 | 町村短信*大子署に献納された兔皮/黒澤村警防団出初 |

| | | | | |
|---------|---|---|---------|---|
| 二・一三 | 2 | 役員を改選 諸富野警防団 | 二・一六夕 2 | 帰還勇士篤志 三百円を寄附*大子町栄町出身帰還兵 吉沢留蔵氏 |
| 二・一三 | 3 | 飯米供出完遂へ 宮川村婦人常会蹶起 | 二・一六夕 2 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 |
| 二・一三 | 4 | 大子署の献金*献金者の一覧 | 二・一七 1 | 時局の認識へ 宮川村学校復興問題 |
| 二・一三 | 4 | 大子校の催し*大子国民学校の公開教授、大子女子技藝 学校同窓会、軍人遺家族招待会 | 二・一七夕 2 | 演習の帰途に木炭を搬出 大子校の記念日行事 *太郎沢密林からの木炭搬出 |
| 二・一三 | 4 | 内原で訓練 大子土の戦士 | 二・一八 2 | 燃ゆる製炭報国魂 既に上小川割当量突破/製炭 搬出とも順調 八溝山麓に凱歌あがる/薪材供 出に頑張る |
| 二・一三夕 1 | 1 | 危険・階級別町村設定 久慈郡農業保険組合*第三 階級、第四階級に保内郷の村 | 二・一八 2 | 町村短信*大子町衛生組合正副組合長改選/大子署管内 トラホーム検診/大子町農会の婦人部落懇談会/大子食 営支所管内の第二回楮受渡し |
| 二・一三夕 2 | 2 | 鶴嘴の援兵 大子町から初の出陣*移動勤労奉仕隊 | 二・一八 2 | 三月迄に完納 下小川米供出 |
| 二・一四 1 | 1 | 岡村氏を起用 袋田村助役*岡村祐氏 | 二・一九夕 2 | 大子校職員研究発表会 |
| 二・一四 4 | 4 | 袋田村母の会*結成式を举行 | 二・一九夕 2 | 大子の金属回収 目標を一千貫突破 |
| 二・一五 2 | 2 | 町村短信*大子女子技芸学校の学芸会と同窓会/大子国 民学校学芸会 | 二・一九夕 2 | 廿分の一に制限 久慈不急不要の作付 |
| 二・一五 3 | 3 | 婦人部落懇談*大子町農会主催懇談会 | 二・一九夕 2 | 監視哨新築*大子町益子善次衛門氏の篤志 |
| 二・一五 3 | 3 | 衣料切符献納運動*大子町婦人会 | 二・一九夕 2 | 大子女技校評議員会*二十五日大子町役場に開催 |
| 二・一五 3 | 3 | 防空訓練の徹底へ 保内郷団長会議 | 二・一九夕 2 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 |
| 二・一五 3 | 3 | 教育報国祈請 終て代用食研究*大子教育部会 | 二・二〇 1 | 後任は萩谷氏 黒澤校長更迭 *町付国民学校 |
| 二・一六 2 | 2 | 町村短信*保内郷一町九ヶ村の町村統計春季打合会を諸富 野村役場で開催/諸富野村第一国民学校の学芸会/大子町 浅川国民学校の青年学校連合学芸会/大子女子技芸学校の 同窓会と学芸会 | 二・二〇 1 | 薪本格生産へ 奥久慈一斉に協議会 |
| 二・一六 2 | 2 | 供出九十% 依上村管理米 | 二・二〇 1 | 優良工作者表彰 大子煙耕組合 |
| 二・一六 3 | 3 | 供出の申合せ 上金沢懇談*保内郷管理米供出 | 二・二〇 1 | 大子煙草耕作者遺族を激励 |
| 二・一六 4 | 4 | 地主の垂範 保有米全部供出*依上村 | 二・二〇 2 | 町村短信*袋田村で母の会結成式/大子町婦人会衣料切 符献納運動/大子町婦人部落懇談会開催/大子町十二所 |

| | | | |
|------|---|--|---|
| 二・二〇 | 3 | 大子酒類配給所決る | 神社で祈年祭 |
| 二・二〇 | 3 | 木炭生産割当完遂へ 袋田で勤労挺身隊結成 | 学校職員の修養座談会／大子国民学校の座談会／袋田村 国民学校で母の会結成 |
| 二・二〇 | 3 | 小里の馬糶市 愈々来る三日に蓋開け | 十五万石完遂へ 久慈郡で供木協議会 |
| 二・二〇 | 4 | 予算内示一束*大子町の記事あり | 魔の淵に沈む黄金 鱒ヶ淵の砂金愈々採取へ |
| 二・二〇 | 1 | 忠霊の父献金*依上村上金沢出身二等兵高野隆吉父 | 監視哨地鎮祭*大子町益子善次衛門氏の篤志で監視哨を 設立 |
| 二・二〇 | 1 | 大農校志願者激増 | 保内郷の楮県内の七割 |
| 二・二〇 | 1 | 供木割当遂に決る*保内郷地域の割当あり | 遊休労働力を動員 収益は挙げて貯蓄 久慈郡地 |
| 二・二一 | 2 | 町村短信*大子署で理髪業組合を招集／大子土木出張所 | 方庁名案「季節労働者貯蓄」 |
| 二・二一 | 2 | 長志賀七三郎が土浦土木出張所長へ栄転 | 聖汗の報酬を献金*木炭増産協力奉仕の搬出代を国防献 金 |
| 二・二二 | 2 | 馬産功労者を弔慰*佐藤・小室正副組合長が遺家族を 訪問 | 二・二三夕 2 下小川村森林組合設立*小室順太郎氏が組合長 |
| 二・二二 | 2 | 大子鶏卵配給 | 二・二四 3 開拓士の花嫁幹旋 拓殖講習終了者目標に各個射撃 で女子拓殖指導者が活躍 |
| 二・二二 | 1 | 木材供出態勢強化 大子土木猛運動開始 | 二・二四 3 披露実演会*ピアノとミシン |
| 二・二二 | 2 | 燃ゆる赤誠貯蓄目標突破へ 保内郷 | 二・二四 3 遺家族慰安園芸大会に第五の出場者 |
| 二・二二 | 2 | 依上産組総会*予算議決等を附議 | 二・二四 3 大子校兔飼育*約五十頭 |
| 二・二二 | 3 | 種籾だけ残して 遅しい下小川の供米運動 | 二・二四 3 師恩感謝の会*大子国民学校 |
| 二・二二 | 4 | 予想収穫突破 保内郷の楮 | 二・二四夕 2 監視哨建設に勤労奉仕*大子町益子善次衛門氏寄附に よる建設 |
| 二・二三 | 2 | 貯蓄達成へ 地方庁員が垂範 | 二・二四夕 2 大子国防献金 |
| 二・二三 | 2 | 県下の深山美林に響く 必勝伐採の斧鉞 営林署 が林業戦士動員／翼壮が労力掩護 保内郷の木 材増産運動 | 二・二五 2 町村短信*大子国民学校の学芸会／下小川村第一国民学校 児童学芸会／大子町外六ヶ村組合立大子女子技芸学校組合 議員会を大子町役場で開催 |
| 二・二三 | 2 | 反別維持 大子煙草督励 | 二・二五 3 大子女技入学試験 |
| 二・二三 | 2 | 保内郷の健保 結成急ぐ | |
| 二・二三 | 2 | 町村短信*大子町青年団分団の整地作業奉仕／大子国民 | |

| | | | |
|---------|---------------------------------------|---------|--|
| 二・二五夕 2 | 保内建艦献金*建艦資金献納運動 | 二・二八 2 | 種牡馬配給調査*久慈郡産馬畜産組合 |
| 二・二五夕 2 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 | 二・二八夕 1 | 森林組合設立 保内郷略完了*諸富野村以外は完了 |
| 二・二五夕 2 | 大子女技卒業者就職動向 | 二・二八夕 2 | 大子防空訓練 |
| 二・二六 1 | 官民総協力 奥久慈麥踏 | 二・二八夕 2 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 |
| 二・二六 2 | 町村短信*大子署内の国防献金/大子女子技芸学校による戦時食の実地指導 | 三・一 1 | 工事は順調 押川山田堤防 |
| 二・二六 2 | 大子女技組合協議会 | 三・一 2 | 緬羊増殖 保内郷町村 |
| 二・二六夕 2 | 小里の幼駒糶市 愈々三日から蓋開け | 三・一 2 | 町村短信*佐原村木材増産協議会/大子町女子技芸学校組合予算会 |
| 二・二六夕 2 | 童心の見舞*大子国民学校初六田仲照江ちゃんが大津町大火を聞いて献金 | 三・一 3 | 六月末完成か 大沢地先の堤防 |
| 二・二六夕 2 | 上小川の木材供出*木材増産協議会を開催 | 三・一 3 | 耕作人大会 褒章授与式終つて浪曲の余興*大子煙草耕作組合 |
| 二・二六夕 2 | 大子衣料切符献納*大子町婦人会が呼びかけ | 三・一 3 | 建設工事から道路工事協力*大子地方監視哨建設工事 |
| 二・二七 2 | 町村短信*大子町農会農家実行組合長増産協議会延期/大子町本年度予算町会招集 | 三・一 3 | 町村短信*大子女子技芸学校卒業式/大子町農会農家実行組合長増産協議会/大子産馬畜産組合の固有派遣種牡馬配合検査/宮川村警防団出初式/大子国民学校非公開学芸会 |
| 二・二七 3 | 保内郷の供米*保内郷地域の供米状況 | 三・二 2 | 全村加入袋田「母の会」結成 |
| 二・二七 3 | 依上村の供木 | 三・二 2 | 供出米の割当完遂 下小川村民の熱意に不能なし |
| 二・二七夕 2 | 保内木材供出*保内郷地域の供出状況 | 三・二 2 | 悪条件を克服煙草増産へ*大子煙草耕作組合 |
| 二・二七夕 2 | 久慈徴兵検査*徴兵検査の日割 | 三・二 2 | 悪条件を克服煙草増産へ*大子煙草耕作組合 |
| 二・二八 1 | 恩給制の恩典 久慈・該当者は約五分の一 | 三・二 2 | 悪条件を克服煙草増産へ*大子煙草耕作組合 |
| 二・二八 1 | 撃ちてしまむ 〃翼壮訓〃 実践目標四ヶ條 久慈翼壮総力戦体制強化 | 三・二 2 | 悪条件を克服煙草増産へ*大子煙草耕作組合 |
| 二・二八 2 | ポスターと標語*大子営林署が森林愛護防火ポスター図案と標語を募集 | 三・三 3 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 |
| 二・二八 2 | 保内郷木材 商業組合解散*木材統制会社登場による解散 | 三・三 4 | 義勇軍教学奉仕報告書 十三東寧に郷土中隊を訪ねて |
| | | 三・四 1 | 貯蓄増強運動 久慈・実施方策協議*六日、大子町 |

| | | | | | |
|-----|-----|--|------|-----|---|
| 三・四 | 1 | 役場で実施 大子予算町会*予算額可決 | 三・六 | 夕 1 | 久慈馬産馬糶市 八日で終了 |
| 三・四 | 2 | 大子教育後援会表彰*外池署長 | 三・七 | 3 | 戦没者慰霊祭と学校功労者表彰 久慈郡教育会総会*大子関係者の名前あり |
| 三・四 | 3 | 本県関係九十七名 殊勲甲に輝く大野伍長*大子町関係者の表彰あり | 三・七 | 2 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 |
| 三・四 | 夕 2 | 赤誠に揺らぐ巨木 奥久慈の逞しい供木風景 | 三・八 | 3 | 大子煙草者表彰式*大子煙草組合による優良耕作者表彰 |
| 三・五 | 2 | 町村短信*諸富野村警防団出初式/下小川村家庭防空軍総合訓練/大子煙草耕作組合十七年度優良耕作者表彰式・慰安会 | 三・九 | 2 | 消費増産協力 大子農会甘藷馬鈴薯増産計画 |
| 三・五 | 2 | 増産の協議 大子町農会 | 三・九 | 2 | 町村短信*大子町外九ヶ村の戸籍事務研究会/大子町女子青年団、勤労奉仕移動隊変遷について協議 |
| 三・五 | 3 | 祖国に捧ぐ骨肉の情 愛兒の死水とらず 敢然・供米の陣頭に立つ*食糧検査所大子出張所勤務宮下武雄氏 | 三・九 | 2 | 力強き若駒の嘶き 奥久慈馬産地の馬市 |
| 三・五 | 3 | 生瀬村公葬*生瀬村出身佐川邦彦上等兵・高信忠司一等掃還兵 | 三・九 | 4 | 袋田木炭増産*村内鹿野沢製炭場に登田四月から奉仕 |
| 三・五 | 夕 2 | 四千九百餘点 袋田日婦の衣料切符献納 | 三・一〇 | 3 | 空腹訓練を実施 大農校の記念行事 |
| 三・六 | 1 | 馬事功労者 馬事会より表彰*生瀬村大字高柴高橋たか、同村大字大生瀬塚野ふゆ | 三・一〇 | 2 | 憧れの大陸へ 大子の六少年十五日出発*大子国民学校 |
| 三・六 | 2 | 町村短信*下小川村青年団員二十名が監視哨の建設工事/袋田村警防団・袋田温泉従業員の労力奉仕 | 三・一一 | 2 | 町村短信 *大子国民学校での家庭祭祀講習会/大子女子技芸学校の卒業式 |
| 三・六 | 3 | 水戸地区が優勝 東鉄駅伝競走予選大会*団体五等 大子 | 三・一一 | 2 | 頑張る木炭増産陣*大子営林署 |
| 三・六 | 4 | 貯蓄増強懇談 久慈日割決る*十九日生瀬、二十日袋田、二十二日下小川、二十三日依上、二十四日佐原、二十五日黒澤 | 三・一一 | 2 | 依上共有林も赤襷*依上村芦野倉、百年生の大松百八十一石を供出 |
| | | | 三・一一 | 2 | 責任完遂へ 木炭薪材増産*久慈郡佐原村 |
| | | | 三・一一 | 4 | 燃ゆる保内魂で 各町村供木割当量突破 |
| | | | 三・一一 | 4 | 袋田母の会 |

- | | | | |
|---------|--|---------|---|
| 三・一二夕 2 | 製炭に最後の突撃 大子商報会奉仕を続行 | 三・一六 4 | に久慈郡袋田国民学校 少い原料に創意 久、那酒造組合の清酒鑑評*四 等、十三等四度の瀧 |
| 三・一二夕 2 | 炬と燃える農魂 保内郷供米運動に鉄の進軍 | 三・二四 3 | 忠靈武勲に輝く 靖国神社新祭神 本県関係三百 二十七柱*大子関係者九柱 |
| 三・一二夕 2 | 大子記念行事*大子国民学校、大子青年学校、大子記念 学校での陸軍記念日の行事 | 三・二四夕 2 | 供木割当完遂へ 久慈木材増産協議会 |
| 三・一二夕 2 | 大子農考査*大子農林学校 | 三・二四 2 | 九割強の好調 久慈郡の米供出 |
| 三・一二夕 2 | 帝都に助詞奉仕隊 大子町から三十名出動 | 三・二五 2 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 |
| 三・一二 3 | 山村の栄養自給へ 山羊を飼ひませう 五百頭目 標に久慈郡農会が呼かく | 三・二六夕 2 | 千六百余万元 久慈郡下の貯蓄割当 |
| 三・一二 4 | 町村短信*大子国民学校本年度就学児童の体格検査/大 子国民学校本年度修了式/大子署管内の労務報国会結成 | 三・二七 1 | 温床苗代拡張 久慈農割当*保内郷地区の割当 |
| 三・一二夕 1 | 大子町会*招集通知 | 三・二七 1 | 久慈農耕種改善研究会*二十八日上小川村で開催 |
| 三・一二夕 2 | 木炭生産は精一杯 この上は家庭の節約を | 三・二七夕 1 | 供木完遂協議 久慈郡翼賛会*三十日大子町で開催 |
| 三・一二夕 2 | 上小川町葬*上小川村出身少尉石井正君 | 三・二八夕 2 | 各学校入試合格者 大子農入学者 |
| 三・一二夕 2 | 大子各種配給*配給日の一覧 | 三・二九 3 | 中等校入試合格者 大子女子技芸校 |
| 三・一三 2 | 満州鋏の拓土送出の優良学校を表彰 十五日茨城 会館で壮行会*大子国民学校の表彰あり | 三・三〇 3 | 軍艦建造献金*大子町浅川藤田実之君 |
| 三・一三 2 | 袋田村公葬*袋田村大字池田出身石井幸海軍三等兵曹 | 三・三一 1 | 署長級移動 卅日発令*大子署長綿引小四郎から大内 弘へ |
| 三・一四 1 | 薫工品増産を激励 久慈郡薫工品共励会 | 三・三一 2 | 中等学校教員異動*大子女子技芸校 教諭 小林ちゑ の |
| 三・一四 1 | 表彰式も併行 久慈税務研究会総会 | 三・三一 2 | 神社事業功労者 久慈神祇会支部 表彰*下小川村 |
| 三・一五 3 | 実行委員を挙げ供米運動を推進 久慈郡の供木協 議会 | 三・三一 3 | 菓子配給を一元化 久慈郡で切符制一本建に |
| 三・一六 1 | 不急作物を徹底的に一扫 久慈農会主要食糧増産 へ | 三・三二夕 1 | 小範囲異動に止め 最大限の効果發揮 国民学校教 員異動発表 |
| 三・一六 1 | 農家の奮起要望 知事以下首脳部供米行脚*十六日 | 四・一 1 | 国民学校校長、教頭級異動 |

| | | | |
|---------|--|-----------|--|
| 四・一・二 | 青年学校教員異動 異動教員は二百一名 | 四・九夕 2 | も交附 近く各郡毎に割当 |
| 四・一・四 | 戦場精神昂揚映画 翼賛会県支部一周年記念 県下各地に於て開催 | 四・九夕 2 | 学童へ呼びかけ 大豆の増産 久慈郡農会万全の対策 |
| 四・一・夕 2 | 〔広告〕袋田温泉ホテル 長生閣 | 四・一・一 1 | 後もう一息の供米 奮起一番完遂せよ 現在翼賛町村八十三町村*宮川、黒澤、諸富野 |
| 四・二・3 | 松井警防協会副総裁臨席 表彰伝達と専用電話開通式 下小川警防団 | 四・一・一 1 | 大小麦作管理の虎の巻通牒 久慈郡農会非常警告 |
| 四・二・3 | 軍艦建造献金*茨城県煙草耕作組合聯合会代表会長菊池武保 | 四・一・一 3 | 依上の供米*依上村森林組合 |
| 四・四・3 | 近津神社大祭*黒澤村上野宮、町付 | 四・一・一 4 | 大子日婦支部役員会*開催通知 |
| 四・四・3 | 「供米」の次は植林 下小川村の治山百年の大計 | 四・一・夕 2 | 隣組を動員して 大子町の馬鈴薯増産 |
| | *村有林、学校基本林から供出 | 四・一・夕 2 | 銃後の姿を前線へ 大子町の慰問集近く発送*大子町、同町婦人会支部共同 |
| 四・六・1 | 江幡氏栄転*大子国民学校教頭江幡重憲氏 | 四・一・夕 2 | 〔広告〕袋田温泉ホテル 長生閣 |
| 四・六・3 | 木村君戦死*大子町浅川出身上等兵木村栄夫君 | 四・一・二 3 | 女子勤労報国際帰還*大子町女子青年団勤労報団、東京の大和毛織会社より帰還 |
| 四・六・3 | 銃後奉公会へ*依上村下金沢吉田清吉氏寄附 | 四・一・二 3 | 〔広告〕袋田温泉ホテル 長生閣 |
| 四・六・夕 2 | 〔広告〕袋田温泉ホテル 長生閣 | 四・一・五 1 | 肥料用空缶回収運動 協議会開催荷受所別割当決定*大子荷受所の割当あり |
| 四・七・2 | 大子部会総会*大子教育部会本年度新規総会 | 四・一・五 夕 1 | 優秀生炭者個人表彰 久慈・木炭増産八割九分 |
| 四・七・2 | 町村短信*大子教育部会、新旧六校長の歓送迎会/大子国民学校の本年度入学式/大子女子技芸学校の本年度入学式/大子国民学校の大詔奉載日/吉原新大子署長の赴任 | 四・一・五 夕 2 | 愛林思想の普及へ 国有林に山神祀を奉祀*依上村地内支那志国有林 |
| 四・八・1 | 農保金一万一千円 久慈郡組合支払開始 | 四・一・五 夕 2 | 佐原合同葬*矢田部近之介兵長、斎藤弘機関兵長、町島宗廣上等兵 |
| 四・八・3 | 四百組合に拡充 久慈郡下の共炊計画 | 四・一・五 夕 2 | 諸富野村慰安会*西野内国民学校で開催 |
| 四・八・夕 2 | 保内郷の金山 一斉に採鉱閉止 戦力増強部門に転向*大子町の大子鉱山、佐原村の大金鉱山 | 四・一・六 夕 2 | 受給も亦辞せずと久慈郡下の農村民供米に悲壮な決意*宮川、黒澤、諸富野村が割当量を完遂 |
| 四・九・1 | 面積二千四百五十一町歩 大造林計画樹立 助成金 | | |

| | | | | |
|---------|---|---|---------|--|
| 四・一七 | 4 | 茨城俳壇*久慈郡下小川村 東谷曉風の句 | 四・二八夕 1 | 大子教育教授共済事務講習 |
| 四・一八 | 3 | 援護教育完璧へ 久慈郡教育会で研究会 | 四・二八夕 2 | 十五万人が一ツ鍋で 久慈郡下の共炊計画 |
| 四・二〇 | 4 | 翼賛運動 本年度徴兵検査日割 | 四・二八夕 2 | 留守宅に薪を贈る 大子のヨイコ |
| 四・二〇夕 1 | 1 | 小売業整備順調 久慈、専門委員会の審議も終了 | 四・二八夕 2 | 麦類脱穀調整に衆智を集む*五月三日に大子の食糧検 出張所などで協議会を開催 |
| 四・二一 | 1 | 労力調整に万全 久慈、共作共炊現地講習*十四日 に下小川村で開催 | 四・二九夕 1 | 五町歩を増反 保内郷煙草増産 |
| 四・二一 | 3 | 開拓指導員養成所 鯉淵の幹部訓練所に設置 | 四・三〇 | 3 保内郷も完了近し*供米運動 |
| 四・二二夕 2 | 2 | 開拓団補充員 一行十六名、廿五日渡満*第九次冷 家店大子分村分六名 | 四・三〇 | 3 〈広葬〉大子町出身陸軍軍曹樋口宏 |
| 四・二二 | 3 | 久慈郡でも必死の督励*管理米の供出 | 四・三〇 | 3 久慈郡共炊現地研究会*三月十五六日に下野宮で実施 |
| 四・二四 | 1 | 有為の士を選抜 町村団統率強化 翼壮・郡市団 役員決定*大子地域の役員名あり | 五・一 | 2 新緑の奥久慈に 力強い軍馬の増産敢闘 |
| 四・二四 | 3 | 空の神兵らに恩賞 〃殊勲甲〃に輝く鴨志田曹長 | 五・一 | 2 輝く建艦献金 海の勇士が*黒澤村出身緑川利男さん |
| 四・二五 | 3 | 開拓戦士へ：花嫁の大量養成 〃女子拓殖訓練所・ 愈々開く〃 | 五・一 | 3 織手に引受く 五月攻勢の兵站基地*共同炊事指導 員大子町本町高萩須磨子 |
| 四・二五 | 3 | 久慈郡下の供米 すでに八ヶ村は完了 | 五・一 | 1 決戦生活の簡素化 久慈地方庁衆智に聴く |
| 四・二五夕 1 | 1 | 指導生産一体の実 久慈木炭増産八割五分 | 五・一 | 2 新人の進出目立つ 久慈郡下の翼壮団改組 |
| 四・二六 | 3 | 久慈郡下の軍刀供出運動*八日に大子町で保内郷十ヶ 町村を対象とした支部長団長会議 | 五・一 | 2 健民強兵へ総進軍 久慈郡下の実施要綱決る |
| 四・二七 | 1 | 完納百九十五ヶ町村 供出米順調 | 五・一 | 2 空吠を回収 県庁大子出張所 |
| 四・二七 | 3 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 | 五・二 | 2 自治功労者 依上村で表彰 |
| 四・二八 | 2 | 大子女技掩護週間行事*戦没英霊の清掃墓参、手芸品 の遺家族への贈与 | 五・二 | 2 役員を更新 大子警防団 |
| 四・二八 | 2 | 肥料吠急速回収 久慈郡農会が嚴重通牒 | 五・二 | 2 軍人遺家族婦人相談係 久慈郡で委嘱 |
| 四・二八夕 1 | 1 | 本月一杯に竣工の運び 小磯橋架替*袋田村 研究会を開催 | 五・二 | 2 町村短信*郡農業保険組合が上小川村にて損害評価現地 研究会を開催 |

| | | | | | |
|-----|------|-----------------------------------|------|------|---|
| 五・二 | 二夕 2 | 増産の労を情ふ 袋田で製炭従業員表彰 | 五・九 | 九夕 1 | 援護教育研究 久慈、思想の高度化狙ふ*援護教育研究会 研究会 久慈部会を廿五日に袋田校で実施 |
| 五・三 | 三 2 | 大子農校 葉煙草耕作に張切る | 五・一〇 | 一〇 1 | 十二割の生産 久慈藁工生産良好 |
| 五・三 | 三 2 | 県民の報国金字塔*献金者の中に依上村藤田喜一郎 | 五・一〇 | 一〇 1 | 煙草本圃移植始まる 保内郷地方 |
| 五・三 | 三 3 | 保内郷の供米成績 | 五・一〇 | 一〇 4 | 大子農林強行軍 |
| 五・三 | 三 3 | 鍛へる心身 健民運動に大子農林校 | 五・一一 | 一一 3 | 供木の完遂へ 久慈翼壮が呼かく |
| 五・四 | 四 3 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 | 五・一二 | 一二 4 | 茨城歌壇*久慈郡下小川村 東谷暁風の句 |
| 五・六 | 六 1 | 三千八百餘坪 久慈・共同苗床で甘藷増産 | 五・一二 | 一二 4 | 茨城歌壇*久慈郡下小川村 東谷暁風の句 |
| 五・六 | 六 1 | 三極の増産へ 久慈那珂両郡で播種 | 五・一二 | 一二 1 | 黒澤村馬増産協議会*増産指導を実施 |
| 五・六 | 六 3 | 久慈郡供米戦線に凱歌 盛り上る農人の赤誠 | 五・一二 | 一二 2 | 児童の植林一万本 大子校撃滅へ長期建設 |
| 五・六 | 六 2 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 | 五・一二 | 一二 2 | 木炭増産功労者 農林省団体個人表彰*団体・個人ともに大子関係者の名前あり |
| 五・七 | 七 3 | 公葬 大子町*陸軍主計軍曹樋口宏君 | 五・一二 | 一二 2 | 大子女子技芸校 高等女学校へ昇格認可 |
| 五・七 | 七 2 | 大子校有林の植林*健民運動強調週間 | 五・一四 | 一四 3 | 数はすくないが成育は申分なし 久慈川の鮎漁場 偵察 |
| 五・七 | 七 2 | 逞しき船材になれ 奥久慈に響く斧鉞の音 | 五・一四 | 一四 3 | 数はすくないが成育は申分なし 久慈川の鮎漁場 偵察 |
| 五・七 | 七 2 | 保内郷の供木今一と息*佐原、依上、袋田村 | 五・一四 | 一四 2 | 女子拓訓所 竣工式 土の花嫁錬成に大きな期待 |
| 五・七 | 七 2 | 尚武のご達 各地で演武大会の催し 大農高 大子校 | 五・一五 | 一五 3 | 負けず劣らず供木運動 久慈割当完遂に総進軍 |
| 五・七 | 七 2 | 大子青校植林*大子町柳沢地内の町有林 | 五・一五 | 一五 3 | 目標頭数確保へ 久慈産馬組合の増産計画 |
| 五・八 | 八 2 | 町村短信*大子教育部会の共済会事務研究会/大子教育部会の助教講習会 | 五・一六 | 一六 3 | 耀く建艦献金 依上校一銭献金 |
| 五・八 | 八 2 | 山の闘ひ 八溝山の部落中旬から撮影 | 五・一六 | 一六 2 | 黒ダイヤ増産に腕の精鋭 大子商報第二陣の出撃*多賀郡山口炭鉱へ |
| 五・八 | 八 3 | 千三百俵超過供出 久慈郡下の供米総決算 | 五・一六 | 一六 2 | 純綿のおむつ 大子日婦が赤ちやんへ贈る |
| 五・九 | 九 3 | 軍艦建造献金*下小川第一国民学校児童一同 | 五・一七 | 一七 2 | 全村挙げて奉仕 製炭増強に袋田村民蹶起 |
| 五・九 | 九 3 | 椀楯を蒐集*大子町婦人会支部赤チャンおしめの蒐集 | 五・一七 | 一七 2 | 久慈郡農早害調査 |
| 五・九 | 九 4 | 依上煙草増産*芦野倉煙草改良実行団 | 五・一七 | 一七 2 | 町村短信*大子町で春の清潔法を実施/久慈郡産馬畜産組合、黒澤村国民学校で馬匹増産協議会 |
| 五・九 | 九 4 | 茨城俳壇*久慈郡下小川村 東谷暁風の句 | 五・一七 | 一七 2 | 町村短信*大子町で春の清潔法を実施/久慈郡産馬畜産組合、黒澤村国民学校で馬匹増産協議会 |

| | | | | | |
|------|---|--|------|---|--|
| 五・一八 | 4 | 優良耕作者表彰*大子煙草耕作組合 | 五・二三 | 4 | 共炊戸数二千五百 久慈郡下の共炊体制 |
| 五・一九 | 3 | 有功章を授与される 光栄の特別、有功両会員 | 五・二三 | 2 | 大子煙草奨励式 |
| 五・一九 | 4 | 海の勇士に憩の家 袋田温泉の錬成道場成る | 五・二三 | 2 | 大子の健康赤ちやん表彰 |
| 五・二〇 | 1 | 揺がぬ増産陣 久慈農・責任体制確立*増産責任体制確立協議会組合に保内郷地域市町村他を指定 | 五・二四 | 2 | 町村短信*大子、宮川村、依上村で栄養指導講習会を実施/宮川村他で増産責任体制確立指導 |
| 五・二〇 | 2 | 採種圃設置 久慈大豆種確保 | 五・二四 | 3 | 町の貯蓄熱に拍車 大子青年団三万円に突進*労賃を各分団毎に貯蓄 |
| 五・二〇 | 3 | 都会地女子青年団 指導者錬成講習会*大子でも実施 | 五・二四 | 3 | 勤労娘子軍繰出す 大子女青鉱山と農村へ |
| 五・二〇 | 4 | 茨城歌壇*久慈郡下小川村 東谷強の句 | 五・二五 | 1 | 木炭増産表彰者(上)*大子関係者の名前あり |
| 五・二〇 | 2 | 産馬増産に拍車 久慈郡産馬畜産組合 | 五・二五 | 2 | 町村短信*大子地方商業報国隊の磯原町山口炭鉱ダイヤ増産挺身隊結成式 |
| 五・二〇 | 2 | 貯蓄戦の殊勲甲 久慈で廿三組合に褒章 | 五・二五 | 2 | 大子国校海軍記念日行事 |
| 五・二〇 | 2 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 | 五・二五 | 2 | 早朝訓練清掃奉仕*大子国民学校 |
| 五・二〇 | 2 | 大子勤奉隊磯原へ*磯原町山口炭鉱へ | 五・二六 | 2 | 久慈、那珂酒業組総会 |
| 五・二一 | 1 | 大子農実組合長会議 | 五・二七 | 2 | 時局に乗る紅灯街貯蓄組合を設立 久慈三町で準備 |
| 五・二一 | 1 | 素晴らしい育成 大子甘藷指導地 | | | |
| 五・二一 | 3 | 学童靴配給*大子生必組合 | | | |
| 五・二一 | 2 | 各種農業交付金は直接農家の懐へ渡せ 久慈郡町村長会が新運動 | 五・二八 | 1 | 煙草耕作優良者表彰式 大子専売出張所で挙 |
| 五・二一 | 2 | 隣組で甘藷作り 大子の代用食増産運動 | 五・二八 | 3 | 建艦献金と行軍 大子校の記念行事 |
| 五・二一 | 2 | 町村短信*大子町春の清潔法実施/大子町農会大高義手農事試験場の錬成講習会に出席 | 五・二八 | 3 | 銅貨で一千余口*大子高等女学校二年梶玉代さん |
| 五・二二 | 4 | 優良葉煙草耕作者表彰*大子地方の関係者の名前あり | 五・二八 | 3 | 大子校の一銭献金*大子国民学校百十八円五銭の献金 |
| 五・二二 | 4 | 茨城俳壇*久慈郡下小川村 東谷強 | 五・二八 | 3 | 大子女子報国体の第二陣*日製多賀工場 |
| 五・二二 | 2 | 非常用の種籾確保 久慈郡下各町村へ貯蔵所設置 | 五・二八 | 2 | 紅裙連も参加 大子町の共炊奉仕隊 |
| 五・二二 | 2 | 久慈郡下の農繁期托児所 | 五・二九 | 1 | 海の勇士に栄の恩賞 "殊勲甲" に輝く三勇士 |
| | | | 五・二九 | 3 | 共同施策地増設 大子専売煙草増産へ |
| | | | 五・二九 | 3 | 巡回図書館開設 県下五十六ヶ所へ*保内郷地域で |

| | | | | | | | |
|---------|---|---------------|---------------------------------------|----|------|---|--|
| | | | は宮川村・黒澤村 | | | | |
| 五・二九 | 3 | 久慈の若鮎不調 | 解禁日を十日間延期 | 六・ | 二夕 2 | 監視哨にラジオ寄贈*大子町薬剤業金沢なかさ | |
| 五・二九 | 3 | 学校防鉄壁陣 | 大子校で記念日に演習 | 六・ | 二夕 2 | 表彰の金一封 池田さん献金*大子町金町鋸修繕業 | |
| 五・二九 | 3 | 軍艦建造献金* | 大子国民学校職員児童一同 | 六・ | 三 2 | 池田さんが表彰賞金を国防献金 | |
| 五・二九 | 4 | 大子区司法保護委員会* | 開催通知 | | | 町村短信*大子クラブで産業戦士慰安会を開催/自動車 | |
| 五・三〇 | 2 | 町村短信* | 大子商業報国会員、磯原町山口炭鉱に挺身/大子煙草耕作組合、耕作推進団結成式 | 六・ | 三 3 | 協会大子支部総会開催 | |
| 五・三〇 | 3 | 耀く建艦献金* | 上小川村大子農林学校勤勞奉仕班竹内利夫君/大子食料検査所 | 六・ | 三 4 | 学生の勤勞奉仕延人員六千五百 久慈農会で適當配分*大子農林学校一三八〇名、大子技芸学校八四五名 | |
| 五・三〇 | 3 | 軍艦建造献金* | 上小川村竹内利夫外勤務奉仕班一同/食糧検査所大子出張所桜岡一郎外九名 | 六・ | 三夕 1 | ヨイコの養兔*佐原村榎野地分教場 | |
| 五・三〇 | 4 | 大子の記念日献金 | | 六・ | 三夕 2 | 大子教育部会校長常会*大子国民学校で開催 | |
| 五・三〇夕 2 | | 勝く抜く供米奉公 | 下小川村開墾に乗り出す*西金古屋野沢国有林 | 六・ | 三夕 2 | この奮闘に学べ 製炭夷に十七万俵 大臣表彰の齋藤さん*上小川村齋藤先司さん | |
| 五・三〇夕 2 | | 山奥に黙々戦ふ | 製炭戦士を表彰 大子営林署の管内九割七分の好成绩 | 六・ | 三夕 2 | 關魂を監視哨へ 集まる慰問の華*大子署を通じて | |
| 五・三〇夕 2 | | 八溝の寒風衝き鋸の目立奉仕 | 変り種の池田さん | 六・ | 三夕 2 | 防人に感謝の赤誠*大子防空監視後援会に集められた | |
| 五・三一 | 1 | 大子地方煙草生育順調 | | 六・ | 四 1 | 献金額と献金者名の一覧あり | |
| 六・一 | 1 | 推進実行団結成 | 保内郷地方煙草増産へ*大子、生瀬、石井(福島県)で葉煙草増産推進実行団 | 六・ | 四 2 | 大子愛林援護運動 | |
| 六・一 | 1 | 鮎漁けふ解禁 | 県民の食膳へも豊富に配給 | 六・ | 四 3 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 | |
| 六・二 | 2 | 大子町勤奉隊増産戦線へ | | 六・ | 四 4 | 久慈翼壮役員*生瀬村、宮川村、黒澤村の役員名 | |
| 六・二 | 3 | 大子産業戦士後援会を組織 | | 六・ | 四 4 | 軍艦建造献金*大子合同トラック運送有限会社高松米吉 | |
| | | | | 六・ | 三 4 | 生瀬の防火貯水池完成*生瀬村警防団が作業 | |
| | | | | 六・ | 三 4 | 久慈翼壮役員*生瀬村、宮川村、黒澤村の役員名 | |
| | | | | 六・ | 四夕 1 | 宮川村会*基本財産山林処分他を可決 | |
| | | | | 六・ | 四夕 2 | 大子高女生*二年生梶玉代さんの献金 | |
| | | | | 六・ | 五 1 | 大子町会*本年度予算更生案件を附議 | |
| | | | | 六・ | 五 1 | 体操講習会 大子教育部会*大子校庭にて | |

| | | | |
|-------|---|--------|--|
| 六・五・二 | 大子農林奉仕日程 | 六・八・三 | 児童の赤誠*下小川第三国民学校大森峰子さん外全校児童の拠出金を寄託 |
| 六・五・二 | 町村短信*大子町浅川上中井煙草耕作実行団は十七年度表彰の披露と奨励会を举行/宮川村川山煙草耕作組合男女合同の奨励会举行 | 六・八・三 | 軍艦建造基金*諸富野国民学校児童一同 |
| 六・五・二 | 大子葉煙草 植付日割決定 | 六・八・四 | 大子の献金*山本元帥国葬の日に募った献金 |
| 六・五・二 | 大子校児童 兔を飼育 | 六・八・二 | 久慈の鮎漁悲観 漁獲予想昨年の半分 |
| 六・五・三 | 大子の哀悼*山本元帥国葬に伴う大子国民学校・大子農林学校の予定 | 六・九・三 | 大子女青の共炊奉仕 |
| 六・五・四 | 久慈翼壮役員*役員名の書上げ | 六・九・三 | 貯水池設備の功労者表彰*生瀬村警防団 |
| 六・五・二 | 大子女教員福島県視察 | 六・一〇・二 | 町村短信*宮川村チフス予防注射/上岡国民学校児童体格検査/大子専売出張所の第一回葉煙草植付検査/青年団勤労報国隊 |
| 六・五・二 | 下小川青校増産開墾*村内古屋野沢地内国有林野の開墾 | 六・一〇・三 | 大子婦人打合会 |
| 六・五・二 | 四段歩にヒマ栽培*大子合同トラック会社、池田地内でヒマ栽培 | 六・一〇・三 | 若鮎の遡上不調 愈々奥久慈けふ解禁 |
| 六・五・二 | 大子高女聖汗進軍に待機*農村奉仕 | 六・一〇・四 | 大陸へ花嫁の仲人 大子黒澤書記 |
| 六・五・二 | 大子校長常会*大子国民学校で開催 | 六・一〇・四 | 軍艦建造献金*大子高等女学校職員生徒一同/県立大子農林学校職員生徒一同 |
| 六・六・二 | 対抗武道大会選手の猛練習*保内郷青少年対抗武道大会 | 六・一〇・二 | 久慈押川護岸工事入札*久慈川護岸は高見潔氏、押川護岸は海老根謙蔵氏が落札 |
| 六・六・二 | 町村短信*依上村青年学校総会/大子教育部会女職員の県内視察 | 六・一〇・二 | 大子予防注射*チフス予防注射 |
| 六・六・二 | 食糧増産に玉碎の意気 大子少年報告對出動 | 六・一一・一 | 隣組の自給自足 大子町土と人とを動員*町農会が空閑地利用の代用食増産を推進 |
| 六・六・二 | 礪河原を美田に 大子国校の結晶二段歩*昭和十六年の洪水被害を受けた矢田地内の開墾 | 六・一一・三 | 水漬く屍 海の勇士散華*袋田村石井幸/生瀬村高信忠司 |
| 六・七・一 | 外池氏が就任 大子町の翼壮団長 | 六・一一・二 | 山峡に飭する撃滅の合言葉 林倉奥久慈の木材増産 |
| 六・七・一 | 優良運転者表彰 自協大子支部の総会 | | |

| | | | |
|---------|--|---------|--|
| 六・一二夕 2 | 受胎馬に予防注射 | 六・一五夕 2 | 下小川全村体育祭 農繁後に華々しく結成 |
| 六・一二夕 2 | 奥久慈水災鉄壁陣 押川護岸工事近く竣工 | 六・一五夕 2 | 大子教育錬成*大子教育部会職員の体操講習会 |
| 六・一二夕 2 | 近津神社田植祭 | 六・一五夕 2 | 農繁期に出動 大子のお母さん部隊 |
| 六・一二夕 2 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 | 六・一五夕 2 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 |
| 六・一二 1 | 目標完遂へ 久慈郡木炭町村割当決る | 六・一七 2 | 翼賛協力体協議 珂北町村長会総会で |
| 六・一二 4 | 何年でも献金*依上村国民学校 | 六・一七 2 | 戦争中宴会廃止 珂北町村長会役員会申合 |
| 六・一二夕 2 | 奥さん部隊突進 大子婦人会の一日戦死 | 六・一七 3 | 海の散華勇士*佐原村左貫齋藤弘 |
| 六・一二夕 2 | 緑蔭に銀鱗踊る 遡上率は依然不調 奥久慈の鮎 | 六・一七 4 | 茨城歌壇*久慈郡下小川村 東谷暁風 |
| 六・一二夕 2 | 漁 | 六・一八 2 | 町村短信*保内郷海軍班主催の軍事普及映画界/大子町女子青年団の農繁期共同炊事奉仕隊/大子署管内一町九ヶ村の兵事事務研究会 |
| 六・一二夕 2 | 何でもお手伝ひ 大子の少年挺身隊 | 六・一八 4 | 大豆増産確保に指導地を決定 久慈農会で栽培普及*大子、宮川などを指定 |
| 六・一二夕 2 | 菊地大子町長勤奉隊を慰問 | 六・一八 4 | 英霊故山へ*大子町出身上等兵曹仲野英三氏 |
| 六・一二夕 2 | 沸る国防の熱意 大子署の窓口へ | 六・一八 4 | 英霊故山へ*大子町出身上等兵曹仲野英三氏 |
| 六・一二夕 2 | あちらこちら*下小川第一国民学校で緬羊が誕生 | 六・一八 4 | 英霊故山へ*大子町出身上等兵曹仲野英三氏 |
| 六・一三夕 2 | 真の汗で心の錬成 大子黒ダイヤ戦士敢闘 | 六・一八 4 | 英霊故山へ*大子町出身上等兵曹仲野英三氏 |
| 六・一四 3 | 挙村一致 下小川増産戦 | 六・一八夕 1 | 県産の二割七分へ 久慈の木材増産決る |
| 六・一四 3 | 保内郷徴兵日割*壮丁検査の実施日 | 六・一八夕 2 | 本県へ漆を集荷 業者懇談結果 |
| 六・一五 2 | 町村短信*大子町外九ヶ村家屋税課税組合物件調査/大子署管内の徴兵事務打合せ/大子署管内の兵事事務打合 | 六・一八夕 2 | 大子武道大会*部会校対抗児童武道大会 |
| 六・一五 4 | 生瀬校の一口献金*生瀬村第二国民学校 | 六・一八夕 2 | 大子石灰原石試験地設定 |
| 六・一五 4 | 全部落常会で申合 八百余円を建艦献金へ*下小川村 | 六・一八夕 2 | 石炭に挑む戦士 病児を省みず敢然奉仕*大子町商業報国挺身隊 |
| 六・一五 4 | ヨイコの赤誠*袋田村国民学校初等科五年生菊池隆造君 | 六・一八夕 2 | 新麦収量実測調査*浅川・山田両区域 |
| 六・一五 4 | 軍艦建造献金*袋田村国民学校初等科六年生菊池隆造 | 六・一八夕 2 | お母さん部隊聖汗奉仕*大子町婦人会農繁勤勞奉仕遺家族へ蒞 |
| 六・一五夕 1 | 下小川校農繁休業*七月十四日から二十七日まで実施 | 六・一九夕 2 | 麦類損害評価現地講習会*保内郷地域各所で開催 |
| | | 六・二〇夕 2 | 大子土木出張所長ら検挙 |

| | | | | | |
|------|---|--|------|---|--|
| 六・二二 | 3 | 黒ダイヤに挑む 大子第三次奉仕隊出発 | 六・二六 | 2 | 町村短信*保内郷町村の統計調査員会議／大子町外九ヶ村の兵事々務研究会 |
| 六・二二 | 3 | 農繁援兵繰り出す 大子町奉仕隊の活動 | | | |
| 六・二二 | 3 | 予算更生内閲*廿六日大子町役場で | 六・二六 | 3 | 木村少尉戦死*大子町浅川出身木村守忠少尉 |
| 六・二二 | 3 | 袋田農繁共同作業終 | 六・二六 | 4 | 貯めた銀銅貨 廿一円を寄託*大子町合同運送会社支店仲田由松氏 |
| 六・二二 | 4 | 輝く建艦献金*復旧工事費の剰余金を／実践班員の献金 実践 | 六・二六 | 4 | 供木再運動 大子翼壮団 |
| 六・二三 | 1 | 供木最後の突撃へ 奥久慈の林倉に喊声挙る | 六・二六 | 4 | 保内郷国校対抗武道大会 |
| 六・二三 | 1 | 翼賛運動全面協力 珂北三郡町村長が総決起*珂北三町村長会議 | 六・二六 | 2 | 立派におさつの植付け 大子女青の不毛地開墾 |
| 六・二三 | 1 | 林道開設工事 西金地内千二百米 | 六・二七 | 4 | 軍艦建造献金*上小川第二国民学校児童一同 |
| 六・二三 | 1 | 供木講習会 保内一町九ヶ村 | 六・二七 | 1 | 大子地方煙草作上乘*大子、生瀬地区良好 |
| 六・二三 | 2 | 町村短信*大子町婦人会湯茶の接待／大子町青年団農繁 共同炊事奉仕 | 六・二七 | 2 | 礪河原を青田に 大子校児童の食糧増産 |
| 六・二三 | 4 | 簡閲点呼日割 水戸聯隊区管内 | 六・二七 | 2 | 懸案道路事業解決 大子県道及継続工事完成へ *浅川―榎野地間 |
| 六・二三 | 4 | 茨城歌壇*久慈郡下小川村東谷暁風 | 六・二七 | 2 | 陸稻を播種 下小川村開墾農場 |
| 六・二三 | 2 | 奥様部隊の奉仕 大子婦人会員三百名が出動 | 六・二八 | 1 | 大農食糧増産援軍*県立大子農林学校 |
| 六・二三 | 2 | 征戦完遂の誓新た 久慈地方庁大祓式参列通牒 | 六・二八 | 3 | 汗の報酬献金 大子商報勤労隊 |
| 六・二四 | 1 | 全村一戸一頭目標 下小川村緬羊飼育奨励 | 六・二八 | 4 | 軍艦建造献金*大子町合同運送会社支店仲田由松／大子町泉町第七実践班班長中井通雄他 |
| 六・二四 | 2 | 町村短信*大子署管内一町九ヶ村の兵事事務研究会／下小川第一国民学校、農繁託児所を開設 | 六・二九 | 1 | 翼壯運動高度化へ 久慈翼壯熾烈な討議*保内郷地区神長副団長 |
| 六・二四 | 2 | 農馬の無償貸与 増産に敢闘する小室さん*小室順太郎 | 六・二九 | 2 | 町村短信*大子専売出張所実施講習会／大子町女子勤労報国際帰還 |
| 六・二四 | 2 | 笏と木魚で国民貯蓄 久慈で組合組織打合*神職と僧侶の国民貯蓄組合 | 六・二九 | 4 | 輝く建艦献金 “山の戦士” 建艦運動 |
| 六・二四 | 2 | 好成績を納め閉所 袋田の托児所 | 六・二九 | 2 | 昨年の記録突破か 大子管内の葉煙草良好 |
| | | | 六・三〇 | 2 | 大子女青勤奉隊還へる*多賀工場より |

| | | | | | |
|---------|-------|------------------------------------|----|------|--|
| 六・三〇 | 3 | 大子防空講習*大子国民学校 | 七・ | 二夕 2 | 進軍する艦船材 大子の供木運動好成绩 |
| 六・三〇 | 3 | 配給メモ*大子町 | 七・ | 二夕 2 | 下小川国校研究会 |
| 六・三〇 | 4 | 久野瀬煙草耕作団*十円の建艦献金 | 七・ | 三 3 | 葉煙草芯止注意 大子耕組管理要項発表 |
| 六・三〇 | 4 | 汗の報酬を*久慈郡上小川第二国民学校の建艦献金 | 七・ | 三夕 1 | 調査員指導訓練会 久慈郡下に於て |
| 六・三〇 | 4 | 大子食営勤奉*農村の収穫に協力 | 七・ | 三夕 2 | 葉煙草の作柄好成绩 |
| 六・三〇夕 2 | 2 | あちらこちら*保内郷地域各所での増産のための開墾 | 七・ | 三夕 2 | 働きぬく覚悟ならどんな仕事も平気 大子女青勤奉隊元気で帰還 |
| 七・ | 一 2 | 町村短信*大子教育郡会の校長常会/大子国民学校の大詔奉載日 | 七・ | 三夕 2 | 戸籍事務優良表彰 三区裁判所管内協議会*袋田村菊池秀雄他大子関係者の人名あり |
| 七・ | 一 3 | 久慈郡下田植九割方進捗 | 七・ | 四夕 1 | 稲熱病発生 久慈郡下に蔓延の兆 |
| 七・ | 一 3 | 山間寒冷地帯に平面繭の養蚕実施 久慈地方庁で指導講習 | 七・ | 四夕 1 | 産馬予防注射*黒澤・袋田・生瀬で実施 |
| 七・ | 一 4 | 三氏の寄附*依上村谷田部冠雄/下金沢村大森久弥/下金沢村吉成勤 | 七・ | 四夕 2 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 |
| 七・ | 一 夕 2 | 久慈の清流に鍛錬 大子国校で水泳訓練 | 七・ | 六 2 | あちらこちら*大子町女子勤労報国際、多賀工場で敢闘 |
| 七・ | 一 夕 2 | 早くも増産の凱歌 大子管内の葉煙草良好 | 七・ | 六 2 | 大子婦人会必勝祈願 |
| 七・ | 一 夕 2 | あちらこちら*大子国民学校校長加藤実氏のカメラ | 七・ | 六 3 | 町村短信*大子国民学校大詔奉載日/大子国民学校支那事変記念日/下小川第一国民学校児童防護訓練 |
| 七・ | 二 1 | 種類等級審査 本県関係二級酒決る*指定酒の中に特選四度の瀧 石井覚一 | 七・ | 六 4 | あちらこちら*宮川村長齋藤枕水 |
| 七・ | 二 2 | 体錬科指定研究発表会 六日大子国校 | 七・ | 六 4 | 勤労の結晶を*大子青年団、多賀工場勤労動員後に献金 |
| 七・ | 二 2 | 町村短信*下小川村第一国民学校の防空訓練 | 七・ | 六夕 2 | 葉煙草芯止実施指導 |
| 七・ | 二 3 | 煙草芯止相場 大子煙草耕組 | 七・ | 六夕 2 | 体操研究発表会 大子国民校へ |
| 七・ | 二 4 | 輝く建艦献金 一万六千余円 久慈郡下の建艦献金 | 七・ | 七 2 | 町村短信*大子署、警防団主催基金増成浪曲大会 |
| 七・ | 二 夕 2 | 母校へ寄附*依上村芦野倉木沢こく | 七・ | 七 2 | 国有林の下刈 大子農高生徒 |
| | | | 七・ | 七 3 | 稲熱病を警戒 奥久慈の田植一段落 |
| | | | 七・ | 七夕 1 | 蒟蒻の生産良好 |
| | | | 七・ | 七夕 2 | 山狭の学窓に興る 征空決戦の雄叫び 大子農航 |

| | | | |
|--------|---|---------|--|
| 七・八 2 | 空志願者激増 | 七・一 4 | 大子の常会*大子町泉町第七実践班 |
| 七・八 2 | 木材の増伐搬出に 営林当局の要望実現か | 七・一 4 | 学童防空訓練*大子国民学校 |
| 七・八 2 | 町村短信*大子農林学校の教練/県民運動夏季心身継続 期間中の大子農林学校 | 七・一 1 | 学有林の下刈*大子国民学校 |
| 七・八 2 | 水泳指導講習*大子教育部会 | 七・一 2 | 司法主任会議 太田警察署で |
| 七・八 4 | 黒澤勤奉隊出動 | 七・一 2 | いざに備へて 筒袖にモンペを 大子婦人会で申合せ |
| 七・八 4 | 軍艦建造献金*大子町女子青年勤労奉国団隊長石井幾代 他 | 七・一 2 | 昂る農村の貯蓄熱 農村七分に町方三分 |
| 七・八 2 | 山の夏に鍛へよう 仙境袋田に林間学校 | 七・一 2 | 戦捷へ此の一掘り 地底の奉仕に輝く感状 |
| 七・九 1 | 珂北三郡町村長総会 十日大子国民校へ | 七・一 2 | 大子専売出張所長管内視察 |
| 七・九 2 | 商報運動を強化 けふ功労者と勤労隊表彰*大子永瀬三四郎他大子関係者の名前あり | 七・一 2 | 山川軍曹戦死*大子町本町山川武治軍曹 |
| 七・九 4 | 黒ダイヤ戦士帰還*大子町河内卯之吉隊長 | 七・一 2 | 禁煙献金*大子町鉄道機関区勤務河合命廣 |
| 七・九 4 | 下小川第一校防空訓練 | 七・一 1 | 自治功労者*佐原村書記町島浩、依上村初期益子信義、生瀬村書記谷部修平 |
| 七・九 4 | 輝く建艦献金 山の戦士の赤誠 二百五十五円を 献金 | 七・一 2 | 町村短信*大子国民学校夏季訓練水泳運動/保内郷町村統計調査委員会/大子署管内の土木建築報国会の講習会 |
| 七・九 4 | 大子国民校へ町長感謝 | 七・一 4 | 輝く建艦献金 保内郷海軍班 七千円を献金 |
| 七・九 2 | 艦船材一万石 大子営林省で供木 | 七・一 3 1 | 大子土木出張所長*大場今朝吉 |
| 七・一〇 2 | 山ふき二千二百貫 久慈郡の学童が採取 | 七・一 3 2 | 山峡に高鳴る敢闘譜 保内郷の増産戦 開墾農場に奉仕の学童 |
| 七・一〇 1 | 久慈郡農保網進捗 | 七・一 5 2 | 町村短信*大子高等女学校排球大会・弓道大会/大子高等女学校、久慈川での皆泳運動 |
| 七・一一 3 | 銃後は鉄壁聖汗奉仕 第一線勇士の奮戦苦闘に応へ 学徒、商報女子部隊総動員 | 七・一 5 4 | 輝く建艦献金 下野宮校学童 |
| 七・一一 4 | 海の忠霊(二十五柱)*大子町上岡上陸曹仲野翼三/佐原村榎野地水長弓野弦 | 七・一 5 4 | 軍艦建造献金*依上国民学校児童一同 |
| 七・一一 4 | 貯蓄総進軍 大子婦人会で | 七・一 6 4 | 輝く建艦献金 依上校全児童から |
| | | 七・一 6 4 | 学童慰問作品 食糧増産 大子技高二 大串節江 |

- | | | | |
|---------|--|---------|--|
| 七・一六夕 2 | 頼母し独立自営心 久慈郡下転廃業者続々新生活面へ | 七・二〇 1 | 大々の草刈運動 久慈郡下の目標決る |
| 七・一六夕 2 | 昨年の不名誉取戻せ 下小川製炭報国に挺身 | 七・二〇 2 | 山と集まる桑皮 学童聖汗の所産*諸富野村西野内国民学校 |
| 七・一六夕 2 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 | 七・二〇 2 | 久慈野鼠駆除*宮川、黒澤 |
| 七・一七夕 2 | 率先金属供出 久慈事務所町村へ飛檄 | 七・二〇 2 | 町村短信*大子町泉町鹿島神社の祭り |
| 七・一八 1 | 収穫乾燥に全力！保内郷の葉煙草大豊作 | 七・二〇 3 | 海洋航空少年団結成 大子学童決戦の海へ挑む |
| 七・一八 1 | 葉煙草団地視察*奥久慈地方の耕作状況を視察 | 七・二〇夕 2 | 誉れの林間学校 八月九日から袋田に開設 |
| 七・一八 2 | 仇敵撃滅期して 少年は蹶然起つ 依上村四君空への雄図 | 七・二〇夕 2 | 供麦で名誉恢復 森戸村の農民張切る*生瀬村第一国民学校で炭鉱経営研究会を開催 |
| 七・一八 2 | 町村短信*大子畜馬畜産組合、本年度優良種牝馬の検定検査 | 七・二〇夕 2 | 軍人遺家族の小作料全免 食糧増産に採草地を一般に開放 銃後佳話上小川村仁平氏 |
| 七・一八 3 | 銃後奉仕の「定期便」 歌人新聞配達依上の持田老 | 七・二一 1 | 国語研究会 大子国民校 |
| 七・一八 3 | 堀川住職夫人*大子町大字近町願誓寺 | 七・二一 1 | 保内供木運動 |
| 七・一八 4 | 流産防止注射 久慈郡で励行*久慈郡産馬畜産組合 | 七・二一 2 | 供木代金を献金*佐原村大字左貫藤田耕一 |
| 七・一八 4 | 要請される小格輓馬*久慈郡産馬畜産組合 | 七・二一 2 | 町村短信*大子林検出張所、山の県営製炭道場増産錬成 |
| 七・一八 4 | 山の戦士宿泊訓練*大子林検出張所 | 七・二一 3 | ／大子高等女学校、配給大会・弓道大会・水泳大会 |
| 七・一八 4 | 輝く建艦献金 猛然進む下小川警防団 | 七・二一 3 | 憧れは海と空へ 大子航空、海洋少団結成*大子国民学校 |
| 七・一八夕 1 | 友よ空に征かう 下小川出身二雛鷺が呼ぶ | 七・二一 3 | 貯蓄で斃せ敵米英 ヨイコ達健気な進軍*大子国民学校 |
| 七・一九 2 | 町村短信*大子国民学校ラジオ体操／大子高等女学校移転改築問題につき工事委員会 | 七・二一 3 | 水の誘惑 家庭にご注意*保内郷地域の溺死の事例 |
| 七・一九 4 | 新聞を郷土将士へ 校長も感激郵税を学校が負担 | 七・二一 4 | 登山して草刈 大子の鍛錬*大子国民学校 |
| 七・一九 4 | *依上村国民学校 | 七・二一夕 2 | 水に鍛へる山の子*大子国民学校児童夏季水泳錬成 |
| 七・一九 4 | 裏地を開墾 甘藷増産 依上国民校児童 | 七・二一夕 2 | 久慈西部郷軍武道大会*保内郷十ヶ町村 |
| 七・一九 4 | 夏祭りも米英撃滅調*下小川村 | 七・二二 2 | 町村短信*大子国民学校夏季錬成ラジオ体操／大子国民 |

| | | | | | |
|------|---|--|------|---|---|
| 七・二二 | 3 | 袋田国校に忠霊室 | 七・二六 | 4 | 軍艦建造献金*大子地方商策報国会勤奉隊長河内卯之吉 他三〇名 |
| 七・二二 | 4 | 茨城歌壇*下小川村 齊藤梅之介 | 七・二七 | 1 | 大子炭鉱役員 |
| 七・二二 | 1 | 木材増産協議*宮川村 | 七・二七 | 2 | 大子署水泳鍛錬 |
| 七・二三 | 1 | 大子武道大会*大子国民学校で開催 | 七・二七 | 4 | 勤労謝金献納 大子商報隊員 |
| 七・二三 | 2 | 町村短信*大子国民学校で国民科国語研究会／大子国民 学校の水泳大会 | 七・二七 | 2 | 公葬*大子町出身仲野英三海軍上等兵 |
| 七・二三 | 3 | 殊勲甲の四勇士を筆頭に 空の神兵論功行賞 重 光章に輝く五藤中将*袋田村石井幸、生瀬村高信忠司 | 七・二九 | 2 | 下小川青校山岳鍊成*福島県白河方面に行軍 |
| 七・二三 | 1 | 水府葉の葉乗上々 保内郷昨年以上の作柄 | 七・二九 | 3 | 袋田温泉へチフス |
| 七・二三 | 1 | 煙草量目査定 大子煙草組合 | 七・二九 | 4 | 軍艦建造献金*下小川村西金吉田勘定 |
| 七・二四 | 1 | 久慈町村農会会計事務調査 | 七・二九 | 4 | 婦人相談係打合せ |
| 七・二四 | 2 | 闘ふ黒ダイヤ戦士*大子地方商業報国会黒澤支部 | 七・二九 | 1 | 下小川村会*本年度追加更生予算可決 |
| 七・二四 | 4 | 泳ぐ山の子猛訓練*大子国民学校の夏季水泳訓練 | 七・二九 | 2 | 増産は自給肥から 音頭を取つて青草刈り*黒澤村 |
| 七・二四 | 4 | 戦争生活に創意と工夫*大子国民学校 | 七・二九 | 2 | 小室家の慶事*小室順太郎氏次女房子 |
| 七・二四 | 2 | 多収穫に最後の凱歌 増産へ邁進*黒澤村 | 七・二九 | 2 | 公葬*大子町出身仲野英三海軍上等兵、松浦繁男陸軍兵長 の合同葬送 |
| 七・二五 | 2 | 婦人相談係事務打合せ*八月二日大子国民学校で開催 | 七・三〇 | 2 | 町村短信*大子専売出張所、管内生瀬区域の葉煙草収穫 量目検査を終了／大子国民学校夏季鍛錬行事 |
| 七・二五 | 2 | 町村短信*大子国民学校のよい子の教育／大子高等女学 校の水泳大会 | 七・三〇 | 4 | 銅銀貨を抛出*下小川村関係者等 |
| 七・二五 | 1 | 大豊作疑なし 久慈下の水稻状況 | 七・三〇 | 1 | 鶴嘴勤勞奉仕*生瀬村勤奉隊長植田康氏等 |
| 七・二五 | 2 | 若桜空へ総進軍 八溝山麓から志願者続出 | 七・三〇 | 1 | 海の勇士が水泳指導*下小川村第一国民学校・青年学 校 |
| 七・二五 | 2 | 仇敵必殺の一撃 大子署主催で武道大会 | 七・三〇 | 2 | 大子金属回収*供出漏れ死蔵の物件の提供呼びかけ |
| 七・二五 | 2 | 馬鈴薯の御礼 勤奉婦人会へ | 七・三一 | 2 | 町村短信*下小川村青年学校生徒白河方面へ行軍／大子 |
| 七・二五 | 2 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 | | | |
| 七・二五 | 2 | 大子勤報活躍*生瀬勤勞報国会 | | | |

| | | | | | | | |
|------|-------|--|-------------------------------------|----|------|--|--|
| | | | 町外九ヶ村の軍人遺家族婦人相談係打合せ | | | | |
| 七・三二 | 2 | | 町を挙げ貯蓄運動*大子町 | 八・ | 二 3 | 露増産へ児童も大馬力*黒澤村 | |
| 七・三二 | 3 | | 兵の家々に貸付る無償の役馬三十頭 山峡に咲く | 八・ | 三 2 | 町村短信*大子町教育会総会、大子校で開催／師範学校 夏季健民錬成を大子校で実施 | |
| | | | 援護の花*下小川村小室順太郎氏 | 八・ | 三 4 | 輝く建艦献金*諸富野村西野内国民学校児童が奨励金を 献納／県立大子農林学校生旅費を節して／上岡校児童か | |
| 七・三二 | 4 | | 軍艦建造献金*下小川村第一国民学校初六年生一同 | 八・ | 三夕 2 | 貯蓄報国に凱歌 大子の児童達*大子国民学校 | |
| 七・三二 | 夕 2 | | 戦ふ学童の夏の陣 大子国校一日から実施*夏季心 身鍛錬 | 八・ | 四 2 | 町村短信*大子署主催の夏季鍛錬保内郷連合武道大会／ 大子専売出張所、管内での葉煙草収穫量目検査終了 | |
| 七・三二 | 夕 2 | | 大子ラジオ体操会 | 八・ | 四夕 2 | 家庭貯蓄に拍車 学童の標語を回覧に*大子国民学 校 | |
| 八・ | 一 3 | | 大子国校耐熱強攻軍*夏季心身鍛錬 | 八・ | 四夕 2 | 炎熱に学徒戦ふ*大子農林学校の勤労奉仕等 | |
| 八・ | 一 4 | | 町村短信*大子教育部会校長常会を大子校で開催 | 八・ | 四夕 2 | 汗の結晶で慰問袋*県立大子農林学校 | |
| 八・ | 一 夕 1 | | 産馬の大増産 久慈地方庁が適時指導 | 八・ | 四夕 2 | 藁工品生産者へ特配*久慈郡 | |
| 八・ | 一 夕 1 | | 増産と消費規正 久慈郡下の配給調整*生瀬、袋田、 黒澤等で薪不足 | 八・ | 四夕 2 | 大子農校武道鍛錬 | |
| 八・ | 一 夕 1 | | 畜力利用座談会 六日太田国民校で | 八・ | 五 2 | 町村短信*大子国民学校講堂で水戸師範生四〇名が宿泊夏 季訓練／大子町で軍事講演会／郡連合体操講習会を大子国 民学校で実施 | |
| 八・ | 一 夕 2 | | 粒選りの猛者揃へ 十六日保内郷武道大会 | 八・ | 五夕 1 | 保内ビール麦供出日割 | |
| 八・ | 一 夕 2 | | 僕等の貯蓄運動 一銭でも勝つ為に邁進*大子国民 学校 | 八・ | 五夕 1 | 久慈川改修工事 同盟会が予算増額陳情 | |
| 八・ | 一 夕 2 | | 仙境の子大空へ ぞく／志願者登場*袋田村国民 学校 | 八・ | 五夕 2 | 大子町へも腸チフス*袋田村のみならず大子町でも確 認 | |
| 八・ | 一 夕 2 | | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 | 八・ | 五夕 2 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 | |
| 八・ | 二 3 | | 学童の合宿訓練 大子国民校の夏期錬成 | 八・ | 六 1 | 久慈郡下の供麦 十二日頃に完了の見込 | |
| 八・ | 二 3 | | 大子軍事講演*水戸陸軍病院長山本大佐を招聘 | 八・ | 六 1 | 田中警察部長 下小川警防施設視察 | |
| 八・ | 二 3 | | 横山健堂氏 大子で講演*時局座談会 | | | | |

| | | | | | |
|-----|-----|--|------|------|--|
| 八・六 | 六 1 | 大子国民貯蓄*貯蓄強調日 | 八・八 | 八 2 | 大子貯蓄講演会*県立大子農林学校で実施 |
| 八・六 | 六 3 | 奥久慈の夏に鍛へる 茨師校生徒 | 八・八 | 八 3 | 葉煙草増産資源 大子耕作夏草刈り督励 |
| 八・六 | 六 3 | 山本大佐講演*下小川村国民学校で | 八・八 | 八 2 | 貯蓄で弾丸を送れ 筒袖の奥むめを女史熱弁*二百七十億貯蓄進軍婦人講演会を県立大子農林学校で開催 |
| 八・六 | 六 3 | 袋田農青海洋訓練*大津国民学校に止宿 | 八・八 | 八 2 | 熱汗に挑む肉弾戦 大子農林校訓練終了試合 |
| 八・六 | 六 3 | 公葬*佐原村出身弓野茲海軍水平長/依上村渡辺章上等兵 | 八・八 | 八 2 | 常陸通運心身鍛錬*水郡線常陸通運会社 |
| 八・六 | 六 4 | 大子健民運動*大子町でラジオ体操開始 | 八・九 | 九 2 | 保内木炭割当 |
| 八・六 | 六 4 | 軍艦建造献金*県立大子農林学校三年生鈴木勉外十一名 | 八・一〇 | 一〇 2 | 町村短信*久慈地方事務所、大子国民校で簡閲点呼督励打合せ/大子町金町青年団支部、町内出身帰還勇士の慰安会 |
| 八・六 | 六 1 | 大子農校のラミ―採取 | 八・一〇 | 一〇 2 | 山に鍛へる学徒隊 久慈の山奥に宿泊訓練*県立大子農林学校 |
| 八・六 | 六 1 | 保内供麦運動 | 八・一〇 | 一〇 2 | 子農林学校 |
| 八・六 | 六 2 | 決戦へ幼なき純情 軍歌漏れる山の一軒家 | 八・一〇 | 一〇 2 | 大子高女海浜鍛錬 |
| 八・七 | 七 2 | 町村短信*大子国民学校耐熱行軍/大子町教育講演会総会開催/大子国民学校高一男女雲巖寺に三泊訓練/大子国民学校大詔奉報日に耐熱行軍 | 八・一一 | 一一 2 | 草刈に突撃 大子高女生総動員 |
| 八・七 | 七 2 | 町長さん村長さんの錬成*久慈地方 | 八・一一 | 一一 2 | 二十五万貫目標に 夏草に挑む大子農生 |
| 八・七 | 七 2 | 大子農校特別訓練 | 八・一一 | 一一 2 | 大農校非常招集 全生徒二時間で登校完了 |
| 八・七 | 七 3 | 保内郷の点呼 | 八・一一 | 一一 2 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 |
| 八・七 | 七 3 | 四万八千貫を突破 馬鈴薯の超増産 下小川村で嬉しい悲鳴 | 八・一一 | 一一 1 | 煙草耕作者に注意喚起*大子専売出張所 |
| 八・七 | 七 3 | 遺骨故山へ*大子町本町山川武治軍曹 | 八・一一 | 一一 2 | 町村短信*大子国民学校草刈奉仕と水泳訓練/大子国民学校教育後援会総会 |
| 八・七 | 七 2 | 合宿訓練 大子の補充兵 | 八・一二 | 一二 4 | 輝く建艦献金 依上校児童の献金 |
| 八・八 | 八 1 | 保内郷の稲作 | 八・一二 | 一二 2 | 軍人家庭のお手伝ひ 大子町少年団 |
| 八・八 | 八 1 | 煙草跡作に蕎麦 水専大子出張所で指導 | 八・一二 | 一二 2 | 人命救助の主 大子土木出張所石井さん |
| 八・八 | 八 1 | 烈々・必勝の誓 久慈の一億敢闘座談会 | 八・一三 | 一三 1 | 保内郷の稲作 稲熱病の防除に万全 |

| | | | | | |
|--------|---|---|--------|---|---|
| 八・一三 | 3 | 麦の秋貯蓄吸収に 久慈事務所積みく運動 | 八・一六 | 3 | 補充兵訓練 大子町に於て |
| 八・一三 | 3 | 血汗滲む学童貯金 久慈郡事務所優良者表彰 | 八・一六 | 3 | 竹槍一斉訓練 大子郷軍必勝完勝大会 |
| 八・一三 | 3 | 一路完勝へ驀進 大子郷軍決戦完勝大会 | 八・一六 | 3 | 必勝不敗の猛訓練 大子校防空万全 |
| 八・一三 | 3 | 大子町盆踊り | 八・一六 | 3 | 壮丁歯科診療 大子署管内運動 |
| 八・一四 | 2 | 町村短信*宮川村矢田国民学校夏季鍛錬/大子高等女学校 夏季鍛錬/大子国民学校教育後援会総会/久慈郡体操講習 会、大子国民学校で開催 | 八・一六 | 3 | 上小川児童相撲錬成道場開き*上小川村第二国民学校 (広告)袋田温泉ホテル 長生閣 |
| 八・一四 | 4 | 輝く建艦献金 縁日に建艦献金*大子町金町千手観 音縁日 | 八・一九 | 2 | 町村短信*県立大子農林学校で夏季鍛錬の実施訓練 |
| 八・一四 | 4 | 軍艦建造献金*大子町金町男女青年団 | 八・一九 | 4 | 大子校教育後援会総会 |
| 八・一五 | 1 | 保内郷の供麦 今月中に完了 | 八・一九夕2 | 2 | 拓土選出に拍車 大子国校で合宿拓務訓練 |
| 八・一五 | 1 | 開拓農家世襲家産制度の用地配分標準決定 大陸 開拓団送出に拍車 | 八・一九夕2 | 2 | 講演と浪曲*下小川村 |
| 八・一五 | 1 | 二万俵の超過予想 久慈郡下の管理麦供出 | 八・二〇 | 2 | 大子合宿訓練*教育補充兵の合宿訓練 |
| 八・一五 | 1 | 大子議員常会*三美亭で開催 | 八・二〇 | 4 | 輝く建艦献金 冥加青年分団*宮川村 |
| 八・一五 | 4 | 輝く建艦献金 総代会の日当*諸富野村 | 八・二〇夕1 | 1 | 大子歯科医師団の奉仕 |
| 八・一五夕2 | 2 | 口血迸る猛闘 全保内郷連合武道大会 | 八・二〇夕2 | 2 | 頑張れ負て堪るか 炎熱と闘ふ猛訓練 大子健児 の拓務訓練を見る |
| 八・一五夕2 | 2 | 銃後の母鉄火の誓 大子町婦人会総蹶起 | 八・二〇夕2 | 2 | 大子農林管内宿泊訓練 |
| 八・一五夕2 | 2 | パーマ自覚廃止 大子婦人会で協議 | 八・二一 | 1 | 物資配給明朗化へ 大子で協議会設置□尽 |
| 八・一六 | 1 | 久慈簡閲点呼 | 八・二一 | 2 | 玉砕魂で焼抜かう 製炭戦線原木獲得に驀進*大子 林検出張所 |
| 八・一六 | 2 | 町村短信*大子国民学校で慰問袋制作/大子町国民学校で 青年体力章検査/大子高等女学校、多賀河原子海岸までペ ダルで走破/久慈郡教育会主催の職員体操講習を大子国民 学校で開催 | 八・二一 | 2 | 大子町議常会 |
| | | | 八・二一夕2 | 2 | 勤勉手当を貯蓄 利己を捨て、撃滅へ*大子林建出 張所 |

| | | | | | |
|---------|---|----------|---|--|--|
| 八・二二夕 2 | 製炭戦士へ酒の特配*久慈郡の山峡 | | | | |
| 八・二二 3 | 難嶮鷲の子突破へ 大子青校山岳戦その俣の猛訓 練 | 八・三〇 4 | 輝く建艦献金 廃品を集めて*大子町浅川国民学校 | | |
| 八・二三 1 | 大子常会 | 八・三一 3 | 南方大陸の散華勇士に輝く論功行賞(陸軍関係) 百六十五名に殊勲甲*大子地域出身兵士の名前あり | | |
| 八・二三 2 | 町村短信*大子町、青年体力検査を大子国民学校で実施 | | | | |
| 八・二三 3 | 久慈体操講習*大子国民学校校庭で実施 | 九・ 1 1 | 教員定期異動 轉補七十一、新採六十七*大子助教 武田春子他 | | |
| 八・二三 4 | 壮丁予備訓練協議*大子町外九ヶ村 | | | | |
| 八・二三 4 | 軍艦建造献金*大子町男女青年団一同/宮川村後眞加青 年団/生瀬村第二国民学校初四藤田元安 | 九・ 一 2 | 甲種合格目指し 保内郷来年度壮丁訓練 | | |
| 八・二四夕 1 | 増産必成に総力 大子農会螟虫駆除陣容成る | 九・ 一 2 | 娘子隊の猛訓練 大子女青团合宿錬成 | | |
| 八・二四夕 1 | 久慈貯蓄組合長会議*生瀬、宮川で開催 | 九・ 一 2 | お母さん部隊 點呼場で視閲*大子署管内一町九ヶ 村の補充兵第二国民兵の感閲點呼 | | |
| 八・二四夕 2 | ヨイコの奉仕*大子国民学校 | 九・ 一 2 | 混凝土代用で校庭に貯水池を 加藤大子國校長の 考案 | | |
| 八・二六 1 | 頃藤地藏例祭*上小川村頃藤長福寺 | 九・ 一 2 | 水泳合宿訓練*大子町 | | |
| 八・二六 3 | 上小川相撲大会*上小川村第二国民学校 | 九・ 一 2 | 闘ひ抜いた一千貫 学童の草刈に凱歌*佐原村国民 学校 | | |
| 八・二六 3 | 保内郷の慰霊祭*戦死者慰霊祭 | | | | |
| 八・二七 3 | 南方戦傷没者*久慈郡の戦死者あり | | | | |
| 八・二七 4 | 凶南の忠魂を弔ふ*佐原村初原出身斎藤伝次他八名 | 九・ 二 1 1 | 寶庫、奥久慈の供木 国有林から三万石伐採 | | |
| 八・二七 6 | 軍曹 菊池一雄氏*宮川村下野宮 | 九・ 二 1 1 | 大子営林署伐倒本処分打合*一日に実施 | | |
| 八・二九 1 | 大子煙草耕組総代会 | 九・ 二 1 1 | 電力節約講演*大子町役場主催 | | |
| 八・二九 3 | 噫忠烈玉碎勇士 英魂と共に我征かん*上小川村内 海良一軍曹/生瀬村藤田上等兵 | 九・ 二 2 2 | 大子農林管内宿泊訓練終る*二、三年生徒三十七部隊 管内宿泊訓練 | | |
| 八・二九夕 1 | 林業報國団結成*上小川村 | 九・ 三 1 1 | 教化町村幹部講習会に出席*黒澤村国民学校校長二 名が参加 | | |
| 八・二九夕 2 | 増産の敵螟虫撃滅運動*大子町農会 | | | | |
| 八・二九夕 2 | 黙禱に誓ふ決意*大子町 | 九・ 三 1 1 | 大子麦作増産*来年度の予定計画を増産 | | |
| 八・三〇 2 | 仇敵米英撃滅の敵愾心を昂揚 上小川村警防団長 | 九・ 三 1 1 | 久慈供米協議会日割*九日に大子の村々 | | |

| | | | |
|-------|---|--------|---|
| 九・三・二 | 県下各郡の稲作況 早生種は並作中晩稲 保内地 | 九・八・二 | 学童貯蓄十八万円 久慈地方庁優良組合を表彰 |
| 九・三・四 | 山本大佐講演*黒澤村において水戸陸軍病院長山本大佐が講演 | 九・八・二 | 宮川婦人会旗樹立 |
| 九・三・四 | よい子の大豆作り 一人一坪で給食味噌に*黒澤村国民学校 | 九・八・二 | 〔広告〕袋田温泉ホテル 長生閣 |
| 九・三・四 | 受胎馬流産予防注射日割*黒澤、袋田、大生瀬、小生瀬 | 九・九・三 | 海の勇士散華*下小川村盛金高村信蔵 |
| 九・三・四 | 無料削蹄日割*大子、袋田 | 九・九・四 | 保内郷壮丁予備合宿訓練 |
| 九・四・二 | 小格輓馬増産へ 久慈産馬組合牝馬購入 | 九・九・四 | 茨城歌壇*久慈生瀬村 鈴木秋草 |
| 九・四・三 | 佐原森林組合活動開始 | 九・九・二 | 駅設立の恩人碑 西金部落で記念碑建立 |
| 九・四・二 | あちらこちら*保内郷地域における第二国民兵簡閲点呼 | 九・九・二 | 山本大佐講演*大子町と佐原村で実施 |
| 九・五・一 | 婦人勤労隊結成 大子日婦役員懇談会 | 九・九・二 | 三百円寄附*佐原村斎藤次三郎 |
| 九・五・二 | 映写機寄贈*佐原村警防団長吉成賢 | 九・一〇・一 | 奥久慈特産の三極 価格引上と種子の買上 産地に凱歌挙る*諸富野村 |
| 九・五・四 | 礼金から五十円を献金*久慈郡大子地方商業報国会生瀬隊長植田康氏他二十四名が勤労奉仕の礼金を献金 | 九・一一・一 | 久慈紫雲英種子配給*宮川、佐原、大子、袋田、上小川 |
| 九・五・四 | 茨城歌壇*下小川村東谷秀子 | 九・一二・三 | お芋の出来上乘 よい子の丹精稔る秋*依上村国民学校 |
| 九・五・二 | 葬儀費を節約して寄附*大子町浅川武士松之介 | 九・一二・三 | 闘ふ奥久慈の婦人会*大子町婦人会、宮川村婦人会 |
| 九・八・一 | 下小川村長 高村氏辞任 | 九・一二・二 | 捧ぐる一粒の増産 山懐の国校も奮然と起つ*下小川第一国民学校、諸富野村富田国民学校 |
| 九・八・二 | 町村短信*産馬畜産組合(大子町)の無料削蹄指導/大子町で一般需要家への節電と映画の夕べ | 九・一四・四 | 七十老嫗の赤心 五圓を寄託す*依上村大字相川益子ふよ、他に袋田温泉ホテル従業員による拾得礼金の寄贈あり |
| 九・八・三 | 〔広告〕大子鉱泉 旅館 | 九・一五・一 | 境内木も応召*依上村下金沢村社十二所神社境内林他村内神社 |
| 九・八・四 | 宮川村婦人会 建艦資金集む | 九・一五・一 | 保内地方の葉煙草調理開始 |
| 九・八・二 | 必勝祈願祭*大子町の大詔奉載日の行事 | | |

| | | | | |
|--------|---|--------------------------------------|--------|--|
| 九・一五 | 1 | 産馬の護蹄思想普及*大子産馬子組合 | 九・一八夕2 | 貯水池立派に完成 大子国校「加藤式」に凱歌 *防空用貯水池 |
| 九・一五 | 2 | 大子煙草収納日割 | | |
| 九・一五 | 2 | 町村短信*袋田村で国民貯蓄増強の座談会を開催 | 九・一九夕2 | 〈広告〉大子鉱泉 旅館 |
| 九・一五 | 3 | 貯蓄指導者錬成講習*上小川村常福寺で開催 | 九・二〇 | 1 小室順太郎氏 下小川村長決定 |
| 九・一五 | 3 | 〈広告〉大子鉱泉 旅館 | 九・二一 | 1 //馬匹組合〃を改称 奥久慈馬産の飛躍期す |
| 九・一五 | 4 | 依上校児童の赤誠 | 九・二一 | 1 小里放牧場の拡張 馬格の向上増産へ 地元民が 請願運動 |
| 九・一五 | 4 | 宮川婦人会旗樹立*会旗団樹立式を矢田国民学校で挙 行 | 九・二一 | 1 木材生産功労者 農林大臣から表彰と感謝状*大 子町大字大子 石井寛一 |
| 九・一五 | 4 | 腸チフス*宮川村下野宮 | | |
| 九・一六 | 1 | 満蒙開拓と入植率 | 九・二一 | 3 嗚呼!海の忠霊*黒澤村中郷少尉鈴木芳/依上村金沢 二主曹円谷越夫 |
| 九・一六夕2 | | 理数科研究会*大子国民学校 | | |
| 九・一六夕2 | | 村民大会に山本大佐講演*佐原村戦意高揚村民大会 | 九・二一 | 4 下小川林道開設*男体山系の林産業開発のため |
| 九・一六夕2 | | 強い子の錬磨 大子国校精神運動習慣 | 九・二一 | 4 教育資金寄附*諸富野村村長海老根広介 |
| 九・一六夕2 | | 秋空高く鷓鴣飛ぶ 大子学童の航空大会 | 九・二二夕2 | 煙草調理指導*大子専売出張所 |
| 九・一七 | 1 | 保内郷の稲作*予想外の好成績 | 九・二三 | 2 五万石の割当完遂へ 下小川供木運動 |
| 九・一七 | 4 | 軍艦建造献金*袋田温泉ホテル従業員塩田要造/依上 村相川益子ふよ | 九・二三 | 2 町村短信*大子高等女学校心身鍛錬のため矢祭山へ 公葬*下小川村盛金出身の軍属大意の村葬 |
| 九・一七夕1 | | 大子共励委員協議会*食糧増産共励委員協議会 | 九・二四 | 2 町村短信*生瀬村の村常会 |
| 九・一七夕1 | | 下小川村長 小室順太郎氏*前村長高村千代吉氏病体 につき辞任のため | 九・二四夕2 | 勤奉で校庭拡張 これで良い子が心身錬成*生瀬 村第一国民学校 |
| 九・一七夕1 | | 大子高女救護法伝達講習 | 九・二四夕2 | 飛ぶ自作新鋭機 大子校で滑空絵巻展開 |
| 九・一七夕2 | | 大子高女体錬大会*大子高等女学校 | 九・二四夕2 | チフス*大子町本町の住人 |
| 九・一七夕2 | | 公葬*下小川盛金出身海軍大尉高村信蔵 | 九・二五 | 2 生瀬第一校で母の会結成 |
| 九・一八 | 1 | 賠償金の貯蓄化 収納を前に当局要望 | 九・二五 | 2 英霊四柱*依上村上金沢出身伍長円谷延夫 |
| 九・一八 | 3 | 大子婦人会総会延期*講師都合による | 九・二六 | 2 靖国神社の新祭神 本県関係矢口中尉以下四三一 |

| | | | |
|---------|---|---------|--------------------------------------|
| 九・二六夕 1 | 生瀬青年団 滅私敢闘常会 | 九・三〇夕 2 | 大子婦人総会 山本大佐が講演 |
| 九・二六夕 1 | 貯蓄割当元完遂へ 依上村民総蹶起 | 一〇・一 4 | 茨城歌壇*下小川東谷曉風 |
| 九・二六夕 2 | 米英撃滅の大空へ 大子農校に凱歌十名合格*海軍甲種飛行予科練習生合格者 | 一〇・一 2 | 大子婦人軍人援護行事 |
| 九・二六夕 2 | 公葬*下小川村大字盛金出身海軍大尉高村信藏氏 | 一〇・一 1 | 大子煙草収納 爆発的景気 |
| 九・二七 2 | 米英撃滅の大空へ 大子農校に凱歌十名合格 | 一〇・三 1 | 下小川新旧村長歓送迎 |
| 九・二八 4 | 大子婦人会総進軍*蒟蒻粉の箱詰作業 | 一〇・四 1 | 大子地方の早場米供出 |
| 九・二八夕 1 | 種牝馬検査執行 久慈馬匹組合増産に待機 | 一〇・五 1 | 国民学校教員異動 新卒配置に伴ひ 総数二百七十三名*久慈郡の異動情報あり |
| 九・二八夕 2 | この鐵腕で魂で 大子地方補充兵 国民兵の査閲 | 一〇・五 2 | 兎猟に吉報*大子地方の兎猟 |
| 九・二八夕 2 | 保内郷補充二国査閲日割 | 一〇・五 4 | 茨城歌壇*依上村藤田勇次郎 |
| 九・二九夕 2 | こゝも戦場の構で不断の軍人援護へ 久慈地方序で多彩な催し | 一〇・五 1 | 大子共炊実施 |
| 九・三〇 2 | 大子商報勤報隊活躍*黒ダイヤ増産 | 一〇・五 1 | 保内郷食増共励委員協議会*本年度表作増産・供米運動等に関する研究懇談 |
| 九・三〇 2 | 町村短信*大子高等女学校秋季体練大会/久慈郡馬匹組合が県産馬共進会を開催/大子専売出張所管内の本年度第一回収納 | 一〇・五 1 | 講演会*袋田村大字池田婦人会 |
| 九・三〇 3 | 増産共励委員訓練講習 | 一〇・六 2 | 大子自治功労者表彰*益子彦五郎以下八十名受賞 |
| 九・三〇夕 1 | 軍人援護思想昂揚会*大子国民学校 | 一〇・六 2 | 経営講習*大子教育部会で五日に開催 |
| 九・三〇夕 1 | 産馬共進会 馬格の向上著し*久慈郡馬匹組合大子事務所広場で開催 | 一〇・六 3 | 長福寺地藏堂移転工事 |
| 九・三〇夕 1 | 企業整備相談所 大子商業報国会で設置 | 一〇・六 3 | 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣 |
| 九・三〇夕 2 | 闘ふ大子女青 勤報と共炊へ*第三次勤勞報國隊を編成 | 一〇・六 4 | 大子自動車整備会社創立*益子善次衛門氏外が發起人 |
| 九・三〇夕 2 | 経営研究会*大子教育部会で開催 | 一〇・六 1 | 各地援護行事 長福寺*保内郷一町九ヶ村の戦没英霊慰霊祭 |
| | | 一〇・六 1 | 大子教育部会総会*川口中学校梅根校長の講演と廃物更生作品の展示 |
| | | 一〇・六 2 | 大子婦人会総会*三日に開催 |

| | | | |
|---------|-----------------------------------|---------|--|
| 一〇・七 1 | 二毛作田に期待 大子町の麦類増産計画 | 一〇・一五 1 | 大子地方供木 |
| 一〇・七 2 | 下小川婦人会役員会*六日に第一国民学校で開催 | 一〇・一五 2 | 町村短信*大子町で秋季清潔法を施行/大子町で国民学校に体力章検定を実施 |
| 一〇・七 2 | 各地援護行事 大子町*婦人会の活動 | 一〇・一五 3 | 久慈共同保育所二十八開設 |
| 一〇・七 2 | 報国托鉢*保内仏教団による下小川・上小川両村における托鉢 | 一〇・一五 3 | 久慈郡下海兵志願検査日割 |
| 一〇・八 1 | 優良馬増産の基盤 懸案の放牧場実視 八溝山麓と高倉村に | 一〇・一六 3 | 南方と大陸の人柱 陸軍関係論功行賞 部外者にも有難き恩賞 |
| 一〇・八 1 | 紅二点を交へて 久慈郡協力会議員決る | 一〇・一七 1 | 賠償金の四割五分 大子煙草耕作者の貯金 |
| 一〇・八 1 | 大子水府葉収納好成绩 | 一〇・一七 4 | 茨城歌壇*下小川東谷暁風 |
| 一〇・八 1 | 援護強化講演*大子教育部会で六日に開催 | 一〇・一八 1 | 国有林間伐研究会*大子営林署司会 |
| 一〇・八 3 | 墓地清掃*大子国民学校で戦没軍人の墓地を清掃 | 一〇・一八 1 | 女子教科研究会*大子教育部会主催 |
| 一〇・八 2 | 区裁大子出張所庁舎竣工式 | 一〇・一八 2 | 大子奉共炊仕隊出発*大子女子青年団共同炊事奉仕隊 |
| 一〇・八 2 | 〈広告〉大子鉱泉 旅館 | 一〇・一九 1 | 大子校児童の稲刈奉仕 |
| 一〇・九 1 | 町村専任事務長 久慈郡翼賛会で任命 | 一〇・一九 1 | 久慈郡下の供米 廿日迄に完了の見込 |
| 一〇・一〇 2 | 久慈翼賛交通整理*大子町団員も参加 | 一〇・一九 1 | 勤奉後援会結成 大子町で結成準備協議 |
| 一〇・一〇 2 | 学業返上食増へ 久慈の中等校汗の勤奉*大子農林学校、大子高等女学校 | 一〇・一九 1 | 女子職員学校運営協議会*黒澤村国民学校で開催 |
| 一〇・一二 2 | 繰り出す娘子軍 大子高女生の稲刈奉仕 | 一〇・一九 2 | 仕送りを献金*依上村下金沢佐藤こう |
| 一〇・一二 2 | 英霊大法要*上小川村長福寺と保内仏教団が共催 | 一〇・一九 2 | 生瀬母の会結成*生瀬村第一国民学校 |
| 一〇・一二 2 | 白衣勇士訪問*下小川村婦人会 | 一〇・二〇 3 | 大子稲刈奉仕隊出勤 |
| 一〇・一三 1 | 大子登記所庁舎新築披露式*十日開催 | 一〇・二二 2 | 護国神社 栄ある合祀者 武勲の英霊六五四柱 |
| 一〇・一三 2 | 十二所神社例祭*大子町 | 一〇・二二 2 | 農会技術員試験合格者 |
| 一〇・一四 1 | 保内郷木材商組解消*県木に合流 | 一〇・二三 1 | 一石三鳥の「興亜畑」生瀬村の一戸五坪栽培 |
| 一〇・一四 1 | 応能貯蓄力強化 久慈地方庁で講習会 | 一〇・二三 1 | 〈広告〉大子鉱泉 旅館 |
| 一〇・一五 1 | 奥久慈の薪供出 一町二ヶ村は既に完了 | 一〇・二三 2 | 町村短信*大子国民学校農耕奉仕/浅川国民学校増産の手伝い/大子国民学校秋の体錬大会/諸富野村西野内国 |

| | | | | | |
|-------|---|--|-------|---|---|
| 一〇・二三 | 2 | 見学と慰問*大子町婦人会、水戸陸軍通信飛行学校見学及び慰問 | 一〇・二七 | 2 | 大子児童士の進軍*大子国民学校稲刈奉仕 |
| 一〇・二三 | 2 | 残留部隊も農耕奉仕に出撃*上小川村 | 一〇・二七 | 2 | 全村緬羊飼育 下小川村五年計画を以て |
| 一〇・二三 | 3 | 霊場を開放し健民錬成道場へ 奥久慈の長福寺提 | 一〇・二七 | 2 | 共作共炊で増産戦に挺身 下小川大内野模範組合 |
| 一〇・二三 | 2 | 供 | 一〇・二七 | 1 | 大子甘藷収穫*大子町農会 |
| 一〇・二三 | 1 | 勤労報国隊後援会 大子商報で結成準備 | 一〇・二七 | 1 | 大子駅前道路側溝工事 交通衛生共に理想化*駅前 |
| 一〇・二三 | 1 | 大子地方の煙草収納好成绩 | 一〇・二七 | 1 | 前 <small>前</small> から泉町に通じる役五〇〇メートルの側溝工事 |
| 一〇・二三 | 2 | 学童の記念日行事*大子国民学校街道の掃除/佐原国民学校新聞の現地発送 | 一〇・二七 | 1 | 大子町常会*二十六日に開催 |
| 一〇・二三 | 2 | 食増に町を挙げて進軍*大子町 | 一〇・二七 | 1 | 大子供米順調 |
| 一〇・二三 | 2 | 〈広告〉袋田温泉 長生閣 | 一〇・二七 | 1 | ゴルフ場開墾作業奉仕 大子農林校生 |
| 一〇・二三 | 2 | 大子高女麦蒔奉仕 | 一〇・二七 | 2 | よい子の汗の結晶 水害田から十俵の収穫*大子町国民学校児童が植え付けた矢田地内の水田 |
| 一〇・二四 | 3 | 嗚呼!水漬く屍*依上村芦野倉 兵営長 豊田正夫/ | 一〇・二八 | 2 | 町村短信*大子町、金属回収協議会を開催/海軍志願兵徵募検査を大子国民学校講堂で開催/大子町婦人会、第二回水戸陸軍通信学校見学/下小川村婦人会、水戸陸軍病院を慰問奉仕/浅川国民学校増産奉仕 |
| 一〇・二四 | 4 | 町村短信*大子町供出日本刀の鑑定/大子町本年度管理米打合会/大子町町常会延期 | 一〇・二九 | 2 | 強兵健母目指し 大子国校学級毎に畑作業 |
| 一〇・二六 | 1 | 人馬一体必勝増産 久慈馬匹組合飼料確保*秋の馬市大子町にて開催に備えての飼料確保 | 一〇・二九 | 2 | 八溝風何のその 超然増産へ大農鷲進*大子農林学校、農場水田の収穫 |
| 一〇・二六 | 1 | 木材供出期待さる 下小川製材工場許可指令 | 一〇・三〇 | 1 | 大子農林増産奉仕 |
| 一〇・二六 | 1 | 大子高女奉仕*第二回秋の増産奉仕 | 一〇・三〇 | 1 | 久慈郡の藁工増産 本月までに昨年の生産額突破 |
| 一〇・二六 | 1 | 久慈郡幼駒品評会 馬格の向上期待さる | 一〇・三〇 | 1 | 麦類増産完遂へ 久慈郡下第二次督励会 |
| 一〇・二六 | 2 | 初陣の功名狙ひ 張り切り勤奉隊出動 | 一〇・三〇 | 1 | 大子地区小運送協議会 |
| 一〇・二六 | 2 | 訓練へ増産へ! 運動場拡張で大農飛躍 | 一〇・三〇 | 1 | 久慈選挙人名簿内閲 |
| 一〇・二六 | 2 | 大子農校新講堂成る | 一〇・三〇 | 1 | 三十三町歩を湿田から美田へ 大子町の耕地改良工事 |

| | | | | | |
|----------|------|---|-----|------|--|
| 一〇・三〇 | 1 | 大子地方秋の増産惣進軍*町村農会の援護奉仕 | 一一・ | 四夕 2 | 大子婦人茶殻回収 |
| 一〇・三〇 | 2 | □を斬る 伝家の宝刀 久慈の軍刀供出 | 一一・ | 五 2 | 久慈幼駒品評会*生瀬村・黒澤村・佐原村・宮川村 |
| 一〇・三〇夕 2 | 2 | 〈広告〉袋田温泉 長生閣 | 一一・ | 五 2 | 町村短信*大子町婦人会役員会/黒澤村の幼駒品評会/ 大子専売出張所管内本年度第二回収納 |
| 一〇・三一 | 1 | 予定より十日早く 久慈郡の早場米供出完了 | 一一・ | 五夕 2 | 各戸一坪の「興亜畑」別途収穫で献納と村財へ *生瀬村 |
| 一一・ | 1 | 八溝へ強行登山 大子部会着席訓導会 *黒澤国民 学校にて開催 | 一一・ | 六 2 | 町村短信*黒澤国民学校で主席訓導錬成指導会/大子町 農会の供出作業 |
| 一一・ | 1 | 下小川緬羊増殖 貸付の緬羊卅頭到着 | 一一・ | 七 2 | 大子地方麦蒔 八分通り進捗 |
| 一一・ | 1 | 花壇も小麦畑 大子校の食糧増産進軍 | 一一・ | 八 3 | 八溝山麓放牧場 上野宮候補地選定 |
| 一一・ | 1夕 2 | 茶、椿の実を蒐集 下小川で四石目指して | 一一・ | 八 3 | 保内郷健保網*未設置町村に、年度中に国民健康保険組 合を設置 |
| 一一・ | 2 | 上小川勤奉隊活躍 | 一一・ | 八 3 | 眼病と闘ひ 俺まで頑張る*小生瀬木炭生産業藤田重 雄 |
| 一一・ | 2 | 町村短信*大子農林学校の秋の増産奉仕/大子国民学校、 食糧増産に奮闘/大子専売出張所の収納開始/大子高等 女学校の第二次増産勤勞奉仕隊 | 一一・ | 八 3 | 配給メモ*大子町幼児巾綿への配給 |
| 一一・ | 3 | 勤奉隊交代出動*大子地方商業報国会下小川、諸富野両 村混成勤報隊 | 一一・ | 八夕 1 | 小格輓馬に人気集中 近づく大子秋駒の糶巾 |
| 一一・ | 2夕 2 | 畦畔も見逃すな 遅し奥久慈の増産進軍*下小川村 の増産活動 | 一一・ | 八夕 1 | 煙草賠償金貯蓄 大子県聯五十万円突破か |
| 一一・ | 2夕 2 | 〈広告〉大子鉱泉 旅館 | 一一・ | 八夕 2 | 給食の自給自足 花壇も小麦畑に転向*下小川村第 一国民学校 |
| 一一・ | 3 | 共炊奉仕の謝礼献金*大子町女子青年団 | 一一・ | 八夕 2 | 勝ち抜く強行軍 秋の奥久慈に轟く軍歌 |
| 一一・ | 3 | 町村短信*大子国民学校で海軍志願兵徵募検査/大子高 等女学校、矢祭山奥州街道の走破錬成 | 一一・ | 八夕 2 | 児童麥蒔き*下小川村第一国民学校 |
| 一一・ | 3 | 秋の袋田に帰還勇士座談会*袋田温泉ホテルにて | 一一・ | 八夕 2 | 燃ゆる貯蓄報国 全村総力挙げ割当突破へ 〈広告〉袋田温泉 長生閣 |
| 一一・ | 四夕 1 | 久慈郡秋の馬市*大子地方各地で開催 | 一一・ | 八夕 2 | 〈広告〉大子鉱泉 旅館 |
| 一一・ | 四夕 2 | 下小川村民体育大会 | 一一・ | 九夕 1 | 大子合トラ決戦輸送に協力 |

| | | | |
|---------|-------------------------------------|---------|---|
| 一一・九夕 1 | 大子接客業者整備完了*芸妓置屋・飲食料理店の廃業 | 一一・一五 1 | 幼駒売上の貯蓄化 大子、小里で五万円予想 |
| 一一・一〇 2 | 町村短信*生瀬村、黒澤村の幼稚駒品評会 | 一一・一五 1 | 大子甘藷供出 |
| 一一・一〇 4 | 商店街 翼賛の窓 県下百卅五ヶ所 | 一一・一五 1 | 昭和十八年第五當駒市場案内 |
| 一一・一〇 2 | 草履を編み 老爺の献金*宮川村下野宮菊池助重 | 一一・一五 1 | 新嘗祭執行 久慈郡下の目標 |
| 一一・一〇 1 | 近津神社へ神酒継走 | 一一・一五 1 | 大農麦類増産に敢闘*県立大子農林学校 |
| 一一・一三 1 | 戦果に応へる奥久慈の供木陣 六万石供出の自身 満々 | 一一・一五 1 | 大子商報店頭指導を強化 |
| 一一・一三 3 | よい子の諸増産 戦果にお礼の献*依上村国民学校 | 一一・一五 2 | 征けるぞつ大空へ！ 益子氏滑空機二台を寄贈 *益子善次衛門氏、大子農林学校に寄贈 |
| 一一・一三 3 | ヨイコの増産*下小川第三国民学校、野蔭と桑剥皮の 出荷 | 一一・一五 2 | 山へ続く勤奉隊 感状に輝く保内郷*大子地方商業 報国会勤労報国隊 |
| 一一・一三 3 | 学徒の増産畑 大子農商校設定 | 一一・一六 3 | 〈広告〉大子鉱泉 旅館 |
| 一一・一三 3 | 今日送れ明日の機 飯村氏一千円を恤兵献金*黒 沢村飯村泉 | 一一・一六 2 | 婦人総蹶起運動*宮川村、大子町 |
| 一一・一三 3 | 勝栗、赤飯で遺家族慰安 下小川青团で | 一一・一六 2 | ヨイコの鯉飼育 下小川校で二千尾分譲 |
| 一一・一三 3 | 二百俵を超過 大子町早場米 | 一一・一七 1 | 上小川村供米 |
| 一一・一三 3 | 慰安武道大会*大子国民学校 | 一一・一七 3 | 明年迄には完成 大子農林運動場拡張 |
| 一一・一三 3 | 配給メモ*大子町、十月分の家庭用菓子 | 一一・一七 1 | 下小川各種団体事務所建設 |
| 一一・一三 2 | 闘ふ模範勤奉隊*大子地方商業報国会佐原勤報隊 | 一一・一七 2 | 帰還勇士座談会盛況*袋田温泉で開催 |
| 一一・一三 2 | 南の戦果に負るな 八溝嵐によい子の敢闘*大子 国民学校の食糧増産 | 一一・一八 1 | 大子薪増産協力会結成 |
| 一一・一三 2 | 先生たち八溝で修養 靈気を吸って武運祈願*郡 下教頭首席錬成会 | 一一・一八 1 | 上小川村土地改良工事 |
| 一一・一三 2 | 帰還勇士懇談会 袋田温泉に戦野を偲ぶ | 一一・一八 1 | 水府蕎麦の出陣 久慈郡から一万俵*久慈郡保内、 天下野、金砂、小川の名産蕎麦 |
| 一一・一三 2 | 大子配給総進軍行事*大子地方商業報国会 | 一一・一八 2 | 一日一銭献金*袋田村松本清次さん |
| 一一・一四 1 | 食糧配給挺身隊 大子商報で結成式 | 一一・一九 1 | 久慈郡の麦増反 二毛作の割当を完遂 |
| | | 一一・一九 1 | 大子軍事経済懇談会 |

| | | | | | |
|-------|---|---|-------|---|--|
| 一一・一九 | 1 | 前渡金を交付 久慈郡の三楯供出 | 一一・二二 | 3 | 論功行賞の恩命 |
| 一一・一九 | 1 | 暗渠排水と併行 空間荒蕪地開墾 生瀬村の土地改良事業 | 一一・二二 | 3 | 楊箸校長叙勲*下小川村第一国民学校校長楊箸森雄氏配給メモ 久慈地方事務所*保内郷管内初等科児童に氷砂糖を配給 |
| 一一・一九 | 3 | 嗚呼！水漬く屍*諸富野村大高七五三 | 一一・二二 | 1 | 生瀬村の供出*供米 |
| 一一・一九 | 3 | 薙刀掠る八溝嵐 生瀬に鍛ふ黒鉄娘子隊*生瀬村第一国民学校 | 一一・二二 | 1 | 大子煙草収納*本年度第二回収納 |
| 一一・一九 | 2 | 炭一塊も大戦力だ 製炭戦士新しき必勝陣へ*保内郷の山の戦士 | 一一・二二 | 1 | 上小川村第二次供米に万全 |
| 一一・一九 | 2 | 慰安武道大会*大子国民学校 | 一一・二二 | 2 | 婦人勤労部隊進軍 大子婦人時局に躍起 |
| 一一・一九 | 2 | 割当量を突破 久慈郡下の早場米供出 | 一一・二二 | 1 | 食糧戦線へ新蕎麦応召 久慈郡から一万三千俵幼駒糶市蓋開け 初日の売上二万四千円 |
| 一一・一九 | 2 | 依上武道大会*国民学校校庭で開催 | 一一・二二 | 1 | 優良馬の増産へ 入賞馬購入に助成金 |
| 一一・二〇 | 1 | 生瀬学童剣道鍛錬*生瀬村第一国民学校 | 一一・二二 | 1 | 江湖会法戦式*袋田村龍泰院 |
| 一一・二〇 | 1 | 佐原土地改良*佐原村内の土地改良工事 | 一一・二二 | 2 | 林倉の奥久慈 増産へ冬季錬成三態勢 |
| 一一・二〇 | 2 | 町村短信 久慈郡*大子国民学校二宮尊徳胸像の除幕式/生瀬村村常改・入営兵合同壮行会 | 一一・二二 | 2 | 甘藷と麦増産 下小川校学童の丹精 |
| 一一・二〇 | 3 | 太平洋に勇名久遠 海の強者輝く恩命 海軍第十一回論功行賞 | 一一・二二 | 2 | 〈広告〉袋田温泉 長生閣 |
| 一一・二〇 | 3 | 青校査察*生瀬、袋田、高倉三ヶ村青年学校 | 一一・二三 | 1 | 保内健保設立促進の気運 |
| 一一・二〇 | 2 | 山に挑む斧鉞の音 遅し製炭線へ驀進 | 一一・二三 | 2 | 銃剣道具購入 大子郷軍分会 |
| 一一・二〇 | 2 | 母校へ寄附*大子町木村一也君 | 一一・二三 | 3 | 町村短信 久慈郡*下小川第一国民学校で青年学校経営研究会/下小川国民学校の常会教育懇談会 |
| 一一・二〇 | 2 | 茶穀献納*大子町婦人会 | 一一・二三 | 3 | 明朗な村の建設へ 五千円の滞納整理へ驀進*下小川村 |
| 一一・二二 | 1 | “第一陽朗号”優勝 久慈産駒品評会入賞 | 一一・二三 | 3 | みんな兵士のお蔭 送らう弾丸飛行機 其の戦果に村民の赤誠*大子専売局出張所管内 |
| 一一・二二 | 1 | 大子日婦茶殻献納*馬料茶殻 | 一一・二四 | 2 | 大子青校査閲*大子、宮川、生瀬、下小川 |
| 一一・二二 | 2 | 農会功労者表彰*久慈郡佐原神永近之介 | 一一・二四 | 2 | 慰安会と感謝祭*大子国民学校が誉の遺族に実施 |
| 一一・二二 | 3 | 征戦遂行尊き人柱 精鋭将士金鷄輝く 陸軍関係 | 一一・二四 | 2 | |

| | | | |
|-------|---|--|------------------------------------|
| 一一・二五 | 2 | 大子国校調練 | 原村鈴木あきの |
| 一一・二六 | 1 | 菓子の配給を停止 砂糖を家庭へ配給せよ 久慈郡協力会議で上通 | 村落から工場へ 下小川女青勤奉隊突撃 |
| 一一・二六 | 2 | 町村短信 久慈郡*水戸茨女専門学校が大子国民学校の授業参観視察/大子国民学校、同青年学校合同武道對抗試合 | 上小川村供米*目標達成に邁進 |
| 一一・二六 | 1 | 大子新嘗祭幣帛供進使 | 依上村の供米 早場米は三百俵超過 |
| 一一・二六 | 1 | 供木に協力要望 久慈郡の立木買付協議会 | 大子婦人躍起*大子町婦人会 |
| 一一・二六 | 1 | 売上十三万余円 大子の幼駒糶市好況 | 母さん部隊の凱歌 煙草の収納に好成绩*大子専売出張所管内 |
| 一一・二六 | 1 | 大子町の供米*完遂に向けて最後の調整 | 谷田部七郎氏 |
| 一一・二六 | 1 | 地主の保有米を除き 小作人が直接供出 大子の地主会で申合せ | 反当り七十貫! 菓子屋さんの煙草収納*依上村 |
| 一一・二六 | 1 | 大子小作米補給率決定 | 女子犁耕隊実地講習*依上村農会 |
| 一一・二六 | 2 | 水戸女子師範生参観錬成*大子国民学校 | 壮行会*宮川村入営兵壮行会 |
| 一一・二六 | 2 | 壮行会*生瀬村で本年度入営兵の壮行会 | 町村短信 久慈郡*依上村警防団役員会/生瀬村体力章検定/生瀬村村常会 |
| 一一・二七 | 2 | めんこいぞ緬羊 よい子が兵へ暖い贈物*下小川第一国民学校 | 林倉八溝に挑んで必死の艦船材増産 悪条件克服して搬出完了 |
| 一一・二七 | 2 | 壮行会*上小川入営兵壮行祈念会 | 薪増産釜入れ*依上村芦野倉 |
| 一一・二九 | 1 | 麦作村と耕地改良 久慈郡下で必死の督励 | 我れにこの備へ 各地の防火防空訓練*大子町警防団 |
| 一一・二九 | 1 | 薪十三万五千束 林倉保内郷から供出 | 保内青校査閲*査閲日程 |
| 一一・二九 | 1 | 小里の二歳駒糶市 二月八日から開市*大子馬市の後に小里で開催 | 海兵勸奨講演*九日大子農林学校 |
| 一一・二九 | 1 | 黒澤村の木材増産運動 | 警防団点検 下小川第一校 |
| 一一・二九 | 1 | 改良水田に馬鈴薯 大子町農会種薯確保 | 薪増産で御奉公 悪条件はこの手この足で克服 |
| 一一・二九 | 2 | 六十三歳媼の丹精 反収九十八貫の栄冠獲得*佐 | 依上国有林の斧入式 |
| 一一・二九 | 2 | | 山本大佐講演*依上村役場主催 |

| | | | | | |
|-------|---|------------------------------------|-------|---|---------------------------------|
| 一一・五 | 4 | 茨城俳壇*下小川村東谷強 | | | |
| 一一・六 | 1 | 決戦だ 一億総蹶起 大子町八日の記念行事* | 一一・一〇 | 1 | 肥培管理に万全 久慈郡下の麦作順調 |
| | | 十二所神社・忠魂碑参拝、軍事講演会・映画会 | 一一・一〇 | 3 | 晴れの出陣を待機 諸富野女青蹶然起つ |
| 一一・六 | 1 | 下小川女青 勤報隊勇躍入所 | 一一・一〇 | 1 | 塩鮭鱒三五七箱 久慈郡各町村へ配給 |
| 一一・六 | 2 | 薪増産に戦闘配置 保内郷の山林を総動員 | 一一・一〇 | 1 | 久慈郡女子犁耕講習会 |
| 一一・六 | 2 | 愛国機献納 資金募集 大子婦人会躍起 | 一一・一〇 | 2 | 保内郷木材供出緊急増産報国会結成 供木輸送の円滑促進へ |
| 一一・七 | 1 | 麦と馬鈴薯増産 下小川村多角経営指導 | | | |
| 一一・七 | 2 | 町村短信*大子専売出張所の第二次収納/依上村国民学校よい子の献金報国 | 一一・一一 | 1 | 献穀粃受賞者 西金砂神社の*諸富野村の受賞者あり |
| 一一・七 | 3 | 霊場も戦闘配置 常北錬成道場施設拡充*上小川村頃藤長福寺 | 一一・一一 | 1 | 婦人耕作団献金*依上村上冥加婦人耕作団 |
| 一一・七 | 3 | 黒澤軍事講演*黒澤村役場主催 | 一一・一一 | 3 | 銃後を護る農村女性 起上る依上乙女 |
| 一一・七 | 2 | 薪十五万束を供出 久慈郡下一万六千農家の協力 | 一一・一一 | 1 | 山の尖兵を表彰 大子営林署の選奨式 |
| | | 要請*保内郷地域の割当あり | 一一・一三 | 1 | 上岡女子犁耕隊結成 |
| 一一・七 | 2 | あきのさん献金*袋田村藤田あきのさん | 一一・一三 | 1 | 軍事講演*宮川村役場主催 |
| 一一・七 | 2 | 茶の実六石 下小川校で採取 | 一一・一三 | 1 | 黒澤林道口設 |
| 一一・八 | 2 | 薪増産に体当り 林倉奥久慈斧音轟く*依上村芦野倉 | 一一・一三 | 1 | 今ぞ鶴嘴戦士へ 大子商報勤奉隊後援会結成 |
| 一一・八 | 2 | 大子警防団戦闘配置 | 一一・一四 | 2 | 伐り出せ敵撃滅へ 戦ふ奥久慈の木材増産*八溝山麓での作業 |
| 一一・九 | 1 | 蒟蒻で一千万貫 久慈郡で荒粉加工奨励 | 一一・一四 | 2 | 棹尾の戦果目指し 大子勤報隊総蹶起*南中郷炭鉱、高萩千代田炭鉱 |
| 一一・九 | 2 | 米英撃つ飛行機を 大子日婦会員街頭運動*愛国機献納資金募集 | 一一・一四 | 2 | 木材供出増産報国会結成*保内郷 |
| 一一・九 | 2 | 十二所神社参拝*大子町 | 一一・一四 | 2 | ヨイコの献金*依上村国民学校 |
| 一一・九 | 2 | 警防団点検 下小川諸富野村 | 一一・一四 | 2 | 貯蓄でご奉公*上岡国民学校初五渡邊良子ちゃん姉妹 |
| 一一・一〇 | 1 | 一俵でも多く増産 冬將軍を迎へ 久慈郡の薪炭 | 一一・一五 | 1 | 上小川管理米第二回入庫 |
| | | | 一一・一五 | 2 | 〈広告〉袋田温泉 長生閣 |
| | | | 一一・一六 | 1 | 上小川を皮切に 久慈郡下の供米順調 |

協議会

- | | | | | | |
|-------|---|-------------------------------|-------|---|--------------------------------|
| 一一・一六 | 1 | 炭焼の名人を配属 学校製炭に大馬力 久慈郡の木炭隘路打開策 | 一一・一九 | 3 | *大子町酒造業石井寛一氏 |
| 一一・一六 | 2 | 大子の健保来春設立完了 | 一一・一九 | 4 | 八十五勇士散華*保内郷関係者あり |
| 一一・一六 | 2 | 種薯の用意あり どんく申込んで下さい*大子町農会 | 一一・二〇 | 2 | 佐原少年団員の活躍*国防献金 |
| 一一・一六 | 2 | 耀く献金部隊*大子署への献金者 | 一一・二〇 | 2 | 奥久慈供木陣成る |
| 一一・一六 | 2 | 木材供出増産報国会結成 | 一一・二〇 | 2 | 保内郷の学徒演習*行軍他 |
| 一一・一六 | 2 | 大子署非常招集 | 一一・二〇 | 2 | 女子体力測定*大子町女子青年の体力章検定 |
| 一一・一七 | 1 | 山の戦士を表彰 大子営林署の選奨式 | 一一・二〇 | 1 | 統計庶務学務主任 久慈郡町村長会で表彰 |
| 一一・一七 | 1 | 護岸工事に勤勞奉仕*大子土木出張所 | 一一・二一 | 2 | 初冬の奥久慈を凶布へ 本郷氏高倉村へ |
| 一一・一七 | 2 | 町村短信 久慈郡*保内郷木材供出増産報国会/大子 | 一一・二四 | 2 | 活動する山の子 背負ひ梯子で炭運搬 |
| 一一・一七 | 2 | 地方商業報国会勤報隊依上隊 | 一一・二五 | 1 | 下小川村供米完遂 |
| 一一・一七 | 2 | 突撃前進また突撃 勤報隊の玉砕魂に凱歌*大子 | 一一・二六 | 1 | 共同調製作業順調 供米最後の突撃*大子町農会 |
| 一一・一七 | 2 | 地方商業報国会下小川、諸富野混成勤報隊 | 一一・二六 | 3 | 決戦農村栄養に 久慈川へ鯉を放流*久慈川上流、袋田・宮川地先 |
| 一一・一七 | 2 | 薪と一緒に戦死だ 八溝嵐に区民熱戦展開*依上 | 一一・二七 | 1 | 女子農林卒業式 |
| 一一・一七 | 2 | 村芦野倉田部作国有林 | 一一・二七 | 1 | 女子犁耕実演会 大子町全女青团員参加 |
| 一一・一七 | 2 | 樞用油に茶の実 よい子が八十三俵献納*下小川村 | 一一・二七 | 2 | 滞納整理完了 理解と協力に*下小川村 |
| 一一・一七 | 2 | 第一、第二、第三国民学校 | 一一・二七 | 2 | 空の防人へ藁靴*大子町泉町佐藤平作さん |
| 一一・一七 | 2 | 一円廿八銭貯金 奉載日に型取り朗か進軍*下小川村 | 一一・二七 | 1 | 大子土地改良近く着工*大子町農会 |
| 一一・一七 | 2 | 川村 | 一一・二七 | 2 | 早く多く一機を 大子婦人会街頭資金募集 |
| 一一・一七 | 2 | 公葬 大子町*大子町出身陸軍中尉木村守忠氏 | 一一・二七 | 2 | 頑張れ女子勤報隊 男子隊員慰問袋で激励*南中郷 |
| 一一・一七 | 2 | 勤報隊賞金献金*下小川村勤報隊 | 一一・二七 | 2 | 炭山に勤勞奉仕に向かう下小川村西金神長復男らに慰問袋を送る |
| 一一・一七 | 2 | 青校特別訓練*大子国民学校庭と講堂において実施 | 一一・二七 | 2 | 防人献金*大子町町議羽石竹松氏 |
| 一一・一九 | 2 | 町村短信 久慈郡*大子国民学校女子体力章検定 | 一一・二九 | 2 | 町村短信*大子町警防団出初式 |
| 一一・一九 | 3 | 難に赴く祖先の森 石井氏二百餘町歩を供出 | | | |

| | | | |
|----------|---|----------|--|
| 一一・二九夕 2 | 焼き抜くぞの一念 山は増産に張切る 奥久慈の製炭戦場を観る | 一一・二九夕 2 | 木春男の作文 |
| 一一・三〇 2 | 春空を翔る滑機 大子農校運動場拡張 | 一一・三〇 2 | 町民の協力で 大子の久慈川護岸工事*泉町地先 |
| 一一・三〇 2 | 上小川合同葬*上小川村出身海軍上等飛行兵曹神長英二 軍曹他二名 | 一一・三〇 2 | 今年こそ完遂だ 張切る奥久慈製炭業者 |
| 一一・三〇 2 | 山に挑む 下小川供木陣 | 一一・三〇 2 | 荷物事故防止で表彰さる*常陸通運大子支店仲田芳松 |
| 一一・三〇 2 | 奥久慈の日赤村 全村あけて下小川加入 | 一一・三〇 2 | 保内郷の特別訓練*対象は青年学校四、五年生 |
| 一一・三〇 2 | 集配人献金*大子郵便局集配人藤田敬之介 | 一一・三〇 2 | 配給メモ 大子町*塩タラー一人当たり二〇匁の配給 |
| 一一・三一 1 | 奥久慈の林倉に挑む 薪増産の逞しい進軍 | 一一・三〇 2 | 目標突破七千円 大子校ヨイコの貯蓄高 |
| 一一・三一 1 | 外地移植馬購入 五日久慈郡馬匹組合で | 一一・三〇 2 | 実践即応の隊形へ 大子女子挺身隊結成急ぐ |
| 一一・三一 2 | 生産隘路林道開設 下小川村工費二万餘円で*西 | 一一・三一 1 | 輝く陸軍論功行賞 卅六将兵に殊勲甲 軍属・部外者にも恩命*佐原村出身坂本重喜上等兵ほか |
| 一一・三一 2 | 金北沢地内から古分屋敷地内へ | 一一・三一 2 | 大子校長常会*大子国民学校講堂で開催 |
| 一一・三一 2 | 町村短信 久慈郡*大子農学校の新年度始業式/久慈郡馬匹組合の小里馬糶市/依上村木炭増産指導部協議会 | 一一・三一 2 | 翼賛運動振興座談会*黒澤村、佐原村等での開催日割 |
| 一一・三一 3 | 空の防人に慰問金 大子町羽石氏等 | 一一・三一 2 | 久慈翼壮本部長*岡田茂二(幸久翼壮団長)が就任 |
| 一一・三一 3 | 大子勤労働員*大子町女子青年団役員総会 | 一一・三一 2 | 土木工事の完成へ 凍土に挑む大子出張所*堤防・護岸工事、道路、橋梁等総工費約四五万円分の工事担当 |
| 一一・三一 3 | 戦ふ少年の意気 大子児童堤防工事に奉仕*大子国民学校児童が小久慈地内槐沢で | 一一・三一 2 | 久慈木材増産高潮 三月迄に完遂必至*大子地方増産の勝鬨 山峡美談*大子林検の木炭検査員と佐原村出身傷痍軍人の木炭増産への取り組み |
| 一一・二 1 | 奥久慈の蒟蒻玉 二割方減口出荷最盛へ | 一一・二 1 | 百万円を突破か 奥久慈の農産物貯蓄戦 |
| 一一・二 1 | 〈広告〉大子鉱泉▲旅館*大子町矢田 | 一一・二 1 | 護岸堤防工事に 大子町挙げて起つ*労力不足対策 |
| 一一・二 2 | 富士 鈴木臯雲氏筆*絵の写真 | 一一・二 1 | 大子警防出初*大子町警防団の出初式 |
| 一一・二 4 | 学童作品 三等二席 火*黒澤国民学校初等科四学年鈴 | 一一・二 2 | 大子国民登録*青壮年国民登録実施事務打合せ会開催 |
| | | 一一・二 2 | 屈曲県道改修*大子町上岡地内県道 |
| | | 一一・二 2 | 帝大農学部生 農村生活視察*大澤、栃原を調査 |

昭和一九年(一九四四)年

- | | | | |
|--------|--|---------|--|
| 一・六夕 2 | 一つ心で戦ひ抜け 前線へ送る宮川村迎春賦*横山 操婦人会支部長の詩文、慰問文と共に發送 | 一・一〇 1 | 班編成*久慈郡農業会等が管下町村を巡歴のため |
| 一・六夕 2 | 依上村下金澤 県道復旧工事 | 一・一〇夕 1 | 大子署優良巡查表彰*被表彰者氏名 |
| 一・七 1 | 奥久慈の楮豊作 白皮の出荷要望さる | 一・一〇夕 1 | 大子郷軍練錬武*在郷軍人分会が詔書奉戴式と軍事訓練 完勝座談会*益子県木大子出張所長が開催予定 |
| 一・七 1 | 押川堤防着工*大子町近町地内 | 一・一〇夕 2 | 耐寒少年挺身隊 河川工事援兵に繰出す*大子町 僕等の炭は僕等で ヨイコが校庭で炭焼き*大子町 |
| 一・七 1 | 〔広告〕農銀出張相談*茨城農工銀行、政府肥料資金等の 相談、会場の一つに生瀬村及び大子町 | 一・一〇夕 2 | 鍛へよ鉄石の心身 保内郷総員耐寒錬成*大子署 敬老会*大子町栄町内会主催、高齢者一三名の氏名 |
| 一・七 2 | 廿ヶ町村は完了 久慈郡下の管理米供出 | 一・一〇夕 2 | 敬老会*大子町栄町内会主催、高齢者一三名の氏名 |
| 一・七 2 | 町村短信 久慈郡*大子町ほか九カ村の町村兵事事務打 合せ会、大子町で青壮年国民登録実施事務打合せ会、久慈川 及び押川の護岸工事に町民を動員、大子国民学校は小久慈 河川工事に生徒を動員、大子教育部会が助教の講習会開催 | 一・一一 1 | 艦船材廿八万余石 奥久慈の林倉に増産戦 槌・ネヂ一つが火銃 送らう早く兵器を 勇士玉砕 |
| 一・七 2 | 炭増産陣*大子林検出張所が「必勝座談会」を開催 | 一・一一 3 | は私達の責任 女子勤報隊長の手記*下小川村女 子勤報隊長身長ひさ子の感想文 |
| 一・七夕 1 | 奥久慈の小格輓馬 海外移殖馬に合格 種牡馬二十 五頭を厳選*大子町家畜市場で検査を実施 | 一・一一 3 | 噫 尽忠・海の勇士*生瀬村出身齋藤徳治ほか 増産へ健康突撃 奥久慈村民暁天進軍 |
| 一・七夕 1 | 小里の幼駒糶市 二月八日に蓋開け | 一・一一 2 | 決戦輸送に一役 大子商報挺身隊出動 |
| 一・七夕 1 | 保内郷の供米 今月末に完了の見込*各町村の状況 | 一・一一 1 | 市町村農業会設立 五十五町村に設立委員任命*五 五町村の中に黒澤村、佐原村、上小川村 |
| 一・七夕 2 | 手具脛ひく勤報隊 決戦の年に奥久慈総攻勢*大子 地方商業報国会依上村勤報隊が千代田炭礦へ | 一・一一 1 | 四万束今一と息 芦野倉部落の薪供出*依上村 |
| 一・八 4 | 母校へ寄附*諸富野村三次彰ほか四名 | 一・一一 1 | 大子納税組合結成*町内各実践班に組合設立 |
| 一・九 1 | 久慈決戦食糧増産協議会*翼賛会久慈郡支部等が主催 | 一・一一 1 | 下小川村林道*森林組合の林道開発工事 |
| 一・九 1 | 食糧増産の殊勲甲 本県初の勤労顕功章 栄えの四 団体五十名選奨*個人表彰者に諸富野村大高多賀知 | 一・一一 3 | 滞貨一掃に督励班 県警察部で現地に派遣*大子署 管内ほか警察署別の督励班派遣日割 |
| 一・一〇 1 | 供米、麦作管理と 耕地事業を推進 久慈郡で督励 | 一・一一 3 | 耐寒銃剣術*大子町在郷軍人分会が朝六時から猛練習 |

- 一・一二夕 2 製炭に全面攻勢 火花散る奥久慈の山*生瀬村
- 一・一二夕 2 護岸工事に大子町民協力*久慈川、押川の護岸工事
- 一・一二夕 2 決戦台所へ暖を 山の戦士登攀準備完了*依上村、上小川村の薪材増産出荷運動
- 一・一三 1 甘藷、水稻の増産 権威者を聘し講習会*茨城県翼賛壮年団主催、市郡別開催日割
- 一・一三 1 延六千人を動員 大子町の土地改良事業
- 一・一三 1 疎開人口の受入れ 県に対策連絡部を設置
- 一・一三 1 富永氏県協力会議員に*上小川村神長謙五郎の後任
- 一・一三 1 大子の麦作増産陣*大子町農会
- 一・一三夕 1 配給メモ 大子町*木綿糸配給の知らせ
- 一・一三夕 2 学童薪搬び協力 忽ち千八百束を駅頭に*下小川村
- 一・一三夕 2 籐で国債を消化 ヨイコが貯蓄にも凱歌*下小川村
- 一・一三夕 2 滞貨に捨身突撃 燃料輸送に万全の措置*薪炭等の現地滞貨一掃のため督励班を派遣、生瀬村、黒澤村の状況
- 一・一五 1 各種の運動を統括 郡市連絡分担制を敷く*翼賛運動徹底のため、市郡別担当者の県支部役員氏名
- 一・一五 1 供米 五十五町村完了 完了へ一段の奮起要望*久慈郡ほか市郡別完了町村名
- 一・一五 3 卅一俵超過 下小川の供米*全村一丸の成果
- 一・一五夕 1 山方区域煙草収納*山方区域を大子出張所に編入
- 一・一五夕 1 木材増産緊急懇談会*益子県木大子出張所長が開催
- 一・一五夕 1 表彰に輝く緬羊の村 小室組合長の努力酬らる*小室順太郎組合長を中心にした取り組みとその成果
- 一・一五夕 2 麦踏み敢闘*諸富野村西野内国民学校の児童が奉仕
- 一・一六 1 踏圧と土入れが急務 雨量不足に久慈農業会が緊急指令*増産計画に支障を来さないよう郡農業会が指令
- 一・一六 1 一万俵以上の大村が 完了一步手前に 久慈郡下の供米状況*三四か村中一四か村が割当完了
- 一・一六 1 久慈町村長会 臨時総会開く*「久慈号」献納の件
- 一・一七 1 久慈翼壮決戦精神昂扬協議*一八日大子国民学校で
- 一・一七 1 春駒糶市*久慈郡馬匹組合、村別の開催日割
- 一・一七 2 送るぞ撃滅艦船材 滞貨輸送に警防団員総出動
- 一・一七 2 徹宵敢闘山の凱歌揚る*小室順太郎上小川村長(警防団長、森林組合長)の取り組みと成果
- 一・一七 2 遙々開拓遊説隊 隊員募集に座談会開催*開拓民送出促進のため県内一二カ所で開催
- 一・一七夕 1 梨子澤線県道 改修工事進捗*八溝山系の大動脈
- 一・一七夕 1 父兄懇談会*大子国民学校
- 一・一七夕 1 学童増産麦踏み 大子国校の日曜返上*食糧増産
- 一・一七夕 2 赤誠火と燃え立つ 飛機献納貯蓄運動 拳臑蹴起・猛突撃へ*大子町婦人会、宮川村婦人会の取り組み
- 一・一七夕 2 生産と滞貨一掃 闘ふ林倉奥久慈の山*下小川村
- 一・一七夕 2 灯し放しは禁物! 一燈でも無駄にするな*関東配電大子出張所は大子地方全町村を対象に配電を一元化
- 一・一七夕 2 県民が送る薪の暖 斧、鋸を武籠に山に挑む*依上村芦野倉部落及び田野澤部落の取り組み
- 一・一七夕 2 公葬 依上村*豊田正夫兵曹長ら三名の合同村葬
- 一・一七夕 2 公葬 佐原村*齋藤一次上等兵ら三名の村葬
- 一・一七夕 2 お母さん達出動 ヨイ子の校舎基礎工事*宮川村川

| | | | | | |
|------|---|--|------|---|---|
| 一・一八 | 1 | 山部落の婦人会員三〇余名の勤勞奉仕 供米 七十一ヶ町村完了 十六日現在六割八分強 *久慈郡ほか郡別完了町村名 | 一・二二 | 3 | 英靈凱旋*大子町出身石塚兵衛海軍軍属、同永山勇上等兵 は大子駅に無言の凱旋 |
| 一・一八 | 1 | 遊説隊を派遣 久慈翼壮食糧増産運動 | 一・二二 | 3 | 配給メモ 大子町*旧正月用酒一戸一升ほか配給 |
| 一・一八 | 2 | 大子婦人役員協議会*大子町婦人会が特別貯蓄運動 | 一・二二 | 2 | 金属回収で貯蓄 大子町で一万一千余円 |
| 一・一八 | 2 | 依上勤報隊輸送協力*大子駅構内で物資の輸送に奮闘 | 一・二二 | 2 | 早く沢山送らう 特別貯蓄に大子婦人蹶起 |
| 一・一八 | 2 | 戦野に歌ふ迎春賦 作曲済して慰問に発送*宮川村 婦人会横山支部長が作曲した「決勝の春」を発送 | 一・二二 | 1 | 大子町農会土地改良実測*浅川地区の農道実測 |
| 一・一八 | 2 | ヨイ子の護岸工事 ワツシヨ、ワツシヨで捗る*大 子国民学校児童たちの勤勞奉仕 | 一・二二 | 2 | 木材の非常増産へ 立木売買調停を簡易化*軍需造 船用材、生産増強用木材を確保するための県の施策 |
| 一・一九 | 3 | 〈広告〉昭和十九年小里二歳駒市場案内*久慈郡馬匹 組合、二月八日〜二二日、生瀬村ほか村別の開催日割 | 一・二二 | 3 | 街路散水ご法度 大子で増産輸送に協力 空への貯蓄総蹶起 燃える航空戦力増強運動*大子 町では特別貯蓄運動を展開、大子町婦人会の活動ぶり |
| 一・一九 | 2 | 男子青年勤奉隊編成*大子町は二〇名の戦闘隊を編成 | 一・二二 | 2 | 忽ち纏る挺身隊 大子男女青团突撃へ*役員協議 会 |
| 一・一九 | 2 | 大子女子挺身隊結成*大子町女子青年団、近く結成 | 一・二二 | 2 | 公葬 佐原村*齋藤一上等兵ほか二名の合同村葬 |
| 一・二〇 | 1 | 著しい馬格向上 期待される小里の糶市 | 一・二二 | 2 | ヨイコの献金*依上村及び佐原村各国民学校の児童ら |
| 一・二〇 | 1 | 町村吏員の優遇 久慈町村長会で申合せ | 一・二三 | 1 | 百二ヶ町村が完了 管理米供出八割二分強*完了町 村の一つに佐原村、郡別供出割合と完了町村数 |
| 一・二〇 | 1 | 久慈郡町村長会役員異動*評議員に國谷順一郎 | 一・二三 | 3 | 卅万団員を総動員 青少年団撃滅へ驀進 先づ食糧、 軍需資材増産に協力*県青年団の一九年度事業方針 |
| 一・二〇 | 2 | 早く征け久慈号！ 二機献納に郡民総動員*郡町村 長会の主唱で基金募集に着手、町村別の募金目標額 | 一・二三 | 3 | 配給メモ 太田税務署*久慈郡下へ一月分の家庭用酒類 を配給、一戸当たり基準は酒八合と焼酎二合六勺 |
| 一・二〇 | 2 | 豆戦士完全送出へ 学校と職業指導所の盟約*太田 国民職業指導所と管下の国民学校、卒業生の進路 | 一・二四 | 1 | 久慈郡九割八分 供米に揚る農民の赤誠*米供出 |
| 一・二二 | 1 | 生産目標必ず達成 藁工品増産猛運動展開*主産郡 は久慈郡ほか五郡、成績優良な久慈郡は目標突破予定 | 一・二四 | 1 | 保内郷供米完納の見通*各町村とも最後の馬力 |
| 一・二二 | 1 | 十二万俵完遂へ 木炭基地生瀬村民敢闘 | 一・二四 | 1 | 小格輓馬増産 久慈馬匹組合運動展開 |
| 一・二二 | 1 | 久慈郡翼壮役員会*大子国民学校講堂にて開催 | 一・二四 | 1 | 麦作管理に万全 大子農会指導に努力 |

- 一・二四夕 1 供米供炭に突撃 保内郷山林決勝の巨火*営林署
- 一・二四夕 1 巨木の怒涛 奥久慈供木に活況*各町村の森林組合
- 一・二四夕 2 勝つための薪だ 山の戦士増産戦闘配置*佐原村
- 一・二四夕 2 待望のグライダー 征くぞ空へと大子農林校*寄付によるグライダーが到着、少年航空兵の養成へ
- 一・二四夕 2 増産目掛で薦進 奥久慈の製炭戦白熱化
- 一・二四夕 2 滑空路に聖汗*訓練のため大子農林学校で滑空路を建設
- 一・二四夕 2 耐寒鍛錬納会*大子署管内各種団体が合同の納会を開催
- 一・二五 1 農業会設立に示唆 相剋を避け大義に就く*久慈郡下三四町村における農業会の設立状況
- 一・二五 1 大子町常会*徹底事項を協議決定、直ちに活動開始
- 一・二五夕 1 原木確保万全措置 大子営林署供木対策
- 一・二六 1 紀元節迄に完了へ 供米、百廿五ヶ町村完遂*二四日現在の成績、一六日以降の完了町村に佐原村、袋田村
- 一・二六 1 大子供米促進*町農会を陣頭に完納運動展開
- 一・二六 3 英霊還る*大子町出身永山勇上等兵、海軍軍属石塚兵衛
- 一・二六 3 大子黒澤バス 水浜電車が吸収*定期バスを吸収
- 一・二六夕 1 保内火薬取扱研究会*小室順太郎ら発起して発会式
- 一・二六夕 1 久慈郡の暗渠排水工事順調*目標は三六六町歩
- 一・二六夕 2 何を措ても飛行機 特別貯蓄に挙る凱歌*宮川村
- 一・二六夕 2 物言ふ耐寒鍛錬 学童の欠席率減少*大子国民学校
- 一・二六夕 2 大子国校音楽会*大子国民学校、全児童による音楽会
- 一・二六夕 2 校舎移転に出労 宮川婦人会員の敢闘
- 一・二六夕 2 香奠を献金寄附*依上村高野浅吉が各所へ寄付
- 一・二七 1 供出率八割六分強 紀元節目指し最後の突撃*一月二六日現在、久慈郡ほか郡別の供出割合
- 一・二七 1 先づ縁故者に依頼 県の都市疎開受入れ方針
- 一・二七 3 資金浮動化を抑制 二千三百万攻略へ 二月一杯に貯蓄新運動展開*県の方針、久慈郡等市郡別目標額
- 一・二七夕 1 大農校舎増築敷地拡張 県道一部変更も具体化
- 一・二七夕 1 麦作学童勤労働員打合会*久慈郡農業会
- 一・二七夕 2 掘るぞ入営前日迄 血の叫びに起つ大子勤報隊*勤労報国隊結団式の模様、隊長は大森充夫
- 一・二七夕 2 村を揺る "少国民魂" 火と燃える撃滅へ沸る闘魂 人の和で真実増産へ*増産に邁進する下小川村
- 一・二七夕 2 幾らでも編むぞ 木炭増産に女青が五千俵*生瀬村勝ち抜き家庭教育講座*生瀬村第一国民学校にて
- 一・二七夕 2 薪割当突破*下小川村、新材増産割当は二万八千束
- 一・二八 1 蒟蒻の増産運動 座談会と展示会開く*農商務省の計画、茨城県は二月中旬に三カ所で開催予定
- 一・二八 1 完了へ今一步 久慈郡下九割九分へ*米供出状況
- 一・二八 2 役員は推薦制に 全市町村農業会発足*県の方針
- 一・二八 2 製炭の立遅れ挽回 非常生産推進隊を結成*県下各営林署の方針、生産推進隊を結成して緊急増産を実施
- 一・二八 3 噫 尽忠・海の忠霊*大子町出身石塚兵衛軍属ほか
- 一・二八 3 農耕勿論産業にも 久慈で「報国移動隊」組織*久慈郡農業会、管下の町村に組織化を指令
- 一・二八夕 2 戦ひ抜く山の戦士 焼き出せ、刈り出せ撃滅へ*「木炭薪材の基地」生瀬村の現地報告
- 一・二九 1 十八年度の収繭高 百五万三千六百貫 前年より一

| | | | | |
|---------|---|---|---------|--|
| 一・二九 | 3 | 割四分減少*久慈郡ほか市郡別の収籾高 撃滅へ血は躍る 奥久慈の献金四題*下小川村及び佐原村での献金エピソード | 一・三一夕 2 | 急げ「増送」の凱歌 依上勤報隊奉仕完了*大子地方商業報国会依上村勤労報国隊が輸送力強化に貢献 |
| 一・二九 | 3 | お母さん達の勝鬨 特別貯蓄二倍の戦果*大子町婦人会の航空戦力増強特別貯蓄への取り組み | 一・三一夕 2 | 水田寄贈*依上村坂本武利が国民学校へ寄付 |
| 一・二九夕 2 | 2 | 貯蓄戦へ母も突撃 下小川婦人会火蓋切る | 一・三一夕 2 | 大子校音楽会*大子国民学校で第一回児童音楽会開催 英霊二柱還る*大子町出身海軍軍属石塚兵衛 |
| 一・三〇 | 1 | 金砂・小里が完了 久慈郡下の供薪順調*薪供出 | 二・一 1 | 大子地方も続々結成*大子署管内の農業会設立状況 |
| 一・三〇 | 1 | 皇国農民魂を鍊る 第二回農村中堅人物練成会*一町村二名の農村中堅人物を県が銓衡中 | 二・一 1 | 大子八日会例会*例会を再開し時局問題を懇談 |
| 一・三〇 | 1 | 神官、僧侶を動員 部落町内会の指導強化*久慈地方事務所が神官、僧侶を対象に鍊成講習会を開き再教育 | 二・一 4 | 家庭教育講座*婦人対象に生瀬村第一国民学校が開催 篠を採つて 学童の献金*下小川村第一国民学校 |
| 一・三〇 | 1 | 久慈郡収入役庶務主任会議*国民貯蓄増強等を協議 | 二・一 2 | 逞し鉄の突撃隊 下小川青团配置に就く*男女青年による挺身隊の結成、出動に備えて待機中 |
| 一・三〇 | 2 | 八溝嶺神社祈念祭 | 二・一 2 | 鍊成行軍*大子農林学校の全職員学徒が実施予定 |
| 一・三一 | 1 | 下小川必勝座談会*小室順太郎村長が役場吏員、校長ら五〇余名を自宅に招いて座談会を開催 | 二・二 1 | 数段の努力が必要 楽観を許さぬ久慈郡下の木炭生産*本年度生産目標は七五万俵、現状はその五五% |
| 一・三一 | 2 | 丁と打て撃滅の斧 二万束と取組む山の戦士*下小川村小室順太郎村長の薪増産への取り組み | 二・二 1 | 楽観は禁物 麦作管理に再指令*久慈郡下の状況 |
| 一・三一 | 2 | 輝く戦暦六十日 女子勤報神前の座談会*下小川村 | 二・二 3 | 麦に印す足跡五万 久慈の学徒畑へ進撃*郡農業会支部の緊急指令、五中等学校と五四国民学校の生徒達 |
| 一・三一 | 2 | 久慈健保支部結成*久慈郡下国民健康保険組合の状況 | 二・二 1 | 山の現地慰安会*製炭量急上昇の下小川村と袋田村で竈に祈る木炭増産 逞し七百俵へ姉妹の突撃*佐原村柳田みい、すい姉妹が挑む製炭事情 |
| 一・三一 | 2 | 子青年勤労報国隊が重内炭坑へ出発 | 二・二 2 | 常子ちゃんの献金*佐原国民学校初等科一年堀江常子 |
| 一・三二夕 2 | 2 | 麦作管理に 久慈翼賛会支部動く*麦類増産運動 | 二・三 1 | 下小川農業会*一八日創立総会、会長は小室順太郎 |
| 一・三二夕 2 | 2 | 篠採りで貯蓄へ 下小川学童敢闘*国民学校三校 | 二・三 1 | 堆肥増産優良団体 県が十一農家組合を表彰*被表 |
| 一・三二夕 2 | 2 | 緒戦は伐木から 年度内完遂へ山の戦士*下小川村軍用材供出への取り組み | 二・三 1 | 彰組合の一つに佐原村山下農家組合 |

- 二・三 2 目標五百廿一万円 貯蓄に勝抜け 完全消化に県の突撃喇叭*久慈郡ほか市郡別割当額
- 二・三 2 //掘れ、黒ダイヤを// 奥久慈の若人決戦場へ*大子町、依上村、下小川村、佐原村、佐原村、上小川村、袋田村の青年勤労報国隊または挺身隊の増産活動
- 二・三 2 志気昂る挺身隊 女青に初の表彰状*下小川村女子青年勤労報国隊第一中隊が日製の工場へ、県下初の表彰
- 二・三 2 //御奮闘有難う// 山の戦士へ慰問の一行*土浦市の慰問隊が慰問品を携えて上小川村と大子町を訪問
- 二・四 1 燃料に総合配給制 木炭の不足を補助燃料で補充 県、新年度から実施計画*薪、木炭等は目標未達
- 二・四 1 甘藷 優秀健苗育成へ 育苗圃六十九万坪確保*苗床確保の基本方針を踏まえた育苗圃の市郡別割当面積
- 二・四 1 小里の春駒糶市 来る八日から蓋開け
- 二・四 1 保内郷五日に完了*供米の割当量達成
- 二・四 1 木炭増産へ慕ら 俄然戦果八十%突破*奥久慈地方割当突破へ必勝貯蓄*大子地方の各産業組合
- 二・四 2 町村短信 久慈郡*下小川村盛金第二国民学校において山の戦士慰安会を開催予定、袋田村でも同様の慰安会を開催予定、佐原村森林組合が増産協議会を開催予定
- 二・四 3 //暖//をお送りします 早く前線へ一艦一機を頼みます 九十万束目指す薪の戦士*大子署管内の町村
- 二・四 1 第三次依上勤報隊敢闘*挺身隊を編成し大子駅へ
- 二・五 1 官公吏も一斉出動 久慈郡農業会 学徒と共に麦踏進軍*郡内五四の国民学校生徒と食糧増産関係役員
- 二・五 1 百六十四ヶ町村完了 一月卅一日現在八八・二%*半数の町村が未完、一月二五日以降の完了町村に生瀬村
- 二・五 2 無駄一掃一万円 ヨイコが挙る貯蓄凱歌*依上村
- 二・五 2 飛機資金へ*下小川村第二国民学校の児童益子百合枝は五円、吾妻賞は六円五〇銭を飛行機資金として寄託
- 二・五 2 玉の海一行*大子町泉町馬市場で東京大相撲開催予定
- 二・六 2 人口調査員指導 県下の訓練会日割決る*大子地方
- 二・七 1 県北林倉の底力 十二万石の供出完了近し
- 二・七 2 月居の嶮も体当り 滞貨一掃へ荷馬車総動員*生瀬村における艦船材、木炭、薪等の滞貨一掃の試み
- 二・七 2 薪も弾丸増産へ 山に挙がる突撃の声*大子署が陣頭に立つ奥久慈薪材出荷運動、上小川村の状況
- 二・七 2 山の戦士の 慰労演芸*下小川村で現地慰安会
- 二・七 2 上野分団飛機 資金募集*黒澤村青年団上野宮分団
- 二・七 2 麦踏み*宮川村矢田部落常会が増産の麦踏み
- 二・八 1 供米 百六十八町村完了 五日現在八割九分六厘*郡別の供米完了町村数及び供米割合
- 二・八 2 増産殊勲甲 勤労顕功章合表彰者の事績 上 燦として輝く 増産戦士の胸間に*県下四団体五〇名が対象、その一人に諸富野村大高多賀知
- 二・八 2 全管下女性よ起て 太田職指挺身隊組織懇懇*太田国民職業指導所が管下の二四町村に呼び掛け
- 二・八 2 大子郷軍訓練*大子町在郷軍人分会の詔書奉読式ほか
- 二・九 1 鴨志田君南方へ 共栄圏の煙草耕作指導*生瀬村の煙草耕作者鴨志田信夫が耕作指導のため南方へ赴任

- 二・九 1 山方煙草収納*山方地区が天子専売出張所管内に移管
- 二・九 1 久慈郡町村予算内閲*内閲の町村別実施日割
- 二・九 2 天子青校専任会*天子町青年学校の専任職員が参集
- 二・九 2 母の会*宮川村第二国民学校が母の会開催
- 二・九 3 一人一円六十五銭 旺然菟まる “久慈号” の献金*
飛行機献納を目指す久慈郡町村長会主催の募金活動
- 二・九 3 麦踏奉仕*天子高等女学校の職員及び生徒二百名
- 二・九 4 町村短信 久慈郡*天子町が人口調査会を開催、袋田村
役場で天子町ほか九カ村の人口調査員打合せ
- 二・一〇夕 1 天子農会土地改良 画期的な増産期待*今春実施
- 二・一〇夕 1 煙草耕作反別維持 天子出張所十九年度指導へ
- 二・一〇夕 1 土地改良打合*天子町ほか九カ村の農会、工事打合せ
- 二・一〇夕 2 畑から土器が続々 天子農拡張工事の副産物
- 二・一一 1 木材増産血の突撃 奥久慈に七百戦士敢闘*艦船材、
木炭、薪材の緊急増産戦の様様
- 二・一一 1 久慈甘諸増産講習*久慈郡農業会、宮川村等開催日割
- 二・一一 2 天子農土地改良に敢闘*天子農林学校が実習田の改良
- 二・一一 2 天子種諸協議*天子町農会が薯増産協議会を開催
- 二・一一 3 馨る県民の亀鑑 けふの佳節に栄の表彰*被表彰者
は団体九、個人八五名、その中に優良納税組合として黒澤村
唐竹久保納税組合、学校衛生功勞として天子町樋口寛三
- 二・一二夕 1 また何時でも 依上勤報隊帰村*駅の滞貨に挑む
- 二・一二夕 2 山で勝抜く製炭戦 竈前に拾ふ敢闘挿話*一二基の
炭窯をもつ天子町太郎澤での製炭、記者の訪問記
- 二・一三 1 食糧増産に挑む 天子農会土地改良指導
- 二・一三 2 開拓の成否は人 四年間に二百戸の笠間分村へ
山口団長の現地報告*笠間分村開拓団長山口喜正
- 二・一三 2 藩で食糧の勝鬨 久慈農会二割増産達成
- 二・一三 3 〈広告〉袋田温泉ホテル 長生閣
- 二・一四 1 供米九割一分五厘 完了へ最後の突撃*郡別割合
- 二・一四 1 土地改良工事 天子農会三月より実施
- 二・一四 2 働き抜く模範部落 大達都長官の激励に依上村民奮
起 薪四万束供出必成へ*芦野倉区民の奮闘ぶり
- 二・一四夕 1 土地改良工事打合 天子地方九ヶ村
- 二・一四夕 1 成人教育講座 天子町に開催*文部省主催、日程等
- 二・一四夕 2 山の輸送路改修 天子出張所三月迄に完成*生瀬村
- 二・一五 2 久慈楮初検査*久慈楮の価値を高めるために検査実施
- 二・一五 2 佐原農業役員*農業会創立総会、國谷会長ほか役員氏名
- 二・一五 3 天子輸送映画*水戸監理部主催、増送協力目的の講話会
- 二・一五夕 1 天子町会*新たに設けられる町村参与制を付議可決
- 二・一五夕 1 税務功勞者表彰 久那研究会総会席上*天子地方関係
者では袋田村岡村裕、生瀬村成井元吉、宮川村菊池健
- 二・一六 3 国家のお役に酒庫 転廃酒屋さんの赤心*生瀬村
- 二・一六 3 闘鶏屋検査*天子署が不心得者として検査
- 二・一六 3 大相撲盛況*一五日、東京大相撲が天子町馬市場で開催
- 二・一六 3 お母さん部隊麦踏み*天子町婦人会、地域別日割
- 二・一六夕 2 勤労学徒隊出動*天子農林学校生徒達、町村別配属数
- 二・一七 1 食糧増産と併行して 繭生産目標達成へ 老廃桑園
改植 必需食糧に転換*繭生産の市郡別目標量
- 二・一七 1 知事木材供出督励*黒澤村ほか県北山村を視察

- 二・一七 2 働き抜くぞ一ケ年 大子高女挺身隊勇躍出発
- 二・一七 1 率先転業自覚 大子地方企業整備協議*大子町ほか九カ村の第二次企業整備促進協議会を大子署で開催
- 二・一七 1 全面的改選 黒澤森組再組織*一九日総会、役員改選
- 二・一七 2 勤報の共同戦線 別働隊へ活動資金贈呈*大子地方商業報国会が男女青年挺身隊、学徒隊等に活動資金を提供
- 二・一七 2 土と闘ふ学徒部隊 改良工事に果敢な進軍*大子農林学校の生徒達が各町村の土地改良工事を積極的に支援
- 二・一七 2 供材促進打合会*大子署管内木材増産関係者の会合
- 二・一八 3 南北太平洋の人柱 海の将士に殊勲甲 水雷戦隊、航空部隊、軍属に論功行賞の恩命*大子地方関係者は黒澤村出身丹治文男
- 二・一八 3 本社寄託献金*依上村国民学校、下小川村青年団
- 二・一八 3 勤労奉仕で得た礼金を*上小川村の愛国和議会(神長まつ等五〇名)が飛行機献金として寄託
- 二・一八 1 先輩に続かん 下小川村役場*小室順太郎村長の肝煎で歴代の村長、助役一七名の額入り写真を作製
- 二・一九 2 供米九割二分五厘 十五日現在完了町村二〇六*久慈郡ほか郡別の供出割合及び完了町村数
- 二・一九 2 国敗れて無山河 久慈供木に全努力傾注*大子地方の木材緊急供出報国会、供出割当三三万石への取り組み
- 二・一九 2 この調子で行け 久慈郡藁工増産に邁進
- 二・一九 1 久慈楮大増収 黒白は共に五千余梱
- 二・一九 1 藁工増産協議会*藁工品増産推進久慈郡支部主催
- 二・一九 1 久慈郡藁工品褒賞授与式*夏季増産共進会の成績
- 二・一九 2 蒟蒻から接着用糊 木製機に最適の強靱さ*大子食検藤田技手が蒟蒻の成分から強力な接着用糊を考案
- 二・一九 2 知事の激励に奮起 八溝の供木陣湧き返る*古井吉實知事が黒澤村を訪問、供木関係者を激励し現地を視察
- 二・一九 2 若者に負ぬ意気 八十翁煙草作りに凱歌*耕作者の最高齢者諸富野村の會澤千吉、反当賠償金は二七三円
- 二・二〇 1 久慈銃後奉公会予算査閲*査閲の町村別日割
- 二・二〇 1 久慈都市疎開事務打合会*郡下三四町村の関係者招集
- 二・二〇 2 大子成人教育講座*講座対象者と四日間の担当講師名
- 二・二〇 2 母さん足の進軍 麦踏み援兵に繰り出す*大子町婦人会、一七日に実施した上岡方面での麦踏みの様子
- 二・二一 1 大子梨子澤県道改修*未完三キロの工事を急ぐ予定
- 二・二一 2 本社寄託献金*下小川村漆液採取組合西金支部二〇円
- 二・二一 1 大子林検の薪 緊急供出*下小川村と依上村の奮闘
- 二・二一 3 待望の青校独立 久慈郡下近く実現へ
- 二・二一 4 感謝映画*貯蓄増強への協力に感謝、大子郵便局主催
- 二・二二 1 大子土木出張所員戦闘配置*非常措置をとり得る体制へ、今月末に初の訓練を実施予定
- 二・二二 1 黒澤森林組合役員選挙*全役員が辞職中、二六日総会
- 二・二二 2 学芸会*二六日、大子国民学校で
- 二・二二 2 必勝炊事講習*大子町、婦人会主催
- 二・二二 2 大子女校組合会議員会*大子高等女学校組合
- 二・二三 1 穀倉の奮起を期待 供米・廿日現在九割三分*久慈郡ほか郡別の供出割合及び完了町村数
- 二・二三 3 草むす屍七十二柱*黒澤村出身石井安久伍長

- 二・二三 4 白衣勇士慰問*宮川村婦人会が水戸陸軍病院を慰問
- 二・二四夕 1 第二次増送援兵出動*依上村勤労挺身隊が太子駅へ
- 二・二四夕 2 節電に学童出動 各家庭へ暗夜の奇襲*太子国民学校の学童たち、各家庭に節電の呼び掛け
- 二・二四夕 2 薪運搬の報酬献金*袋田国民学校の女生徒五名
- 二・二四夕 2 太子農林校生 土地改良奉仕*太子農林学校生徒達
- 二・二五 1 麦増産に殊勲甲 久慈郡農業会で表彰*麦増産に貢献した六技術員の一人に下小川村勤務の菊池忠行
- 二・二五 1 久慈郡下の供米今一と息*二〇日現在九九・三%
- 二・二五 1 甘藷の非常供出 久慈郡下の割当決る*町村別割当
- 二・二五 1 久慈郡農業組合総会*組合長の選出、定款の変更等
- 二・二六夕 2 生瀬女青挺身隊結成*二五日、第二国民学校で開催
- 二・二六夕 2 美しい真心織交ぜ 沸り立つ銀翼への献金*下小川村第二国民学校に通う姉妹が小遣いを寄託
- 二・二七 3 繰り出す“伐倒隊” 奥久慈の供木快速調*依上村に組織された伐倒隊、木材増産への取り組み
- 二・二八 2 復仇の激情献金に 太子町鳥居ちよさんの赤誠
- 二・二八 2 勝抜く生活 太子で講習会*太子町婦人会
- 二・二九 1 農業会設立快速調 三月末に全県完了の見透し*三市三百六十二町村に完了予定、全国で五く六位の速さ
- 二・二九 1 太子商報勤報隊送出*太子地方商業報国会推進隊
- 二・二九 3 総ゆる障害越えて 山の使命達成へ慕進*奥久慈の木炭生産戦の一端、供出目標達成に向けた奮闘ぶり
- 二・二九 3 林野火災警防協議*太子営林署長らが参加し高萩営林署で開催、愛林少年団結成等を協議
- 三・一 2 拳県植林運動 禿山解消 水源涵養林を確保*四月一日から県民、学徒を総動員、大規模な植林運動展開
- 三・一 2 黒澤森林組合役員改選*理事に飯村紀一ほか五名
- 三・一 3 征戦遂行尊き人柱 陸軍関係論功行賞 殊勲甲の将兵五十二名*太子地方関係者は依上村出身益子金市一等兵、佐原村出身石山俊弘上等兵
- 三・一 3 各学校志願者増加 変らぬ窄き門 中等校昨日願書締切り*太子農林学校ほか学校別志願者数、定員数
- 三・二 1 満洲事情懇談会 笠間の分村計画完遂
- 三・二 1 太子地方の供木好成绩*緊急割当の八割突破
- 三・二 1 久慈郡の供米完了*多賀郡に次ぎ第二位で完了
- 三・二 1 久慈郡下農業会設立進捗*三一町村の農会に解散命令、農業会設立を指導した結果八村で発足
- 三・三 3 水漬く屍卅四勇士 けふ横鎮から公表*宮川村出身菊池友次中口
- 三・四 1 開墾と薪供出視察 太子部会青年校研究会*下小川村第一国民学校で開催、青年学校研究会の内容
- 三・五 1 久慈郡教育会総会*太子国民学校講堂で開催
- 三・五 1 掉尾の貯蓄攻略戦 貯蓄総力發揮運動実施*茨城県
- 三・五 1 貯蓄増強策、久慈郡ほか市郡別の貯蓄目標額
- 三・五 1 太子校卒業式*二〇日修了式、二八日終業式
- 三・五 1 千三百万円攻略へ 久慈郡貯蓄増強研究会
- 三・五 1 太子高女志願者*定員一〇〇名に対し志願者一六〇名
- 三・五 1 一台増す久慈号 割当金額遥かに突破*町村長会

- | | | | | | |
|------|---|---|------|---|---|
| 三・五 | 1 | 薪供出へ学童敢闘*下小川村男女青年学校 | 三・一五 | 3 | 学童疎開に万全 県教育課の手筈整ふ*疎開の現状 |
| 三・五 | 3 | 公葬 大子町*石塚兵衛海軍軍属、永山勇陸軍上等兵 | 三・一五 | 2 | 三極加工講習*久慈郡の特産品三極の加工講習会日割 |
| 三・六 | 1 | 空襲非常時に備へ 配給挺身隊全県下に結成*大子署ほか七地区には昨年末に結成済み | 三・一五 | 2 | 町村短信 久慈郡*地方事務所が参与委員会を招集 |
| 三・六 | 1 | 袋田温泉保有薪を供出*生産した薪材を率先供出 | 三・一五 | 3 | 凛たり 学窓を巢立つ乙女の決意 必勝へ続く実践道 頭上の空は直に決戦場五*大子高女二年藤田ソノほか三名の作文 |
| 三・六 | 1 | 組合長に飯村氏 黒澤森林組合新発足*役員改選 | 三・一四 | 1 | 自治功労者表彰 きのみ大子町で挙行*功労者氏名 |
| 三・六 | 2 | わしが村の特貯運動*下川村婦人会の飛行機増産貯蓄 | 三・一四 | 3 | 待望の徴兵検査 十九年度日割決る 沸る闘魂をもつて 光栄の合格へ 猿島郡を皮切りに開始*一九年度から徴兵適齢引き上げ、大子国民学校ほか日割 |
| 三・七 | 4 | 生瀬女青挺身隊結成*竹之内勝子会長以下隊員二一名 | 三・一四 | 3 | 映画会*大子国民学校で少年飛行兵募集映画会開催 |
| 三・七 | 4 | 赤誠献金*下小川村第二国民学校児童、上小川村村民等 | 三・一四 | 3 | 大陸の花嫁*生瀬村の鴨志田まさのが大陸の花嫁に |
| 三・七 | 4 | 茨城歌壇*下小川村 東谷強の作品 | 三・一四 | 3 | 野外訓練*大子国民学校が行った野外訓練の様子 |
| 三・八 | 2 | 奥久慈の製炭事情 薪と競合から上昇率鈍化 | 三・一四 | 3 | 金町青年分団祈願祭*金町青年分団が十二所神社で |
| 三・八 | 2 | 大子郷軍分会暁天参拝*八日、大詔奉戴日をトして | 三・一四 | 3 | 国防献金*依上村の齋藤正一が海軍へ献金 |
| 三・八 | 3 | 公葬 大子町*石塚兵衛及び永山勇の合同町葬執行 | 三・一四 | 3 | 諸類の徹底増産 久慈農業会が指導督励 |
| 三・九 | 1 | 非常督励班組織 久慈郡の土地改良推進 | 三・一四 | 3 | “薪も戦力の泉” 滞貨一掃へ村民の敢闘*七五万余 |
| 三・九 | 1 | 食糧増産に援軍 久慈郡下の学徒動員*郡農業会 | 三・一四 | 4 | 東の薪供出割当に挑む大子地方の状況 |
| 三・九 | 1 | 生産統制事務講習*久慈郡農業会支部主催 | 三・一五 | 2 | “薪も戦力の泉” 滞貨一掃へ村民の敢闘*七五万余 |
| 三・九 | 2 | 自給肥料大增産に 少国民三万が出勤 久慈郡下に力強い援軍*郡下五三国民学校児童の労力を動員 | 三・一五 | 2 | 三極加工講習*久慈郡の特産品三極の加工講習会日割 |
| 三・九 | 2 | 藁工協議*久慈郡藁工品推進支部主催 | 三・一五 | 2 | 町村短信 久慈郡*地方事務所が参与委員会を招集 |
| 三・一〇 | 2 | 林倉に薪の奔流 保内郷の薪供出順調 | 三・一五 | 2 | 凛たり 学窓を巢立つ乙女の決意 必勝へ続く実践道 頭上の空は直に決戦場五*大子高女二年藤田ソノほか三名の作文 |
| 三・一〇 | 3 | 慰問演芸*下小川、袋田、山田で移動演劇団の慰問大会 | 三・一五 | 3 | 凛たり 学窓を巢立つ乙女の決意 必勝へ続く実践道 頭上の空は直に決戦場五*大子高女二年藤田ソノほか三名の作文 |
| 三・一〇 | 4 | 大子勤報隊結成*塚田美雄隊長以下隊員五八名 | 三・一五 | 3 | 凛たり 学窓を巢立つ乙女の決意 必勝へ続く実践道 頭上の空は直に決戦場五*大子高女二年藤田ソノほか三名の作文 |
| 三・一一 | 1 | 十数万の収容可能 縁故関係を辿り農村地帯を中心に 県の疎開受入れ準備進む*県の考え方 | 三・一五 | 3 | 学童疎開に万全 県教育課の手筈整ふ*疎開の現状 |
| 三・一一 | 2 | 陸の勇士に恩賞 本県関係三十二氏*大子地方関係者 | 三・一五 | 3 | 学童疎開に万全 県教育課の手筈整ふ*疎開の現状 |

| | | | | | |
|------|---|--|------|---|---|
| 三・一五 | 4 | 夜半の山と戦ひつ 休みなく振ふ鶴嘴 郷土勤報挺身隊を訪ふ(上) * 大子町青年団勤報隊の仕事ぶり | 三・一九 | 1 | 在は大子ほか七地方商業報国会に結成をみたのみ 九百坪の育苗圃 農学校で甘藷苗供給*大子農学校等 県内一二農学校及び四一青年学校に育苗圃設置 |
| 三・一五 | 4 | 久慈甘藷増産講習会 * 大政翼賛会久慈郡支部等主催 | 三・一九 | 1 | 大子荷馬車組合賃金改正*運送の合理化と滞貨一掃 |
| 三・一五 | 4 | 大子壮丁検査 * 大子署管内一町九カ村の検査日割 | 三・一九 | 1 | 既に十五万石買付 林倉奥久慈の供木戦 |
| 三・一六 | 1 | 久慈町村会審議 快速、無修正で可決*予算の件 | 三・一九 | 2 | 炭の故郷の状況 楽観は絶対禁物です*久慈郡 |
| 三・一六 | 1 | 一村一校実現へ 宮川村既定方針に邁進 | 三・一九 | 3 | 自分の配給割いて 薪供出に巡査の敢闘*薪の供出に取り組む袋田村及び同村駐在巡査片根作衛門 |
| 三・一六 | 1 | 大農生土地改良工事に出動*大子農林学校生が尽力 | 三・一九 | 3 | 益子二等兵戦死*黒澤村出身益子廣一 |
| 三・一六 | 2 | 増産へ土地改良 部落常会総出動で敢闘*生瀬村 | 三・一九 | 3 | 配給回覧板 太田税務署*久慈郡内に三月分酒を配給 |
| 三・一六 | 2 | 大陸の花嫁渡満*生瀬村鴨志田まさの、大子駅を発つ | 三・一九 | 3 | 久慈の土地改良 学徒を繰出し最後の突撃*郡内土地改良の進捗度、太田中、大子農林両校から学徒奉仕隊 |
| 三・一七 | 1 | 貯蓄割当を適正化 郡市別の攻略目標決る*昭和一九年度貯蓄目標額の市郡別割当額 | 三・二一 | 1 | 下小川部落会長講習会*県の常会指定村になった下小川村で開催、疎開対策や常会徹底事項を確認 |
| 三・一七 | 1 | 残るは金郷だけ 久慈郡下の供米運動 | 三・二一 | 1 | 苗代育成指導*久慈郡農業会、健苗主義徹底を指導 |
| 三・一七 | 1 | 大子企業整備懇談会*戦局に因應る企業整備について | 三・二一 | 1 | 町村短信 久慈郡*大子国民学校の終了式は二〇日 |
| 三・一七 | 1 | 保内軍人援護連絡協議会*大子国民学校で開催 | 三・二一 | 2 | 誉れの警防団表彰 廿九日内務省で式挙行*警防団功労者として内務大臣から表彰された小室順太郎の事績 |
| 三・一七 | 3 | 久慈郡下徴兵検査日割*袋田村ほか町村別日割 | 三・二一 | 2 | 下小川警防団 木材搬出に協力*供木促進に協力 |
| 三・一七 | 4 | 地底撃滅総進軍 滞貨一掃へ娘子軍 郷土勤報挺身隊を訪ふ(下) * 大子高等女学校同窓生の挺身隊 | 三・二一 | 2 | 町村短信 久慈郡*下小川村西金大内野婦人班、同村盛金穴城婦人班、同村飛田しま、上小川村梶井敬介のそれぞれが飛行機神宮号に献金 |
| 三・一八 | 1 | 久慈翼壮経済指導部員決る*町村別の氏名 | 三・二二 | 1 | 下小川警防団 木材搬出に協力*供木促進に協力 |
| 三・一八 | 1 | 優良部落会視察研究会*地方事務所が袋田村等で開催 | 三・二二 | 1 | 土地改良に学徒の援兵*大子農林学校の生徒が五日間 |
| 三・一八 | 2 | 保内特産の楮 約五万貫の出荷予想 | 三・二二 | 2 | 町村短信 久慈郡*下小川村西金大内野婦人班、同村盛 |
| 三・一八 | 2 | 武道検査員伝達講習会*大子町ほか九カ村の検査員 | 三・二二 | 2 | 町村短信 久慈郡*下小川村西金大内野婦人班、同村盛 |
| 三・一八 | 2 | 武道奨励資金寄附*島田徳壽が大子署に寄付 | 三・二二 | 2 | 町村短信 久慈郡*下小川村西金大内野婦人班、同村盛 |
| 三・一八 | 2 | 種牡馬派遣検査*久慈郡馬匹組合、派遣検査の日割 | 三・二二 | 2 | 町村短信 久慈郡*下小川村西金大内野婦人班、同村盛 |
| 三・一八 | 2 | 町村短信 久慈郡*翼賛会支部が町村支部長会開催 | 三・二二 | 3 | 町村短信 久慈郡*下小川村西金大内野婦人班、同村盛 |
| 三・一九 | 1 | 県下廿六地区に 配給挺身隊結成*目的と仕組み、現 | 三・二二 | 3 | 町村短信 久慈郡*下小川村西金大内野婦人班、同村盛 |

| | | | | | |
|------|---|----------------------------|------|---|-----------------------------|
| 三・二二 | 4 | 最早金銭でない 増産に気負ふ山の戦士*大子地方 | 三・二六 | 1 | 大子煙草耕作講話*大子煙草耕作組合、講話会日割 |
| 三・二二 | 4 | 給食費へ*大子町の鳥居ちよが国民学校へ寄付 | 三・二六 | 1 | 経済部長視察*生瀬村、大子町、佐原村を視察 |
| 三・二三 | 1 | 河北三郡収入役講習会*財政緊縮、貯蓄増強等の講習 | 三・二六 | 2 | 常総雑信 久慈郡*大子署が武道章検査を一斉に実施、 |
| 三・二三 | 1 | 下小川健保設立*健康保険組合が四月から事業開始 | | | 大子煙草耕作組合が組合会を開催、大子煙草耕作組合依上 |
| 三・二三 | 2 | 敢闘する勤奉隊 木材増産に猛突撃*大子勤報隊及び | | | 村下金澤婦人耕作推進団が優勝旗獲得 |
| | | 上小川村勤報隊の木材増産増送への取り組み | 三・二七 | 1 | 学童千名を動員 大子校の馬鈴薯増産 |
| 三・二三 | 2 | 英霊凱旋*大子町出身坂本秀雄上等兵 | 三・二七 | 2 | 中等学校入学合格者 大子高女校*合格者氏名 |
| 三・二四 | 1 | 必需衣料 指定配給所を設け 町内会が購入券発行 | 三・二八 | 1 | 久慈馬匹組合種付開始*来月から種付を実施 |
| | | 四月から県一円に実施*衣料品配給の適正化を | 三・二八 | 2 | 延三千人を動員 生瀬青年団の道路改修奉仕*土木 |
| 三・二四 | 1 | 既に四十万石買付 久慈郡下の供木好成绩 | | | 事業関係の功労団体として茨城県が表彰、その実績 |
| 三・二四 | 1 | 神社功労者を表彰*久慈郡の大日本神祇会支部主催 | 三・二八 | 2 | 常総雑信 久慈郡*婦人会水戸支部主催の羊毛廃品回収 |
| 三・二四 | 2 | 常総雑信 久慈郡*大子農林学校の入学試験等日程、大 | | | 運動協議会を大子国民学校で開催、大子国民学校の終業式、 |
| | | 子高等女学校の入学試験日程、大子農林学校の土地改良工 | | | 大子農林学校の入学式 |
| | | 事につき挺身隊が勤労奉仕 | 三・二九 | 1 | 山村には緬羊を 久慈農業会で飼育奨励 |
| 三・二四 | 3 | 徴用援護相談所 どしどしご利用を どんな心配事 | 三・二九 | 1 | 久慈の貯蓄目標攻略打合*目標額は二五六一万円 |
| | | でも 生れた婦人の相談相手*県内一四の勤労働員署 | 三・二九 | 1 | 保内の蒟蒻減収 生産額十四五万口か |
| | | に設置、常陸大宮地区担当の相談員に大子町樋口敬子 | 三・二九 | 2 | 久慈地方事務所庁舎移転*太田町金井町へ |
| 三・二四 | 3 | 村から浮く三千元 下小川村の竹材加工 | 三・二九 | 2 | 常総雑信 久慈郡*久慈郡馬匹組合が予算会を開催、久 |
| 三・二四 | 3 | 薪の進軍最高潮 奥久慈の生産完了*七五万束完了 | | | 慈郡馬匹組合の春季種付は四月一日から一斉実施 |
| 三・二四 | 3 | 飛機増産へ初の桐材供出*大子地方の桐材供出 | 三・三〇 | 1 | 山の戦士への贈物*久慈地方事務所が酒類を特配 |
| 三・二五 | 1 | 久慈農業会予算編成指示*町村農業会役員を招集 | 三・三一 | 1 | 三月中の素材生産 実に五万石を突破 保内郷の供 |
| 三・二五 | 2 | 艦船材の供出完遂 大子営林署の官行事業 | | | 木快速調*下小川、佐原両村を軸とした木材増産 |
| 三・二六 | 1 | 巨木と取組む 山の輸送隊の苦心*大子地方の供出 | 三・三一 | 1 | 木材滞貨一掃*大子地方の木材滞貨一掃への取り組み |
| 三・二六 | 1 | 道路と闘ふ廿年 模範工夫渡邊さん表彰*宮川村渡 | 三・三一 | 1 | 煙草婦人耕作部設置*大子専売出張所が婦人耕作部を |
| | | 邊勝正、大子土木出張所に二〇年九カ月勤続 | 三・三一 | 2 | 無念、生産目標割る 保内の製炭総体で八割 |

| | | | | | | |
|------|---|--|----|---|---|---|
| 三・三一 | 2 | 保内の葉煙草発芽良好*大子専売出張所管内 | 四・ | 三 | 2 | 大子青团勤報隊帰る*南中郷炭山から帰還 |
| 三・三一 | 2 | 佐原青校製炭 二百俵焼□す*青年学校の学徒たち | 四・ | 三 | 2 | 大子署管内壮丁検査日割*町村別の検査日割 |
| 三・三一 | 2 | 常総雑信 久慈郡*地方事務所が兵事主任会議を招集 | 四・ | 三 | 2 | 開く修練の山門 長福寺県立健民修練所*上小川村 |
| 三・三一 | 3 | 森林組合へ活動資金*上小川村の清水勇造及び那珂郡菅谷村の加藤千代太郎が下小川村森林組合へ寄付 | 四・ | 三 | 2 | の長福寺、既設の錬成道場が郡下唯一の県立修練所へ昇格 |
| 四・ | 1 | 開墾、空地利用で 前年反別を維持 久慈の甘藷増産計画*昭和一九年度の増産計画 | 四・ | 三 | 2 | 大子高女挺身隊出発*同窓生四二名が日製の工場へ |
| 四・ | 1 | 寒冷山村□帯に 平面繭飼育奨励 久慈郡で二千貫を目標*平面繭普及のため指導と懇談会、開催日割 | 四・ | 四 | 1 | 婦人推進団を拡充 大子の葉煙草決戦増産 |
| 四・ | 1 | 疎開阻む転学問題 器具不足と教室の狭隘*久慈郡内への学童疎開に伴う問題点、太田高等女学校の場合 | 四・ | 四 | 1 | 久慈農報国移動隊 十四ヶ町村結成*大子町等 |
| 四・ | 3 | 小格輓馬の大増産 奥久慈春の産馬進軍譜 | 四・ | 四 | 1 | 葉煙草増産へ 大子出張所乗出す*大子専売出張所 |
| 四・ | 2 | 大農校甘藷苗大量育成*苗圃用の落葉蒐集 | 四・ | 五 | 2 | 木材、薪は供出完遂 久慈郡の林産物 木炭のみ長蛇を逸す*昭和一八年度林産物の供出実績 |
| 四・ | 2 | 保内の土地改良工事進捗*黒澤、依上等を筆頭に順調 | 四・ | 五 | 2 | 久慈美林へ拍車 下小川森組造林事業拡充*小室順太郎組合長の造林計画、不在地主の所有林買付を開始 |
| 四・ | 2 | 常総雑信 久慈郡*大子署管内保内郷武道章検査の町村別日割、大子地方農業会が土地改良後における耕作方法研究会開催、大子専売出張所の葉煙草増産講習会開催日割 | 四・ | 五 | 2 | 苗代面積確保へ 久慈郡で検査班を組織*久慈郡農業会支部が管下の三四町村を巡回検査、町村別日割 |
| 四・ | 2 | 久慈馬匹組合総代会*総代会で本年度予算を可決 | 四・ | 五 | 2 | 久慈郡下の産繭目標決る*増産目標の町村別割当量 |
| 四・ | 3 | 薪不足の窮屈さも 産地の敢闘で幾分緩和されます | 四・ | 五 | 2 | 常総雑信 久慈郡*下小川村が葉煙草耕作指導会開催 |
| 四・ | 3 | 割当供出四万束を突破*一八年度県の供出実績 | 四・ | 五 | 4 | 飛べ神鳳鹿島号*大子高等女学校同窓会一七名、依上村国民学校下金澤通学団員、依上村勤報隊隊員二〇名が献金 |
| 四・ | 3 | 海軍志願兵徴募功労者表彰*町村の部で下小川村 | 四・ | 六 | 2 | 忠霊永久に水漬く*生瀬村出身大内進二飛曹 |
| 四・ | 4 | 飛べ神鳳鹿島号*宮川村女子青年団員七名、袋田村第一国民学校の児童三二名、依上村の平塚たみが献金 | 四・ | 七 | 2 | 常総雑信 久慈郡*大子高等女学校の入学式は五日、大子農林学校の入学式は六日、久慈郡馬匹組合が大子区域の種牡馬種付を開始 |
| 四・ | 4 | 国民学校の児童三二名、依上村の平塚たみが献金 | 四・ | 七 | 3 | 大子商報勤報隊*昭和一九年度出労協議会を開催 |
| 四・ | 4 | 国民学校の児童三二名、依上村の平塚たみが献金 | 四・ | 七 | 3 | 羊毛廃品回収運動*大子町婦人会役員会で実施を決定 |
| 四・ | 5 | 国民学校の児童三二名、依上村の平塚たみが献金 | 四・ | 八 | 1 | 有能達識の土簡拔 翼賛会県支部の新陣容*新役員 |

| | | | | | |
|-----|---|--|------|---|---|
| 四・八 | 八 | 氏名、県協力会議員の一人に大子町の石井寛一 | 四・九 | 九 | 保内甘藷種薯配布*町村別種薯の配給数 |
| 四・八 | 一 | 地方事務所長会議*県庁で開催、協議事項一覽 | 四・九 | 二 | 大子農校お藪増産*甘藷増産のために大苗圃設置 |
| 四・八 | 一 | 久慈郡の農業会*三四カ町村中依上村、大子町、宮川村、久米村を除いて農業会設立、前記四町村も今月中に設立 | 四・九 | 三 | 疎開受入六百戸 学童は早くも仲良し*県の状況 |
| 四・八 | 二 | 強力な和紙原料 楮の増産、向上へ 茨城楮生産協会発足*大子町で創立総会、会長に宮田篤三郎 | 四・一〇 | 一 | 大子町の馬鈴薯増産*婦人会が希望者に種薯を斡旋 |
| 四・八 | 二 | 常総雑信 久慈郡*大子町会が国民学校校庭で詔書捧読、十二所神社で必勝祈願、六日に大子農林学校で入学式、大子国民学校では全少年団ごとに神社清掃及び強兵健民の訓練実施、依上村国民学校では毎月八日の大詔奉戴日を「ヨイコの献金日」として実施、毎月二日には郷土の新聞を戦地へ発送 | 四・一一 | 一 | 催青は月末頃 久慈郡の春蚕*大子町に催青場予定 |
| 四・八 | 二 | 常総雑信 久慈郡*大子町会が国民学校校庭で詔書捧読、十二所神社で必勝祈願、六日に大子農林学校で入学式、大子国民学校では全少年団ごとに神社清掃及び強兵健民の訓練実施、依上村国民学校では毎月八日の大詔奉戴日を「ヨイコの献金日」として実施、毎月二日には郷土の新聞を戦地へ発送 | 四・一一 | 三 | 今年も割当完遂へ 木炭増産に張り切る八溝*大子営林署が大久保澤官行事業所で製炭者の慰安会開催 |
| 四・八 | 三 | 労力調整指導員 百四十名を新設配置*郡別の員数 | 四・一一 | 四 | 飛べ神鳳鹿島号*大子町の藤田孝平及び依上村国民学校高等科を修了した女生徒達が鹿島神宮号のため献金 |
| 四・八 | 三 | 見事四機献納へ 久慈郡の赤誠まとまる | 四・一一 | 四 | ボロ回収*大子町婦人会の取り組み |
| 四・八 | 三 | 特別航空訓練実施 青少年よ大空に撃滅の鵬翼を張れ 各郡市別に十五日から*訓練内容、実施日割 | 四・一二 | 一 | 製炭夫登録を拡充 原木は県が斡旋、滞貨搬出にも新し 木炭の生産隘路を啓開*一九年度の方針 |
| 四・八 | 四 | 英霊凱旋*袋田村出身小室忠則兵長 | 四・一二 | 二 | 薪の増産達成へ 郡に督励班、警察単位に協力会*一九年度、県の増産確保策 |
| 四・九 | 一 | 大子土地改良*二〇余町歩の水田土地改良工事が順調 | 四・一二 | 二 | 大子耐乏生活運動を推進*厳しい食糧事情の実情 |
| 四・九 | 一 | 久慈食糧増産隊幹部*幹部及び隊員の氏名 | 四・一二 | 二 | 大子陸上小運搬組合設立*荷馬車業組合が協議 |
| 四・九 | 二 | 軍用吠は二倍半 久慈郡藁工品に凱歌*一八年度 | 四・一二 | 二 | 大子清潔法日割 |
| 四・九 | 二 | 大子土木協会総会*予算、事業計画を協議 | 四・一二 | 二 | 常総雑信 久慈郡*大子町が青年体力章検定を実施、大子町銃後奉公会役員会開催、大子町区自治委員会開催 |
| 四・九 | 二 | 甘藷苗の自給へ 久慈郡三段構で増反*農業科支部 | 四・一二 | 三 | 殖やさう強い馬を 敢闘する奥久慈の馬産地*馬産の歩み、馬の伝染病対策、近年の糶市の実績 |
| 四・九 | 二 | 常総雑信 久慈郡*大子農林学校の甘藷苗圃準備完了 | 四・一二 | 三 | 一坪の空地でも 山の食糧自給自足へ*大子営林署 |
| 四・九 | 二 | 久慈町村長会長銓衡*武藤常介会長の後任 | 四・一三 | 一 | 配給回覧板 大子町*足袋、手持ちのない家庭を優先 |
| 四・九 | 二 | 山の戦士犒ふ*大子営林署 | 四・一三 | 一 | 村長涙の督励 全郡の供米遂に完了*久慈郡の供米 |
| 四・九 | 二 | 山の戦士犒ふ*大子営林署 | 四・一四 | 二 | 保内木炭生産成績*昭和一八年度の町村別実績 |

- | | | | | | |
|------|---|--|------|---|---|
| 四・一四 | 2 | 山楮採取に全力 茨城楮生産協会の新事業*一二日に創立總會挙行、宮田篤三郎会長ほか役員氏名 | 四・一八 | 2 | 常総雑信 久慈郡*大子町銃後奉公会協議会開催、大子町婦人会がボロ回収運動の成果二三〇余貫を発送 |
| 四・一四 | 2 | 常総雑信 久慈郡*大子町が青年の体力章検定実施、対象は一六歳から二七歳 | 四・一八 | 3 | 配給回覧板 大子町*自転車タイヤ、チューブ等配給 |
| 四・一五 | 3 | 靖国の英霊合祀 神鎮まる二万五柱 靖国春の臨時大祭 桜綻ぶ廿四日より執行*合祀された大子地方関係者は生瀬村出身山田武蔵上等兵ほか五名 | 四・一九 | 3 | アツツ島玉砕部隊 論功行賞の恩命 尽忠とこしへに馨る*生瀬村出身藤田栄一上等兵 |
| 四・一五 | 3 | 配給回覧板 久慈郡*郡内へ食用油一人当たり七勺以内及び洋傘を配給 | 四・一九 | 3 | 公葬 生瀬村*齋藤徳治、大内進、鈴木卓の合同村葬 |
| 四・一六 | 1 | 大子校学童 貯蓄好調*大子国民学校の前年度成績 | 四・二〇 | 1 | 馬産功□で表彰 黒澤村産馬奨励会*農商務省馬政局、全国七七団体の一つとして |
| 四・一六 | 2 | 三分の二は落第 久慈郡苗代検察の結果 | 四・二一 | 1 | 土地改良後の課題 営農法の指導徹底 県下町村の五割を試験地に指定*水田用ホルモンの郡別数量 |
| 四・一六 | 2 | 青校独立俸給給与打合*久慈地方事務所、町村別日割 | 四・二一 | 1 | 村の天使を養成 共同保育所増設に対応*久慈郡農業会支部が保母養成のための講習会を開催 |
| 四・一七 | 1 | 早期に播種を 久慈農業会飛檄*農家に緊急指令 | 四・二一 | 2 | 樹齢八百年の巨木 二間づゝに寸断して伐採*黒澤村上野宮神社境内の巨木、供出用に伐採、巨木の写真 |
| 四・一七 | 1 | 木材木炭総決算 林倉久慈昨年度の活躍*一八年度 | 四・二一 | 2 | 大小麦概して不良 天候の恢復と今後の管理に期待 |
| 四・一七 | 2 | 慰霊祭と表彰*下小川村が村長、助役経験者を対象に | 四・二一 | 3 | 無言の凱旋*大子町出身海軍軍属志村金二郎 |
| 四・一七 | 2 | 代用食増産 大子農空地活用*馬鈴薯と甘藷栽培 | 四・二一 | 4 | 飛べ神鳳鹿島号*依上村国民学校児童、袋田村所谷婦人 |
| 四・一七 | 2 | 強兵健民を目標に 大子国民校の決戦教育指針*教育方針の主な項目は、健全な家風の樹立、生活の科学的簡素化、生産増強勤労の修練、保健衛生と母性の教育ほか | 四・二二 | 1 | 肥料配給指導町村 県下四十九町村を指定*指定町村の一つに大子町、助成金を交付し施肥の改善を実施 |
| 四・一八 | 1 | 耕種改善中心に 水稻増収競技会 出品区域は県下一円*県農業会の競技会規程、郡別の二次審査割当数 | 四・二二 | 1 | 桑皮増産優良者表彰*黒澤、上野宮等の国民学校 |
| 四・一八 | 2 | 煙草増産推進団*大子煙草耕作組合が四カ所に推進団 | 四・二二 | 1 | 久慈女子犁耕隊結成進む*生瀬、依上等一七町村 |
| 四・一八 | 2 | 笠間分村の完遂 本隊員送出に推進隊結成 | | | |

| | | | | | |
|------|---|---------------------------|------|---|-----------------------------|
| 四・二二 | 2 | 武藤久慈町村長会長慰労会*久慈郡町村長会主催 | 四・二六 | 2 | 土地改良跡地の 営農試験を実施 久慈郡で十五ヶ |
| 四・二二 | 2 | 久慈郡町村長会長選挙流会*銚衡委員会でない | | | 村指定*郡農業会が試験地を設置し施肥効果を調査 |
| 四・二二 | 2 | 常総雑信 久慈郡*郡農業会が第二次検察を実施 | 四・二六 | 2 | 下小川村参与*小室順太郎村長が神長道太郎ほか七名を |
| 四・二二 | 3 | 忠霊永久に水漬く*大子地方は大子町出身志村金二郎 | | | 参与に、桐原静吉ほか七名を学務委員に任命 |
| 四・二二 | 3 | 女学生の草取り奉仕*太田、大子高女、太田実践女の三 | 四・二六 | 2 | 常総雑信 久慈郡*大子高等女学校教頭に小室寛行が就 |
| | | 校の女子生徒が除草作業に従事、学校別日割 | | | 任、久慈郡馬四組合が黒澤村種付所で配合検査を執行、大子 |
| 四・二二 | 3 | 配給回覧板 太田酒販会社*久慈郡内へ酒類を配給 | | | 高等女学校の全生徒が麦作手入れ等勤勞奉仕 |
| 四・二二 | 4 | 大子の貼出し訓練*大子町新聞共販所が速報揭示訓練 | 四・二六 | 3 | 草むす屍 石井兵長*上小川村出身石井彦太郎 |
| 四・二二 | 4 | 卵持寄りで慰問 喜ぶ若い監視哨員*袋田村婦人会 | 四・二六 | 4 | 学童の軍人援護運動*下小川村第一国民学校 |
| 四・二三 | 1 | 町村農業会設立 月末までに終了 設立認可二百五 | 四・二六 | 4 | 飛べ神鳳鹿島号*大子町勤報隊一同が献金 |
| | | 十一*市郡別の認可町村数及び残り町村数 | 四・二六 | 4 | 茨城歌壇*下小川村東谷強の作品 |
| 四・二四 | 1 | 一万貫を目標に 久慈の桑皮増産運動 | 四・二七 | 1 | 大子町農会*五月五日に農業会創立総会開催を決定 |
| 四・二四 | 1 | 大子決戦輸送懇談会*水郡線沿線の町村長等が参集 | 四・二七 | 2 | 陸軍召募功勞者 天長節に団体個人表彰*個人表彰 |
| 四・二四 | 1 | 常工夫選賞伝達式*大子土木出張所が七名に授賞 | | | の一人に生瀬村兵事主任成井元吉 |
| 四・二四 | 1 | 配合馬検査*久慈郡馬四組合、種付牝馬の配合検査日割 | 四・二七 | 2 | 各地の軍人援護強調週間*大子婦人会及び大子高等女学 |
| 四・二五 | 1 | 病害の早期発見へ 六農業学校を指定 米麦病害監 | | | 校の取り組み |
| | | 視所を設置*大子農林学校にも監視所設置 | 四・二八 | 1 | 木炭増産戦闘隊を再編 大子出張所一万俵目標 |
| 四・二五 | 1 | 三登記所廃止 出張所の名称も変更*廃止に伴い諸富 | 四・二八 | 1 | 木材増産進軍 大子営林署督励 |
| | | 野村は大宮出張所へ所属 | 四・二八 | 2 | 郡司氏久慈郡町村長会長に*郡司文彌太田町長 |
| 四・二五 | 1 | 共炊実地指導と 共作現地研究会 久慈郡の農繁期 | 四・二八 | 2 | 水稻増産先づ健苗 大子町農会標準苗代指導 |
| | | 対策*久慈郡農業会主催、開催地に大子町、佐原村等 | 四・二八 | 2 | 常総雑信 久慈郡*「八日会」を三美亭で開催 |
| 四・二五 | 3 | 草むす屍六十柱*生瀬村出身小田部安男伍長ほか | 四・二八 | 3 | 疎開者日毎に増加 大子町既に百数十名*地元と |
| 四・二五 | 3 | 足りない学校備品 疎開学童勉学に支障*県内事情 | | | 疎開者との間に感情問題、他方で疎開者の勞力活用も |
| 四・二五 | 4 | 慰安会*大子署が依上村に東都移動演芸団を派遣 | 四・二八 | 4 | 開墾に聖鋏揮ふ 大子農林生勤奉に出発 |
| 四・二六 | 1 | 本体送出推進員 笠間分村建設の猛運動 | 四・二八 | 4 | 学童少年隊活躍*大子国民学校児童が新聞配達に協力、 |

| | | | | | |
|------|---|--|-----|---|---|
| 四・二九 | 2 | 大子地方の他町村でも同様の取り組み 打ち樹つ緬羊の村 全村一戸一頭飼育目指す*小室組合長のもと順調に頭数増加、羊毛の供出県内第一位 | 五・二 | 3 | 今年こそ「兎の増産」どつさり殖やして供出へ *久慈郡農業会支部の兎増産運動 |
| 四・二九 | 2 | 教育非常対策 大子部会校長会*大子教育部会校長協議会が開かれ、決戦下の少国民教育諸問題を協議 | 五・三 | 1 | 久慈郡の春蚕 催青に着手*大子町稚蚕飼育場ほか |
| 四・二九 | 2 | 大子地方農業会経済部打合会*一町九カ村の協議 | 五・三 | 1 | 宮川婦人会総会*役員改選、新支部長に横山操 |
| 四・二九 | 2 | 常総雑信 久慈郡*郡町村長会が五月二日に臨時総会 | 五・三 | 2 | 久慈貯蓄目標 町村別割当*町村別割当額 |
| 四・二九 | 2 | 女性も交る援兵 笠間分村へ増産派遣隊 | 五・三 | 2 | 製材従業員を表彰*県木大子出張所管内被表彰者氏名 |
| 四・三〇 | 1 | 大子教育部会総会*五月六日、大子国民学校で開催 | 五・三 | 2 | 三極は平年作*久慈郡の状況 |
| 四・三〇 | 2 | 落花踏んで増産突撃 大子町隣組編成強化 | 五・三 | 2 | 久慈郡下の農業会全部設立*最後は宮川村と依上村 |
| 四・三〇 | 2 | 大子校慰問行事*全児童が慰問文等作成し前線へ発送 | 五・三 | 3 | 常総雑信 久慈郡*久慈郡馬匹組合の臨時配合検査終了、五月五日に大子町農業会創立総会開催、大子駅機関区が無事故表彰を受けたので従業員慰安と感謝の夕を開催 |
| 四・三〇 | 2 | 決戦魂を錬磨 奥久慈に修錬道場開設*上小川村長福寺で一七、一八歳が対象、鈴木輪堂の指導で長期合宿 | 五・四 | 1 | 健民修錬所便り 上小川*長福寺に開設、大子、大宮、太田、久慈、那珂湊の五町から定員一五〇名募集 |
| 四・三〇 | 2 | 浮く耕地二町歩 大子土木出張所で活用*路面の余地、側溝の空地、堤防等を活用して馬鈴薯、大豆等を作付 | 五・四 | 2 | 久慈町村長会役員改選*副会長及び評議員氏名 |
| 五・二 | 1 | 久慈国民総躍起運動協議*協議委員氏名 | 五・四 | 2 | 組合の共同責任で 貯蓄戦果の拡大へ 攻略せよ四億二千万円*市郡別地域組合教及び未設置数 |
| 五・二 | 2 | 姿を消す凍蒟蒻 軍需品となつて前線へ*久慈郡天下野地方、携帯日糧として約八割が軍隊へ | 五・五 | 1 | 開拓村に長期奉仕 鍬の乙女ら笠間分村へ |
| 五・二 | 2 | 常総雑信 久慈郡*大子町ほか九カ村の武道有段者審査会開催、大子高等女学校生徒の除草奉仕実施、宮川村婦人会 | 五・五 | 2 | 山楮採取 大子地方の学童動員*国民学校児童ほか |
| 五・二 | 3 | 学童の『汗の歴史』 久慈地方庁で調査集計*郡下五四国民学校児童が食糧増産に果たした役割を集計中 | 五・五 | 2 | 常陸漆の大増植 陣場平へ五千本植栽 |
| | | 総会及び軍人遺家族慰安会開催、 | 五・五 | 3 | 常総雑信 久慈郡*大子教育部会が総会開催、大子国民学校少年団が柔道、剣道の猛訓練実施、大子林検出張所が総会を開催し木炭、木材の増産完遂について協議 |
| | | 挺身隊結成万全へ 校長や担任職員ら各工場視察受 | 五・五 | 3 | 入工場側と協議懇談*勤労働員署単位協議日割 |

| | | | | | |
|------|---|---|------|---|---|
| 五・一三 | 2 | 伐採跡地を開墾 山峡に食糧増産業地*大子町青年学徒隊、益子耕三校長が男女学徒二七三名を引率 | 五・一六 | 2 | 二十万石の供木 県本太田出張所の割当 |
| 五・一三 | 2 | 供米反省の座談会*久慈地方事務所が各町村長等招聘 | 五・一六 | 2 | 石井隊長ら翻意 大子勤奉隊問題解決*辞表を撤回 |
| 五・一三 | 2 | 常総雑信 久慈郡*宮川村産業組合が解散式、大子署管内の各種爆破作業実演訓練を実施、大子教育部会が助教・准訓導の錬成講習会を実施 | 五・一六 | 2 | 常総雑信 久慈郡*久慈郡町村長会が評議員会及び総会を開催、大子署が輸送協議会を開催 |
| 五・一三 | 2 | 助教講習会*久慈郡教育会が大子国民学校等で開催 | 五・一六 | 3 | 貯蓄に輝く金字塔 久慈郡青少年団 本年度割当の攻略へ*生瀬村ほか久慈郡内町村別貯蓄目標額 |
| 五・一三 | 3 | 傷痍勇士の愛郷心 青校新築に各自醸金*依上班 | 五・一六 | 3 | 織維増産猛運動 学童中心に久慈郡で展開*旗振り役として戦時織維非常増産協議会久慈郡委員会結成、 |
| 五・一三 | 4 | 黄蜀葵の大増産 久慈郡で廿五町歩作付 | 五・一七 | 1 | 十九年度市町村分与税決る 総額五百八十四万円 |
| 五・一三 | 4 | 久慈郡の春蚕 十四日頃掃立 | 五・一七 | 2 | 余裕金で健全財政確立*久慈郡内の町村別分与税額 |
| 五・一四 | 1 | 病虫害の徹底防除 各郡毎に特別指導村指定*久慈郡は黒澤村 | 五・一七 | 2 | 上小川健民修錬所開所式*一七日長福寺にて |
| 五・一四 | 2 | 保内総蹶起運動講演会*大子地方各町村の日程と講師 | 五・一七 | 2 | 大子二業組合新発足*初代組合長に高安宗之介 |
| 五・一四 | 2 | 非常事態に備へ 佐原村で二百五十俵を管理 | 五・一七 | 2 | 助教准訓導錬成講習会*大子国民学校にて開催 |
| 五・一四 | 2 | 奥久慈の馬産進軍 菱刈大将も視察に来県*菱刈隆陸軍大将が小室順太郎副組合長の案内で馬産状況を視察 | 五・一七 | 3 | 久慈苗代第三回査察*久慈地方事務所等が実施 |
| 五・一四 | 2 | 保内地方苗代播種*四、五日中に播種完了予定 | 五・一七 | 3 | 監視哨競技会*県警察部主催、機種の識別や高度の判定等について哨員の技術を競う催し、一哨から五名参加 |
| 五・一四 | 2 | 保内地方の麦作良好 | 五・一七 | 3 | 修養と激励の会 戦没者未亡人一日の安息*久慈地方事務所・県軍人援護会支部主催、袋田温泉ホテルにて |
| 五・一四 | 2 | 大子二業組合更生*一三日、最後の総会を開催 | 五・一七 | 4 | 断然多い脳溢血 久慈郡の死亡原因調査 |
| 五・一四 | 3 | 団体を主目的とし 生産と体力錬磨へ 青少年錬成基本方針決定*茨城県が錬成基本方針等を決定 | 五・一七 | 4 | 飛べ神鳳鹿島号*依上村国民学校の児童一同が献金 |
| 五・一四 | 4 | 勤報隊出撃*大子地方商業報国会内の人事問題 | 五・一七 | 4 | 献金*諸富野村海老根重夫 |
| 五・一四 | 4 | 飛べ神鳳鹿島号*大子高等女学校の職員生徒一同、佐原 | 五・一八 | 1 | 十五万人傘下に 久慈の共炊共作計画*農業会久慈支部立案の共同炊事及び共同保育所の実施計画 |

| | | | | | |
|------|---|---|------|---|---|
| 五・一八 | 1 | 久慈の春蚕掃立終る | 五・二二 | 2 | 供出薪廿八万束 林倉久慈郡への割当*町村別束数 |
| 五・一九 | 2 | 平年作は確実 久慈郡下の麦作況 | 五・二二 | 1 | 久慈全町村会議 供出割当の適□期*割当原案作成 |
| 五・一九 | 2 | 常総雑信 久慈郡*宮川村産業組合の総会、解散式は二〇日に開催、大子署管内の町村兵事事務研究会開催、小室下小川村長が国民学校児童に優勝旗及び商品を授与 | 五・二二 | 2 | 苗代面積確保運動凱歌 増坪、薄蒔全郡実施 久慈郡関係指導者の熱意*三回に及ぶ苗代検査の成果 |
| 五・一九 | 3 | 近づく鮎の解禁 農村栄養に漁組の親心*大子地方 | 五・二三 | 1 | 農業技術員委託生割当決る*大子ほか農学校別人数 |
| 五・二〇 | 1 | 林産物滞貨一掃へ 省営トラック運転 県六路線の設定を申請*六路線の一つに太田袋田線 | 五・二三 | 2 | ヨイ子にご褒美*村長が下小川村第一国民学校児童に |
| 五・二〇 | 1 | 大子停車場線道路改修*黒澤村梨子ノ澤—大子停車場 | 五・二三 | 2 | 久慈農村労力指導員嘱託*担当町村別の指導員氏名 |
| 五・二〇 | 1 | 大子農家組合会議*大子町農業会が食糧増産策等協議 | 五・二三 | 2 | 久慈川の鮎解禁延期か*久慈川漁業組合 |
| 五・二〇 | 1 | 遺家族に郷軍援兵*大子町在郷軍人分会が労力奉仕 | 五・二三 | 2 | 大子高女の食糧増産*坑内の空地を徹底活用 |
| 五・二〇 | 2 | 伐採跡地の開墾 教育課長も一鍬応援*益子耕三校長率いる大子町青年学校の生徒達、開墾作業の写真 | 五・二三 | 2 | ヨイ子の増産*黒澤村国民学校の取り組み |
| 五・二〇 | 2 | “厚物平面繭”飼育 県北二ヶ村で試験 | 五・二四 | 1 | 春蚕作況 共同飼育普及し 蚕児の発育良好 全般的に順調に推移*久慈郡ほか支所別状況 |
| 五・二〇 | 2 | 稚鮎放流 久慈川へ五万尾を*久慈川漁業組合 | 五・二四 | 1 | 久慈西部郷軍幹部実科講習*大子町ほか九カ町村 |
| 五・二〇 | 2 | 常総雑信 久慈郡*久慈地方事務所が管下町村の庶務主任及び疎開係を招集し協議、宮川村産業組合が二〇日に解散式、袋田温泉ホテルで戦没勇士の未亡人慰安激励会を開催、久慈川漁業組合総会を二二日に開催 | 五・二四 | 1 | 依上農業会*創立総会、大高政治会長ほか役員決定 |
| 五・二〇 | 3 | 学童の杉皮背負ひ 一里の山道を駆出しへ*下小川村第一国民学校の高学年児童二百余名が薪の供出に協力 | 五・二四 | 3 | 繰出す郷軍援兵 遺家族たちへ勤労奉仕*大子町 |
| 五・二〇 | 4 | 必勝若人の演練 上小川健民修練所開所*一七日に長福寺で開所式挙行、所長神長道太郎、開所式の模様 | 五・二六 | 1 | 食糧農産物の 増産供出共進会 農業会、町村単位に開催*増産供出を図るため県農業会が実施 |
| 五・二二 | 2 | 造林へ陰の力 国有苗圃の明け暮れ*大子営林署 | 五・二六 | 2 | 久慈戦没将士未亡人修養会*袋田温泉ホテルで |
| 五・二二 | 2 | 大子貯蓄良好*大子町農業会の取り組み | 五・二六 | 2 | 久慈郡農業会 部会制採用*大子部会ほか三部会 |
| | | | 五・二六 | 2 | 大子土木道路堤防空地利用*空き地を利用して増産 |
| | | | 五・二六 | 2 | 保内地方苗代管理に万全*共炊共同作業に重点 |
| | | | 五・二六 | 2 | 常総雑信 久慈郡*茨城三極加工組合が総会開催、佐原村が国民総躍起運動と村常会を開催、大子署管内町村の兵 |

事事務研究会開催

| | | | | | |
|------|---|---|------|---|---|
| 五・二六 | 4 | 久慈、那珂号合同命名式*献納された戦闘機の命名式 | 五・三〇 | 2 | 総量卅二万石 保内郷の木材供出割当*町村別 |
| 五・二六 | 4 | 区長会議*久慈郡馬匹組合が小里、大子両支部で開催 | 五・三〇 | 3 | 大子の学童 山蔭を採取*大子国民学校の児童達 |
| 五・二七 | 3 | 売りよく、買ひよく 大子の親切週間*永瀬商報会長、石井推進隊長ほか幹部組合員が参集、方法を協議 | 五・三〇 | 4 | 増産戦士慰労激励*袋田村及び佐原村で実施 |
| 五・二七 | 4 | 親切ポスター*親切週間、大子国民学校児童が作成 | 五・三一 | 1 | 久慈追加工算内閣*町村別実施日割 |
| 五・二七 | 4 | 山蔭大戦果*下小川村国民学校の児童たちが採取 | 五・三一 | 1 | 久慈農保役員改選*久慈郡農業保険組合の新役員氏名 |
| 五・二七 | 4 | 飛べ神鳳鹿島号*袋田村の全部落会が献金 | 五・三一 | 1 | 生漆生産組合長に今泉氏*茨城県生漆生産集荷組合長に今泉俊彰、大子町山本正雄、下小川村神長捷ら表彰 |
| 五・二七 | 4 | 山楮採取*下小川村女子青年学校の生徒たち | 五・三一 | 2 | 質、量の特徴生かし 煙草新品種の固成 煙草試験場水戸分場五ヶ年の苦心結実*新品種の開発に太田、大子両専売局出張所での試験栽培が寄与 |
| 五・二八 | 1 | 協力会議員 久慈郡翼賛支部*塚田金重等議員氏名 | 五・三一 | 2 | 供出指導者の事務指導*久慈郡内の町村別実施日割 |
| 五・二八 | 1 | 田園に討死の覚悟 此の誠心あれば供出容易 武藤支部長談*武藤郡農業会支部長の談話 | 五・三一 | 2 | 久慈町村農業会設立完了*最後は依上村と宮川村 |
| 五・二八 | 2 | 経済協力会設置 県下各町村に指令 | 五・三一 | 3 | 勝利の動脈輸送路 通学学徒が明るい協力*常陸大子ほか駅単位の自治会の警報発令時の対応策 |
| 五・二八 | 2 | 実科講習*二四、五日、大子国民学校で開催 | 五・三一 | 3 | 子供は、心配なく 増産にお励みを！ 今年も千個所に保育所*県が各町村に保育所補助要項を通牒 |
| 五・二八 | 2 | 馬事座談会*袋田村の野内幸之介宅で開催予定 | | | |
| 五・二八 | 2 | 新茶出廻り*新茶をめぐる佐原村の状況 | | | |
| 五・二八 | 3 | 親切誠実強調週間 言葉や接待丁寧に 親切ごろろを實行へ*久慈地方の取り組み | 六・一 | 1 | 久慈商経会協力会役員決る*役員氏名 |
| 五・二八 | 3 | 貯蓄にも亦勝て ヨイコ完勝目指し進軍*久慈郡下五三国民学校の児童たち、国民学校別貯蓄割当額 | 六・一 | 2 | 困難と窮乏の中に 明るく朗らかに暮せ 決戦生活徹底運動展開*翼賛会県支部が全県下一斉に実施 |
| 五・三〇 | 1 | 決戦食糧増産と 学校給食の実施 協力会議上通事項*県に対する上通事項を決定、石井覚一の提案も | 六・一 | 2 | 荒鷲に喜ぶヨイ子 胸躍らせて空の話に浴せる質問の矢 続いて征こう少年飛行兵*大子国民学校 |
| 五・三〇 | 2 | 久慈川の鮎解禁 十五日間を延期 闇防止に厳重監視*久慈川漁業組合が大子町で総会開催、決定事項 | 六・二 | 2 | 久慈供出基礎資料検察*町村別の検察実施日割 |
| | | | 六・二 | 2 | 三極加工組合役員改選*武藤常介組合長ほか |

| | | | | | |
|------|---|--|------|---|---|
| 六・一〇 | 3 | 各勇士の家庭*小室敏三伍長及び長山忠兵長の紹介 | 六・一三 | 3 | 基地を先づ拓け 土の父加藤氏大子で講演 |
| 六・一〇 | 3 | 黒澤村代用食増産*馬鈴薯、甘藷の大量収穫を予想 | 六・一三 | 3 | 大子託児所開設*山田野出畑農家組合に一〇日間開設 |
| 六・一〇 | 4 | 村の為なら*黒澤村、疎開者が国民学校の整備に協力 | 六・一三 | 4 | 内原式で増産へ 青年校生山野開墾*上小川村青年 |
| 六・一一 | 1 | 薪配給 市町村を四区分 最高年に九十束 郡市別配給割当決る*配給基準及び市郡別配給割当量 | 六・一三 | 4 | 近津神社例祭*二一日執行、戦意高揚の機会に |
| 六・一一 | 1 | 黒澤青年学校の食糧増産*住谷校長の下で各種増産 | 六・一三 | 4 | 学徒農繁奉仕*大子農林学校及び大子高等女学校 |
| 六・一一 | 1 | 大子校農繁休校*初等科五、六年生及び高等科生 | 六・一四 | 4 | 大子商報勤報出勤*常磐炭田への出勤が終わり帰還 |
| 六・一一 | 1 | 久慈傷痍軍人会役員*総会後の新役員氏名 | 六・一四 | 4 | 炭俵で甘藷栽培 一俵で二貫匁収穫*久慈地方事務所が「炭俵栽培」を考案、関係者協議会及び実地指導 |
| 六・一一 | 2 | 煙草と麦同時増産 水府産地の青刈完全防止*久慈郡の麦類青刈り防止運動が奏功 | 六・一五 | 1 | 久慈馬鈴薯出荷計画決る*町村別出荷予定日 |
| 六・一一 | 2 | 依上校の南瓜栽培*校庭の空地利用の成果 | 六・一五 | 2 | 小さな力も増産へ 無駄と時の浪費を除かう*海老根廣介諸富野村長による配給面及び納税面の合理化 |
| 六・一一 | 2 | 苗代薬剤撒布*黒澤村下農家組合、米増産への試み | 六・一六 | 1 | 必需衣類隣組配給 末端配給を合理化 指定配給所を設置*町村には一カ所の配給所を設ける県の方針 |
| 六・一一 | 2 | 常総雑信 久慈郡*郡教育会が校長会を開催し教育の決戦措置要綱に基づく実施策を討議、大子高等女学校が学徒動員勤勞奉仕を実施 | 六・一六 | 1 | 挙村精農作業へ 学童も総動員で協力 要綱決る |
| 六・一一 | 3 | 草むす屍*大子町出身高崎西之介一等兵ほか | 六・一六 | 4 | *県は挙村精農作業実施要項を決定、県下一斉に猛運動へ |
| 六・一一 | 3 | 各勇士の家庭*藤田薫兵長、高崎西之介一等兵、菊池延喜 | 六・一六 | 4 | あちらこちら*大子国民学校での加藤完治の講演が伝えた増産の心得と手法 |
| 六・一一 | 3 | 一等兵の紹介 | 六・一六 | 4 | 杉皮運搬*下小川村第一国民学校の児童達 |
| 六・一一 | 3 | 病勇士に山百合 大子高女生たち慰問 | 六・一六 | 4 | 大子校農繁期休校*一〇日から学徒勤勞動員開始 |
| 六・一一 | 3 | 銃奉会へ*依上村の木澤久治及び吉成保夫が寄付 | 六・一七 | 2 | 保内の葉煙草良好*専売局大子出張所管内 |
| 六・一一 | 3 | 近津神社御田植祭*宮川村、二二日に執行 | 六・一七 | 3 | 配給回覧板 太田税務署*久慈郡内農家へ田植酒特配 |
| 六・一一 | 4 | 起てよ独身婦人 挺身隊結成要項決定*挺身隊員の年齢引き下げ、石岡勤勞動員署の結成要項 | 六・一八 | 2 | 論説 学校給食の実施*六月から県下九四の国民学校で通年給食実施、学校給食の意味と課題 |
| 六・一二 | 1 | 食糧増産に寄与 災害防除施設進捗*大子土木出張所が進める上小川村、依上村、大子町地内の工事 | 六・一八 | 2 | 久慈産駒検査*久慈郡馬匹組合、町村別実施日割 |
| | | | 六・一八 | 3 | 大東亜戦々歿将士 輝く論功行賞 誉れの殊勲甲百 |

| | | | | | |
|------|---|--|------|---|---|
| 六・一八 | 3 | 二名*大子地方関係者は諸富野村出身大高七五三少尉 | 六・二二 | 2 | 英霊還る*生瀬村出身藤田吉夫一等主計兵曹 |
| 六・一八 | 3 | 我也戦果を 大子勤報隊張切る*後統部隊を編制 | 六・二三 | 2 | 大子町の労力対策万全*大子町農業会の労力確保策 |
| 六・一八 | 3 | 護国神社神饌田 御田植 晴の奉耕者決る*奉耕者 一六名の中に大子町菊池ひろ | 六・二三 | 2 | 常総雑信 久慈郡*郡町村長常会を大子町役場で開催、 久慈郡馬匹組合の産駒検査日割 |
| 六・一八 | 4 | 大子託児所と共炊実施*大子町農業会が二三日から | 六・二三 | 3 | 草むす屍*宮川村出身小瀧正兵長 |
| 六・一九 | 2 | 古式祭典 近津神社御田植*宮川村、二二日執行予定 | 六・二三 | 4 | 勤奉出勤*大子地方商報大子町勤報隊が高萩炭礦へ |
| 六・二〇 | 1 | 受入側は温情で 疎開者側は「郷に随ふ」の心構へ で 敵前疎開、県が積極指導*市町村の方策等 | 六・二三 | 4 | 学童苗木の手入れ*依上村国民学校児童 |
| 六・二〇 | 1 | 大子地方春蚕上簇始る | 六・二三 | 4 | 配給回覧板 久慈郡*二四日から田植酒を配給開始 |
| 六・二〇 | 1 | 〈広告〉 神奈川県警察官消防官採用*資格、試験内容、 待遇、試験期日等、試験会場の一つに大子警察署 | 六・二四 | 2 | 六万貫の大戦果 学童の野生楮採集*久慈郡 |
| 六・二〇 | 1 | 〈広告〉 茨城県巡査採用試験施行*資格、試験科目、試 験期日、待遇等、試験場所は大子署ほか県下各警察署 | 六・二四 | 2 | 大子大小麦供出打合*大子町農業会 |
| 六・二〇 | 2 | 増産作物愛育運動 久慈地方庁の音頭で展開 | 六・二四 | 2 | 常総雑信 久慈郡*海軍普及講演と映画会が依上村等で 開催、二六日に大子町常会開催 |
| 六・二〇 | 3 | 海の将士に論功行賞 船員高砂隊にも恩命*上小川 村出身菊池一雄一等水兵 | 六・二四 | 3 | 今年も一番乗り 学童の奉仕で捗る野良*下小川村 第一国民学校、同青年学校の労力奉仕で順調な農作業 |
| 六・二〇 | 4 | 修鍊生滞貨一掃へ*上小川健民修鍊所生、大子駅出勤 | 六・二四 | 3 | 母さん達に凱歌 一人当十貫の馬鈴薯*大子町婦人会 栄町班が馬鈴薯増産に寄与 |
| 六・二〇 | 4 | 田澤君献金*依上村田澤由男が銃後奉公会に寄付 | 六・二四 | 4 | 配給回覧板 大子町*砂糖及び木炭を配給 |
| 六・二〇 | 4 | 優良貯組表彰 久慈郡で銓衡*久慈地方事務所 | 六・二五 | 1 | 茨城歌壇*下小川村東谷強の作品 |
| 六・二〇 | 4 | キヤラメル配給*久慈郡下の青少年団に無償特配 | 六・二五 | 1 | 久慈の農繁作業 予想外に好成績 収穫植付手順よ く捗る*農業会久慈支部が精農運動反省懇談会開催 |
| 六・二二 | 1 | 大農校の平面繭飼育*大子農林学校、収繭は予想以上 | 六・二五 | 1 | 久慈郡の梅供出 不作のため三千貫程度 |
| 六・二二 | 1 | 転業者の大陸進出 五十戸の開拓村を建設*茨城県 の中小商工業転業者の満州進出計画 | 六・二五 | 1 | 下小川託児所開設*一七日から月末まで開設 |
| 六・二二 | 1 | 草刈鎌 十月迄に十万挺 野鍛冶を動員緊急増産* 草刈鎌の需給確保のため、郡別の責任生産額 | 六・二五 | 2 | 全村農馬運送班 生瀬村の畜力利用*労力不足対策 |
| | | | 六・二五 | 2 | 天与の資源活用 大子営林署採草地開放 |
| | | | 六・二五 | 2 | 増送敢闘*大子町の八白会が労力奉仕につき協議 |

| | | | | | |
|------|---|--|------|---|---|
| 六・二五 | 3 | 水漬屍*生瀬村出身藤田吉夫一等主計兵曹 | 六・三〇 | 4 | 民学校、上岡国民学校の児童らが勤労奉仕 |
| 六・二五 | 3 | 鮎漁不振*久慈川、解禁日を延期したが不漁 | 六・三〇 | 4 | 生瀬の各戸一坪空地利用*増産への取り組み |
| 六・二五 | 3 | 飛べ神鳳鹿島号*宮川村婦人会が献金 | | | |
| 六・二五 | 3 | 御田植祭*宮川村近津神社で二日に執行 | 七・一 | 1 | 軍人援護強化と 健保の円滑運営 久慈地方庁の二 |
| 六・二五 | 4 | 菅公の文徳に応ふ 奉納漢詩、和歌、俳句入選*俳句部門の佳作に依上村前原水豊の作品 | 七・一 | 1 | 施策*久慈地方事務所兵事厚生課の二大眼目 |
| 六・二六 | 2 | 学童援農*下小川村第一国民学校全児童を動員 | 七・一 | 2 | 久慈青少年団運営団指定*苛烈な戦局に対応するため |
| 六・二六 | 2 | 滞貨一掃へ*瓜連町内施設の修練生ら大子駅で積込み | 七・一 | 2 | 平面繭の格付 秋蚕から蛹も食料に*久慈郡内町村 |
| 六・二六 | 2 | 献金*佐原村の蓮見寅雄 | 七・一 | 3 | 常総雑信 久慈郡*農業会支部が技術員会議を招集 |
| 六・二七 | 2 | 艦船材の増産へ 繰返す各種の奉仕隊*大子駅 | 七・一 | 3 | 草むす屍*黒澤村出身鈴木芳雄兵長 |
| 六・二七 | 2 | 増産路改修に全村民の協力*佐原村長及び村民 | 七・一 | 4 | 海兵志願募集講演*久慈地方事務所主催、開催日割 |
| 六・二七 | 2 | 常総雑信 久慈郡*佐原村で一番茶、二番茶が完了、黒澤村森林組合が理事会を招集し地方木材会社につき協議 | 七・二 | 3 | 陸の忠霊*下小川村出身小室茂夫兵長 |
| 六・二八 | 1 | 木炭滞貨数千俵 生瀬村で搬出に全力 | 七・三 | 1 | 父兄懇談会*大子高等女学校 |
| 六・二八 | 1 | 保内郷の田植 月末に完了 | 七・三 | 2 | 餞けに下駄と葉書 挺身隊へ赤誠の思ひやり*大子町の齋藤三郎が日製に赴く大子高等女学校生徒に寄贈 |
| 六・二八 | 2 | 一般に骨量乏し 久慈郡下の産駒検査*大子地方 | 七・三 | 2 | 神宮号への赤誠*上小川村第一国民学校児童 |
| 六・二八 | 2 | 映画と講演*大子農林学校で海軍の普及映画と軍事講演 | 七・三 | 2 | 挺身隊慰問*大子国民学校の女訓導八名が日製工場へ |
| 六・二八 | 4 | 昼食給与*下小川村、第一国民学校の児童に給食準備 | 七・四 | 1 | 金肥依存を脱却 自給肥のみで増産 麦作用の堆肥 |
| 六・二八 | 4 | 草刈勤奉*大子高等女学校一年生が夏草刈奉仕 | | | 四億貫確保運動 要綱決る*郡別の堆肥生産目標 |
| 六・三〇 | 2 | 貯蓄攻略の殊勲者 国民貯蓄一千億突破記念表彰*貯蓄局長賞に依上村国民学校長小野瀬千代蔵 | 七・四 | 1 | 久慈翼壮団長 富永剛一郎氏*高和金三郎の後任 |
| 六・三〇 | 3 | 風呂から十六戸 下小川村の昼火事*一六戸全焼 | 七・四 | 1 | 供米必成へ 生瀬村民の敢闘*地勢的悪条件を克服 |
| 六・三〇 | 3 | 巨木に挑む母達 全力挙げて滞貨一掃へ*大子地方 | 七・四 | 2 | 艦船材滞貨一掃に凱歌*大子駅構内へ総動員 |
| 六・三〇 | 3 | 本年度体力検査日割決定*大子町等二六会場別日割 | 七・四 | 3 | 灰燼中から起つ 下小川再興の槌音高し*住宅再建 |
| 六・三〇 | 4 | 育苗圃へ学童の奉仕*大子営林署の山田苗圃で依上村国 | 七・五 | 1 | 第二次援農学徒 県から八百余名*食糧増産のため農 |

| | | | | | |
|-----|---|--|------|---|---|
| 七・五 | 1 | 業学校生徒が北海道へ、茨城県からは八三九名 常会指導部内に 情報宣伝係設置 係長には青年学 校長*久慈地方事務所が町村常会に情報宣伝係を新設 | 七・八 | 3 | 温泉境を道場へ 保健・農民両道場建設*袋田温泉ホ テルの取り組み、二つの道場は九月に完成予定 |
| 七・五 | 2 | 巨木搬出へ 林道改修工事*大子営林署の国有林開発 常総雑信 久慈郡*袋田村警防団が防空用サイレンを役 場付近に設置、三日に竣工式 | 七・八 | 4 | 大子煙草組合中止講習会*依上村芦野倉から開始 |
| 七・五 | 2 | 佐原村民道路改修奉仕*楨野地―梨ノ澤大子停車場線 部落へ増産協力 張り切る山の学童たち*下小川村 | 七・八 | 4 | 下小川校給食開始*大子地方で最初、自給自足が基本 |
| 七・五 | 3 | 展望鏡*地方木材会社創立に伴う割当株の引き受けに対す る小室順太郎下小川村長の考え方 | 七・八 | 4 | 修練所終了式*上小川健民修練所、一〇三名の終了式 |
| 七・六 | 1 | 久慈郡精農運動最後の仕上*農業会久慈支部 補正食糧 種子無償配布 林業協会、山の戦士優遇 | 七・九 | 1 | 茨城地方木材会社 十五日創立総会 社長に濱平右 衛門氏*県木社を吸収合併した新会社、役員氏名 |
| 七・六 | 2 | 良い子の会が贈りもの*下小川村盛金の大火に対して水 戸市良い子の会から救援物資 | 七・九 | 3 | 親切明朗化運動協議*郡別の協議会開催日割 |
| 七・七 | 1 | 製炭者就労確保へ 七月中に生炭登録 瓦斯用木炭 は自営製炭を積極推進*茨城県の取り組み | 七・一〇 | 1 | 学童勸奨疎開 三年以上六年迄*政府の基本方針 |
| 七・七 | 2 | 山を拓いて増産へ 稔りまつお母さんたち*大子営 林署が伐採跡地を開放、そこを開墾し馬鈴薯等を作付け | 七・一〇 | 2 | 水不足解消に村民の努力*袋田村、水不足で田植不能 |
| 七・七 | 2 | 飛べ神鳳鹿島号*依上村大金仁蔵らが献金 | 七・一〇 | 2 | 英霊凱旋*上小川村出身齋藤彰上等兵曹 |
| 七・八 | 2 | 護国神社新祭神 四三三二柱の合祀祭 来る十一日敵 かに執行*上小川村出身大森清作軍曹ほか一二名 | 七・一〇 | 2 | 献金*大子高等女学校では毎月八日を献金日とし実行 |
| 七・八 | 3 | 修練道の導入へ 上小川修練所二次生入所 | 七・一一 | 1 | 供出に万全の布陣 久慈郡の供出督励組織*久慈地 方事務所が督励部及び総務部督励班を設置 |
| 七・八 | 3 | 焼跡に降る慈愛 復興に美はしい声援*下小川村盛金 の大火からの復興と各方面からの支援 | 七・一一 | 1 | 目標二千五百万貫 久慈郡の堆肥増産運動*町村別 |
| | | | 七・一一 | 2 | 大子支所で製炭事業*割当完遂のため |
| | | | 七・一二 | 2 | 卅二町歩に植林 佐原村の造林事業*供出は一位 |
| | | | 七・一二 | 2 | 町村短信 久慈郡*二〇日に上小川村健民修練所第二回 入所式、上小川村青年学校の男子生徒が合宿訓練、上小川、 下小川、諸富野三分会主催の分会合宿訓練実施 |
| | | | 七・一二 | 3 | 泳ぐ学童*大子国民学校が一日から全児童の水泳訓練 |
| | | | 七・一三 | 1 | 乙女部隊征く*大子高等女学校二年生が日製の工場へ |
| | | | 七・一三 | 1 | 奥久慈小格輓馬 骨量馬格向上へ 優良牝馬六十頭 を導入*交配のため北海道の優良牝馬を共同購入 |
| | | | 七・一三 | 1 | 幼駒駆虫と妊娠馬鑑定*久慈郡馬匹組合の検査日割 |

| | | | | | |
|------|---|--|------|---|---|
| 七・一三 | 1 | 本県下の水稻作付状況 九割七分に漕付く 植付不能地には陸稲の移植を奨励*郡別の植付未済面積 | 七・一六 | 4 | 合格へ学童訓練 海陸へ幼き血は沸る*下小川村第一国民学校高等科二年生、海軍、陸軍への志願者氏名 |
| 七・一四 | 1 | 総蹶起運動申合 県町村長常会*なお一段の徹底を | 七・一六 | 4 | 海兵募集映画講演*大子地方での開催日割 |
| 七・一四 | 2 | 大子高女生 草刈と水泳*大子高等女学校一年生 | 七・一六 | 4 | 起ち上る下小川村*盛金の大火からの復興ぶり |
| 七・一四 | 2 | 町村短信 久慈郡*久慈郡馬匹組合が育成農馬の健康検査実施、下小川、上小川、諸富野の三村が簡閲点呼を控えて合宿予行訓練を実施、大子高等女学校一年生が水田除草の奉仕作業、大子町在郷軍人分会が合宿訓練を実施 | 七・一六 | 4 | 除草奉仕*大子高等女学校生徒達が除草等の勤勞奉仕 |
| 七・一四 | 3 | 勲し不滅水漬屍*上小川村出身齋藤彰上等兵曹、諸富野村出身海老根仁平上等水兵 | 七・一七 | 2 | 学童増産敢闘*宮川村下野宮国民学校で小麦の増産 |
| 七・一四 | 3 | 英魂を偲ぶ*齋藤彰上等兵曹及び海老根仁平上等水兵の紹介 | 七・一七 | 2 | ヨイコの増産*宮川村下野宮国民学校が伐採跡地利用 |
| 七・一四 | 4 | 日の丸鉢巻凜と 大子高女挺身隊出発*日製工場へ | 七・一七 | 2 | 学童義捐金*宮川国民学校が下小川村の罹災兒童に |
| 七・一五 | 1 | 前回の成果を検討 戦局の重大さを末端にまで浸透 | 七・一八 | 1 | 学童疎開促進要綱決定*実施地域、疎開先等の要点 |
| 七・一五 | 1 | 八月中・第二回総蹶起運動*県が方針を決定 | 七・一八 | 1 | 動力機を繰出し 宮川村脱穀調整急ぐ*麦作の供出 |
| 七・一五 | 1 | 整備率五割七分 小売業の整備本極り*郡別整備率 | 七・一八 | 1 | 木炭の計画生産へ 製炭竈に登録制を採用*遊休窯の絶滅と木炭の横流し防止を企図した茨城県の施策 |
| 七・一五 | 1 | 久慈郡精農運動指導方針*農業会久慈支部の重点項目 | 七・一八 | 1 | 久慈決戦生活と貯蓄指導*大政翼賛会久慈郡支部主催の懇談会開催日割 |
| 七・一五 | 4 | 月末から一斉摘芯 大子地方煙草作順調 | 七・一八 | 2 | 笠間分村本隊員送出*笠間町で五名を選抜、満州へ |
| 七・一五 | 4 | 貴き乙女の献金*依上村女子青年団下金澤支部の吉成和代が東京通信局から贈られた金一封を献金 | 七・一八 | 2 | 野生の苧麻と蓬 山の学童採取に敢闘*下小川村第一国民学校の全兒童を動員、昨年は県下第一位の成績 |
| 七・一六 | 1 | 地方木材会社 きのお創立総会を開く*一五日に創立総会、役員氏名、理事の一人に益子善次衛門 | 七・一九 | 2 | 浪曲慰安の夕*療養中の兵士等に袋田温泉ホテルで |
| 七・一六 | 2 | 大子婦人服指導講習会*再生品の活用を指導 | 七・一九 | 2 | 戦列輓馬を育くむ 夏草を食り喰ふ親馬仔馬たち馬産基地里川牧場を訪ふ*小里村里川牧場訪問記 |
| 七・一六 | 2 | 町村短信 久慈郡*下小川村第一国民学校が久慈川で学童の水泳訓練を実施 | 七・一九 | 2 | 側溝からお米増産*宮川村下野宮国民学校 |
| | | | 七・一九 | 2 | ヨイコのヨモギ採取*大子国民学校、初五以上を動員 |
| | | | 七・一九 | 2 | 製炭を能率化 大子林検で路川式採用 |

| | | | | | |
|------|---|---|------|---|---|
| 七・一九 | 2 | 町村短信 久慈郡*袋田村及び宮川村で海軍志願兵募集講演・映画会を開催、久慈郡馬匹組合の特殊種牡馬健康検査等実施日割、宮川村分会が合宿訓練を開始、大子地方商報会宮川勤報隊が常磐炭田に一カ月間出動、県農業会大子支所が保内郷町村農業会技術員会を開催し馬鈴薯の供出につき協議、大子高等女学校が二年生を日製工場に配置 | 七・二二 | 4 | 海軍志願兵指導者懇談*久慈地方事務所、開催日割 |
| 七・二〇 | 1 | 水田除草に緊急指令*大政翼賛会久慈郡支部 | 七・二二 | 4 | 久慈簡閲点呼*大子地方ほか開催日割 |
| 七・二〇 | 1 | 久慈町村吏員 表彰状伝達式*永年勤続町村自治功勞者に袋田村齋藤隆、岡村裕、黒澤村益子恵、宮川村菊池健 | 七・二三 | 1 | 石岡収納部長 奥久慈の煙草作況視察*依上村ほか |
| 七・二一 | 1 | 割当超過に報奨 久慈藁工品突撃週間 | 七・二三 | 3 | 献金*諸富野村會澤一が同村銃後奉公会に献金 |
| 七・二一 | 1 | 久慈 馬鈴薯供出順調*食糧営団久慈出張所管内 | 七・二五 | 1 | 宮川国民学校 地鎮祭執行*川山地内高台に移転 |
| 七・二一 | 3 | 草むす屍*下小川村出身小室藤夫兵長 | 七・二五 | 1 | 久慈郡に二化螟虫発生*郡農業会支部が各町村に警告 |
| 七・二一 | 3 | 疎開学童の受入れ 一市十四郡と決る 県で一応机上計画を決定*県の受入計画、受入町村は約七〇 | 七・二五 | 1 | 巢立つ学童の智能検査*大宮勤勞動員署が実施する大子地方の町村別日割、対象は国民学校高等科修了児童 |
| 七・二一 | 4 | 久慈夏期基本調査打合*町村別開催日割 | 七・二六 | 2 | 依上電力脱穀*依上村農業会が電力脱穀機を導入 |
| 七・二二 | 2 | 論説 学童疎開教育の性格 | 七・二六 | 2 | 保内地方の水稲生氣取戻す*水不足下に待望の慈雨 |
| 七・二二 | 2 | 町村短信 久慈郡*常磐炭田に出動した大子町勤報隊が一カ月の任務を終えて帰還 | 七・二六 | 2 | 町村短信 久慈郡*大子町農業会職員が那珂郡の三村を視察、大子高等女学校生徒が堆肥増産、夏草刈に出動 |
| 七・二二 | 3 | 諸勇士の家庭*依上村出身吉成豊准尉、下小川村出身小室茂夫兵長の紹介 | 七・二六 | 4 | 山から背負出す 杉皮千二百束罹災者へ*下小川村第一国民学校が同村の大火罹災者復興に協力 |
| 七・二二 | 3 | 苦楽を共に*下小川村盛金の大火被災者への支援 | 七・二六 | 4 | 蓬、苧麻採取*農業会大子支所主唱の山菜採取運動 |
| 七・二二 | 3 | 合宿訓練*大子町及び袋田村郷軍分会の連合合宿訓練 | 七・二六 | 4 | 茨城歌壇*黒澤村国民学校上町口子の作品 |
| 七・二二 | 3 | 修練生入所*上小川村健民修練所の第二回開所式 | 七・二七 | 2 | 配給回覧板 大子町*食用油及びローソクの配給 |
| 七・二二 | 3 | 〈公告〉合併並ニ資本減少異議申出公告*茨城県地方木材株式会社が茨城県木材株式会社を合併した結果資本減 | 七・二八 | 1 | 久慈初秋蚕種配給*農業会久慈支部 |
| | | | 七・二八 | 1 | 〈広告〉御挨拶 大子土木建築工業株式会社*社長益子善次衛門、取締役に大藤廣喜ほか |
| | | | 七・二八 | 2 | 保内郷植付不能完全解消*慈雨と大子農林学校支援 |
| | | | 七・二八 | 2 | 大子供麦日割*大子町内の地区別大小麦供出日割 |
| | | | 七・二八 | 2 | 太郎澤国有林伐採*供木のため大子営林署が林道改修 |
| | | | 七・二八 | 4 | 赤誠献金*諸富野村少年団女子部の一四名が献金 |

| | | | | | |
|------|---|---|-----|---|--|
| 七・二九 | 1 | 八百俵を目指し 大子農校製炭実習*増産に呼応 | 八・一 | 2 | 勞力確保のため青年学校、国民学校高学年生動員計画 殊勲甲百廿三勇士 翼の勇士も連なる 海軍関係廿 一回論功行賞*依上村出身圓谷延夫二等主計兵曹 |
| 七・二九 | 2 | 久慈郡下の農業要員指定*指定令書発送済町村名 | 八・一 | 2 | |
| 七・二九 | 2 | 町村短信 久慈郡*大子農林学校が春蚕平面繭収穫、大 子農林学校二年生百名が学徒動員で北海道へ出発 | 八・一 | 2 | サイレン購入*黒澤村警防団、防空用モーターサイレン 〈広告〉茨城交通株式会社 取締役社長竹内勇之助 *水浜電車株式会社、茨城鉄道株式会社、湊鉄道株式会社、 袋田温泉自動車株式会社の四社を統合し、八月一日から茨 城交通株式会社に社名を変更 |
| 七・二九 | 2 | 大子葉煙草土葉収穫に着手*目下各地とも順調 | 八・一 | 2 | |
| 七・二九 | 2 | 煙草立毛品評会*黒澤村煙草耕作連合会主催 | 八・二 | 1 | 事前工作を進む 久慈郡の土地改良事業*計画内容 総蹶起運動方法を再検討*久慈郡地方事務所が協議 |
| 七・二九 | 3 | 草むす屍*下小川村出身長岡正夫一等兵ほか | 八・二 | 1 | 依上煙草立毛品評会*入賞者氏名 隧道の排水工事 七町歩の荒地を美田化*水害を被 つた下小川村岡平地区、小室順太郎村長の再興計画 |
| 七・二九 | 3 | 各勇士の家庭*大子町出身樋口晴雄兵長、大子町出身仲野 一男一等兵の紹介 | 八・二 | 2 | 特殊鋼副資材に大童*宮川村下野宮の日本窯材社 久慈決戦教育研究会*郡教育会主催、生瀬村で開催 |
| 七・二九 | 4 | 草刈運動協議*久慈郡青少年団等が連合して計画 | 八・二 | 2 | 町村短信 久慈郡*上小川健民修練所第二期生の訓練 |
| 七・三〇 | 4 | 銀翼へ賠償金*大子煙草耕作組合が飛行機献納に呼応 | 八・二 | 2 | 器具置場移転*大子町警防団京町第一分団 〈広告〉茨城県北陸上交通事業の一元統合*水浜電車 (株)、茨城鉄道(株)、湊鉄道(株)、袋田温泉自動車(株) を母体として八月一日から社名を茨城交通株式会社に変更、 社長は竹内勇之助 |
| 七・三一 | 1 | 久慈郡増産班長会議*班長は八二七名、第一回会議 | 八・二 | 2 | |
| 七・三一 | 2 | 無言の凱旋*袋田村出身菊池一心海軍兵曹長ほか | 八・二 | 2 | |
| 七・三一 | 2 | 長岡君戦死*下小川村出身長岡正夫一等兵 | 八・二 | 2 | |
| 七・三一 | 2 | こゝに見たり七四翁の愛国心 弓の腰に背負ふ供麦 七十七俵 農村は勝てりその敢闘*諸富野村木村忠 司の奮闘ぶり | 八・二 | 2 | |
| 七・三一 | 2 | 下小川村火災復興進む*罹災見舞金は六千四百円余 | 八・二 | 2 | |
| 八・一 | 1 | 総蹶起 末端浸透を期す 職場、部落、町内会に迄 進出 誓、申合せを即時実践へ*県が各郡に派遣する 講師名、久慈郡は中井川浩、「誓」「申合せ」の例示 | 八・二 | 3 | 忠霊永久に水漬*袋田村出身菊池一心兵曹長ほか 各勇士の家庭*袋田村菊池一心兵曹長の紹介 |
| 八・一 | 1 | 薪炭原木の確保へ 八月から早期入手運動を展開* 木炭、薪の生産を確保するための県の施策 | 八・二 | 3 | 守らう出征家族 耕作実行団繰り出す*依上村芦野倉 耕作実行団の取り組み |
| 八・一 | 1 | 学童十三万を動員 稚蚕共同飼育と配給計画成案* | 八・二 | 4 | |

| | | | | | |
|-----|---|---|-----|---|--|
| 八・二 | 四 | 赤誠献金*宮川村日本窯材社の全従業員、大子国民学校初等科一年關正知、大子町浅川第八実践班班員 | 八・六 | 二 | 小島所長視察*新任の専売局大子出張所長が巡視 |
| 八・二 | 四 | 農業要員の指定 八月末までには完了*七月二〇日現在 の郡別指定完了町村数 | 八・六 | 四 | 草むす屍*上小川村出身大友正友上等兵 |
| 八・二 | 四 | 鉄の腕磨く*大子署管内、柔、剣、弓道の土用稽古開始 | 八・六 | 四 | 修練所便り*上小川健民修練所が実施した体力章検査、軍事教練査閲、野外教練等の行事紹介 |
| 八・二 | 四 | 哨員へ慰問金*大子町の防空監視哨長を辞任した菊池知巳が慰問金を各班に一〇円ずつ計五〇円寄贈、副哨長の高柳源吾も同様の金員を寄贈 | 八・七 | 二 | 合宿訓練*大子町青年学校、地区別に招集して合宿訓練 |
| 八・三 | 一 | 鈴木助役辞任*大子町助役鈴木三郎、任期満了で辞任 | 八・七 | 二 | 配給回覧板 太田税務署*久慈郡下へ八月分酒配給 |
| 八・三 | 一 | 下小川森林組 製材工場新設*三菱重工業の支援 | 八・七 | 二 | 青年特別訓練*大子町青年学校、対象は出席不良の生徒 |
| 八・三 | 二 | 忠霊永久に水漬*上小川村出身神長勝次上等水兵ほか | 八・八 | 一 | 原木を早期に入手 町村内の所要量は農業会が確保 |
| 八・三 | 二 | 各勇士の家庭*神長勝次上等水兵の紹介 | 八・八 | 一 | 必要あらば強制買上げ*郡別の薪炭用原木量を完全回収するための茨城県の施策 |
| 八・三 | 二 | 英霊凱旋*上小川村出身神長勝次上等水兵ほか | 八・八 | 一 | 久慈郡の供出陣督励*戦力増強督励隊の活動 |
| 八・四 | 一 | 金融機関を一丸 貯蓄増強委員会結成*久慈郡 | 八・八 | 一 | 久慈翼壮団長会議*麦作増産運動、国土防衛等協議 |
| 八・四 | 二 | 応徴士慰問作品 入選者四十点決る*国民徴用援護会 | 八・九 | 一 | 疎開者には自粛を 受入側に温情を 県の疎開者は |
| 八・四 | 二 | 県支部が募集の作品、入選者に依上村国民学校須藤文子 | 八・九 | 二 | 予定の半数*茨城県への疎開の現状と課題 |
| 八・四 | 二 | 久慈ビール麦出荷日割*郡内町村別の出荷日割 | 八・九 | 二 | 依上供麦運動*依上村の大小麦供出状況 |
| 八・四 | 二 | 大子郷軍武具購入*訓練に必要な銃剣道具、武装具等 | 八・九 | 一 | 依上校の草刈運動*依上村国民学校の自給肥料増産 |
| 八・四 | 二 | 町村短信 久慈郡*久慈地方事務所が薪炭生産地袋田、生瀬両村で生産者の慰安会を開催、大子署が柔道、剣道、弓道の土用稽古を開始 | 八・九 | 二 | 道路改修に村民の協力*佐原村慎野地内の県道 |
| 八・四 | 四 | 赤誠献金*宮川村青年団後援賀分団一同 | 八・九 | 二 | 町村短信 久慈郡*大子高等女学校で婦人服指導講習会 |
| 八・四 | 四 | 久慈郡常会繰上げ*国民総蹶起運動方針の打ち合せ | 八・九 | 二 | 開催、大子国民学校が水上運動会を開催、大子町で壮丁五〇 |
| 八・六 | 二 | 前冥賀農実供麦完了*大子地方で最初の供麦完遂 | 八・九 | 二 | 名の皆泳訓練を実施、大子署が土用稽古を開始、依上村芦野 |
| 八・六 | 二 | 蔬菜の自給へ 山の戦士へ種子を配る*大子林検 | 八・九 | 二 | 倉地区の吉田神社で奉額式を挙行 |

| | | | | | |
|------|---|---|------|---|--|
| 八・九 | 3 | 婦人会、女青も協力 嫩葉護る県の対策 疎開学童に温い思ひやり*教育要項、学校長の措置等県の受入対策、大子署ほか警察署別、宿舍別の疎開児童受入数 | 八・一三 | 2 | 上小川修練所修了式*八〇余名の第二回修了式 |
| 八・一〇 | 1 | 久慈傷痍軍人 幹部修練会*傷痍軍人会久慈郡分会 | 八・一三 | 4 | 学童作品*依上国民学校綿引泰子の作品「勤勞奉仕」 |
| 八・一〇 | 1 | 婦人の協力求む 久慈第二次総蹶起運動*一五日から開始、町村常会開催日割及び講師名 | 八・一三 | 4 | 赤痢猖獗*下小川村で八名の患者 |
| 八・一〇 | 1 | 県産和紙の菟荷取扱*手漉き和紙の菟荷組織改編 | 八・一三 | 4 | 茨城歌壇*黒澤村佐藤一の作品 |
| 八・一〇 | 2 | 熾烈な供出夏の陣 続々名乗り上げる久慈郡 | 八・一四 | 1 | 大子国民校貯蓄 早くも一万余円 |
| 八・一一 | 2 | 生活援護に職業補導に 軍人援護完璧の構 全市町村に婦人相談員設置*軍人援護に関する県の施策 | 八・一四 | 2 | 第二次木材増産運動*需給の完璧を期す県の増産目標 |
| 八・一一 | 3 | 貯蓄の殊勲甲 表彰伝達*表彰対象に依上国民学校長小野瀬千代蔵 | 八・一五 | 1 | 貸下馬検査*久慈郡馬匹組合、貸下げ種牡馬の管理検査 |
| 八・一一 | 4 | 茨城歌壇*依上村藤田源次郎の作品 | 八・一五 | 1 | 命に賭けても供出 県北農村続々決勝戦へ*久慈郡における農産物夏季供出戦、大小麦と馬鈴薯の場合 |
| 八・一二 | 1 | 全部落、町内会に 納税組合を設立 九月末に全県完了へ*市郡別の納税団体整備促進協議会開催日割 | 八・一五 | 2 | 基礎馬を購入改良*久慈郡馬匹組合、北海道から購入 |
| 八・一二 | 1 | 久慈貯蓄増強連絡員顔触れ*國谷順一郎ほか氏名 | 八・一五 | 2 | 全村民の修養会 切り抜く決戦生活*黒澤村振興会 |
| 八・一二 | 1 | 久慈大小麦供出促進連絡会*町村別の開催日割 | 八・一六 | 2 | 老母も混つて闘ふ 煙草と取組む母さん達*宮川村 |
| 八・一二 | 3 | 女手一つで頑張り 村一番の麦供出 勇士の妻の孤軍奮闘*宮川村の齋藤すいが大小麦の供出を完遂 | 八・一六 | 2 | 赤誠献金*依上国民学校の大詔奉戴日献金 |
| 八・一二 | 3 | 征かうよ大空へ 特幹召募の呼び掛け運動*少年航空特別幹部候補生を募る映画会等、会場の一つに袋田村 | 八・一六 | 2 | 笠間分村本隊員等の壮行会*本隊員等五〇名が渡満 |
| 八・一三 | 1 | 総蹶起下部浸透へ 県政協力会草鞋履きで行脚*総蹶起運動督励班が大子町等県内一二町村を歴訪 | 八・一六 | 2 | 五万石供出へ 下小川森林組合の努力 |
| 八・一三 | 1 | 保内郷の葉煙草一割減収か*一部に病害発生のため | 八・一六 | 2 | 大子木炭出荷統制組合解散*一三日に解散式 |
| 八・一三 | 1 | 大子後任助役 齋藤氏を起用*元校長の齋藤章次郎 | 八・一六 | 2 | 町村短信 久慈郡*大子町在郷軍人分会が皆泳訓練 |
| | | | 八・一六 | 3 | 草むす屍*宮川村出身遠藤栄一 一等兵ほか |
| | | | 八・一六 | 3 | 各勇士の家庭*鈴木啓二兵長、遠藤栄一 一等兵の紹介 |
| | | | 八・一六 | 3 | 親の心を心とし 温い疎開学童受入 田舎は素的だと大喜び*大子、袋田、宮川ほか町村別の疎開日程 |
| | | | 八・一六 | 3 | 名誉を肩に征く 工場、耕地へわかき血沸る*大子 |

| | | | | | |
|------|---|--|------|---|---|
| 八・一七 | 1 | 町女子挺身隊一九名が日製工場へ、大子農林学校学徒勤労挺身隊九四名が北海道へ | 八・一九 | 2 | 遠州葉の試作好成績*大子煙草耕作組合が浅川に試作 |
| 八・一七 | 1 | 家庭婦人の手で楮加工*大子町婦人会の協力 | 八・一九 | 2 | 町村短信 久慈郡*大子署が武道納会を開催 |
| 八・一七 | 1 | 保内農業会協議会*木炭の一元集荷について協議 | 八・一九 | 3 | 学童も生産戦列へ 待望の通年動員 先づ高等科男女生を*県が高等科一、二年生通年動員を決定 |
| 八・一七 | 1 | 依上供麦完遂*保内郷のトップを切つて割当量を完遂 | 八・一九 | 3 | 大子総蹶起運動*国民学校で代議士福田重清の講演会 |
| 八・一七 | 2 | 仲よくガツチリ 合唱で僕らの村へお迎へ*久慈地方事務所が「疎開のお友達を迎へる歌」作成 | 八・一九 | 3 | 公葬 宮川村*齋藤正美伍長、大高好助兵長の合同村葬 |
| 八・一七 | 2 | 十九日参ります 大子へ学童疎開 | 八・二〇 | 1 | 供麦意外に腐心 完了四十七町村、三十三パーセント 農民の一大奮起を促す*四七町村中に依上村 |
| 八・一七 | 2 | 赤痢蔓延*諸富野村、下小川村、上小川村等に蔓延 | 八・二〇 | 1 | 食糧増産総武装連絡会議*農業会久慈支部等共同主催 |
| 八・一八 | 1 | 久慈軍人援護事務打合せ*町村別開催日割 | 八・二〇 | 2 | 大子女子挺身隊職場へ*日製の工場へ |
| 八・一八 | 2 | 木炭生産上の隘路 労力確保が先決 賃銀統制の強化と二重価格制が必要*木炭生産の現状と問題点 | 八・二〇 | 3 | 悪業者に制裁処分 罰金や配給停止など*警察署別 |
| 八・一八 | 2 | 供麦完了農家へ 感謝の礼状 農民たちの努力に酬ゆ*久慈地方事務所長名の農民向け礼状 | 八・二〇 | 3 | 来月一日には完了 向島区疎開学童八千余名*市町村別の疎開日及び疎開学童数 |
| 八・一八 | 2 | 衣類総合配給所 県下四百十七軒を指定*郡別内訳 | 八・二一 | 1 | 保内の葉煙草収穫最盛期*収穫は順調に推移 |
| 八・一八 | 2 | 大子ビール麦受渡*大子町ほか三カ村が出荷開始 | 八・二一 | 2 | 郷土躍進の巨火 黒澤農民修養道場開く*黒澤村振興会主催の第三回夏季農民修養道場、国民学校に開設 |
| 八・一八 | 2 | 笠間分村本隊員の壮行会*一六日に挙行 | 八・二一 | 2 | 配給回覧板 太田税務署*久慈郡下に旧盆用として一家庭清酒二合を特配 |
| 八・一八 | 3 | 藁工品夏の攻勢へ 久慈郡青少年団取闘 | 八・二二 | 1 | 陸稲早害九千町歩 収穫皆無稀少者に供出割当の変 |
| 八・一八 | 3 | 今年は三百貫を 学童の恵利蚕増産*蚕業取締所久慈支所が郡下五三国民学校の収繭目標を三百貫に | 八・二二 | 1 | 陸稲早害九千町歩 収穫皆無稀少者に供出割当の変 |
| 八・一九 | 1 | 男子に代り農村を護る 女子農業推進隊 逐次全県下に拡大普及*郡ごとに結成、逐次町村に拡大予定 | 八・二二 | 2 | 決戦青少年総進軍 今ぞ起て茨城健児 来月六日より大会開催*実施要項、開催一五カ所の一つに大子町 |
| 八・一九 | 1 | 久慈の供麦戦好調*一八日現在、県下第一位の成績 | 八・二二 | 2 | 赤痢益々猖獗 久慈郡下既に百五十三名 |
| 八・一九 | 2 | 悩みは山の小運送 林倉保内郷の木材増産 | 八・二二 | 2 | 釣竿も袋に入れて 奥久慈へ学童疎開*一九、二〇日、 |
| 八・一九 | 2 | 久慈郡の供麦 八ヶ村が完了 | | | |

| | | | | | |
|------|---|--|------|---|---|
| 八・二二 | 2 | 集団疎開の子供達七一〇余名が常陸大子駅に到着 遙けき増産挺身 農校生無事北海道へ*一四日に出發 した県下の農学校学徒報国隊八〇〇名が目的地に到着 | 八・二六 | 1 | 大子商報勤報隊出陣*一カ月間上田炭礦で石炭増産へ 杉本大佐の時局講演会*黒澤村振興会主催の夏季農民修 養道場で、生瀬村と依上村でも杉本大佐の講演会開催 |
| 八・二二 | 2 | 公葬 袋田村*菊池一心兵曹長ほかの合同村葬 | 八・二六 | 3 | 防疫対策協議 太田保健所で*集団赤痢対策を協議 |
| 八・二三 | 2 | 廿日現在九割攻略 降つて湧いた悪疫流行と俵不足 山峡農村民の血の努力 久慈郡 | 八・二六 | 4 | 山郷から湧き上る 傷痕勇士の総進軍 総蹴起武装 常会開く*袋田温泉で開催、決議文等大会の模様 |
| 八・二三 | 2 | 久慈郡の晩秋蚕掃立 | 八・二六 | 4 | 〈広告〉 青少年総進軍大会*開催場所の一つに大子町 |
| 八・二三 | 2 | 久慈郡の馬鈴薯供出順調*一三町村が完了 | 八・二七 | 1 | 供麦 月末完了は至難 “無いから出せぬ”に一切 耳を藉さず 県は飽く迄強行の方針 |
| 八・二三 | 2 | 保内郷武道大会*大子署主催 | 八・二七 | 1 | 健保組合監査 第一回は百五十三組合*県下三六六町 村で国民健康保険組合を設置、監査会場の一つに袋田村 |
| 八・二三 | 4 | 茨城歌壇*上小川村菊池四三の作品 | 八・二七 | 3 | 各勇士の家庭*袋田村仲澤完兵長の紹介 |
| 八・二四 | 1 | 悪疫で頓挫 諸富野の供麦*赤痢発生、供出へ影響 | 八・二七 | 2 | 十九ヶ町村完了 久慈郡下の供麦順調 |
| 八・二四 | 1 | 疎開学童の蔬菜確保*大子町等七町村が確保策を協議 | 八・二七 | 2 | 町村短信 久慈郡*大子署が小売業者を招集し協議 |
| 八・二四 | 2 | 大子で入校式*二二日、大子国民学校に疎開児童入校 | 八・二七 | 3 | 陸の忠霊*袋田村出身仲澤完兵長 |
| 八・二四 | 2 | 青少年総進軍大会 県下十五ヶ所に於て*九月二〇 日は大子町で開催 | 八・二七 | 3 | 赤痢患者へ葛粉寄贈*農業会久慈支所長が寄贈 |
| 八・二五 | 1 | 食糧増産班を整備 班長八千八百十一名を囑託*責 任をもって増産を完遂させようとの県の施策 | 八・二七 | 4 | 茨城俳壇*大子町樋口秋光の作品 |
| 八・二五 | 2 | “日本一”の折紙 下小川古分屋敷の漆林*京都大学 の松井悦造らが古分屋敷国有林地内の漆林を視察 | 八・二七 | 4 | 茨城歌壇*大子町菊池のぼるの作品 |
| 八・二五 | 2 | 疎開学童の蔬菜確保 県から関係市町村へ指示 | 八・二八 | 1 | 農会久慈支部 駆虫督励*管下の各町村に出勤し督励 |
| 八・二五 | 3 | 全県下に母親学級 県で具体案を考究中 | 八・二八 | 1 | 生瀬村民蹴起*村役場主催、村民総蹴起と軍事講演 |
| 八・二五 | 3 | 恐しい葬儀の饗応 これが集団赤痢の原因*久慈郡 下の集団赤痢、諸富野村は患者三二名、死亡三名 | 八・二八 | 2 | 赤痢禍対策 久慈事務所予防十訓*患者は二二六名 |
| 八・二五 | 3 | 赤誠献金*佐原村内の道路改修に出労した村長等の労賃分 を献金、在郷軍人分会員が簡閲点呼の手当分を献金 | 八・二八 | 2 | 公葬*上小川村出身齋藤彰上等兵曹ほかの合同村葬 |
| | | | 八・三〇 | 1 | 供麦 百十九町村完了 筆頭は多賀久慈の順*二七 日現在、郡別の供出完了町村比率 |
| | | | 八・三〇 | 1 | 生瀬供麦完了*悪条件を克服して供出完了 |

| | | | | | |
|------|---|---|-----|---|---|
| 八・三〇 | 1 | 秋の農繁期対策 久慈郡共同施設研究会*開催日割 | 九・一 | 2 | 家が出来ました 罹災十一戸への贈もの*下小川村 |
| 八・三〇 | 1 | 麦類作付拡張に 奨励金廿七万円交附*大子ほか農業 会支所別助成金額 | 九・二 | 1 | 減反を増収で補ふ 麦作に翼壮式奨励 翼壮県団三 万町歩を引受く*翼壮式作付の市郡別講習会日割 |
| 八・三〇 | 2 | 町村短信 久慈郡*依上村統後奉公会主催の軍事講演会 開催、大子町で伝染病の予防準備 | 九・二 | 2 | 大体平年作 目立つ不良田の改良 久慈*稲の作況 |
| 八・三〇 | 2 | 袋田の供麦 相互援助で完納へ努力 | 九・三 | 1 | 全輸送力を結集 美事供出材の滞貨一掃*地木大子 出張所、トラックや荷馬車を動員して滞貨を一掃 |
| 八・三〇 | 3 | 大子疎開学童袋田の瀧へ*長生閣の温泉風呂へも | 九・三 | 2 | 頑張る大子女性 逞しい姿でまた職場へ*日製の工 場へ動員された大子高等女学校二年生の近況 |
| 八・三〇 | 3 | 赤痢次々に発生 必死な防疫陣突破は何によるか最 大な因は衛生思想に欠く*久慈郡から那珂郡へ | 九・三 | 2 | 寄生虫駆除*大子国民学校の全児童が対象 |
| 八・三〇 | 3 | 農民修養道場反省座談会*飯村紀一村長の方針 | 九・三 | 2 | 増産へ種蒔き*下小川村農業会、種の確保に一苦勞 |
| 八・三〇 | 4 | 遺家族慰安会*宮川村婦人会支部が下野宮座で開催 | 九・四 | 1 | 久慈の供麦に曙光 諸富野を除いて完了見透し |
| 八・三〇 | 4 | 少年団訓練*大子国民学校が高等科一、二年生を訓練 | 九・四 | 2 | 職域貯蓄を増強 久慈郡勝利の目標二千五百六十万 円*久慈地方貯蓄連絡委員会が国民貯蓄運動大綱決定 |
| 八・三一 | 1 | 広幅麦指導*久慈郡翼賛壮年団が麦類増産講習会を開催 | 九・四 | 2 | 立秋と共に下火 久慈事務所赤痢防遏に蹶起 |
| 八・三一 | 2 | 月居観音灸*茨城交通社長竹内勇之助の篤志によるお灸 | 九・五 | 1 | 不屈不撓難苦に耐へ 挙県総力を戦勝に凝集 今井 知事町村長に訓示*久慈郡ほか二市五郡の市町村長を招 集して会議開催、知事の訓示及び指示事項 |
| 八・三一 | 2 | 山の戦士慰安演芸*久慈郡林業協会が依上村等で開催 | | | |
| 九・一 | 1 | 勝抜かん食糧戦 供麦に農魂は躍る 久慈郡 | 九・五 | 1 | 師弟一体総進軍 学校長会議に決意表明*久慈郡ほ か一市五郡下の国民学校長、青年学校長会議での指示事項 |
| 九・一 | 1 | 御言葉を伝達し 奮起を要請 県下市町村長会議 | 九・六 | 1 | 百七十五町村完了 五日現在の供麦八割五分弱*郡 別の供出割合、久慈郡は九五% |
| 九・一 | 1 | 奥久慈作柄見直す*生瀬村の水稲作柄 | 九・六 | 1 | 久慈農業会精農指導方針*九月の指導方針六項目 |
| 九・一 | 1 | 食糧増産の先達役 増産班長責任体制確立*県農業 会、県下九千余の食糧増産班長の班長責任体制要綱を決定 | 九・七 | 1 | 大子高女校長 渡邊春吉氏*専任校長制下での初代 |
| 九・一 | 2 | 笠間分村完成へ 本隊員等続々鹿島立つ | 九・七 | 2 | 水漬く屍草むす屍*大子地方関係者は大子町出身大金國 造中尉、同新村善次郎水長、生瀬村出身各務志郎軍属、下小 |
| 九・一 | 2 | 山の畑地に蕎麦 僕等の給食にと手入れ*宮川村 | | | |
| 九・一 | 2 | 遺家族援護運動打合せ*大子町、遺家族の実情等協議 | | | |

| | | | | | |
|------|---|---|------|---|--|
| 九・七 | 2 | 川村出身長岡正夫兵長 | 九・一〇 | 2 | 町村短信 久慈郡*大子高等女学校校長らが日製工場を訪問し挺身隊員を激励、大子高等女学校の全生徒が月居峠越えをして修練 |
| 九・七 | 2 | 赤心、供麦に見る 保内郷地方最後の頑張り | | | |
| 九・七 | 2 | 海軍志願兵 久慈郡徴募検査*町村別実施日割 | 九・一〇 | 3 | 必ず癒して上げる 赤痢禍の村里へ慈雨は浴ねし闘ふ救世済民の両国手*久慈郡の赤痢禍、二つの美談 |
| 九・八 | 2 | 町村短信 久慈郡*大子国民学校の高学年児童が学校林の下刈り、大子国民学校の全児童が奥久慈路を鍛錬行軍、宮川村青年学校生徒五〇名が四〇キロを踏破 | 九・一〇 | 3 | 久慈地方無期延期*赤痢禍で大子、太田での大会延期 |
| 九・八 | 2 | 不採算林買上げ 大子営林署、立木調査 | 九・一一 | 2 | 田舎の人達親切よ 保内郷疎開児に寄す地元民の温情*大子町等に疎開した児童約七百名への温情 |
| 九・八 | 2 | 平年作は確実 保内郷の水稲作柄 | | | |
| 九・八 | 3 | 大子署管内労報挺身隊*決戦下の防衛隊を編成 | 九・一一 | 2 | 疎開児に蔬菜 大子農業会対策*空き地に蔬菜栽培 |
| 九・八 | 3 | 学校林草刈*大子国民学校の高学年児童 | 九・一一 | 2 | 大子女増産*大子高等女学校、空閑地に甘藷、大豆等 |
| 九・八 | 4 | 常北陸運一元化 大子合トラと合併調印 | 九・一二 | 1 | 木炭原木の確保へ 知事から勸奨状 増産昂揚へ報償制考慮*木炭需要期の配給基準数量確保 |
| 九・九 | 3 | 武勲は永久に輝く 海軍関係廿二回論功行賞*依上村出身豊田正夫兵機長、袋田村出身菊池一心兵曹長、諸富野村出身海老根仁平上等水兵 | 九・一二 | 2 | 葉煙草共同調理を奨励 大子出張所 |
| 九・九 | 3 | 尚油断はならず 久慈郡の赤痢患者四百十七名*町村別の患者数及び死亡者数 | 九・一二 | 2 | 大子煙草収納日割*専売局大子出張所管内 |
| 九・九 | 4 | ヨイコ達を慰問 宮川村のお母さん達*宮川村婦人会が集団疎開した児童三七名の宿舎におやつを慰問 | 九・一二 | 3 | めげぬ供麦精神 悪疫何のそのと敢闘*諸富野村 |
| 九・九 | 4 | 茨城俳壇*上小川村菊池翠川の作品 | 九・一二 | 3 | 保内郷海兵志願者検査*大子国民学校講堂で |
| 九・九 | 4 | 茨城歌壇*大子町樋口秋光の作品 | 九・一二 | 3 | 大子国校々歌出来る*大子国民学校校歌の歌詞 |
| 九・一〇 | 2 | 久慈郡の供麦 けふ中に完了 馬鈴薯供出は県下* | 九・一三 | 1 | 婦人の戦意昂揚 一郡三ヶ町村で懇談会*一郡につき三町村を指定して婦人時局懇談会開催、郡別開催日割 |
| 九・一〇 | 2 | 悪疫流行に屈せず 久慈の藁工品割当量を突破 | 九・一三 | 1 | 馬鈴薯供出の一番槍*久慈郡が県内でトップ |
| 九・一〇 | 2 | 大子疎開学童の蔬菜確保*大子署が確保策を検討 | 九・一三 | 2 | 山田大子営林署長栄転*山田正夫所長が福島県へ |
| 九・一〇 | 2 | 大子高女保証人会組織*大子高等女学校で創立総会 | 九・一三 | 2 | 草むす屍*生瀬村出身益子勇夫上等兵ほか |
| | | | | | 赤誠献金*大子高等女学校の大詔奉戴日献金、依上村女子青年団協分団 |

| | | | | | |
|------|---|---|------|---|--|
| 九・一四 | 1 | 供麦 二百廿町村完了 十日現在九〇・七パーセン ト 目標達成へ今一と息*郡別の供麦割合 | 九・一六 | 4 | 赤誠献金*上小川村頃藤北区青年会一同 |
| 九・一四 | 2 | 梨一千円の贈物 疎開学童たちへ厚い情*久慈郡へ 疎開した千五百名の児童へのおやつ代として寄付 | 九・一七 | 1 | 久慈郡供麦完了 県下第三位の好成绩 |
| 九・一五 | 1 | 保内農業技術員会*農業会技術員協議会を開催 | 九・一七 | 1 | 久慈の晩秋蚕 蚕況概して良好 |
| 九・一五 | 1 | 総合配給所設置 商経会 関係者の意見徴す*商工 経済会の設置案についての協議、久慈郡は二二日 | 九・一七 | 2 | 野誠一らが鮎六百尾を宿舍の菊屋旅館に届け、食卓に |
| 九・一五 | 1 | 大子営林署長更迭*山田正夫の後任に大橋英一 | 九・一七 | 2 | 赤誠献金*大子農林学校二年生神長栄 |
| 九・一五 | 1 | 学童集団そ開状況視察*大日本教育会の一行が大子町の 願誓寺を訪問、疎開児童を慰問し教師、寮母と懇談 | 九・一八 | 1 | 食べよう蛹を！ 大子で栄養講習会 |
| 九・一五 | 2 | 校庭から二百俵 大子農校の木炭増産 | 九・一八 | 1 | 山の戦士に感謝 林倉久慈郡の生産実績 |
| 九・一五 | 2 | 敬神崇祖週間*大子国民学校で少年団単位に運動展開 | 九・一八 | 1 | 久慈産駒検査*久慈郡産馬組合、大子方面終了 |
| 九・一六 | 1 | 女子農業技術員を 県下全町村に配置 食糧増産の 指導陣強化*一〇月一日付で配置予定 | 九・一八 | 1 | 兵事主任会議*大子、大宮両署管内の町村 |
| 九・一六 | 2 | 町村短信 久慈郡*大子国民学校で武道講習、大子国民 学校で慰問文を作成し前線兵士に発送、大子国民学校で家 事裁縫研究会開催、大子地方の海軍志願兵検査を大子国民 学校で実施、専売局大子出張所管内の葉煙草収納開始 | 九・一八 | 1 | 薪炭戦士慰問演芸*二〇日に下小川村で |
| 九・一六 | 2 | 久慈郡農村電化講習会*世矢村、大子町で開催 | 九・一八 | 2 | 生産目標突破へ 木材増産戦軌道に乗る*地木大子 出張所、八台のトラックを確保して五千石の供出を完了 |
| 九・一六 | 2 | 久慈増産班長錬成会*農業会久慈支部主催、開催日割 | 九・一八 | 2 | 慰安演芸*下小川村第一国民学校で開催 |
| 九・一六 | 2 | 海軍志願兵徵募打合*久慈地方事務所が開催 | 九・一八 | 2 | 山田営林署長赴任*二〇日、浪江営林署長へ |
| 九・一六 | 3 | 草むす屍*生瀬村出身石川源徳一等兵 | 九・一八 | 2 | 海軍志願兵検査*大子地方の町村別検査日割 |
| 九・一六 | 4 | 清流の若鮎と共に 仙境に伸る子供達 久慈の疎開 学童を訪ふ*大子町、宮川村、袋田村での生活ぶり | 九・一九 | 1 | 大子蔬菜増産推進*不足下、大子農業会が増産に拍車 |
| 九・一六 | 4 | 乾草戦果六千貫 大子学童切り替へ貯蔵 | 九・一九 | 1 | 久慈郡日婦聯合支部結成*来月上旬に発会式予定 |
| | | | 九・一九 | 2 | 学童の集団疎開は 少国民錬成の好機 地元民の永 続的支援期待*現況を視察した今宮視学官の講評 |
| | | | 九・一九 | 2 | 銃剣術武道大会*大子国民学校校庭で開催 |
| | | | 九・一九 | 2 | 公葬 佐原村*小松正治軍属、高瀬正一等兵の村葬 |
| | | | 九・一九 | 2 | 赤誠献金*依上国民学校の大詔奉戴日献金 |

| | | | | | |
|------|---|--|------|---|--|
| 九・二〇 | 2 | 上小川修鍊所入所式*長福寺での第三期入所式 | 九・二四 | 1 | 今井知事大子地方視察*木炭、食糧増産状況等視察 |
| 九・二〇 | 2 | 町村短信 久慈郡*大子高等女学校が月居峠に鍊成行軍、保内郷町村農業会技術員打合会を大子町役場で開催、大子国民学校が家事炊事研究会開催、大子国民学校児童が前線の将兵に慰問文発送、二三日の大子町山田熊野神社例祭に新穀を奉獻して武運長久と必勝祈願祭を実施 | 九・二四 | 2 | 赤誠献金*上小川村青年学校女子部生徒、下小川村第一国民学校少年団西金宿分団児童、同家和楽分団の児童、同村第二国民学校児童、生瀬村第二国民学校少年団小生瀬宿第三班子供常会 |
| 九・二〇 | 3 | 町村女子吏員訓練*県主催、久慈郡から一五名が参加 | 九・二四 | 2 | 大子校暁天動員*大子国民学校二〇少年団の行軍 |
| 九・二〇 | 3 | 疎開学童へお菓子*大子町高久常吉らが贈る | 九・二五 | 1 | 成繭量五千枚 大子農校の平面繭 |
| 九・二〇 | 3 | 切詰て税は完納 納税標語入賞者決まる*学童の部二等に諸富野校初等科五年関正明が入賞 | 九・二五 | 1 | 大子管内煙草収納始まる*種類別の日割 |
| 九・二〇 | 3 | 必死の防疫奏功 久慈の赤痢下火となる | 九・二五 | 2 | 紅葉に早い山峡に 僕達こんなに元氣 疎開児童と父兄の初対面*大子等に疎開した児童と父兄の面会 |
| 九・二〇 | 4 | 草むす屍*下小川村出身藤田甲子男上等兵ほか一名 | 九・二五 | 2 | お母さんを激励*依上村国民学校長小野瀬千代蔵が村内を巡回し、紙芝居や幻灯機を使って家庭説法 |
| 九・二一 | 1 | 疎開学童援護関係者懇談会*県商工経済会が主催、大子町等三八町村を対象に開催し課題を調査 | 九・二五 | 2 | 保内郷地方 下旬頃稲刈*早場米収穫はすでに開始 |
| 九・二一 | 1 | 下野宮校の本工事着手要望*用材不足で工事が停滯 | 九・二五 | 2 | 大子婦人会役員会*疎開学童慰問、会費徴収等協議 |
| 九・二一 | 1 | 保内郷海兵志願検査*二七日から大子国民学校で | 九・二六 | 2 | 山の戦士に作業衣特配*久慈郡の山奥で戦う人に特配 |
| 九・二一 | 2 | 甘い梨を有難う きつと強い子になります*袋田村長生閣に疎開した首席訓導と児童のお礼状 | 九・二六 | 1 | 悪条件を克服 山田村見事供麦完遂*山田村完了、未完了は諸富野、上小川の二カ村のみに |
| 九・二二 | 1 | 増産、供出の確保へ 農村の奮起促す 決戦責務完遂運動展開*県内一八万農家に示す活動目標 | 九・二六 | 2 | 婦人の労力緩和へ 共炊と托児所倍加 県農業会秋の農繁対策*農村婦人の家事労力緩和、節減のため |
| 九・二三 | 1 | 食糧増産に関する 全部門を指導督励 県本部の指導班編成替*郡別の指導班構成員名 | 九・二六 | 2 | 背負ひ出す杉皮二千束*下小川村第一国民学校の児童 |
| 九・二三 | 2 | 町村短信 久慈郡*久慈郡産馬組合の優良種牡馬検定が終了、下小川村で山の戦士感謝慰安の夕べを実施 | 九・二七 | 2 | 町村短信 久慈郡*上小川村長福寺の入仏式、大子地方の海軍志願兵検査を二七日から三日間執行 |
| 九・二三 | 4 | 上小川でプラスバンド*第一国民学校に楽器を常備 | 九・二七 | 3 | 薪八十三万九千束 保内郷戦闘配置で生産達成へ 作業衣特配 薪炭生産戦士に*大子林検出張所管内 |

| | | | | | |
|------|---|--------------------------|-----|---|----------------------------|
| 九・二七 | 3 | 責任供出 保内郷薪割当*町村の責任で出荷完了を | 一〇・ | 一 | う 疎開学童農耕作業開始*大子町の疎開児童 |
| 九・二七 | 3 | 薪増産の 殊勲甲 下小川表彰伝達*優良生産者萩野 | 一〇・ | 一 | 増産の敵伝染病 徹底撲滅へ村は起つ*諸富野村 |
| 九・二七 | 3 | 谷七左衛門と優良木炭検査員小室三代吉に村長が伝達 | 一〇・ | 二 | 海へ征く十五名 大子校の突貫部隊合格*海軍志願 |
| 九・二七 | 4 | 大子国民校武道猛訓練*毎月三回、午前五時から | | | 兵検査結果、大子国民学校の志願者三七名中一五名合格 |
| 九・二七 | 4 | 草むす屍*大子町出身木村次男上等兵 | 一〇・ | 二 | 優良馬十八頭到着*久慈郡産馬組合が共同購入を幹旋 |
| 九・二七 | 4 | 諸勇士の家庭*大子町出身木村次男上等兵の紹介 | 一〇・ | 二 | 多収穫麦作法 久慈郡に拡まる*生瀬村の例 |
| 九・二七 | 4 | 茨城歌壇*黒澤村鈴木卓児の作品 | 一〇・ | 二 | 諸富野未完納は 幽霊反別申請が根因*供麦事情 |
| 九・二八 | 1 | 延四百万人を動員 明春植付前に完了 第三次土地 | 一〇・ | 二 | 大子方面委員会*疎開学童援護、生活問題等協議 |
| 九・二八 | 2 | 改良郡別事業割当決る*郡別事業面積及び事業費 | 一〇・ | 三 | 師範新卒配当決る*一九年度卒業生の郡別採用者氏名 |
| 九・二八 | 2 | 母さんの日曜奉仕 疎開学童に何でもお世話*大子 | 一〇・ | 四 | 保内郷の早場米供出*月末までには完了予定 |
| 九・二九 | 2 | 町婦人会の慰問と奉仕、一〇月一日から実施 | 一〇・ | 四 | 木材輸送に新手 短時間で三百石の能率*下小川村 |
| 九・二九 | 2 | 赤誠献金*上小川村青年団宮平分団 | 一〇・ | 四 | 馬格向上著し 大子秋の馬市に期待*産駒検査結果 |
| 九・二九 | 2 | 月居観音灸 年内の予定日決る*袋田温泉ホテルで | 一〇・ | 四 | 中生稲は稍良 作柄は平年作 久慈*久慈郡の水稻 |
| 九・三〇 | 2 | 三歳駒品評会 久慈郡産馬組合*小里支所糶市場で | 一〇・ | 四 | 町村短信 久慈郡*大子署管内の海軍志願兵検査を執行、 |
| 九・三〇 | 2 | 佐原後任村長*村長國谷順一郎の重任を要望 | | | 大子町婦人会が収集したボロ代金を献金 |
| 九・三〇 | 3 | 秋の農繁一大攻勢 共炊三千ヶ所共保一千五百ヶ所 | 一〇・ | 四 | 上小川青校の軍人援護運動*三日から開始 |
| 九・三〇 | 3 | 郡別開設割当を決定*郡別共同炊事と保育所数 | 一〇・ | 四 | 今度は家財道具を 下小川罹災民に贈呈式 |
| 九・三〇 | 3 | 必勝の貯蓄増強 大子婦人会の薦進振り | 一〇・ | 四 | 悲しき凱旋*下小川村出身大森美津男飛行兵長 |
| 九・三〇 | 3 | 母親達の『大きな力』 疎開学童の慰問に腐心*宮 | 一〇・ | 四 | 甘藷増産凱歌*上小川村青年学校の生徒達 |
| 九・三〇 | 3 | 川村婦人会(横山操支部長)の奉仕援護活動 | 一〇・ | 四 | 大量製炭へ 下小川青年学校*村の木炭増産に協力 |
| 九・三〇 | 3 | 大子慰霊祭*軍人援護強化週間中の行事として執行 | 一〇・ | 四 | 慰問新聞発送 上小川青校の試み*説了済みを利用 |
| 九・三〇 | 3 | 〈広告〉月居観音灸*袋田温泉ホテル内で実施 | 一〇・ | 四 | 輝やく陸の忠霊*大子町出身佐藤□兵長ほか一名 |
| 九・三〇 | 4 | 草むす屍*袋田村出身齋藤芳郎軍曹ほか | 一〇・ | 四 | 早くも十二女性 農業技術員志願*久慈郡の志願者は |
| 一〇・ | 一 | 初めて握る鋤や鍬 この土から僕たちの野菜を作ら | 一〇・ | 四 | 黒澤村大森ちい、袋田村大高まさほか一〇名 |
| | | | | | 増産班長懇談会*農業会久慈支部主催、町村別開催日割 |

| | | | | | |
|------|---|--|-------|---|---|
| 一〇・四 | 4 | 増産班長協議*大子地方の班長二百余名が参集、初の顔合 わせを兼ねて秋の農繁期対策を協議 | 一〇・七 | 3 | 導*県青少年団が指導要綱を決定、市郡の団長宛通知 恩給受給者に特別貯金*久慈地方事務所、貯蓄目標額達 成のため恩給の一割五分以上を貯蓄させることを決定 |
| 一〇・四 | 4 | 芋茎の皮剥ぎ*大子町農業会が婦人会に幹旋 | 一〇・七 | 3 | 疎開学童側と交驩懇談会*大子町に疎開した第一吾嬭国 民学校が司会役、地元関係者と懇談会開催 |
| 一〇・四 | 4 | 女子技術動員講習会*農業会久慈支部、町村別日割 | 一〇・七 | 3 | 疎開学童を慰問、夜は懇談会へ、五日には宮川、袋田へ の疎開学童を慰問、夜は懇談会へ、五日には宮川、袋田へ |
| 一〇・四 | 4 | 看護指導講話*大子高等女学校、看護婦養成の準備で | 一〇・七 | 3 | 小池事務官視察*東京都長官代理の小池事務官、大子町 |
| 一〇・四 | 4 | 郷軍暁天動員*大子町在郷軍人分会が軍事教練 | 一〇・七 | 3 | 大子煙草収納好成绩*専売局大子出張所管内の実績 |
| 一〇・五 | 1 | 農業会組織運営を 戦力増強の一点へ 農業団体戦 時指導機関設置*県農業会、各郡に地区担当責任班 | 一〇・七 | 4 | 久慈郡初の農業会長会議*未結成は宮川村のみ |
| 一〇・五 | 1 | 日婦久慈郡支部 来る八日結成式を挙行 | 一〇・七 | 4 | 暖かい「家の贈呈式」 増産敢闘誓ふ罹災者*下小 川村大火の罹災者へ、小室村長肝煎で住居を新築 |
| 一〇・五 | 2 | 海の忠霊*下小川村出身大森美津雄一等飛行兵曹ほか | 一〇・九 | 2 | 川村大火の罹災者へ、小室村長肝煎で住居を新築 |
| 一〇・六 | 1 | 残る十九ヶ町村へ 知事設立命令発す 農業会未設 置へ県最後の断*一九町村の中に宮川村、依上村 | 一〇・九 | 2 | 婦人技術動員協議会*大子町ほか六カ村の協議 |
| 一〇・六 | 1 | 麦、蔬菜を主とする 郡別総合付計画決る | 一〇・九 | 2 | 赤誠献金*宮川村渡邊はつ |
| 一〇・六 | 1 | 五億三千万攻略へ 郡市別新貯蓄目標額決る | 一〇・九 | 2 | 潜望鏡*下小川村の供出事情、小室村長の叱咤激励 |
| 一〇・六 | 2 | 招待の夕*大子国民学校母の会、疎開学童と職員を招待 | 一〇・一〇 | 1 | 薪炭の積極増産へ 県独自の報奨制 消費者から一 俵五十銭宛徴集*政府と異なる県独自の制度 |
| 一〇・六 | 2 | 時局懇談会*下小川村婦人会主催、「婦人会の使命」 | 一〇・一〇 | 1 | 俵五十銭宛徴集*政府と異なる県独自の制度 |
| 一〇・七 | 1 | 煙草乾燥に新手 考へたり木陰の聯干*専売局大子出 張所の優良耕作者、依上村芦野倉の谷田部七郎の工夫 | 一〇・一一 | 2 | 大子地方薪材組合総会*生産目標は四五万三千束 |
| 一〇・七 | 1 | 優良牝馬の進出 久慈郡三歳馬品評会*入賞者氏名 | 一〇・一一 | 2 | 葉煙草増反懇談 大子地方主任総代会*三カ所で |
| 一〇・七 | 1 | 久慈日婦支部 役員決る*寺山光子支部長ほか氏名 | 一〇・一一 | 2 | 少年団訓練*大子国民学校の少年団訓練の様子 |
| 一〇・七 | 1 | 久慈兵事主任会議*久慈地方事務所が大子町役場で | 一〇・一一 | 2 | 弓道講習会*大子署主催、決戦下の実践弓道を指導 |
| 一〇・七 | 1 | 保内婦人技術動員講習会*食糧増産に婦人の力を | 一〇・一二 | 2 | 農繁休校*大子国民学校の農繁休校は二三日〜二九日 |
| 一〇・七 | 2 | 町村短信 久慈郡*久慈地方事務所による町村事務の監 査、依上村と大子町の実施日割 | 一〇・一二 | 2 | 壮丁修練生修了*上小川村修練所の修了式 |
| 一〇・七 | 3 | 疎開学童達の 愛郷精神涵養へ 県青少年団員が指 | 一〇・一三 | 2 | 体錬大会*大子国民学校の秋季大会、疎開学童も参加 |
| 一〇・七 | 3 | 疎開学童達の 愛郷精神涵養へ 県青少年団員が指 | 一〇・一四 | 2 | 町村短信 久慈郡*大子教育委員会主催の体錬研究会開催、 大子高等女学校の秋の勤勞奉仕、大子高等女学校同窓会開 |

| | | | | | |
|-------|---|---|-------|---|--|
| 一〇・二四 | 3 | 強い疎開児の意志 飽迄田舎で頑張る 親も『盲目愛』から覚める*大子町への疎開児童と父兄の面会 | 一〇・二二 | 2 | 町村長会から上通*制度の修正案を可決 郷土の建設に邁進 黒澤校児童の勤労敢闘*九月、黒澤国民学校が勤労作業教育研究指定校に |
| 一〇・一四 | 4 | 赤誠献金*大子町浅川国民学校児童 | 一〇・二二 | 2 | 校庭から木炭千俵 ガス用大量生産に連日の闘ひ大子農林校供出へ邁進*残留生徒の取り組み |
| 一〇・一六 | 1 | 大子区域煙草収納終る*第一回収納は好成績 | 一〇・二二 | 2 | 赤誠献金*大子町上岡国民学校の児童達 |
| 一〇・一六 | 2 | 増産は先づ健康から 教化村黒澤村で農民体操*黒澤村振興会が企画、全国で初めての農民体操を実施へ | 一〇・二二 | 2 | 託児所開設*下小川村で二三日から一月二日まで |
| 一〇・一六 | 2 | 黒澤学童奉仕*黒澤国民学校が農繁休校で勤労奉仕 | 一〇・二二 | 2 | 町村短信 久慈郡*大子国民学校が疎開児童と合同で秋季鍛錬大会を開催 |
| 一〇・一七 | 2 | 秋の農繁保育所 二百五十ヶ所設置*県内の状況 | 一〇・二二 | 2 | 國谷氏再選 佐原村村長*國谷順一郎、顔写真 |
| 一〇・一七 | 2 | 張切る下小川青年団*県の指定青少年団、運営強化へ | 一〇・二二 | 2 | 依上木炭功労者表彰*功労者氏名 |
| 一〇・一八 | 2 | 郷土海の五勇士に 『殊勲甲』燦と輝く 海軍関係 廿三回論功行賞*袋田村出身櫻岡光啓一等水兵 | 一〇・二二 | 2 | 保内木炭生産組合続々結成*結成済みは生瀬村、黒澤村、依上村、袋田村、佐原村の諸村、各組合の組合長名 |
| 一〇・一九 | 1 | 農業労務の確保へ 県に動員本部設置 総合計画と運営を迅速化*県が各分野を一括する統一機関設置 | 一〇・二二 | 2 | 戦時指導委員会結成*久慈郡、委員氏名 |
| 一〇・一九 | 1 | 憂ふべき耕地返還 画一割当が誘因 県、町村当局へ注意喚起*麦類作付計画策定に当たつての留意点 | 一〇・二二 | 3 | 歌を唄つて土地つ子に*大子町に学童と共に疎開した第一吾嬭国民学校訓導中郡節二が二つの歌を完成 |
| 一〇・一九 | 2 | 海の忠霊*黒澤村出身益子賢市二等兵曹ほか | 一〇・二二 | 4 | 茨城俳壇*大子町戸井田如石の作品 |
| 一〇・一九 | 2 | 良母ありて国強し お母さん達へ更に一層の指導教化を 県市町村に母親学級開設*婦人に対する一層の指導教化の必要性、母親学級の運営方針 | 一〇・二二 | 4 | 潜望鏡*大子町農業会が婦人会員に労力提供を依頼 |
| 一〇・二〇 | 2 | 村民読書会 黒澤村の知識向上*県の指定教化村黒澤村が初の村民読書会結成協議会、会員数と運営の仕組み | 一〇・二三 | 2 | 無言の凱旋*諸富野村出身二方時雄上等水兵 |
| 一〇・二二 | 1 | 地主の保有米に対する 報奨制度改正要望 久慈郡 | 一〇・二三 | 2 | 昨年実績突破期待 保内郷地方葉煙草収納 |
| | | | 一〇・二三 | 2 | 大子管内煙草増反*二〇年度増拓の協議懇談会開催 |
| | | | 一〇・二三 | 2 | 五万四百石完遂へ 下小川村民供木総突撃 |

- | | | | | | |
|-------|---|---|-------|---|--|
| 一〇・二四 | 1 | 総合作計画の 下部浸透を期す 県増産指導部総 動員*県食糧増産指導部が町村に出張して指導督励 | 一〇・二九 | 2 | 木炭不足を打開するための考え方 敵反攻を撃擯する 火薬原料綿の回収 愛国心に翹 へて運動開始*原料綿の回収方法及び市郡別割当量 |
| 一〇・二四 | 1 | 笠間分村奉仕隊員帰る*二カ月余奉仕した隊員が帰町 | 一〇・二九 | 2 | 炭焼く煙ほのぼの 少壮学徒勤労の製炭作業*久慈 地方事務所が青年学校生徒による製炭作業を実施 |
| 一〇・二五 | 2 | 第二部落舎も竣工 待たるゝ後続部隊の入植 道川 氏の笠間分村『現地報告』*三週間余の滞在で | 一〇・三〇 | 1 | 供麦に尚努力 病災禍の諸富野*供麦未完了の背景 |
| 一〇・二五 | 2 | 町村短信 久慈郡*大子町女子青年団が農繁期共同炊事 を二〇日から十日間実施 | 一〇・三〇 | 1 | 大子学童奉仕*大子国民学校が十日間の農繁休業へ |
| 一〇・二五 | 3 | がつちり頑張れ 仲良く楽しい体錬大会*大子国民 学校が第一吾孺国民学校と合同の秋季体錬大会開催 | 一〇・三〇 | 2 | 足並揃へ農繁奉仕 疎開のヨイコ秋に伸びる*大子 町に疎開した四年生以上の学童が農作業奉仕 |
| 一〇・二五 | 4 | 青校で炭焼き*下小川村青年学校 | 一〇・三一 | 1 | 保内木材増産協議会*茨城地方木材会社主催 |
| 一〇・二五 | 4 | 大子農林功労章伝達*大子町農業会、受賞者氏名 | 一〇・三一 | 2 | 『茨城青少年団号』 赤誠の雄姿を献納へ*六月から 募金開始し総額二六万四千余円に、市郡別献金額 |
| 一〇・二六 | 1 | 供米を急ぐ 保内郷地方*収穫予想は平年作 | 一〇・三一 | 2 | 決戦に木材を送れ 戦果に応へる肉弾突撃*小室順 太郎下小川村長の指揮のもと森林組合の木材生産 |
| 一〇・二六 | 2 | 温いなさけの豆 疎開学童たちへ贈物*久慈郡佐竹村 が大子、宮川、袋田等に疎開した学童に大豆を進呈 | 一〇・三一 | 2 | 決戦に木材を送れ 戦果に応へる肉弾突撃*小室順 太郎下小川村長の指揮のもと森林組合の木材生産 |
| 一〇・二六 | 2 | 見舞金*久慈郡町村長会が集団赤痢に見舞われた諸富野村、 下小川村ほか七カ村に見舞金進呈 | 一一・一 | 1 | 保内郷の早場米供出*依上村が一足先に進捗 |
| 一〇・二七 | 1 | 跡地、二毛作田に 移植苗圃を設置 久慈郡で二百 卅一町歩*農業会支部が郡下八二六の増産班に指示 | 一一・一 | 1 | 独立校舎新築 下小川青年学校*小室村長の英断 |
| 一〇・二七 | 2 | 若き熱と力を發揮 茨城青少年号誕生 鵬翼宿敵の 頭上に羽搏く*六月以降運動の成果、市郡別献金額 | 一一・二 | 1 | 町村短信 久慈郡*佐原村で産駒品評会開催、依上村青 年学校の甘藷栽培が予想以上の収穫、大子農林学校で訓練 査閲を実施、大子国民学校児童と疎開児童がどんぐり拾い、 大子町煙草耕作連合会主催の連干中葉多収穫競技会褒賞授 与式開催 |
| 一〇・二八 | 2 | 久慈の早場米供出遅延*二〇日現在、目標の僅か三% 百一校どつと出陣 鉾山へは男子学徒 文字通りの 勤労即教育*大子高等女学校も全員動員の対象に | 一一・四 | 2 | 護国神社合祀祭 新祭神四百四十柱 久慈郡*宮川 村出身會澤理治伍長ほか四名 |
| 一〇・二八 | 3 | 戦果感謝の貯金 久慈地方庁で計画*貯蓄新運動 | 一一・四 | 2 | 疎開のお友達へ 秋の稔りの贈物 甘藷のお山にど |
| 一〇・二九 | 1 | 木炭隘路の啓開 県の思切った措置が必要*深刻な | 一一・四 | 2 | 疎開のお友達へ 秋の稔りの贈物 甘藷のお山にど |

| | | | | | |
|-------|---|---|-------|---|--|
| 一一・四 | 2 | 悠々割当を突破 宮川婦人会の貯蓄進軍 | 一一・一〇 | 2 | 式を実施、佐原村産駒品評会を開催 |
| 一一・六 | 1 | 久慈木材増産協議会*供出割当、林業報国隊等を付議 | | | |
| 一一・六 | 1 | 町村短信 久慈郡*袋田国民学校で国民貯蓄事務主任者の事務研究会開催、大子町役場で税務事務研究会開催、久慈郡馬匹組合が産馬区長会議を開催、佐原村、生瀬村、黒澤村が産駒品評会を開催、大子町ほか九力村の農業会技術員会を開いて供米について協議、大子町在郷軍人分会が暁天動員実施後軍事講演会を開催 | 一一・一〇 | 2 | 畑一枚を贈物に 疎開学童野菜に大喜び*第一吾婦国民学校児童に大子町浅川の一農民が蔬菜畑一枚を提供 |
| 一一・六 | 1 | 町村短信 久慈郡*袋田国民学校で国民貯蓄事務主任者の事務研究会開催、大子町役場で税務事務研究会開催、久慈郡馬匹組合が産馬区長会議を開催、佐原村、生瀬村、黒澤村が産駒品評会を開催、大子町ほか九力村の農業会技術員会を開いて供米について協議、大子町在郷軍人分会が暁天動員実施後軍事講演会を開催 | 一一・一〇 | 2 | お味噌百貫余り 山のヨイコらの丹誠*大子町 |
| 一一・六 | 1 | 久慈農林計画委員会結成*久慈地方事務所、委員名 | 一一・一〇 | 2 | 学童の堆肥増成*大子町浅川国民学校で家畜を飼養 |
| 一一・九 | 1 | 十五ヶ村が完了 久慈郡の早場米供出 | 一一・一〇 | 2 | 暁天動員*大子町在郷軍人分会の訓練と軍事講演会 |
| 一一・九 | 1 | 町村短信 久慈郡*佐原村が産駒品評会を開催、久慈郡馬匹組合が二日から五日間馬糶市を開催、大子町に疎開した第一吾婦国民学校の父兄面会は一二月に完了予定 | 一一・一〇 | 2 | 生産職場へ*大子町及び依上村の女子挺身隊員が日製へ馬糶市日割*久慈郡馬匹組合大子市場で五日間開催 |
| 一一・九 | 1 | 船 兵器 茨城県檜木材株式会社*山本象吉社長ほか役員氏名、大子出張所長に平山政雄 | 一一・一二 | 1 | 久慈郡郷社新嘗祭*久慈郡下郷社の新嘗祭開催日割 |
| 一一・九 | 1 | 海の忠霊*上小川村出身石井清飛曹長ほか | 一一・一三 | 1 | 楮の黒皮加工 保内郷へ割当*新兵器の原料として |
| 一一・九 | 2 | 援農電動機卅台*久慈郡下に新たに三〇台到着 | 一一・一四 | 1 | 町村短信 久慈郡*久慈郡馬匹組合が産駒品評会を大子市場で開催、保内郷馬産地で開かれた産駒品評会の成果、大子林検出張所が林業報国隊結成につき協議、大子国民学校が体操査閲を実施 |
| 一一・一〇 | 1 | 義勇軍送出の 具体的方途検討 関東地方拓務主任会議*大子町役場で開催、送送上の隘路打開策を検討 | 一一・一四 | 2 | 回虫駆除*大子国民学校で全児童の回虫駆除 |
| 一一・一〇 | 1 | 保内郷産駒品評会*町村別の開催日割 | 一一・一五 | 1 | 広幅播三割確保 久慈翼壮団の努力奏功*久慈郡における翼壮式麦類栽培法の普及、その背景と好結果 |
| 一一・一〇 | 1 | 農事研究発表会 学術実地両面の成果*大子農学校ほか県内農学校別発表テーマ | 一一・一五 | 1 | 久慈郡青校 教練査閲日割*第一次青年学校査閲 |
| 一一・一〇 | 1 | 町村短信 久慈郡*大子町煙草耕作連合会が品評会授与 | 一一・一五 | 1 | 林業報国隊結成*下小川村第一国民学校で結成式挙行政 |
| | | | 一一・一五 | 1 | 町村短信 久慈郡*楮生産改良協会が楮増産及び黒皮加工につき大子町役場で打ち合わせ、大子高等女学校が父兄懇談会を開催、学徒通年動員について学校側が説明 |
| | | | 一一・一六 | 1 | 馬格の向上著し 保内地方の産駒品評会 |
| | | | 一一・一六 | 1 | 保内郷早場米 八ヶ村が完了*大子、宮川も近く完了 |
| | | | 一一・一六 | 1 | 艦船材生産に総攻撃*下小川村の取り組み |

| | | | | | |
|-------|---|----------------------------|-------|---|---------------------------|
| 一一・一六 | 2 | 国民校へ潜水艦 寄贈の模型に学童大喜び*大日本 | 一一・二二 | 2 | 陸の忠霊*下小川村出身川野辺一夫上等兵 |
| 一一・一六 | 2 | 東京海洋少年団長石井鐵之介海軍中佐が天子国民学校へ | 一一・二二 | 2 | 前進する山の開墾 一町四歩にヨイコ敢闘*生瀬村 |
| 一一・一六 | 2 | 金属回収の功労 優良市町村を表彰*天子町ほか | 一一・二二 | 2 | 第一国民学校の児童が村民と連携して国有林野を開墾 |
| 一一・一六 | 2 | 大陸へ慰問袋*天子国民学校の児童が慰問袋を発送 | 一一・二二 | 2 | 都から大工さん 疎開学童の宿舍の手入れ*袋田温 |
| 一一・一六 | 2 | 古着でも結構です 炭焼く人へ作業衣を贈りませう | 一一・二三 | 1 | 泉長生閣に疎開した中川国民学校の父兄達が奉仕作業 |
| | | この親切が炭に代ります*久慈郡林業協会が水戸、土浦 | | | |
| | | 両市の婦人会に作業衣の寄贈を呼びかけ | | | |
| 一一・一六 | 2 | 林業報国隊結成式*下小川村が一八日に予定 | 一一・二三 | 1 | 疎開児に決戦教育 来月中旬疎開側主任訓導会議* |
| 一一・一七 | 1 | 町村短信 久慈郡*佐原村で林業報国隊結成の準備会 | | | 県下の疎開児童に対する教育方針を決戦教育へと変更 |
| 一一・一七 | 1 | 林業報国隊繰出す 奥久慈の生炭後半戦へ*林検大 | 一一・二四 | 2 | 無医村に愛の聴診器(上) 東京女医専若き二学徒 |
| | | 子出張所管内では今月中に報国隊結成、割当完遂への期待 | | | の訪れに 袋田疎開寮慈雨の喜び*中川校児童 |
| 一一・一七 | 1 | 優良馬の確保へ 久慈郡馬匹組合が助成 | 一一・二四 | 2 | 戦局を映す馬糞 保内山峡に若駒嘶く*秋の馬糞市 |
| 一一・一七 | 2 | 温い地元の人情 疎開学童へ心尽し*第一吾嬭国民学 | 一一・二五 | 1 | 久慈産駒品評会入賞馬*入賞した馬名及び出陳者名 |
| | | 校児童に寄せる天子町栄町内会、宮川村村民の人情 | 一一・二五 | 2 | 無医村に愛の聴診器(下) 疎開学童強く逞し |
| 一一・一七 | 2 | 茨城俳壇*上小川村菊池翠川の作品 | | | 烈々たる女医学徒の意気 |
| 一一・一八 | 1 | 町村短信 久慈郡*久慈郡農業会が黒澤、天子、上小川、 | 一一・二六 | 2 | 構内戦場として 決戦輸送へ勤労挺身隊*天子駅 |
| | | 諸富野等二四町村を麦類実地指導地設置町村に指定 | 一一・二七 | 1 | 天子地方煙草耕作反別確保*二〇年度は一〇町歩拡張 |
| 一一・一九 | 2 | 陸の忠霊*袋田村出身浅見公隆兵長 | 一一・二七 | 1 | 保内林業報国隊結成順調 |
| 一一・一九 | 2 | 天子農勤挺身隊還る*天子農林学校二年生の学徒勤労挺身 | 一一・二七 | 1 | 久慈統計功労者表彰*天子町書記皆吉賛、袋田村書記藤 |
| | | 隊八九名が北海道での勤労奉仕を終えて帰還 | | | 田早之介 |
| 一一・二一 | 2 | 冬に備へ燃料自給 天子町疎開学童汗の頑張り | 一一・二七 | 1 | 町村短信 久慈郡*佐原村で林業報国隊結成式を挙行、 |
| 一一・二一 | 2 | 天子町婦人会楮加工供出*全町内で加工作業 | | | 天子駅が宝塚歌劇移動慰問隊による慰問の夕べを開催 |
| 一一・二一 | 2 | 地元の協力に感謝 貴族院議員岩倉氏等疎開視察* | 一一・二七 | 2 | 征かうよ空に陸に 八溝嵐に鍛へた体 どつと紅顔 |
| | | 疎開学童慰問のため岩倉具栄が天子町、袋田村を訪問 | | | 少年兵の出陣*天子国民学校児童の陸軍少年飛行兵及び |
| 一一・二二 | 1 | 町村短信 久慈郡*下小川村で林業報国隊結成 | | | 陸軍諸学校出願者、三七名の氏名 |

| | | | | | | |
|-------|---|--|-----|---|---|--|
| 一一・二七 | 2 | 女性学徒武装進駐 大子高女生日製工場へ | 一一・ | 一 | 1 | 労力不足の克服へ 大子食糧増産隊結成*男女青年学徒三百名を動員して増産隊を結成、本部長に菊池町長 |
| 一一・二七 | 2 | 楮も兵器となつて 村も町も精白加工へ*大子町 | 一一・ | 一 | 1 | 軍人援護事務研究会*久慈地方事務所主催、開催日割 |
| 一一・二七 | 2 | 強兵演練*上小川村の健民修練所で二月から強兵演練 | 一一・ | 一 | 1 | 久慈郡部会校長会*教育部会ごとに校長会を開き、食糧増産隊の編成につき緊急に打ち合わせ |
| 一一・二八 | 1 | 黒澤甘藷貯蔵庫設置助成*村農業会が種薯確保のため | 一一・ | 一 | 1 | |
| 一一・二八 | 1 | 飛躍的な買人気 奥久慈の当歳馬糶市*大子町 | 一一・ | 一 | 2 | 公葬 生瀬村*金澤亮准尉ほかの合同村葬 |
| 一一・二八 | 1 | 四君出陣*大子国民学校の児童四名が通年動員で出発 | 一一・ | 一 | 2 | 大子浅川青年団品評会*大詔奉戴日を卜して開催 |
| 一一・二八 | 2 | 必勝貯蓄快速調 馬の村黒澤の総進軍*振興会と連携して全村民の貯蓄総進軍運動を展開、その貯蓄実績 | 一一・ | 三 | 1 | 陸の忠霊*宮川村出身益子今朝男兵長ほか |
| 一一・二八 | 2 | 丹誠が一等入賞 第二陽朗号と守正君*大子町の馬糶市で馬主益子恵(黒澤村)の第二陽朗号が大人気 | 一一・ | 三 | 2 | 青校生製炭報国 久慈郡本格的に開始 |
| 一一・二八 | 2 | 表彰式*大子営林署で表彰式と林業報国隊発会式 | 一一・ | 三 | 2 | 拓げ大陸の沃土を 開拓運動全面的に展開*地方事務所を中心に拓務運動を展開、来年三月までの送出計画 |
| 一一・二九 | 2 | 一株から七貫余 甘藷の大増産に成功*黒澤村 | 一一・ | 三 | 2 | 山へ膏薬*久慈郡林業協会が林業報国挺身者に提供 |
| 一一・二九 | 2 | 黒澤土地改良*黒澤村農業会、本年の土地改良実績 | 一一・ | 三 | 2 | 太田に国民酒場*太田税務署管内に大衆酒場が三軒開業、 |
| 一一・三〇 | 1 | 町村短信 久慈郡*太田、大宮、大子各専売局出張所及び関係煙草耕作組合連合主催の煙草増産懇談会を開催、依上村国民学校が母の学級発会式を挙行し強兵教育を強化 | 一一・ | 四 | 1 | 太田町の白河屋、大子町のさよい、那珂湊町の藤屋 |
| 一一・三〇 | 2 | 陸の忠霊*生瀬村出身和田正司一等兵 | 一一・ | 四 | 1 | 大子営林署従業員選奨式*選奨式と林業報国会結成式 |
| 一一・三〇 | 2 | 疎開学童は育つ 滅敵へ毎日元気な勉強*大子町に集団疎開して三カ月、学童達の近況 | 一一・ | 四 | 2 | 煙草第二期収納*専売局大子出張所の実績 |
| 一一・三〇 | 2 | 三万の青少年動員 増炭へ依頼運動開始*久慈郡林業協会が郡内の青年学校生徒を動員して炭俵を生産 | 一一・ | 四 | 2 | 学童疎開 現地訓導座談会(一) お義理でない真心に 子供達は泣いて感激 |
| 一一・三〇 | 2 | 空廃地からこの実り*久慈郡下三万の青少年団員が空閑廃地の利用や開墾により実現した食糧増産の成果 | 一一・ | 四 | 2 | 銃後の母煙草耕作*佐原村、婦人耕作者の献金逸話 |
| 一一・三〇 | 2 | 反当八百五十六円 大子町葉煙草収納実績 | 一一・ | 五 | 1 | 浅川部落常会*常会で取り組む諸課題 |
| | | | 一一・ | 五 | 1 | 久慈供米督励大評定*久慈郡の供米成績、一位依上村 |
| | | | 一一・ | 五 | 1 | 町村短信 久慈郡*下小川村で軍人援護事務研究会 |
| | | | 一一・ | 五 | 2 | 勝抜く戦力源木材 挙県供出に進軍 特に山主、町村長の協力要請*茨城県地方木材会社の増産運動 |

| | | | | | |
|------|---|---|------|---|--|
| 一一・五 | 二 | 闘ふ自作工芸品 青年団の展覧会開く*大子町 | 一一・九 | 二 | 公葬*大子町出身蛭川喜一機関兵長ほか |
| 一一・五 | 二 | 学童疎開 現地訓導座談会(二) 勝てば帰へられる 戦果に湧くラジオの前 | 一一・九 | 二 | 下小川警防専用電話架設*分団に専用電話を架設 |
| 一一・五 | 二 | 団旗新調*県の教化指定を受けた下小川村青少年団 | 一一・二 | 二 | 下小川母親学級を開設*第一国民学校で二〇日に予定 |
| 一一・五 | 二 | 貯蔵審完成*下小川村第一国民学校、甘藷貯蔵用に | 一一・二 | 二 | 偉勲今ぞ栄ゆ 真珠湾奇襲攻撃を始め 海の忠霊に輝く行賞*宮川村出身菊池友次中尉ほか三名 |
| 一一・六 | 二 | 全部が合格 久慈清酒検査*久慈那珂酒造組合 | 一一・三 | 一 | 奥久慈の資源に 科学のメス 県時局工業指導所で |
| 一一・六 | 二 | 学童疎開 現地訓導座談会(完) | 一一・三 | 一 | *大子町を中心に県産資材軍需化に関する研究を実施 |
| 一一・六 | 二 | 焼き出す卅二万俵 奥久慈全山白煙で覆ふ*大子地方木炭増産への意気込み、林業報国隊の現状 | 一一・三 | 一 | 久慈の供米成績急上昇*一三日から供米促進運動展開 |
| 一一・六 | 二 | 方木炭増産への意気込み、林業報国隊の現状 | 一一・三 | 一 | 町村短信 久慈郡*茨城楮生産協会が総会を開催 |
| 一一・六 | 二 | 新中等教員配置*中等学校理科教員不足緩和のため大子高等女学校ほか三五校に配置 | 一一・三 | 二 | 公葬*大子町出身の大金國造中尉ほか七名の町葬、諸富野村出身の木村正司曹長ほか五名の村葬、下小川村出身の神長立太郎曹長ほか一〇名の村葬 |
| 一一・六 | 二 | 赤誠献金*下小川村萩野谷七左衛門、佐原村堀江いく | 一一・三 | 二 | 拓士の合同結婚式*笠間分村本隊員三名が笠間稻荷神社で合同結婚式 |
| 一一・七 | 二 | 従業員が木炭自給 袋田ホテル増産隊を編成 | 一一・四 | 一 | 製炭修練 上小川健民修練生*近く炭開始 |
| 一一・七 | 二 | 久慈郡食糧増産隊編成*農業会久慈支部が協議 | 一一・四 | 二 | 反当八百円 大子の煙草収納 |
| 一一・七 | 二 | 増産戦士保健道場 新年早々青少年に解放*袋田温泉が健康保険保養所、青少年道場を新設、一般に開放 | 一一・四 | 二 | 供米電撃戦法 久慈郡事務所督励陣強化*四班編成 |
| 一一・八 | 一 | 決戦へ送れ木材 山峡揺がす供木進軍*下小川村 | 一一・四 | 二 | 勤労で鍛へる 山の疎開児*大子町の疎開児童 |
| 一一・八 | 一 | 作付面積の不足を 肥培管理で挽回 県年内必行事項を指示*麦類の郡別作付面積、肥培管理徹底の方針 | 一一・四 | 二 | 山の戦士に作業衣 水戸土浦婦人会よりの贈物*久慈郡林業協会の呼び掛けに呼応、二千五百点の衣類等 |
| 一一・八 | 一 | 久慈優良部落町内会長薦奨*久慈地方事務所選定の優良部落町内会長名、優良貯蓄組合名、優良貯蓄組合長名 | 一一・四 | 二 | 勤労学徒に栄誉 知事百三十五名を表彰*大子高等女学校ほか学校別の被表彰者氏名 |
| 一一・九 | 一 | 町村短信 久慈郡*大子署管内の警防団秋季点検実施 | 一一・五 | 一 | 製炭用原木を薪に 二百万束を確保 暖房用は炭団に依存*木炭生産から薪確保へ、県の方針転換 |
| 一一・九 | 一 | 薄穂十八貫 下小川ヨイ子採取*第一国民学校児童 | 一一・五 | 一 | 町村短信 久慈郡*諸富野村で林業報国隊の結成式、大 |
| 一一・九 | 二 | 肉弾製炭突撃 保内地方業者総蹶起*現状は目標の三、四割、小室林業報国隊長を軸にした下小川村の奮闘 | 一一・五 | 一 | |

| | | | | | |
|--------|---|--|--------|---|---|
| | | 子地方木炭移出商業組合の最後の總會を開催、大子町在郷軍人分会が査閲を実施、宮川村婦人会が必勝祈願 | 一二・二一〇 | 2 | 満蒙移民協議*真壁郡から百名の移民につき協議 |
| 一二・二一五 | 2 | 全山に沸る決戦意欲 奥久慈木材増産は進む*大子営林署の本年度木材、木炭生産の実績 | 一二・二一〇 | 2 | 赤誠献金*宮川村小鶴誠 |
| 一二・二一五 | 2 | 下小川のヨイコ 食糧増産に協力*不耕地の開墾 | 一二・二一一 | 1 | 奥久慈に歌ふ 疎開のヨイ子達*大子町に疎開の第一吾婦国民学校訓導が「奥久慈進軍歌」を作詞 |
| 一二・二一六 | 1 | 大子煙草収納*専売局大子出張所の第二期収納実績 | 一二・二一一 | 2 | 供米農家にお酒特配 割当超過者には追加配給*県が税務署と協力して特配、供米督励用と麦類増産用 |
| 一二・二一六 | 1 | 久慈木炭生産聯合会結成*二四組合の横の連絡機関として結成、会長、副会長、評議員、顧問等役職者氏名 | 一二・二二二 | 2 | 葉煙草反当一千円 耕作に秘伝なし只一枚の葉にも愛情 宮川村の増産王小鶴さん*小鶴誠 |
| 一二・二一七 | 2 | 大東亜戦の華*袋田村出身藤田友久上等兵ほか一名 | 一二・二二二 | 2 | 修鍊生山に進撃 月産製炭四百俵目指し*上小川村公葬*袋田村出身の菊池美賀兵長ほかの村葬 |
| 一二・二一七 | 2 | 公葬*下小川村出身の神長立太郎曹長ほかの村葬 | 一二・二二二 | 2 | 公葬*袋田村出身の菊池美賀兵長ほかの村葬 |
| 一二・二一七 | 2 | 大子国民学校燃料を自給*校庭に築窯、目標は五百俵 | 一二・二二二 | 2 | 県立健民修鍊所第四期終了式*上小川村長福寺 |
| 一二・二一八 | 1 | 保内林業報国隊結成促進*下小川村等三村で結成 | 一二・二二二 | 2 | 強い疎開児に温い奉仕隊*大子町、疎開児童の近況 |
| 一二・二一八 | 1 | 下小川日赤社員*小室村長を音頭取りに全村会員募集 | 一二・二二二 | 2 | 赤誠献金*依上村国民学校の全職員児童 |
| 一二・二一八 | 1 | 久那の酒造高 三千五百石見当*両郡下の二〇業者 | 一二・二二三 | 1 | 県下全中等学校を 学校工場に切替へ 施設の移転を県、工場代表と懇談*学徒の生産増強を狙い |
| 一二・二一八 | 1 | 挙村軍人援護 下小川基金募集*総額一〇三五円に | 一二・二二三 | 1 | 町村短信 久慈郡*久慈郡翼壮団が町村団長会議開催 |
| 一二・二一八 | 1 | 町村短信 久慈郡*大子高等女学校二年生百名の女子挺身隊が一泊帰省、再び日製工場へ、宮川村婦人会が時局講演会を開催 | 一二・二二三 | 2 | 木炭薪生産へ 久慈郡事務所で督励 |
| 一二・二一八 | 2 | 夕の一盞明日の活 太田税務署三町に国民酒場 | 一二・二二三 | 2 | 薪供出に敢闘 奥久慈からの温かい贈物 |
| 一二・二一八 | 2 | 産業戦士に暖を 気負ひ立つ奥久慈林倉 | 一二・二二五 | 2 | 久慈郡婦人時局懇談会*町村別開催日割 |
| 一二・二一九 | 2 | 偉勳赫々水漬く屍*袋田村出身鈴木秀雄上等機関兵曹ほか二名 | 一二・二二五 | 2 | 貯蓄模範部落に福音来 一度に三名当籤二千元を献金*佐原村で常磐無尽大子支店売り出しの福券が当籤 |
| 一二・二二〇 | 1 | 宮川青年団製炭奉仕*四〇名を動員して製炭に協力 | 一二・二二五 | 2 | 公葬*依上村出身の金澤龍一郎軍曹ほか五名の村葬 |
| 一二・二二〇 | 2 | 偉勳赫々水漬く屍*黒澤村出身齋藤新平水兵長、諸富野村出身中郡平水兵長ほか三名 | 一二・二二五 | 2 | 誉れの戦死者*上小川村出身石井徳次兵長 |
| | | | 一二・二二六 | 1 | 依上局復興へ*三月に類焼、依上郵便局の上棟式挙行 |

- 一一・二六 2 保内供米敢闘*督励班の活動により年末には完了予定
- 一一・二七 1 供米四十二ヶ町村完遂 危ぶまれる年内終了*完了
目標は一二月末、久慈郡では久慈町のみに完了
- 一一・二七 1 県政協力会の特別委員決る*委員の一人に菊池武保
- 一一・二七 1 町村短信 久慈郡*上小川村健民修練生九一名が天子町の
の太平座で文化映画を鑑賞、諸富野村婦人会が水戸陸軍病院を訪問して慰問品を贈呈、依上村郵便局が上棟式
- 一一・二七 2 修練即生産 上小川修練生製炭に活躍
- 一一・二七 2 月産六百俵へ 依上青校製炭突撃*依上村青年学徒
- 一一・二七 2 諸富野婦人会総蹶起*年末に取り組む諸活動
- 一一・二八 1 楮も今は軍需品 久慈郡五万貫を緊急増産
- 一一・二八 1 修練生第四期修了式*県立上小川村健民修練所
- 一一・三〇 1 久慈食糧増産総蹶起運動*農業会久慈支部主催、当運動
に関する協議会の町村別開催日割
- 一一・三〇 1 依上も完遂 久慈郡の二番槍*供米割当を達成
- 一一・三一 1 天子の煙草収納好成绩*反当収量の優良者氏名
- 一一・三一 1 町村短信 久慈郡*依上村警防団が秋季点検実施

昭和二〇(一九四五)年

- 一・二 1 依上村供米旧臘に完了*天子地方トップで完遂
- 一・二 2 殊勲の増送挺身隊 天子駅員の特攻精神滞貨を一掃
*天子駅の決戦増送挺身隊の取り組み
- 一・二 2 下小川校母親学級*第一国民学校で開校式
- 一・三 1 久慈翼壯五人組協議*久慈郡翼賛壮年団
- 一・三 1 天子校武道*天子国民学校では朝五時半から武道修練
- 一・三 1 町村短信 久慈郡*久慈、那珂、東茨城、西茨城四郡下の
の町村農業会、食検関係者が天子町役場で早期供出の協議
会を開催、天子国民学校では一週間の耐寒訓練を実施
- 一・三 2 正月返上山に進撃 製炭に搬出に汗の敢闘*上小川
村青年学校生徒の製炭と搬出作業
- 一・三 2 楮出荷に挺身 十万貫を予想*天子地方で収穫開始
- 一・三 2 赤誠献金*佐原村矢田部好則
- 一・四 2 月産実に三百俵 逞し修練生の製炭作業*県立上小
川健民修練所生の製炭と指導する長福寺住職鈴木輪堂
- 一・四 2 天子駅大麻奉斎*全駅員で必勝敢闘を誓う
- 一・五 1 久慈郡の供米今一息*郡全体は五〇%の状況
- 一・五 2 天子の疎開児 耐寒錬成行軍*第一吾嬭国民学校生
ヨイ子厳寒に鍛へる 天子国民子千五百学童鍛錬
- 一・六 1 久慈農会作付訓練協議会*町村別開催日割
- 一・六 1 町村短信 久慈郡*郡農業会が部会別(太田、金郷、大
子、賀美)に食糧増産総蹶起技術員会議を開催
- 一・六 1 〈広告〉月居観音灸 於袋田温泉長生閣
- 一・七 2 笠間分村団員渡満*七日午後一〇名が出立
- 一・七 2 月居観音灸 本年度の新計画*体位の教化に貢献
- 一・七 2 〈広告〉石工募集 西野内石材工業有限会社*石山所
在地は諸富野村西野内、社長は安津畑源之助
- 一・八 1 上小川修練所入所式*第五期生入所式
- 一・八 1 町村短信 久慈郡*天子町警防団出初式、天子町疎開児
童が第一寮菊屋、第二寮菜屋で学芸会を開催

- 一・八 2 臍繰金をポンと 死別した青馬の代りを*大子林産物検査出張所員と宮川村石井千代松との交流逸話
- 一・八 2 鉄道部隊も滞貨に応援*大子駅の決戦増送挺身隊
- 一・九 1 知事、各部長も出動 農家総蹶起運動を推進*知事、各部長を首班とする推進班が出張協議、郡別の日割
- 一・九 1 我等の闘志で一万俵の製炭 張切る大子青校
- 一・九 2 滅敵に気負ふ 大子校壮行会*大子国民学校
- 一・九 2 英霊凱旋*大子町出身鈴木進上等主計兵
- 一・九 2 貯蓄に映る児童の赤誠 大子校の戦果目標突破三万余円*「貯蓄で仇敵撃滅」を実践する大子国民校児童
- 一・一〇 1 供米百廿八ヶ町村完了 一月中に全県完遂へ
- 一・一〇 1 保内特産の楮 一ヶ月早く供出*昨年より二割増
- 一・一〇 2 決戦若人晴の陣 十五日日立市皮切りに 新鋭皇軍徴兵検査開始*市郡別検査日割
- 一・一〇 2 憤激凝つて総突撃 奥久慈林倉の供木戦*大子営林署の艦船材増産、一九年度増産計画は今月中に完了見通し
- 一・一〇 2 産業戦士に草履慰問 大子部会高等科女生の赤心*日製工場に通年動員中の大子高等女学校生徒達へ贈呈
- 一・一一 1 戦争必需農産物の 総合生産計画樹立 各級農業会に委員会設置*県農業会の方針、各級委員会の任務
- 一・一一 1 山林に勝利の激闘 大子出張所供木に活躍
- 一・一一 1 あと旬日で 保内郷の供米*全体的には八割前後
- 一・一一 2 男は炭焼女子は運搬 男女協力深山に突撃*上小川青年学校の男子八〇名、女子二百名の活躍ぶり
- 一・一二 1 町村短信 久慈郡*大子国民学校が耐寒錬成訓練を開始、
- 一・一二 2 大子高等女学校生徒の父兄代表が日製工場を慰問激励、久慈川漁業会が淡水魚の配給に乗出す
- 一・一二 2 学徒の熱血を凝集し 決戦兵站基地確保 十五日から六万学徒突撃*郡別の学徒動員数
- 一・一二 2 新春に増産敢闘 下小川青年校千五百俵目標に
- 一・一二 2 強兵への修練 上小川健民修練所第五期入所式
- 一・一二 2 酷寒の暁天運動 大子学童の強兵演練*大子国民学校の職員児童千四百名、五時半から始まる強兵演練の次第
- 一・一三 1 重点は防空と増産 地方税法の改正に財源は潤沢県市町村予算編成指示*県が示した予算編成方針
- 一・一三 1 久慈漁業会発足 鮎など淡水魚の増殖図る*久慈川漁業組合を發展的に解消、会長は大子町の永瀬三四郎
- 一・一三 2 空の防人に感謝 監視隊に奇する数々の真心*諸富野村日婦支部が哨員を慰問、下小川村高林惣一が寄付
- 一・一三 2 晴れの職場へ*大子国民学校生二名が通年勤労働員へ
- 一・一四 1 久慈翼壮食糧増産指導会議*食糧増産の大綱を協議
- 一・一四 1 憤激製炭 宮川青年団蹶起*矢田分団と前冥賀分団
- 一・一四 2 久慈の第二次銀回収 郡民の誠心協力要望
- 一・一五 1 人馬一体の総進撃 奥久慈林倉十万石に挑戦*責任生産のもと割当達成に取り組む県地木大子出張所
- 一・一五 1 食糧増産基地強化 大子農業会土地改良事業
- 一・一五 2 晴れの少年兵 依上校より三君*学徒少年兵第二陣
- 一・一五 2 増産のひと時 依上の「母親学級」好成绩
- 一・一五 2 ヨイコの慰問 兵隊さん大喜び*依上村国民学校
- 一・一五 2 前線に続く赤誠献金*依上村国民学校

| | | | | | |
|------|---|---|------|---|--|
| 一・一五 | 2 | 千江さん敢闘*依上村郵便局員の野内千江 | 一・二〇 | 2 | の産駒品評会を開催し優良馬を銓衡中、大子国民学校で母親学級開校式、久慈郡地方事務所が国民健康保険事務研究会を佐原村役場で開催 |
| 一・一五 | 2 | 勝つまでは頑張ります 浅雪を踏んで学童炭焼に挺身*依上村国民学校の児童達が炭窯を築き、製炭 | 一・二〇 | 2 | 聖戦に父を夫を捧げた 遺族を励ます集ひ 久慈地方事務所再生の教育*宮川村、袋田村等で開催 |
| 一・一五 | 2 | 山の増産へ特攻魂 滞貨一掃対策が緊急*林産物の割当達成に奔走する大子地方、町村長の責任が重大 | 一・二〇 | 2 | 娘子軍滞貨に突撃 上小川女子青年の戦場魂 |
| 一・一七 | 1 | 亡夫の遺志 三百円寄附*依上村須藤きよ | 一・二二 | 1 | 大子合トラ常北陸運に合併*大子合同トラック運送有限会社が大田町の常北陸運株式会社と合併 |
| 一・一七 | 2 | 久慈郡農家総蹶起協議会*県の推進班と町村長ら会同 | 一・二二 | 1 | 大子高女移転工事進捗*大子高等女学校 |
| 一・一七 | 2 | 赤誠献金*宮川村川山中常会 | 一・二二 | 2 | 偉勳輝く海の忠霊*生瀬村出身松本勇一等兵曹 |
| 一・一八 | 1 | 紛擾の依上村 村民首脳の大和一致を要望*全村議が村長を不信任、辞職した助役が村長を告訴等 | 一・二二 | 2 | 不敗の信念 大子の母親学級十九日より開始 |
| 一・一八 | 1 | 町村短信 久慈郡*専売局大子出張所管内の葉煙草収納完了、久慈郡馬匹組合が小里支所で二歳駒の糶市 | 一・二二 | 3 | 偉勳輝く海の忠霊*生瀬村出身菊池順也二等主計兵曹ほか五名 |
| 一・一八 | 2 | 今ぞ示めす女の力 生瀬婦人に見る増産意欲 | 一・二二 | 3 | 一万俵を焼抜くぞ 依上県営道場闘魂沸る |
| 一・一八 | 2 | 仙境に歌ふ『豊旗雲』 勝つ日迄頑張る疎開のヨイ | 一・二二 | 4 | 前線に直結す製炭戦 夜明澤に挙る勝鬨 保内郷男女青年一体の姿*下小川村青年学校等の現地報告 |
| 一・一八 | 2 | コ達*第一吾婦国民学校訓導中郡節次が寮歌を作詞 | 一・二二 | 4 | 伐倒運送機動性 保内郷木材供出運動*木材増産戦 |
| 一・一八 | 2 | 薪四万束増産に体当り 渡邊さん陣頭に依上芦野倉部民敢闘*渡邊甚三区長、区民五四名が増産に奮闘中 | 一・二二 | 4 | 屑繭玉繭利用の衣類 久慈郡農業会支部講習会 |
| 一・一八 | 2 | 監視哨慰問 臼井さんの篤志*大子町臼井守が慰問金 | 一・二二 | 4 | 赤誠献金*大子町大森留吉 |
| 一・一八 | 2 | 遅れては悔を千載に 大子の銀供出運動に拍車 | 一・二二 | 4 | 茨城俳壇*上小川農青校口崎榮楽の作品 |
| 一・一八 | 2 | 戦意昂揚浅川校 鍛錬納会*浅川国民学校が寒稽古 | 一・二三 | 1 | 月末完了愈よ確実 供米六郡二八三町村完了*郡完了は稲敷、猿島、北相馬、行方、久慈、結城の六郡 |
| 一・一九 | 2 | 学童炭焼に戦友愛 元気な疎開のヨイコ燃料自給*宮川村の鈴木屋、澤の井に疎開した児童の製炭活動 | 一・二三 | 1 | 諸類増産挺身隊 久慈郡で二百五十名を委嘱*県農業会の指令に基づき大子町、太田町で挺身隊結成式 |
| 一・二〇 | 1 | 目標を突破 久慈郡下の土地改良工事*今年度実績 | 一・二三 | 1 | 残るは四ヶ村 久慈郡の供米*大子地方は完了 |
| 一・二〇 | 1 | 小里馬糶市*二月八日から四日間、町村別開催日割 | | | |
| 一・二〇 | 1 | 町村短信 久慈郡*久慈郡馬匹組合が糶市に備えて管内 | 一・二三 | 1 | |

| | | | | | |
|------|---|---------------------------|------|---|--------------------------|
| 一・二三 | 2 | 浅川部落点灯*二六〇戸に待望の電灯、石油と決別 | 一・二九 | 2 | 久慈農業要員指定*要員適格者三万一千余名を決定 |
| 一・二四 | 1 | 久慈郡供米完了 県下第五位の成績 | 一・二九 | 2 | 薪八十四万束攻略へ 保内地方供出完遂に総進軍 |
| 一・二五 | 2 | 英霊凱旋*大子町出身鈴木進上等主計兵曹 | 一・三〇 | 1 | 夏作総合作付計画 下部浸透に重点 知事各部長ら |
| 一・二六 | 1 | 殊勲甲は依上村 久慈の供米戦績を見る | | | 市町村会議に出席*趣旨徹底のため、郡別開催日割 |
| 一・二六 | 2 | 貯蓄に示せ特攻魂 久慈郡明朗敢闘貯蓄運動方針決 | 一・三〇 | 2 | 今度は増産へ 供米完了の依上村 |
| | | る*郡の特性を踏まえた四項目の留意点 | 一・三〇 | 2 | めつきり強くなつたヨイコ 川田校長疎開児を訪問 |
| 一・二六 | 2 | 木炭 目標へ必死突撃 俄然増産熱昂る保内郷 | | | 激励*母校の校長が大子町、宮川村の疎開児童を激励 |
| 一・二六 | 2 | 少年兵出陣 大子の三君出発 | | | |
| 一・二八 | 1 | 久慈農報創立*参謀本部的性格の農業報国会県支部久慈 | 二・一 | 2 | 慈愛で挙げた増産戦果 空閑地高度利用のきみさん |
| | | 地方部の創立、部長、理事、幹事等を担う構成員 | | | *依上村塚田きみ、不耕作地を開墾して増産に貢献 |
| 一・二八 | 1 | ヨイコが滞貨一掃*依上村国民学校児童が薪を運送 | 二・一 | 2 | 決戦だ・木材戦力化 大子地区陸運増送体当り |
| 一・二八 | 2 | 温情にスク／＼育つ学童 疎開のヨイコ達に童話の | 二・一 | 2 | 銀供出完遂は女同志で 依上婦人会頑張る |
| | | 慰問*第一吾嬭国民学校児童を長福寺住職が慰問 | 二・一 | 2 | 童魂に燃える増産意欲 父兄も感謝の麦踏み交驢* |
| 一・二九 | 1 | 大子出張所煙草収納終る*優良耕作者三名の成績 | | | 黒澤村町付、上野宮両国民学校児童が一回目の麦踏み |
| 一・二九 | 1 | 県下五位供米完了 久慈事務所長、食検支所長表彰 | 二・一 | 2 | 感激の合唱 大子国民音楽会*決戦下の合唱内容 |
| | | *夏季作付増産会議席上で今井知事が表彰 | 二・二 | 1 | 久慈夏作総合割当計画*二〇年度の計画大綱を決定 |
| 一・二九 | 1 | 馬格著しく躍進 小里駒糶二月八日から | 二・二 | 1 | 大子管内葉煙草収納終る*大子、生瀬、山方の実績 |
| 一・二九 | 1 | 増産主動力 宮川青年校活躍 | 二・二 | 2 | 農村の朗景 黒澤村農民体操*食糧増産の一環 |
| 一・二九 | 2 | 隘路あり木炭生産 労銀の跛行労務の不足*林検太 | 二・二 | 2 | 日傭労務取締強化 各警察署単位で協議会*日割 |
| | | 田出張所にみる隘路の実情 | 二・三 | 1 | 旧正月休み返上 久慈郡の藁玉増産運動 |
| 一・二九 | 2 | 疎開状況視察 清水視学委員*大子町を訪問 | 二・三 | 2 | 公葬 佐原村*谷田部豊次兵長ほか二名の村葬 |
| 一・二九 | 2 | 大子耐寒訓練 町民の温い贈物*大子国民学校 | 二・三 | 2 | 公葬 生瀬村*松本男一等兵曹ほか二名の村葬 |
| 一・二九 | 2 | 大子校音楽会*大子国民学校、疎開児童も唱歌を競演 | 二・三 | 2 | 凱歌婦人部に挙る 大子煙草収納成績に見る増産意 |
| 一・二九 | 2 | 久慈徴兵検査*町村別の執行日割 | | | 欲*団体の最高収納実績は生瀬村内大野婦人部耕作団 |
| 一・二九 | 2 | 麦作に赤信号 久慈郡で土入れ踏圧を励行 | 二・三 | 2 | 戦力増強は先づ滞貨一掃 保内郷駄馬挺身隊出陣 |

| | | | |
|-----|---|----------------------------|--------------------------|
| 二・三 | 2 | 遅しい増産の斧音 林倉依上村供薪に白兵戦 | 川村の取り組みと小室順太郎村長の指揮 |
| 二・四 | 1 | 久慈食生活研究懇談会*黒澤村、袋田村ほかで開催 | 朗々詩を吟じ特攻魂を鍊る 上小川健民生*第五期 |
| 二・四 | 1 | 大子町議常会*町会議員常会で軍需工場誘致等協議 | 小里二歳駒糶市 八日から四日間蓋開け |
| 二・四 | 1 | 依上収入役臨時代理任命*塚田金重 | 労力資材自給で 下小川青校々舎建設 |
| 二・四 | 1 | 下小川収入役更迭*神長伍介任期満了、後任川野邊誠 | 偉勲燦たり海の忠霊*黒澤村出身菊池逸平軍属 |
| 二・四 | 2 | 理想的教化村 指導者研究会*黒澤村で開催 | 労務適正配置 大子管内打合会*大子署主催 |
| 二・四 | 2 | 木炭十万余貫 割当完遂に体当る依上村 | 巨材を自動空中輸送 下小川供木搬出に新手*下小 |
| 二・四 | 2 | 山も動く増産熱 生瀬村木炭十二万七千俵攻略戦 | 川村森林組合が試みる新たな搬出方法 |
| 二・四 | 2 | 明朗耐乏の生活へ 必勝へ大子農家総蹶起 | 大子高女校舎増築進捗*大子高等女学校 |
| 二・四 | 2 | 増産戦士に煙草を特配*専売局大子出張所 | 大子煙草主任総代会*専売局大子出張所主催 |
| 二・五 | 2 | 十五万石目標に 久慈の木材第四次供出*久慈郡の | 大子貯蓄進軍*実践班単位での貯蓄運動 |
| 二・五 | 2 | 木材増産計画、林検大子出張所で増産達成の協議会開催 | 決戦増送総力発揮 大子に関係者協議会 |
| 二・五 | 2 | 徹宵で排雪作業 木材増産に村民の敢闘*下小川村 | 想へ比島の決戦を 大子銀供出に総突撃 |
| 二・五 | 2 | 〈広告〉昭和二十年小里二歳駒市場案内*久慈郡馬匹 | 土地改良に学徒の援軍*大子国民学校の勤労奉仕 |
| | | 組合主催、生瀬村ほか村別開催日割 | 増産にヨイ子も汗の敢闘*大子国民学校の勤労奉仕 |
| 二・六 | 1 | 原諸確保が急務 久慈の甘藷増産に難関*増産計画 | 山も憤激に燃立つ 大子営林署製炭激励 |
| 二・六 | 1 | 町村短信 久慈郡*大子署が増産と増送協議会開催、大 | 武勲赫々草むす屍*大子町出身蛭田文彌軍曹ほか二名 |
| 二・六 | 1 | 子町が八名の方面委員を決定、大子町浅川国民学校の母親 | 山肌浴かす若人の熱火 寒気も何ぞ宮川青年炭焼敢 |
| | | 学級開校式、大宮国民勤労働員署が大子倶楽部で慰安会 | □*宮川村青年学校男子生徒七九名の燃料増産 |
| 二・六 | 1 | 〈広告〉月居観音炎*袋田温泉ホテル内で実施 | 木炭責任生産計画 五万三千貫を絶対完遂へ 県割 |
| 二・六 | 2 | 偉勲燦たり水漬く屍*佐原村出身齋藤金四郎上等兵曹ほ | 当生産運動実施*木炭生産の現状と対策 |
| | | か三名 | 木炭と突撃 保内郷地方民*木炭割当達成に向けて |
| 二・六 | 2 | この際一挙不名誉挽回 久慈郡第二回根こそぎ銀回 | 生産に搬送に 全力集中 大子木材供出 |
| | | 収*久慈地方事務所が三四町村に指示、回収日割 | 今ぞ栄ゆ銃後の鑑 此実績、精神を県民相共に実践 |
| 二・六 | 2 | 増産に突撃の火蓋 林倉に渦巻く戦力化運動*下小 | へ 今日紀元佳節に表彰式*木材供出功労者として大 |

| | | | | | | |
|------|---|----------------------------|------|---|--|--|
| 二・一八 | 2 | 福券幸運者 大子支店廿一名*常磐無尽大子支店 | | | | |
| 二・一八 | 2 | 林業報国隊 大子町で結成*一四日結成、役員氏名 | | | | |
| 二・一八 | 2 | 戦局に発奮 宮川婦人銀供出*宮川村婦人会 | | | | |
| 二・一八 | 1 | 町村長時局懇談会 久慈郡で地域別に開く | 二・二二 | 1 | 町村短信 久慈郡*下小川村母親学級で代議士山本象吉の講演会開催、依上村国民学校で学童公開学習発表会を開催、依上村母親学級で小野瀬校長らが母親の修練に取り組む、黒澤村が成人読書会を開催、 | |
| 二・一七 | 2 | 青年校後援会*依上村、組織の陣容及び活動資金 | 二・二二 | 1 | 団旗樹立式*下小川村第一少年団 | |
| 二・一七 | 1 | 依上村民村政明朗化を要望*村政をめぐる諸問題 | 二・二二 | 2 | 製炭に突撃命令 久慈郡青校製炭不振に | |
| 二・一六 | 2 | 製炭に続いて食糧基地開墾 宮川疎開のヨイコ | 二・二二 | 2 | 武勲輝く草むす屍*生瀬村出身石井兵五一等兵 | |
| 二・一六 | 2 | 疎開児童にお餅の慰問 大子婦人会親心 | 二・二二 | 1 | 土地改良に学徒の援護*大子農林学校の学徒協力隊 | |
| 二・一六 | 2 | 強靱な戦列駄馬 小里駒驛市に見る馬格 | 二・二〇 | 2 | 赤誠献金*宮川村益子たつ及び娘二人 | |
| 二・一六 | 2 | 郵便報国へ 大子局必勝祈願*大子郵便局員 | 二・二〇 | 2 | 温き親ごころ お餅の贈物に疎開児の喜び*大子町婦人会が呼び掛けて一六二八個の餅を集め疎開児童へ | |
| 二・一六 | 2 | 体位精神共に正に決戦調 久慈郡の徴兵検査に見る | 二・二〇 | 2 | 赤誠献金*宮川村益子たつ及び娘二人 | |
| 二・一四 | 2 | ヨイコ達に御菓子伝達*大子町、宮川村の疎開児童に | 二・二〇 | 2 | 防空監視哨に金員を寄付、諸富野村婦人会及び袋田村婦人会が防空監視哨を慰問 | |
| 二・一四 | 1 | 大子林業報国隊結成*隊長は菊池武保町長 | 二・二〇 | 2 | 断然謀略排除 大子署注意喚起 | |
| 二・一三 | 2 | 小里駒市日毎活況*八日から四日間、馬市の成績 | 二・二〇 | 2 | 決戦木材に体当り 常在戦場の下小川村民 | |
| 二・一三 | 2 | すつかり山の戦士に 大子の疎開児炭焼に敢闘 | 二・二〇 | 2 | 防空監視哨に感謝の真心*大子町木村忠口、同齋藤三郎が | |
| 二・一三 | 2 | 村森林組合、林業報国隊の敢闘、日製及び三菱係員の慰問 | 二・二〇 | 2 | 魔翼一機たりとも見逃さじ 監視哨員の敢闘*大子 | |
| 二・一二 | 2 | 大子農校製炭*大子農林学校の学徒製炭 | 二・一九 | 2 | 薪の搬出奉仕 依上女青総動員*依上村青年学校 | |
| 二・一二 | 1 | 久慈夏作町村別指導協議会*町村別開催日割 | 二・一九 | 2 | 母校愛の勇士*依上村出身野内溜一郎少尉が寄付 | |
| 二・一一 | 2 | 上小川健民五期生終了*五期生百名の終了式挙行 | 二・一九 | 2 | 宮川の節米運動 ご飯を焚く時一掴みを別に | |
| 二・一一 | 2 | 梅花と競ふ被表彰者実績*大子町益子善次衛門 | 二・一九 | 2 | 元節に団体頭功賞を受けた下小川森林組合の実績 | |
| 二・一一 | 2 | 子町益子善次衛門、同団体として下小川村森林組合 | 二・一九 | 1 | 町村短信 久慈郡*一七日、宮川村林業報国隊結成式 | |

| | | | | | |
|------|---|---|------|---|---|
| 二・二二 | 2 | 増送戦士殊勲甲 大子署個人組合を表彰 | 二・二五 | 2 | 久慈郡供薪順調*二月末で百分完了の見込み |
| 二・二二 | 2 | 児童の肩で三千五百束 依上校供薪増送に協力 | 二・二五 | 2 | ヨイコ敢闘に女子青年続く*依上村国民学校の薪搬送 |
| 二・二二 | 2 | 依上松根*依上村で割当六千貫の松根採集に成功 | 二・二六 | 1 | 町村短信 久慈郡*上小川村青年学校が遺家族慰安を兼ねた研究発表会を開催、下小川村青年学校も同様の催しを開催、大子国民学校が児童学習発表会を開催 |
| 二・二二 | 2 | 宮川林業報国隊*総勢八八名の林業労務体制を整備 | | | |
| 二・二三 | 2 | 豊かに伸びる 疎開のヨイ子*大子町の疎開児童 | | | |
| 二・二四 | 1 | 耕地実態調査 査閲執行*郡別の査閲執行日割 | 二・二七 | 2 | 配給混雑緩和 大子配給日指定*町内単位の配給日 |
| 二・二四 | 1 | 久慈諸類増産挺身隊陣容*大子地方は二日に結成 | 二・二七 | 2 | 上小川修練所入所式*第六期生百名が入所、本邦唯一の研究指定となり厚生省及び大日本体育協会が指導に |
| 二・二四 | 2 | 山田中将以下勇士に 恩命栄ゆ殊勲甲 本県関係論 | | | |
| | | 功七十六名*生瀬村出身大内進二等飛行兵曹、袋田村出身石井一男二等機関兵曹ほか二名 | 二・二七 | 2 | 疎開児退校式*二六日退校式、大子町に疎開した六年生九六名が東京の母校に復帰 |
| 二・二四 | 2 | 決戦食糧増産に 農学徒を総動員 専門学科を活し | 二・二七 | 2 | 疎開事業協力者に感謝状*向島区長が菊池武保大子町長、吉原大子警察署長ほかに感謝状を贈呈 |
| | | 分散配置*勤労通年動員体制へ、一町村四五名を配置 | | | |
| 二・二五 | 1 | 久慈農機具技術要員講習会*農業会久慈支部主催 | 二・二八 | 1 | 町村短信 久慈郡*大子町で増産部落指導懇談会を開催、大子国民学校で疎開児童と合同の学芸発表会を開催 |
| 二・二五 | 1 | 町村短信 久慈郡*上小川健民修練所第六期入所式 | | | |
| 二・二五 | 2 | 黒澤林業報国隊*二一日結成、隊長ほか役員氏名 | 二・二八 | 2 | 各部落を単位として 農村軍隊的組織化 決戦食糧増産に鉄の陣*町村ごとに特攻精神を体した増産挺身隊を編成する県の新たな施策 |
| 二・二五 | 2 | 四半期掉尾の追撃戦 卅六万俵の木炭に取組む*木炭増産目標三六万俵達成に向けた大子地方の現況 | | | |
| 二・二五 | 2 | 大農生敢闘*大子農林学校生徒達の農場改良 | 二・二八 | 2 | 数々のご恩に只感謝 大子の疎開児お別れの会 |
| 二・二五 | 2 | 神鷲の血となる松根油 久慈郡農業会釜配置計画* | 二・二八 | 2 | 宮川村製炭戦*木炭生産割当の八〇%の見通し |
| | | 上小川村ほか一五村で採油計画作成、村別の発注金数 | 二・二八 | 2 | 疎開ヨイコを空襲から護る 北條館で横穴壕 |
| 二・二五 | 2 | 決戦増送飛躍期待 保内郷林業報国隊続々結成 | | | |
| 二・二五 | 2 | 製炭増産督励 □□署員陣頭に*木炭確保のため袋田大子方面の木炭出荷統制組合を訪問 | 三・一 | 1 | 大子町農業会 土地改良事業 |
| 二・二五 | 2 | 特攻精神を藁工へ 主産地久慈郡赤信号攻略に蹶起 | 三・一 | 1 | 大子煙草耕作反別増反*大子地方で一〇町歩増反 |
| | | *本年度生産状況は呷目標の四五%、ムシロ二五% | 三・一 | 1 | 久那酒統解散総会*久慈那珂酒類統制組合の解散式 |
| | | | 三・一 | 1 | 町村短信 久慈郡*林検大子出張所では林産物割当完遂 |

- | | | | |
|-----|---------------------------|-----|--------------------------------------|
| 三・一 | 清酒全部が合格*久慈那珂酒造組合主催の清酒鑑評会 | 三・六 | 二 誉れの決戦母性 今日佳節に十七名表彰*被表彰者の一人に黒澤村益子なみ |
| 三・一 | 御恩は増産で酬います 大子町疎開児童感激の訣別* | 三・六 | 二 米英撃滅の新兵器 蒟蒻の増産へ*大子地方 |
| 三・一 | 二六日夜男子は菊屋第一寮、女子は栄屋第二寮で壮行会 | 三・六 | 二 銃後の模範表彰 今日日婦県支部に於て*表彰され |
| 三・一 | 赤誠献金*依上村国民学校児童 | 三・六 | 二 優良貯蓄団体の一つに宮川村支部 |
| 三・二 | 大子高女寄宿募集順調*移転改築資金の募集 | 三・六 | 二 大農校志願者*定員百名に対し志願者二百名、大子高等女 |
| 三・二 | 町村短信 久慈郡*袋田村村会が予算案を可決、下小川 | 三・六 | 二 学校の場合は初等科五〇名に対し一七一名、高等科五〇名 |
| 三・二 | 町村会が予算案を可決 | 三・六 | 二 に対し一六六名 |
| 三・二 | 決戦時局を反映して 中等校志願者減少 志願者総 | 三・七 | 二 軍歌で山に突撃 兵隊さんも製炭に協力*大子地方 |
| 三・二 | 数一万三千余名*大子農林学校等の学校別志願者数 | 三・七 | 二 農機具技術要員養成講習会*農業会久慈支部が大子で |
| 三・二 | 大子農林校生土地改良事業 | 三・七 | 二 蔬菜も戦力それ増産 久慈農業会七百九十三町歩確 |
| 三・二 | 上小川村青年製炭特攻隊*男女青年学徒の増産増送 | 三・八 | 二 保*蔬菜の種類別作付反別 |
| 三・二 | 山に罅す撃敵の斧 保内林材増産制約突破へ | 三・八 | 二 薪炭明年度生産計画内示 木炭は千四十万貫 薪三 |
| 三・三 | 千五百町歩を開畑 土地改良事業一部計画変更*三 | 三・八 | 二 千七百七十八万束*二〇年度茨城県の生産計画 |
| 三・三 | 百町歩から千五百町歩へ変更、郡別の割当面積 | 三・八 | 二 保内の麦作生産順調*学徒の麦踏み協力も貢献 |
| 三・三 | 研究成果を直に 附近農村に普及 農学校の実験農 | 三・八 | 二 楮受渡始まる*大子地方の一九年度産楮 |
| 三・三 | 場活用*県下一二の農学校に指示 | 三・八 | 二 町村短信 久慈郡*傷痍軍人会黒澤村班が町付座で遺家 |
| 三・五 | 非農家の協力で 甘藷馬鈴薯積極増産*大子地方 | 三・八 | 二 族慰安映画会を開催、大子国民学校が疎開児童と合同で学 |
| 三・五 | 山の戦士を激励 慰問品携へ現場行脚*久慈地方事務 | 三・八 | 二 芸発表会を開催、大子農林学校が三年生の課外講座開催 |
| 三・五 | 所が諸富野村、佐原村等一八町村の製炭現場を慰問 | 三・八 | 二 「勝利の油」松根油 論議は無口只急速増産*久慈 |
| 三・五 | 供木戦に血の突撃 闘魂沸る下小川村林業報国隊 | 三・八 | 二 郡への割当は一八〇万貫、町村別割当を町村長常会で指示 |
| 三・五 | 久慈郡日婦の神風貯蓄運動*三四支部に割当額通知 | 三・九 | 二 潜望鏡*袋田、大子の二カ所で町村長時局懇談会開催 |
| 三・五 | 農閑期を活用し 久慈郡で包装準備運動*包装俵 | 三・九 | 二 予期以上の大収穫 久慈の地域別町村長時局懇談会 |
| 三・六 | 水漬く屍*生瀬村出身菊池弘口大尉ほか三名 | 三・九 | 二 *懇談会で出た町村長側の意見、五点の要旨 |
| 三・六 | 保内郷貯蓄戦好調 断然烈気を吐く黒澤村三百五十 | | |

| | | | | | |
|------|---|--|------|---|---|
| 三・九 | 1 | 最後の藁工突撃 久慈郡で督励班編成 | 三・一四 | 1 | 勝利の油 久慈郡百八十万貫*約六倍の割当増 |
| 三・九 | 1 | 三極三万キロ増産 主産地久慈郡で講習会 | 三・一四 | 2 | 製炭不振一挙に挽回へ 保内郷町村へ督励班出動 |
| 三・九 | 2 | 宮川婦人会決戦の覚悟 | 三・一四 | 2 | 残雪砕き巨木と戦ふ 保内郷供木輸送に決批進軍*増送面で実績を挙げる下小川村森林組合の創意と工夫 |
| 三・九 | 2 | 軍人家族慰安*久慈地方事務所主催、町村別開催日割 | 三・一四 | 2 | 実戦に堪へる心身 上小川健民修練生につき細密な測定*強力性、持久性、巧緻性、柔軟性を測定調査 |
| 三・一〇 | 1 | 町村短信 久慈郡*大子高等女学校の卒業式は日製工場に従業のまま合宿所で挙行 | 三・一四 | 2 | 勇躍壮途に 笠間分村の鍬の戦士ら |
| 三・一〇 | 2 | 簡閲点呼日割決る 満十七才の若者も参加*四月一三日から七月二八日まで執行、郡別、町村別日割 | 三・一四 | 2 | 国有種牝馬配合調査*久慈郡馬匹組合、町村別日割 |
| 三・一〇 | 2 | 配給回覧板 久慈郡*一一、一二月分の家庭用マツチ | 三・一五 | 1 | 必勝の甘藷増産 保内郷種藷確保対策 |
| 三・一一 | 1 | 依上村政明朗化 谷田部村長辞意表明 | 三・一五 | 1 | 農学徒も藷類増産 大子農林生町村に配置技術指導 |
| 三・一一 | 1 | 大子高女新校舎に移転 | | | *生徒を指導に当たらせるため甘藷増産講習会を開催 |
| 三・一一 | 1 | 大子高女組合会議*七力町村の組合会議員が予算可決 | 三・一五 | 1 | 大子蔬菜自給*大子町農業会が種子の確保へ |
| 三・一一 | 1 | 町村短信 久慈郡*大子教育部会が代議士山本糸吉の時局講演会を開催、大子農林学校の卒業証書授与式 | 三・一五 | 2 | ラジオを活用しませう 久慈地方事務所から指令*ラジオの機能を發揮させるため郡内三四町村へ指令 |
| 三・一二 | 1 | 依上青年学校後援会発会式*八日に執行、新規事業 | 三・一五 | 2 | 潜望鏡*久慈郡内町村吏員の勤続年数別人数調査結果 |
| 三・一三 | 1 | 大子郷軍食糧増産に敢闘*非農家の分会員が集団開墾 | 三・一六 | 1 | 五万貫堆肥の山 大子農林校藷類増産布陣成る |
| 三・一三 | 1 | 大子郷軍暁天動員*大子町在郷軍人分会が早朝訓練 | 三・一六 | 1 | 町村短信 久慈郡*大子農林学校の卒業式、大子国民学校が新入児童のために学芸会を開催、諸富野村、下小川村で三極増産講習会開催、大子高等女学校の卒業式 |
| 三・一三 | 1 | 町村短信 久慈郡*大日婦久慈郡支部が大子町役場で町村支部長会議を開催、神風特攻貯蓄割当につき協議 | 三・一六 | 2 | 四万石攻略の公算 前線に直結する奥久慈供木戦 |
| 三・一三 | 2 | 必殺の訓練 大子町郷軍*必殺の実践訓練を展開中 | 三・一六 | 2 | 伐採跡地で増産 山の戦士の食糧を自給 国民学校 |
| 三・一三 | 2 | 敵性思想を排除 財団法人正気会発会*目的、事業、役員氏名、参与の一人に外池太一郎 | 三・一六 | 2 | ヨイコも協力*大子営林署が食糧自給体制を強化 |
| 三・一三 | 2 | 心身両面の成果調査 上小川健民修練生に就て*厚生省及び大日本体育協会が訓練過程、成果を研究 | 三・一六 | 2 | 掉尾の製炭に突撃 生瀬村は既に七万俵焼く |
| 三・一三 | 2 | 赤誠献金*依上村国民学校の児童 | 三・一六 | 2 | 深山に挙る憤激増産 米機撃滅に神木も供出*佐原村民が花室神社境内林の根こそぎ供出を決定、伐採開始 |

| | | | | | |
|------|---|---|------|---|---|
| 三・一七 | 1 | 原蒞確保に腐心 久慈郡で四千俵不足 | 三・二〇 | 2 | 深夜輸送で戦力化 下小川林業報国隊敢闘 |
| 三・一七 | 1 | 木材供出路 林道を開鑿*大子営林署 | 三・二一 | 1 | 種蒞確保に代替食配給 保内郷地方決戦甘蒞増産策 *町村農業会は種蒞確保のため代替食糧の配給を考慮 |
| 三・一七 | 2 | 山の戦士食糧自給 国有林伐採跡地に雑穀を*大子 営林署が伐採跡地六五町歩で雑穀増産 | 三・二一 | 1 | 久慈部落町内会の推進指導*久慈地方事務所が戦時に 即応すべく部落会町内会を指導、町村別日割 |
| 三・一八 | 1 | 食糧増産戦の殊勲 女子精農者等を表彰 十九日挙 式*女子精農者五二名の一人に依上村菊池なを、自給肥料 増産優良者五〇名の中に黒澤村二方峰雄ほか二名 | 三・二一 | 2 | 決戦輸送に協力し 今日から止めよう不急の旅行四 月一日から鉄道運賃値上*水郡線等の新運賃 |
| 三・一八 | 1 | 保内土地改良 近く一斉開始 | 三・二一 | 2 | 戦列誘導に万全 久慈郡下駐在所に罹災者生活相談 所*東京から任意疎開してきた罹災者への対応 |
| 三・一八 | 1 | 久慈産繭確保協議*大子、太田の両役場で開催 | 三・二二 | 2 | 茨城歌壇*大子町河口てい子の作品 |
| 三・一八 | 1 | 町村短信 久慈郡*大子町教育後援会が総会を開催、二 〇日に大子国民学校の卒業式 | 三・二三 | 1 | 本郷氏を囲んで分村協議会*笠間分村の現地報告会 |
| 三・一八 | 2 | 優良児童と教育功労者 久慈郡教育会で表彰 | 三・二三 | 1 | 町村短信 久慈郡*大子農林学校の入学試験実施、大子 教育部会が音楽研究会を開催 |
| 三・一八 | 2 | 大子農林卒業*卒業生九二名、優等生等の氏名 | 三・二三 | 2 | ヨイコの貯蓄 近く五万円に*大子国民学校 |
| 三・一八 | 2 | 土地改良事業に 大農生奉仕*通学区単位で協力 | 三・二四 | 1 | 大子女優等生*大子高等女学校、卒業した優等生氏名 |
| 三・一八 | 2 | 甘蒞は種に 代替食供給 大子農業会の対策 | 三・二四 | 2 | 大農校甘蒞苗床近く播種*九〇坪の大苗圃設定完了 |
| 三・一八 | 2 | 茨城歌壇*生瀬村鈴木秋草の作品 | 三・二四 | 2 | 硫黄島戦友に続く 隻手片脚勇士も蹶起*傷痍軍人 会久慈郡分会の事業計画及び役員氏名 |
| 三・一九 | 1 | 保内郷代替薪 生産に努力*木炭代替薪の生産 | 三・二四 | 2 | 上小川健民修鍊所修了式*第六期生百名の終了式 |
| 三・一九 | 1 | 町村短信 久慈郡*依上村国民学校の修了式、大子高等 女学校の入学試験は二一、二三日執行 | 三・二五 | 2 | 茨城歌壇*下小川村□谷□の作品 |
| 三・一九 | 2 | 依上校ヨイコの貯蓄戦果*「ヨイコの貯蓄日」設定 | 三・二六 | 1 | 十億貯蓄攻略へ 郡市別目標額決る |
| 三・一九 | 2 | 集合桶修繕 大子農業会で | 三・二六 | 2 | 晴れの社頭対面 誉の遺児あす護国神社参拝*「遺 児の日」第二回護国神社参拝、大子地方関係者は四名 |
| 三・二〇 | 2 | 赤誠献金*黒澤村国民学校少年団 | 三・二六 | 2 | 何が何でも勝抜く 盛上る農村女性の意気*翼賛会 久慈郡支部及び久慈郡翼壯団が共同で米英□□食糧増産運 |
| 三・二〇 | 2 | ヨイコの堆肥増産*大子教育部会の各国民学校 | | | |
| 三・二〇 | 2 | 全山に突撃の喊声 兵農一体木材四万石に体当り* 県地方木材大子出張所支援に二〇教名の兵士が出動 | | | |

| | | | | | | | |
|------|---|---------------|--|-----|---|--------------------------|--|
| | | | 動協議会を郡内二九町村で開催 | | | | |
| 三・二六 | 2 | 戦災者を分村へ | 笠間町で送出の計画 | 四・二 | 1 | 山の滞貨完全掃蕩 | 依上青年学徒前線直結の敢闘 |
| 三・二七 | 1 | 町村短信 | 久慈郡*下小川村国民学校の卒業式、下小川村諏訪神社が春季例祭を挙行、下小川村が村会召集、依上村青年学校の学徒動員により炭材生産と薪材搬出 | 四・二 | 1 | 農会久慈支部地区協議会*施策の下部浸透のため設置 | |
| 三・二八 | 1 | 伐採跡地を食糧基地に | 下小川村植林を中止雑穀増産*六〇余町歩の開墾地を動員し食糧自給体制へ | 四・二 | 1 | 町村短信 | 久慈郡*大子煙草耕作組合の依上村地区理事が吉成金吾から谷田部七郎へ交代、久慈郡産馬組合評議員会が事業予算を可決、下小川村第一国民学校の入学式、農業会久慈支部の地区別定例技術員会議の開催日割 |
| 三・二八 | 1 | 無償で耕地を | 依上有志増産推進 | 四・二 | 2 | 感激の製油* | 黒澤村で松根油製造工場が操業開始 |
| 三・二八 | 2 | 三椏剥皮器無償交付* | 主産地久慈郡に八〇台無償交付 | 四・二 | 2 | 割当を突破 | 佐原の松根掘*佐原村の松根油増産 |
| 三・三〇 | 2 | 撃敵に神木も出陣 | 左貫部民一千石供出に体当り | 四・二 | 2 | 死蔵銀活く! | 久慈郡民敵愾心昂揚*割当数量突破 |
| 三・三〇 | 2 | 薪搬出に協力* | 依上村青年学校の男女生徒達 | 四・三 | 1 | 大子町甘藷馬鈴薯増産* | 大子町農業会の増産策 |
| 三・三〇 | 2 | 〈広告〉 | 近火御見舞御礼* | 四・三 | 1 | 下小川村諸類増産* | 増産班長を招集して協議 |
| 三・三一 | 1 | 県農業会主催各種事務競技* | 珠算女子二等に上小川村近藤みつ、団体優勝は久慈郡、その他入賞者氏名 | 四・三 | 1 | 道路愛護団体に奨励金交付* | 県は一四の道路愛護協力団体を表彰、その中に上小川村常会、生瀬村高柴部落常会、同水根部落常会、茨城県陸上小運搬業統制組合大子支部生瀬村出張所 |
| 三・三一 | 1 | 町村短信 | 久慈郡*依上村青年学校が土地改良事業に学徒を動員、専売局大子出張所が稲荷大明神の例祭執行 | 四・三 | 1 | 町村短信 | 久慈郡*下小川村農業会が増産班長を招集、小室順太郎農業会長が増産と作付について指示 |
| 三・三一 | 2 | 戦災者に見舞金百円を* | 大子町新村耕平が寄付 | 四・三 | 2 | 赤誠献金* | 黒澤村国民学校児童 |
| 三・三一 | 2 | 教科書の寄附を* | 依上村国民学校が母の会に協力依頼 | 四・三 | 2 | 子等は戦野に親人は増産に | 下小川村大森一家 |
| 四・一 | 1 | 下小川青校の校舍新築延期 | | 四・三 | 2 | 久慈郡農業会 | 新陣容成る*機構改革に伴う新役員名 |
| 四・一 | 1 | 町村短信 | 久慈郡*久慈郡馬匹組合が評議員会を開催、下小川村会が追加更正予算を可決 | 四・四 | 1 | 武勲輝く海の忠霊* | 下小川村出身川野邊忠三二等兵曹ほか一名 |
| 四・一 | 2 | 決戦食糧戦線と闘ふ | 農兵軍規を確立 | 四・四 | 2 | 伐倒跡地に諸類を増産* | 下小川村第一国民学校の児童 |
| 四・一 | 2 | 下農業要員査閲実施* | 農兵査閲の大意 | 四・五 | 1 | 鉄索利用で木材を空中輸送* | 下小川村森林組合 |
| 四・一 | 2 | 戦災者を開拓村へ | 笠間町で猛運動を展開 | 四・五 | 1 | | |

| | | | | | |
|------|---|--|------|---|---|
| 四・五 | 1 | 電気温床試験*大子農林学校で実施中 | 四・一一 | 2 | 前線直結の増産へ 久慈農業会学徒受入対策 |
| 四・五 | 1 | 町村短信 久慈郡*依上村青年学校生徒が村内の土地改良に出動 | 四・一一 | 2 | 医薬品非常分散 今後の敵襲に備へて*県医薬配給会 社が大子ほか一四支部に非常用医薬品の分散を完了 |
| 四・五 | 2 | 武勳輝く海の忠霊*佐原村出身高信利仁二等衛生兵曹ほか二名 | 四・一二 | 2 | 忠誠心貯蓄に反映 久慈郡青少年団目標突破は易々 *二〇年度目標は県下最高額、町村別割当は作成中 |
| 四・五 | 2 | 深夜輸送で戦力化 下小川村木材輸送に体当り | 四・一二 | 2 | 卅三基煙りを吐く 久慈郡下勝利の油増産陣成る |
| 四・六 | 1 | 仇敵撃滅に林倉も怒る*下小川村で巨木の輸送継続 | 四・一三 | 1 | ヒマの責任栽培 県へ一万九百余石割当*市郡別 |
| 四・六 | 1 | 五十万本の甘藷健苗を 大子農校伏込む | 四・一三 | 2 | 馬産地の増産意欲 戦局に応へ量質の向上*久慈郡 馬匹組合が量と質の獲得に邁進 |
| 四・六 | 1 | 町村短信 久慈郡*久慈地方事務所が大子町役場で諸動 員調整に関する協議会を開催 | 四・一三 | 2 | 木炭に闘魂を結集 保内郷地方民割当完遂へ |
| 四・六 | 2 | 久慈郡貯蓄割当*昭和二〇年度町村別の目標額 | 四・一四 | 1 | 町村短信 久慈郡*上小川健民修錬所第七期入所式 |
| 四・六 | 2 | 米鬼撃滅に童心燃やし 疎開のヨイ子も眈決して闘 ぶ*宮川村に疎開した第一吾嬭国民学校児童の奮闘 | 四・一四 | 2 | 久慈郡でも大会*久慈地方事務所、農業会久慈支部主催 の食糧増産総突撃大会開催日割、大子部会管内は二〇日 |
| 四・七 | 2 | 春の農園に援軍 義勇軍、学徒等一斉出撃*久慈郡 の場合郡内各地に大子農三百名、太田中二百名が出動 | 四・一五 | 1 | 袋田後任村長 櫻岡昂氏推薦*菊池秀雄の後任 |
| 四・七 | 2 | 松根油の大増産に 兵隊さんも応援 久慈郡製油事 業進む*乾溜釜の据付工事を海軍の兵隊が応援 | 四・一五 | 1 | 久慈郡農業会経済課新陣容*職員氏名 |
| 四・八 | 1 | 宮川の薯増産*強い増産意欲の一方で種薯不足が露呈 | 四・一五 | 2 | 下小川林組工場創立記念式*直営製材工場創立一周年 |
| 四・八 | 1 | 大子町収入役 金澤氏に交渉*金澤常雄 | 四・一五 | 2 | 保内地方の薪今月中に完了*三月時点で七七% |
| 四・八 | 1 | 町村短信 久慈郡*大子町の母親学級開催日割 | 四・一六 | 1 | 土地改良進まず 僅か実施計画の八%*三月末現在、 暗渠排水、小用排水、客土、耕地整理等の郡別事業成績 |
| 四・一〇 | 2 | 軍需材増産*下小川村森林組合 | 四・一六 | 1 | 保内郷松根油設備完了近し |
| 四・一〇 | 2 | 神州護持の挺身隊 久慈郡翼壮中隊編成*隊員氏名 | 四・一六 | 1 | 町村短信 久慈郡*大子町愛宕神社の例祭、久慈郡馬匹 組合が一五日から種付開始 |
| 四・一〇 | 2 | 急速製油を 保内郷準備進む*黒澤村を皮切りに進展 | 四・一六 | 2 | 増産と輸送の線 佐原地内県道改修成る*槇野地 |
| 四・一一 | 2 | 援農学徒部隊 請入要項決る 交附金其の他県内統 | | | |

| | | | | | |
|------|---|---|------|---|---|
| 四・一六 | 2 | 佐原村茶園全滅*冬の酷寒のためほとんど枯死 | 四・二二 | 2 | 英霊凱旋*大子町出身木村栄夫重曹 |
| 四・一八 | 1 | 保内葉煙草発芽良好 | 四・二二 | 2 | 前線の意気増産 八溝山麓に娘子隊敢闘*黒澤村青年学校の女生徒三〇名が取り組む増産の数々 |
| 四・一八 | 1 | 宮川郷軍分会役員*木村三郎分会長の後任に鈴木市良 | 四・二二 | 2 | 公葬 佐原村*齋藤金四郎上等兵曹ほか七名の合同村葬 |
| 四・一八 | 1 | 町村短信 久慈郡*依上村の村議協議会で臨時収入役問題等を協議、宮川村国民学校校舍移転新築工事が再開、佐原、依上、袋田、宮川の各村で松根油工場建設が進捗 | 四・二二 | 2 | 公葬 黒澤村*大串信雄伍長ほか七名の合同村葬 |
| 四・一八 | 2 | 森林生産順調*下小川村森林組合で素材生産が進展 | 四・二二 | 2 | 海の勇士慰問 袋田の婦人会 |
| 四・一八 | 2 | 〈広告〉緊急従業員募集*勤務先は日製工場、銚衝場は大子駅前○通運送店、大宮国民勤労働員署 | 四・二二 | 2 | 壮観、鉄索空中輸送 必成を期す下小川の木材生産*下小川村森林組合、伐倒挺身隊の増産への取り組み |
| 四・一九 | 2 | 娘子軍も出動 奥久慈木材増産*地木大子出張所 | 四・二二 | 2 | 食糧戦に特攻魂 保内郷総突撃大会で決意固む*一町九カ村の食糧増産突撃大会を開催、二百名が参加 |
| 四・二〇 | 1 | 目標の半を攻略 久慈郡下の土地改良*順調に進捗 | 四・二二 | 2 | 総力を結集 大子町農業会*食糧増産に向けて |
| 四・二〇 | 2 | 隘路云々は卑怯な言 根本は増産意欲の低調 林務課長久慈林業者に要請*飯田県林務課長 | 四・二二 | 2 | 出油量順調 黒澤の松根油*搾油工場が稼働 |
| 四・二〇 | 2 | 敵国撃摧祈願祭 久慈全町村に厳粛な式儀*久慈郡町村長会が祈願祭実施を可決、近日中に三四町村で執行 | 四・二二 | 2 | 前線の要望に応へて 産馬にも改良工夫 久慈馬匹組合種付を開始*国有種牡馬と特許種牡馬の種付 |
| 四・二〇 | 2 | 鉄索一本で五千石増送 下小川村の木材空中輸送上乗*鉄索利用の空中輸送が盛金地内に完成 | 四・二二 | 2 | 赤誠献金*袋田村山造婦人会 |
| 四・二〇 | 2 | 赤誠献金*上小川村菊池平純 | 四・二二 | 2 | 大子校児童増産に協力*校内外の空地を開墾して増産 |
| 四・二二 | 1 | 久慈学徒勤労請入対策協議*国民学校高等科生以上の通年勤労働奉仕につき協議、教育会部会別の開催日割 | 四・二四 | 2 | 茨城歌壇*下小川村小野瀬□□の作品 |
| 四・二二 | 1 | 袋田後任村長 櫻岡昂氏推薦 | 四・二四 | 2 | 奥久慈春の馬産進軍 今こそお役に立つ 買上げの朗報に感激も新た*軍馬購入、軍の要請に対応 |
| 四・二二 | 1 | 町村短信 久慈郡*大子教育部会が学徒通年勤労働員につき打合せ開催、宮川村婦人会が増産、貯蓄、慰問等につき協議、大子町が代議士山元象吉を招き戦意昂揚時局講演会を開催 | 四・二五 | 1 | 憂国の至情で 悪条件を克服 林倉保内郷の指標 |
| | | | | | 町村短信 久慈郡*大子町十二所神社で出征兵祈式典執行、愛宕神社の例祭執行、大子国民学校で時局講演会を開催、久慈郡馬匹組合が大子市場で種馬の購買を初めて実施、佐原村で地元民による県道改修工事が完成、大子署に新署長大内弘が着任 |

| | | | | | |
|------|---|---|------|---|---|
| 四・二五 | 2 | 千葉少将以下八七二柱 今ぞ浄域に神鎮る 郷土の新祭神晴の合祀*大子町出身石塚兵衛囑託ほか二名 | 四・二五 | 2 | 子署で増産と輸送について協議、下小川村第一国民学校で学級増加のため増築、袋田村の海軍分院で白衣の勇士慰安会を開催、大子町在郷軍人分会が工場への労力奉仕、大子地方の松根製油実地指導講習会を袋田の製油工場で実施、下小川村第一国民学校児童が薪と杉皮の出荷に協力 |
| 四・二五 | 2 | 英霊凱旋*大子町出身木村栄夫軍曹 | 四・二八 | 2 | 英霊凱旋*下小川村出身横山祐禎一等機関兵曹ほか一名 |
| 四・二五 | 2 | 松根油増産へ総突撃 一人当り十七貫 聖汗を搾る 大子町*愛宕町内会実践班が隊組織を編成、増産へ | 四・二八 | 2 | 久慈春蘭確保 目標一万三百貫*催青は上小川村等 |
| 四・二五 | 2 | 農家側は稍低調の憾み 大子の松根油 | 四・二八 | 2 | 久慈春蘭確保 目標一万三百貫*催青は上小川村等 |
| 四・二五 | 2 | 松根油増産へ 保内郷本格調*各町村の増産軌道に | 四・二八 | 2 | 久慈春蘭確保 目標一万三百貫*催青は上小川村等 |
| 四・二六 | 1 | 駄鞍製作講習 久慈馬匹組合 | 四・二八 | 2 | 久慈春蘭確保 目標一万三百貫*催青は上小川村等 |
| 四・二六 | 2 | 靖国神社栄の合祀者 郷土出身者関係続き*大子町出身藤田勉上等兵ほか一四名 | 四・二九 | 1 | 町村短信 久慈郡*大子町婦人会が総会を開催、宮川村婦人会が袋田村の海軍分院を慰問 |
| 四・二六 | 2 | 保母には疎開者を充て 児童を空襲から護る 今年 | 四・二九 | 2 | 藁工品の冬の装備具 大子に好資料 |
| 四・二七 | 2 | の保育所の狙ひ*県が農繁期保育所の設置を督励 | 四・二九 | 2 | 大子町警防団表彰式*優良団員、永年勤続者、功労者を表彰、功労者川口八重ほか被表彰者氏名 |
| 四・二七 | 2 | 逞しい農魂を振起 一粒の麦も生かせ 不況に挫折 | 四・三〇 | 2 | 麦作見直す 保内郷の各地 |
| 四・二七 | 2 | は戦力の低下*寒波により大子地方の麦作は半作 | 四・三〇 | 2 | 空の下が教室 下小川青年校増築を返上 |
| 四・二七 | 2 | 赤誠献金*依上村国民学校児童 | 四・三〇 | 2 | ヨイコの壕 下小川第一校*空襲への備え |
| 四・二七 | 2 | 食糧増産にも奮闘 大子の駅員達 | 四・三〇 | 2 | 黒澤の松根油*工場稼働、常駐作業員四名が順調に増産 |
| 四・二七 | 2 | 山楮取りによい子ら 久慈郡で計画 | 四・三〇 | 2 | 黒澤の松根油*工場稼働、常駐作業員四名が順調に増産 |
| 四・二八 | 1 | 三極初度検査 保内郷の特産*大子食糧検査支所で | 四・三〇 | 2 | 宮川村*工場建設、予科練の兵隊と地元民が搾油作業 |
| 四・二八 | 1 | 入場税納税組合*太田税務署管内の関係者により発足 | 四・三〇 | 2 | 宮川村*工場建設、予科練の兵隊と地元民が搾油作業 |
| 四・二八 | 1 | 素材生産目標突破 林倉の隘路は依然輸送*黒澤村における一九年度木材増産の実情と二〇年度の課題 | 四・三〇 | 2 | 山の増送戦士を慰安*大子営林署が農山漁村文化協会所属の演芸班を招聘、大子クラブで慰安会開催 |
| 四・二八 | 1 | 下小川青年校舎*湯澤青年分団から会館の寄付申し出 | 四・三〇 | 2 | 下小川婦人会慰問行*袋田温泉の海軍分院を慰問 |
| 四・二八 | 1 | 町村短信 久慈郡*下小川村常会で諸増産と貯蓄増強の実践へ、大子署管内の兵事事務打合会開催、下小川村婦人会が袋田の海軍分院を慰問、大子国民学校児童が山菜採取、大 | 五・一 | 2 | 黒澤貯蓄好成绩*割当額を突破、輝かしい躍進ぶり |
| | | | 五・一 | 2 | 来年こそは一戸一頭 下小川が軍需綿羊村を実現 |

| | | |
|-------|---|--|
| 五・一・二 | 不成績を挽回 保内郷の木材増産 | 仕、依上村国民学校が杉皮二千束の結束と運搬に協力、袋田 |
| 五・一・二 | 巨木に体当り 下小川村の深夜突撃*木材輸送 | 村国民学校の児童が甘藷畑の開墾作業 |
| 五・二・一 | 町村短信 久慈郡*大子町で清潔法実施、大子国民学校 の高学年生徒が木炭八百余俵を運搬 | 勝抜く戦列へ 各地疎開者を動員 久慈郡 |
| 五・二・二 | 忠魂永へに香し 本県関係戦没者*依上村小野信ほか 二名 | 松根油工場を建設 大子の増産 |
| 五・二・二 | 魚類の代りに蜆 山村で増殖を図る 無償で種蜆二 万貫*農業会支所別配給量、大子支所には一三〇貫 | 深夜輸送敢行*下小川村森林組合が西金駅から木材を 驕敵撃滅へ赤誠の弾丸 帰郷は申訳ないと…*諸富 |
| 五・二・二 | 割当二百廿七万貫 久慈郡本年度の製炭 | 野村木村正高が飛行機献金三〇円 |
| 五・二・二 | 貯蓄は弾丸 久慈郡の目標*五月に貯蓄運動を展開 | 驕敵撃滅へ赤誠の弾丸 給料を割いて*上小川村 |
| 五・二・二 | 大子婦人会後任支部長*大藤いちの後任に益子はつ | ヨイコも憤激 増産のお手伝に汗だく*依上村 |
| 五・四・一 | 町村短信 久慈郡*大子煙草耕作組合が苗床品評会 | 木材搬出に利便 生瀬の幹線路進捗*県道改修工事 |
| 五・五・一 | 食糧の飛躍増産へ 県の指導陣を整備統合*指導陣 の強化拡充を狙った組織改編、久慈郡ほか指導体制 | 播種を終る 保内郷の水田*保内郷地方の水田苗代 |
| 五・五・一 | 町村短信 久慈郡*農業会郡支部が松根油増産を協議 | 食糧指導班の常会設置*久慈地方事務所ほか二団体 すでに移植 保内の葉煙草*苗圃の生育順調 |
| 五・五・二 | 万全の受入れ態勢 学徒勤労各地の用意整ふ 久慈 郡*通年勤労動員への対応、勤労学徒は約一万人 | 生瀬諸苗を自給*生瀬村で甘藷の種薯、苗を自給自足 |
| 五・五・二 | 久慈農業会*定例技術員会議の部会別開催日割 | 最高は小里村 久慈郡の割当*国民貯蓄の町村別 |
| 五・六・二 | 大陸開拓の聖業へ 起ち上る戦災者 笠間分村へ既 に廿余名*分村建設本部に戦災者等が参加申し込み | 学徒の手で麦害駆除 農業学校に防除隊*麦の防虫 害防除のため県内一三農業学校に防除隊設置の方針 |
| 五・六・二 | 木材増送運動*滞貨一掃のため大子営林署が展開 | 五月中七割完遂 久慈郡の松根掘り*対策を協議 |
| 五・六・二 | 三千貫突破へ 大子の松根油*愛宕町内会 | 五百名の学徒隊 今年も北海道へ援軍*一〇農学校か ら五〇名ずつ計五百名を派遣し食糧増産に協力 |
| 五・七・一 | 町村短信 久慈郡*学徒通年動員により大子農林学校が 受入側と協議、林検廃止により林産物検査大子出張所が地 方事務所所属へ、依上村国民学校児童が林道改修に労力奉 | 農業会下部機関の 指導陣を全面強化 奨励事項の 浸透に万全*県内を七一地区に区分、久慈郡は七地区 |
| | | 町村短信 久慈郡*依上村国民学校で青少年団の戦技訓 練を実施、依上村国民学校で母親学級初の総会を開催、下小 |

| | | | | | |
|------|---|---|------|---|---|
| 五・一〇 | 2 | 川村村会で村葬執行等を可決 七十老人も若返つて 憤激を松根増産に 大子町を挙げて突撃*石井寛一を隊長とする一二隣組の活動 | 五・一三 | 2 | 公葬 下小川村*川野邊忠三二等兵曹ほか六名の村葬 |
| 五・一〇 | 2 | 躍る増産意欲*大子町泉町第七班の松根掘り | 五・一三 | 2 | 公葬 袋田村*岡村勲伍長ほか一名の村葬 |
| 五・一〇 | 2 | 公葬 生瀬村*菊池弘雄大尉ほか八名の村葬 | 五・一三 | 2 | 差当り一万余束を確保 水戸市の薪*供出督励のため大子町を訪問、薪材組合等に協力を懇請し合意 |
| 五・一〇 | 2 | 公葬 大子町*木村栄夫軍曹ほか五名の町葬 | 五・一三 | 2 | 倍加を期待 黒澤の松根油*村農業会の取り組み |
| 五・一〇 | 2 | 薪のお礼に塩ニシン 水戸から大子生産者慰問 | 五・一三 | 2 | 依上火入れ開始*松根油、工場での製油作業開始 |
| 五・一一 | 1 | 甘藷苗電熱栽培 試験成績は極めて良好*初の試みとして大子農学校ほか六カ所で甘藷苗の電熱栽培実施 | 五・一四 | 1 | 葉煙草良好 保内郷作業順調*専売局大子出張所管内我等はあとに続く 山峡の子等空の訓練*依上村 |
| 五・一一 | 1 | 依上管理米台帳を整備*農家の受配者増加を防ぐため | 五・一四 | 2 | 依上村のヨイコが藪増産*新たに三反歩を開墾 |
| 五・一一 | 1 | 依上村再発足 村長助役を銚衡*選出の見通し | 五・一四 | 2 | 山峡の女子は戦ふ*上小川村青年学校女子部の輸送隊 |
| 五・一一 | 1 | 町村短信 久慈郡*上小川村青年学校女子部生徒六〇名が袋田温泉海軍病舎を慰問、宮川村婦人会員が袋田村の白衣戦士を慰問 | 五・一五 | 2 | 上小川青校生の慰問*女子生徒が海軍袋田分院を慰問 |
| 五・一一 | 2 | 一億挙る憤激の献金 県民も続々寄託*大子高等女学校の職員、生徒が大詔奉戴日に献金をまとめて寄託 | 五・一六 | 2 | 一万疋の割当完遂 県森聯に重大使命*生松脂の緊急増産、黒澤村森林組合ほか組合別生産割当量 |
| 五・一一 | 2 | 日婦回覧板 戦勝の鍵アルミ貨引換運動*大日本婦人会の取り組み、大子町ほか市町別簡易引換所数 | 五・一六 | 2 | 久慈山林課新発足*久慈地方事務所の新設 |
| 五・一二 | 1 | 松油増産に野内氏敢闘*大子町前収入役野内成一 | 五・一六 | 2 | 供出の羊毛百貫を突破 奥久慈の養殖*下小川村 |
| 五・一二 | 1 | 町村短信 久慈郡*水戸専売局長が保内郷地方の葉煙草状況を視察、宮川村下野宮婦人煙草耕作団の講話会、諸富野村西野内煙草耕作団の講話会 | 五・一七 | 1 | 町村短信 久慈郡*上小川健民修練所第五期修練生の修了式、大子町在郷軍人分会員が町農業会の松根油工場設備作業に出動、宮川村婦人会員が袋田温泉の海軍病舎を慰問、依上村で松根油増産 |
| 五・一二 | 2 | 忠魂香し 本県関係戦没者*袋田村出身岡村三男兵長 | 五・一七 | 2 | 増産に間に合ふ 久慈の土地改良進捗*郡の実績 |
| 五・一三 | 2 | 殊勲甲二百六十一名 海軍廿八回論功行賞*佐原村出身齋藤金四郎上等兵曹ほか三名 | 五・一七 | 2 | 壕を置土産 大子の疎開児童秋田県へ*百余名が昨年の一割増 保内煙草の目標 |
| | | | 五・一七 | 2 | 下小川で恵利蚕を大增産*婦人会を核に新事業計画 |

| | | | | | |
|------|---|--|------|---|--|
| 五・一七 | 2 | 勤労者扶助法の趣旨徹底*大子町ほか協議会開催日割 | 五・二一 | 1 | 久慈郡の春蚕掃立終了*霜害の生瀬村は例外 |
| 五・一八 | 1 | 町村短信 久慈郡*大子町浅川部落の電灯引込作業が完了し一五日に点灯祝賀式を挙行、大子町農業会の松根油製造工場が完成、大子教育部会総会を開催、大子土木事務所が奨励金伝達及び優良常工夫表彰式を挙行 | 五・二一 | 1 | 依上村政漸く明朗化 村長に大高氏を推薦 |
| 五・一八 | 2 | 林道工事へ 依上国民校生徒二百名出動 | 五・二二 | 2 | 勝利の煙吐く 久慈松根釜七割築造*袋田村ほか |
| 五・一八 | 2 | 沸る少国民魂 大子町国民校*増産畑の開墾 | 五・二三 | 1 | 久慈農業会七部会に再編成*指示、指導徹底のため |
| 五・一八 | 2 | 大子農林生遠征*一七日、四五名が北海道に向けて出発 | 五・二三 | 1 | 林検大子部会長に木澤氏*初代部会長に木澤久之介 |
| 五・一八 | 2 | 希望の大陸開拓へ 笠間分村後続団員近く出発 | 五・二三 | 1 | 町村短信 久慈郡*下野宮国民学校校舍移転改築工事の上棟式を挙行、保内郷町村防□□の演習開催日割、上小川村青年団の女子七〇余名が袋田村の海軍病舎を慰問 |
| 五・一八 | 2 | 久慈ほぼ講*久慈地方事務所等が保母養成講習会開催 | 五・二三 | 2 | 米英撃滅戦に散華 勲輝く郷土出身者*佐原村出身神永西之介曹長ほか一名 |
| 五・一八 | 2 | 残るは二千石 大子の木材搬出*大子営林署 | 五・二三 | 2 | 戦ふ農家へ活力素 久慈お酒特配*町村別配給量 |
| 五・一八 | 2 | 盗犯予防座談会*大子署主催、管内の運送店主を招集 | 五・二三 | 2 | 両郡保母養成 久慈郡*一町村二名、講習科目等 |
| 五・一九 | 2 | 国民義勇隊 全県民の闘志を凝集 本月中に組織を完了 きのふ各地代表に指示*組織の仕組み | 五・二三 | 2 | 〈公告〉 緊急従業員募集*勤務先は日立製作所、疎開者転業者歓迎、大宮国民勤労働員署 |
| 五・一九 | 2 | 赤ちゃんの健康相談 久慈全郡で*相談会開催日割 | 五・二四 | 2 | 宛然、山の追撃戦 大子松根油に凱歌*増産に全力 |
| 五・一九 | 2 | 三十余町歩を確保 久慈生瀬村*諸類大增産のため | 五・二四 | 2 | 優良部落表彰*大子土木事務所が上小川村常会等表彰 |
| 五・一九 | 2 | 本圃移植へ 大子農林学校*甘藷育苗圃で生育順調 | 五・二五 | 1 | 久那酒造組合総会*航空燃料酒精の増産につき協議 |
| 五・一九 | 2 | 齋藤忠氏下小川村で講演*国民学校で軍事講演会 | 五・二五 | 2 | 青年男女学徒が協力*上小川村青年団員らが土木事業 |
| 五・二〇 | 1 | 町村短信 久慈郡*大子署で駐在所の勤務替え、上小川村女子青年団七〇名が袋田温泉で兵士を慰問、依上村母親学級の行事、大子町母親学級でお母さん教育開催 | 五・二五 | 2 | 山の宝庫へ挑む 久慈地方、松根油と松脂へ |
| 五・二〇 | 2 | 娘子隊が先陣*上小川村青年学校の食糧増産 | 五・二六 | 1 | 依上村長就任 鈴木職務管掌と事務引継 |
| 五・二〇 | 2 | 火入れを開始 大子の松根油*大子町、工場が完成 | 五・二六 | 1 | 町村短信 久慈郡*大子署が管内の火薬取扱者による火薬研究会を組織、大子町婦人会が太郎澤山林の伐倒作業に従事、大子町十二所神社で寇敵撃滅必勝祈願祭、大子町役場で国民義勇隊結成委員会を開催 |
| 五・二〇 | 2 | 上小川村*村農業会の松根油増産、近く製油工場完成 | 五・二六 | 2 | 八溝山神祭*大子営林署官行研伐事業所の山神祭 |
| 五・二〇 | 2 | 飛機建造へ赤誠献金*依上村国民学校の児童 | | | |

| | | | | | |
|------|---|---|------|---|--|
| 五・二七 | 1 | 久慈青少年団が責任増産*ヒマと食糧の増産計画指令 | | | 学校の児童たち、大子婦人会 |
| 五・二八 | 1 | 上小川青校 甘藷植付*女子部生徒が三反歩に | 五・三〇 | 2 | 年内に五千俵 相川県営製炭場*依上村 |
| 五・二八 | 2 | 十五万本の藪苗育成*大子農林学校の甘藷育苗圃 | | | |
| 五・二八 | 2 | 赤誠献金*大子町に疎開の第一吾嬢校訓導玉城哲也 | 六・一 | 2 | 各地義勇隊結成進む 久慈郡*九分通りまで結成 |
| 五・二九 | 1 | 徹底した共同飼育 掃立数量は三割二分減*県内の春蚕掃立状況、久慈郡ほか郡別の掃立数量 | 六・一 | 2 | 『松脂戦力』に総突撃 久慈郡本格的採取運動 |
| 五・二九 | 1 | 地域組織一本建 久慈郡の義勇隊結成 | 六・二 | 2 | 林倉の面目だ 久慈郡卅一万束の供薪割当*町村別 |
| 五・二九 | 1 | 敢闘する学徒隊*大子農林学校が多方面で敢闘中 | 六・三 | 1 | 配付税分与額決定 本年度の総額八百八十三万余円 |
| 五・二九 | 1 | 山の滞貨を崩す 保内郷、木炭と格闘*生瀬村 | | | *郡別市町村別分与額 |
| 五・二九 | 1 | 町村短信 久慈郡*郡農業会大子支所で女子技術員初顔合会、春季農繁期での女子技術員の活動につき協議 | 六・三 | 2 | 滅敵燃料に学童ら 作業講習各地で開く*県森林組合連合会主催の生松脂採取講習会、大子町等三〇カ所で |
| 五・二九 | 2 | 草むす屍郷土勇士*下小川村出身高林十止伍長 | 六・四 | 2 | 久慈郡聯合隊急速結成*郡連合の義勇隊が近く発足 |
| 五・二九 | 2 | 奥久慈の鮎 一日から解禁*繁殖好調、初漁に期待 | 六・四 | 1 | 町村短信 久慈郡*専売局大子出張所で耕作優良団体の表彰式、宮川村近津神社で米英撃滅祈願祭執行、大子町ほか |
| 五・二九 | 2 | 赤誠献金*大子国民学校の児童たち | | | 九カ村の農業保険打合せ会開催、大子町農業会総会 |
| 五・二九 | 2 | 大子商報勤労奉仕*大子地方商業報国会勤労隊の活動 | 六・四 | 2 | 魚影は豊富 久慈川の鮎漁打診*今年の鮎漁について |
| 五・三〇 | 1 | 疎開児童強行軍*大子町、長福寺までの往復を走破 | | | 下小川郵便局長神長謙五郎談 |
| 五・三〇 | 1 | 町村短信 久慈郡*八溝嶺神社の例祭を二八日執行、大子町で労務特配につき協議会を開催、奥久慈の鮎解禁 | 六・五 | 1 | 簡閲点呼日割 大子署管内 |
| 五・三〇 | 2 | 久慈郡の蚕況*高冷地久慈郡における春蚕の状況 | 六・五 | 1 | 義勇隊続々結成 久慈職域義勇隊*袋田温泉ホテル |
| 五・三〇 | 2 | 堆肥の勝利 保内郷の麦況*冬季の寒害から回復傾向 | 六・五 | 1 | 九分通り進捗 保内郷土地改良*学徒隊の協力 |
| 五・三〇 | 2 | 黒澤村の甘藷増産*甘藷の消費地から甘藷の増産へ | 六・五 | 1 | 宮川村の学童 農繁戦に熱汗*高学年の通年動員 |
| 五・三〇 | 2 | 上小川修鍊所入所式*九〇余名入所、修鍊は二日間 | | | 押川堤防工事遅延*労力の制約を受け進捗率五割 |
| 五・三〇 | 2 | 無医村で仁術実践 重信氏の篤志*上小川村で開業 | | | 町村短信 久慈郡*専売局大子出張所で六日に表彰式、 |
| 五・三〇 | 2 | ヨイコがお揃ひで慰問行 袋田の病舎へ*大子国民 | 六・五 | 2 | 戦ひ取れ八万二千石! 関東・東北の最下位 松根 |

| | | | | | |
|-----|---|---|------|---|---|
| 六・五 | 二 | 油増産まだまだ*県下及び大子地方の生産状況 | 六・九 | 二 | 下級生は農作業 大子高女生 勤労に挺身 |
| 六・五 | 二 | 松炭油を増産 大子営林署乗出す*大量生産計画 | 六・九 | 二 | 久慈、食糧戦指針*食糧増産推進本部が作成、指示 |
| 六・五 | 二 | 物言はぬ戦士育つ 奥久慈の産駒率良好 | 六・九 | 二 | 伐倒跡地六十町歩を増産畑*大子営林署が植え付け |
| 六・六 | 一 | 地木大子出張所員の増産*開墾地に甘藷と小豆 | 六・九 | 二 | 苗を大切に 久慈農業会指示*三四町村に緊急指令 |
| 六・六 | 一 | 久慈郡学徒体錬伝達式変更*日程変更 | 六・九 | 二 | 松脂採取へ*大子営林署の取り組み、実地講習会開催 |
| 六・六 | 一 | 町村短信 久慈郡*大子国民学校の全学童が心身鍛錬のため強行軍実施、大子町の疎開児童が強行軍実施 | 六・一〇 | 二 | 国鉄時刻改正 決戦直結の『足』制限 今こそ不急 |
| 六・六 | 二 | 各地で英霊交付式 合同祭に遺族招待を局限*大子町ほか交付式開催日割 | 六・一一 | 一 | 水戸駅基点改正時刻*水郡線ほか |
| 六・六 | 二 | 久慈郡は良質*他地方に比べ松根油は著しく良質 | 六・一一 | 一 | 男女共に義勇兵役 本土決戦に備ふ新法案*衆議院に提出された義勇兵役法案(第一条~第九条) |
| 六・六 | 二 | 保内郷地方 田植近し*宮川村矢田等では近く開始 | 六・一一 | 一 | 町村短信 久慈郡*宮川村婦人会が一九年度必勝国民貯蓄割当完遂により県から表彰、上小川村青年学校生徒が築堤工事及び開田作業に協力、下小川村第一国民学校児童が杉苗の植林事業に協力 |
| 六・六 | 二 | 続々土の前線へ 援農学徒ら聖汗報国 大子農林校*田植え終了、甘藷育苗圃を仕立て植付もほぼ終了 | 六・一一 | 二 | 見事に熟れた麦 上小川青年、国民校の増産 |
| 六・六 | 二 | 山に熱汗を搾る*地木大子出張所、割当達成に苦心 | 六・一一 | 二 | 敵撃滅の第一歩 保内郷地方田植開始*依上村等 |
| 六・七 | 二 | 馬を戦列へ 生めよ殖せ 保内郷に春駒の郎景 | 六・一一 | 二 | 大子町義勇隊現地演習*結成後初の演習 |
| 六・七 | 二 | 山籠り、強引の攻勢 敢闘する林業報国隊*小室下 | 六・一二 | 一 | 町村短信 久慈郡*大子国民学校が保育所を開設、宮川村国民学校が五日から一七日まで農繁授業を休止して食糧増産に邁進、依上村国民学校が疎開側の父兄懇談会を開催、大子町浅川上組煙草耕作実行団が増産完遂を熊野神社に祈願、大子国民学校が一日から二〇日まで農繁休業、上小川村青年学校が農繁休業に入り自家増産へ、久慈郡馬匹組合が春季巡回蹄検診を実施 |
| 六・七 | 二 | 小川村長率いる林業報国隊の割当達成に向けた取り組み | 六・一二 | 二 | 続々巨木の津波*下小川村森林組合の木材増産 |
| 六・七 | 二 | 下小川村*食糧増産に向けた森林組合、国民学校の試み | | | |
| 六・七 | 二 | 分散的に実施 久慈郡の保育所と共同炊事 | | | |
| 六・八 | 二 | 松根油まだまだ 久慈、不振町村督励 | | | |
| 六・八 | 二 | 鋏の電撃進軍 駅員ら激闘*常陸大子駅中心の増産隊 | | | |
| 六・八 | 二 | 山の疎開児童*大子町の疎開児童ら防空壕建設に注力 | | | |
| 六・九 | 二 | 大子煙草優良団を表彰*表彰された優良団名一覽 | | | |
| 六・九 | 二 | 山の戦士に協力*下小川村森林組合の奮闘に住民協力 | | | |

| | | | | | |
|------|---|--|------|---|---|
| 六・一二 | 2 | 軍馬へ訓練が必要 飼養も戦局の要請で 産駒成績 向上*馬産地保内郷、小里郷の馬主への要望 | 六・一九 | 2 | 山の戦士の食糧自給 種子を配付す*久慈郡 |
| 六・一二 | 2 | 久慈産駒検査*久慈郡馬匹組合の検査日割 | 六・一九 | 2 | 久慈職域貯蓄*指導強化のため組合検査、町村別日割 |
| 六・一三 | 2 | 松脂採取講習 久慈地方*大子町上岡地内で開催 | 六・一九 | 2 | 依上校田植*全児童が学校水田一反六畝歩に田植え |
| 六・一三 | 2 | 集団的な勤労隊組織へ 黒澤村の疎開者 | 六・二〇 | 2 | 増産攻勢へ童心の突撃 学業を一時中止 大子の学 童も*大子町農業会、学徒通年動員への対応 |
| 六・一三 | 2 | 減収予想 三割余 久慈郡の表況 | 六・二〇 | 2 | 松根油 各地の状況 保内郷方面*黒澤、袋田好調 |
| 六・一三 | 2 | 下野宮国民校奉仕*五日から農繁休校、食糧増産戦へ | 六・二〇 | 2 | 蔬菜の自給へ 依上校のヨイコ*五反歩を開畑 |
| 六・一三 | 2 | 久慈農業会支部地区技術員会議*部会別開催日割 | 六・二〇 | 2 | 早刈り進捗 保内郷地方*麦の早期収穫 |
| 六・一四 | 2 | 大馬力で製油作業 久慈の松根油*郡内の製造状況 | 六・二一 | 2 | 大豆、寸土に緊急増産 久慈郡*休閑地に一六二町歩 |
| 六・一七 | 2 | 増産もう一息だ 各地の松根油*保内郷は未だ不調 | 六・二二 | 2 | 下小川、混作好調*甘藷と大豆の混作増産を励行 |
| 六・一八 | 1 | 煙草反別調査 大子出張所管内*町村別の調査日割 | 六・二二 | 2 | 久慈七分通り*郡内三四町村の田植え、七分通り進捗 |
| 六・一八 | 1 | 町村短信 久慈郡*大子町の地区別定期種痘実施日割、 黒澤村農業会が戦災疎開者を対象に甘藷増産を手引き、依 上村農業会が総会開催、黒澤村で産駒検査実施、大子町役場 で保内郷町村の調整米供出の件を打ち合わせ | 六・二二 | 2 | 大子婦人会兵隊さんを慰問*木材生産を担う兵士 |
| 六・一八 | 2 | 供木七千石に突撃 山の戦士達不撓の闘魂*下小川 村森林組合が林業報国隊員を総動員し伐倒作業に奮闘 | 六・二二 | 2 | 三百五十五町歩を確保 保内郷の煙草*一〇町歩増 産 |
| 六・一八 | 2 | 平面繭に増産凱歌 長瀬第一経済部長一行業者を激 励*保内郷一〇町村及び小里、賀美両村で飼育中 | 六・二三 | 1 | 平面繭も大豊作 厚薄共非常な出来栄え*長瀬第一 経済部長らが諸富野村、袋田村の養蚕状況を視察 |
| 六・一八 | 2 | 桑園に大豆を播く 久慈事務所一石二鳥の増産対策 *食糧確保に向けた呼び掛け、三一町歩を転用予定 | 六・二三 | 1 | 久慈の春蚕 出荷始まる*蚕業取締所久慈支所管内 |
| 六・一九 | 2 | 学童が出て農繁子守り 大子の試み*大子国民学校 | 六・二三 | 2 | 皇国の礎郷土勇士*黒澤村出身佐藤勲兵長ほか五名 |
| 六・一九 | 2 | 大子町非常時に備ふ*大子署が空襲に備え医師と連繫 | 六・二三 | 2 | 護国神社御田植祭 奉耕者決る*袋田村齋藤ます等 |
| 六・一九 | 2 | 翼増産へ特攻献金*大子高等女学校の職員及び生徒、依 上村国民学校の児童 | 六・二三 | 2 | 寸土も戦列へ 久慈大豆増産*郡下国民学校へ飛檄 |
| | | | 六・二三 | 2 | 勝抜くためだ 下小川の学童*第三国民学校の奮闘 |
| | | | 六・二三 | 2 | 青少年の総力結集 県下一斉学徒隊を結成 大子国 民校*二三日学徒隊編成式を挙行、式次第ほか |
| | | | 六・二三 | 2 | 蛹を食料 丹技師に聴く*保内郷一帯に奨励している平 間繭の蛹を食料化、県衛生課丹技師による食べ方 |
| | | | 六・二三 | 2 | 土の援兵続々 上小川で敢闘*青年学校の学徒隊 |

| | | | | | |
|------|---|--|------|---|---|
| 六・二四 | 1 | 町村短信 久慈郡*久慈郡馬匹組合が春駒検査開始 | 六・二九 | 2 | 各地表況 久慈郡*冬期中の寒冷が影響して作柄不良 |
| 六・二四 | 2 | 大子署員熱汗*全署員で荒蕪地の開墾に着手 | 六・三〇 | 2 | 久慈激励大会*久慈郡甘藷増産激励大会を開催 |
| 六・二四 | 2 | 松根油追撃増産 依上村農業会全力を傾注 | 六・三〇 | 2 | 各地に簡易住宅 建築方針を指導す*大子ほか日割 |
| 六・二四 | 2 | 学徒隊 各地の結成式*二二日午前五時頃から保内郷地方の全国民、青年両校の学徒隊編成式を挙行 | 六・三〇 | 2 | 寸地余さず大豆の増産 保内郷方面 |
| 六・二四 | 2 | 保内郷方面田植*依上、大子等は五割〜七割の進捗 | 七・一 | 1 | 薪炭 夏季緊急増産へ 七八九三ヶ月 県に推進本部設置*生産割当を達成し燃料危機を打開するため |
| 六・二四 | 2 | 防空救護隊 大子義勇隊内に設く*隊長ほか陣容 | 七・一 | 2 | 久慈郡の松根油好調*供出割当量を突破 |
| 六・二五 | 2 | 保内郷葉煙草作況視察*専売局水戸支局長ら | 七・一 | 2 | アルミの弁当箱 特攻機へ献納 全県生徒へ供出指令*国民学校、青年学校、中等学校の全生徒から回収 |
| 六・二五 | 2 | 大農食糧増産隊元気で奮闘*北海道に派遣された大子農林学校の学徒挺身隊から第一報 | 七・二 | 1 | 久慈聯合義勇隊陣容整ふ 七日結成式*役員氏名 |
| 六・二五 | 2 | 潜在鏡*保内郷地方の松根油増産事情と課題 | 七・二 | 2 | 山の戦士に感謝状*大子営林署、優良生産者を表彰 |
| 六・二六 | 2 | 目標完遂の見込み確実 奥久慈平面繭 | 七・二 | 2 | 甘藷の良苗五万本 久慈郡獲得に成功 |
| 六・二七 | 1 | 再疎開児童を激励*二八日、大子町婦人会が送別会 | 七・三 | 1 | 大麦六割小麦六割八分 本社調査収穫見込*郡別の作付面積及び収穫見込み |
| 六・二七 | 1 | 町村短信 久慈郡*久慈郡馬匹組合の産駒検査日割、大子町婦人会役員会が送別会等につき協議、久慈郡馬匹組合が国有種牝馬種付を終了 | 七・三 | 1 | 薪炭の夏期増産 各郡別の生産割当決る |
| 六・二七 | 1 | 袋田村民軍需材供出作業奉仕*義勇隊員を動員 | 七・三 | 2 | 必殺の邀撃戦法 青年校教練日割決る*目的は郷土に敵を迎え撃つための戦闘法を教育、大子青年校等日割 |
| 六・二七 | 2 | 新沃土に絶対主義 甘藷達成へ各地奮起 久慈郡 | 七・三 | 2 | 疎開者戦列へ 保内郷で対策*疎開者就農対策委員会 |
| 六・二七 | 2 | 山の戦士を藪で激励*地木大子出張所、開墾地に甘藷 | 七・三 | 2 | 学徒隊活躍 保内郷の生松脂*七日から採取開始 |
| 六・二八 | 1 | 町村短信 久慈郡*保内郷町村農業会が蔬菜の需給につき関係方面と協議、久慈郡馬匹組合が幼駒検査を実施 | 七・四 | 2 | 輪番で出勤 久慈下小川村*松根油増産 |
| 六・二八 | 2 | 公葬 大子町*大子町出身菊池耕一の英霊交付式 | 七・四 | 2 | 栗の実拾った山とお別れ 大子と宮川の疎開児童たち*六月二十九日、一八〇余名の児童が秋田県へ再疎開 |
| 六・二八 | 2 | 潜在鏡*久慈川の鮎の闊流しが横行 | 七・四 | 2 | 町村短信 久慈郡*下小川村で甘藷苗の植え付け完了、北海道に遠征中の大子農林学校学徒増産挺身隊に帯同して |
| 六・二九 | 2 | 来月十日頃 植付完了 久慈の見透し*甘藷植付け | | | |
| 六・二九 | 2 | 製油設備 続々完了 保内郷方面*松根油増産 | | | |

| | | | | | |
|------|---|---|------|---|---|
| 七・一五 | 2 | 産業戦士の『憩ひの家』 県で袋田温泉に開設 | 七・一五 | 2 | 松根戦 久慈で抜根督励*農業会久慈支部が緊急指令 |
| 七・一四 | 2 | 一級酒合格*東京国税局が家久長石井寛一ほかを発表 | 七・一六 | 2 | 大東亜の礎*黒澤村出身益子誠伍長ほか七名 |
| 七・一三 | 2 | 町村短信 久慈郡*林検大子部会が林業労務者にソバの種子を配布、大子国民学校が全児童を動員して草刈運動を | 七・一六 | 2 | 疎開者を戦列へ 保内郷で力瘤*食糧増産の一翼へ |
| 七・一二 | 2 | 町村短信 久慈郡*大子国民学校児童が桑皮を供出 | 七・一六 | 2 | 保内郷の甘藷植付*すでに完了 |
| 七・一一 | 2 | 保内馬鈴薯二期作*来春の種子用を確保するため | 七・一六 | 2 | 生産低下克服へ 大子地木の力闘*一般素材が低下 |
| 七・一〇 | 2 | 久慈の平面繭上簇終る*目標の三五〇貫収繭は確実 | 七・一七 | 2 | 町村短信 久慈郡*工場生産を担う従業員家族の慰安会を大子倶楽部で開催、保内郷町村農業会が自給体制整備のための懇談会を開催、保内郷地方の麦作刈り取り状況 |
| 七・一〇 | 2 | 公葬 依上村*小野信一等機関兵曹ほか六名の村葬 | 七・一七 | 2 | 〈公告〉北海道集団帰農者募集*申込場所の一つに久慈地方事務所 |
| 七・一〇 | 2 | 久慈は一週間遅れ*久慈郡内の田植えの状況 | 七・一七 | 2 | 供出を開始 大子の馬鈴薯*一五日に第一回目供出 |
| 七・〇九 | 2 | 各地の義勇隊*久慈地方事務所職域国民義勇隊を結成 | 七・一七 | 2 | 全力を松根油へ 保内郷の増産戦*乾溜窯の増設 |
| 七・〇九 | 2 | 配給回覧板 久慈、那珂両郡*家庭用酒の配給 | 七・一七 | 2 | 山の戦列を充実 保内郷の炭増産 |
| 七・〇八 | 2 | 配給回覧板 久慈郡*専業農家六合、第一兼業五合、第二種兼業二合五勺の田植酒を配給 | 七・一八 | 2 | 潜望鏡*下小川村林業報国隊の活躍と隊員の家庭 |
| 七・〇七 | 2 | 特攻隊と銀鱗の贈物 久慈川の鮎名誉の供出 | 七・一八 | 2 | 松脂採取へ力瘤 山どころ久慈*久慈郡の増産戦略 |
| 七・〇七 | 2 | 恩給で報国貯蓄 久慈郡地方課が提唱 | 七・一九 | 2 | 町村短信 久慈郡*袋田村ほかで貯蓄関係事務協議会を開催、 |
| 七・〇七 | 2 | 下小川の婦人部隊活躍*国債の消化、ヒマの大増産等 | 七・一九 | 2 | 非農家も供出 保内郷地方*増産班長の音頭で出荷 |
| 七・〇六 | 2 | 戦ふ学童 大子国民学校*食糧増産等児童達の実績 | 七・一九 | 2 | Z旗の下に 大子高女生敢闘*通年動員学徒隊 |
| 七・〇五 | 2 | 久慈出荷終る*蚕取久慈支所管内の春蚕の出荷 | 七・一九 | 2 | 馬事普及会と画展 久慈郡各地で*久慈郡馬匹組合 |
| 七・〇四 | 2 | 保内郷の葉煙草*各地とも生育は極めて順調 | 七・二〇 | 2 | 「決戦場に軍馬を送らう」 保内郷地方で愛馬進軍 |
| 七・〇四 | 2 | サナギの食用加工*大子農林学校で加工開始 | 七・二〇 | 2 | *久慈郡馬匹組合主催の馬事普及講演会及び軍馬絵画展 |
| 七・〇三 | 2 | 遅れても完遂 保内郷の植付 八割程度進む*甘藷 | 七・二一 | 2 | 十町歩の増反 保内郷の葉煙草*生育極めて順調 |
| 七・〇三 | 2 | の植え付け、苗不足のため品種の選択は不可 | 七・二二 | 2 | 町村短信 久慈郡*林検大子部会が林業労務者にソバの |
| 七・〇二 | 2 | 海軍合同葬、執行*大子町出身渡邊清 | 七・二三 | 2 | 種子を配布、大子国民学校が全児童を動員して草刈運動を |
| 七・〇二 | 2 | 水上等水兵 | | | |
| 七・〇一 | 2 | 二種兼業二合五勺の田植酒を配給 | | | |

| | | | | | | |
|------|---|--|----|---|---|---|
| 七・二五 | 2 | 展開、大子署で抜刀術錬成講習会開催 | 一・ | 六 | 2 | 供米に全力を 大子町僅か卅俵*早場米の供出 |
| 七・二五 | 2 | 那珂久慈の山奥へ 日立も集団疎開*希望者を募集 | 一・ | 六 | 2 | 佐原村の県道完成*三日に竣工祝賀式を挙行 |
| 七・二五 | 2 | 薯貯蔵も横穴式 大子、部落毎に築造*増産班単位 | 一・ | 六 | 2 | 水田二毛作 大子農で一町歩 |
| 七・二五 | 2 | 大子農校薯の二期作好成绩*馬鈴薯増産のため | 一・ | 六 | 2 | 甘藷貯蔵に新発見 大子農校千八百貫埋込む |
| 七・二五 | 2 | 保内郷の麦収穫*麦八割、小麦五割の進捗度 | 一・ | 七 | 1 | 町村たより 久慈郡*大子農林学校で農繁期中生徒の家 庭実習を一週間延長、大子専売出張所管内の葉煙草収納日 程、久慈郡馬匹組合による大子市場での当歳駒糶市及び産 駒品評会開催日程 |
| 七・二五 | 2 | 町村短信 久慈郡*保内郷地方の葉煙草は成育順調 | | | | |
| 七・二九 | 2 | 町村短信 久慈郡*馬事普及講演会及び軍馬絵画展を三 ○日大子町、三一日黒澤村で開催 | | | | |
| 七・三〇 | 1 | 植遅れに稲熱病 保内郷の水稲*水稲の現況 | 一・ | 七 | 2 | 悩みは肥料 大子の麦蒔き*反当僅か九百匁の配給 |
| 七・三〇 | 1 | 保内郷地方に平面繭を普及*県が助成金交付し奨励 | 一・ | 七 | 2 | 量目は減つたが品質良好 大子管内葉煙草 |
| 一一・一 | 2 | アンテナ 化けぬ翼壮*久慈郡翼賛壮年団につき投書 | 一・ | 七 | 2 | 各地片片 大子町で民主主義を語る座談会*四日開 催、アメリカの民主主義事情を学び町政革新を議論 |
| 一一・二 | 1 | 町村たより 久慈郡*大子町の三美亭で民主主義を語る 座談会を開催、日本医療団厚生病院袋田分院が袋田温泉敷 地内に開院し一日から診療を開始、大子国民学校が秋季運 動会を開催、地方事務所が軍人□□援護事務連絡協議会を 袋田温泉で開催 | 一・ | 八 | 1 | 県産米第一回収穫予想 百四十九万六百石 前年実 収高より二割減*久慈郡ほか市郡別収穫予想 |
| 一一・二 | 1 | 保内郷地方 小麦は六割*麦の供出状況 | 一・ | 九 | 2 | 本格的生産は来月から 一時がた落ちの奥久慈地方 *保内郷地方における本年度木炭生産状況 |
| 一一・四 | 2 | 熱意欠く農家 一割に達せぬ供出 各地で割当減免 運動*久慈郡町村長会が臨時常会で米供出につき協議 | 一・ | 九 | 2 | 雑穀代替でやりくり供出 保内郷地方の麦 配給のお知らせ 大子*専売出張所のたばこ配給量 |
| 一一・四 | 2 | 郷土帳*小室順太郎下小川村長が口火を切り、久慈郡内で 村長の辞職が相次ぐ | 一・ | 一 | 2 | 町村たより 久慈郡*大子国民学校が全児童による音楽 舞踊会を開催、大子農林学校が家庭実習を延長 |
| 一一・五 | 2 | 代替供出で責任果す 不成績な大子*大小麦の供出 | 一・ | 一 | 2 | 保内郷のトップ*生瀬村が二〇俵供出 |
| 一一・五 | 2 | 希望の窓開く 県には「青年館支部」 新生する青 少年団*上小川村青年団を皮切りに県内で結成準備 | 一・ | 一 | 2 | 奥久慈の紅葉も濃やか 湯客に賑ふ袋田の温泉 |
| | | | 一・ | 二 | 2 | 学校より買出しのお供 大子国民校の非農家児童 列車改正時間表 十一月二十日から*水郡線 |

| | | | | | |
|-------|---|---|-------|---|---|
| 一一・一三 | 1 | 供米の早期完遂へ 妥当な郡別割当決る*割当量 | 一一・一八 | 2 | につき管理部及び大子駅ほか九駅の駅長が協議 |
| 一一・一三 | 1 | 町村たより 久慈郡*産駒品評会開催、大子家畜市場で産駒品評会及び当歳駒の糶市を開催 | 一一・一九 | 1 | 郷土帳*米進駐軍の隊員が大子農林学校で英語の指導 |
| 一一・一三 | 2 | 満洲へ送出九万五千 日輪兵舎も解体して戦災地へ興亡八年訓練所の足跡 生れ更る内原 新農村の模型建設*訓練所の足跡とこれから | 一一・一九 | 2 | 町村たより 久慈郡*大子国民学校が音楽会を開催、大子高等女学校が学芸会を開催 |
| 一一・一三 | 2 | 来月から開所 高等農事講習所へ*青少年義勇軍訓練所の敷地及び施設は全国農業会が接収、運営方針等 | 一一・一九 | 2 | こんにやく粉大幅値上に 産地保内郷俄然活況 一駄九百廿円が一躍三千九百円に*等級別価格 |
| 一一・一四 | 2 | 馬 自由セリ市の復活へ 産地に高まる要望*久慈郡馬匹組合、自由なお糶風景が消えた統制下の糶市 | 一一・二〇 | 2 | 進まぬ大子町 麦類今後期待難*食糧供出の実績 |
| 一一・一四 | 2 | 十五頭が入賞 生瀬の品評会*入賞者氏名 | 一一・二〇 | 2 | 佐原村での公葬*益子正曹長ほか一〇名の合同村葬 |
| 一一・一四 | 2 | 易々たる 貯蓄目標 大子町農業会*貯蓄実績 | 一一・二〇 | 2 | 馬を縛る「丸公」 糶市を前に撤廃要求*黒澤村の馬主が久慈郡馬匹組合に要求 |
| 一一・一四 | 2 | 大子管内葉煙草 第一回収納成績 | 一一・二二 | 1 | 入賞馬を決定 久慈郡の品評会*入賞者氏名 |
| 一一・一七 | 1 | 町村たより 久慈郡*保内郷各町村農業会の移植麦実畑伝習会を袋田村内で実施、住宅営団東京支所茨城製瓦所が袋田村に製瓦工場を建設、一八日落成式を挙行、久慈郡馬匹組合が産駒品評会を大子家畜市場で開催、大宮勤労署が大子国民学校で就職相談を実施 | 一一・二二 | 1 | 業者が甘い汁 生産者素通りの例外価格 保内郷に「菟蒔騒動」*利益を生産者に還元すべきとの声 |
| 一一・一七 | 2 | 視学を選挙制に 大子教育部会で要望 | 一一・二三 | 2 | 秋の馬市日割*保内郷の町村別日割 |
| 一一・一七 | 2 | 各地片片 大子葉煙草収納*大子区域の実績 | 一一・二三 | 2 | 終日大賑ひ 月居観音縁日*袋田村 |
| 一一・一七 | 2 | 遺族の農作業に汗の奉仕 昔に変わらぬ同胞愛の発露 *袋田村の傷痍軍人会が勤労奉仕 | 一一・二三 | 2 | 馬市に興味 日米親善の小景*大子町、米進駐軍視察 |
| 一一・一八 | 2 | 一躍百九十万県民へ 女百に男八十七 一日現在本県人口*久慈郡ほか市郡別人口 | 一一・二三 | 2 | 月産十万枚を 袋田村に製瓦工場完成 |
| 一一・一八 | 2 | 交通明朗化運動を実施*東鉄水戸管理部主催、実行指導 | 一一・二四 | 2 | 各地片片 大子の葉煙草収納成績 |
| | | | 一一・二五 | 2 | 今年も望めぬ冬の暖 丸公嫌つて休業状態 隘路山積の生産地*久慈郡の木炭生産事情 |
| | | | 一一・二五 | 2 | 馬市 生産者側も納得 口糶で盛んな買気*大子町 |
| | | | 一一・二六 | 2 | 少しは家庭へ 特産地のコンニャク事情*久慈郡 |
| | | | 一一・二六 | 2 | 依然寒い今年の冬 保内郷薪の生産激減 |
| | | | 一一・二七 | 1 | 最高三千五百円 爆発的人气呼んで馬市終る |
| | | | 一一・二七 | 1 | 町村たより 久慈郡*菊池秀吉兵長ほか二名の合同村葬 |

| | | | | | |
|-------|---|---|-------|---|--|
| 一一・二八 | 2 | 馬の利用映画*宮川村ほか映画会開催日割 | 一一・三 | 2 | 在庫日量を欠く*運休一步手前の状況 |
| 一一・二八 | 2 | 貯蓄指導員に活 県下各地に講習会開く*郡別日割 | 一一・三 | 2 | 邦人極度の生活難 車夫や便所掃除 新京など満洲の实情*日ソ開戦の直前・直後、終戦後の状況 |
| 一一・二九 | 2 | 大巾引上げ決定 炭と薪に新価格 生産者加配は実績で*薪炭増産、出荷促進につき農林省山林局の通牒 | 一一・四 | 2 | 早場米漸く完了 供出促進のため小作米を軽減 |
| 一一・二九 | 2 | 糶市復活を機に 馬増産熱へ拍車 保内郷で種牝馬斡旋*小室順太郎副組合長らが優良種牝馬購入計画 | 一一・五 | 1 | 町村たより 久慈郡*大子高等女学校で音楽舞踊会を開催、専売局大子出張所管内の第二回葉煙草収納 |
| 一一・二九 | 2 | 地主の協力求む 大子 供出完遂へ工夫*米供出 | 一一・五 | 2 | 三割内外を軽減 大子町の小作米地主も容認 |
| 一一・二 | 1 | 町村たより 久慈郡*大子町が野口米次郎を招いて「新生日本建設講演会」を開催、大子国民学校が音楽会を開催、大子町浅川国民学校が青年団と合同で農産物品評会、即売会を開催、火防習慣につき大子署が防火を徹底、大子教育委員会が大子国民学校で校長会を開催 | 一一・六 | 2 | 無医村を巡回 厚生袋田分院で診療を開始*生瀬村配給依存を抛つ 上小川青年団で消費組合 |
| 一一・二 | 2 | 供出実行委員 千五百名を委嘱 農民に同胞を愛懇ふ*久慈郡が大子町ほかで食糧供出促進協議会開催 | 一一・六 | 2 | 各地の公葬*袋田村の菊池久宗中尉ほか一名の村葬 |
| 一一・二 | 2 | 復興材も一手に 保内郷の木材業者新発足 | 一一・七 | 2 | 馬事映画と講演*宮川村等での開催日割 |
| 一一・二 | 2 | 各地片片 上小川村大澤青年団を結成*役員氏名 | 一一・七 | 2 | 遊んでゐる貨車群 水戸管理部管内だけで二百輛運べない有る木炭*大子駅、下野宮駅からの出荷量 |
| 一一・二 | 2 | 各地片片 北海道から種薯*県農業会大子支所に入荷 | 一一・八 | 2 | 各地片片 県北民声会で 町当局へ要望*大子町農村聯盟結成 久慈郡農業会*大子農林学校で大会 |
| 一一・二 | 2 | 各地片片 生瀬村馬耕講習会*宮川村、黒澤村でも | 一一・八 | 2 | ダイヤ縮減か 常磐、水郡、水戸各線*石炭飢饉 |
| 一一・二 | 2 | 鉄道委員会 水戸管理部の委員選挙*大子駅ほかで | 一一・九 | 2 | 詩人野口氏から聴く会*大子町、野口米次郎講演会 |
| 一一・三 | 2 | 石炭不足で列車遅延 水郡線必死の補給 大子駅の | 一一・九 | 2 | 見返り物資に和紙 進駐軍も「素晴しい」と感嘆名 |
| | | | 一一・一〇 | 2 | 声挙る県北特産*輸入に対する見返りとして増産へ |
| | | | 一一・一〇 | 2 | 保内郷の木炭 年内六割が精一杯*木炭生産の实情 |

| | | | | | | | |
|-------|---|--|-------|---|--|--|--|
| 一一・一〇 | 2 | 準備委員選任 久慈青年聯盟*大子ほかで世話人会 | | | | | |
| 一一・一一 | 2 | 飢など知らぬ長閑さ 好条件の笛吹けど踊らぬ農民 供出僅かに二分三厘*郡別の割当量と供出量 | 一一・一七 | 2 | 米供出募るサボ気分 国民飢餓にも無神経 農家は 次衛門らが大子国民学校に七千円の寄付 | | |
| 一一・一一 | 2 | 十五日頃からダイヤ縮減 常磐線五本、水郡水戸線 は一往復*東京鉄道局での縮減打合会の結果 | 一一・一八 | 1 | 町村だより*大子町後任収入役問題は未解決のまま | | |
| 一一・一二 | 1 | 町村だより 久慈郡*大子町三美亭で日本民口演説会開 催、旧八日会(大子町の各官衙長と一般町民有志で組織)を 発芽会に改称し野口米次郎、落合寛茂を招いて講演会 | 一一・一九 | 1 | 婦人は五十六万人 衆議院新有権者調べ*市郡別の 新有権者数及び旧法有権者数 | | |
| 一一・一二 | 2 | 復興材現地生産二万石 一万石は山に滞貨*大子 | 一一・一九 | 2 | 正味の供米量は千五百石 大子町の割当 | | |
| 一一・一二 | 2 | 好評裡に終了 馬産映画と講演*宮川村等巡回開催 | 一一・二〇 | 2 | 駅長さん異動*常陸大子駅長は岡野平太郎から真家正義 | | |
| 一一・一二 | 2 | アンテナ 電燈会社の威嚇*電燈料金前納につき投書 | 一一・二〇 | 2 | 町長を排撃 大子町民県当局へ再陳情*岩間梅吉ら | | |
| 一一・一二 | 2 | 各地の公葬*下小川村出身益子口雄一等飛行兵曹ほか八名 の合同村葬 | 一一・二三 | 2 | 鉄道委員当選 三十六名決定*大子機関区等当選者 | | |
| 一一・一四 | 2 | 還る開拓民を収容 鯉淵村の満洲関係両訓練所 | 一一・二五 | 2 | 教壇人へ温き贈物 大子有志陸統と寄附*教員支援 | | |
| 一一・一四 | 2 | 更生の新事業へ首途*旧事業の解散と新事業の披露 | 一一・二五 | 2 | 無医村で開業 水戸の志村病院*生瀬村民にも恩恵 | | |
| 一一・一四 | 2 | 列車時刻臨時改正表*水郡線上りと下り | 一一・二六 | 1 | 知事部長ら出勤 農村側と供米懇談*郡別開催日割 | | |
| 一一・一四 | 2 | 経費は七百万円余 風水害の復旧計画*一〇月上旬の 風水害、大子地方ほか工事事業個所 | 一一・二七 | 1 | 町村だより 久慈郡*郡下三四町村の有権者数が確定 | | |
| 一一・一四 | 2 | 大子高女校の工事を要望*民声会同志が工事促進を菊池 武保大子町長に陳情 | 一一・二七 | 2 | 物価高から救ふ 薄給吏員と教員に特別支給 久慈 町村長会申合せ*年末賞与、家族手当等を増額 | | |
| 一一・一四 | 2 | 駅弁が復活 六駅で販売*大子駅ほか、一三日から | 一一・二九 | 2 | 作業遅れで抄らぬ供出 保内郷地方*供米の現状 | | |
| 一一・一五 | 1 | 餓死と凍死一步前 憂慮される満洲北鮮の同胞*満 洲、北鮮地方在留邦人の現況、飢えと寒さに呻吟 | 一一・三〇 | 2 | 生瀬取扱所区域 葉煙草収納終る*本年度実績 | | |
| 一一・一五 | 2 | 炭の生産上向く 搬出量も漸次に増加*大子営林署 | 一一・三一 | 2 | 各地の公葬*宮川村出身高光由曹長ほか五名の村葬 | | |
| 一一・一六 | 2 | 郷土帳*宮川村近津神社七日祭を挙行、同祭り露天商の干 | 一一・三一 | 2 | 大子署歳末警戒*全署員を動員して徹宵防犯に挺身 | | |
| | | | 一一・三一 | 2 | 物資配給の公平化を促進 大子町供出に活 | | |
| | | | 一一・三一 | 2 | 享楽街を復活 大子町で協議*大子二業組合役員会 | | |

大子町では、大子町史編さん事業の一環として九冊の『大子町史料 別冊』を刊行している。その中でも、大子町関連の「いはらき」新聞の記事表題を網羅したものが、『大子町史料 別冊(三) 大子町関係「いはらき」新聞記事表題索引目録(一)』(昭和五七年三月刊行)と『大子町史料 別冊(五) 大子町関係「いはらき」新聞記事表題索引目録(二)』(昭和五九年三月刊行)である。先に刊行された(一)が明治二四年(一八九一)から大正一二年(一九二三)を対象とし、(二)が大正一三年から昭和一二年(一九三七)の記事表題を収録している。これらの史料集は大子町史編さん事業の際も基礎資料として活用され、その成果は『大子町史』の資料編下巻(昭和六一年三月刊行)・通史編下巻(平成五年三月刊行)に結実している。しかし、町史編さん事業の終了とともに、史料集編さん事業も一区切りを迎え、『大子町関係「いはらき」新聞記事表題索引目録』の続編は刊行されないままであった。

町史編さん事業終了後も、編さんに伴う収集資料の整理やミニコミ誌『ほない歴史通信』の刊行等の活動を続けていた、齋藤典生氏・野内正美氏・石井喜志夫氏・小澤囀彦氏四名と教育委員会事務局からなる「遊史の会」(後の大子町歴史資料調査研究会)は、史料集編さんを継続し、メンバーの入れ替わりもある中で、『大子地域の旧町村長事績集』(令和二年三月刊行)を刊行した。その次の史料集として刊行準備を進めたのが本書である。大子町歴史資料調査研究員の齋藤典生氏(令和七年三月)・井上和司氏(令和四年三月)・大金祐介氏(令和六年四月)・小松崎研氏(令和七年四月)・藤井が中心となり、昭和一三年から同二〇年までの計八年間分の記事表題を収めた本書が完成した。

本表題索引目録で扱う昭和一三年から二〇年という時代は、日中戦争が本格化し、日本が米英開戦へと突き進む戦争の時代であった。国民の多くが戦地に赴き、銃後の暮らしも戦争一色に染まっていく中、大子地域も戦争とは無縁ではいられなかった。木材や石炭の増産に励む山の戦士、軍人らによる世相講演会や節約講習が開催される日々、連日のように報じられる大子地域出身の戦死者。このような、戦争時代の大子地域の世相を本目録から感じとることができるであろう。本史料集が、戦争時代の大子の姿を知る手がかりとして幅広く活用されるのであれば、望外の喜びである。

最後になるが、本目録の編さんにあたって、多くの方の協力を得た。「いはらき」新聞の閲覧にあたっては、茨城県立歴史館閲覧室を始めとする各機関のご高配を賜った。また、本史料集の刊行にあたっては、歴代の担当者の皆様を始めとする大子町教育委員会事務局の多大なるお力添えを賜った。記して、深く謝意を表したい。

(大子町歴史資料調査研究員 藤井達也)

大子町関係「いはらき」新聞記事表題索引目録（三）

令和8年3月31日 発行

編集 大子町歴史資料調査研究会

発行 大子町教育委員会
